

2021 年度授業評価アンケート実施報告

【はじめに】

2021 年度のアンケートは、Web 回答方式に変更して 2 年目の実施となりました。

新型コロナウイルス感染症の影響が続いた今年度も皆様のご協力のもと、滞りなく実施することができました。

一方で、アンケートの回収率は低く、学部・看護栄養学研究科で前期 62.0%、後期 35.3%、助産研究科で前期 35.2%、後期 9.1%となりました。

それぞれの教育内容・方法のさらなる改善のために、アンケートの回収率を上げることについては課題と考えています。

最後に、授業評価アンケート実施にあたりご協力いただきました多くの学生、教職員の皆さまに心よりお礼申し上げます。

【アンケート実施の目的】

学生による授業評価アンケートは、学生の視点から授業改善の手がかりを探り、個々の授業改善につなげることで教育の質を向上させることを目的とする。

【アンケートの概要】

1. 実施方法

原則、全科目を対象とし、授業最終日にアンケート方式により実施した。ただし、匿名性担保のため、履修人数が 10 名以下の科目は対象外とした。

2. アンケートの回答方法

T-navi にログインし、Web 上で回答する方法とした。

3. アンケート設問項目

1) 講義、演習用

(1) 学部、大学院看護栄養学研究科：選択式 12 問及び自由記載（「良かった点」「改善してほしい点」「その他、授業に関する意見・要望」）

(2) 助産研究科：選択式 15 問及び自由記載（「良かった点」「改善してほしい点」）

2) 臨地実習用

(1) 学部、大学院看護栄養学研究科：選択式 9 問及び自由記載（「良かった点」「改善してほしい点」「その他、授業に関する意見・要望」）

(2) 助産研究科：実習科目ごとに助産研究科で検討し、毎年度 4 月の FDS 委員会で承認する。

4. アンケート結果の集計

アンケート集計表の作成は、日本通信紙株式会社に委託し、前期と後期・通年科目と分

けて修正した。

1) 設問項目別回答分布表 :

人数、選択肢ごとの平均、前期又は後期開講科目全体の平均

2) 回答分布 : 100%積み上げ縦棒グラフ

3) 評価レーダーチャート :

選択肢ごとの平均、前期又は後期開講科目全体の平均

その他、アンケート結果の解釈・判断のため、「回収率」を表示する。

4) アンケートに対する科目責任者のコメントについて

科目責任者のコメント欄は、「自由記載に対するコメント」及び「結果全体に対するコメント」欄に分け、「結果全体に対するコメント」欄は、全科目責任者が記載することとした。

「自由記載に対するコメント」は、回答が必要と科目責任者が判断した内容について抽出し、その回答とあわせて記載した。なお、自由記載は学生には公開されないため、コメントを記載する際は、どんな意見であったかも必ず記載する。

記載にあたっては、Excel 版の集計表を事務局から科目責任者にメールで配信し、それぞれの欄に入力して返信する方法をとった。

5. アンケート集計速報の閲覧について

Web 方式となったことに伴い、回答期間終了後すぐに、学生は自身の履修科目の集計結果（グラフ）を、教員は自身の担当科目の集計結果及び自由記載が閲覧可能となった。

6. アンケート結果の公表

1) 科目ごとの PDF ファイルを、教職員には学内 LAN 掲示板、学生には GoogleDrive に掲載して公開する。

2) 科目責任者が非常勤講師の場合は、FSDS 委員会事務局担当からメールで配付する。

【アンケート質問項目】

学部、大学院看護栄養学研究科 講義・演習用（選択肢 12 問、自由記載 3 問）

	質問項目	評価の選択肢
①	授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	①理解できた ②ある程度理解できた ③あまり理解できなかった ④理解できなかった
②	授業の評価方法は適切だった	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
③	授業は、授業概要の計画通りに進められた	①計画通りだった ②ある程度計画通りだった ③多少計画とは違った ④計画とは違った
④	教材、参考文献の提示は適切だった	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
⑤	授業の方法（グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用）は適切だった	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
⑥	教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
⑦	授業で要求される作業量（レポート、課題など）は適切であった	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
⑧	授業の内容を理解できた	①理解できた ②ある程度理解できた ③あまり理解できなかった ④理解できなかった
⑨	授業によって、自分の考えを深めることができた	①深めることができた ②ある程度深めることができた ③あまり深めることができなかった ④深めることができなかった
⑩	授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	①広げたいと感じた ②ある程度広げたいと感じた ③あまり広げたいと感じなかった ④広げたいと感じなかった

⑪	1回の授業に対してどの程度予習・復習（課題を含む）を行いましたか	①3時間以上 ②2時間以上3時間未満 ③1時間以上2時間未満 ④30分以上1時間未満 ⑤30分未満
⑫	授業全般を通し、この授業に満足した	①満足した ②ある程度満足した ③あまり満足しなかった ④満足しなかった
⑬	この授業について、良かった点を記載してください。	
⑭	この授業について、改善してほしい点を記載してください。	
⑮	その他、この授業に関する意見・要望があれば記載してください。	

学部、大学院看護栄養学研究科 臨地実習用（選択肢9問、自由記載3問）

	質問項目	評価の選択肢
①	オリエンテーションの内容は適切でしたか	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
②	この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	①明確だった ②ある程度明確だった ③あまり明確ではなかった ④明確ではなかった
③	教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	①関わった ②ある程度関わった ③あまり関わらなかった ④関わらなかった
④	教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	①連携していた ②ある程度連携していた ③あまり連携していなかった ④連携していなかった
⑤	実習課題や記録物の量は適切でしたか	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
⑥	教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	①整っていた ②ある程度整っていた ③あまり整っていなかった ④整っていなかった
⑦	実習に使用する教材、参考文献の提示は適切だった	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
⑧	あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	①十分にできた ②ある程度できた ③あまりできなかった ④できなかった
⑨	あなたは、実習の目標を達成できましたか	①達成できた ②ある程度達成できた ③あまり達成できなかった ④達成できなかった
⑩	この授業について、良かった点を記載してください。	
⑪	この授業について、改善してほしい点を記載してください。	
⑫	その他、この授業に関する意見・要望があれば記載してください。	

とてもそう思う（４）、ある程度そう思う（３）、あまりそう思わない（２）、そう思わない（１）

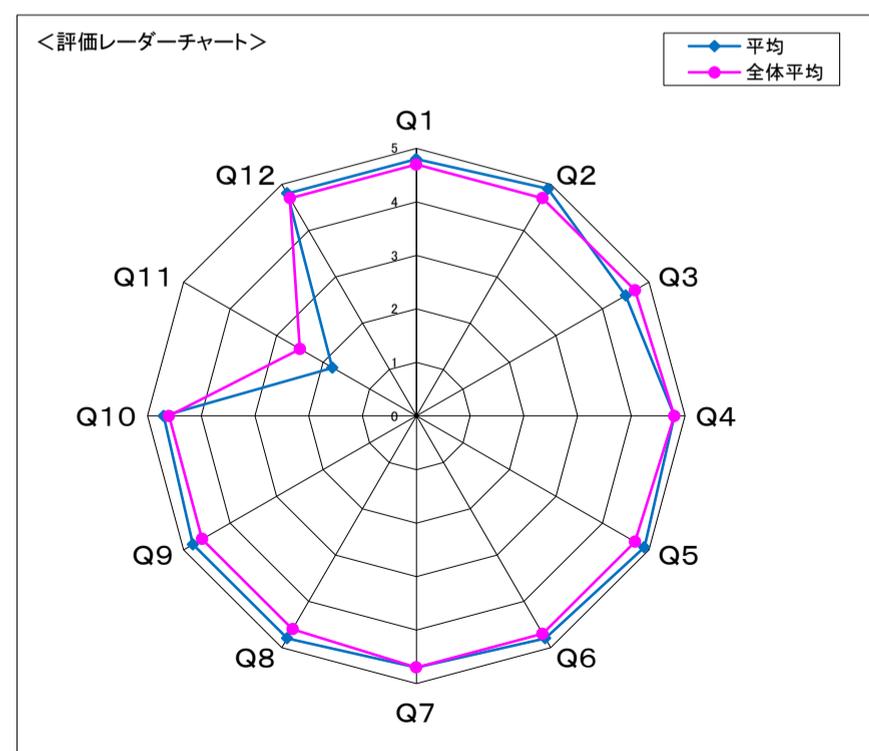
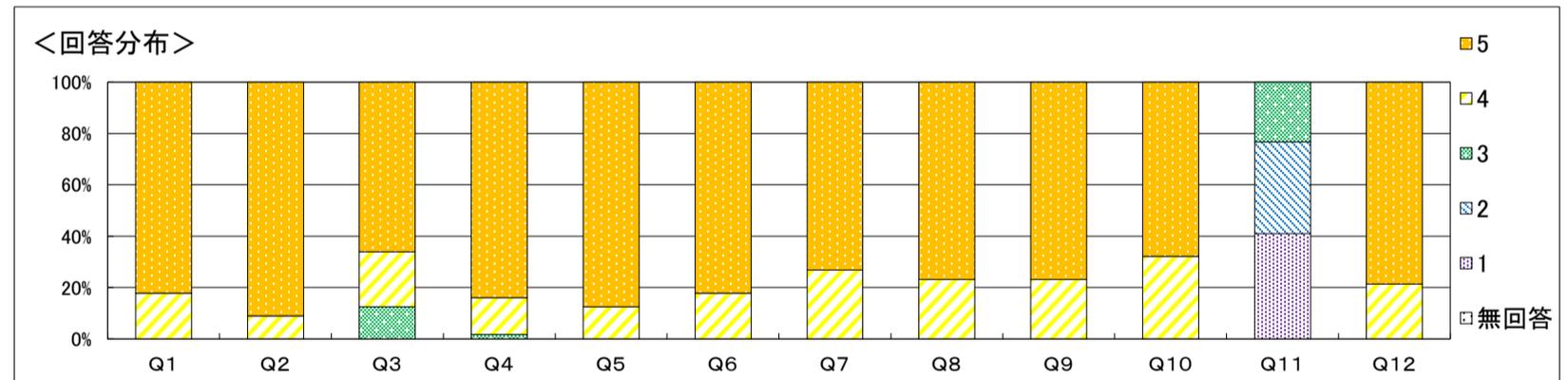
①	シラバスには、授業の概要・目標等が明確に記載されていた。
②	授業の構成は体系的に行われていた。
③	授業の時間数は適切だった。
④	授業の進行は適切だった。
⑤	授業方法、形態（対話・討論型授業、ワークグループなど）は適切だった。
⑥	視聴覚教材（黒板、パワーポイント、ビデオ、プリントなど）は理解の促進に効果的だった。
⑦	授業内容はわかりやすく説明されていた。
⑧	授業で要求される作業量（レポート、宿題など）は適切だった。
⑨	教員は効果的に院生の参加（発言、自己学習、作業など）を促した。
⑩	教員は院生の質問・発言等に適切に対応した。
⑪	自分は授業に質問・発言など積極的な態度で参加した。
⑫	自分は指定図書を活用し、授業に参加した。
⑬	自分は授業の事前・事後学習（課題を含む）を行った。
⑭	自分は授業により、新しい知識、考え方、技能を習得できた。
⑮	自分は授業の履修目標は達成できた。
⑯	この授業について、良かった点を記載してください。
⑰	この授業について、改善してほしい点を記載してください。

科目名	(100001) 20A00510人間形成とキャリアデザイン I (看護)		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	1	回収数	56人
必修・選択の別	必修	回収率	54.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	46	10	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	51	5	0	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	37	12	7	0	-	0	4.5	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	47	8	1	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	49	7	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	46	10	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	41	15	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	43	13	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	43	13	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	38	18	0	0	-	0	4.7	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	13	20	23	0	1.8	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	44	12	0	0	-	0	4.8	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・今年度はzoomで行うことが多かったのですが、GWだけでもと予定を変更して実施しました。その結果、学生からは他学生との交流ができた、様々な意見を聞いた、ビデオから看護職への意識づけができたなどの意見から、自分のキャリアを育む一歩ができたのではないかと思います。
- ・先輩とzoomを通して、学習やサークル活動など交流を企画したことは学生にとっては有効な内容であることがわかり、来年度も企画したいと思います。

結果全体に対するコメント

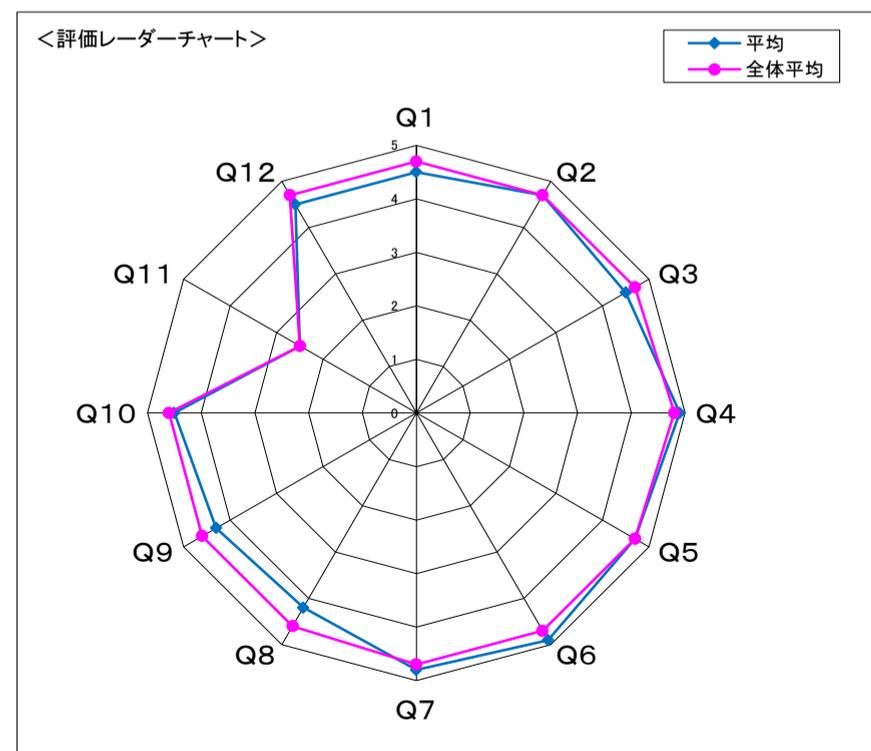
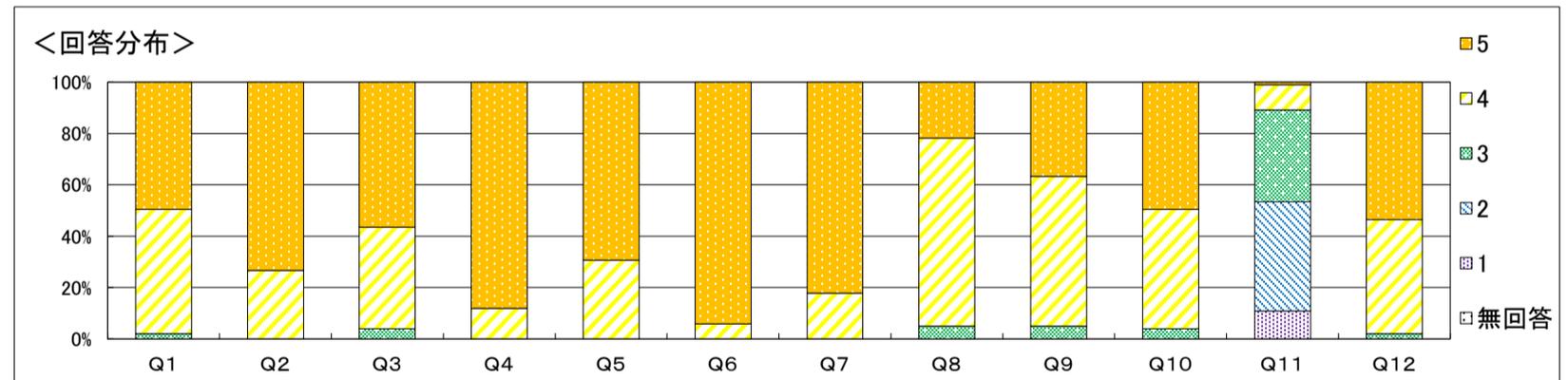
- ・全体の評価から、学習目標は概ね到達できたのではないかと思います。自己学習については低い傾向であるが、自己学習をする科目ではなく、授業内で完結する内容であることから特に問題はないと思われる。

科目名	(100002) 20A04010形態機能学 I (看護)		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	1	回収数	101人
必修・選択の別	必修	回収率	99.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	50	49	2	0	-	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	74	27	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	57	40	4	0	-	0	4.5	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	89	12	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	70	31	0	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	95	6	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	83	18	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	22	74	5	0	-	0	4.2	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	37	59	5	0	-	0	4.3	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	50	47	4	0	-	0	4.5	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	10	36	43	11	0	2.5	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	54	45	2	0	-	0	4.5	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

①「授業時間が長引くことが多かった」
課題の解答解説や前回の授業の質問への回答を授業内で行ったことで時間が押した面があったと思います。Classroomへのアップなど、異なる方法で実施するようにしたいと思います。

②「授業内のクイズが良かった・もっと増やしてほしい」
前期の学習内容を振り返る意味で、後期は時間が許す範囲で行う予定です。

結果全体に対するコメント

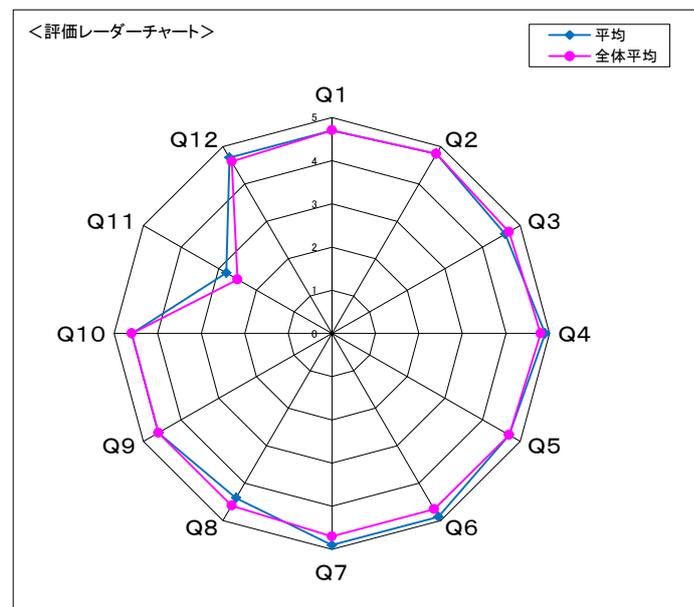
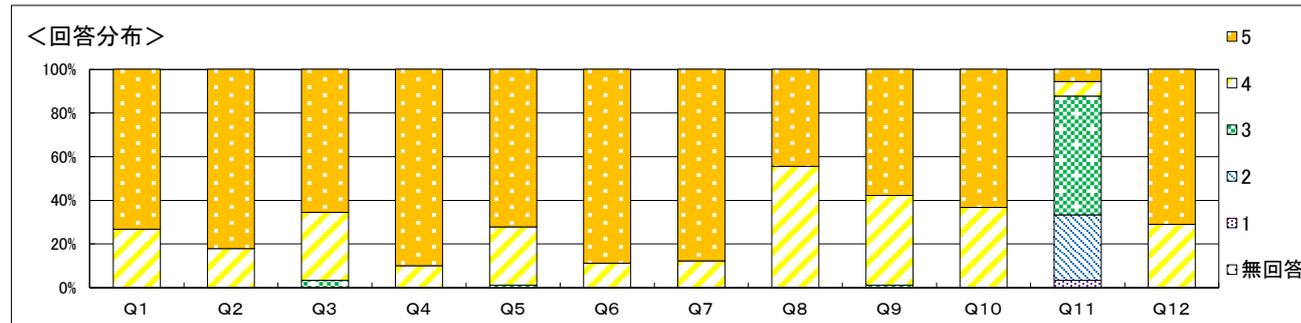
当科目に限らず、全体的な学習時間が非常に短いように思います。患者様の命と健康を守る最後の砦になるのは、皆さんです。また現場に出る瞬間は、刻一刻と迫っています。その時までには1ミリでも成長して、患者様の人生を1ミリでも満たすことができる看護師を目指して、自己研鑽に励んでください。期待しています。

科目名	(100134) A04110形態機能学Ⅱ(看護)		
学科	看護学科	履修者数	104人
学年	1	回収数	90人
必修・選択の別	必修	回収率	86.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	66	24	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	74	16	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	59	28	3	0	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	81	9	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	65	24	1	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	80	10	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	79	11	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	40	50	0	0	-	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	52	37	1	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	57	33	0	0	-	0	4.6	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	5	6	49	27	3	0	2.8	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	64	26	0	0	-	0	4.7	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 概ねご満足頂けたようでよかったです。
 ①「板書の時間が少し短い」「Zoomが途中で強制退出させられるケースがあった」というコメントが散見されました。次年度はこの科目はオンデマンドになりますので、その辺りは解決されるかと思えます。
 ②zoomの強制退出は、毎授業で決まった方々が途中で出入りしていたのを把握しております。Wifi環境によっては時間帯によって繋がりにくいことがあるかもしれません。情報処理室にご相談頂くと良いかもしれません。
 ③試験前に週2コマが続いたのは、不利に働いたと思いました。その辺りは時間割で改善しようと思えます。
 ④復習動画はずっと見れるようにしておく、ずっと見なかったり、混乱する方が出てしまうことを、過去に経験しています。ある程度区切って配信するようにします。

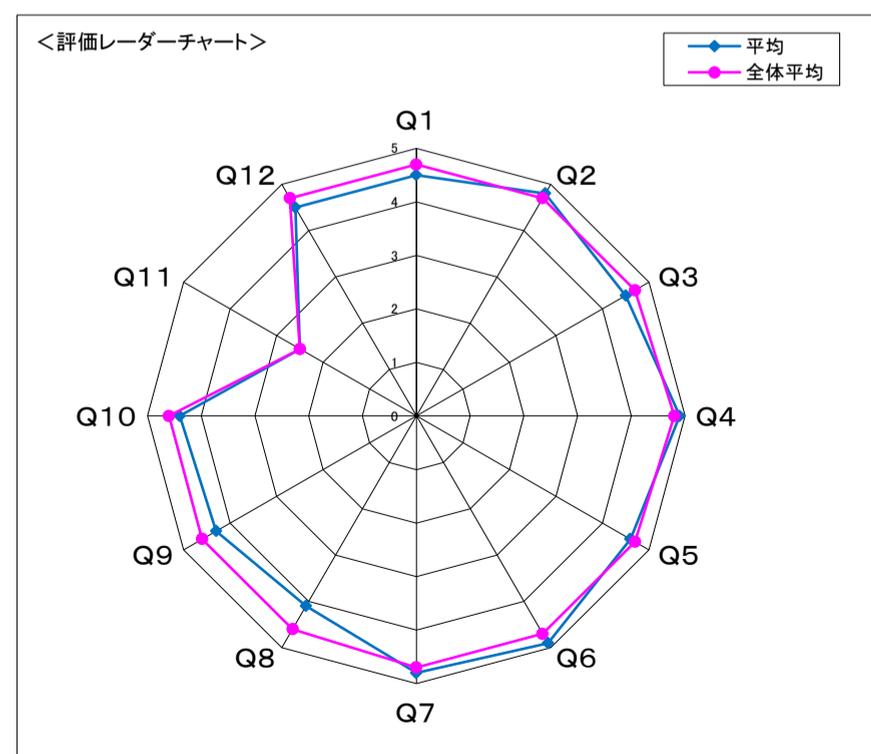
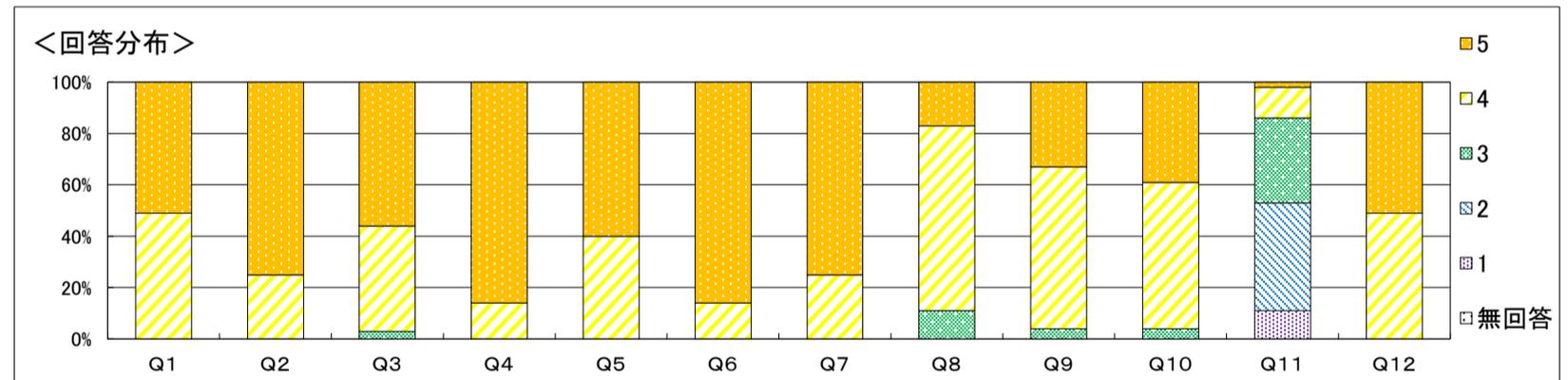
結果全体に対するコメント
 面談や質問の状況から、「1ヶ月前」に試験準備を始めた方が多かったようです(前期は1~2週間前でした)。またノートまとめや、重要箇所を大きめの付箋に書いて資料に貼るなど、何かしらのプラスαをしている方が、前期より多かったです。これらの要因が、皆さんの成績を飛躍的に上げたものと分析します。ご参考ください。今後も頑張ってください。健闘を祈念いたします。

科目名	(100003) 20A04210栄養代謝学		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	1	回収数	100人
必修・選択の別	必修	回収率	98.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	51	49	0	0	-	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	75	25	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	56	41	3	0	-	0	4.5	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	86	14	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	60	40	0	0	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	86	14	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	75	25	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	17	72	11	0	-	0	4.1	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	33	63	4	0	-	0	4.3	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	39	57	4	0	-	0	4.4	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	12	33	42	11	0	2.5	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	51	49	0	0	-	0	4.5	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 「授業時間が長引くことが多かった」「授業の進行が速かった」
 課題の解答解説や前回の授業の質問への回答を授業内で行ったことで時間が押した面があったと思います。Classroomへのアップなど、異なる方法で実施するようにしたいと思います。

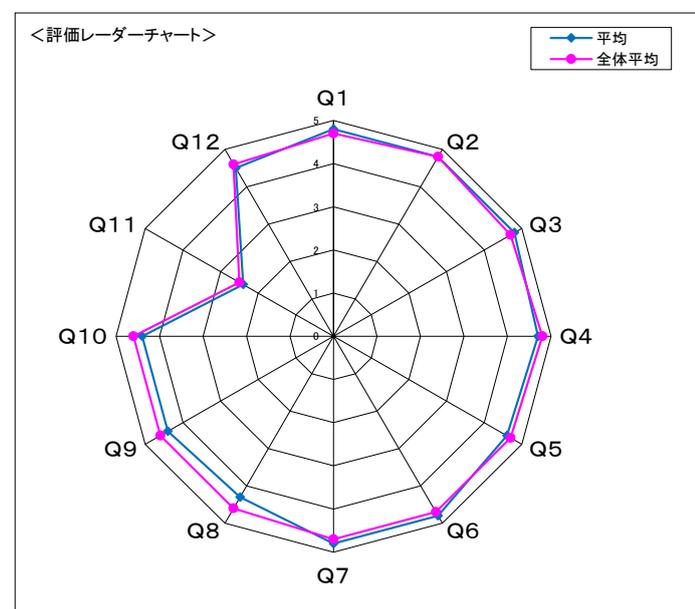
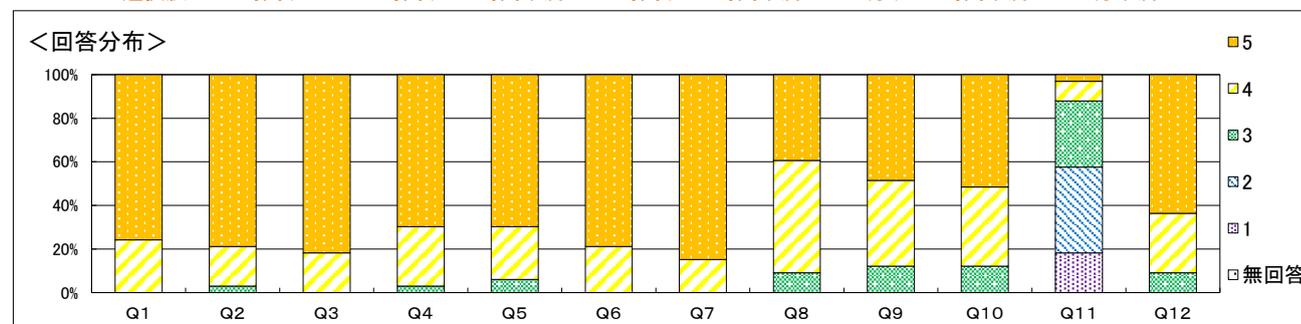
結果全体に対するコメント
 当科目に限らず、全体的な学習時間が非常に短いように思います。患者様の命と健康を守る最後の砦になるのは、皆さんです。また現場に出る瞬間は、刻一刻と迫っています。その時までには1ミリでも成長して、患者様の人生を1ミリでも満たすことができる看護師を目指して、自己研鑽に励んでください。期待しています。

科目名	(100135) A04310微生物学(看護)		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	1	回収数	33人
必修・選択の別	必修	回収率	32.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	25	8	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	26	6	1	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	27	6	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	23	9	1	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	23	8	2	0	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	26	7	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	28	5	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	13	17	3	0	-	0	4.3	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	16	13	4	0	-	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	17	12	4	0	-	0	4.4	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	3	10	13	6	0	2.4	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	21	9	3	0	-	0	4.5	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント

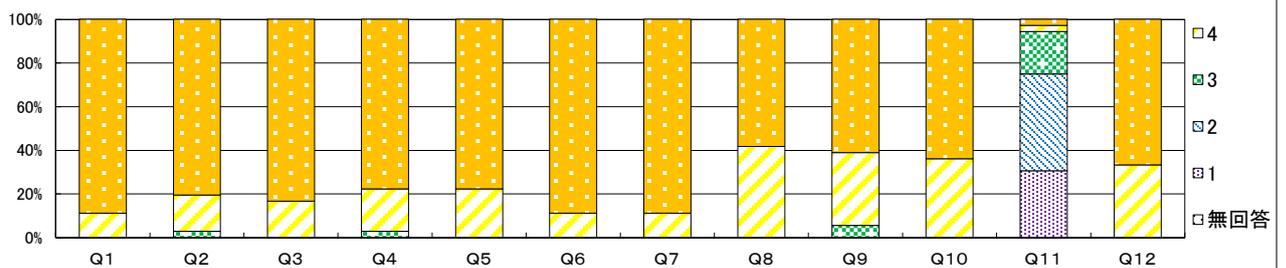
科目名	(100136) A04410病理学		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	1	回収数	36人
必修・選択の別	必修	回収率	35.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

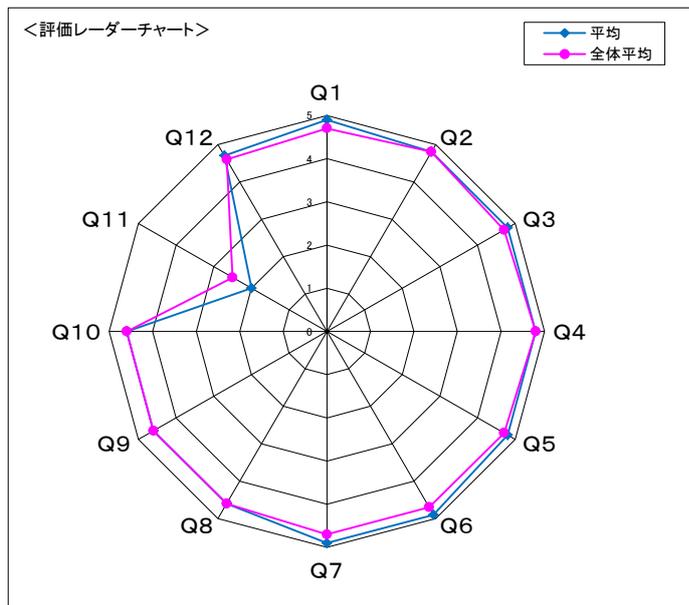
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	32	4	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	29	6	1	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	30	6	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	28	7	1	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	28	8	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	32	4	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	32	4	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	21	15	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	22	12	2	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	23	13	0	0	-	0	4.6	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	1	7	16	11	0	2.0	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	24	12	0	0	-	0	4.7	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

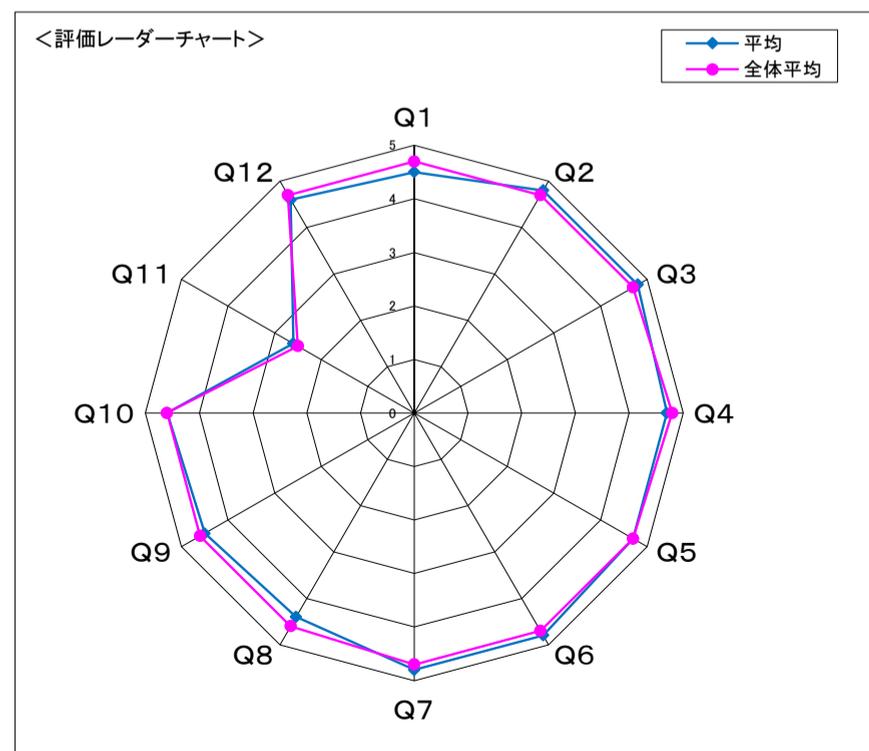
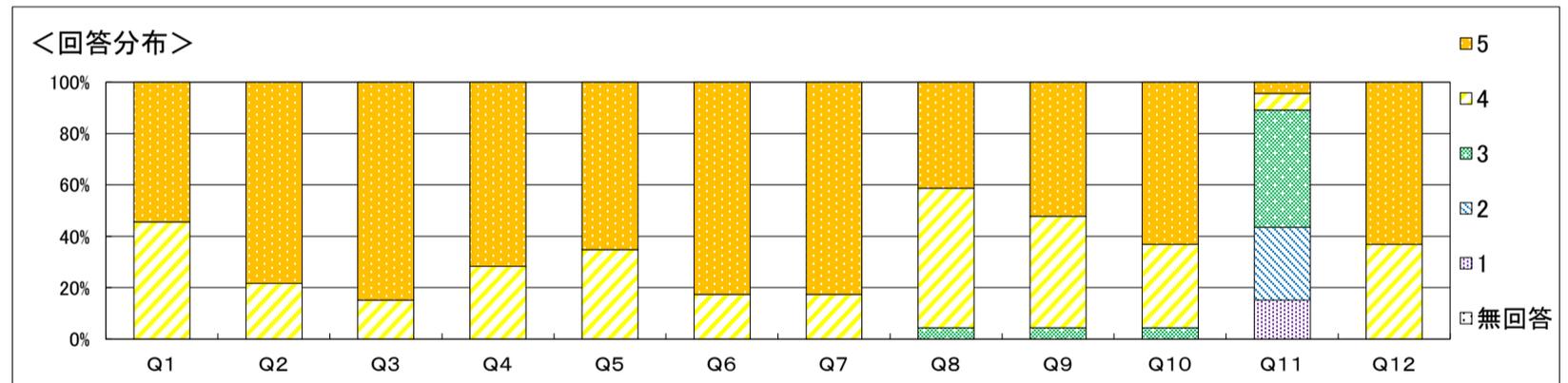
結果全体に対するコメント

科目名	(100004) 20A04510看護薬理学		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	2	回収数	46人
必修・選択の別	必修	回収率	46.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	25	21	0	0	-	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	36	10	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	39	7	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	33	13	0	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	30	16	0	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	38	8	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	38	8	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	19	25	2	0	-	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	24	20	2	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	29	15	2	0	-	0	4.6	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	3	21	13	7	0	2.6	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	29	17	0	0	-	0	4.6	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
概ね好評であったようで何よりです。

結果全体に対するコメント
各教員の努力もあり、昨年度より理解度が改善されているようです。反省点としては、もっと予習・復習を促すような仕組みを作るべきであったかと思えます。

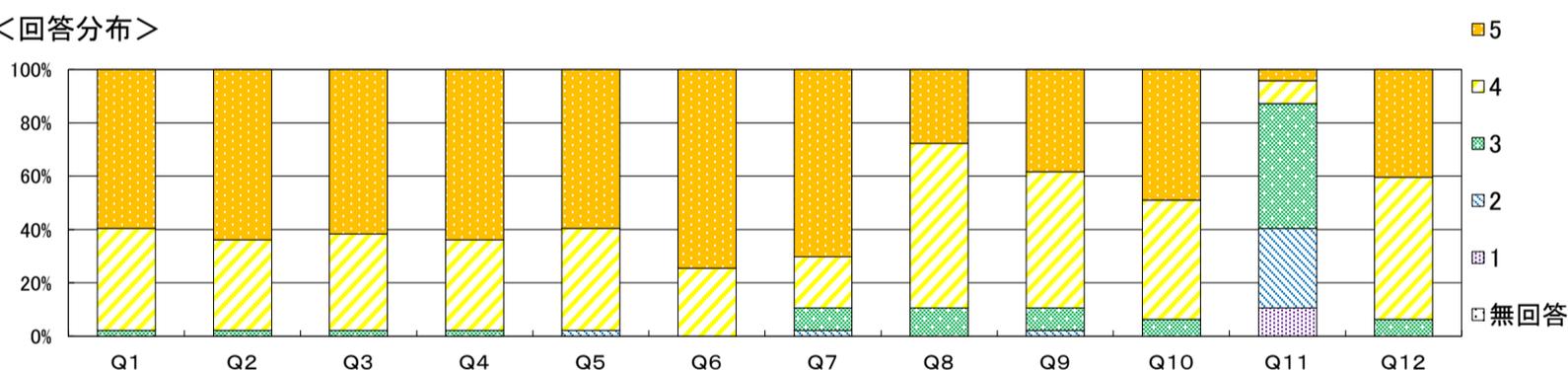
科目名	(100005) 20A04610病態診療学 I		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	2	回収数	47人
必修・選択の別	必修	回収率	47.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

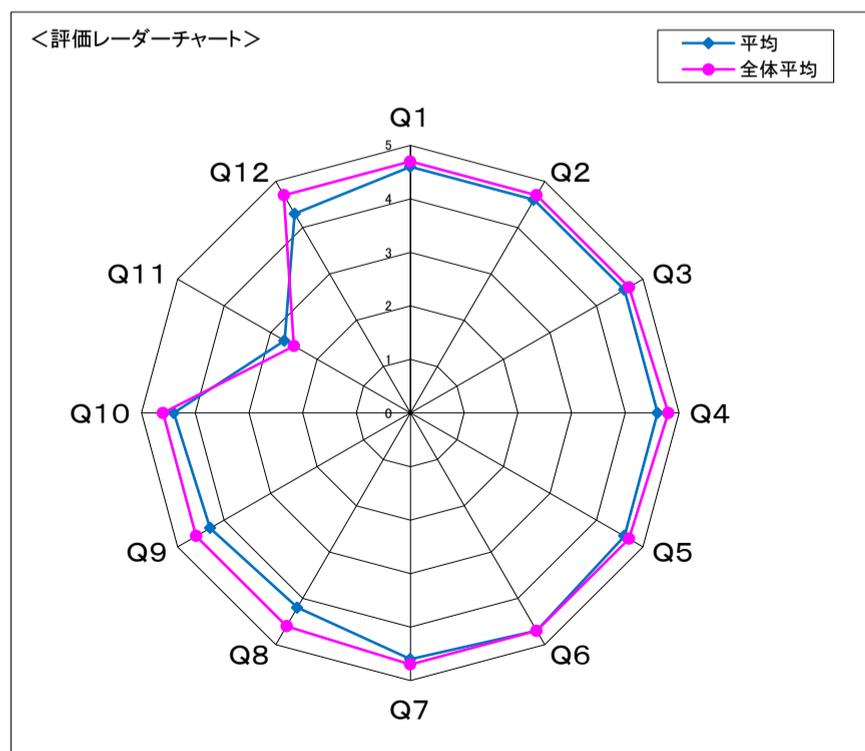
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	28	18	1	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	30	16	1	0	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	29	17	1	0	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	30	16	1	0	-	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	28	18	0	1	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	35	12	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	33	9	4	1	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	13	29	5	0	-	0	4.2	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	18	24	4	1	-	0	4.3	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	23	21	3	0	-	0	4.4	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	4	22	14	5	0	2.7	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	19	25	3	0	-	0	4.3	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

- ・資料の文字が小さくて何が書いているか分からない時があった。
- ・レジュメをもらうのが遅くて少し不便でした。
- ・病気がたくさん説明されて一つ一つの説明は理解できるけど、どこか大事なのが少し分かりずらかった。
- ・テストが難しかった。
- ・質問に対する回答が長くなることで、肝心の講義内容に影響がないようにしてほしい。

【回答】
講義資料の見やすさと配付、質問への回答と重要なポイントを伝えることなど、改善を図ります。

結果全体に対するコメント

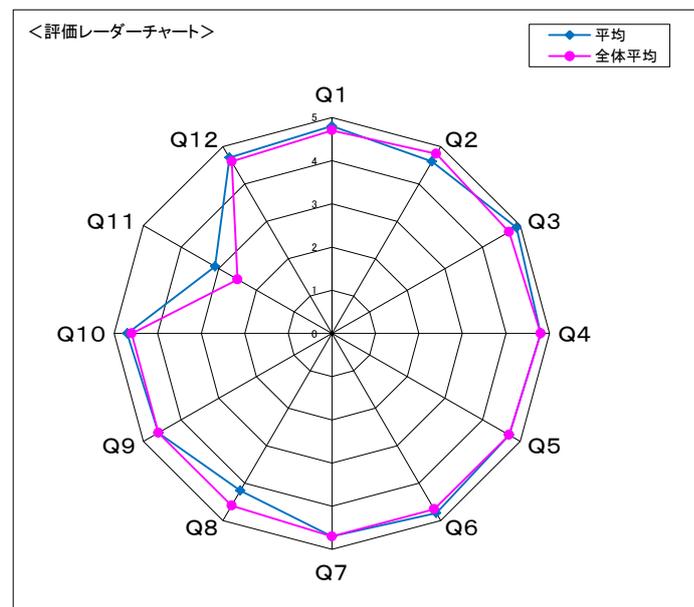
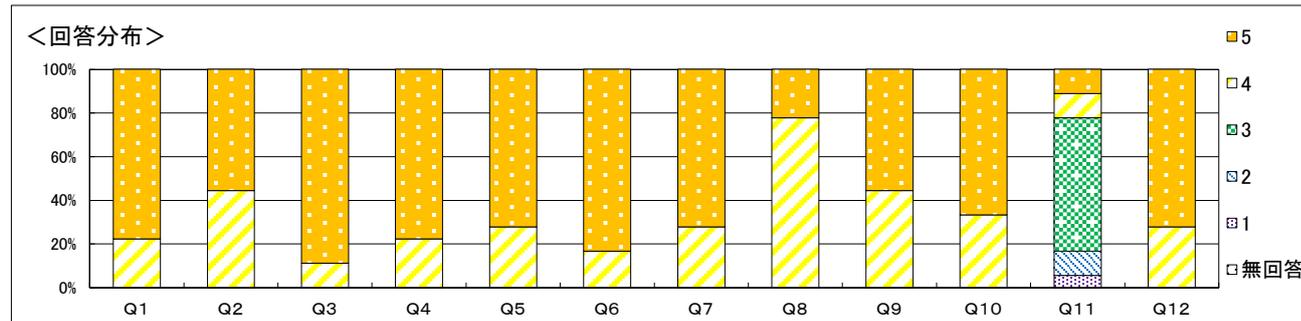
Q6とQ11を除く10項目は、評価が全体平均よりも0.1~0.4低かった。特に、Q8. 授業内容の理解、Q12. 授業の満足度の項目は全体平均より0.4低く、医学知識に関する授業内容の難しさが関係していると考えられる。そのため、より理解しやすい授業の展開となるよう工夫・改善を図ります。

科目名	(100137) A04710病態診療学Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	2	回収数	18人
必修・選択の別	必修	回収率	18.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	14	4	0	0	0	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	10	8	0	0	0	0	4.6	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	16	2	0	0	0	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	14	4	0	0	0	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	13	5	0	0	0	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	15	3	0	0	0	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	13	5	0	0	0	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	4	14	0	0	0	0	4.2	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	10	8	0	0	0	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	12	6	0	0	0	0	4.7	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	2	11	2	1	0	3.1	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	13	5	0	0	0	0	4.7	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

<良かった点> 「プリントに図が豊富にのっていたので、身体の仕組みと関連付けながら学ぶことができた」「手術の解説動画でイメージや理解を深めることができた」「レジュメが後から見直しやすく、勉強がしやすかった」など
 → 良かった点につきましては、今後も継続していきます。

<その他> 「復習をしたいので動画に(視聴)期限を設けるのは停止してほしかった」
 → 遠隔授業であったため通信状況の不良等を考慮し講義後も一定期間動画をアップしましたが、必ずしも学習につながらない状況も見受けられました。今後、感染状況に応じた通常の対面授業に戻るとは思われますが、遠隔授業時の動画の扱いについては学習効果を考え、視聴期間の設定を検討致します。

結果全体に対するコメント

解答人数が少なく、全体的な見解を反映しているとは言い難いと思われませんが、Q2/Q8以外は全体平均と同等もしくは上回る結果でした。概ね高評価でしたが、Q2/Q8が全体平均を下回った点については、この科目が扱う範囲の広さ、求められる学習量が関係しているかと思われます。今後もわかりやすく、理解が深まるような授業展開を検討して参ります。

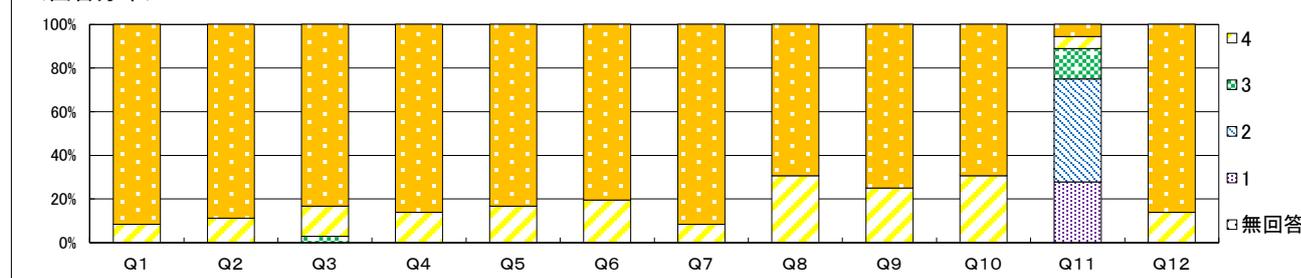
科目名	(100138) A04810環境健康論		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	1	回収数	36人
必修・選択の別	必修	回収率	35.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

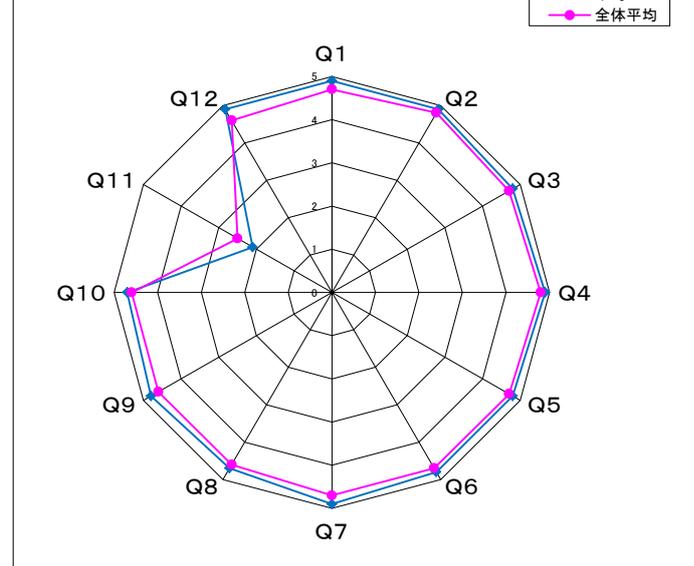
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	33	3	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	32	4	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	30	5	1	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	31	5	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	30	6	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	29	7	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	33	3	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	25	11	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	27	9	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	25	11	0	0	-	0	4.7	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	2	5	17	10	0	2.1	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	31	5	0	0	-	0	4.9	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント
 今後の励みになるコメントで、もっとわかりやすく楽しい授業にしていこうという意欲がわいてきました。

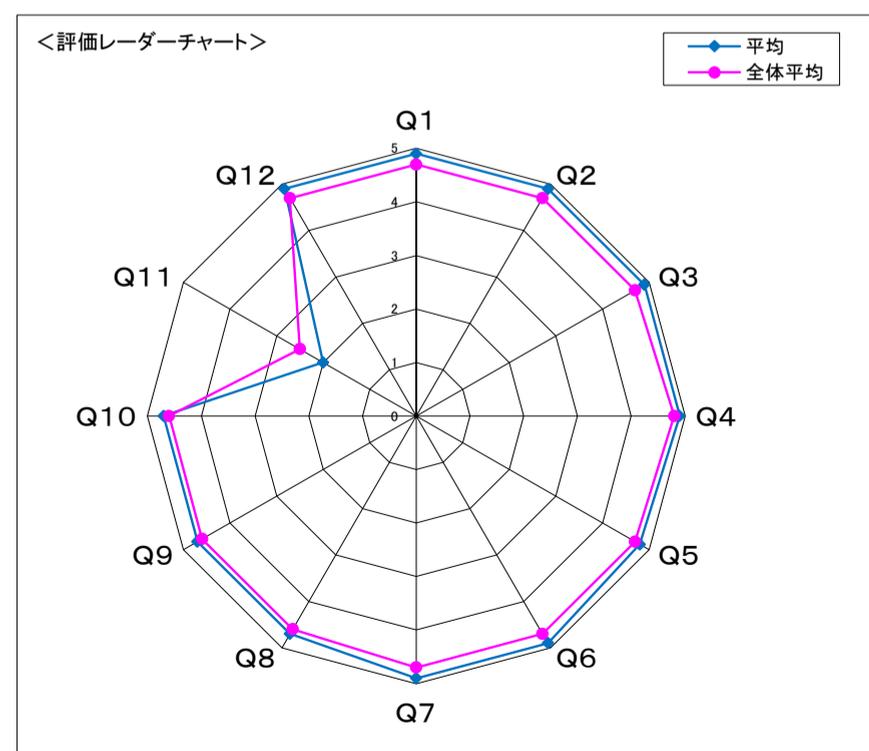
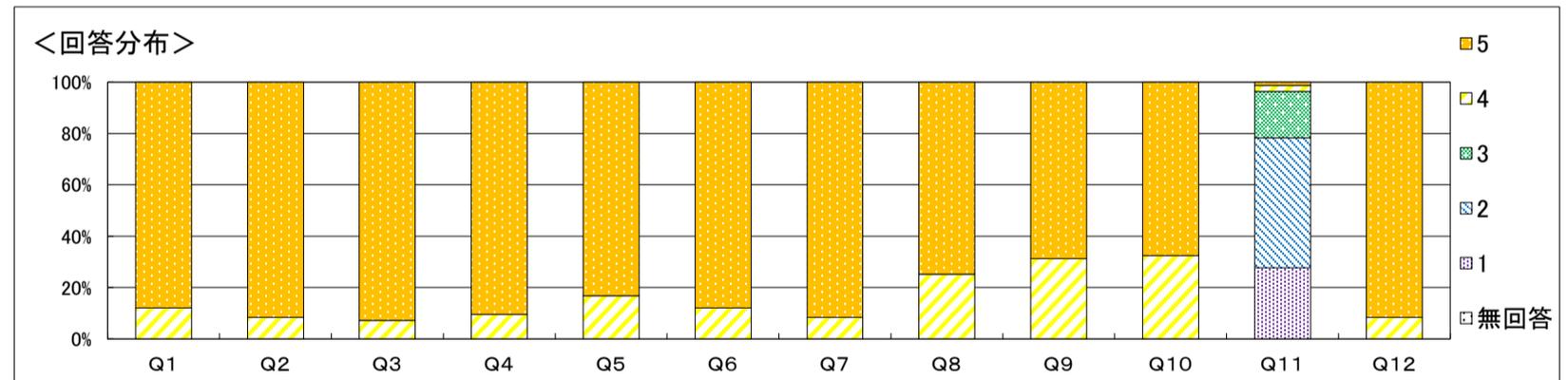
結果全体に対するコメント
 全体的に平均を上回っていてホッとしました。

科目名	(100006) 20A04910社会福祉論		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	1	回収数	83人
必修・選択の別	必修	回収率	81.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	73	10	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	76	7	0	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	77	6	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	75	8	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	69	14	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	73	10	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	76	7	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	62	21	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	57	26	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	56	27	0	0	-	0	4.7	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	2	15	42	23	0	2.0	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	76	7	0	0	-	0	4.9	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 オンデマンド授業では学生さんの反応がわからないため、評価コメントを拝見して安堵しております。できるだけ対面授業に近い雰囲気での授業を展開できるよう努め、微力ながら学生さんたちの理解向上に繋がったのではないかと感じております。対面授業に近い形を意識したためにレジュメやスライドにない例示の話などを加えることが度々ありました。コメントをくださった学生さんの中には例示に対する好意的な評価もありますが、資料にない話を口頭で付け加えられることに不便を感じていた方もいたかもしれません。今後オンデマンド授業の機会がある際には、例示内容もスライドなどに用意したり、振り返り資料などで概要をピックアップする方法をとることも検討したいと思っております。

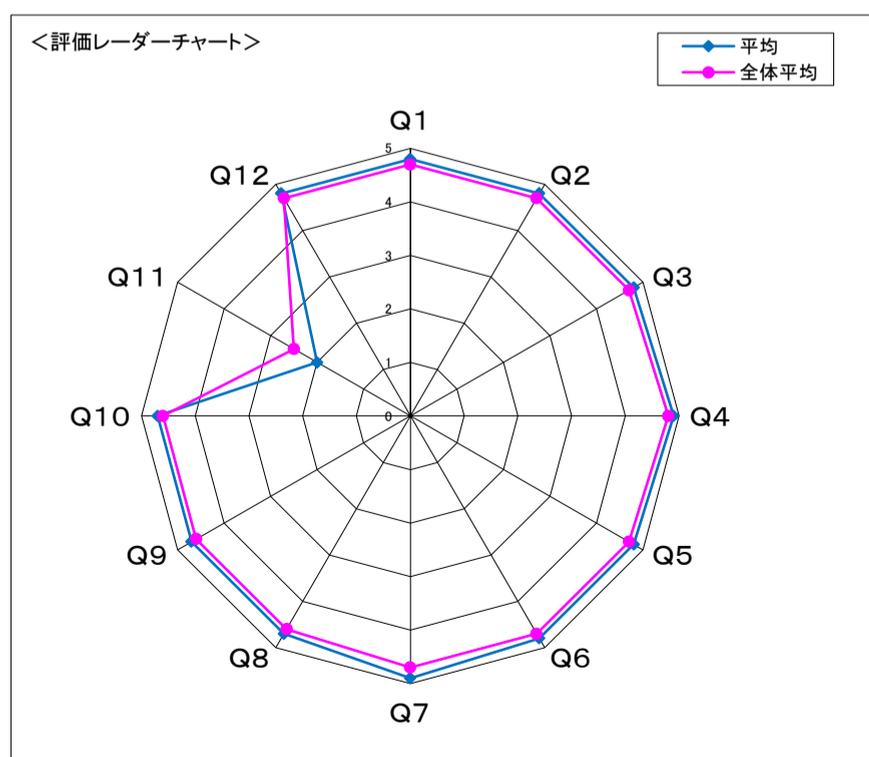
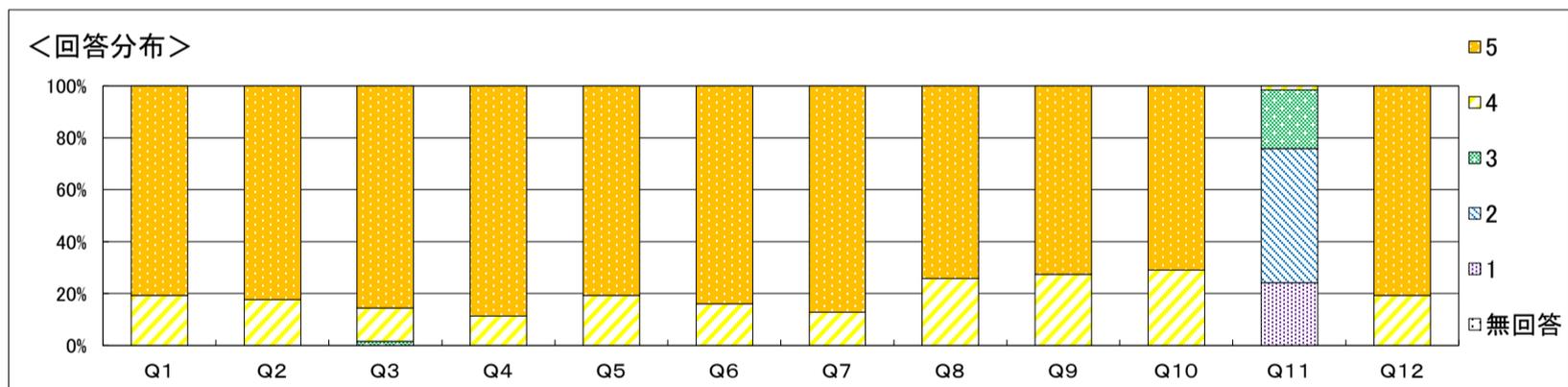
結果全体に対するコメント
 看護と異なる領域ながら、意欲的に学ばれていた様子がわかりました。毎回の授業に対する課題提出が早い学生さんがほとんどで、質問される方の中には自身の調べと比較して質問される方など意欲を感じられました。グループワークなどを取り入れることができなかったため、一部評価では満足度に欠ける部分も見られるため、可能な限り工夫を凝らしよりよい授業を作りたいと思っております。

科目名	(100007) 20A05110生涯発達論(看護)		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	1	回収数	62人
必修・選択の別	必修	回収率	60.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	50	12	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	51	11	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	53	8	1	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	55	7	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	50	12	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	52	10	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	54	8	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	46	16	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	45	17	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	44	18	0	0	-	0	4.7	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	14	32	15	0	2.0	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	50	12	0	0	-	0	4.8	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 概ね理解が深まったととらえて頂き、私たち教員もやりがいを感じます。
 エリクソンと服部祥子先生の段階の分類について、混乱がないよう、資料を工夫いたします。
 授業終了時のミニテストの提出時間ですが、授業時間内にできるよう早目に終わることを心掛けましたが、時間が不足したようですので、今後、時間を確保するよう工夫いたします。

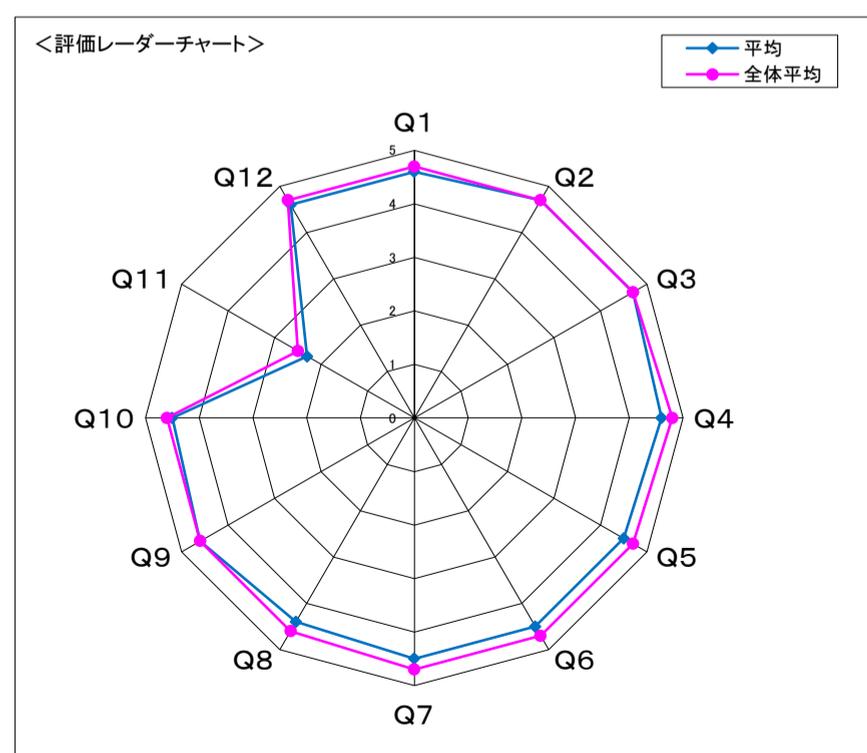
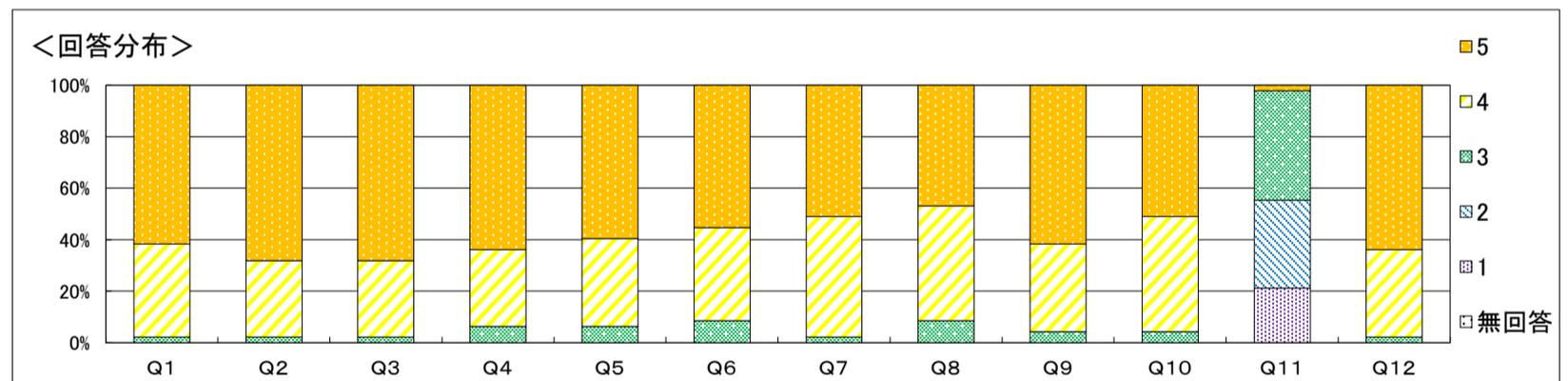
結果全体に対するコメント
 予習復習時間が少し少なかったようですが、今後繰り返し学ぶことになると思います。必要な時に活用できるよう、資料を整理しておいてください。
 人の発達に対する理解は、看護における対象理解の基本となるものです。今回の学びを今後の学修に活かしてください。

科目名	(100008) 20A05210医療と倫理		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	2	回収数	47人
必修・選択の別	必修	回収率	47.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	29	17	1	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	32	14	1	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	32	14	1	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	30	14	3	0	-	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	28	16	3	0	-	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	26	17	4	0	-	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	24	22	1	0	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	22	21	4	0	-	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	29	16	2	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	24	21	2	0	-	0	4.5	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	0	20	16	10	0	2.3	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	30	16	1	0	-	0	4.6	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 Q11.のアンケート結果に対し、予習復習を行いやすくするための、本を作ろうと思ってます。

結果全体に対するコメント
 全体的には、授業内容が学生の満足のいくもので良かった。

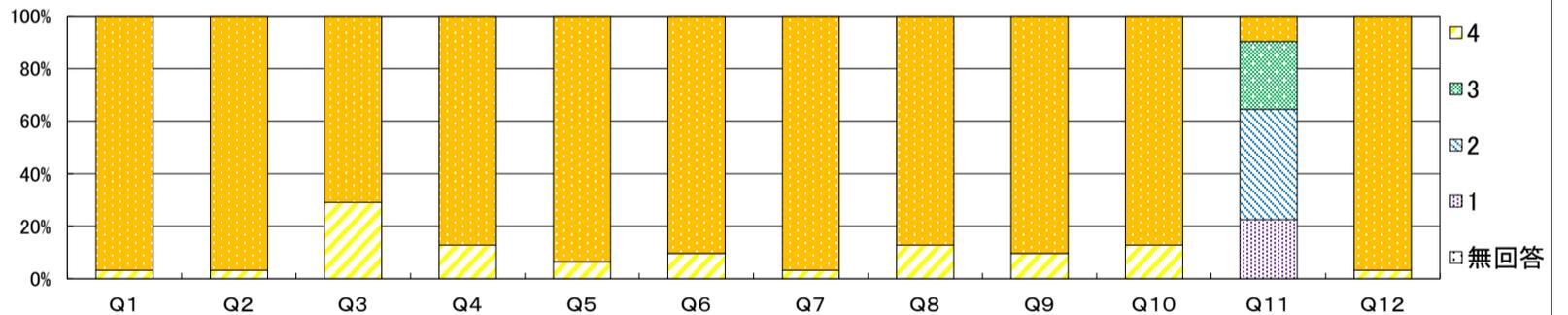
科目名	(100009) 20A05310人間関係論(看護)		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	2	回収数	31人
必修・選択の別	必修	回収率	31.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

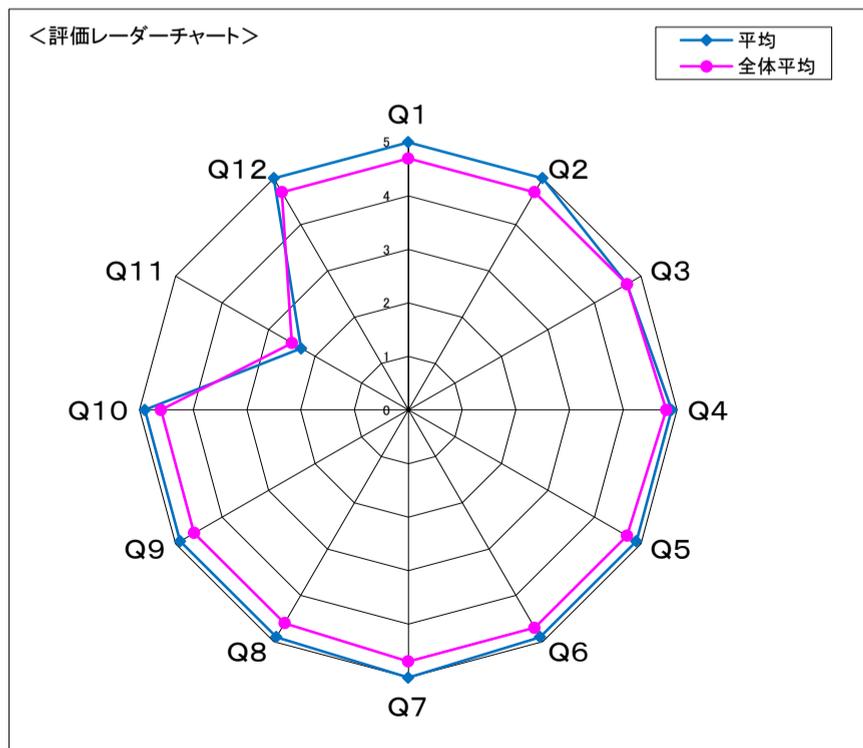
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	30	1	0	0	-	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	30	1	0	0	-	0	5.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	22	9	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	27	4	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	29	2	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	28	3	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	30	1	0	0	-	0	5.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	27	4	0	0	-	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	28	3	0	0	-	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	27	4	0	0	-	0	4.9	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	0	8	13	7	0	2.3	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	30	1	0	0	-	0	5.0	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・グループ演習ができてよかった。
 ・コミュニケーションを深く学べた。
 ・興味深いテーマを設定してくれて楽しく授業ができた。
 ・身近な話題を用いてくれてわかりやすかった。
 ・「交流分析」と「防衛機制」の講義が楽しかった。

・概ね肯定的なコメントを頂き感謝いたします。本科目のキーポイントであるコミュニケーションについて学生が学習を深められた点はよかったと考える。コロナ渦において、対面によるグループ演習をする機会が少ない中でグループによる演習が実践できたのはよかったと考える。
 ・講義資料や講義内容については、概ね肯定的なコメントが多いため、次年度も継続して行う。

結果全体に対するコメント

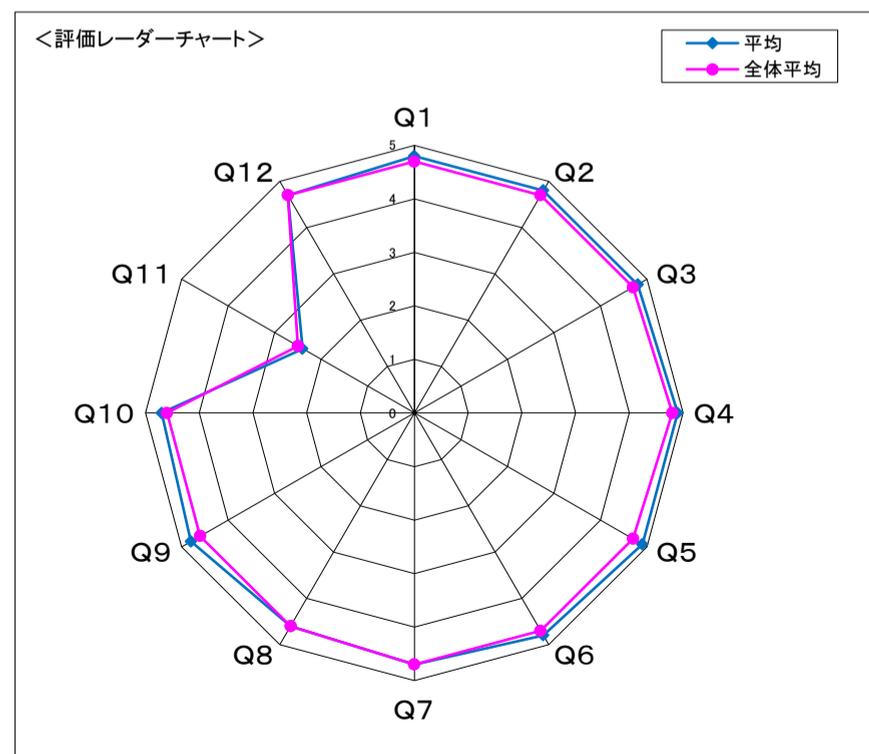
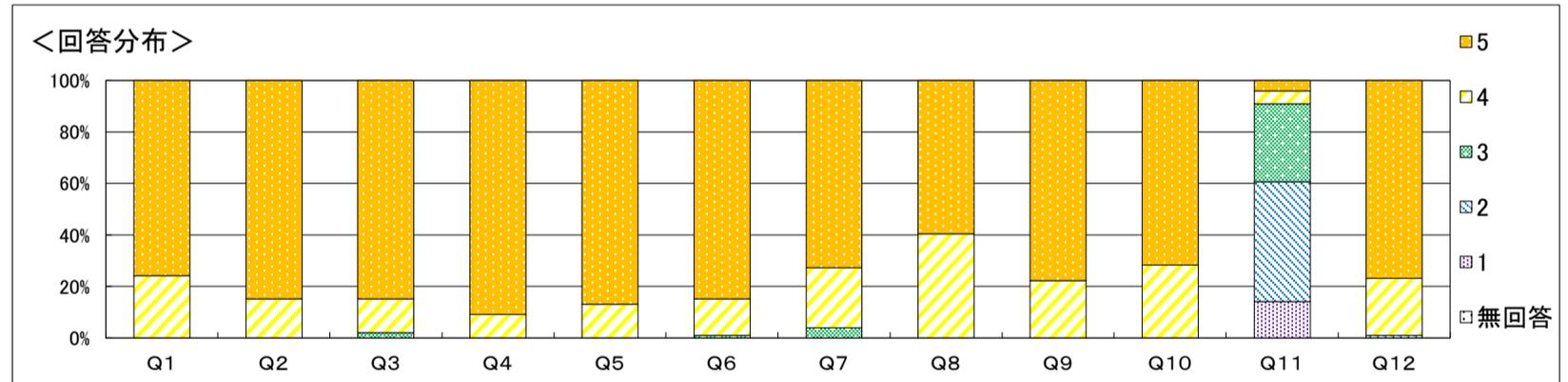
本科目は、コミュニケーションを主体とした演習科目である。一方で、感染状況の影響により講義内容を入れ換えたり、感染状況をみてグループ演習を実施した。本来であれば、対面で行うべき講義内容をZOOMで実践したりと工夫が必要な講義であった。講義資料や授業内容については、概ね肯定的なコメントであるため、次年度も現在の内容を継続して実施していく。

科目名	(100010) 20A05510看護学原理		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	1	回収数	99人
必修・選択の別	必修	回収率	97.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	75	24	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	84	15	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	84	13	2	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	90	9	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	86	13	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	84	14	1	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	72	23	4	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	59	40	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	77	22	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	71	28	0	0	-	0	4.7	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	4	5	30	46	14	0	2.4	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	76	22	0	1	-	0	4.7	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 授業資料がわかりやすかった、解説がわかりやすかった、ブレイクアウトルームが多くて楽しかったというコメントを多数頂きました。引き続き、皆さんの状況に応じた授業方法を探求していきますので、2年次での授業も楽しみにしててください。看護とは何かという正解がない問いを様々な観点で探り、色々な理論家の言葉を借りながら考えました。中には理解が追い付かない方もいたようですが、時間をおいて授業資料を見返すと、関連科目の学習を通して理解が深まっていることを実感できるでしょう。授業は終わりましたが忘れてしまわず、現在の学びとつなげていってください。

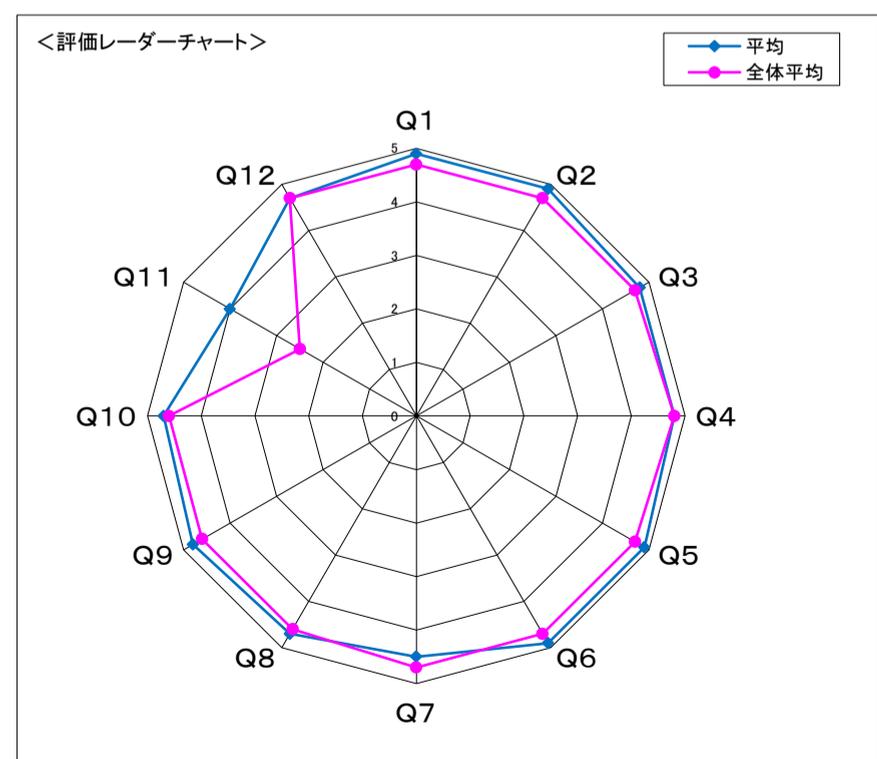
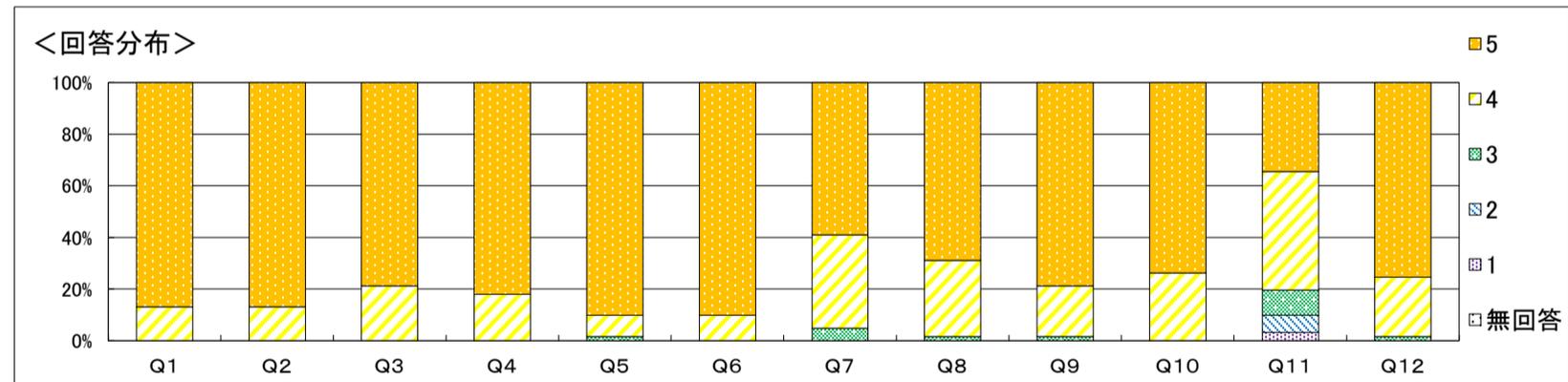
結果全体に対するコメント
 看護の入り口となる看護学原理では、看護の根底となる考え方を学びました。看護理論家を多数引用し、理解しがたい問いも多くあったと思いますが、皆さんが臨床現場を想像しながら自分が看護師になったときのことを想定し、とても発想豊かに学んでくださったことが印象的です。次の看護の理解に活かされることを期待しております。

科目名	(100011) 20A05610看護過程とヘルスアセスメント I		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	2	回収数	61人
必修・選択の別	必修	回収率	61.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	53	8	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	53	8	0	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	48	13	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	50	11	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	55	5	1	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	55	6	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	36	22	3	0	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	42	18	1	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	48	12	1	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	45	16	0	0	-	0	4.7	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	21	28	6	4	2	0	4.0	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	46	14	1	0	-	0	4.7	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 課題が多く大変だけど、自分で取り組んだことでしっかり身についたと感じた方が多かったようです。授業資料や授業展開も満足頂けたようで、グループでのディスカッション、発表、教員のコメントという流れも理解を深められたとのコメントも多数頂きました。今回の授業は伝える内容が盛りだくさんでしたが、皆さんがコツコツと課題をこなし、頑張ってくださいました成果は、実習Ⅱに発揮されましね。皆さんの患者さんのことを知りたい気持ち、相手のために何かをしたい気持ちは、本当に素敵です。これからも自分の思考力を磨き、真のニーズに迫る看護を探求していきましょうね。

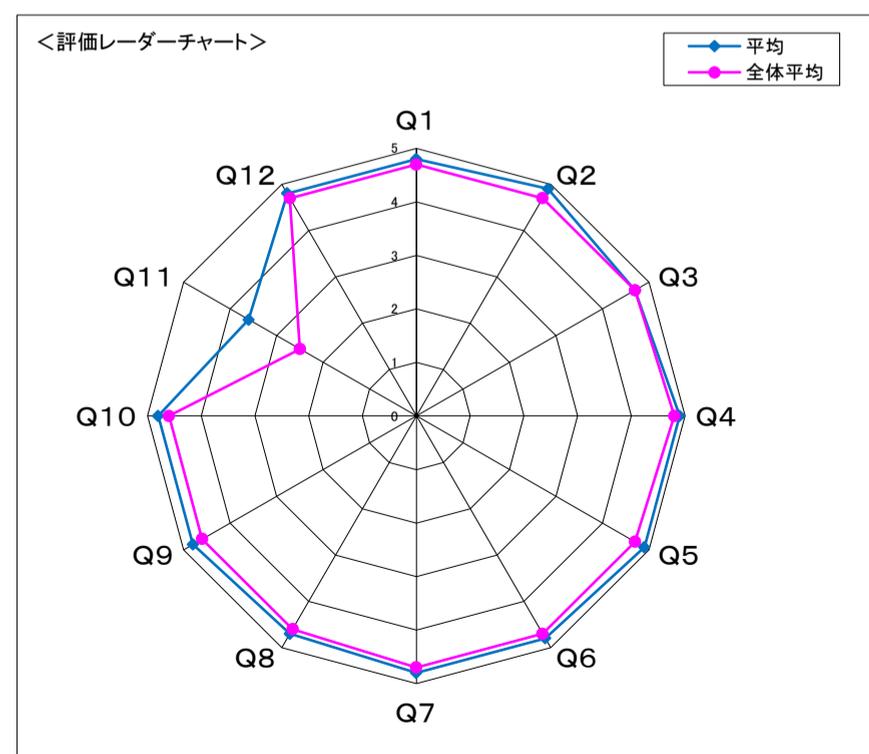
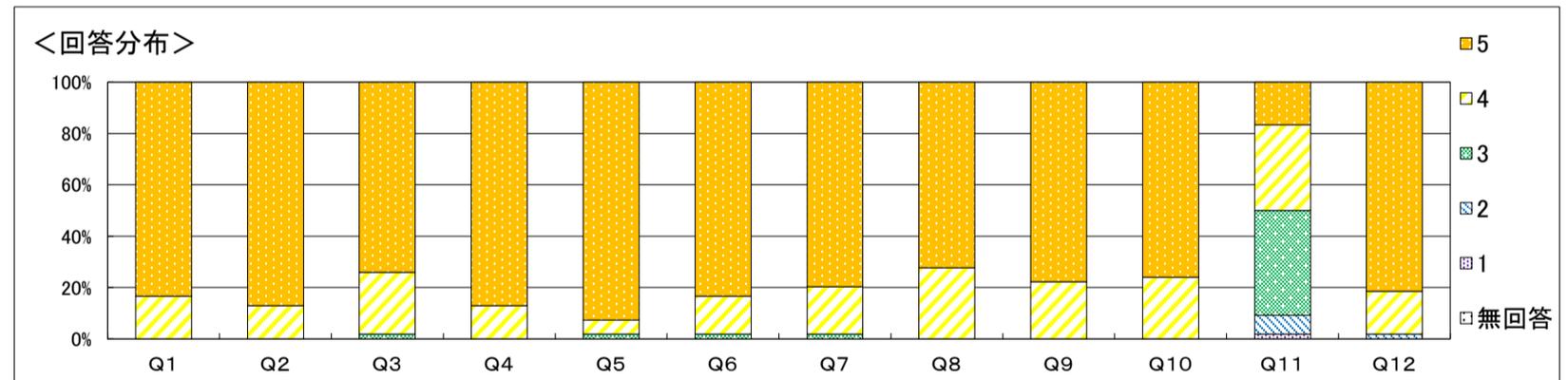
結果全体に対するコメント
 皆さんと対面授業ができなかったことは一つの心残りですが、ZOOMの中で皆さんが生き生きとディスカッションし、相互に刺激し合い学びを深めてくださったことで、私も救われました。2年後期以降は基礎教員との接点が減ってしまいますが、またお会いしたら一緒に看護の話をしましょうね。皆さんの成長を見守っています。

科目名	(100012) 20A05710看護過程とヘルスアセスメントⅡ		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	2	回収数	54人
必修・選択の別	必修	回収率	54.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	45	9	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	47	7	0	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	40	13	1	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	47	7	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	50	3	1	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	45	8	1	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	43	10	1	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	39	15	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	42	12	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	41	13	0	0	-	0	4.8	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	9	18	22	4	1	0	3.6	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	44	9	0	1	-	0	4.8	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 コロナ感染状況により、演習日程を変更するなど臨機応変に対応し、必要な演習を実施することができました。事前の動画視聴をしてから、Zoomでの講義、最後に小テストという流れはおおむね好評価でした。そのため、すべての項目で平均以上と評価されたと考えます。一方で、事前動画とZoomの内容がほぼ同じであれば、どちらか一方でも良いのではないかという意見もありました。この科目では事前動画は、あくまで予習の位置づけですが、次年度は、Zoomの講義に事前動画には無い内容をもう少し多く取り入れることで、学習意欲につながるように努めます。

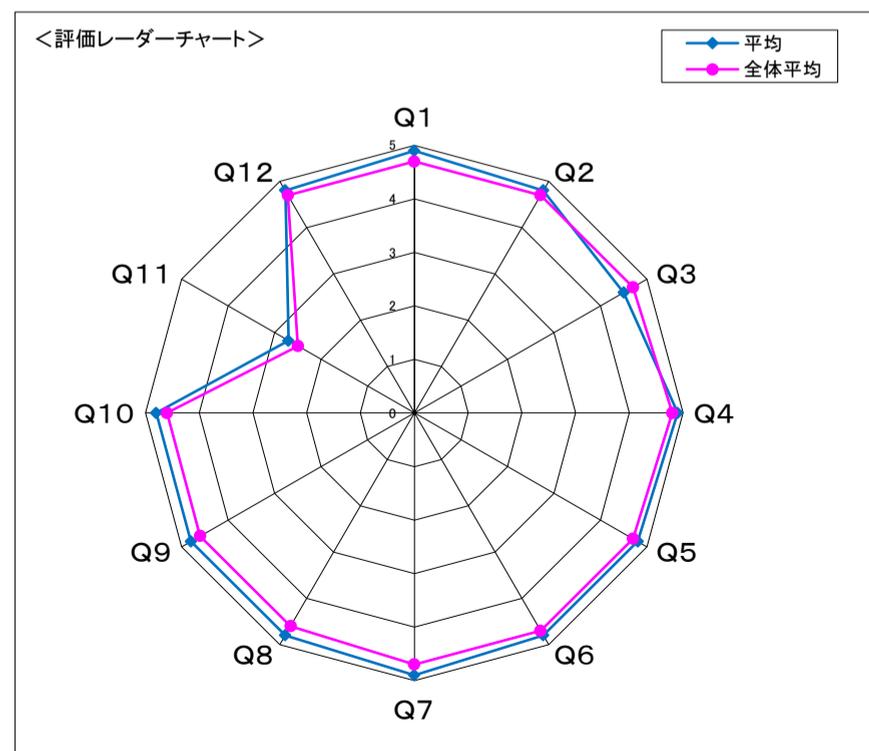
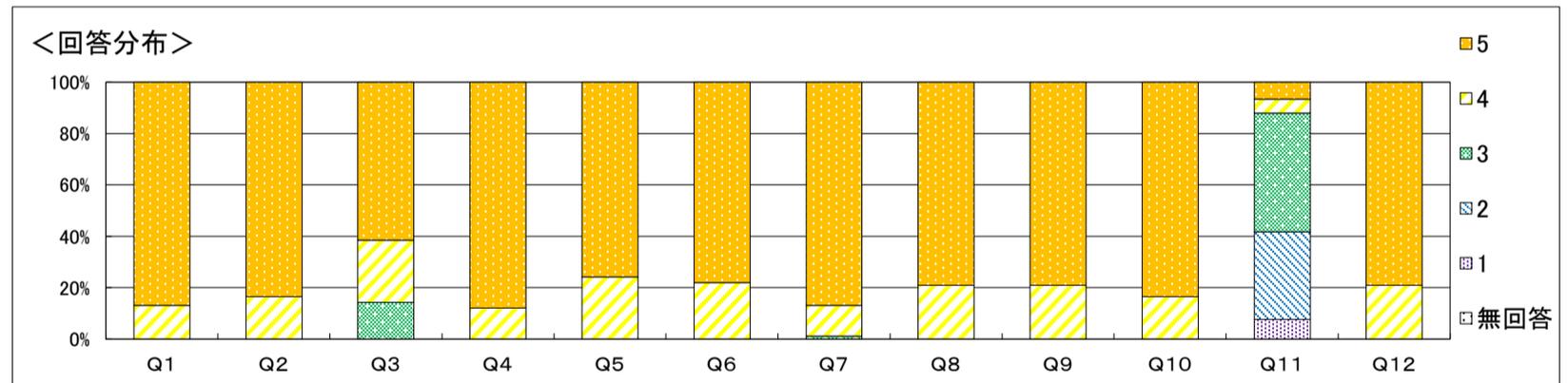
結果全体に対するコメント
 コロナ禍でも対面で演習が出来たことを喜ぶ声がたくさんありました。1年次に学んだ知識を実際の人体に触れて感じ、学びを統合することが求められる科目である為、次年度も感染予防策を講じながら対面での演習時間を確保していきます。

科目名	(100013) 20A05810基礎看護技術論 I		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	1	回収数	91人
必修・選択の別	必修	回収率	89.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	79	12	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	76	15	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	56	22	13	0	-	0	4.5	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	80	11	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	69	22	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	71	20	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	79	11	1	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	72	19	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	72	19	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	76	15	0	0	-	0	4.8	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	6	5	42	31	7	0	2.7	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	72	19	0	0	-	0	4.8	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

感染拡大の時期と重なりましたが、厳重な対策の上で学内演習ができたこと、またオンライン授業では動画を活用してわかりやすさに努めたことは高評価を頂きました。これからも皆さんのニーズに沿った授業の工夫をしていきます。一番多かった要望は練習する時間(自己練習)をもっと作ってほしいということです。教員も自己練習を推奨していますので感染状況が許せば実習室は開放します。そのタイミングを最大限活用できるよう、皆さんにも日々復習し準備を整えてほしいと思います。技術論はまだ続きますので、学習を積み重ねていってください。

結果全体に対するコメント

コロナ禍で制限の多い中、とても積極的に学ぶことができていたと思います。友人同士のつながりも深めるきっかけになり良かったです。技術論での学びは、次の実習など実践場面で活用していきます。科目が終わっても忘れず、次のステップでも実践できるようにしておいてください。

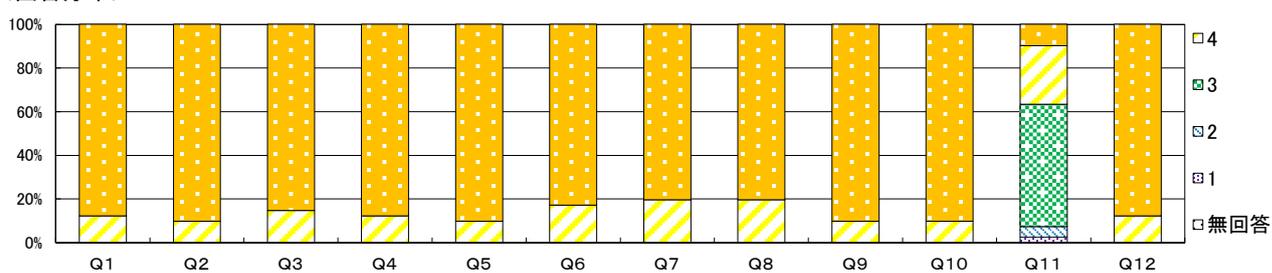
科目名	(100139) A05910基礎看護技術論Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	104人
学年	1	回収数	41人
必修・選択の別	必修	回収率	39.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

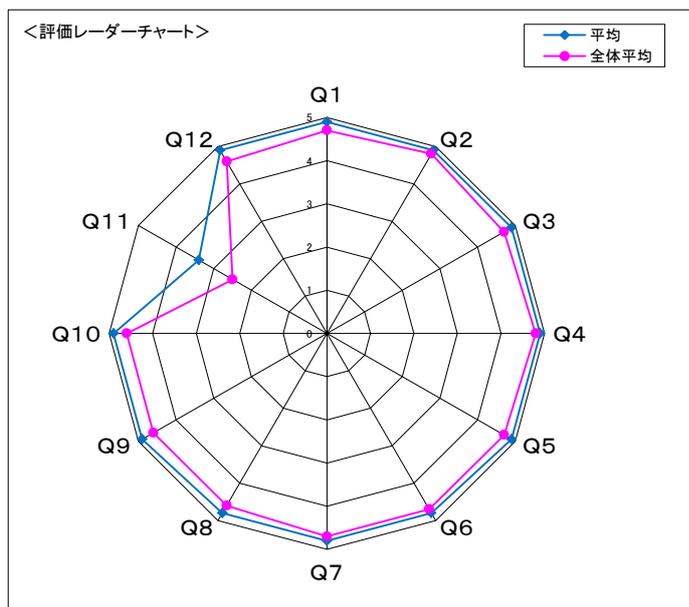
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	36	5	0	0	0	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	37	4	0	0	0	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	35	6	0	0	0	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	36	5	0	0	0	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	37	4	0	0	0	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	34	7	0	0	0	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	33	8	0	0	0	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	33	8	0	0	0	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	37	4	0	0	0	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	37	4	0	0	0	0	4.9	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	4	11	23	2	1	0	3.4	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	36	5	0	0	0	0	4.9	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

講義・演習を通して、援助の目的、適切な援助方法、看護技術の実施、実施後の評価について学び深められました。授業前の予習、演習前の課題への取り組みや動画視聴、演習後の振り返りによって、知識・技術の深まりや定着につながるという実感が得られるとともに、対象者に寄り添う姿勢の大切さにも気づけたと思います。技術習得において、反復練習は必要不可欠ですので、感染対策を徹底しながら可能な限り、工夫して自己練習していきましょう。授業後に予習課題の穴埋めの箇所を正解を出してほしかったとのことですが、わからないところがあればその時に聞いたり、授業後に直接聞いてください。また、授業資料や教員の関わりについて高評価な意見があり、とても嬉しく感じました。今後に反映していきたいです。

結果全体に対するコメント

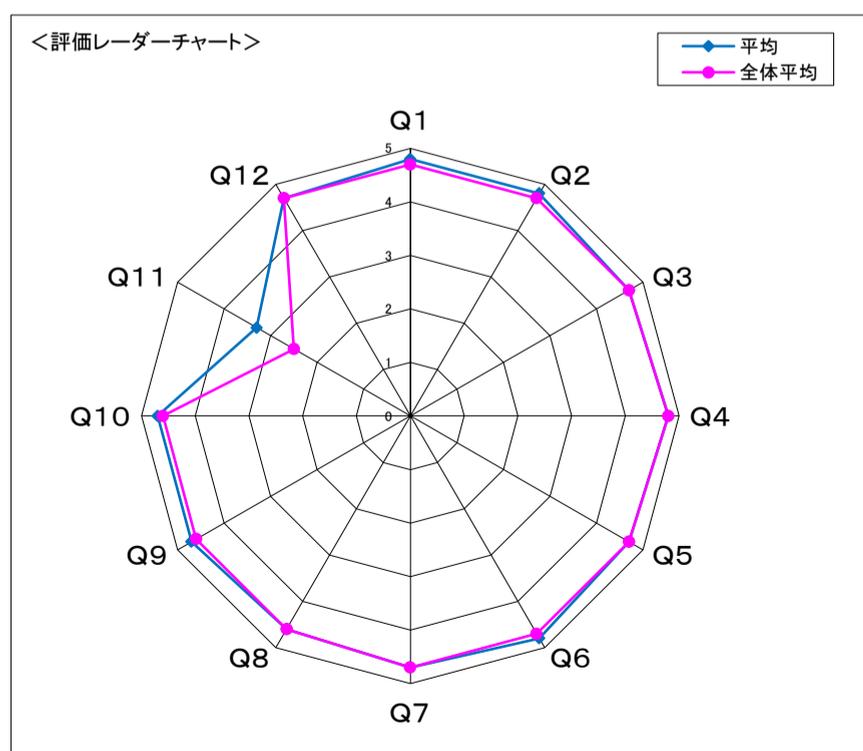
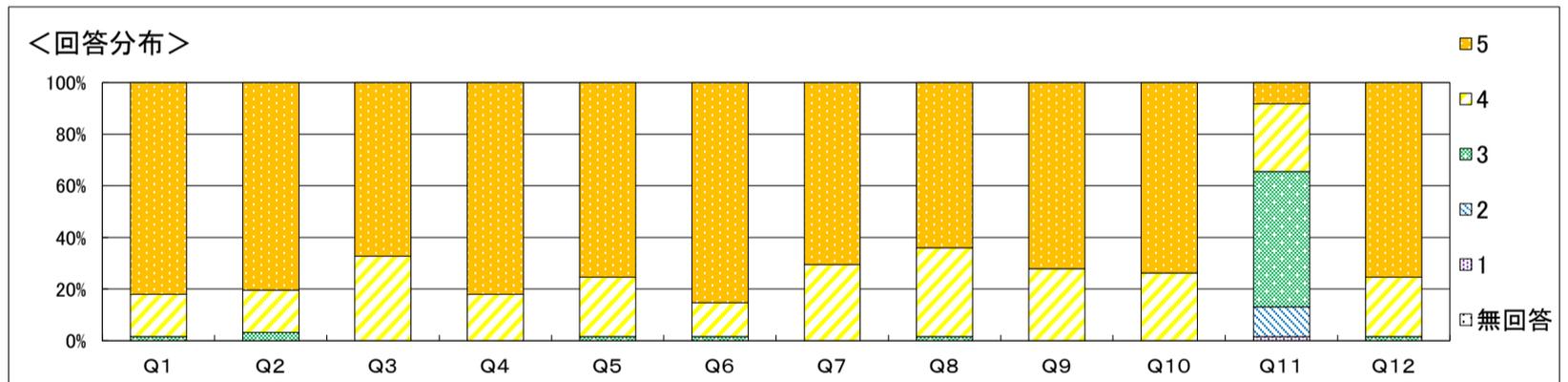
コロナ禍にあり、講義・演習の一部変更や制限がありましたが、学習目的は達成されていると評価できます。基礎看護技術論はベースとなる科目ですので、この科目で学んだ知識・技術・態度を今後の学習につなげていきましょう。

科目名	(100014) 20A06010基礎看護技術論Ⅲ		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	2	回収数	61人
必修・選択の別	必修	回収率	61.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	50	10	1	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	49	10	2	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	41	20	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	50	11	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	46	14	1	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	52	8	1	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	43	18	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	39	21	1	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	44	17	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	45	16	0	0	-	0	4.7	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	5	16	32	7	1	0	3.3	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	46	14	1	0	-	0	4.7	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 オンデマンド動画や演習補助の動画などにより理解が深まったというご意見を頂き、on-line授業が続く場合には今後も取り入れていきます。講義資料がわかりやすい、重要ポイントがよくわかるとの意見も多くよかったです。一方、コロナ禍のため登校しての練習が行えないままに、技術テストとなったしまったことについては、練習時間が欲しかったとの意見があり、本当にその通りと思います。次年度がどうなるかわかりませんが、練習時間の確保については優先的に考えてまいります。また、技術テストの評価が不平等であるとの指摘がありました。技術テストはたくさんの教員、指導教員が評価するため、評価内容に齟齬がないように今後も務めてまいります。

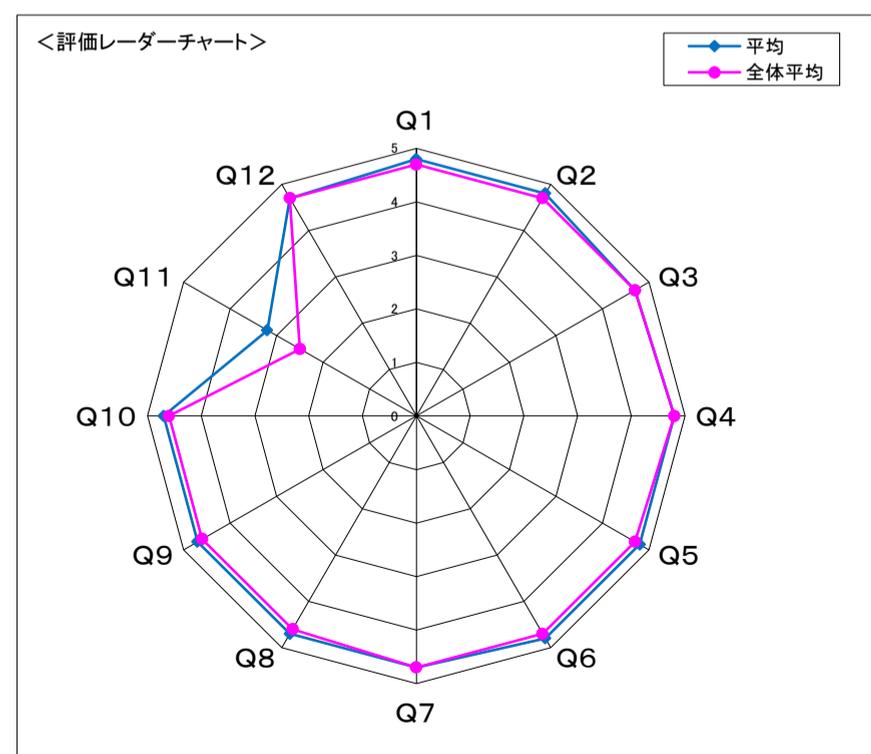
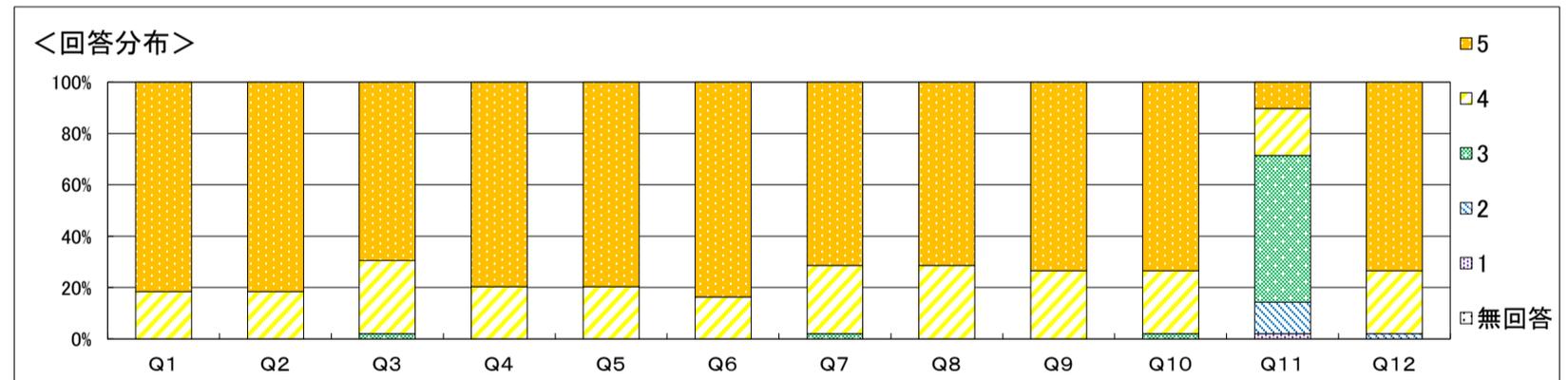
結果全体に対するコメント
 おおむね全体平均を上回っていますが、予習・復習はもう少し時間を取っていただきたいので、予習箇所、課題の提示に工夫をまいります。

科目名	(100015) 20A06110基礎看護技術論Ⅳ		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	2	回収数	49人
必修・選択の別	必修	回収率	49.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	40	9	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	40	9	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	34	14	1	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	39	10	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	39	10	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	41	8	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	35	13	1	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	35	14	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	36	13	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	36	12	1	0	-	0	4.7	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	5	9	28	6	1	0	3.2	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	36	12	0	1	-	0	4.7	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 対面演習ができなかったときのZOOM演習も好評で、安心いたしました。対面での演習も事前動画視聴などを取り入れたことで演習が例年よりもスムーズであり、自由記載にも動画の効果が記載されており、うれしかったです。授業内容に穴埋めや国試問題を取り入れたことも好評でした。On-line講義について、リアルタイム(ZOOM)よりも、オンデマンド視聴のほうが何度も復習できた良かったという意見がありました。一部をオンデマンドにすることや動画の事前視聴など、授業項目によって適切な方法を考えてまいります。

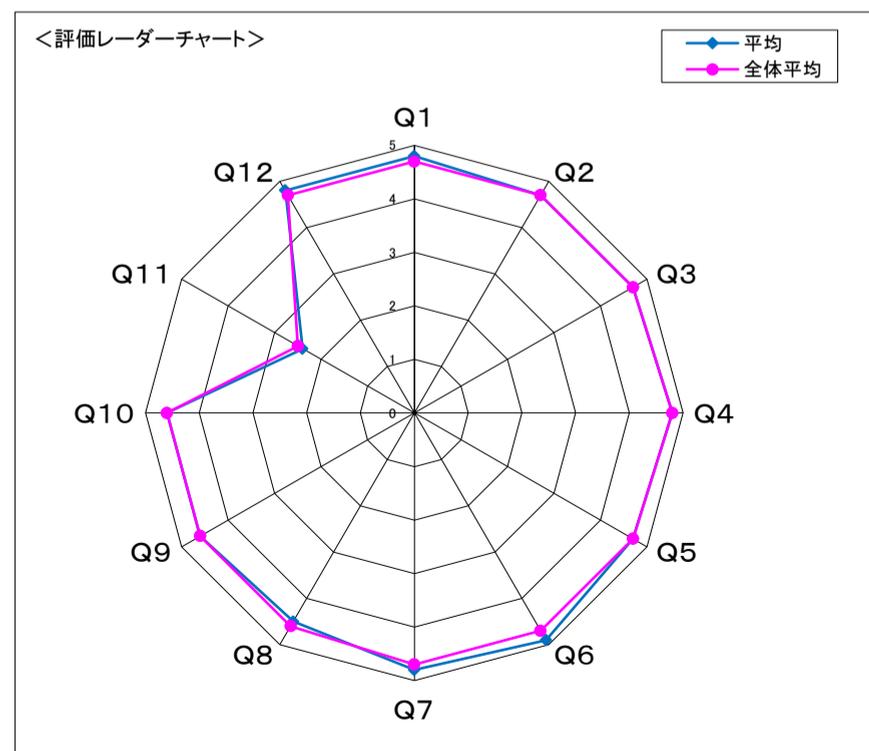
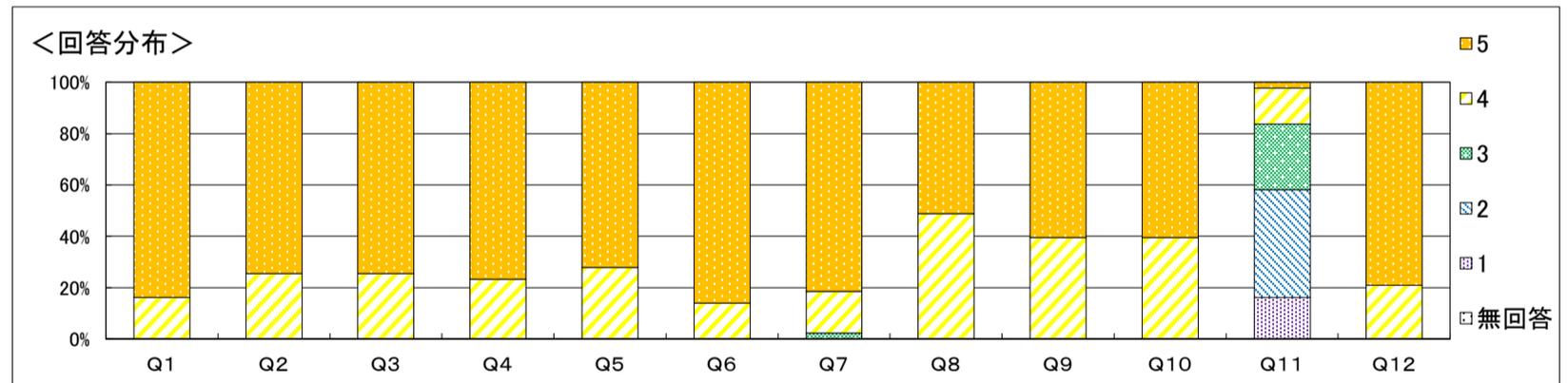
結果全体に対するコメント
 評価はおおむね全体平均を上回っていました。予習・復習の時間は、平均以上ですが、2時間未満が多く今後も予習範囲の提示、課題による復習など強化していきたいと思えます。

科目名	(100016) 20A06210成人看護学 I		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	2	回収数	43人
必修・選択の別	必修	回収率	43.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	36	7	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	32	11	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	32	11	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	33	10	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	31	12	0	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	37	6	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	35	7	1	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	22	21	0	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	26	17	0	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	26	17	0	0	-	0	4.6	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	6	11	18	7	0	2.4	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	34	9	0	0	-	0	4.8	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・成人期の人たちの現状や、様々な課題などを知ることが出来た。・他の授業の「看護過程とヘルスアセスメント」や「老年看護学」などとも共通している部分があってより理解を深めることができた。
- ・授業目標や説明がわかりやすく、レジュメも見やすくよかったです。・穴埋めをするような形態のプリントが覚えやすかった。
- ・質問に丁寧に答えてくれた。・レポートの課題を前もって提示し、書き方も丁寧に示してくれた。
- ・国家試験の過去問などがあると嬉しかったです。

【回答】国家試験問題の提示について検討します。

結果全体に対するコメント

Q8. 授業内容の理解、Q11. 予習・復習の2項目は全体平均を0.1下回ったが、その他の10項目は全体平均と同じか、上回る結果となり、概ね良い評価であった。

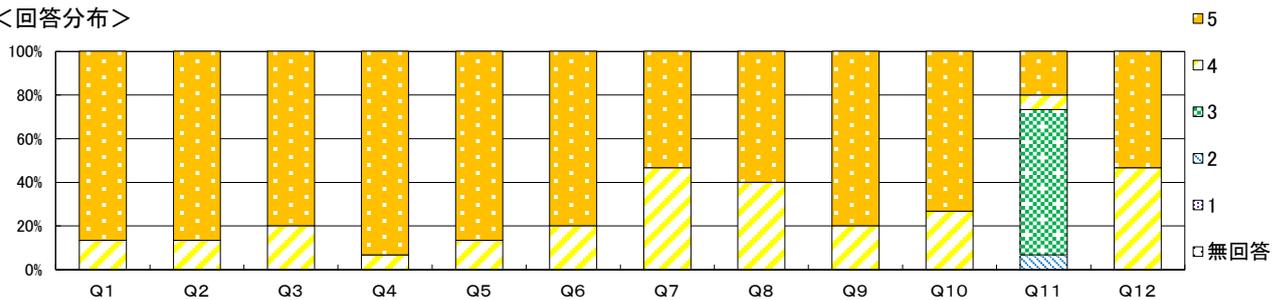
科目名	(100140) A06310成人看護学Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	2	回収数	15人
必修・選択の別	必修	回収率	15.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

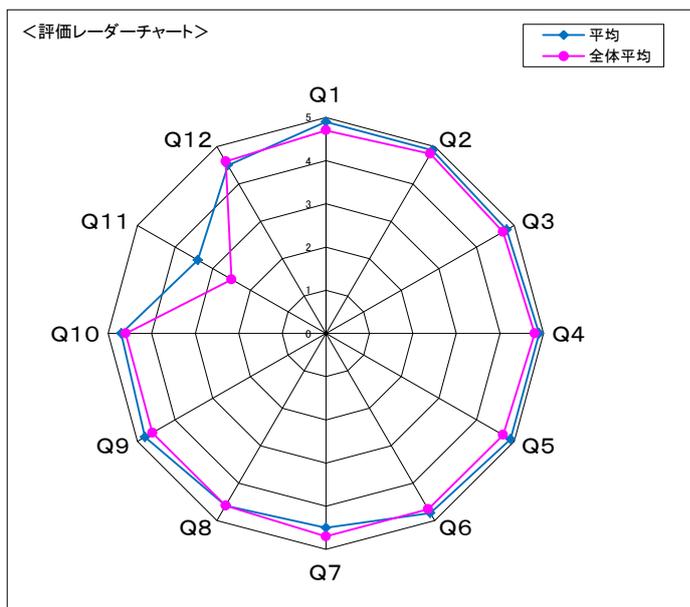
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	13	2	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	13	2	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	12	3	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	14	1	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	13	2	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	12	3	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	8	7	0	0	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	9	6	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	12	3	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	11	4	0	0	-	0	4.7	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	1	10	1	0	0	3.4	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	8	7	0	0	-	0	4.5	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

<良かった点>「少数のグループに対し1人の教員が担当することで、より個別的で手厚い指導を受けることができた」「グループワークがあったことで他の人の考え方も参考にすることができ、自分の力になった」「アセスメントや関連図について個別にフィードバックをして下さり、どこを改善すればよいか具体的に理解することができて良かった」「知識確認テストがあったことで、定期的に知識をつけることができた」など → 良かった点につきましては今後も活かして参ります。
 <改善してほしい点>「GWの発表のフィードバックで『〇グループの～の点が悪かった』と名指して悪い点を指摘されると今後グループを代表して発表することが少し怖くなってしまふ。」→ 発表内容を活かしながら理解や学びが深まるように、フィードバックの方法については再検討致します。

結果全体に対するコメント

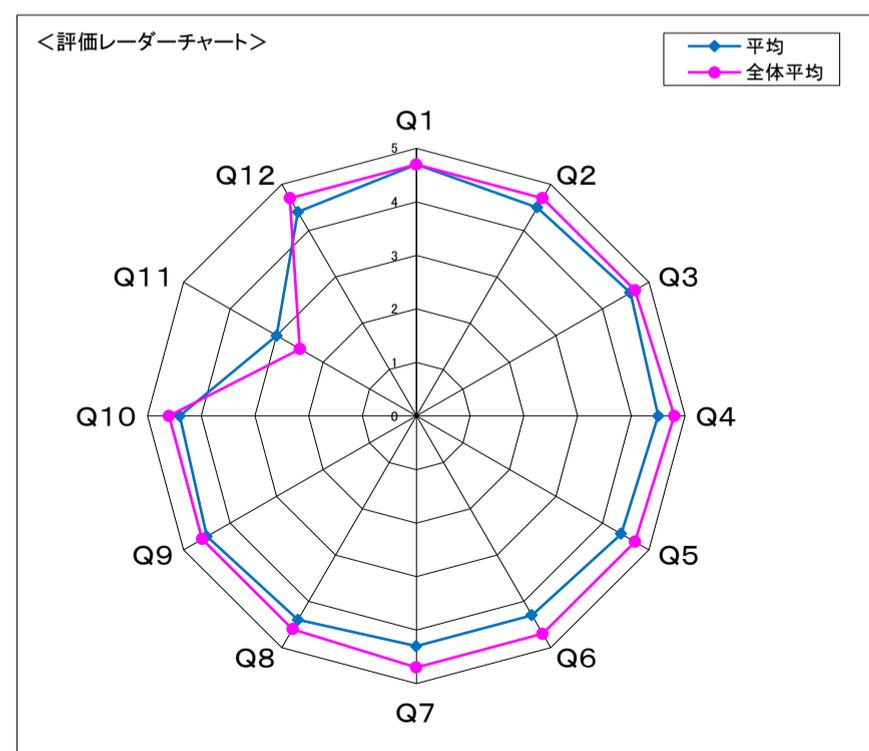
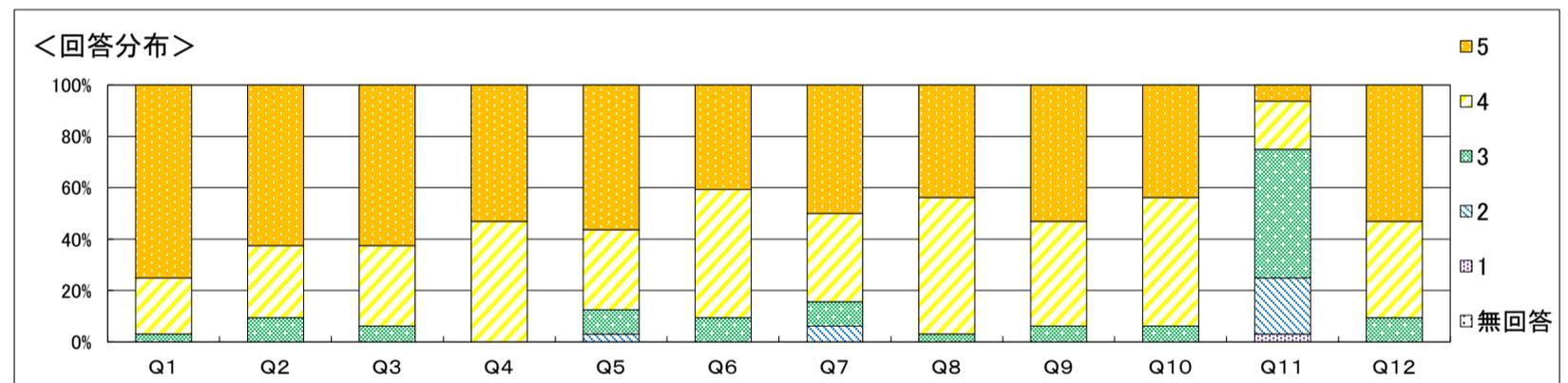
解答人数が少なく、全体的見解を反映しているとは言い難いと思われませんが、Q7/Q12以外は全体平均と同等もしくは上回る結果でした。全体平均を下回ったQ7については、自由記載の良かった点として挙げられている課題や知識確認テストなどが、一方で負担感を感じたとも推察されます。課題やテストについては、効果的な学習につながるように、内容や提示方法、取り組み期間なども再考して参ります。

科目名	(100017) 20A06510老年看護学 I		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	2	回収数	32人
必修・選択の別	必修	回収率	32.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	24	7	1	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	20	9	3	0	-	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	20	10	2	0	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	17	15	0	0	-	0	4.5	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	18	10	3	1	-	0	4.4	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	13	16	3	0	-	0	4.3	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	16	11	3	2	-	0	4.3	4.7
8. 授業の内容を理解できた	14	17	1	0	-	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	17	13	2	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	14	16	2	0	-	0	4.4	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	6	16	7	1	0	3.0	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	17	12	3	0	-	0	4.4	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・講義資料については、高齢者の理解を深めるために画像や事例を活用してわかりやすくする工夫を今後もしていきたいと思います。
- ・今年度は大教室ではなく、2つの教室を使用してzoomでつないで授業をしたが、音声等の問題があり聞きづらい面もあったと思います。ですが、講義だからzoomで家聞けば良いというのではなく、大学に来て講義を聞く中に得られることも多いのではないかと思います。
- ・評価については、この科目は講義科目ですので「知識を問う」面もありますので、課題への配点は適切だったと考えています。

結果全体に対するコメント

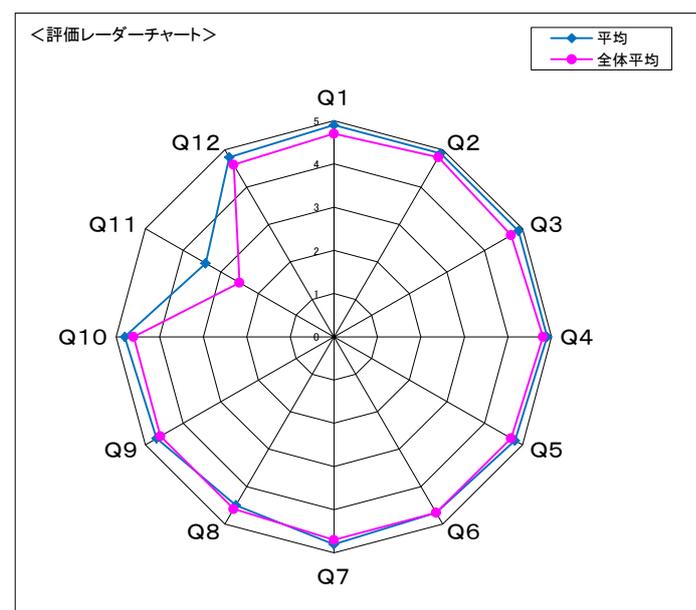
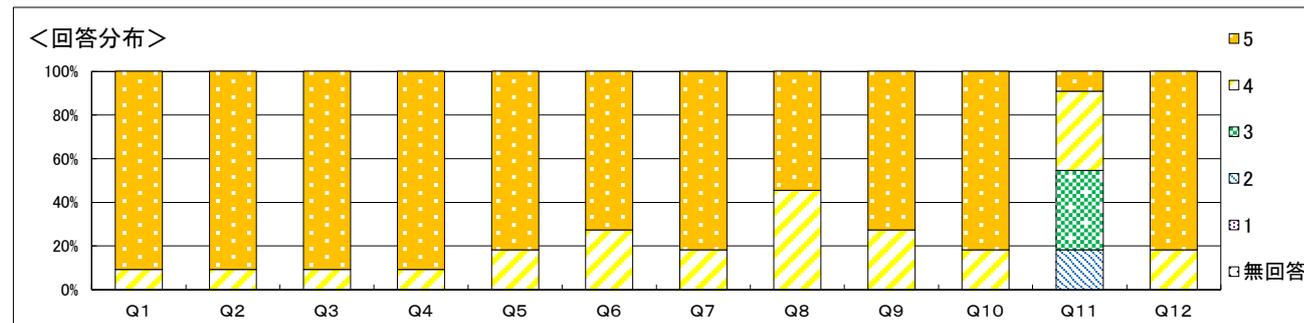
回答率が低いので何ともいえませんが、学習目標は概ね達成できたのではないかと思います。予習復習時間は低いことは今後課題にしていきたいです。高齢者は、加齢に伴うマイナスの面だけでなく、プラスの面もあることを理解し、今後の高齢者看護で大切となる「その人の強み」を活かした看護につながると思います。

科目名	(100141) A06710小児看護学 I		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	2	回収数	11人
必修・選択の別	必修	回収率	11.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	10	1	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	10	1	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	10	1	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	10	1	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	9	2	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	8	3	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	9	2	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	6	5	0	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	8	3	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	9	2	0	0	-	0	4.8	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	4	4	2	0	0	3.4	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	9	2	0	0	-	0	4.8	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

グループワークで学修成果が上がったことが分かりました。今後も学びが実感できるような工夫をしたいと思います。

結果全体に対するコメント

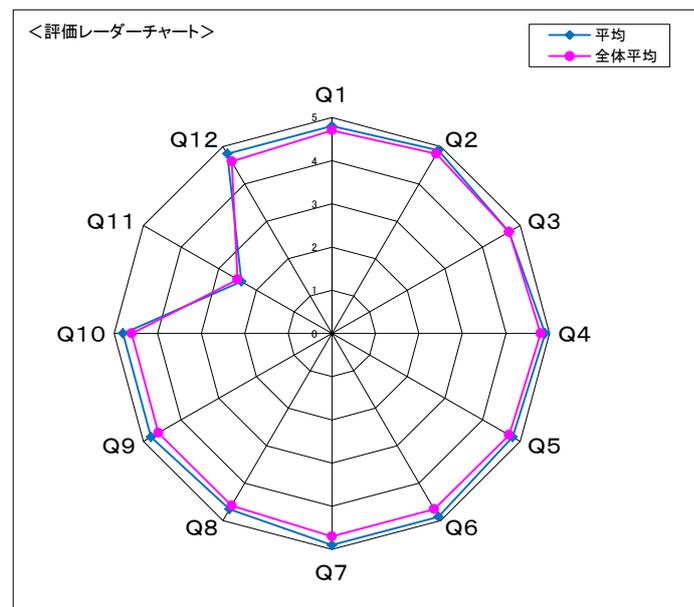
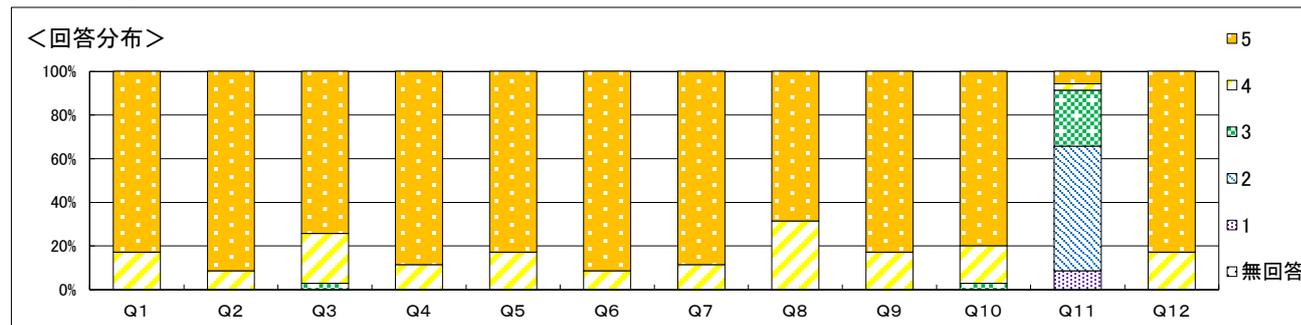
授業の内容が良く分かった人の割合を増やせるよう、今後も工夫を重ねたいと思います。また、学生さんの自己学修時間が増加し、より理解が深まるような工夫もさらにしたいと思います。

科目名	(100142) A06910母性看護学 I		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	2	回収数	35人
必修・選択の別	必修	回収率	35.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	29	6	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	32	3	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	26	8	1	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	31	4	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	29	6	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	32	3	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	31	4	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	24	11	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	29	6	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	28	6	1	0	-	0	4.8	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	1	9	20	3	0	2.4	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	29	6	0	0	-	0	4.8	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 視聴覚教材や図表等を使用し、母性看護学についての理解を深めることが出来たと考えます。また、ディスカッションを取り入れたことで、他者の考えを理解し、自己の考えを深める契機となったため、次年度もグループワークを取り入れた授業内容を検討いたします。

結果全体に対するコメント
 視聴覚教材の活用や、課題の提示方法の工夫を行い、学習が深まるよう授業内容を検討します。また、グループワークなどを取り入れ積極的に学習に参加できるような授業案の検討をいたします。

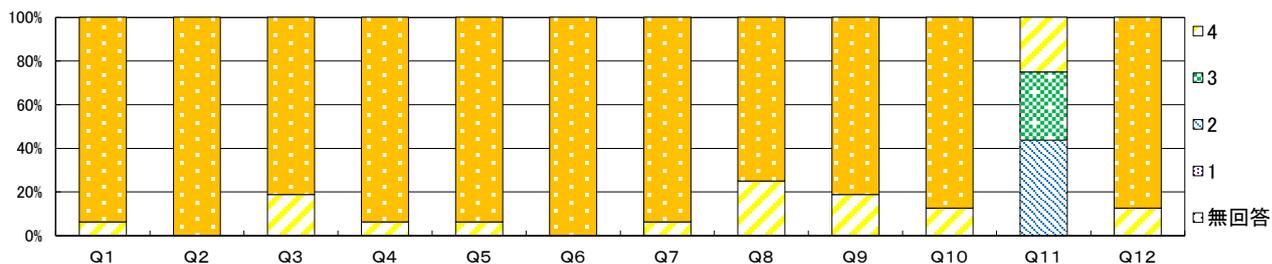
科目名	(100143) A07010母性看護学Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	99人
学年	2	回収数	16人
必修・選択の別	必修	回収率	16.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

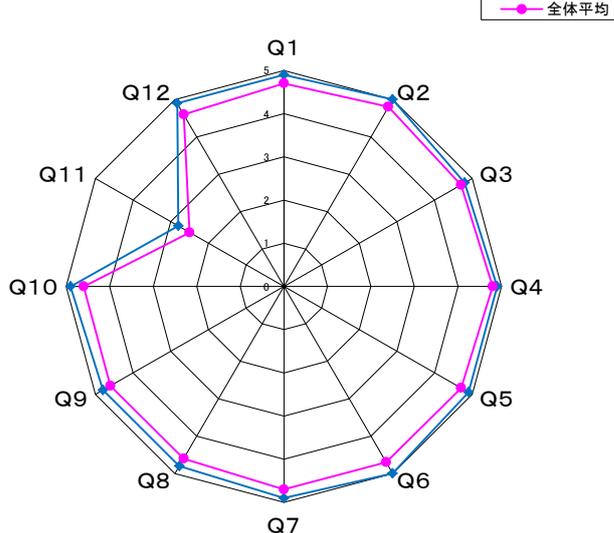
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	15	1	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	16	0	0	0	-	0	5.0	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	13	3	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	15	1	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	15	1	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	16	0	0	0	-	0	5.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	15	1	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	12	4	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	13	3	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	14	2	0	0	-	0	4.9	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	4	5	7	0	0	2.8	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	14	2	0	0	-	0	4.9	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

事例の提示や視聴覚教材の活用によって授業内容の理解が深められたと思います。また、授業毎に復習課題を提示したことで、知識の定着につながったと考えます。

結果全体に対するコメント

母性看護学の理解が深まるよう視聴覚教材や事例の提示を行うなど授業内容の検討を行います。また、知識の定着を図るため、予習・復習課題内容や提示方法の検討を行います。

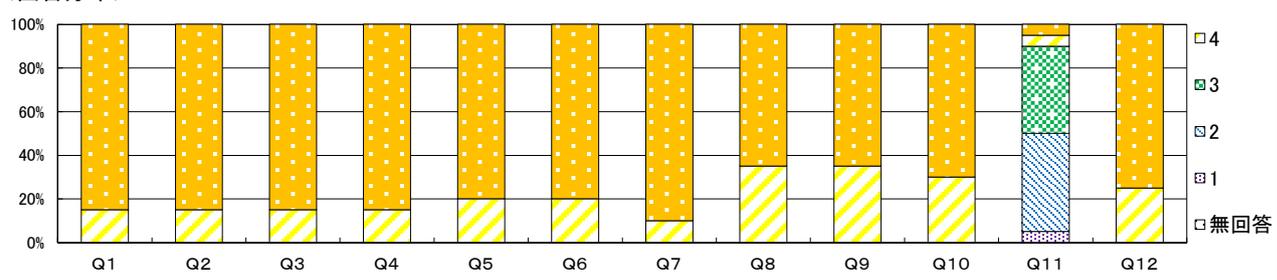
科目名	(100144) A07210精神看護学 I		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	2	回収数	20人
必修・選択の別	必修	回収率	20.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

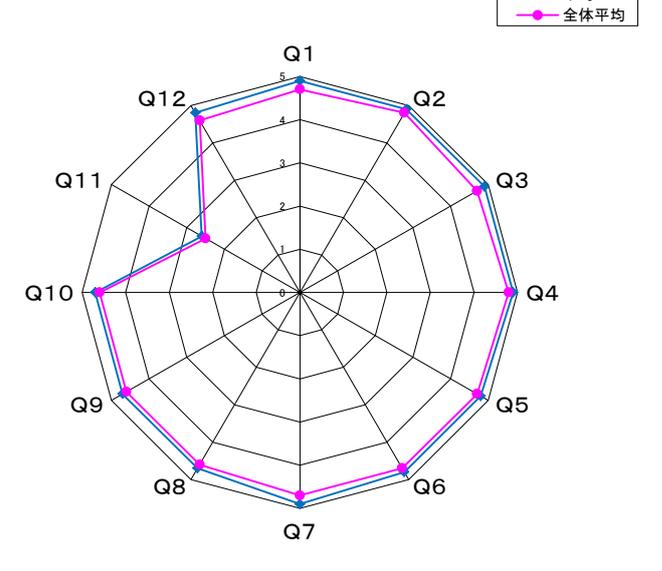
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	17	3	0	0	0	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	17	3	0	0	0	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	17	3	0	0	0	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	17	3	0	0	0	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	16	4	0	0	0	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	16	4	0	0	0	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	18	2	0	0	0	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	13	7	0	0	0	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	13	7	0	0	0	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	14	6	0	0	0	0	4.7	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	1	8	9	1	0	2.6	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	15	5	0	0	0	0	4.8	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

1. コメントの内容は主にわかりやすかったというものである。
2. 毎回出される課題は(負担ではなく)好評である。
3. 精神看護学に対する難しいイメージが解消したようである。
4. 前年度まで一定数有った修正を希望するコメントが、今年度ははなかった。

以上の結果より、前年度までと比べて、今年度の授業は適切であったと判断する。

結果全体に対するコメント

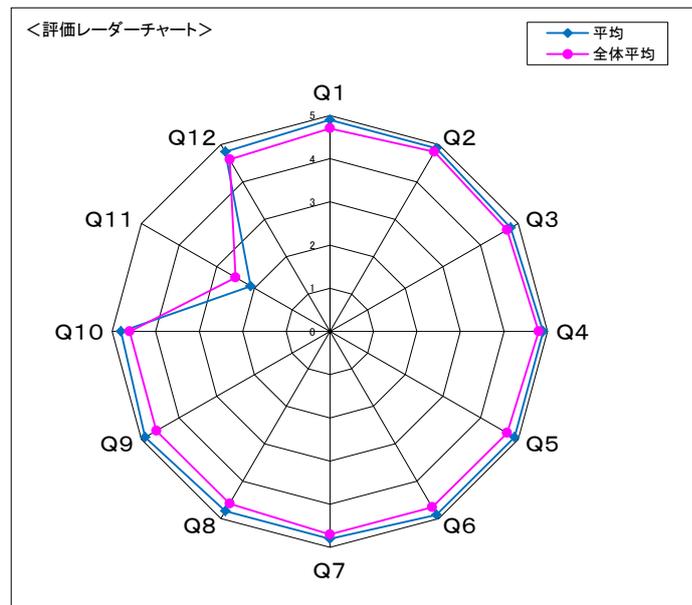
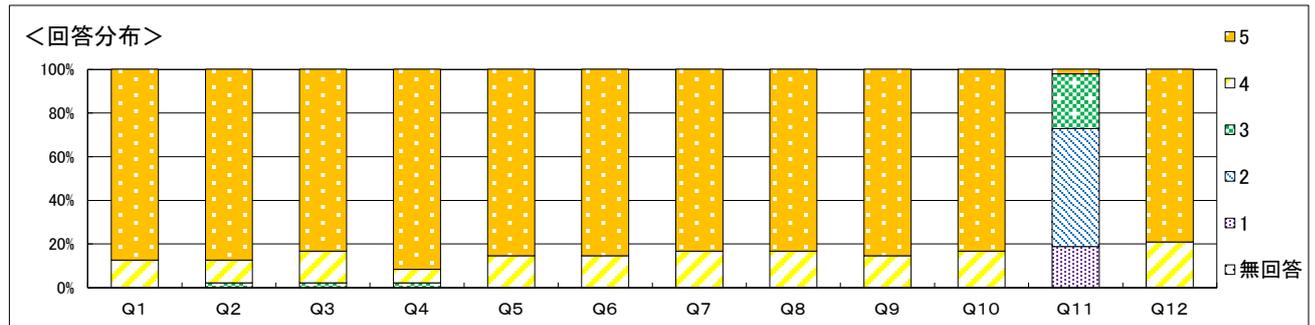
前年度までは、多くの項目が、全体平均よりも0.1程度低かった。今年度は反対に、0.1程度高くなった。回答者数が20名であり、全学生の意向を十分に反映しているとは限らないが、自由記載で修正を求める意見がなかったことも併せて判断すると、今年度の授業内容と形式を継続することとする。

科目名	(100145) A08010多職種連携(看護)		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	1	回収数	48人
必修・選択の別	必修	回収率	47.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	42	6	0	0	0	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	42	5	1	0	0	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	40	7	1	0	0	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	44	3	1	0	0	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	41	7	0	0	0	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	41	7	0	0	0	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	40	8	0	0	0	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	40	8	0	0	0	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	41	7	0	0	0	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	40	8	0	0	0	0	4.8	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	0	12	26	9	0	2.1	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	38	10	0	0	0	0	4.8	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 皆さんのコメントから多職種連携の意義と必要性について理解を深め、具体的な取り組み方へのイメージを膨らませることができたことが伝わってきました。有意義な授業時間となったようでうれしく思います。栄養学科との合同授業の観点でも新たな経験となったことと思います。今回の多職種連携は基本編でしたので、後続する多職種連携演習でさらなる学びを深められることを期待しております。

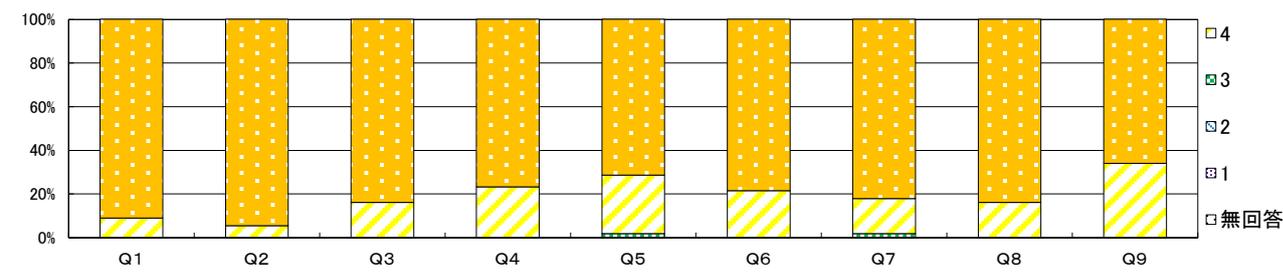
結果全体に対するコメント
 自分の専門職において新たな視点が育ったようでうれしく思います。授業評価としては、授業やGWIには積極的に取り組めたようですが、自己学習時間が少なく残念に思います。関心ある職種の特徴やチーム医療など関連事項を自ら調べ、授業をきっかけに学びを深めていけるとより良いと思います。

科目名	(300007) A08310基礎看護学臨地実習 I		
学科	看護学科	履修者数	101人
学年	1	回収数	56人
必修・選択の別	必修	回収率	55.4%

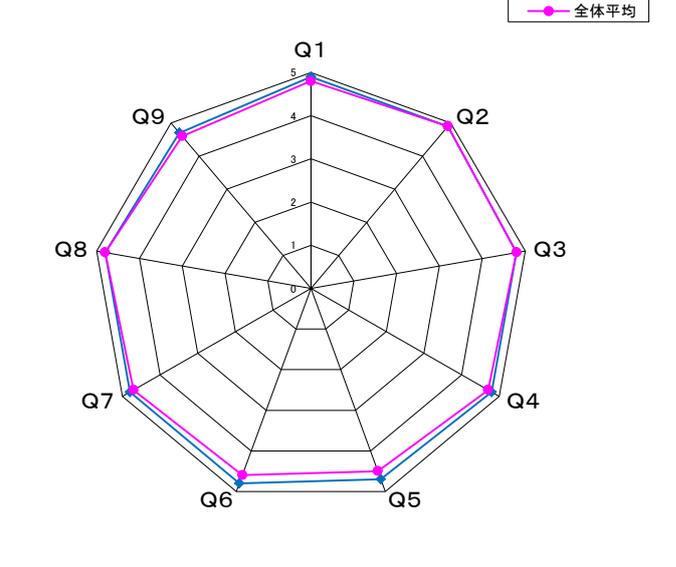
項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	51	5	0	0	-	0	4.9	4.8
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	53	3	0	0	-	0	4.9	4.9
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	47	9	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	43	13	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	40	15	1	0	-	0	4.7	4.5
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	44	12	0	0	-	0	4.8	4.6
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	46	9	1	0	-	0	4.8	4.7
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	47	9	0	0	-	0	4.8	4.8
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	37	19	0	0	-	0	4.7	4.6

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント
 基礎実習 I-1は学内実習、基礎実習 I-2は病院での臨地実習と施設のオンライン実習という様々なかたちでの展開となりました。特に病院実習に関する記載が多く、実際に現場へ行って、見たり、聴いたりしたことが強く印象に残ったことが伺えました。臨地実習と学内実習を通して、対象者にとっての療養環境、多職種連携や医療の提供、看護の実践、臨床現場の雰囲気、各施設の役割や特徴、対象者への援助内容など多くのことについて、講義の知識をさらに深められていました。今回の学びを大いに活かして、次の学習に取り組んでください。

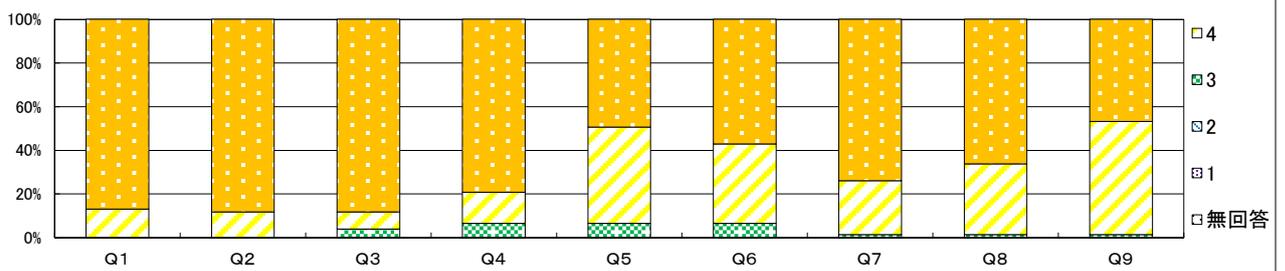
結果全体に対するコメント
 実習目的が達成され、有意義な実習になり、とてもよかったです。課題提出期限がもう少し長いと有難かったのですが、難しい内容の課題レポートではないこと、記憶が鮮明なうちに取り組んでほしいことから適切であると考えています。また、オンライン上でのやりとりにおいて、機材トラブルによる聞き取りにくさやフリーズがあったとのことですので、よりスムーズな対応を検討していきます。

科目名	(300008) A08410基礎看護学臨地実習Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	2	回収数	77人
必修・選択の別	必修	回収率	77.0%

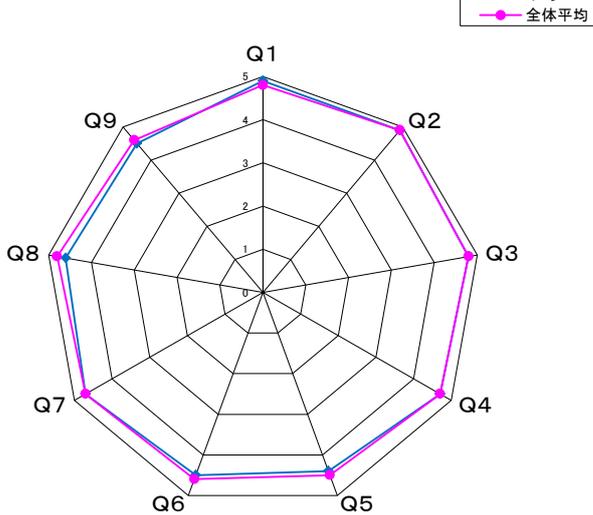
項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	67	10	0	0	-	0	4.9	4.8
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	68	9	0	0	-	0	4.9	4.9
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	68	6	3	0	-	0	4.8	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	61	11	5	0	-	0	4.7	4.7
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	38	34	5	0	-	0	4.4	4.5
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	44	28	5	0	-	0	4.5	4.6
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	57	19	1	0	-	0	4.7	4.7
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	51	25	1	0	-	0	4.6	4.8
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	36	40	1	0	-	0	4.5	4.6

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

on-line実習ではありましたが、リアリティにあふれた模擬現場を体験し、患者さんや指導者とのやり取りから、実習目標に沿って、たくさんのことを学んで頂けたことが自由記載から伝わりました。又日々の記録物の提出について即時のコメントを行ったことが励みになった、書く力がついたとあり、とてもうれしく思います。急に病院実習からon-line学内実習に変更となり、戸惑い不安も多かったと思いますが、教員のできる限り病院に近い雰囲気づくりのための工夫についてたくさんの感謝の言葉が記載されており、本当にうれしいです。一部on-lineのために回線や音声の問題が生じたことは今後の課題です。

結果全体に対するコメント

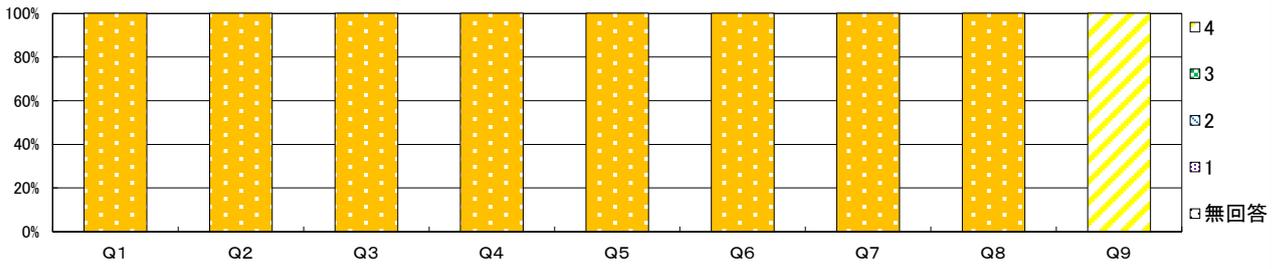
直前に病院実習に行けないこととなり、急いで準備したon-line学内実習でした。準備不足など至らない点もあったと思いますが、例年通りの評価を頂き、うれしく思います。今後は実習病院で実習できることを願いますが、on-line実習になっても今回の評価を参考に、より良い実習となるよう取り組んで参ります。

科目名	(300010) A08710老年看護学臨地実習 I		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	2	回収数	1人
必修・選択の別	必修	回収率	1.0%

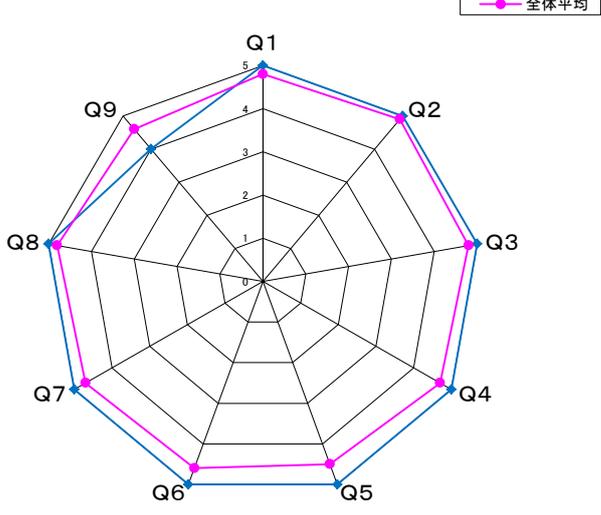
項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	1	0	0	0	-	0	5.0	4.8
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	1	0	0	0	-	0	5.0	4.9
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	1	0	0	0	-	0	5.0	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	1	0	0	0	-	0	5.0	4.7
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	1	0	0	0	-	0	5.0	4.5
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	1	0	0	0	-	0	5.0	4.6
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	1	0	0	0	-	0	5.0	4.7
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	1	0	0	0	-	0	5.0	4.8
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	0	1	0	0	-	0	4.0	4.6

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント
 今回は自由記載がございました。アンケートの回収率が低いため、次年度からは実習最終日にアナウンスをし、皆さんの意見を広く拾えるようにしたいと思います。

結果全体に対するコメント
 今回臨地実習は行えませんでした。小グループで臨床指導者とのやりとりの機会を設けたり、認知症VRや高齢者疑似体験などの体験型のプログラムを多く組み入れましたことで臨地実習の代替となる経験ができたのではないかと思います。

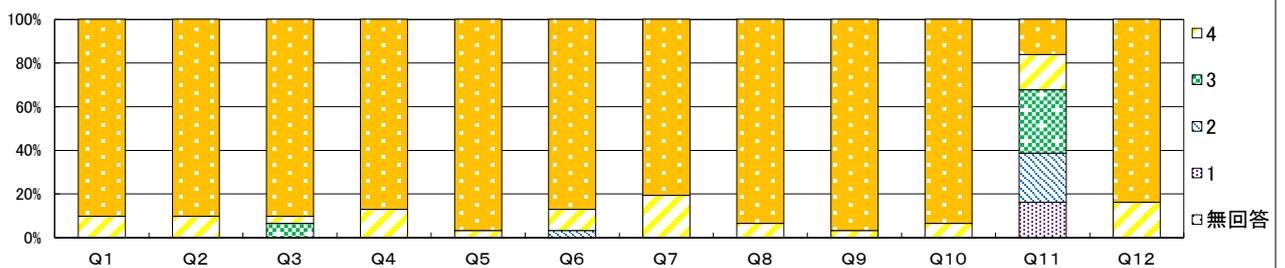
科目名	(100146) A09310生と死の看護ゼミ		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	2	回収数	31人
必修・選択の別	必修	回収率	31.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

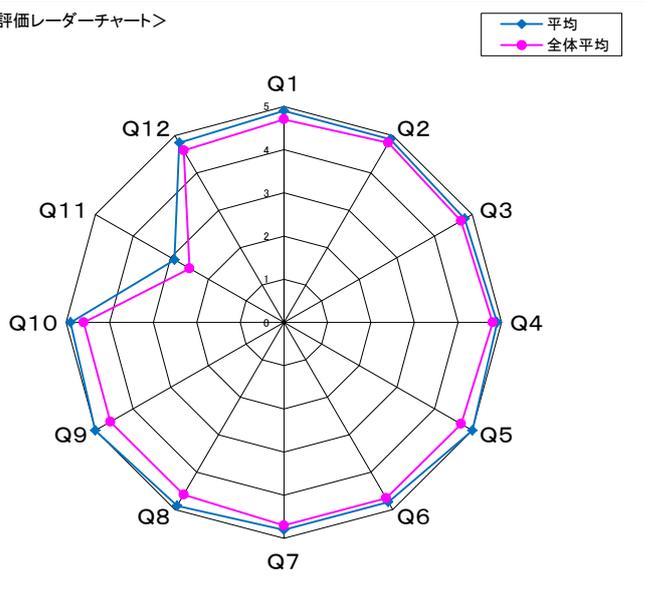
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	28	3	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	28	3	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	28	1	2	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	27	4	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	30	1	0	0	-	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	27	3	0	1	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	25	6	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	29	2	0	0	-	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	30	1	0	0	-	0	5.0	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	29	2	0	0	-	0	4.9	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	5	5	9	7	5	0	2.9	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	26	5	0	0	-	0	4.8	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

コロナ感染状況を考慮し、ゼミは対面またはオンラインのハイブリット方式としましたが、結果的に多くのゼミを対面で実施することが出来ました。そのため、「実際に聞いている人の顔をみながら会話できること」に対して学生の満足度が高くなっています。普段意識していない「生と死」について深く考える機会になった、価値観は人それぞれ異なる事など、多くの気づきが得られたというコメントを頂きました。次年度も感染状況に合わせながら、対面ゼミを実施できるように工夫していきます。

結果全体に対するコメント

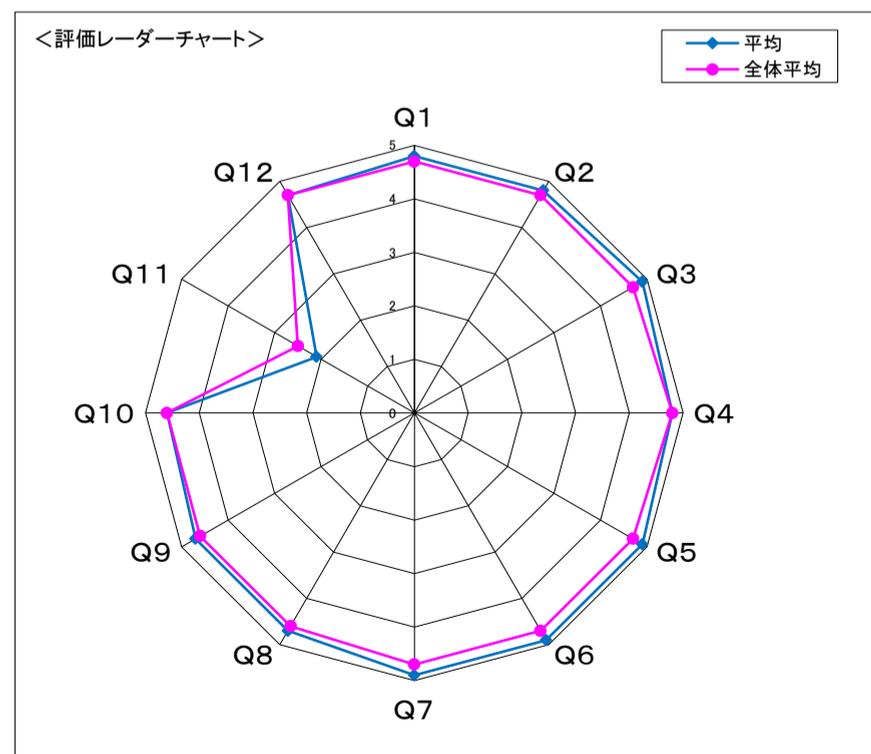
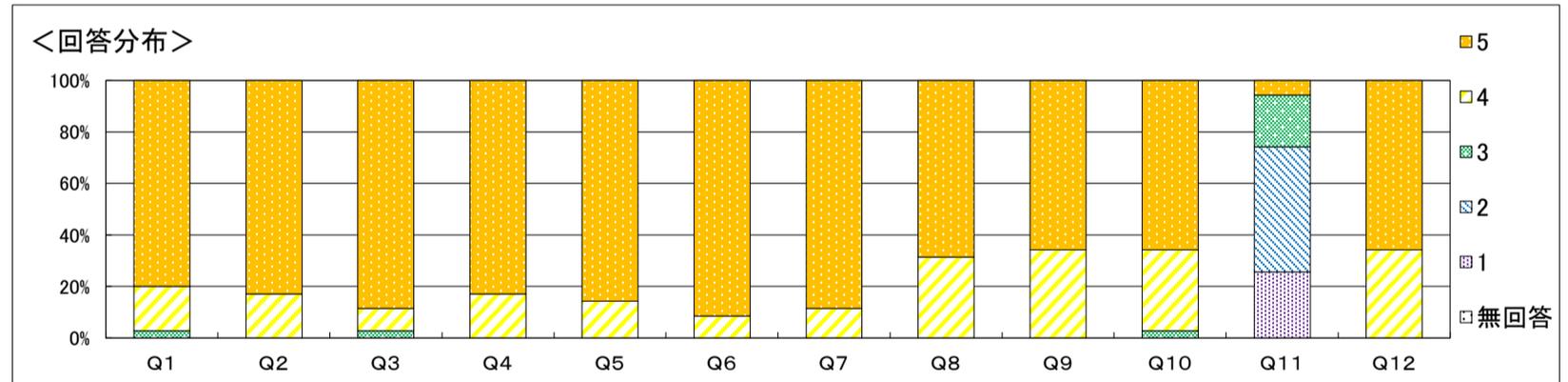
改善点の要望はありませんでしたが、アンケート回収率が31%であり全体の意見を反映しているとは言えません。次年度は、授業評価アンケートの意義について、繰り返し説明していきます。

科目名	(100018) 20A09710国際保健学(看護)		
学科	看護学科	履修者数	80人
学年	2	回収数	35人
必修・選択の別	必修	回収率	43.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	28	6	1	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	29	6	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	31	3	1	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	29	6	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	30	5	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	32	3	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	31	4	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	24	11	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	23	12	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	23	11	1	0	-	0	4.6	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	0	7	17	9	0	2.1	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	23	12	0	0	-	0	4.7	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント
 全体として平均的な結果であったが、自己学習時間はやや少ないので、他の科目との関係もあり、どのようにして増やすかは、今後の検討事項として考慮する必要があるだろう。

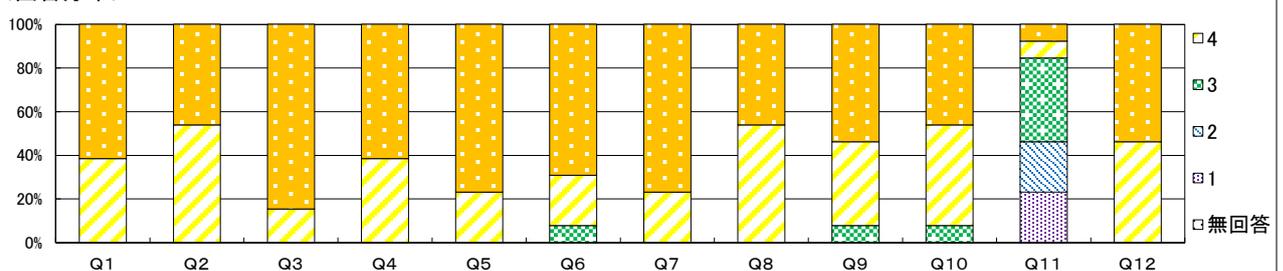
科目名	(100147) A09810国際保健学演習(看護)		
学科	看護学科	履修者数	64人
学年	2	回収数	13人
必修・選択の別	選択	回収率	20.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

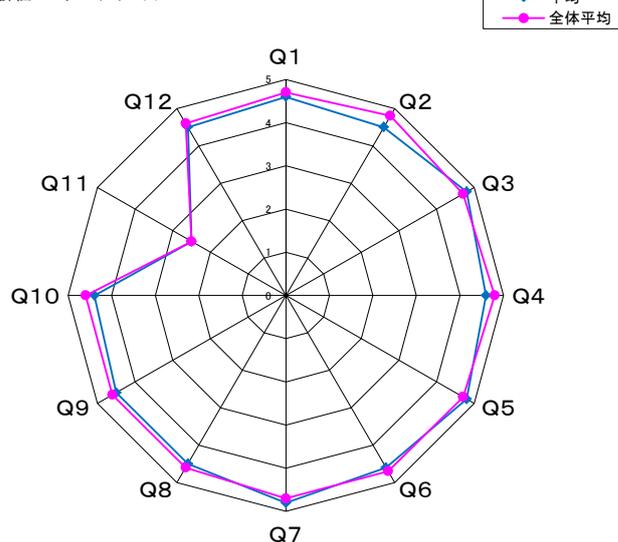
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	8	5	0	0	0	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	6	7	0	0	0	0	4.5	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	11	2	0	0	0	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	8	5	0	0	0	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	10	3	0	0	0	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	9	3	1	0	0	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	10	3	0	0	0	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	6	7	0	0	0	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	7	5	1	0	0	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	6	6	1	0	0	0	4.4	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	1	5	3	3	0	2.5	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	7	6	0	0	0	0	4.5	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

エビデンスに基づいて、国際援助などを考えられるように、さらに授業の進め方などを工夫したい。

結果全体に対するコメント

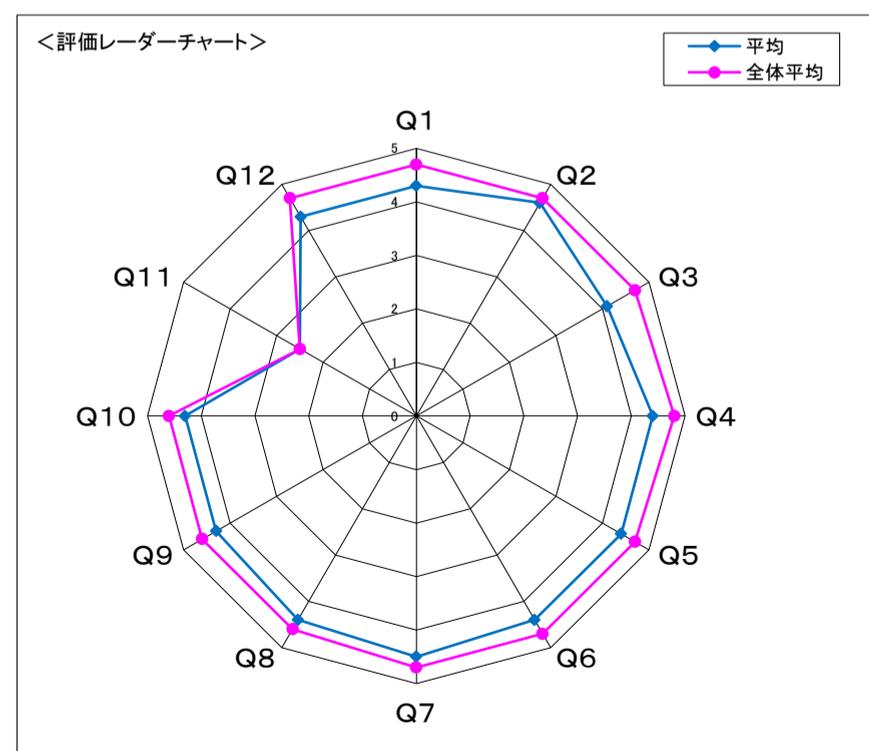
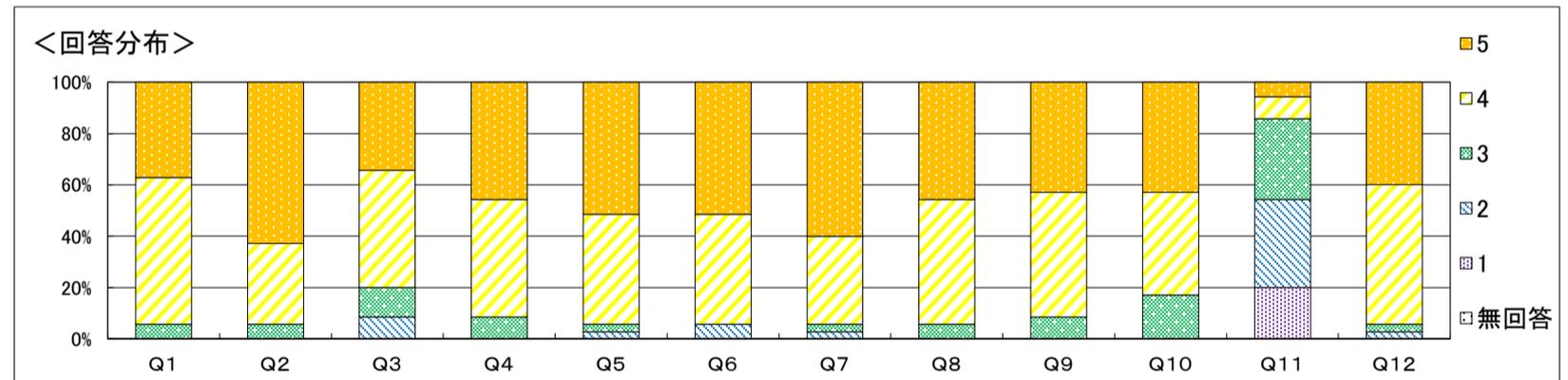
事前事後の学修が不足している点は継続的な課題であると思う。
授業内容が、2年生にとっては高度であり、本来全ての授業科目を終えてから学習すべき教科であるので、その点に気を配る必要があるだろう。

科目名	(100019) 16A111保健医療福祉システム論(看護)		
学科	看護学科	履修者数	98人
学年	3	回収数	35人
必修・選択の別	必修	回収率	35.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	13	20	2	0	-	0	4.3	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	22	11	2	0	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	12	16	4	3	-	0	4.1	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	16	16	3	0	-	0	4.4	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	18	15	1	1	-	0	4.4	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	18	15	0	2	-	0	4.4	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	21	12	1	1	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	16	17	2	0	-	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	15	17	3	0	-	0	4.3	4.6
10. 授業によって、さらに学びを上げたいと感じた	15	14	6	0	-	0	4.3	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	3	11	12	7	0	2.5	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	14	19	1	1	-	0	4.3	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・授業時間変更について
今年度は、感染状況の見通しがつかず、講義方法や時間割変更が多くなりました。皆さまにご迷惑をおかけしたことをお詫びします。現場の多忙な状況が続く中で、非常勤講師の授業が受けられたことは、貴重であったと考えています。
- ・講義資料の掲示については、期限を示すことに留意します。
- ・ミニテストは、賛否はありますが、学生が作問することで、復習の機会になると考えています。重複する問題や不適切問題は、事前に訂正できるよう来年度対応します。

結果全体に対するコメント

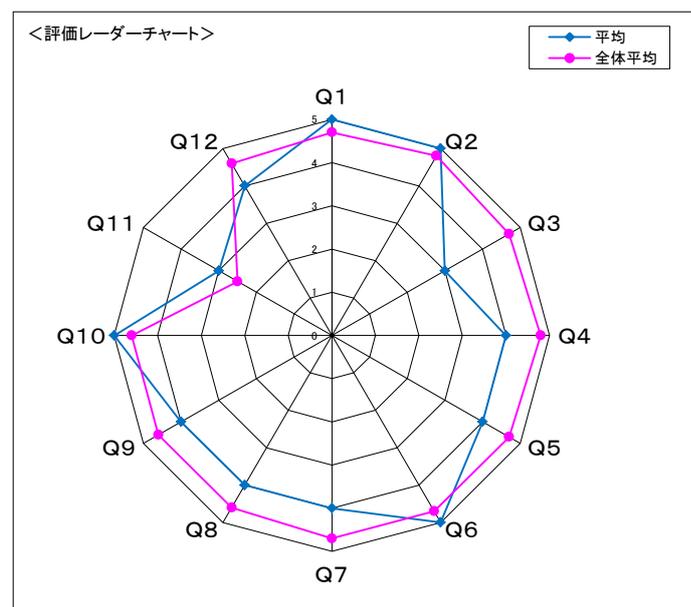
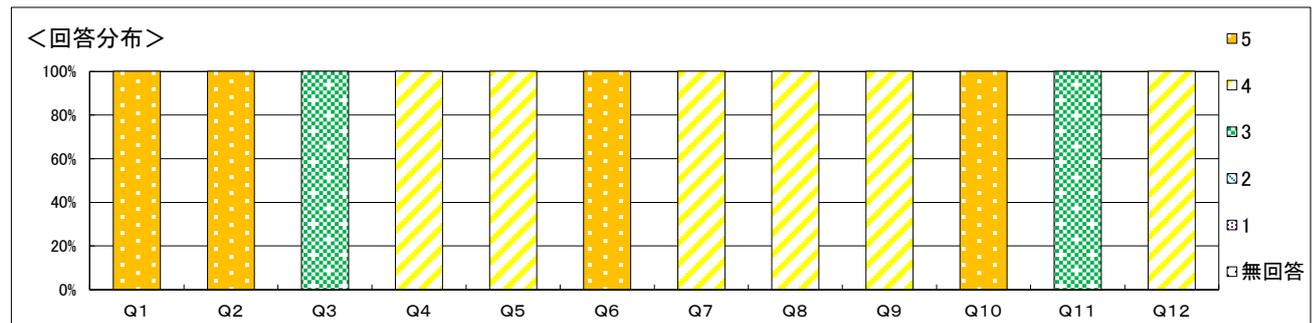
- ・保健医療福祉システムは、社会情勢を反映して変化します。皆さんも教員も法律・施策等のバージョンアップを心掛けて行きましょう。

科目名	(100148) 16A151医療人類学		
学科	看護学科	履修者数	35人
学年	3	回収数	1人
必修・選択の別	選択	回収率	2.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	1	0	0	0	-	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	1	0	0	0	-	0	5.0	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	0	0	1	0	-	0	3.0	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	0	1	0	0	-	0	4.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	0	1	0	0	-	0	4.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	1	0	0	0	-	0	5.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	0	1	0	0	-	0	4.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	0	1	0	0	-	0	4.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	0	1	0	0	-	0	4.0	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	1	0	0	0	-	0	5.0	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	1	0	0	0	3.0	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	0	1	0	0	-	0	4.0	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント

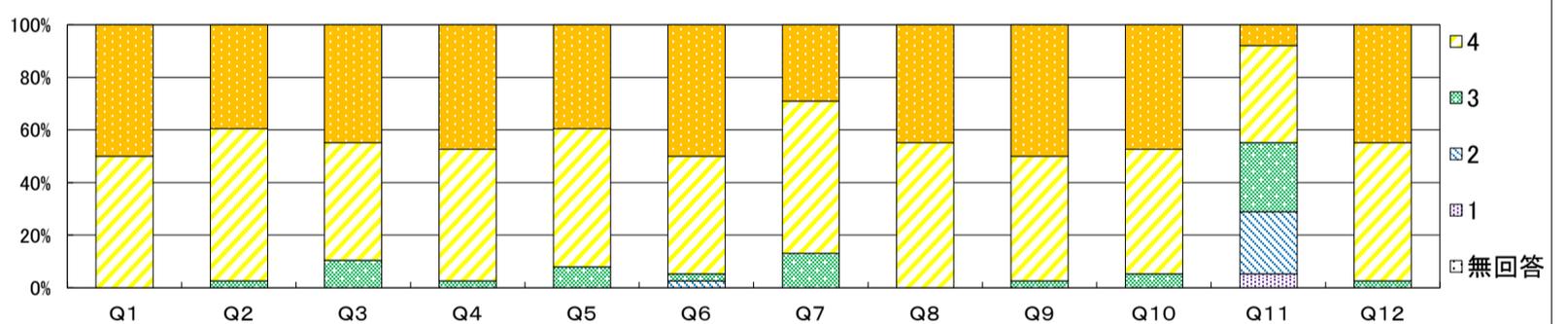
科目名	(100020) 16A261成人看護学IV		
学科	看護学科	履修者数	98人
学年	3	回収数	38人
必修・選択の別	必修	回収率	38.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

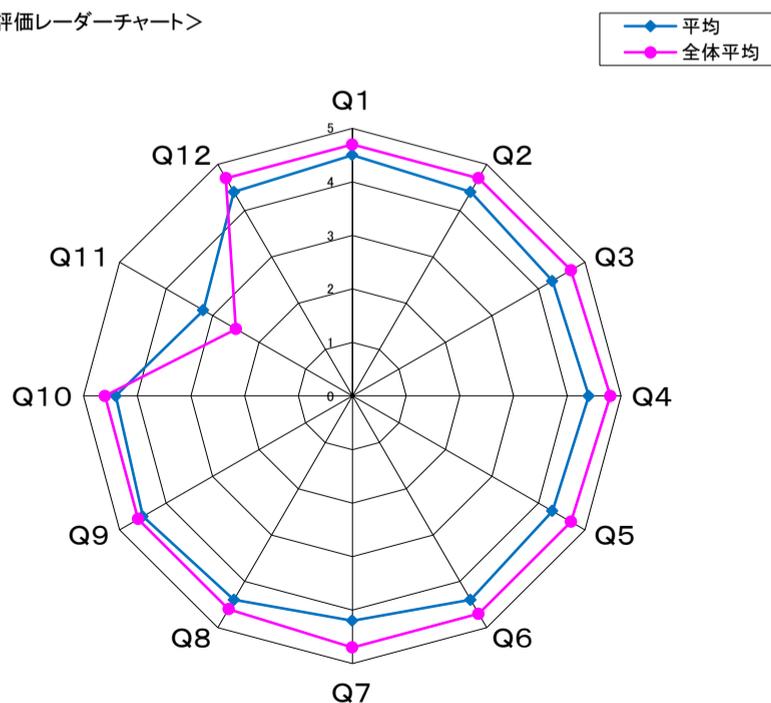
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	19	19	0	0	-	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	15	22	1	0	-	0	4.4	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	17	17	4	0	-	0	4.3	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	18	19	1	0	-	0	4.4	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	15	20	3	0	-	0	4.3	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	19	17	1	1	-	0	4.4	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	11	22	5	0	-	0	4.2	4.7
8. 授業の内容を理解できた	17	21	0	0	-	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	19	18	1	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	18	18	2	0	-	0	4.4	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	14	10	9	2	0	3.2	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	17	20	1	0	-	0	4.4	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント
 <良かった点> : 課題のコメント返却と解説によって理解が深まった。レジメが詳しく理解が深まった。質問に丁寧に対応してくれた。
 ⇒ よかった点は継続していきます。
 <改善点・要望> : 対面演習を増やしてほしい。授業のレジメの色使い(カラフルすぎ)がわかりづらい。GWの時間配分の再考をしてほしい。テストだけ対面は矛盾してる。
 ⇒ 感染状況が許す限り演習は実施する方向です。レジメの色使い、GWの時間配分は再検討します。不正行為防止のため対面での試験は今後も継続する予定です。

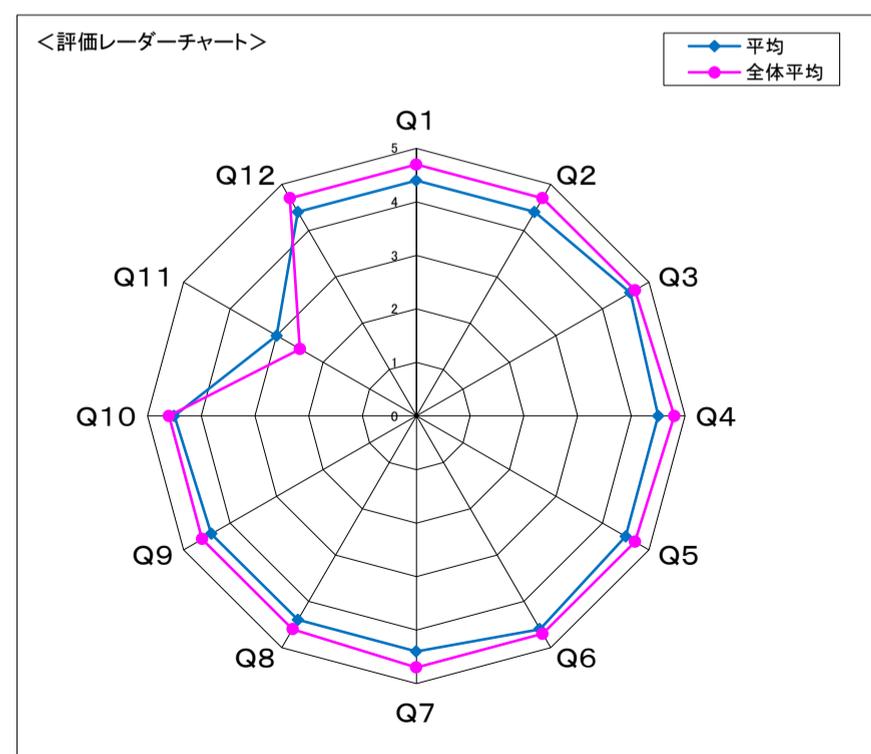
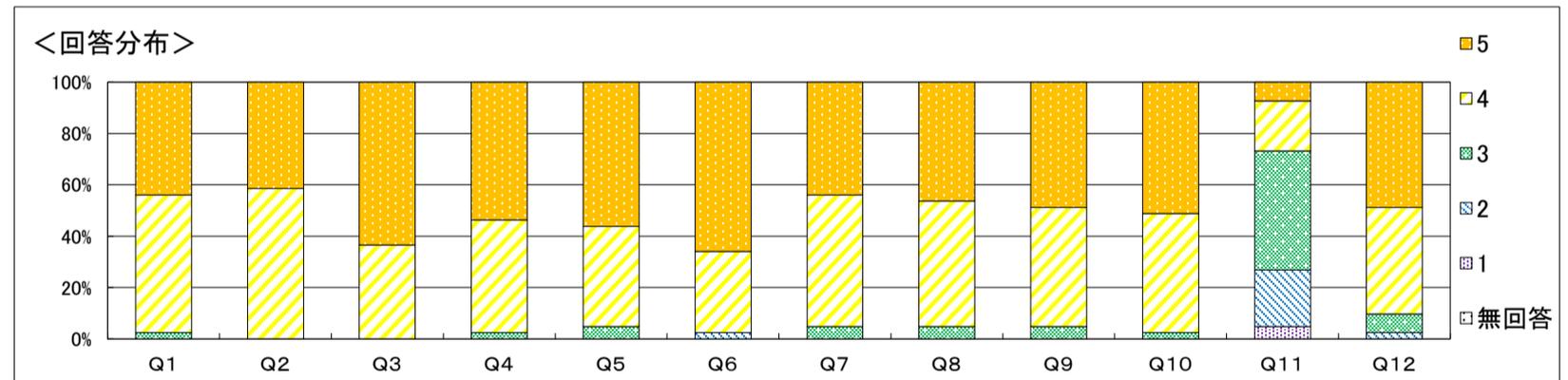
結果全体に対するコメント
 回答率が38.8%と低く全体を反映していると言えない点もありますが、予習・復習項目を除き、全体平均より低く特に、レポート課題の作業量、教材・文献提示、GW・演習の活用が低得点でした。課題の出し方配点、GW・演習の活用について効果的となるよう再考していきたいと思えます。

科目名	(100021) 16A291老年看護学Ⅲ		
学科	看護学科	履修者数	98人
学年	3	回収数	41人
必修・選択の別	必修	回収率	41.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	18	22	1	0	-	0	4.4	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	17	24	0	0	-	0	4.4	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	26	15	0	0	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	22	18	1	0	-	0	4.5	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	23	16	2	0	-	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	27	13	0	1	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	18	21	2	0	-	0	4.4	4.7
8. 授業の内容を理解できた	19	20	2	0	-	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	20	19	2	0	-	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	21	19	1	0	-	0	4.5	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	8	19	9	2	0	3.0	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	20	17	3	1	-	0	4.4	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 課題提出後の講評については、ジグソー法を取り入れた関係で、最終回にしたという意図がありました。しかし、このためにそれまでの課題の修正がタイムリーにできなかったという側面と、ジグソー法によって学習効果が高まったという側面があったという事だと思えます。引き続き、学生が主体的・能動的にかつ、深い理解へとつながる授業方略について検討したいと思います。

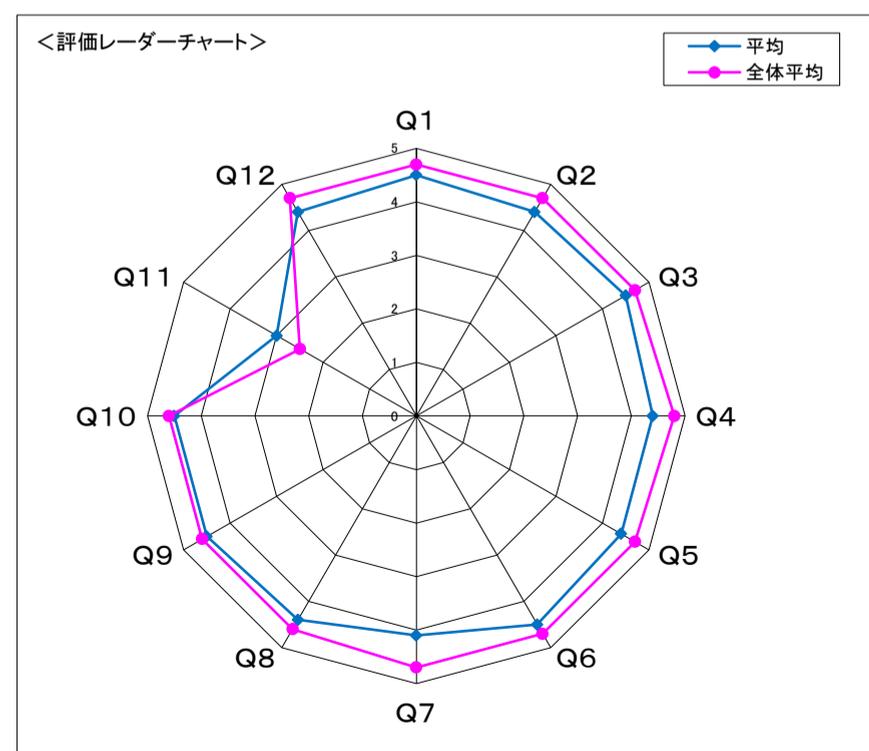
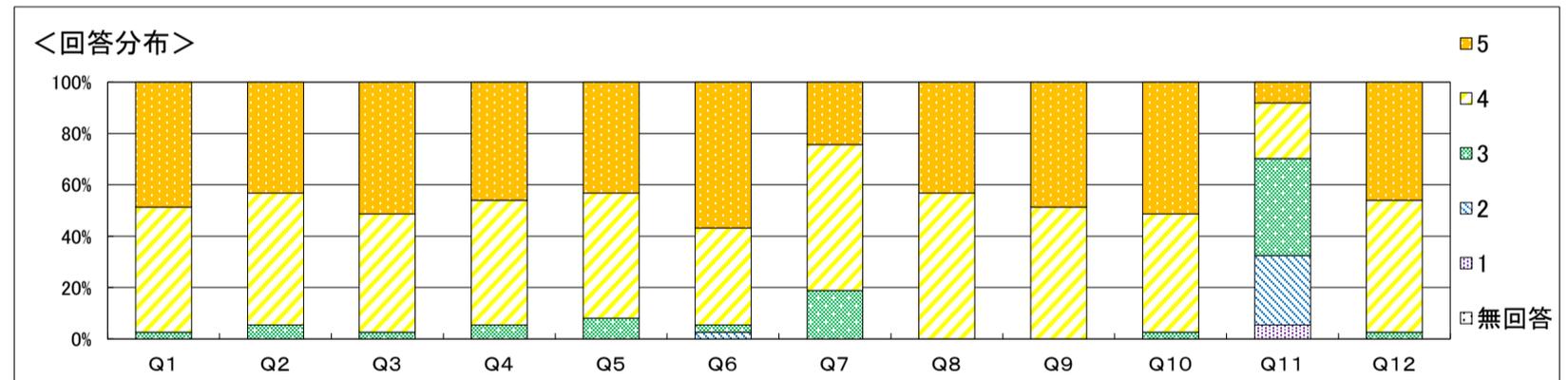
結果全体に対するコメント
 予習復習の時間以外は全体に低い結果となったことについて、今後検討を重ねる必要があると考えます。

科目名	(100022) 16A311小児看護学Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	98人
学年	3	回収数	37人
必修・選択の別	必修	回収率	37.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	18	18	1	0	-	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	16	19	2	0	-	0	4.4	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	19	17	1	0	-	0	4.5	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	17	18	2	0	-	0	4.4	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	16	18	3	0	-	0	4.4	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	21	14	1	1	-	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	9	21	7	0	-	0	4.1	4.7
8. 授業の内容を理解できた	16	21	0	0	-	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	18	19	0	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	19	17	1	0	-	0	4.5	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	8	14	10	2	0	3.0	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	17	19	1	0	-	0	4.4	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・演習を通して学びが深まったという意見をいただきました。次年度も感染対策を徹底したうえで演習を取り入れ、子どもへの看護について理解が深まるように工夫したいと思います。
- ・遠隔授業時の資料提示について意見をいただきました。遠隔授業時はタイムリーに資料を届けることが難しいのですが、オンデマンドを取り入れる等次年度は検討したいと思います。

結果全体に対するコメント

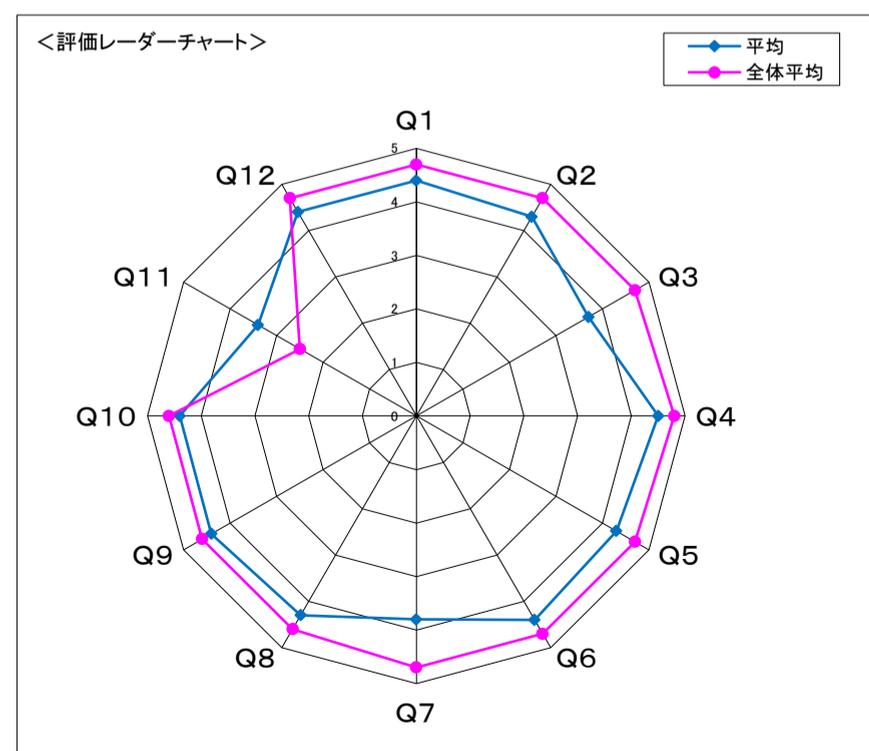
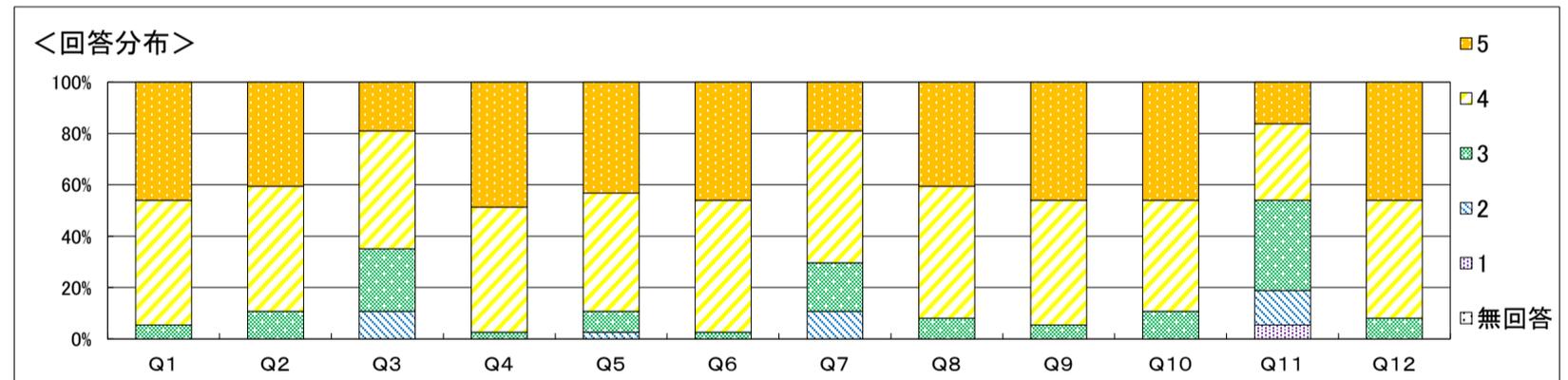
今年度もコロナ禍により、対面と遠隔を併用する講義となったが、概ね良好の評価を得ることができた。予習・復習を促し、学生が主体的に小児看護学について学べるよう今後も教授方法について検討していく。

科目名	(100023) 16A331母性看護学Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	98人
学年	3	回収数	37人
必修・選択の別	必修	回収率	37.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	17	18	2	0	-	0	4.4	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	15	18	4	0	-	0	4.3	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	7	17	9	4	-	0	3.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	18	18	1	0	-	0	4.5	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	16	17	3	1	-	0	4.3	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	17	19	1	0	-	0	4.4	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	7	19	7	4	-	0	3.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	15	19	3	0	-	0	4.3	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	17	18	2	0	-	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	17	16	4	0	-	0	4.4	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	6	11	13	5	2	0	3.4	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	17	17	3	0	-	0	4.4	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 今回、教員の異動による急な時間割変更が生じ、学生の皆さんに混乱が生じたことについて、お詫び申し上げます。また、担当教員の変更に伴い授業資料の郵送が遅れましたこと、重ねてお詫び申し上げます。今後、オンライン授業の場合は授業前に資料が手元に届くよう心掛けます。

結果全体に対するコメント
 看護過程のグループワークについて、十分に討議できるように時間がもてるようを検討いたします。

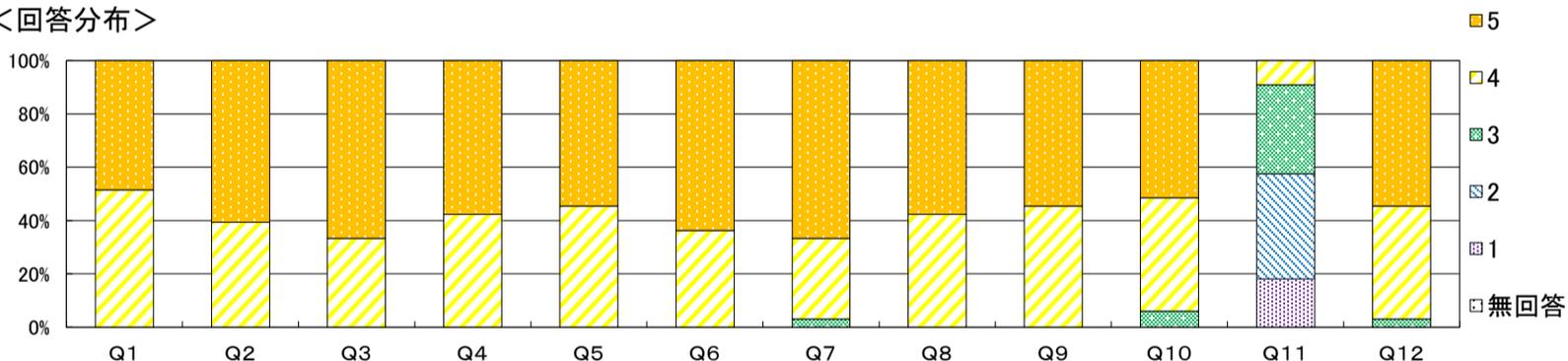
科目名	(100024) 16A351精神看護学Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	98人
学年	3	回収数	33人
必修・選択の別	必修	回収率	33.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

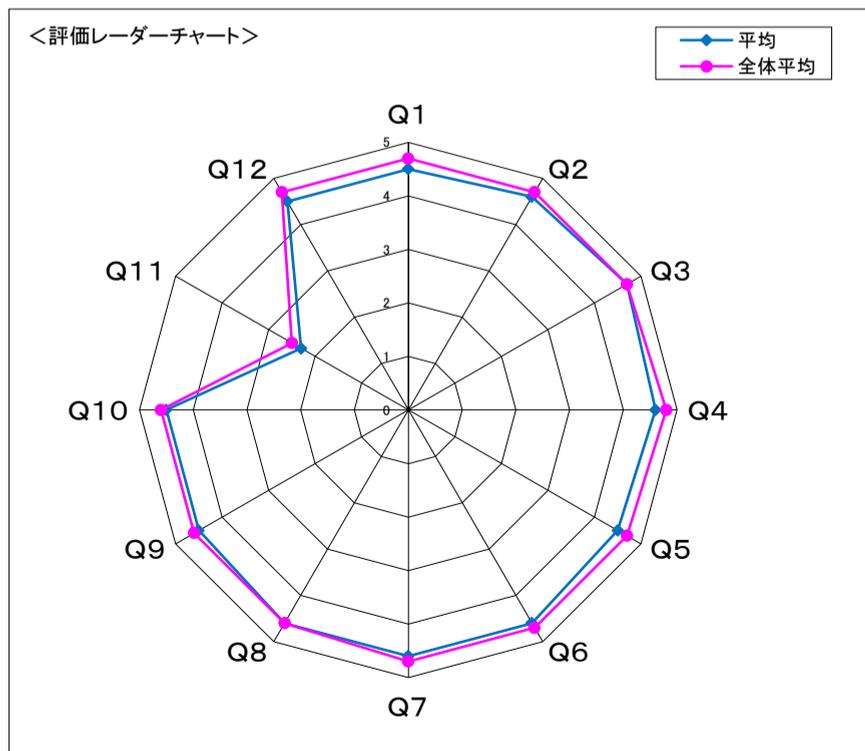
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	16	17	0	0	-	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	20	13	0	0	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	22	11	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	19	14	0	0	-	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	18	15	0	0	-	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	21	12	0	0	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	22	10	1	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	19	14	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	18	15	0	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	17	14	2	0	-	0	4.5	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	3	11	13	6	0	2.3	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	18	14	1	0	-	0	4.5	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・講義資料やレジュメが見やすかった。
 ・体験からの講義説明がわかりやすかった。
 ・試験対策がよかった。
 ・試験の工事音がとてもうるさく集中できなかった。

・講義資料やレジュメなど学生の理解がしやすいように工夫した点が評価されたため、今後の講義においても継続する。
 ・臨床経験による講義説明が、学生の理解向上につながるため、今後も臨床経験など体験による講義を心がける。
 ・試験時の工事音については、コロナ渦による教室の制限もあるが、教室に配慮を行い実施する。

結果全体に対するコメント

昨年に続きコロナ渦の影響により、大部分を遠隔授業となったが講義資料の工夫などで学生の理解向上につながったと考える。一方で、感染状況により授業内容の変更や試験などの細かい点について不備があったため、次年度以降は、感染状況を踏まえ細かく対応出来る様に配慮する。

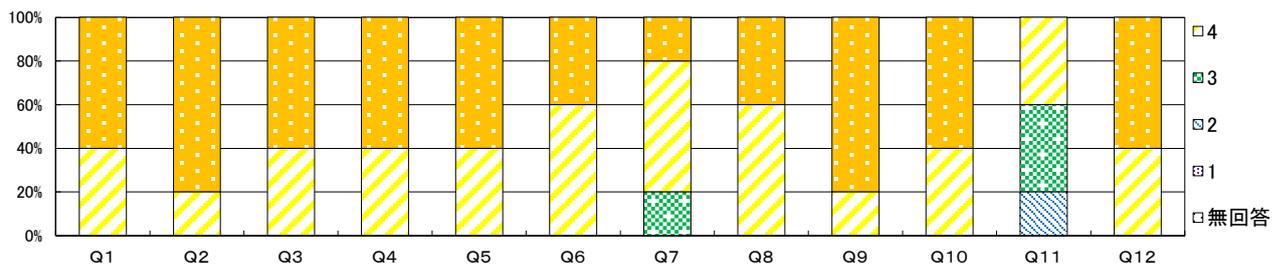
科目名	(100149) 16A361精神看護学Ⅲ		
学科	看護学科	履修者数	98人
学年	3	回収数	5人
必修・選択の別	必修	回収率	5.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

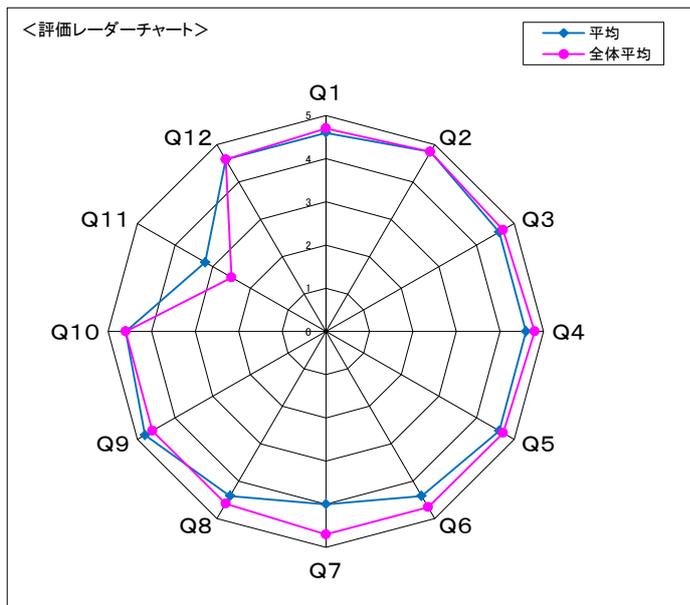
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	3	2	0	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	4	1	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	3	2	0	0	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	3	2	0	0	-	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	3	2	0	0	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	2	3	0	0	-	0	4.4	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	1	3	1	0	-	0	4.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	2	3	0	0	-	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	4	1	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	3	2	0	0	-	0	4.6	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	2	2	1	0	0	3.2	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	3	2	0	0	-	0	4.6	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

新型コロナウイルス渦の中で、演習やグループワークについては、可能な限り対面で実施したことについて肯定的な評価がみられたため、次年度も継続する。看護過程については、2つの事例について展開したが2事例目についての展開時間が少ないとのコメントがあった。次年度は、2つの事例の時間配分を考慮して実施する。看護過程について、終了前にアセスメントの添削や返却を希望する意見があった。演習とのバランスを考慮して可能な限り添削について検討する。

結果全体に対するコメント

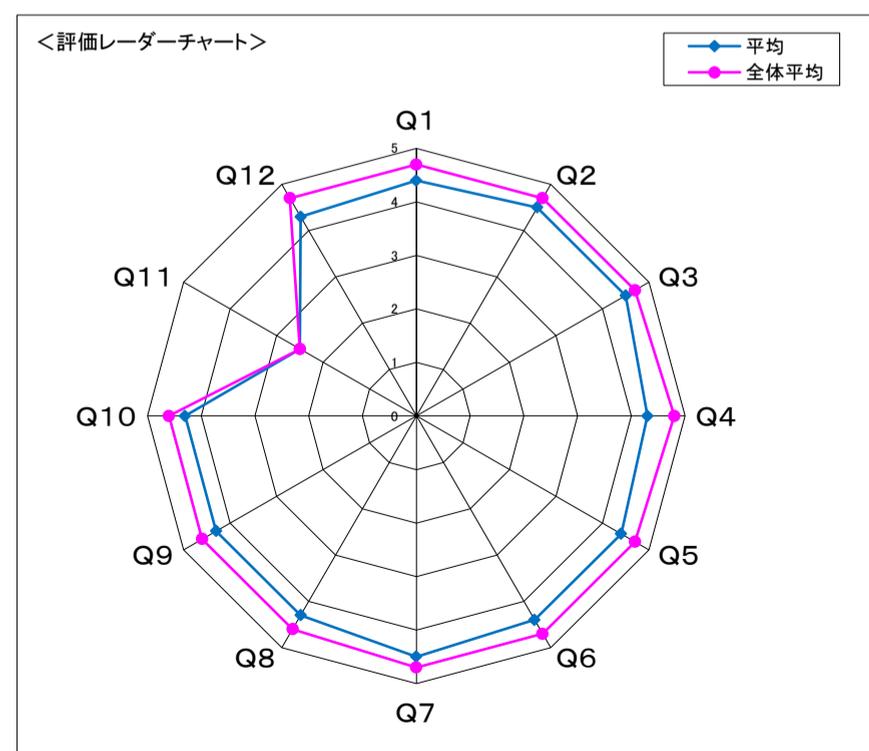
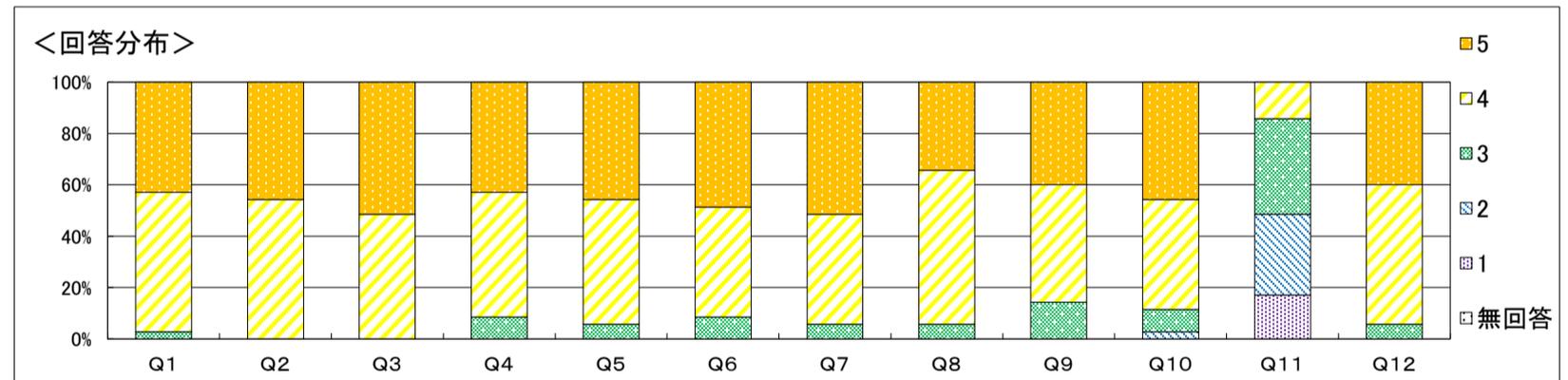
対象者98名のうち5名(回収率5.1%)から回答を得た。全体の評価は、概ね全体平均と近い値であった。新型コロナウイルスの影響により演習の実施に支障が出た学生もいたが概ね対面で実施できたことは評価できる。自由記載に関しては、感染状況等も踏まえて可能な限り修正していくことを検討する。

科目名	(100025) 16A371在宅看護論 I		
学科	看護学科	履修者数	98人
学年	3	回収数	35人
必修・選択の別	必修	回収率	35.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	15	19	1	0	-	0	4.4	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	16	19	0	0	-	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	18	17	0	0	-	0	4.5	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	15	17	3	0	-	0	4.3	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	16	17	2	0	-	0	4.4	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	17	15	3	0	-	0	4.4	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	18	15	2	0	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	12	21	2	0	-	0	4.3	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	14	16	5	0	-	0	4.3	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	16	15	3	1	-	0	4.3	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	5	13	11	6	0	2.5	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	14	19	2	0	-	0	4.3	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

「レジュメ図や文字が小さくてぼやけて見にくい」というご意見がありました。クラスルームには縮小していないスライドをアップしており、そこで確認してくださいというお話もしていましたので、しっかり確認してほしかったです。

郵送した資料は、郵送する枚数を節約ということを考えてしまいました。大きくすると良かったと思います。授業前と後に出席確認のためにクラスルームに学生に入力してもらったフォームを作成しましたが、不評でした。しっかり授業に参加してもらうための確認です。学生には面倒で不要と思われたかもしれませんが、私にとっては授業中の態度という点で評価に還元するために作成していました。

結果全体に対するコメント

授業の予習・復習に時間を費やしていないようですので、事前学習・事後学習の課題をもう少し考えた方が良いように思いました。

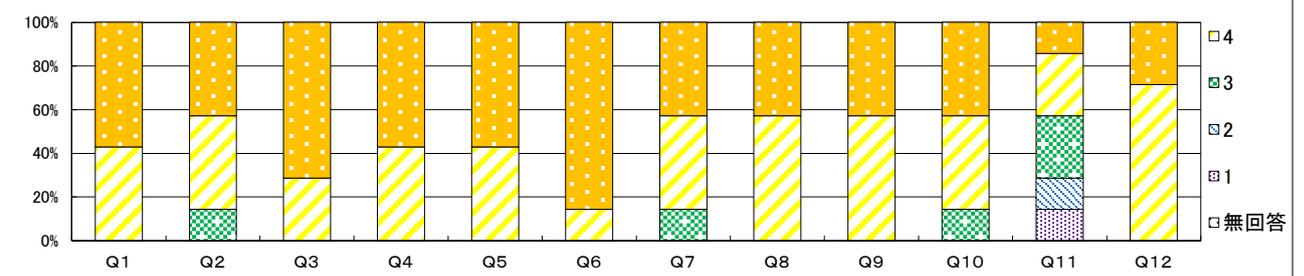
科目名	(100150) 16A381在宅看護論Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	98人
学年	3	回収数	7人
必修・選択の別	必修	回収率	7.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

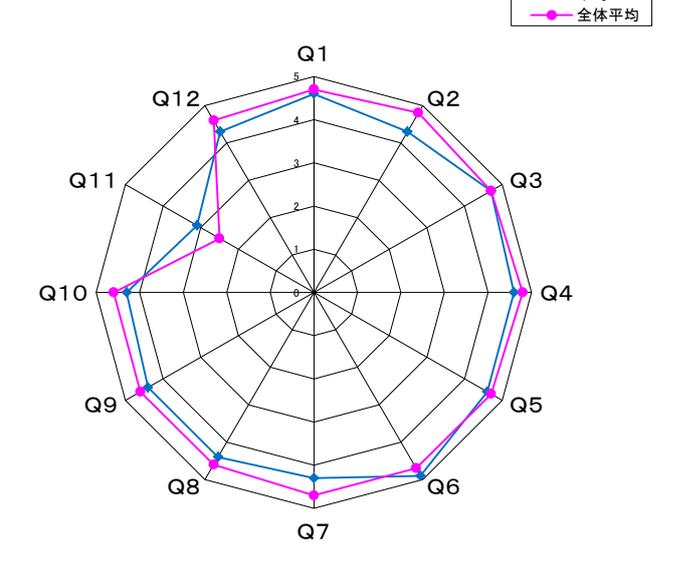
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	4	3	0	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	3	3	1	0	-	0	4.3	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	5	2	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	4	3	0	0	-	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	4	3	0	0	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	6	1	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	3	3	1	0	-	0	4.3	4.7
8. 授業の内容を理解できた	3	4	0	0	-	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	3	4	0	0	-	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	3	3	1	0	-	0	4.3	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	2	2	1	1	0	3.1	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	2	5	0	0	-	0	4.3	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

ロールプレイでは、学生さんすべてが看護師役ができるように工夫しました。グループワークでは、学生さんからの気づき、主体性を養く事もあるので、教員はグループを質問等の有無を確認しながらラウンドしました。質問には適切に回答し、学生さんにも理解できていたようで安心しました。

結果全体に対するコメント

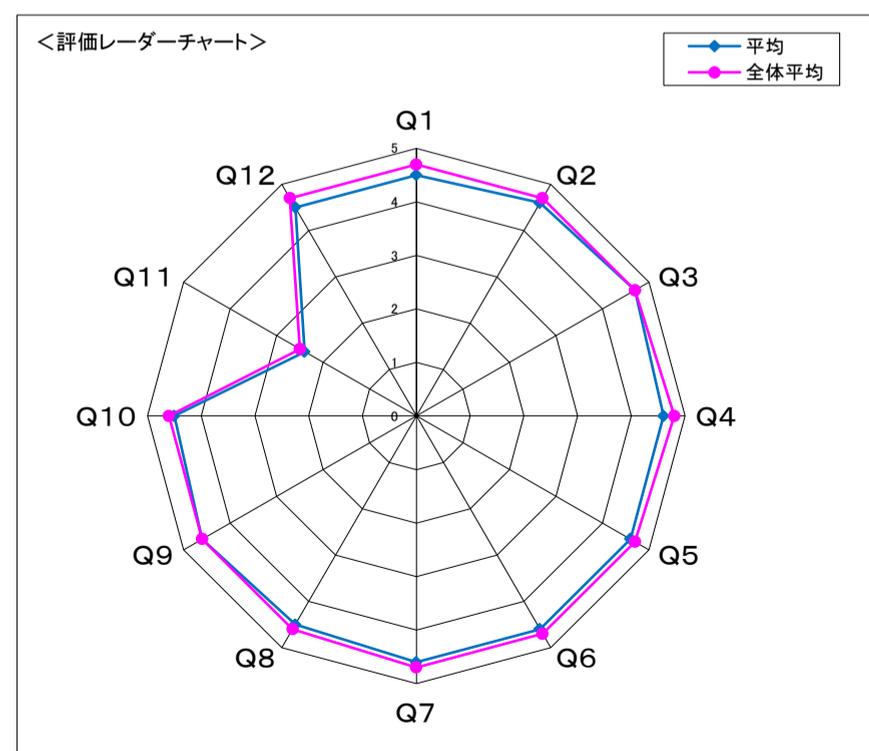
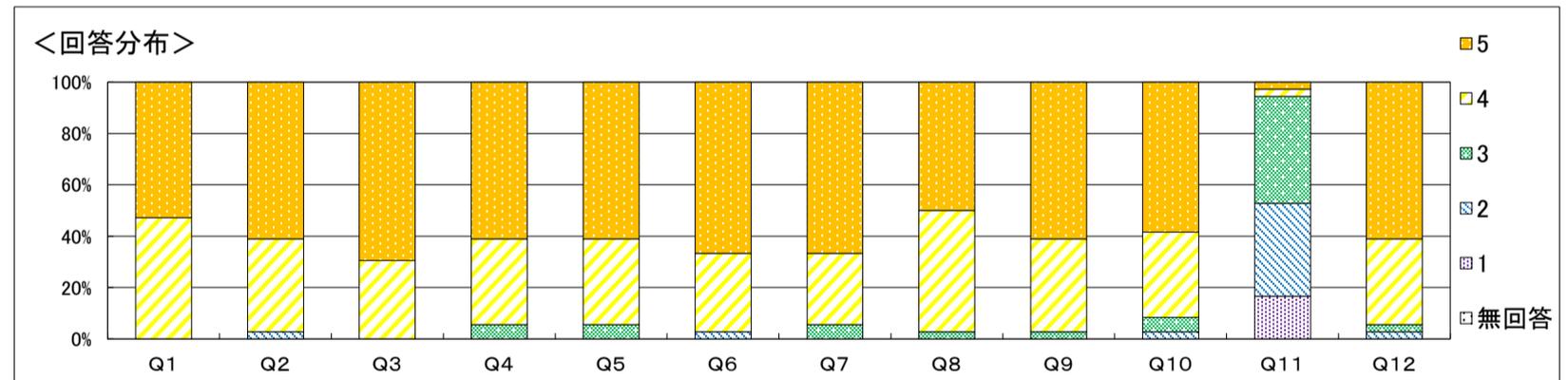
アンケートがたった7名からでしたのでとても残念です。アナウンスとクラスルームでも授業アンケートへの回答をお願いしましたが、回答者が1割に満たらず、残念でした。

科目名	(100026) 16A391家族看護学		
学科	看護学科	履修者数	98人
学年	3	回収数	36人
必修・選択の別	必修	回収率	36.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	19	17	0	0	-	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	22	13	0	1	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	25	11	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	22	12	2	0	-	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	22	12	2	0	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	24	11	0	1	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	24	10	2	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	18	17	1	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	22	13	1	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	21	12	2	1	-	0	4.5	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	1	15	13	6	0	2.4	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	22	12	1	1	-	0	4.5	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 漢字変換ミスが多いとの指摘がありました。気をつけて、ミスがないようにしていきたいです。
 レジュームの穴埋めのか所が小さいとの指摘がありました。レジュームに記載することは難しいので、余白に記載することもお伝えしていました。余白に書いてくださいと念押し伝えていくようにします。
 出席確認では、多様な方法で実施していました。それだけ学生がしっかり入力していないということがあったり、いつ授業に参加(入室)したのかはわかるのですが、授業を聴いているのかどうなのか、いつ退出してしまったのかの確認が取れないこともあり、念押し多様な方法での出席確認をしました。遠隔授業やzoomに教員・学生とも慣れていないということもあり、しつこかったようです。

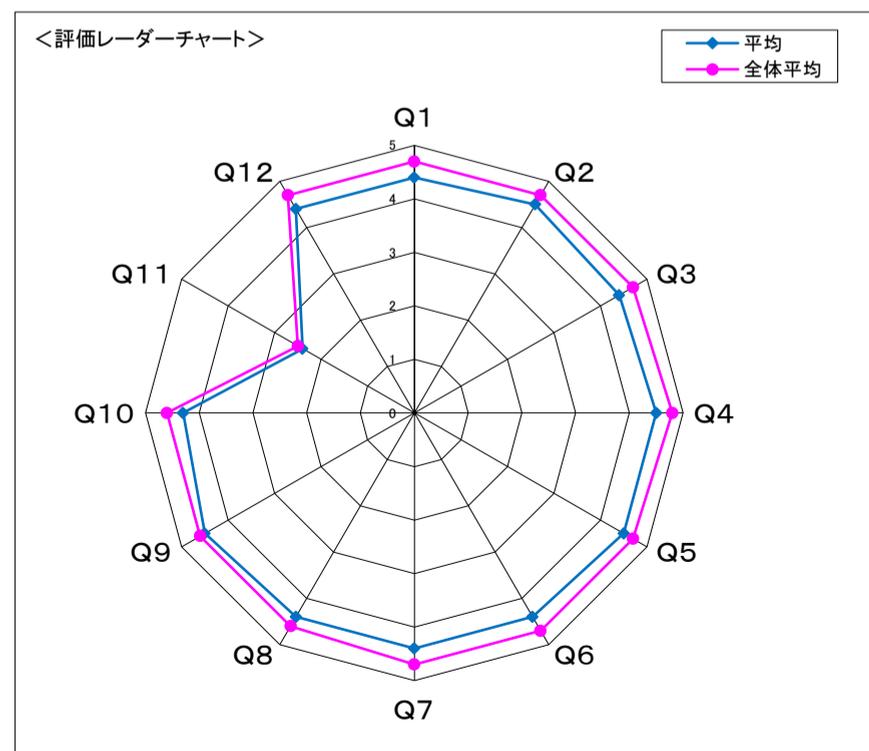
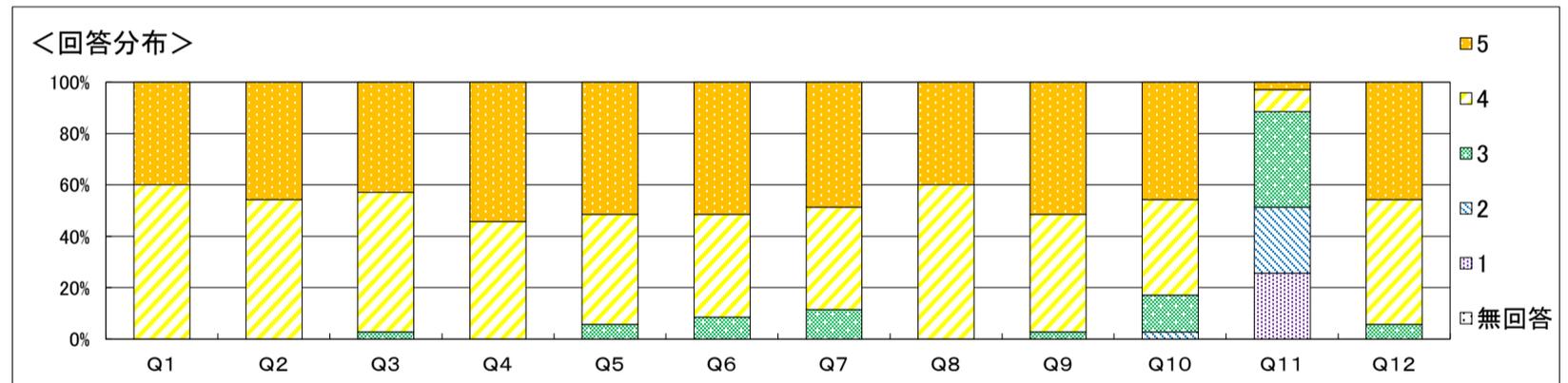
結果全体に対するコメント
 理解が深まった…ミニテストで復習できた…等建設的な意見もあり、丁寧な授業をしていきたいです。その中では、誤字がないように気をつけていきたいです。
 事前・事後の学習時間の確保に問題があるようですので、検討していきます。

科目名	(100027) 16A401地域看護学		
学科	看護学科	履修者数	98人
学年	3	回収数	35人
必修・選択の別	必修	回収率	35.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	14	21	0	0	-	0	4.4	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	16	19	0	0	-	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	15	19	1	0	-	0	4.4	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	19	16	0	0	-	0	4.5	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	18	15	2	0	-	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	18	14	3	0	-	0	4.4	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	17	14	4	0	-	0	4.4	4.7
8. 授業の内容を理解できた	14	21	0	0	-	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	18	16	1	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	16	13	5	1	-	0	4.3	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	3	13	9	9	0	2.4	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	16	17	2	0	-	0	4.4	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

課題やGWをとおして理解できた。事例や現場の話も聞けて良かった。システム論や在宅看護、家族看護学と関連して学べた。レジュメがない状態での授業で穴埋めが困った。提示資料の消去の連絡が欲しかった。

科目の関連を意識しながら具体的な事例や実践例を示した展開は効果的で、課題やGWなど自ら調べ考えることでより理解が深まったと考えます。急な対応のため資料を事前配布できないことがありました。後日、確認できるようにします。授業資料の提示期間を明示します。

結果全体に対するコメント

科目の目標に向かい、計画的な講義展開と課題の取組を含めた学生の主体的な学習により、目標を達成することができたと考えます。今後は、さらに、授業をとおして関心を広げ、自主的に予習・復習を行い学びを深められるような授業展開を工夫します。

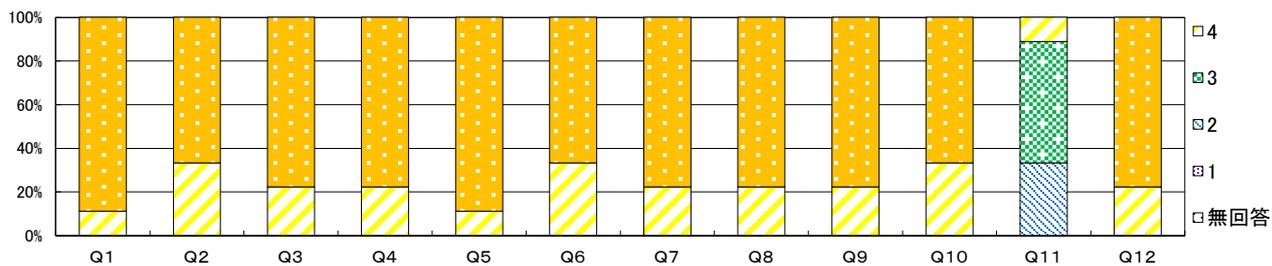
科目名	(100151) 16A411ホスピス・緩和ケア論		
学科	看護学科	履修者数	98人
学年	3	回収数	9人
必修・選択の別	必修	回収率	9.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

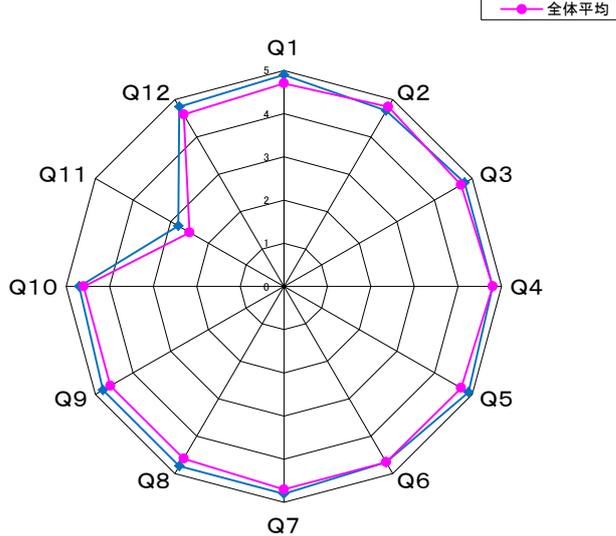
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	8	1	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	6	3	0	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	7	2	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	7	2	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	8	1	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	6	3	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	7	2	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	7	2	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	7	2	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	6	3	0	0	-	0	4.7	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	5	3	0	0	2.8	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	7	2	0	0	-	0	4.8	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

授業後に毎回ミニテストを実施したことによって、積極的に予習に取り組むができたという肯定的なコメントを頂きました。次年度も継続していきたいと思えます。講義だけでなく、事例のアセスメントや動画視聴など工夫した点について、自分の考えを深めやすく良かったというコメントもありました。今後も実習に役立つリアリティのある教材づくりを工夫していきたいと思えます。

結果全体に対するコメント

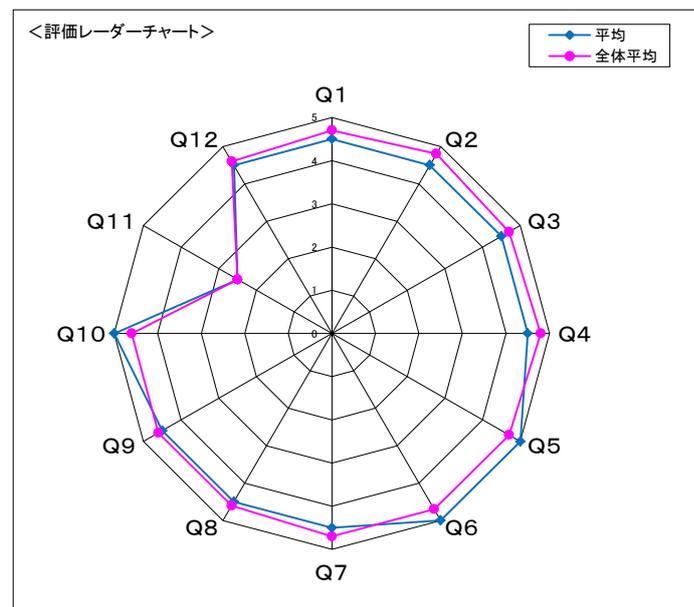
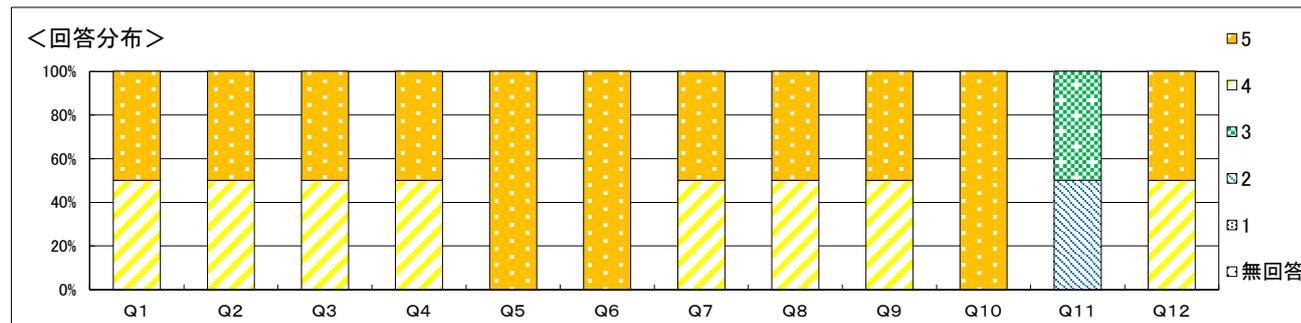
アンケート回収率が9.2%と低いため、全体の意見を反映しているとは言えません。最終試験後、独自に行ったアンケート調査では多くの回答を頂きましたが、同時期に多数のアンケート調査がある為、授業評価アンケートの回収率が低くなったものと考えます。次年度は独自アンケートの時期が重ならないように注意します。

科目名	(100152) 16A421ヘルスプロモーション活動論		
学科	看護学科	履修者数	31人
学年	3	回収数	2人
必修・選択の別	選択	回収率	6.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	1	1	0	0	-	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	1	1	0	0	-	0	4.5	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	1	1	0	0	-	0	4.5	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	1	1	0	0	-	0	4.5	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	2	0	0	0	-	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	2	0	0	0	-	0	5.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	1	1	0	0	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	1	1	0	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	1	1	0	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	2	0	0	0	-	0	5.0	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	1	1	0	0	2.5	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	1	1	0	0	-	0	4.5	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

・現地講義は、高齢者大学への参加により、住民に町での生活について、直接インタビュー出来た。また、健康運動教室見学や、住民さんや保健師へのインタビューを実施し、健康で住み慣れた町で暮らしたいという思いや、住民が主体的に健康づくりに取り組む意義、保健師と住民さんとの信頼関係の基盤があるからこそ住民が主体的に健康づくりしていく事が出来ることを学ぶ機会となったと考えます。

結果全体に対するコメント

・病院実習が遠隔や学内実習になり、数少ない住民との接点を求めて科目を選択した方もいたようで、現地講義への関心が高かったと考えます。新カリキュラムにおいて、地域看護の強化が求められており、来年度も現地講義に向けて調整していきます。

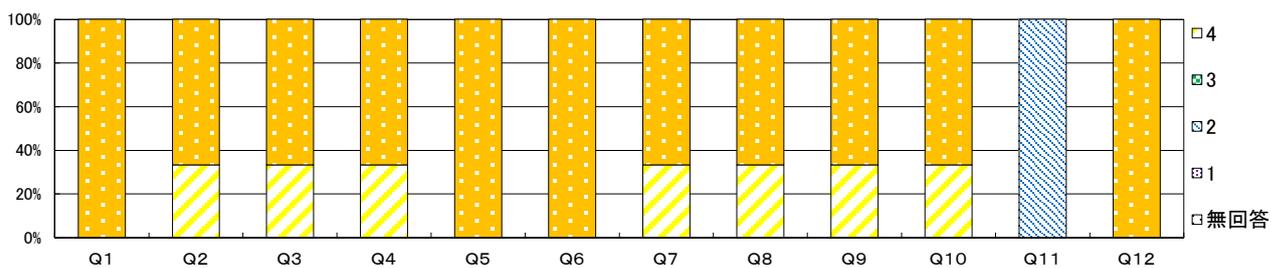
科目名	(100153) 16A431リハビリテーション看護学		
学科	看護学科	履修者数	24人
学年	3	回収数	3人
必修・選択の別	選択	回収率	12.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

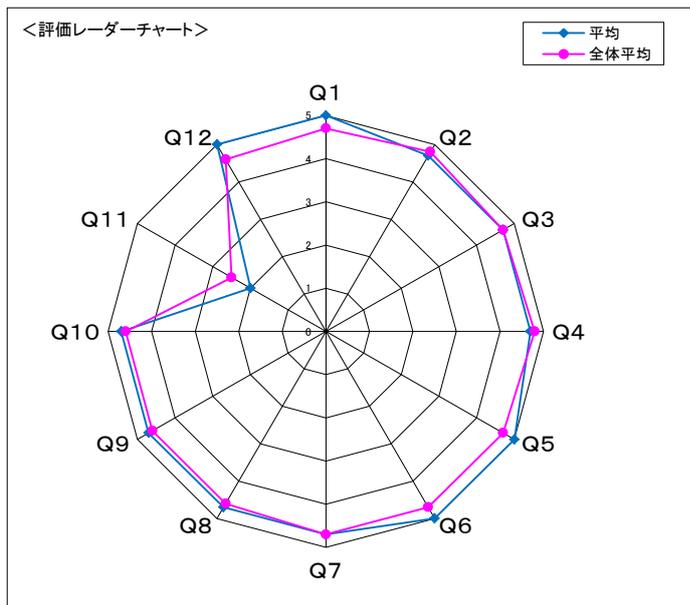
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	3	0	0	0	-	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	2	1	0	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	2	1	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	2	1	0	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	3	0	0	0	-	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	3	0	0	0	-	0	5.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	2	1	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	2	1	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	2	1	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	2	1	0	0	-	0	4.7	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	0	3	0	0	2.0	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	3	0	0	0	-	0	5.0	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント
 感染に留意しながらミニ演習を取り入れられたことは良かったようでした。

結果全体に対するコメント
 回収率が低く、全体を反映しているとはいえないが、全体的に高評価だった。今後も認定看護師や理学療法などの専門家の臨床実践例の紹介やミニ演習等、具体的実践をイメージできるような授業展開に努めたいと思う。

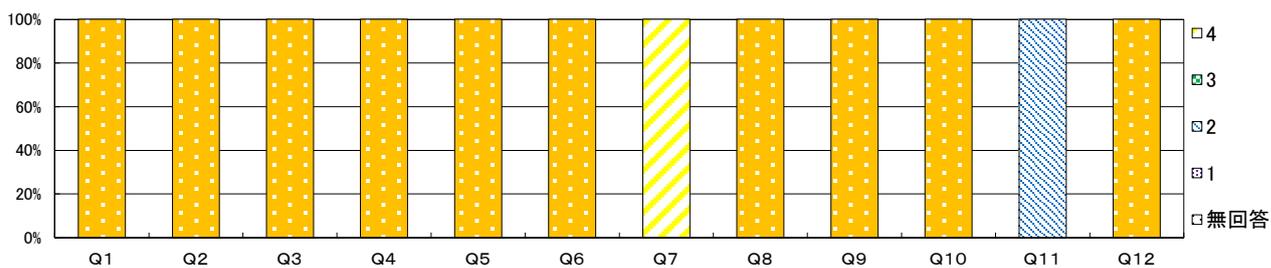
科目名	(100154) 16A441感染看護学		
学科	看護学科	履修者数	15人
学年	3	回収数	1人
必修・選択の別	選択	回収率	2.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

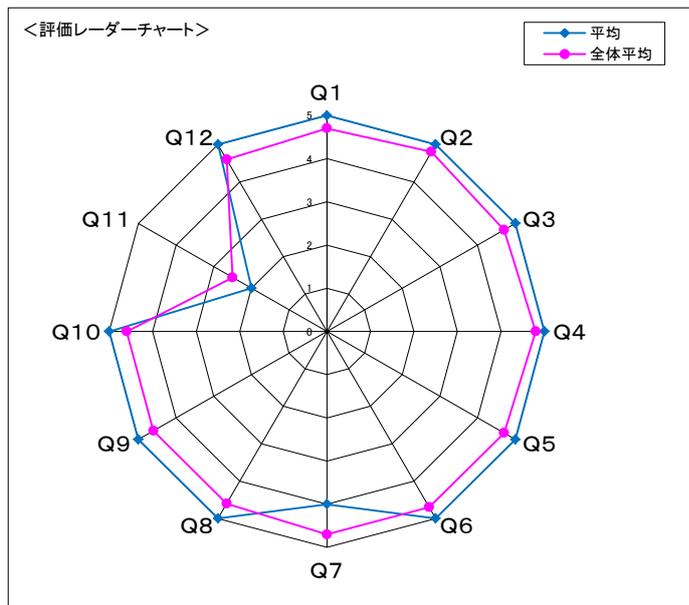
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	1	0	0	0	-	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	1	0	0	0	-	0	5.0	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	1	0	0	0	-	0	5.0	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	1	0	0	0	-	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	1	0	0	0	-	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	1	0	0	0	-	0	5.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	0	1	0	0	-	0	4.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	1	0	0	0	-	0	5.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	1	0	0	0	-	0	5.0	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	1	0	0	0	-	0	5.0	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	0	1	0	0	2.0	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	1	0	0	0	-	0	5.0	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント
自由記載はありませんでした。

結果全体に対するコメント

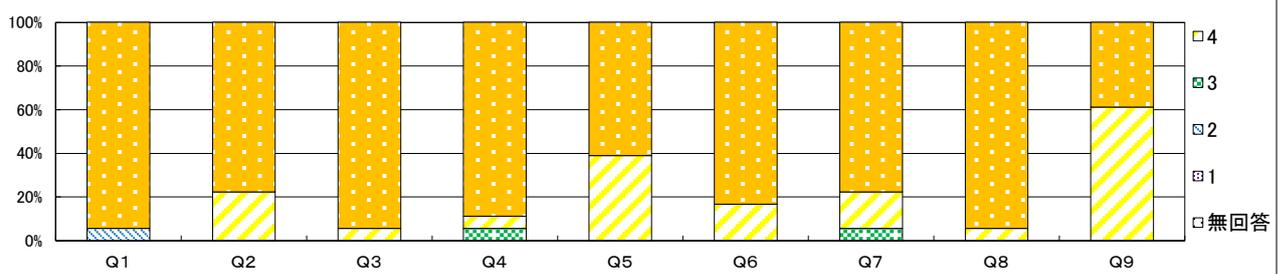
回答者が1名であり、履修者全体的見解を反映しているとは言えませんが、毎回提出して頂いたコメントページからは授業内容や質問への返答等の満足度は高かったことが伺えました。
なお、本科目は今年度が最終年度であり、次年度からの開講はありません。

科目名	(300009) 16A471成人看護学臨地実習 I		
学科	看護学科	履修者数	98人
学年	3	回収数	18人
必修・選択の別	必修	回収率	18.4%

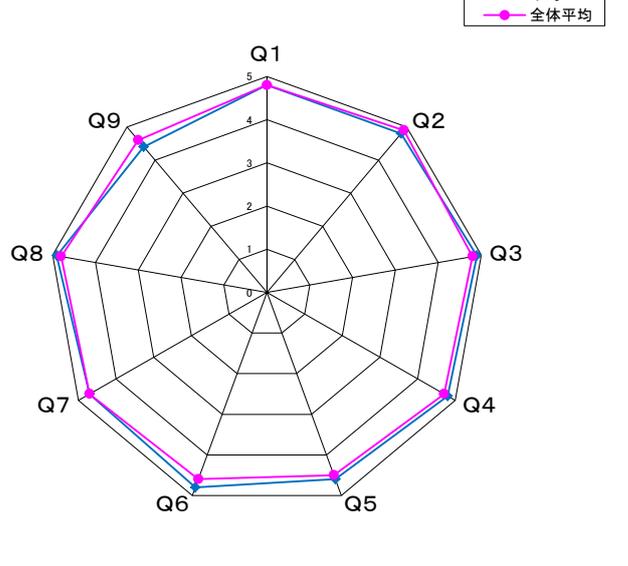
項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	17	0	0	1	-	0	4.8	4.8
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	14	4	0	0	-	0	4.8	4.9
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	17	1	0	0	-	0	4.9	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	16	1	1	0	-	0	4.8	4.7
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	11	7	0	0	-	0	4.6	4.5
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	15	3	0	0	-	0	4.8	4.6
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	14	3	1	0	-	0	4.7	4.7
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	17	1	0	0	-	0	4.9	4.8
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	7	11	0	0	-	0	4.4	4.6

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

「COPDのビデオは他領域の授業時に観たビデオと同じものであったため、他疾患のみ見たら良かった」⇒(回答)学内実習では患者像をイメージするために動画視聴は必須であると考え。視聴覚教材として取り上げられている疾患は限られており、ある程度講義と重複することがあるが、次年度も学内実習になった際には事例を含めて再検討をする。「看護技術練習が出来ていない状態が続いているため練習できる機会が欲しい」(2件)⇒(回答)COVID-19の状況よっての判断にはなるが、技術練習の機会を適宜設ける。「内容の同じオリエンテーションを2回やった意味が分からなかった」⇒(回答)各クール開始時のオリエンテーションで実習目標の再確認を行ったのは、実習目標を意識して実習に向かうためという意図がある。その意図が伝わるようにオリエンテーションを行う。「課題の量が多かった」⇒(回答)学内実習ではレポートに替えた部分があった。評価のためには成果物が必須であるが、再検討を行う。

結果全体に対するコメント

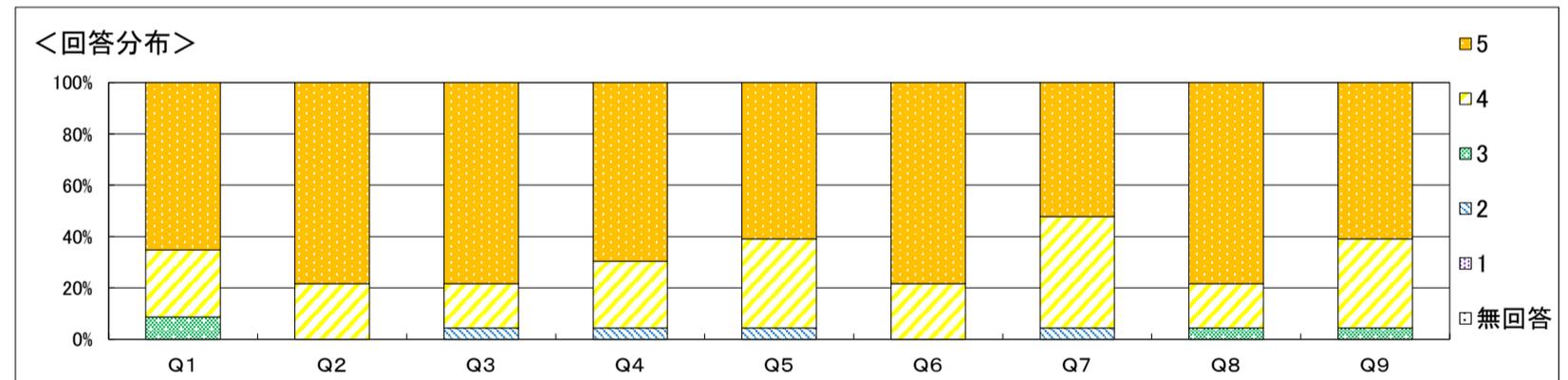
回答人数が少なく、履修生全体の結果を示しているとは言い難いが、平均値は高い結果となった。限られた学習・実習環境の中で、適切に実習が行えたと考え。Q9の実習目標達成については、1・2クール目の学内(遠隔)実習において、複数の実習目標が読み替えになったことや、3クール目の臨地実習は時間や日数を短縮したことが影響していると考え。読み替えを行った実習目標を意識できるように伝えると共に、出来る限り臨地実習が行えるように調整を行う。

科目名	(300001) 16A481成人看護学臨地実習Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	96人
学年	4	回収数	23人
必修・選択の別	必修	回収率	24.0%

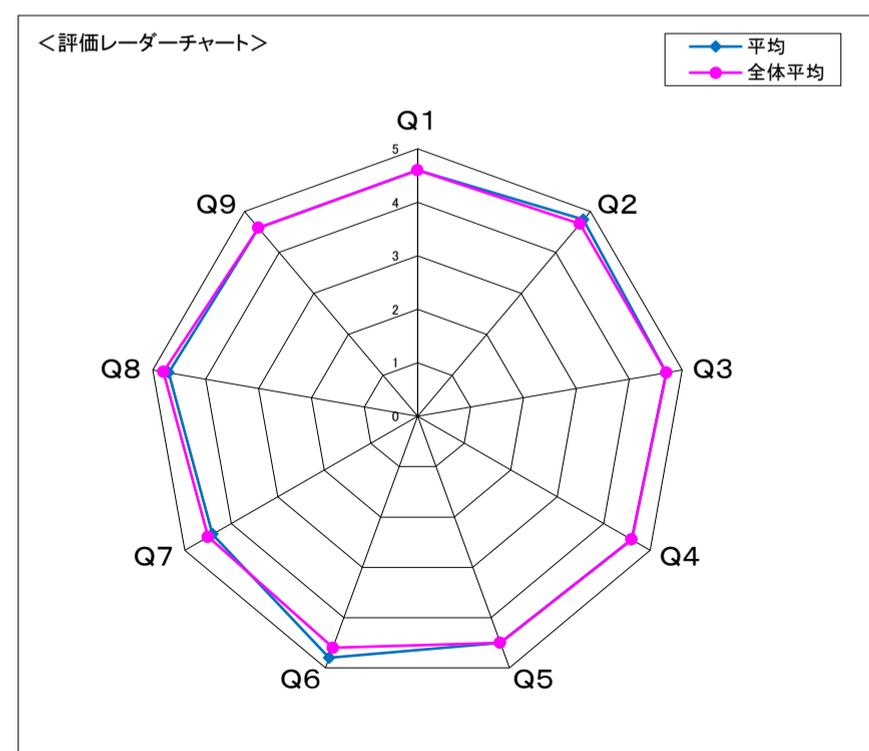
項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	15	6	2	0	-	0	4.6	4.6
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	18	5	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	18	4	0	1	-	0	4.7	4.7
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	16	6	0	1	-	0	4.6	4.6
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	14	8	0	1	-	0	4.5	4.5
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	18	5	0	0	-	0	4.8	4.6
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	12	10	0	1	-	0	4.4	4.5
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	18	4	1	0	-	0	4.7	4.8
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	14	8	1	0	-	0	4.6	4.6

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

11. 改善してほしい点/12. 意見・要望

「臨地に行けた人の学びは多かったが、課題が多いのは評価方法が違うとはいえず不平等だ」(他2件)⇒【回答】今年度は可能な限り臨地実習を行う方針で、感染状況に応じた実習プログラムとなった。病院で患者様を受け持ち看護実践することは貴重な学びであると同時に負荷が大きいことは理解している。実習での経験値だけではなく評価に対する不公平感を最小限にすることが課題である。

「オンライン実習ではデータ共有をしカンニング行為が横行していた。事例は使い回さない方がよい」⇒【回答】データ共有は「同じ事例だから」ではなく学習に取り組む姿勢の問題だと考えるが検討が必要である。

「実習2週間前からのバイト禁止は生活費を稼ぐ人もいるため学校の一方的な判断で決めるのはどうか」⇒【回答】実習施設のガイドラインをもとに決定している。

結果全体に対するコメント

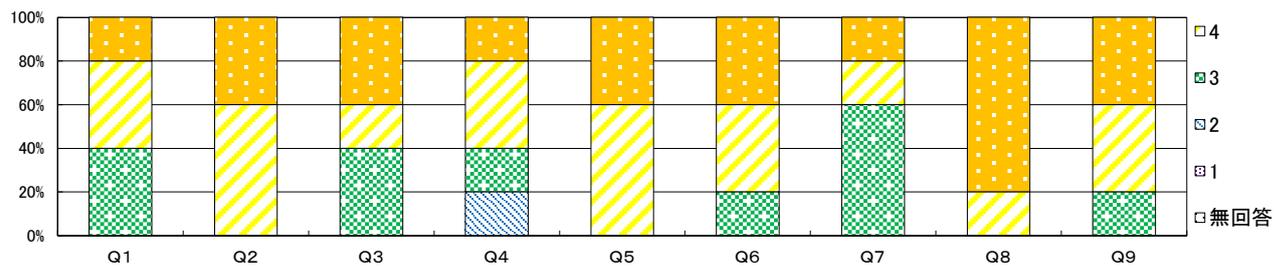
回答人数が少ないため、履修生全体の結果を示しているとは言い難いが、平均値は高く、限られた環境下での実習としては適切であったと考える。Q7の実習に使用する教材、参考文献の提示については、遠隔プログラムでは可能な限り資料を提示したが、大学図書館の利用制限や実習病院との往復以外は外出を控えていたこともあり、不十分であったと考える。状況に応じた教材の提示や大学の施設利用など、対応していく。

科目名	(300011) 16A501 老年看護学臨地実習Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	98人
学年	3	回収数	5人
必修・選択の別	必修	回収率	5.1%

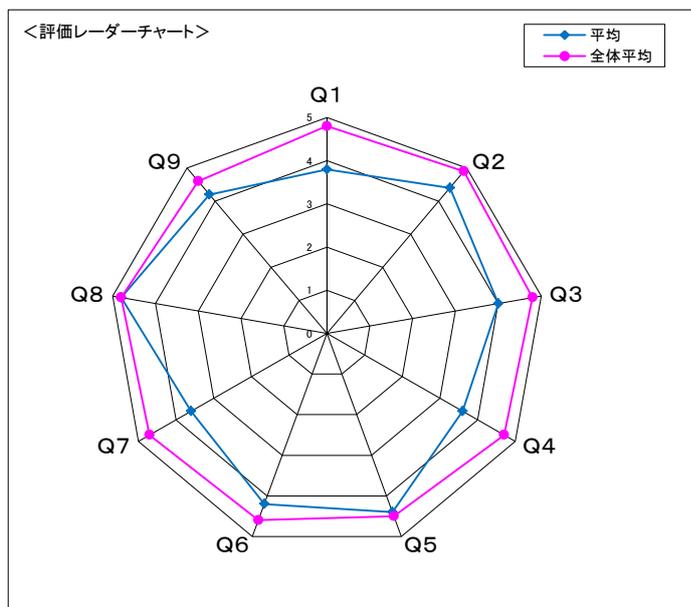
項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	1	2	2	0	-	0	3.8	4.8
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	2	3	0	0	-	0	4.4	4.9
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	2	1	2	0	-	0	4.0	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	1	2	1	1	-	0	3.6	4.7
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	2	3	0	0	-	0	4.4	4.5
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	2	2	1	0	-	0	4.2	4.6
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	1	1	3	0	-	0	3.6	4.7
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	4	1	0	0	-	0	4.8	4.8
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	2	2	1	0	-	0	4.2	4.6

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・連絡や説明が遅かったこと、提出場所等について混乱されたことは申し訳なかったと思い、来年度の課題とさせていただきます。
 ・本来ならば全員の学生が臨地実習できることが本来だとは思いますが、コロナ禍で施設の状態と鑑みると難しいことをご理解頂きたいと思います。教員も多くの学生が臨地実習ができ、実習の中で多くのことを学ぶことができることを希求してはいます。実習に行かなかったことでの差を心配することは理解できますし、実習Ⅱ行けない場合にも様々な工夫をしていくことが必要だと考えています。

結果全体に対するコメント

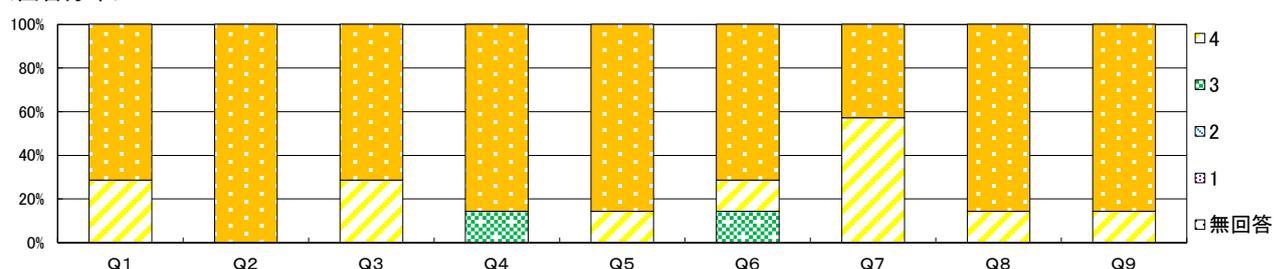
全体の評価としては、昨年度と比較して低い傾向になると考える。特に「教員や指導者との連携」や「教材や参考文献の提示」に関しては特に低かった。だが、回収率をみると5.1%であることから、全体の相違とは異なるのではないかと考えています。しかしながら、このような結果については、今後の課題である。

科目名	(300012) 16A511母子看護学臨地実習 I		
学科	看護学科	履修者数	98人
学年	3	回収数	7人
必修・選択の別	必修	回収率	7.1%

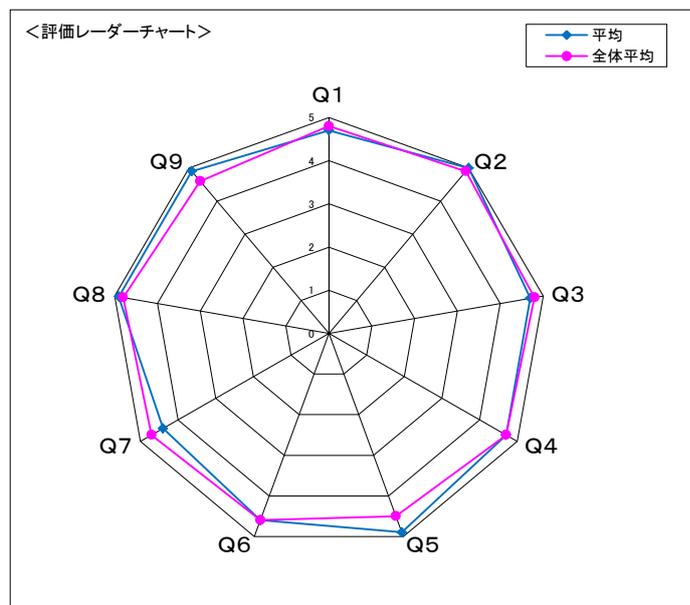
項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	5	2	0	0	0	0	4.7	4.8
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	7	0	0	0	0	0	5.0	4.9
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	5	2	0	0	0	0	4.7	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	6	0	1	0	0	0	4.7	4.7
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	6	1	0	0	0	0	4.9	4.5
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	5	1	1	0	0	0	4.6	4.6
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	3	4	0	0	0	0	4.4	4.7
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	6	1	0	0	0	0	4.9	4.8
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	6	1	0	0	0	0	4.9	4.6

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

コロナ禍で制約がある実習の中でも、多くの学びが得られるように今後も指導内容を工夫・検討していきます。

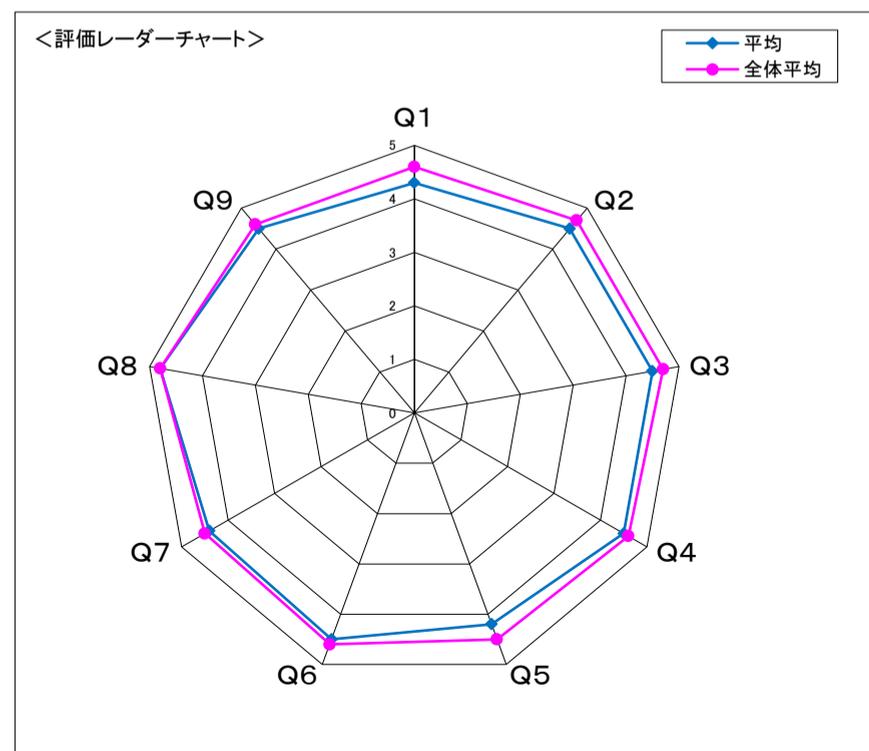
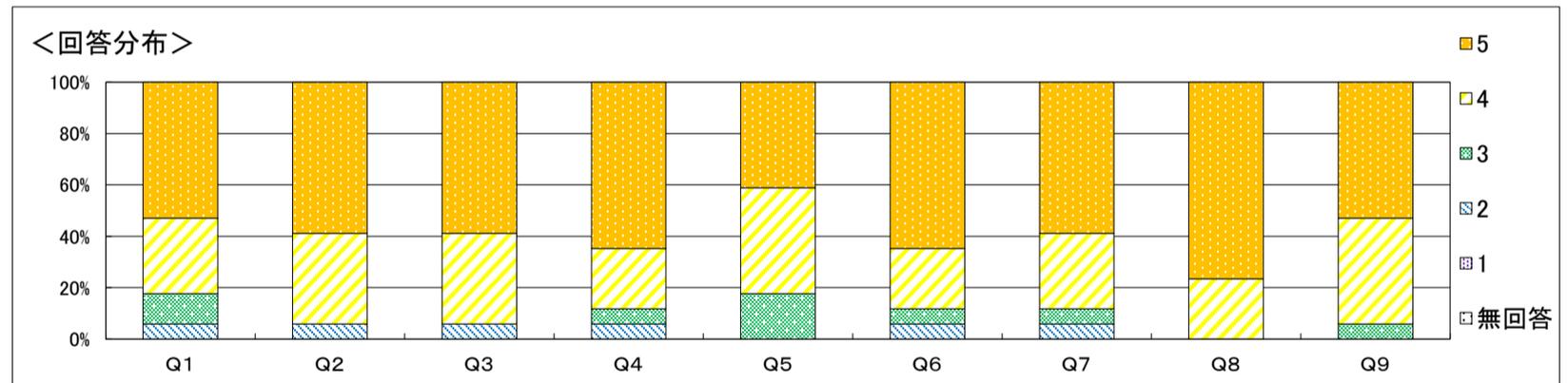
結果全体に対するコメント

実習指導者と教員の連携をさらに強めるよう、今後も密に調整していきます。

科目名	(300002) 16A521母子看護学臨地実習Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	96人
学年	4	回収数	17人
必修・選択の別	必修	回収率	17.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	9	5	2	1	-	0	4.3	4.6
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	10	6	0	1	-	0	4.5	4.7
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	10	6	0	1	-	0	4.5	4.7
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	11	4	1	1	-	0	4.5	4.6
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	7	7	3	0	-	0	4.2	4.5
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	11	4	1	1	-	0	4.5	4.6
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	10	5	1	1	-	0	4.4	4.5
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	13	4	0	0	-	0	4.8	4.8
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	9	7	1	0	-	0	4.5	4.6



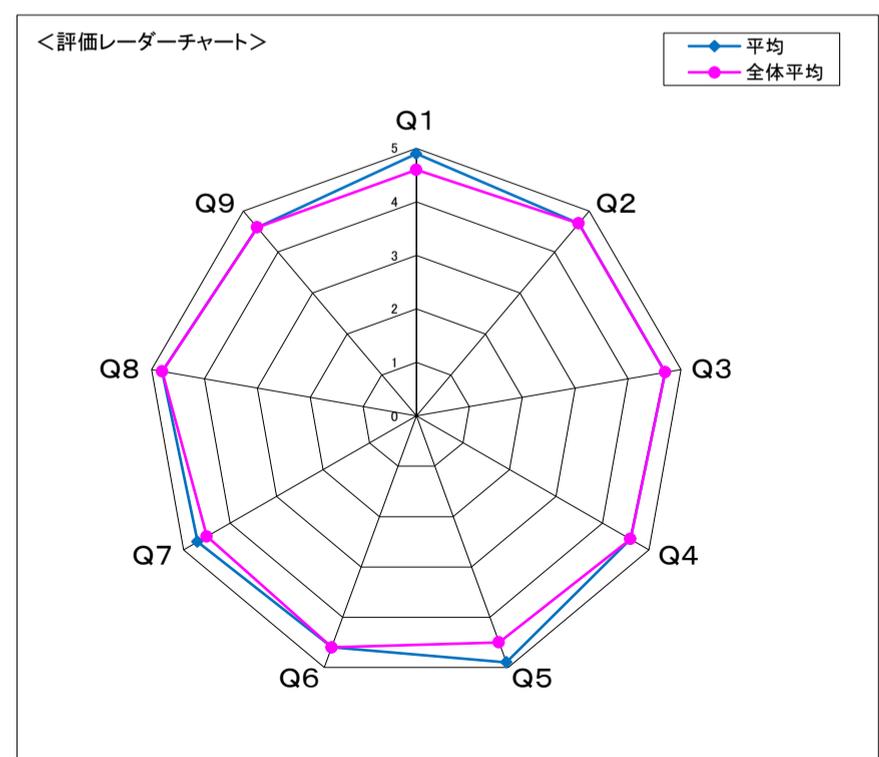
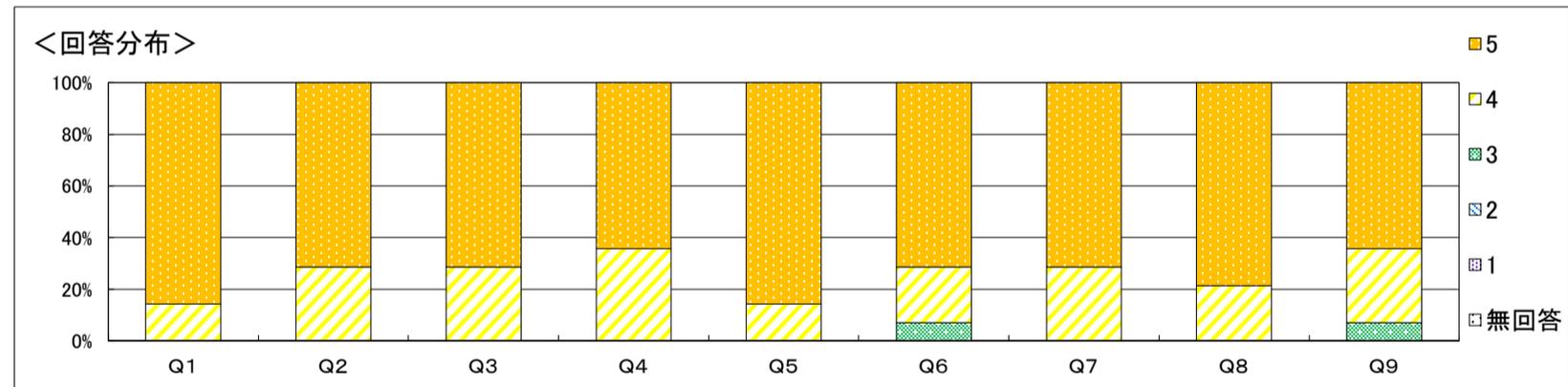
自由記載に関するコメント
 今回、実習の形態が突然学内実習に変更されたり、連絡が遅くなったことが重なり、学生の皆さんには大変学びにくく、困難な状況になったこと、教員がスピーディに対応できなかったことはお詫びいたします。ぎりぎりまで実習の可否に関する施設側の決断を待っていたという、事情もあったことをご理解いただければ幸いです。
 個々の学生さんの状況に対する評価については、負荷を均等にするというのではなく、実習の状況と内容に応じた絶対評価をすることを基本としています。相対評価ではありませんので、実習の形や施設の違いによって他の学生さんへの不利益につながることはありません。ご理解いただければ幸いです。

結果全体に対するコメント
 特に母性看護学実習のオリエンテーションおよび記録物の内容についてさらに分かりやすく、効果的な学習となるよう整理して整えて参ります。

科目名	(300003) 16A531精神看護学臨地実習		
学科	看護学科	履修者数	96人
学年	4	回収数	14人
必修・選択の別	必修	回収率	14.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	12	2	0	0	-	0	4.9	4.6
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	10	4	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	10	4	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	9	5	0	0	-	0	4.6	4.6
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	12	2	0	0	-	0	4.9	4.5
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	10	3	1	0	-	0	4.6	4.6
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	10	4	0	0	-	0	4.7	4.5
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	11	3	0	0	-	0	4.8	4.8
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	9	4	1	0	-	0	4.6	4.6



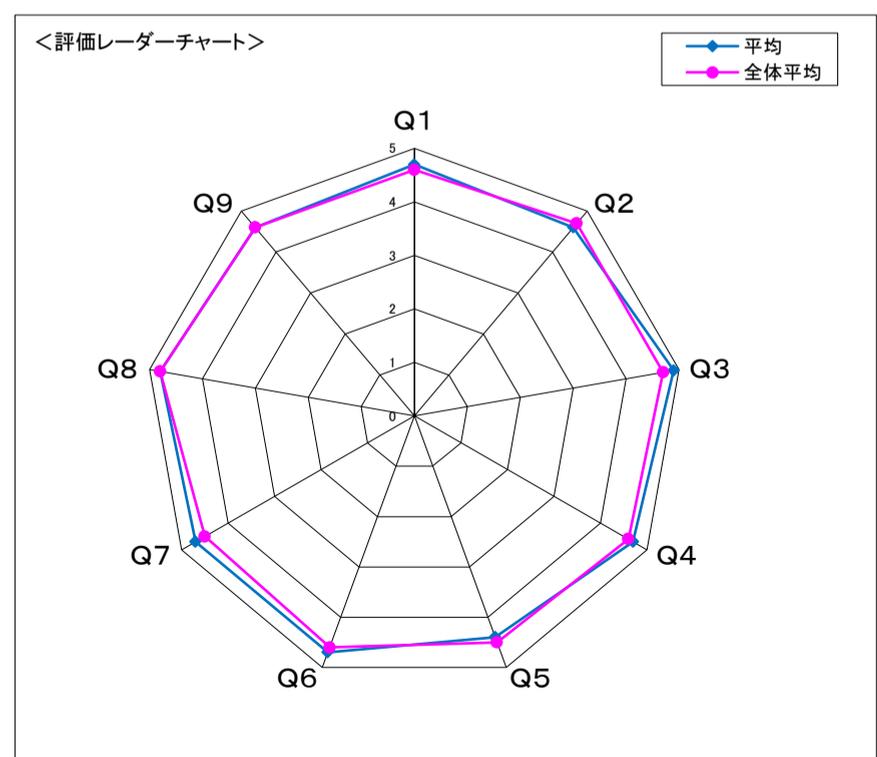
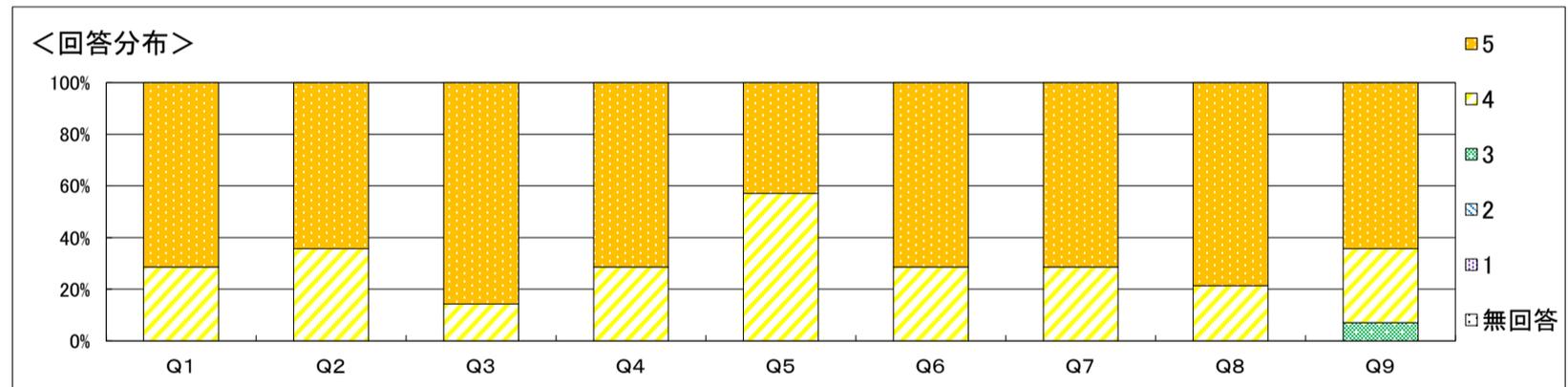
自由記載に関するコメント
 実習施設に行くことがほとんどできない状況であったため、リアリティを高めることを主眼に新しい方式を幾つか取り入れたことにより、「施設に行かなくても学べたことがたくさんあってよかった」というコメントが得られた。反面、学生個々への介入が少なくなってしまう、「毎日課題は提出させ、添削して返却していただくと幸いです」というコメントがあった。実習施設に行っていると毎日記録物を確認するので、それに準じた介入が必要であった。今後今年度と類似の実習状況では、毎日記録物を提出させて点検する方式に改める。

結果全体に対するコメント
 項目別回答では全項目とも平均が4.6以上、かつ全体平均と同じかあるいはそれ以上である。従って、全体を考慮した教育方法の改善には成功しているが、次の段階として、個別の指導方法の工夫が必要な段階にあると考える。

科目名	(300004) 16A541在宅看護臨地実習		
学科	看護学科	履修者数	96人
学年	4	回収数	14人
必修・選択の別	必修	回収率	14.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	10	4	0	0	-	0	4.7	4.6
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	9	5	0	0	-	0	4.6	4.7
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	12	2	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	10	4	0	0	-	0	4.7	4.6
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	6	8	0	0	-	0	4.4	4.5
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	10	4	0	0	-	0	4.7	4.6
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	10	4	0	0	-	0	4.7	4.5
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	11	3	0	0	-	0	4.8	4.8
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	9	4	1	0	-	0	4.6	4.6



自由記載に関するコメント
 紙上事例で看護過程を展開していきましたが、事例の使い回しはやめた方が良いとの意見がありました。
 事例については、他言しないということが基本です。紙上事例であっても個人情報ですので、守秘義務が守られていないということになります。
 学生には個人情報保護、守秘義務について実習前に伝えていたはずですが、さらに念押し、伝えていく必要があると反省いたしました。

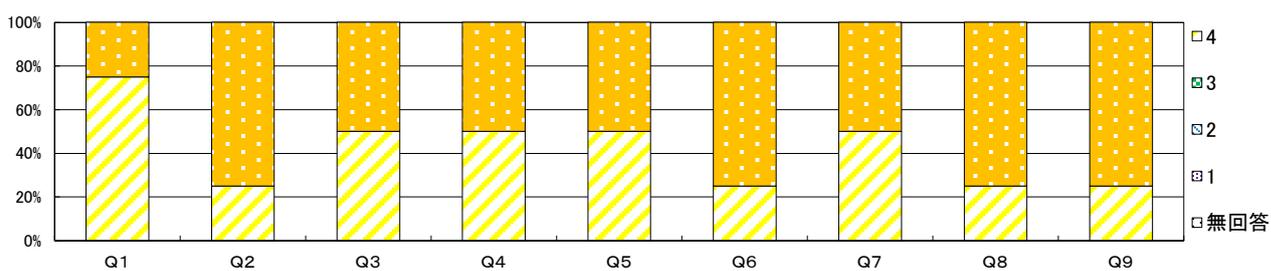
結果全体に対するコメント
 概ね、在宅看護臨地実習の目的とするところは学んでもらえたと思います。
 回収率が低いのが気になりますが、良い実習ができていたと思います。

科目名	(300013) 16A551統合看護臨地実習		
学科	看護学科	履修者数	96人
学年	4	回収数	4人
必修・選択の別	必修	回収率	4.2%

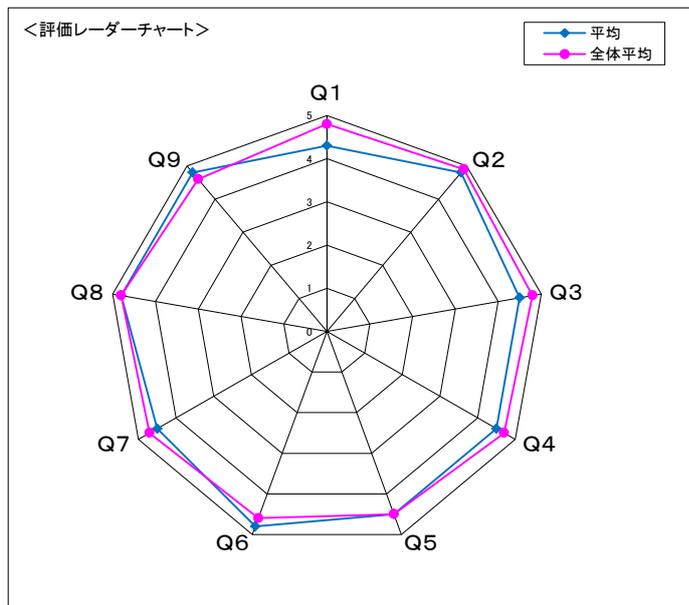
項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	1	3	0	0	-	0	4.3	4.8
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	3	1	0	0	-	0	4.8	4.9
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	2	2	0	0	-	0	4.5	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	2	2	0	0	-	0	4.5	4.7
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	2	2	0	0	-	0	4.5	4.5
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	3	1	0	0	-	0	4.8	4.6
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	2	2	0	0	-	0	4.5	4.7
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	3	1	0	0	-	0	4.8	4.8
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	3	1	0	0	-	0	4.8	4.6

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

なし

結果全体に対するコメント

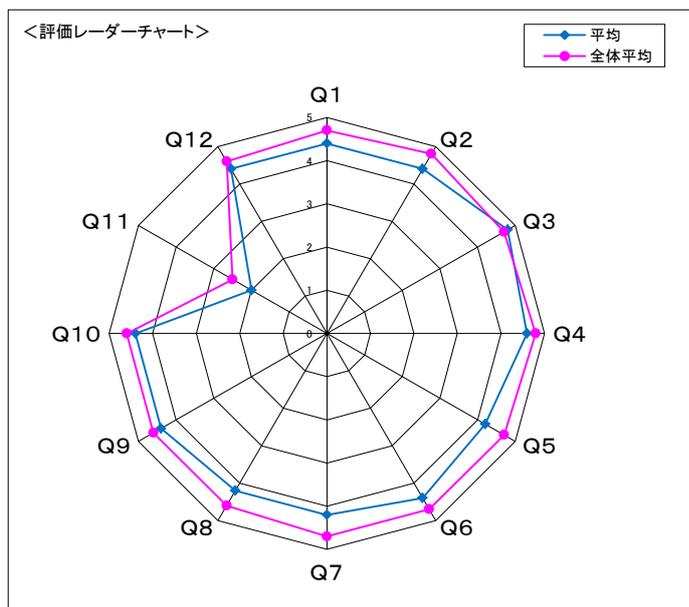
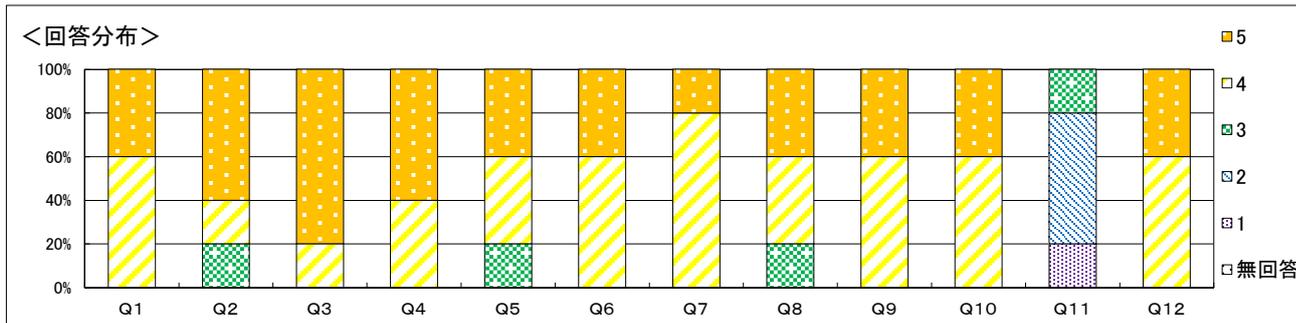
今年度は回収率が非常に低く、クラス全体の評価を反映しているとは言い難いが、回答状況は質問9項目全てにおいて質問内容に該当・ある程度該当で100%を占め、概ね良い評価であった。全体平均との比較では同じか上回った項目が4項目、下回った項目は5項目であり、特にQ1のオリエンテーション内容の評価は低めのため、改善が必要である。

科目名	(100155) 16A571看護研究の基礎		
学科	看護学科	履修者数	98人
学年	3	回収数	5人
必修・選択の別	必修	回収率	5.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	2	3	0	0	-	0	4.4	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	3	1	1	0	-	0	4.4	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	4	1	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	3	2	0	0	-	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	2	2	1	0	-	0	4.2	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	2	3	0	0	-	0	4.4	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	1	4	0	0	-	0	4.2	4.7
8. 授業の内容を理解できた	2	2	1	0	-	0	4.2	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	2	3	0	0	-	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	2	3	0	0	-	0	4.4	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	1	3	1	0	2.0	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	2	3	0	0	-	0	4.4	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 ・質問に対して丁寧に対応したことに対する評価を得た。講義後に、Classroomに資料をアップしたり個別に回答したことが良かったと考える。
 ・席が指定していたことについて不満の意見があった。席の指定は、大学の決定事項であるため変更は困難であった。次年度は、自由な席に着席できるようにする代わりに出席カードに座席を記載するなど、感染時に対応出来る様な方法を実施する。

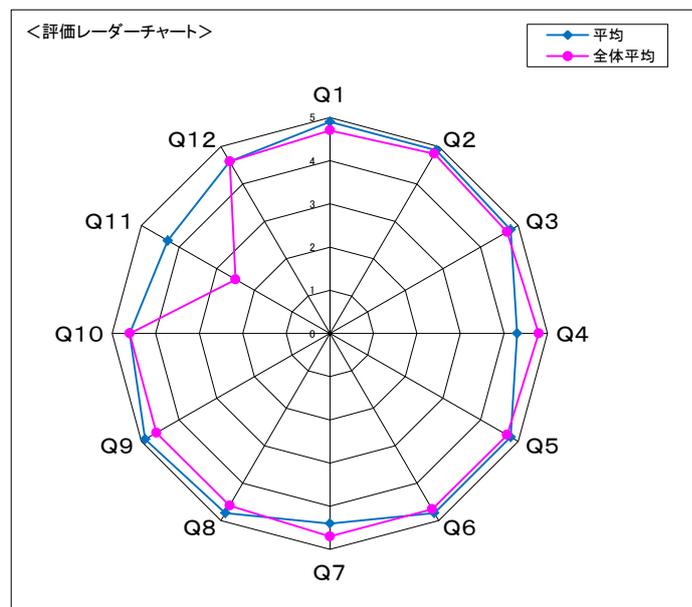
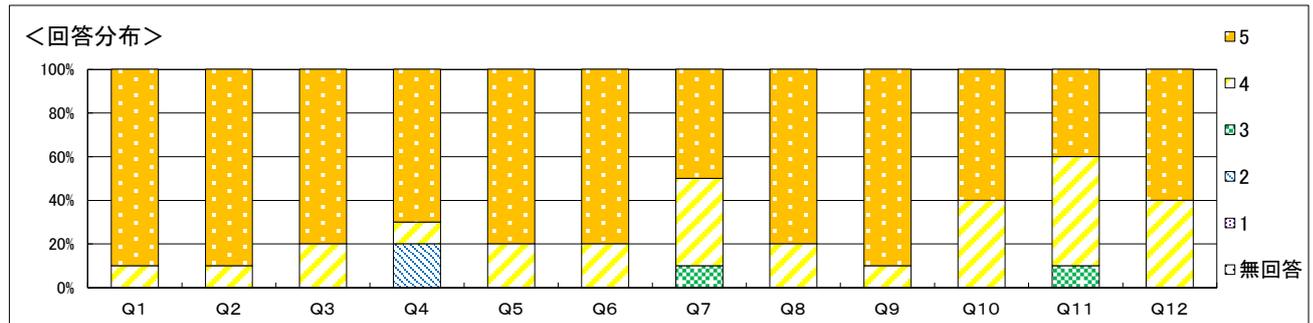
結果全体に対するコメント
 回答率5.1%の回答率であった。全体平均より評価が低い項目が多かった。特に、11の予習、復習時間の項目が全体評価より大きく低かった。研究に関する苦手意識や統計学などの方法論については、1、2年生時の復習をすることを指導する。次年度からは、新カリキュラムにおいて時間数が15コマに増えるため、方法論の講義やより多くの教員による指導を実践していく。

科目名	(100156) 16A581 事例研究		
学科	看護学科	履修者数	96人
学年	4	回収数	10人
必修・選択の別	必修	回収率	10.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	9	1	0	0	0	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	9	1	0	0	0	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	8	2	0	0	0	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	7	1	0	2	0	0	4.3	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	8	2	0	0	0	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	8	2	0	0	0	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	5	4	1	0	0	0	4.4	4.7
8. 授業の内容を理解できた	8	2	0	0	0	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	9	1	0	0	0	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	6	4	0	0	0	0	4.6	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	4	5	1	0	0	0	4.3	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	6	4	0	0	0	0	4.6	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・昨年度発表時の視聴は、本来撮影すべき性質のものではなく、個人情報保護、肖像権等の取り決めにより早い段階で視聴してもらい消去する必要がありました。例年であれば12月の発表時に直接聴講するものであるため、今後録画媒体を視聴してもらう予定はありません。ご了承ください。
- ・本文のまとめ方、発表スライドの作成方法についてより具体的な講義をしたいと考えます。
- ・事例研究は看護実践を省察し、学びを深める意味で有効だと考えます。研究のプロセスを意識的に踏むことが課題になるのかと思われます。

結果全体に対するコメント

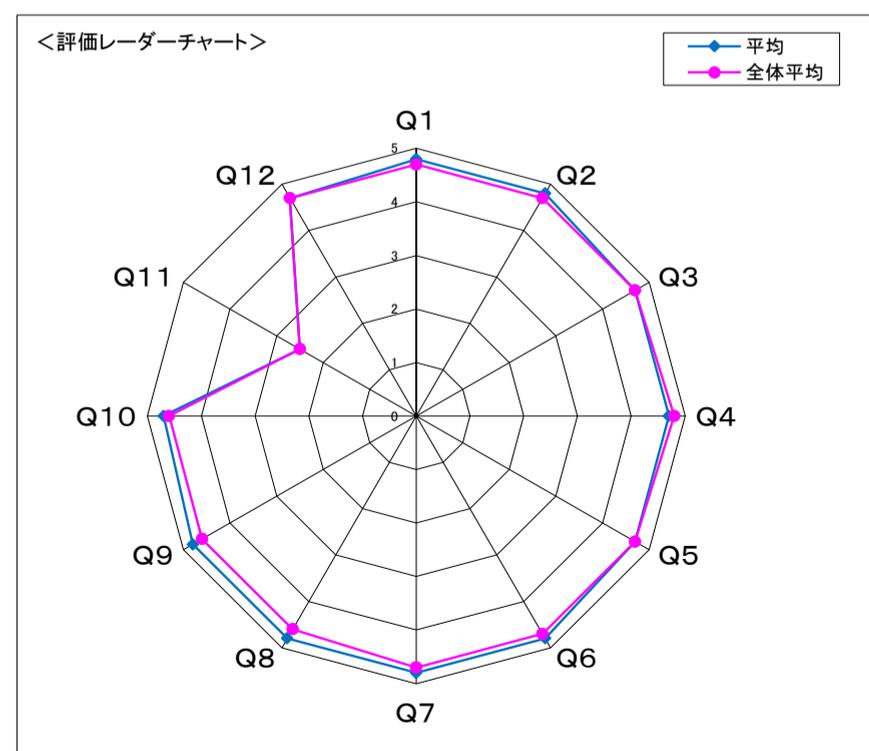
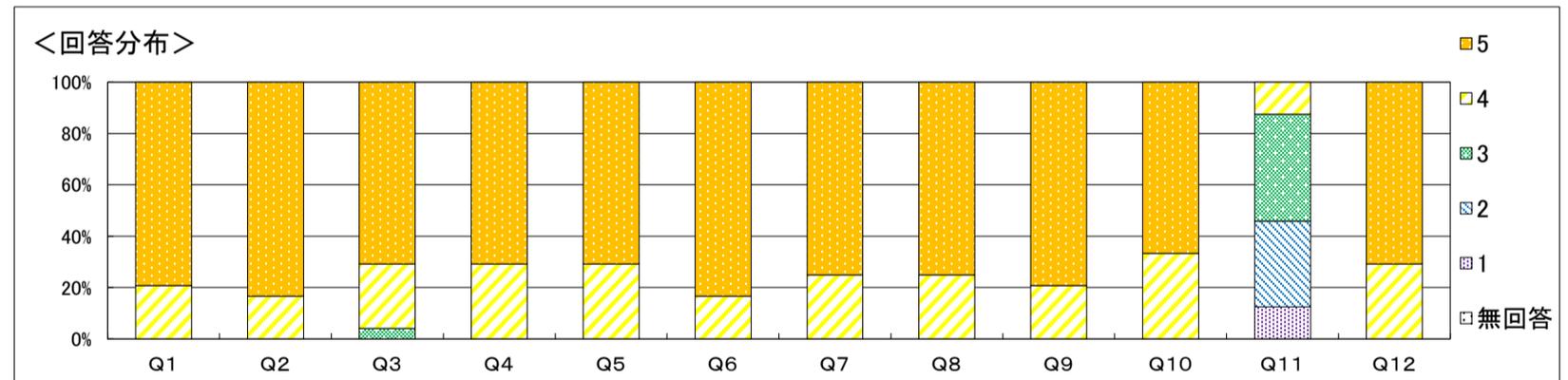
全体的に高い意欲をもって学習に取り組み、研究としてまとめられた事が理解できました。学習に対してかけた時間や作業量の多さが課題である反面、大きな学びにつながったであろうことも推測されます。アンケート回収率の低さは課題です。

科目名	(100028) 16A591看護倫理		
学科	看護学科	履修者数	96人
学年	4	回収数	24人
必修・選択の別	必修	回収率	25.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	19	5	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	20	4	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	17	6	1	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	17	7	0	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	17	7	0	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	20	4	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	18	6	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	18	6	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	19	5	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	16	8	0	0	-	0	4.7	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	3	10	8	3	0	2.5	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	17	7	0	0	-	0	4.7	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

臨床でよく発生する倫理的課題を事例に挙げて説明したことが好評でした。今後も実践に近い内容を教材にして授業を行います。また、ブレイクアールームを活用した少人数での話し合いも好評でした。少人数で発言の機会を多くしたことが良かったと思います。今後も続けてまいります。

結果全体に対するコメント

おおむね全体平均を上回っていますが、予習復習が低かったです。次年度は事前に教科書の該当箇所を提示して学習を促すような働きかけをしてまいります。

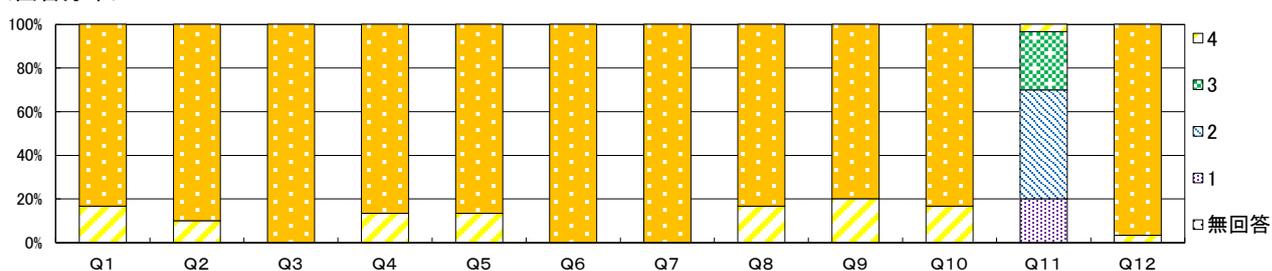
科目名	(100157) 16A601看護管理		
学科	看護学科	履修者数	96人
学年	4	回収数	30人
必修・選択の別	必修	回収率	31.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

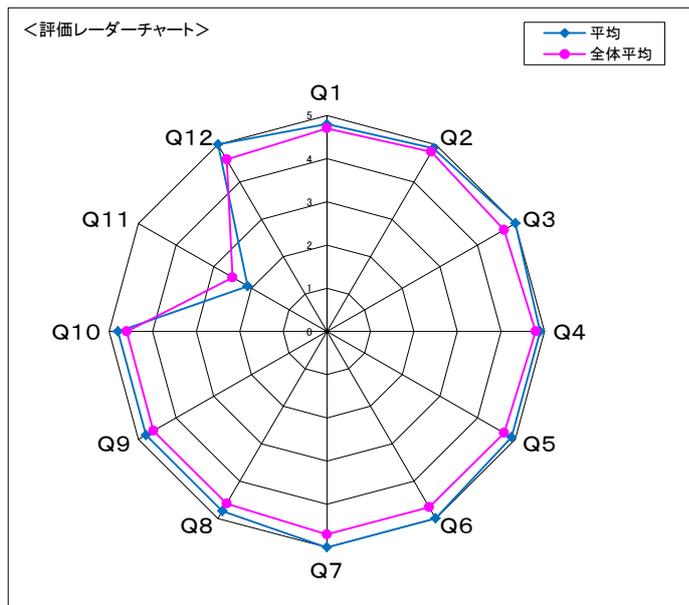
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	25	5	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	27	3	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	30	0	0	0	-	0	5.0	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	26	4	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	26	4	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	30	0	0	0	-	0	5.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	30	0	0	0	-	0	5.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	25	5	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	24	6	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	25	5	0	0	-	0	4.8	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	8	15	6	0	2.1	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	29	1	0	0	-	0	5.0	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

教員の実体験を交えた講義内容に理解しやすかったとの評価を頂きました。今後もエピソードをふんだんに入れてわかりやすく伝えていきます。改善点として、ZOOMでのブレイクアウトで、短時間のGWを繰り返したのですが、まとまった時間のほうがよかったとの意見がありましたので、対面授業になっても1回のGW時間について検討いたします。資料の一部で文字がにじむなど見えづらかったところのご指摘がありました。必要な資料についてはレジュメの一部ではなく、別刷で用意することを検討いたします。

結果全体に対するコメント

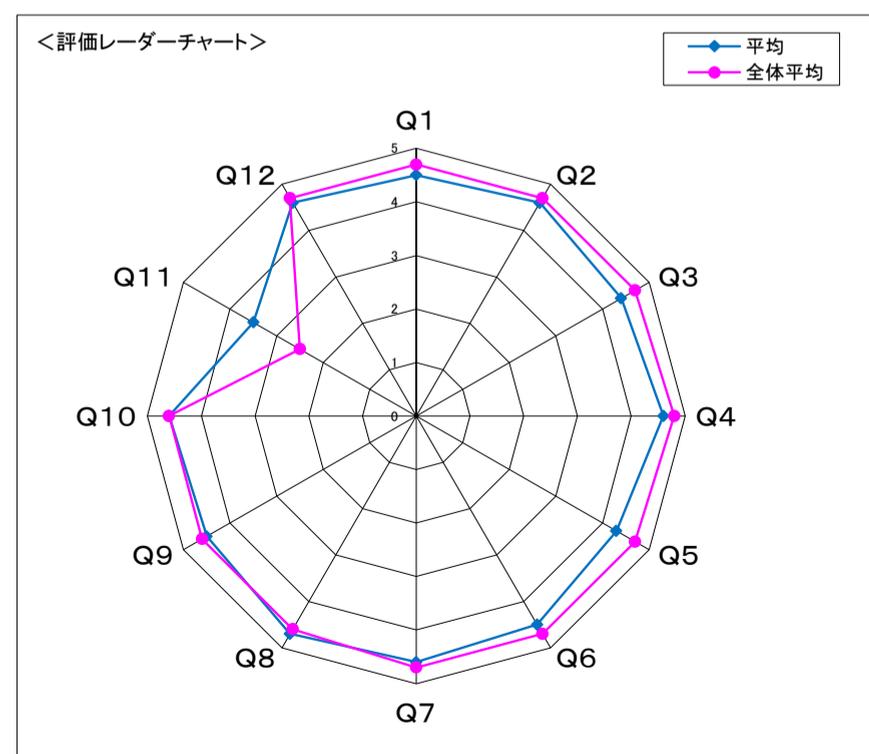
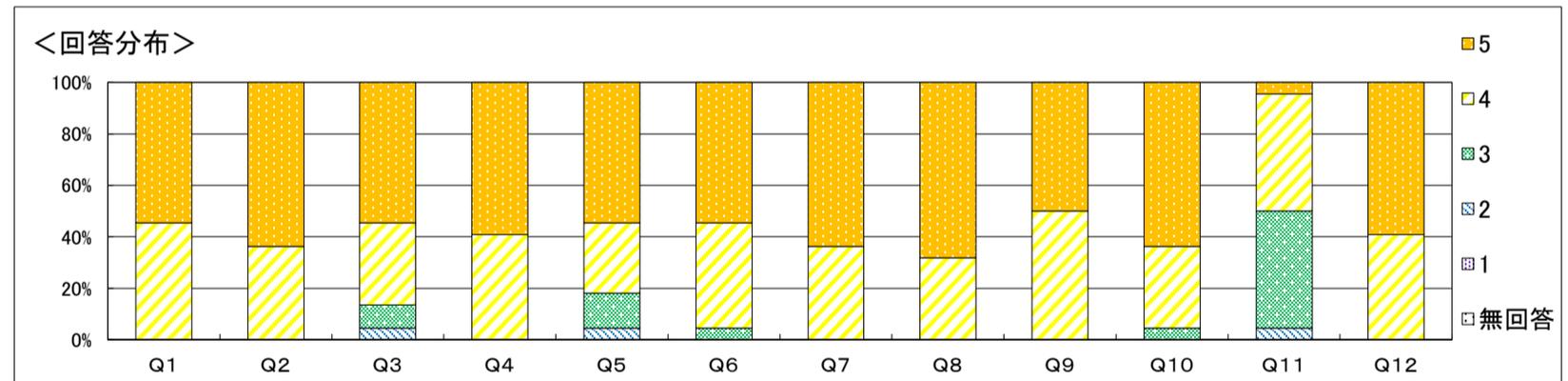
全体平均を上回る項目がほとんどで、満足度を含め4項目で5点の満点を頂き、大変うれしく思います。今後も実践に役立つ看護管理の授業となるよう取り組んで参ります。

科目名	(100029) 16A611統合看護技術演習		
学科	看護学科	履修者数	96人
学年	4	回収数	22人
必修・選択の別	必修	回収率	22.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	12	10	0	0	-	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	14	8	0	0	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	12	7	2	1	-	0	4.4	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	13	9	0	0	-	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	12	6	3	1	-	0	4.3	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	12	9	1	0	-	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	14	8	0	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	15	7	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	11	11	0	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	14	7	1	0	-	0	4.6	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	10	10	1	0	0	3.5	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	13	9	0	0	-	0	4.6	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

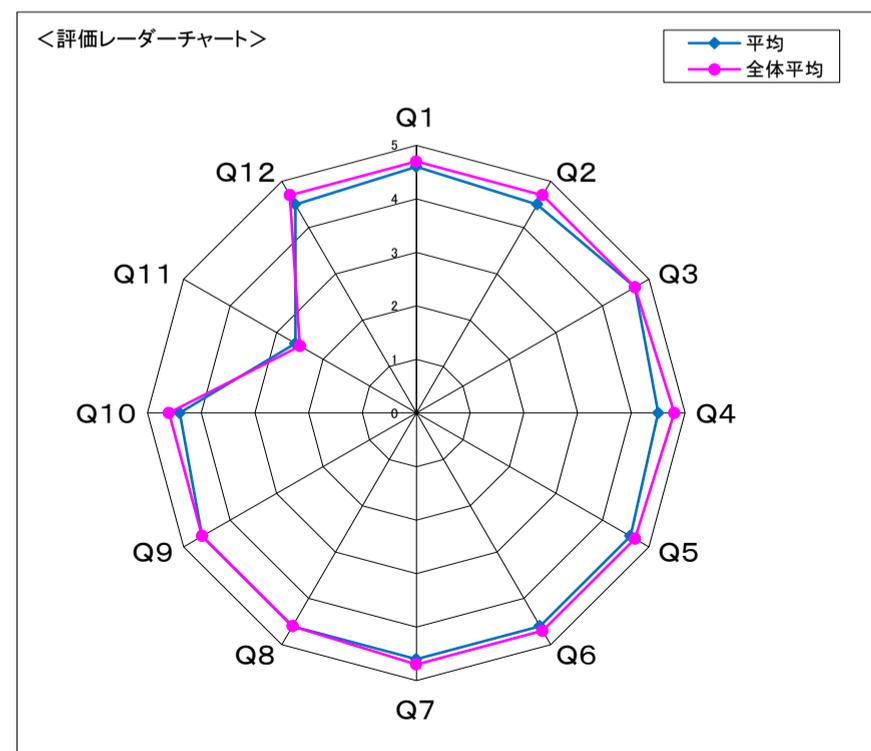
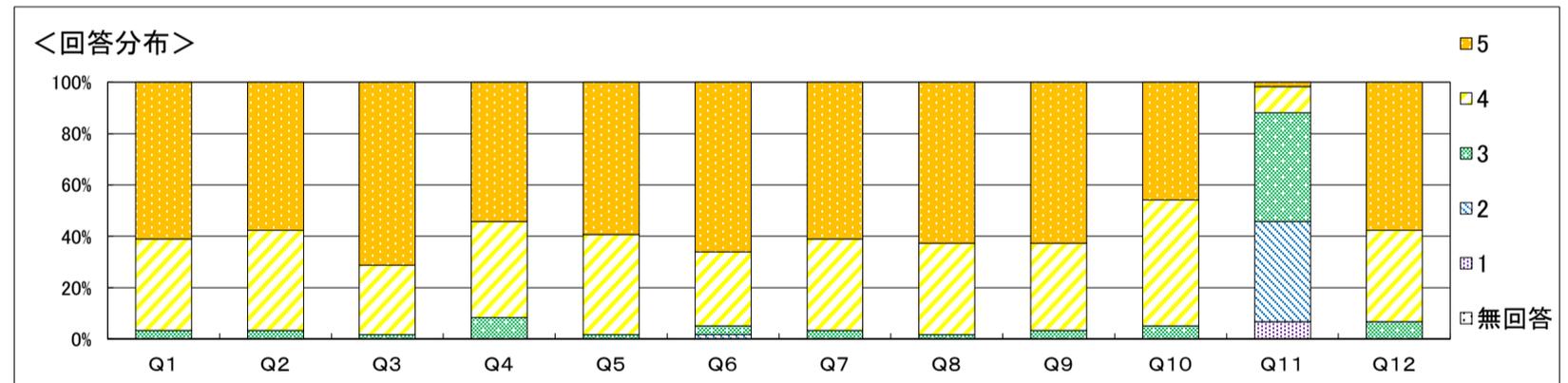
結果全体に対するコメント

科目名	(100030) 16A621 栄養・看護演習(看護)		
学科	看護学科	履修者数	98人
学年	3	回収数	59人
必修・選択の別	必修	回収率	60.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	36	21	2	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	34	23	2	0	-	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	42	16	1	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	32	22	5	0	-	0	4.5	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	35	23	1	0	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	39	17	2	1	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	36	21	2	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	37	21	1	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	37	20	2	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	27	29	3	0	-	0	4.4	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	6	25	23	4	0	2.6	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	34	21	4	0	-	0	4.5	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 グループワーク時間についてはディスカッションの内容やグループによって反応が異なるため難しい所だと思われました。また、事例情報提供については検討する余地があると考えます。

結果全体に対するコメント
 栄養学科との貴重な意見交換の場になり学びが多かったとの意見が多く良かったと思います。

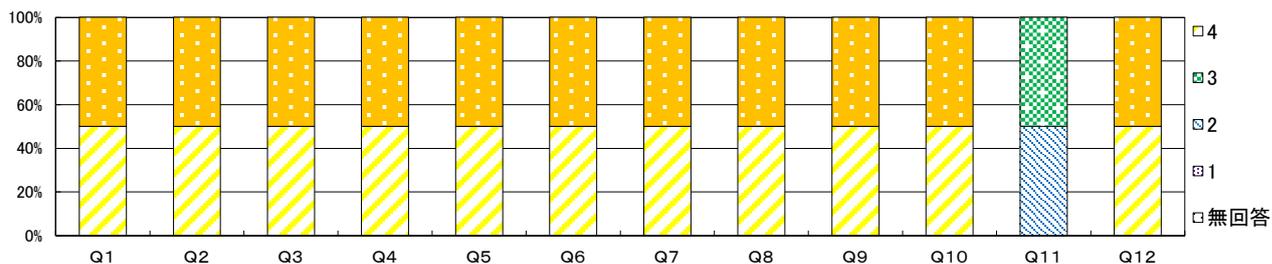
科目名	(100158) 16A651国際医療援助論		
学科	看護学科	履修者数	35人
学年	3	回収数	2人
必修・選択の別	選択	回収率	5.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

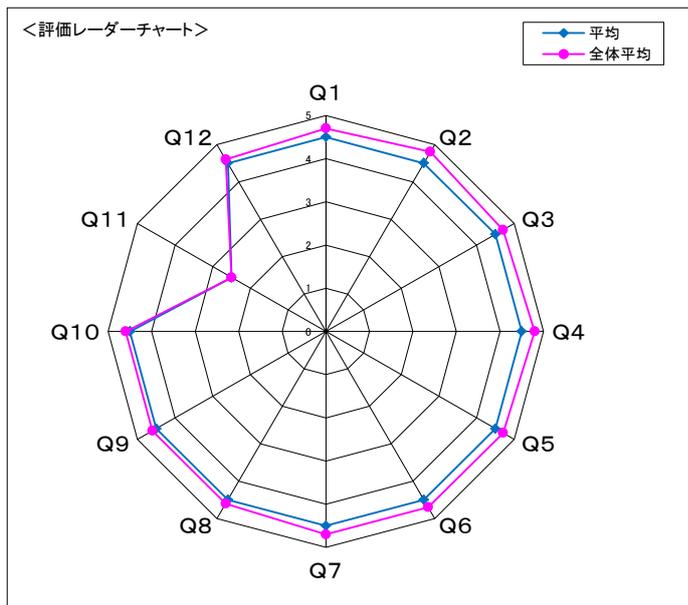
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	1	1	0	0	-	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	1	1	0	0	-	0	4.5	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	1	1	0	0	-	0	4.5	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	1	1	0	0	-	0	4.5	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	1	1	0	0	-	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	1	1	0	0	-	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	1	1	0	0	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	1	1	0	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	1	1	0	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	1	1	0	0	-	0	4.5	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	1	1	0	0	2.5	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	1	1	0	0	-	0	4.5	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

自由記載に対するコメントはありませんでしたが、批判的意見もなかったため概ね理解が得られたのだらうと思います。日々のリアクションコメントからは、国際看護への関心を高め、多様な看護の視点を養うことが出来ていたようです。皆さんが活躍する時代はグローバル社会が進み、多様な言語を用いて、色々な文化的背景を超えた実践が求められます。これからも学び続けて、多様な看護実践ができるように頑張ってください。

結果全体に対するコメント

評価数が少なく、全体意見は不明ですが、日々の看護の学習と結び付けながら視野を広げる機会となったのではないかと思います。日々変化する国際情勢を踏まえて授業を展開するのは大変難しいのですが、これからもタイムリーな考え方、モノの見方を取り入れながら授業するように努めてまいります。

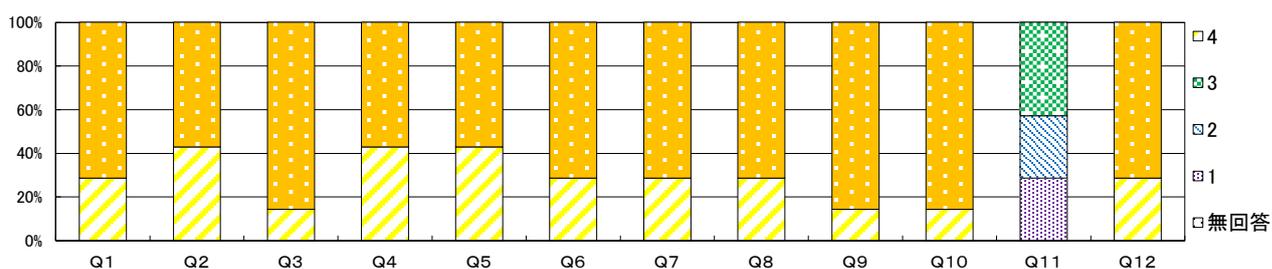
科目名	(100159) 16A661災害医療援助論		
学科	看護学科	履修者数	77人
学年	3	回収数	7人
必修・選択の別	選択	回収率	9.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

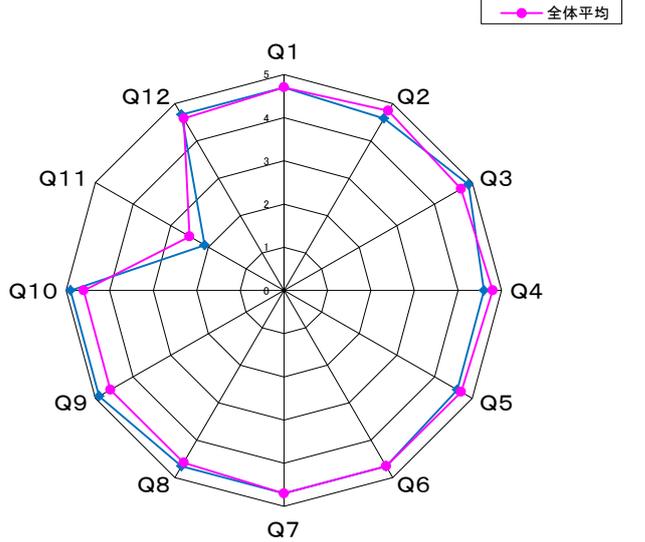
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	5	2	0	0	0	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	4	3	0	0	0	0	4.6	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	6	1	0	0	0	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	4	3	0	0	0	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	4	3	0	0	0	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	5	2	0	0	0	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	5	2	0	0	0	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	5	2	0	0	0	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	6	1	0	0	0	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	6	1	0	0	0	0	4.9	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	3	2	2	0	2.1	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	5	2	0	0	0	0	4.7	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

講義内でのグループワークや身近な事例を用いた意見交換を通して、災害における看護への関心を深め学び合うことができるように、今後も講義の展開を工夫していきます。皆さんからの質問や疑問も、新たな気づきや共に学びを深める機会になります。日常起こり得る災害に日ごろから関心や問題意識を持って、これからも学習を進めていきましょう。

結果全体に対するコメント

身近に起こり得る災害に対する看護職に求められる役割はより一層大きくなっています。多様な看護の場で災害においても役割を果たすことができる基礎的知識を修得できるように、アクティブラーニングを取り入れ、より予習・復習と連動した授業を検討していきます。

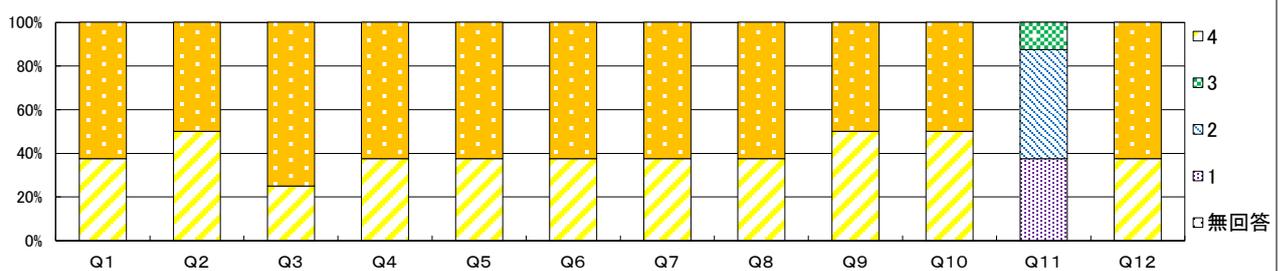
科目名	(100160) 16A701人間形成とキャリアデザインⅢ(看護)		
学科	看護学科	履修者数	98人
学年	3	回収数	8人
必修・選択の別	必修	回収率	8.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

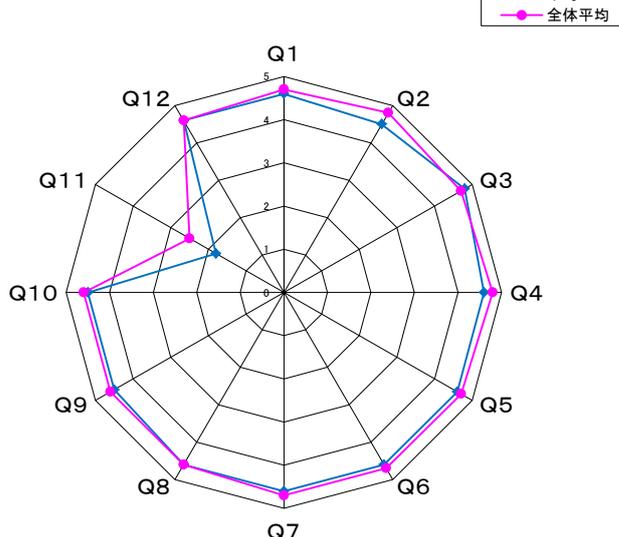
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	5	3	0	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	4	4	0	0	-	0	4.5	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	6	2	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	5	3	0	0	-	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	5	3	0	0	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	5	3	0	0	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	5	3	0	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	5	3	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	4	4	0	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	4	4	0	0	-	0	4.5	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	1	4	3	0	1.8	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	5	3	0	0	-	0	4.6	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

実際に働いている方のお話を聞くことで、キャリアについて考えやすかったことが分かりました。今後も先輩たちのお話を聞く機会を作り、内容を工夫・検討していきます。

結果全体に対するコメント

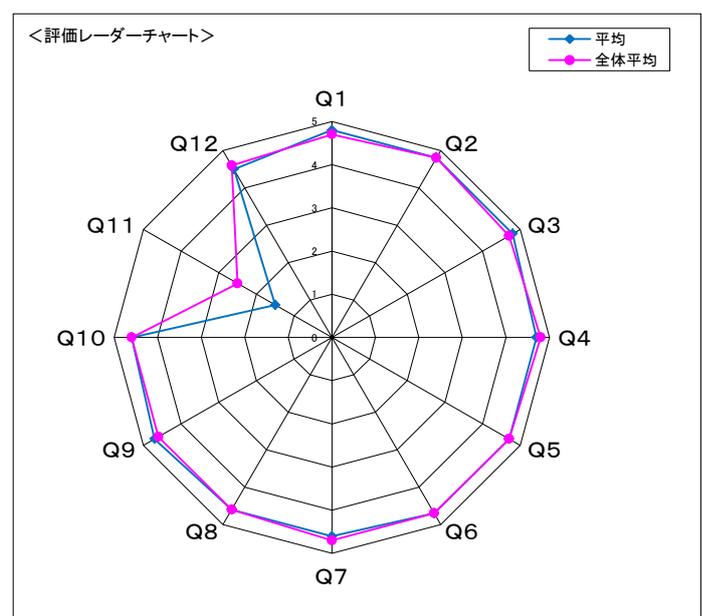
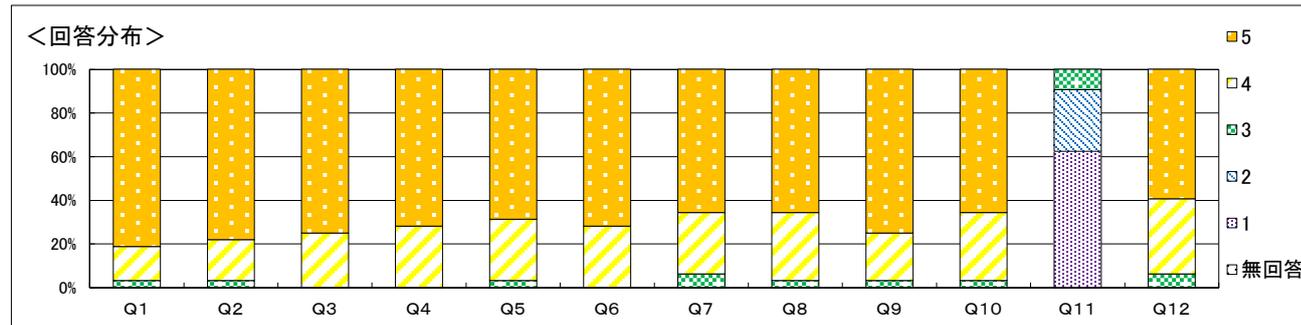
授業によって自分のこれからのキャリアについて考えを深めることが出来、自分の学びを広げられるように、今後も工夫をしたいと思います。

科目名	(100161) B00510人間形成とキャリアデザイン I (栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	1	回収数	32人
必修・選択の別	必修	回収率	34.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	26	5	1	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	25	6	1	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	24	8	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	23	9	0	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	22	9	1	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	23	9	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	21	9	2	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	21	10	1	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	24	7	1	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	21	10	1	0	-	0	4.6	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	3	9	20	0	1.5	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	19	11	2	0	-	0	4.5	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

昨年からはじめた新しい科目ですが、皆さんに好評なご意見をいただき、安心しました。遠隔授業が多い中、クラスターが発生しないように感染予防対策を万全にして、対面で授業を行えたことは、皆さんのご協力のおかげです。今後もさらに充実した授業になるように努力していきます。

結果全体に対するコメント

意欲的に学んでいたと思います。今後も自己学習を高めるように工夫をしたいと思っています。

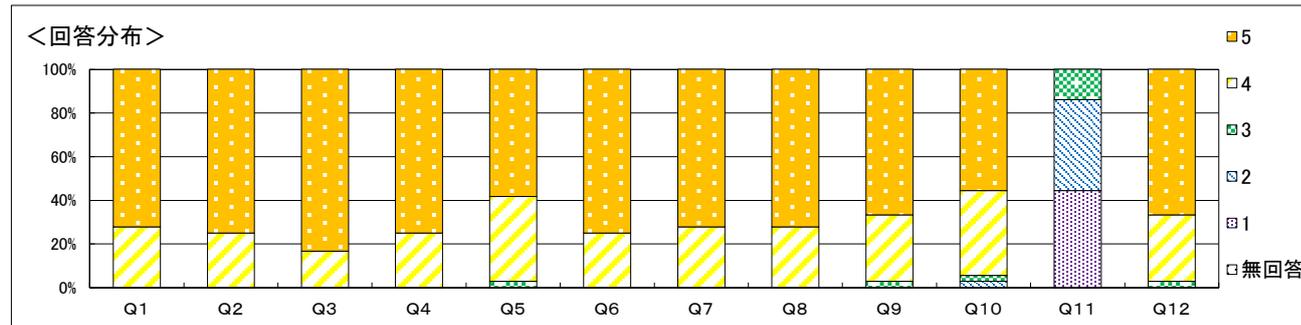
科目名	(100162) B00610人間形成とキャリアデザインⅡ(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	2	回収数	36人
必修・選択の別	必修	回収率	39.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

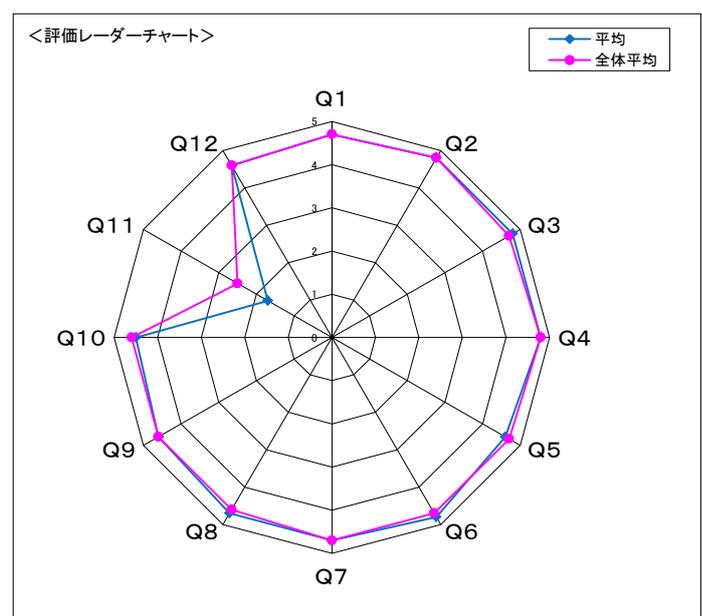
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	26	10	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	27	9	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	30	6	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	27	9	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	21	14	1	0	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	27	9	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	26	10	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	26	10	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	24	11	1	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	20	14	1	1	-	0	4.5	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	5	15	16	0	1.7	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	24	11	1	0	-	0	4.6	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント

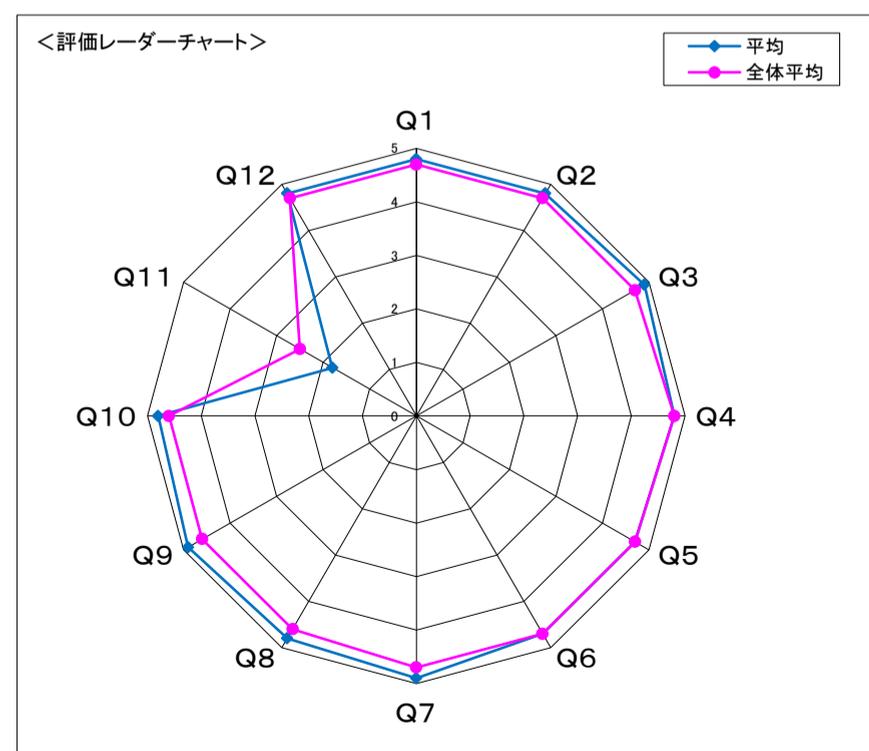
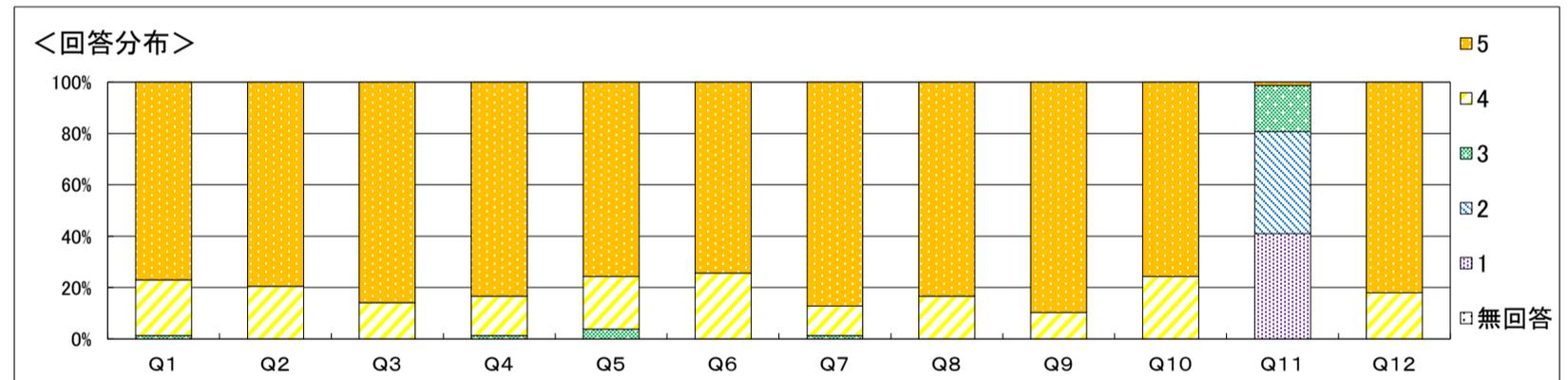
結果全体に対するコメント

科目名	(100031) B04010人間関係論(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	1	回収数	78人
必修・選択の別	必修	回収率	83.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	60	17	1	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	62	16	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	67	11	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	65	12	1	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	59	16	3	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	58	20	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	68	9	1	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	65	13	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	70	8	0	0	-	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	59	19	0	0	-	0	4.8	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	0	14	31	32	0	1.8	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	64	14	0	0	-	0	4.8	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 ブレイクアウトルームでの分かち合うテーマを明確に説明していなかったこと、ブレイクアウトルームの時間設定への配慮に欠けていたこと、グループワークの仕方が適切ではなかったことを反省している。
 遠隔授業だからこそできることを探り、遠隔授業のメリットを活用していきたい。

結果全体に対するコメント
 遠隔授業におけるブレイクアウトルームの工夫と改善、学生自らが主体的に考え、予習・復習に取り組めるような課題、日常生活に活かせる授業内容の精選を次年度の課題としたい。

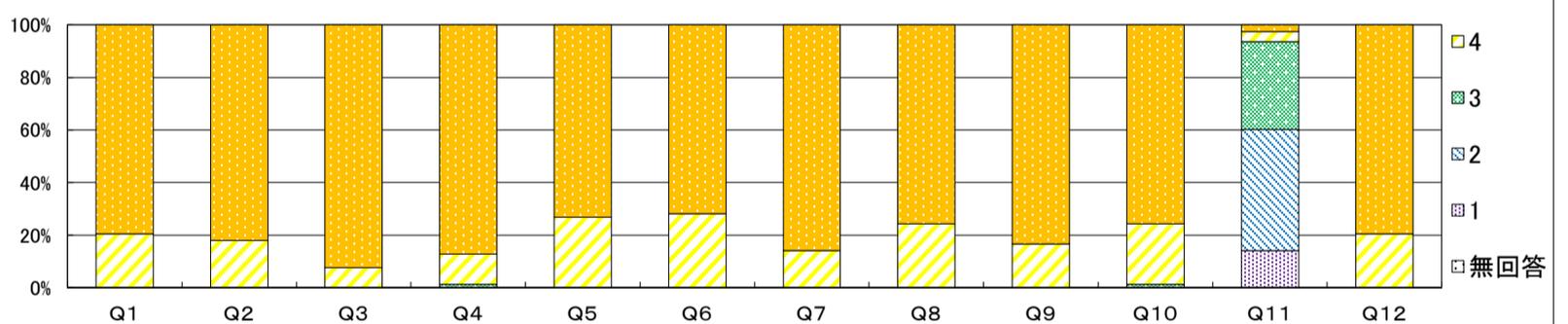
科目名	(100032) B04110生涯発達論(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	1	回収数	78人
必修・選択の別	必修	回収率	83.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

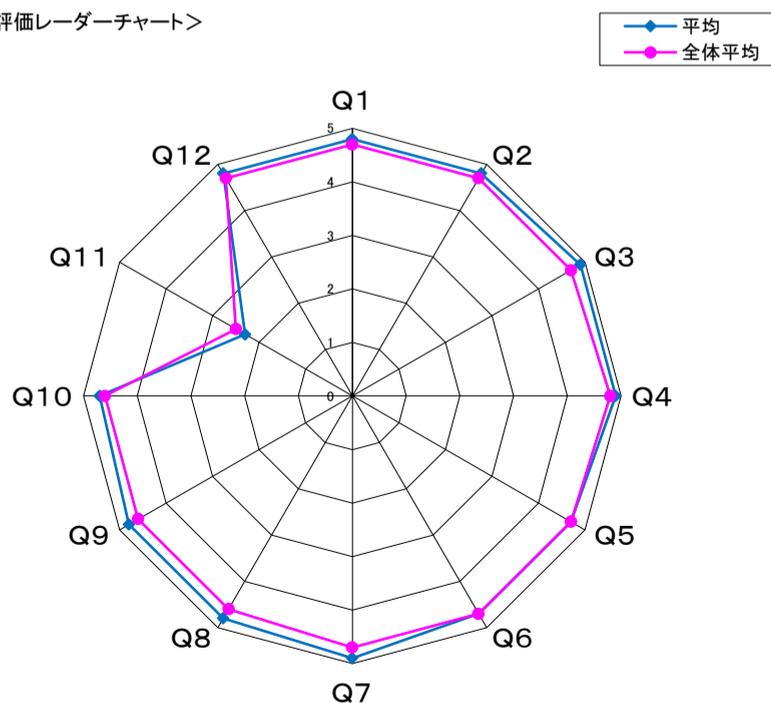
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	62	16	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	64	14	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	72	6	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	68	9	1	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	57	21	0	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	56	22	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	67	11	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	59	19	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	65	13	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	59	18	1	0	-	0	4.7	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	3	26	36	11	0	2.3	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	62	16	0	0	-	0	4.8	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

アンケートへのご協力ありがとうございました。スライド、動画だけでなく解説文が付いていたのが良かったとのご意見を多くいただきました。来年度以降も遠隔授業が続くようであれば、この形式を続けていきたいと思ひます。

授業プリントをすべて初回講義までに送ってほしいとのご要望もいただきました。これについては来年度以降、善処していきたいと思ひます。

結果全体に対するコメント

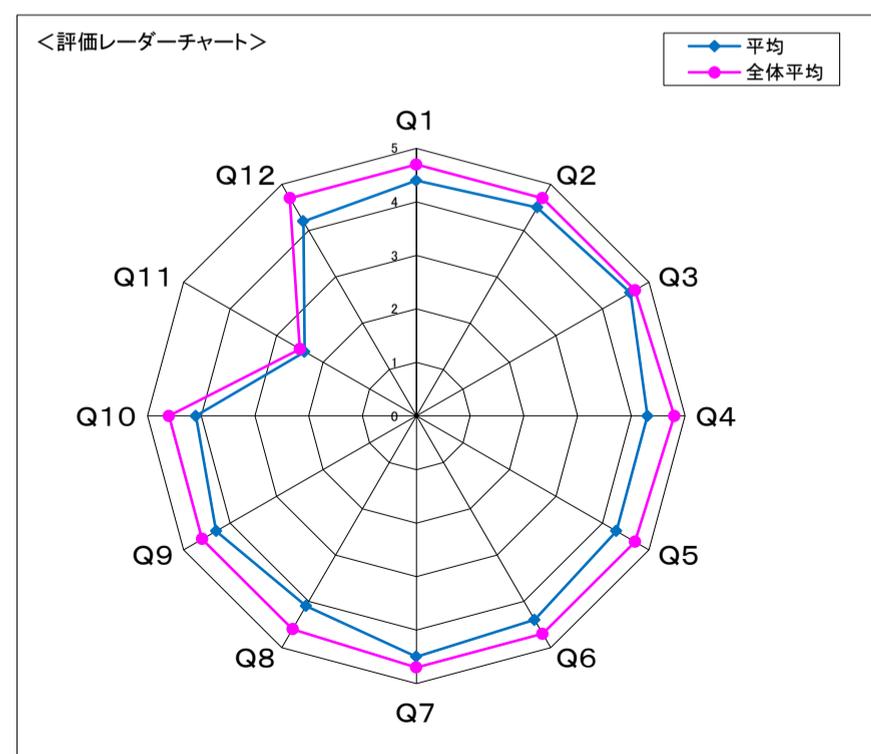
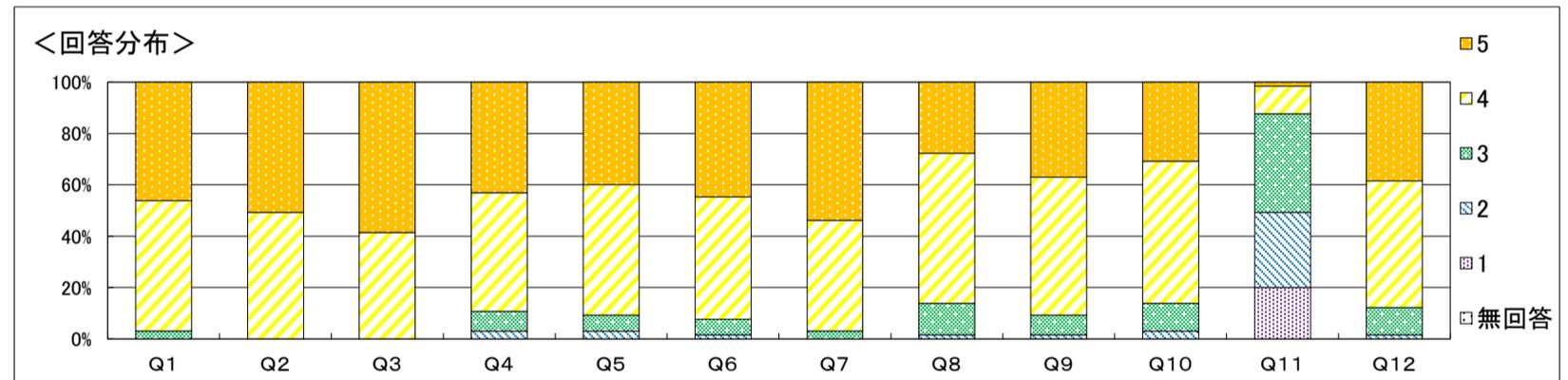
自由記載も含めて多くの感想をいただきありがとうございます。評価レーダーチャートを見ますと、全体平均より目立って低い項目はなく、ある程度の授業責任は果たせたのかなと安堵しています。受講生の皆さんと一度も会う機会なく授業が終わってしまったのは残念ですが、できる限りのツールを使って授業内容をお届けできたのは良かったです。熱心に受講していただきありがとうございました。

科目名	(100033) B04210公衆衛生学		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	2	回収数	65人
必修・選択の別	必修	回収率	71.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	30	33	2	0	-	0	4.4	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	33	32	0	0	-	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	38	27	0	0	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	28	30	5	2	-	0	4.3	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	26	33	4	2	-	0	4.3	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	29	31	4	1	-	0	4.4	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	35	28	2	0	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	18	38	8	1	-	0	4.1	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	24	35	5	1	-	0	4.3	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	20	36	7	2	-	0	4.1	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	7	25	19	13	0	2.4	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	25	32	7	1	-	0	4.2	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・私の話が聞き取りづらかったようですので、明瞭に発音するように気を付けます。
- ・古い資料が使用されていたので、今後更新して使用します。
- ・小テストについても改善が必要かと思えます。工夫して実施します。

結果全体に対するコメント

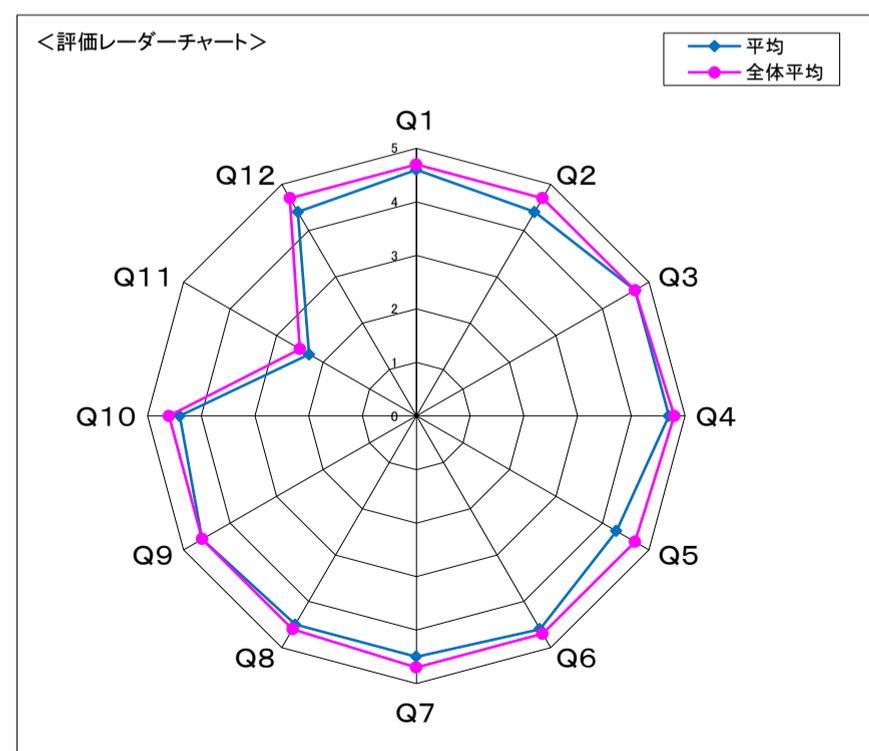
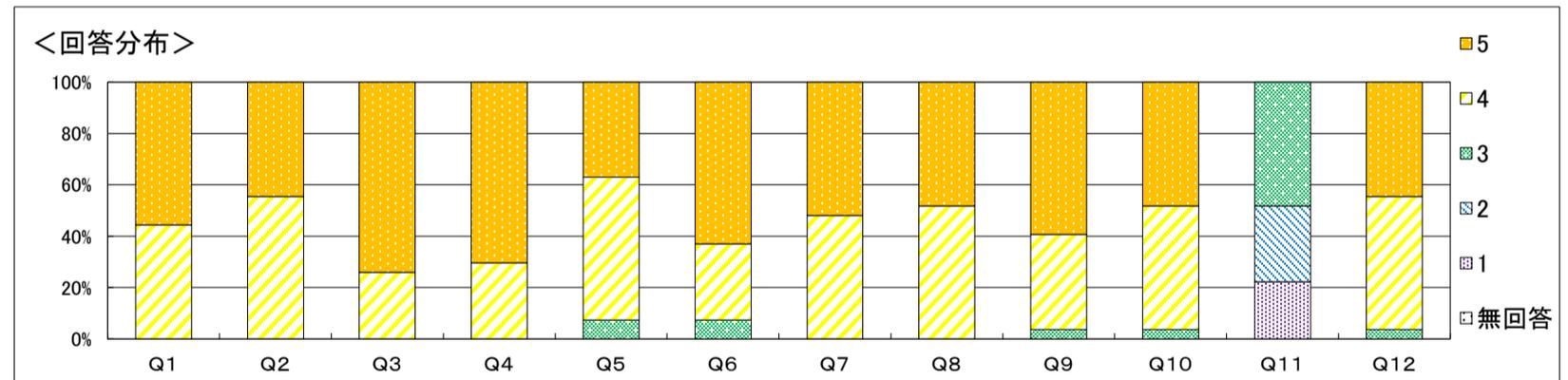
- ・全体的に評価が低いので、その結果を踏まえ次年度の講義に反映させていきます。

科目名	(100034) B04310医療概論		
学科	栄養学科	履修者数	53人
学年	2	回収数	27人
必修・選択の別	選択	回収率	50.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	15	12	0	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	12	15	0	0	-	0	4.4	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	20	7	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	19	8	0	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	10	15	2	0	-	0	4.3	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	17	8	2	0	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	14	13	0	0	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	13	14	0	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	16	10	1	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	13	13	1	0	-	0	4.4	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	13	8	6	0	2.3	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	12	14	1	0	-	0	4.4	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 複数の学生より、グループワークで、文章にまとめることの有用性についてのコメントがあったことより、この方法を採用して、良かったと考えます。また、グループワークのまとめを全体として、pdfファイルとして公開したことについてもよかったとのコメントがあった。
 改善してほしい点としては、最終レポートの形式と内容を早く教えてもらいたかったとの意見があり、今後は改善していきたい。
 また、最初に授業方法についての説明が不十分であったとの意見があったが、それについても改善していきたいと考えます。

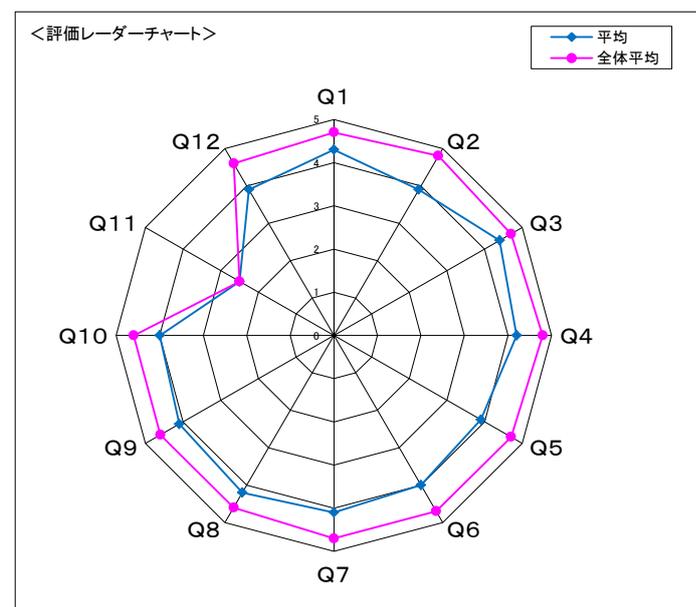
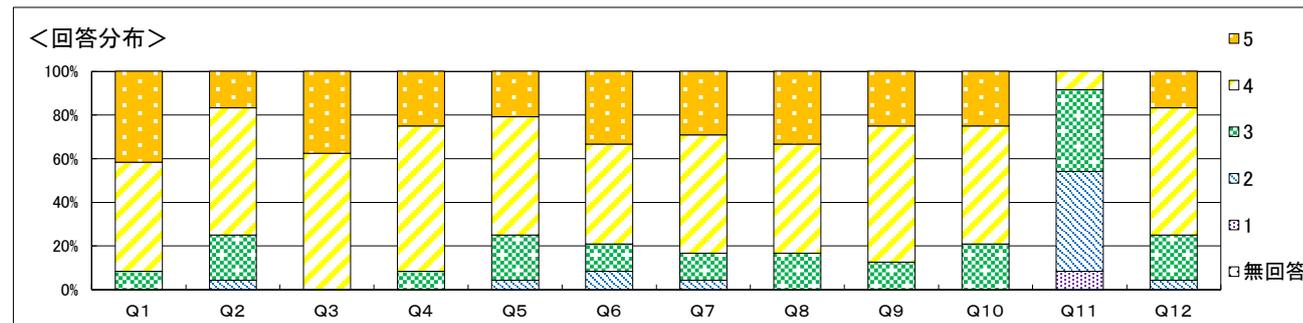
結果全体に対するコメント
 Zoomのブレイクアウトルームを使用したグループワークを主体とした学生主体の授業形態を新たに採用したにも関わらず、各評価項目ともほぼ全体平均と近い評価を学生から得られた。この結果全体より、グループワークを主体とするアクティブラーニングが有効であったと考えます。

科目名	(100163) B04410健康管理概論		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	2	回収数	24人
必修・選択の別	必修	回収率	26.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	10	12	2	0	-	0	4.3	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	4	14	5	1	-	0	3.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	9	15	0	0	-	0	4.4	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	6	16	2	0	-	0	4.2	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	5	13	5	1	-	0	3.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	8	11	3	2	-	0	4.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	7	13	3	1	-	0	4.1	4.7
8. 授業の内容を理解できた	8	12	4	0	-	0	4.2	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	6	15	3	0	-	0	4.1	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	6	13	5	0	-	0	4.0	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	2	9	11	2	0	2.5	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	4	14	5	1	-	0	3.9	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

良かった点として、グループワークや国家試験問題を扱った点が挙げられており、この授業の目的が果たせたのではないかと考えます。改善点については、試験問題を過去の出題問題ではないものとしたことが挙げられていますが、新作問題に答える力をつけてもらいたいと考えたので、そのような出題としました。グループワークを主体としたのは、前期の公衆衛生学で学修した内容の復習であり、ディスカッションの重要性を考えたからです。土曜日午後、遠隔のでの開講になったのは、大学の事務よりの指定のためです。

結果全体に対するコメント

土曜日午後で、zoomによる遠隔授業でしたが、各項目についての結果は、適切あるいはある程度適切との結果が多数で、ほぼ授業目的が達成されたのではないかと考えます。

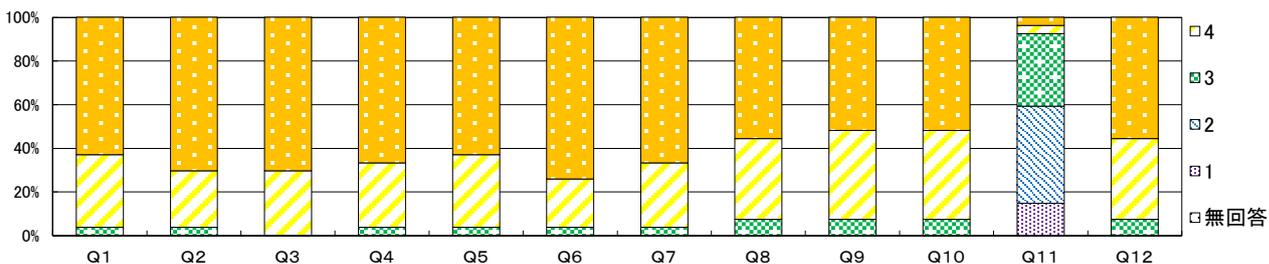
科目名	(100189) 100028B04520 公衆衛生学実習		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	2	回収数	27人
必修・選択の別	必修	回収率	29.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

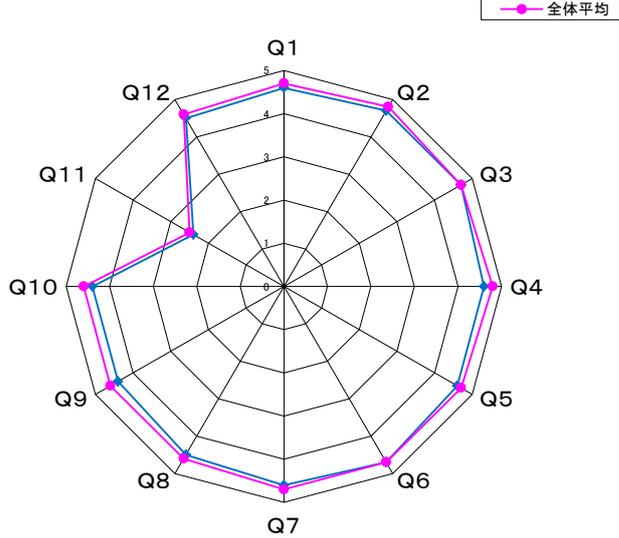
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	17	9	1	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	19	7	1	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	19	8	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	18	8	1	0	-	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	17	9	1	0	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	20	6	1	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	18	8	1	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	15	10	2	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	14	11	2	0	-	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	14	11	2	0	-	0	4.4	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	1	9	12	4	0	2.4	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	15	10	2	0	-	0	4.5	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント
 課題については、余裕をもって早めに提示したいと思います。

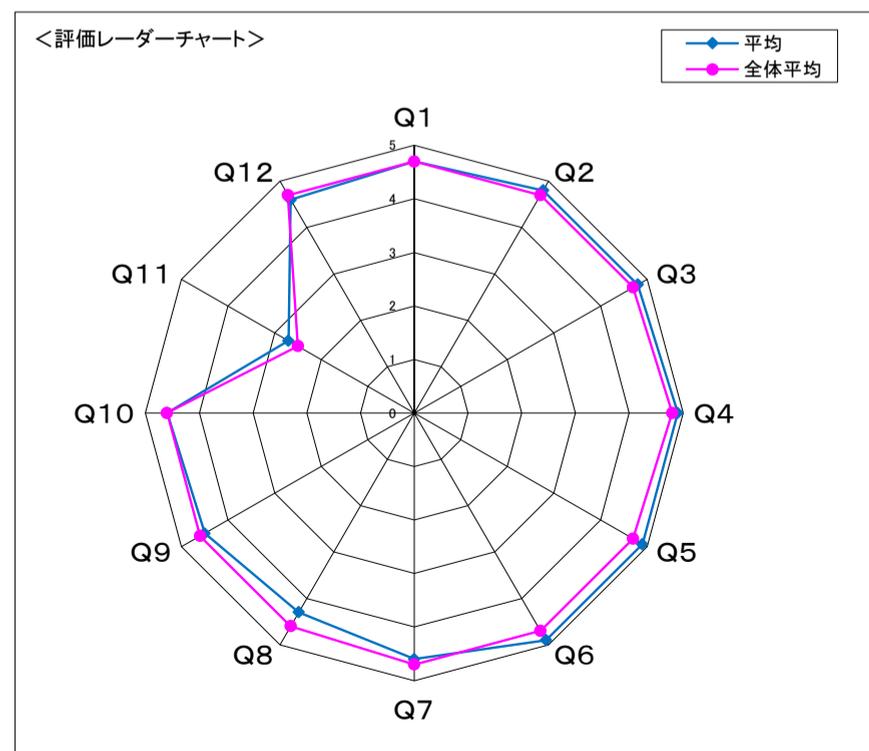
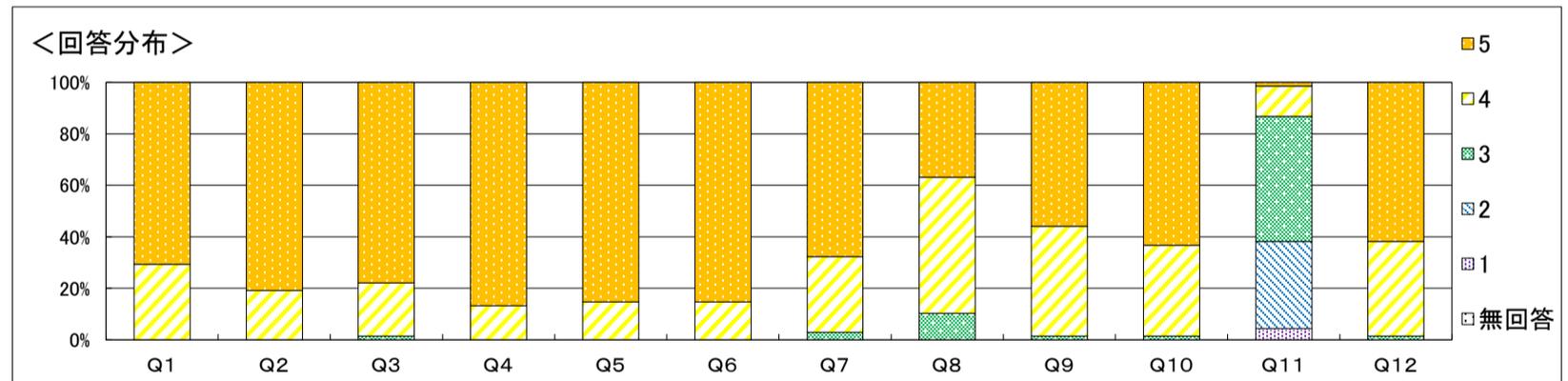
結果全体に対するコメント
 ・ほぼ平均的な評価を得ているが、まだ評価が低い部分がある。さらに十分理解できるような内容で展開し、より興味を引き起こすようなものにしていきたいと思っています。

科目名	(100035) B04710生化学 I		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	1	回収数	68人
必修・選択の別	必修	回収率	73.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	48	20	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	55	13	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	53	14	1	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	59	9	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	58	10	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	58	10	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	46	20	2	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	25	36	7	0	-	0	4.3	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	38	29	1	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	43	24	1	0	-	0	4.6	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	8	33	23	3	0	2.7	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	42	25	1	0	-	0	4.6	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 事前配付の印刷資料と授業のスライドが異なっていて分かりにくいとの指摘を多数いただきました。資料印刷のあと授業の録画の直前までスライドの修正を重ねたためこのような状況になりました。ご不便をおかけしました。

結果全体に対するコメント
 Q1からQ6まで、全体平均と同程度かそれ以上のポイントになり、よい評価が得られたことは今後の励みになります。一方、Q8(授業の理解)が全体平均より0.3ポイント低値となりました。今後は、復習課題のスコアをチェックして、サポートが必要な学生を適時個別にサポートすることで、改善を図りたいと考えます。

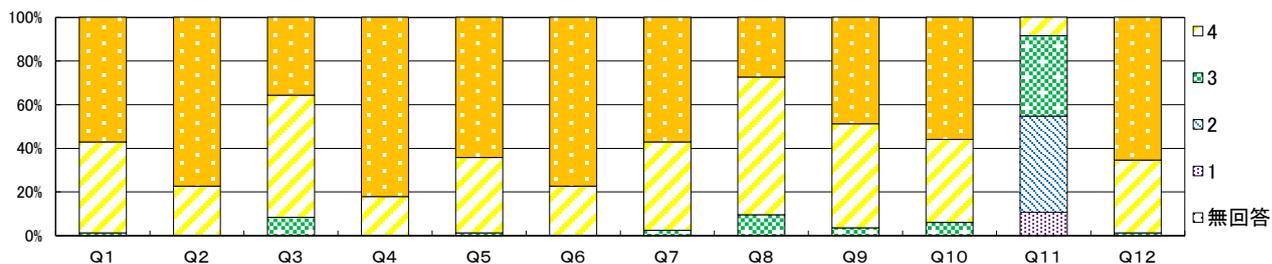
科目名	(100164) B04810生化学Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	1	回収数	84人
必修・選択の別	必修	回収率	90.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

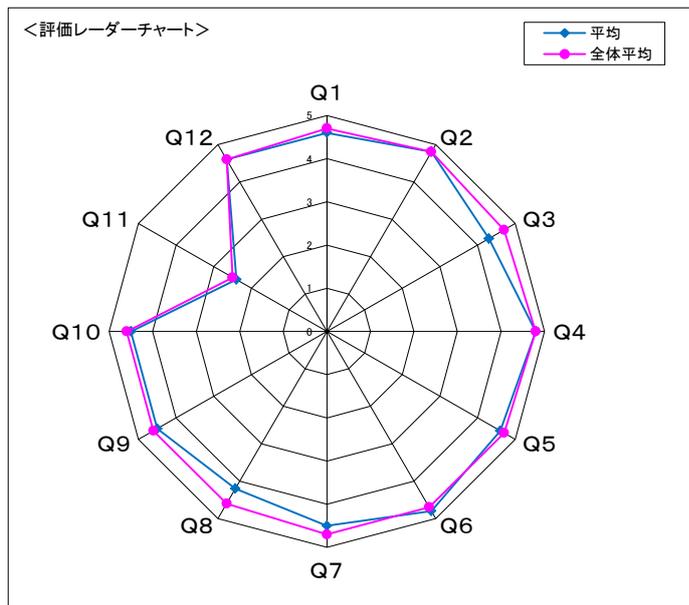
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	48	35	1	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	65	19	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	30	47	7	0	-	0	4.3	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	69	15	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	54	29	1	0	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	65	19	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	48	34	2	0	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	23	53	8	0	-	0	4.2	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	41	40	3	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	47	32	5	0	-	0	4.5	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	7	31	37	9	0	2.4	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	55	28	1	0	-	0	4.6	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

「国試の過去問で授業の理解度を確認しながら学べた」「資料や動画での説明が分かりやすかった」「授業毎に予習問題や復習問題があり自己学習に役立った」等、たくさんの肯定的な意見ありがとうございます。今後の励みになります。
改善してほしい点の「もっと勉強方法について教えてほしい」は、今後授業の中で勉強方法についてもっとアドバイスしたいと思います。「課題の量が多いと感じる時があった」は、課題の量だけでなく内容や出題形式を見直し、学習効果の高い課題の作成に努めます。

結果全体に対するコメント

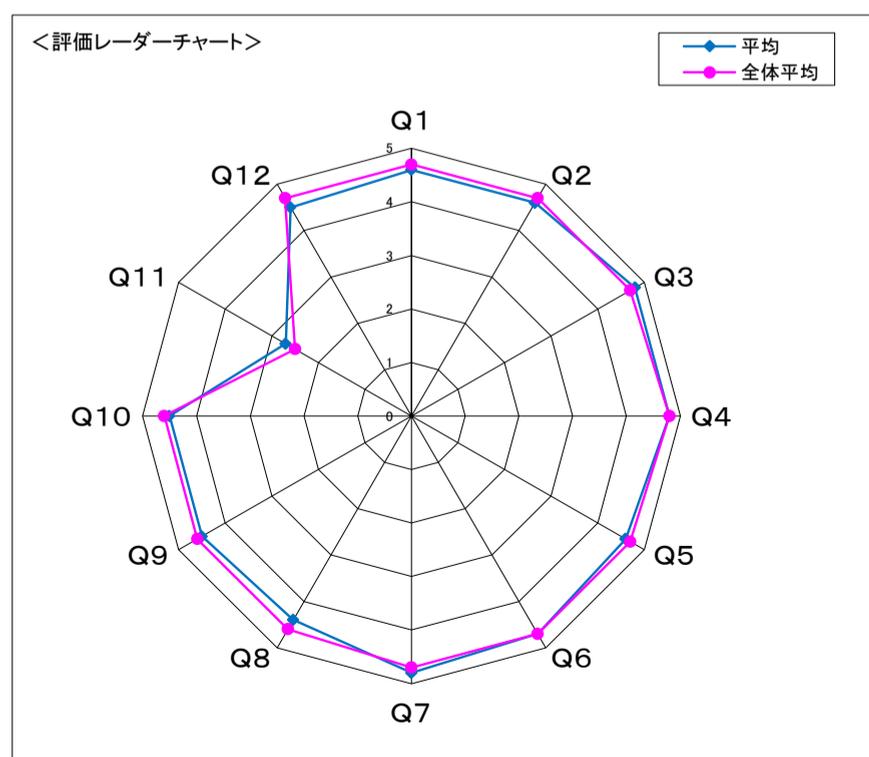
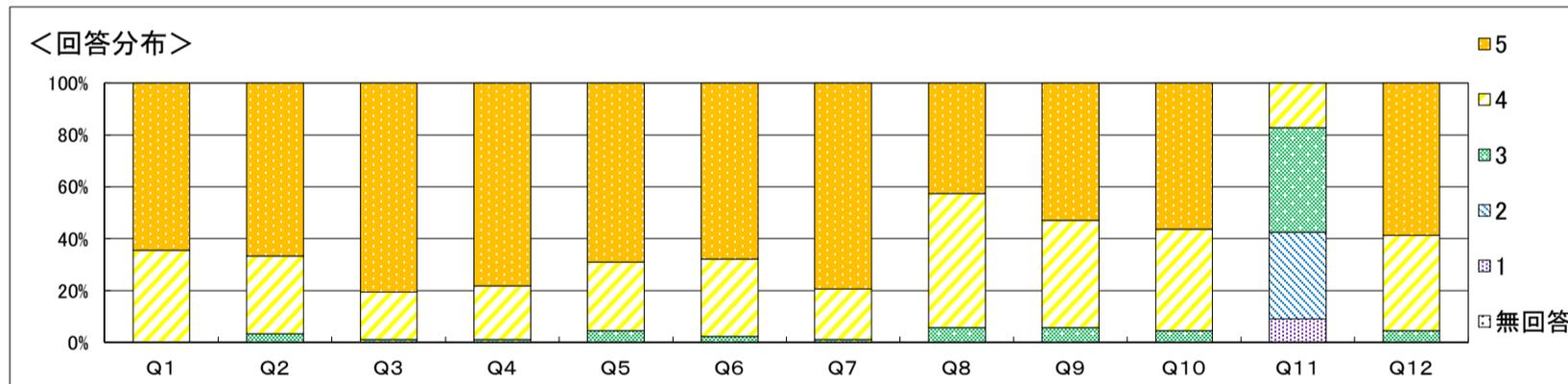
Q3の「授業は授業概要の計画通りに進められた」が全体平均より0.4ポイント低くなりました。冬休みを挟んで遠隔授業から対面授業へ変更したことなども、授業計画通りの授業進行にならなかった一因と考えますが、今後気をつけます。

科目名	(100036) B04910形態機能学 I		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	1	回収数	87人
必修・選択の別	必修	回収率	93.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	56	31	0	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	58	26	3	0	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	70	16	1	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	68	18	1	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	60	23	4	0	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	59	26	2	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	69	17	1	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	37	45	5	0	-	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	46	36	5	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	49	34	4	0	-	0	4.5	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	15	35	29	8	0	2.7	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	51	32	4	0	-	0	4.5	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

復習課題と予習課題を出すことは、多くの学生さんに歓迎されていたので、今後も続けます。図を用いての説明がわかりやすかったというご意見が多かったです。

動画の音がときどき小さくなるというご指摘がありましたので、気を付けたいと思います。

図の字が小さくて余白が少ないというご指摘がありました。このようなスライドに気づかれたときにすぐに教えていただければ改善しやすいです。

結果全体に対するコメント

形態機能学の授業で学んだことを積極的に身につけようとする姿勢が感じられました。形態機能学は人の体のなかで起こっていることを学ぶ科目です。将来の仕事だけでなく、自分やご家族にも役立つので、後期もつづけて勉強をがんばりましょう。

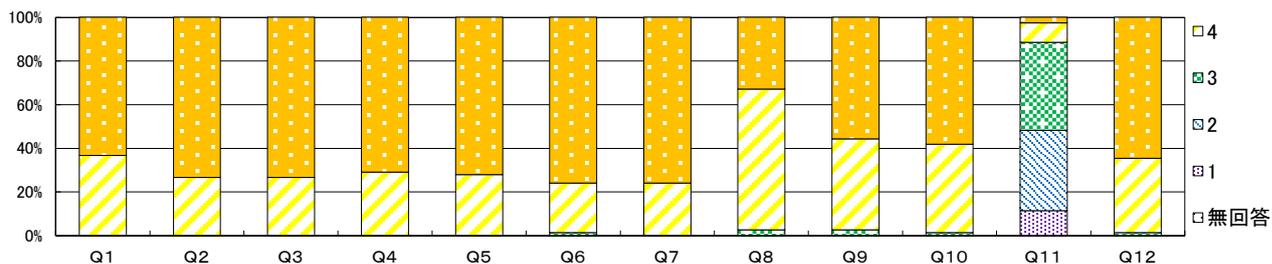
科目名	(100165) B05010形態機能学Ⅱ(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	1	回収数	79人
必修・選択の別	必修	回収率	84.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

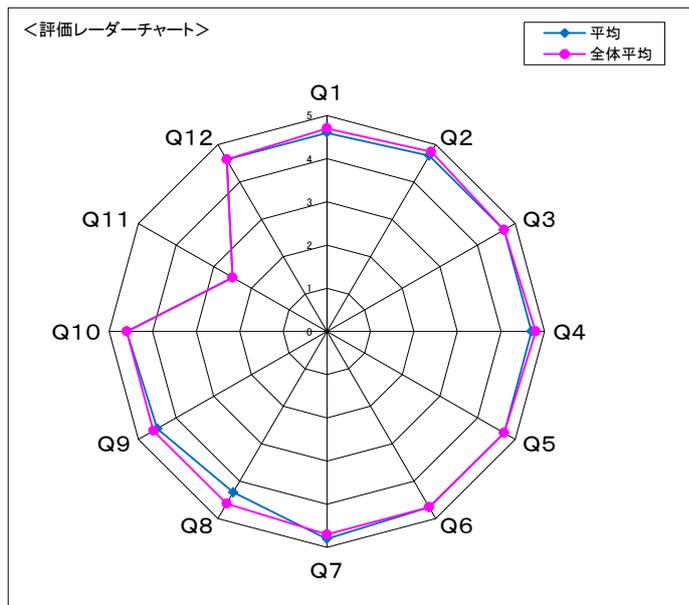
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	50	29	0	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	58	21	0	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	58	21	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	56	23	0	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	57	22	0	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	60	18	1	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	60	19	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	26	51	2	0	-	0	4.3	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	44	33	2	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	46	32	1	0	-	0	4.6	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	7	32	29	9	0	2.5	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	51	27	1	0	-	0	4.6	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

授業資料に予習・復習課題と問題集(国試既出問題集を含む)をつけたのが好評でした。対面授業のほうが、知識として記憶に残りやすいというご意見がありましたが、永久記憶にするためにはご自分で繰り返し勉強することが不可欠です。配布した動画のなかに、一部声が聴きとりにくい箇所があったとのことで、これは改善したいです。

結果全体に対するコメント

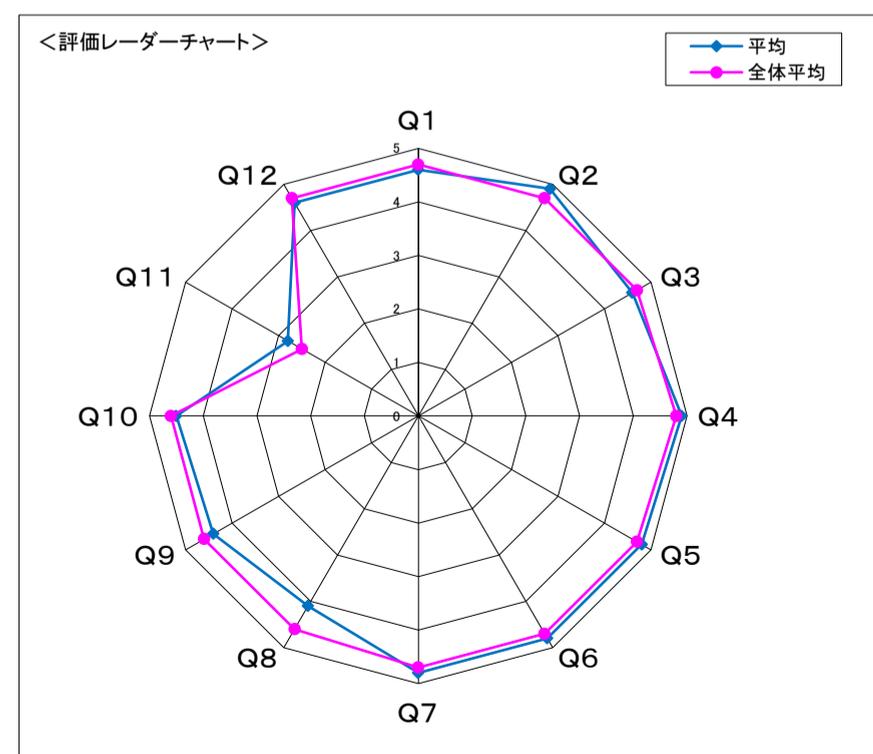
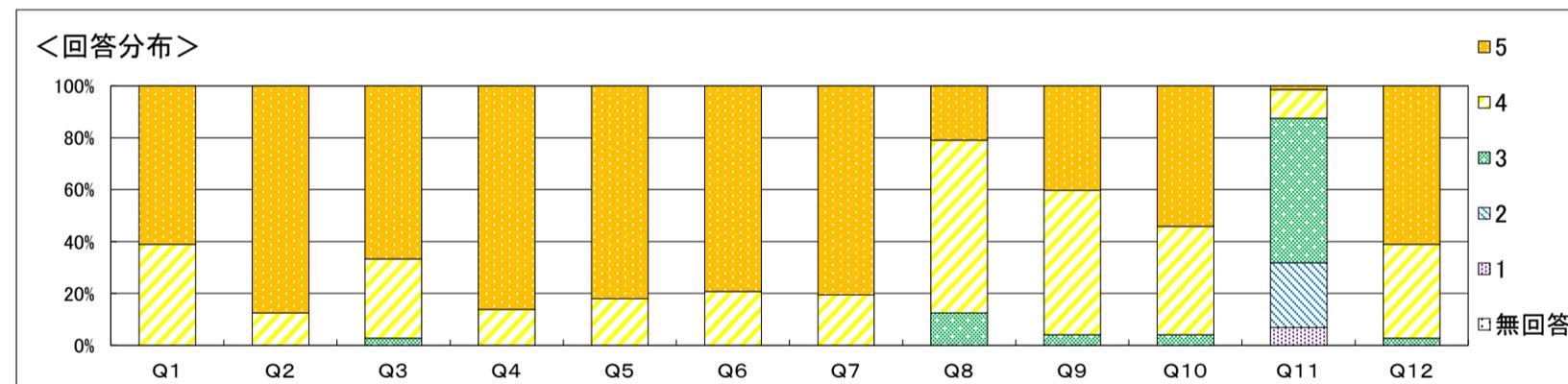
今年度の形態機能学Ⅱは、コロナ対策で全部遠隔授業で行ったのですが、全部対面授業だったときと変わらない評価をいただきました。今後はハイブリッド授業を計画的に行うのもよいと思います。

科目名	(100037) B05110有機化学		
学科	栄養学科	履修者数	88人
学年	1	回収数	72人
必修・選択の別	選択	回収率	81.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	44	28	0	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	63	9	0	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	48	22	2	0	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	62	10	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	59	13	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	57	15	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	58	14	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	15	48	9	0	-	0	4.1	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	29	40	3	0	-	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	39	30	3	0	-	0	4.5	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	8	40	18	5	0	2.8	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	44	26	2	0	-	0	4.6	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 模型や実験の動画などが好評で嬉しいです。今後の励みになります。
 週2回の授業のため進行が早く、じっくり自己学習する時間が取れなかったというコメントが複数ありましたが、現状のカリキュラムでは、有機化学を終わらせてから生化学を開始するほうが混乱が少ないと考えています。
 早口で何を言っているのかわからなかったというご指摘がありました。今後気をつけます。

結果全体に対するコメント
 Q8(授業の理解)は平均より0.4ポイント低値となってしまいました。何とか「解った！」と感じられるよう努力します。今後、対面授業が再開されてもGoogleclassroomの機能を活用して、わかりにくい部分を繰り返し視聴して理解できるようにするなど、授業を工夫したいと思います。

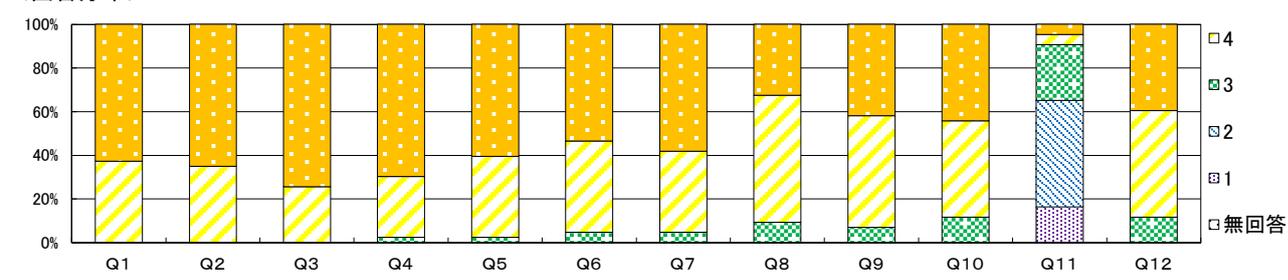
科目名	(100166) B05210微生物学(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	1	回収数	43人
必修・選択の別	必修	回収率	46.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

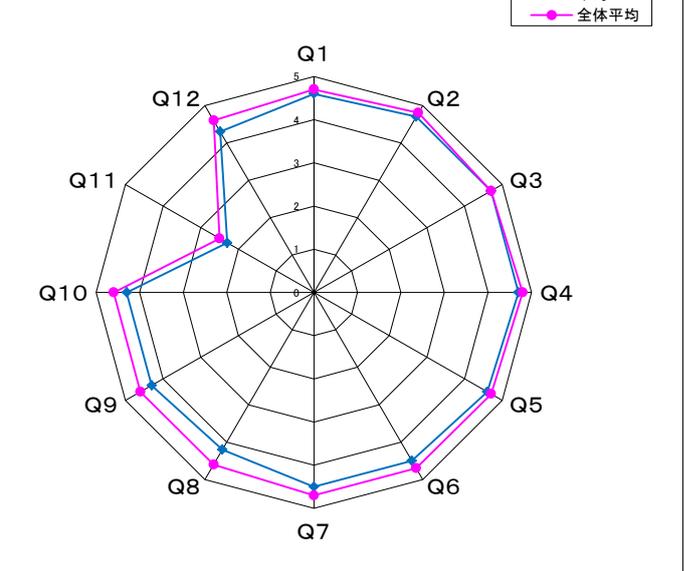
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	27	16	0	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	28	15	0	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	32	11	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	30	12	1	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	26	16	1	0	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	23	18	2	0	-	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	25	16	2	0	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	14	25	4	0	-	0	4.2	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	18	22	3	0	-	0	4.3	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	19	19	5	0	-	0	4.3	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	2	11	21	7	0	2.3	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	17	21	5	0	-	0	4.3	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント
 ・貴重なご意見、ありがとうございました。重要点の協調やイラスト等の応用、変化を付けたわかりやすい授業を実施したいと思います。今後、他の講義にも応用していきたいと思っています。

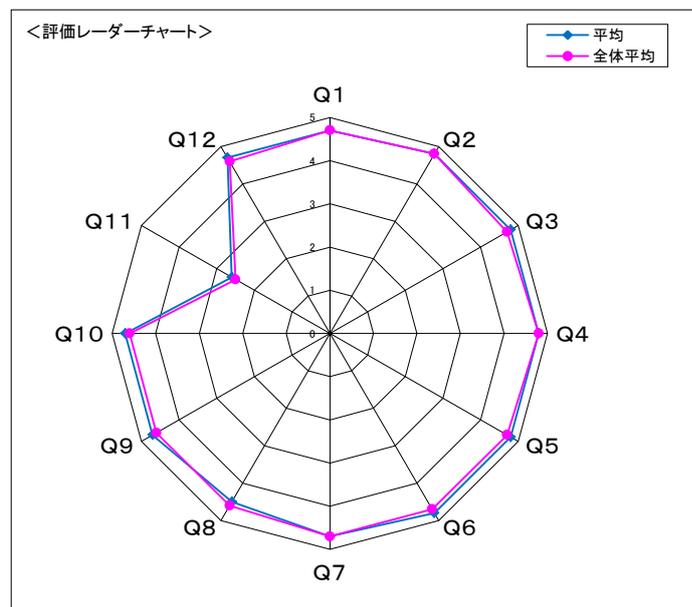
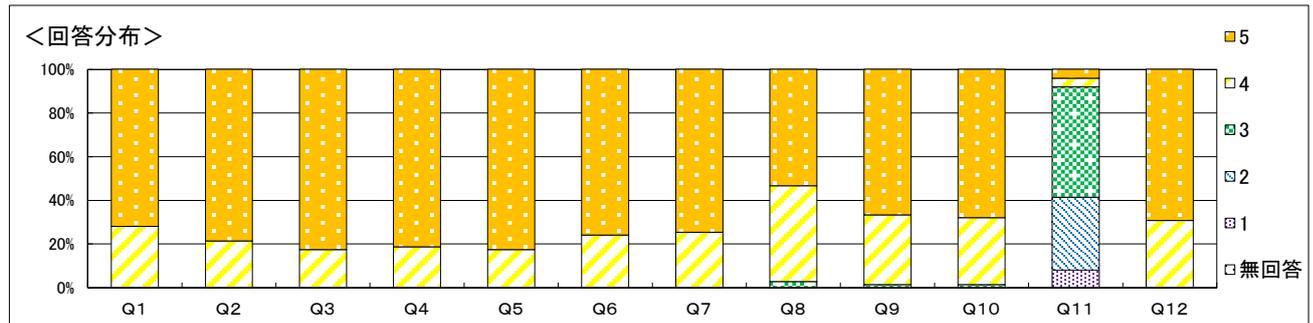
結果全体に対するコメント
 新型コロナウイルス感染症が流行しておりますが、微生物学講義により新聞・テレビなどの解説が十分に理解できるようになったかと思えます。授業評価の中で、ほぼ平均的な評価が得られておりますが低い部分もありますので、より興味を引き起こすようなものになりたいと思えます。

科目名	(100191) 100029B05320 形態機能学実習 I		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	1	回収数	75人
必修・選択の別	必修	回収率	80.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	54	21	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	59	16	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	62	13	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	61	14	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	62	13	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	57	18	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	56	19	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	40	33	2	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	50	24	1	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	51	23	1	0	-	0	4.7	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	3	38	25	6	0	2.6	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	52	23	0	0	-	0	4.7	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 顕微鏡実習、人体模型実習、検査法実習のどれも、これまで以上に学生さんが満足してくれたことがわかった。これは、コロナ対策によって人数と時間を半分にして行ったことが良かったのだと思う。今後もこのやり方でいきたい。

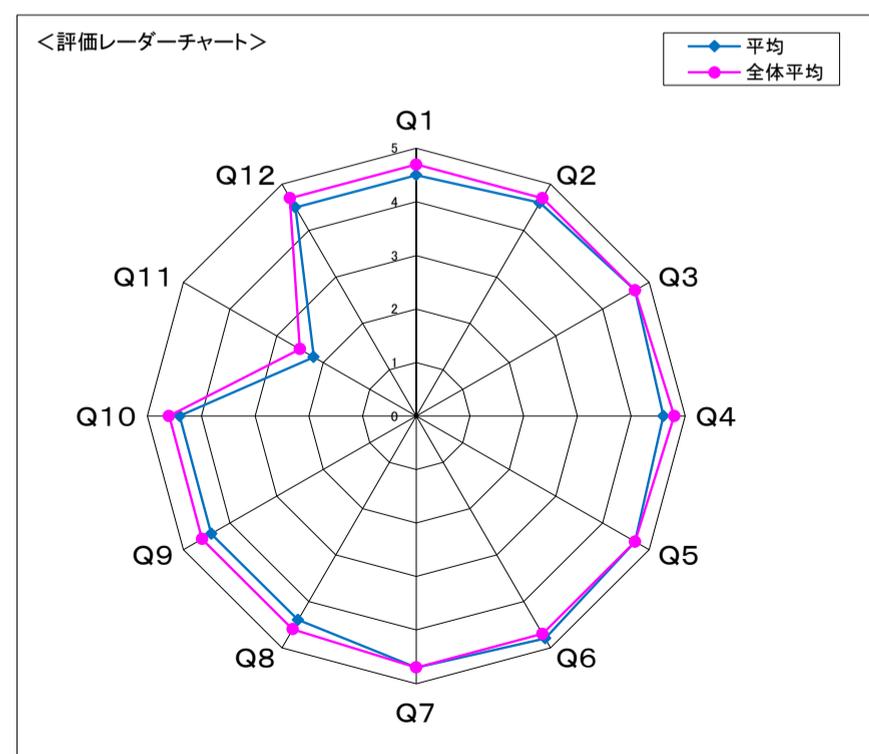
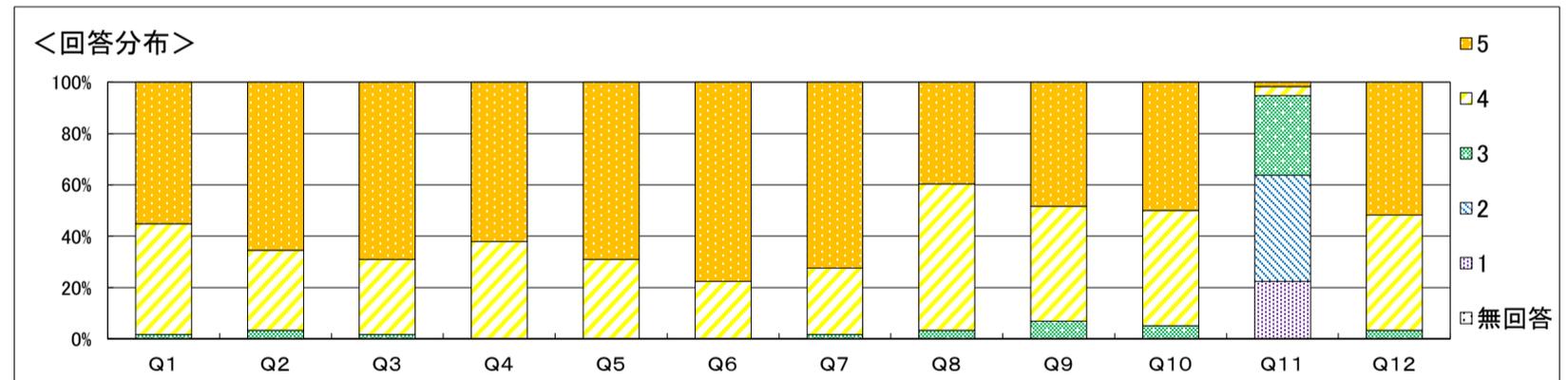
結果全体に対するコメント
 全体的にもよい評価を得たので、この内容で続けていこうと思う。

科目名	(100038) B05510病理学		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	2	回収数	58人
必修・選択の別	必修	回収率	63.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	32	25	1	0	-	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	38	18	2	0	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	40	17	1	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	36	22	0	0	-	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	40	18	0	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	45	13	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	42	15	1	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	23	33	2	0	-	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	28	26	4	0	-	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	29	26	3	0	-	0	4.4	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	2	18	24	13	0	2.2	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	30	26	2	0	-	0	4.5	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

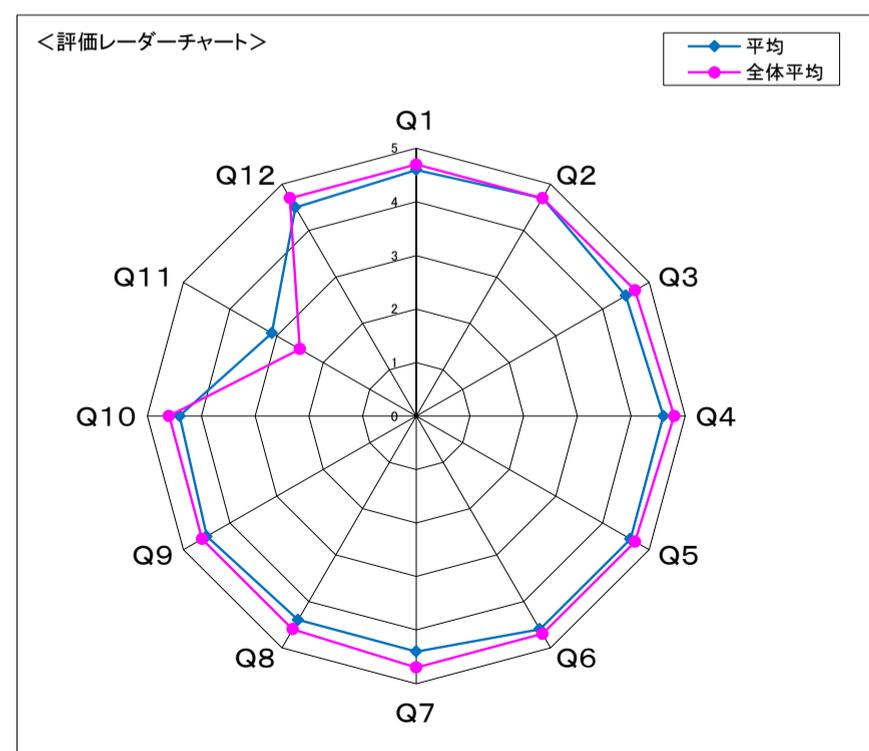
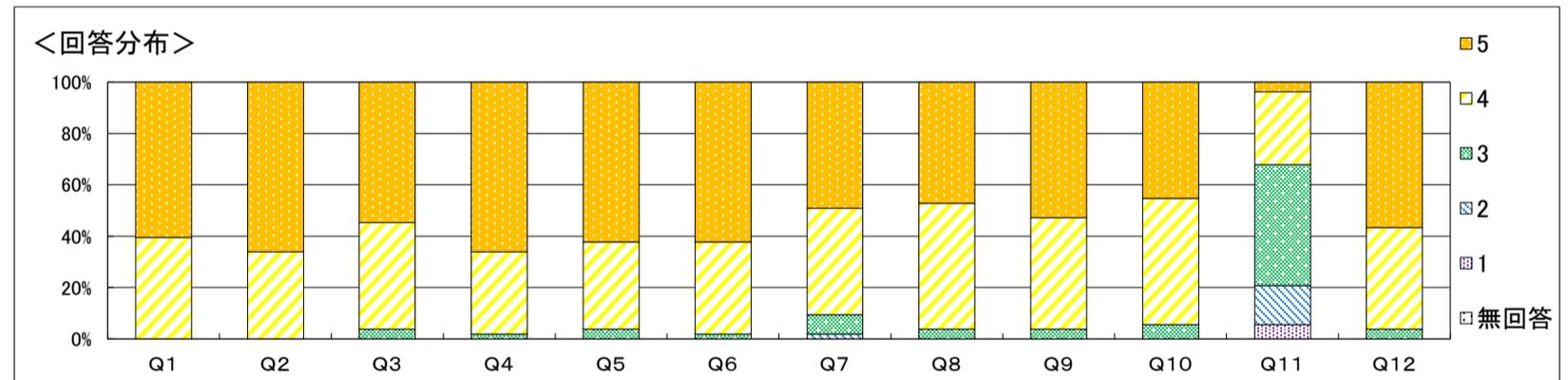
結果全体に対するコメント

科目名	(100058) 100001B05620_生化学実験		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	2	回収数	53人
必修・選択の別	必修	回収率	58.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	32	21	0	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	35	18	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	29	22	2	0	-	0	4.5	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	35	17	1	0	-	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	33	18	2	0	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	33	19	1	0	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	26	22	4	1	-	0	4.4	4.7
8. 授業の内容を理解できた	25	26	2	0	-	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	28	23	2	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	24	26	3	0	-	0	4.4	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	15	25	8	3	0	3.1	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	30	21	2	0	-	0	4.5	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 課題が難しすぎる→今年は全15回のうち1/2程度が対面で授業することができたので、その際に遠隔授業で実施した実験とそのレポートの講評を入れ、事後指導を心がけました。しかし、遠隔授業では課題作成中に疑問点を教員に質問したり、共同実験者同士で協力して結果の考察をすることもできず、課題作成に苦戦している学生さんに対する指導が行き届かない面があったことを反省しています。
 遠隔のほうがじっくり考えることができ良い→対面授業はグループによる共同実験なので、じっくり考えて理解したいことも時間に追われて流されてしまうこともあると思います。次年度は対面の授業になると思われますが、「グループで協力して結果を考察する」と「一人でじっくり考察して課題を作成し理解を深める」の両方の長所を取り入れて授業を改善したいと考えております。

結果全体に対するコメント
 今年は全15回のうち1/2程度で遠隔授業を実施しました。昨年同様、Q7の課題の量の妥当性が平均点より低く、Q12の予習復習時間が平均より高くなりました。負担感を感じずに、課題作成に取り組めるよう、今後の授業改善に努めます。

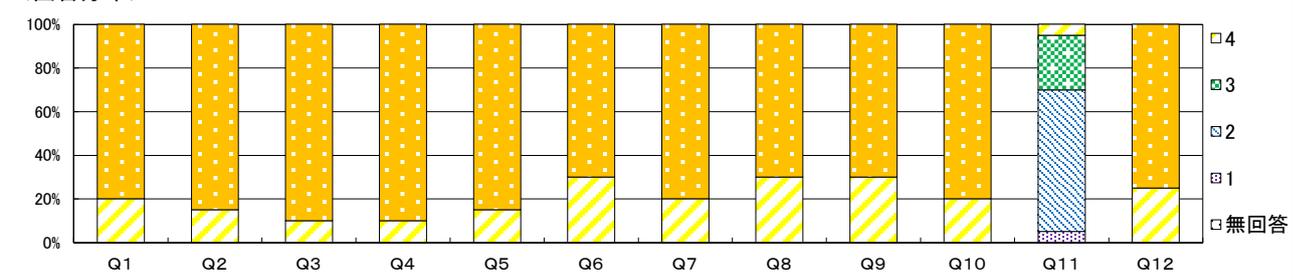
科目名	(100167) B05710病態診療学		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	2	回収数	20人
必修・選択の別	必修	回収率	22.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

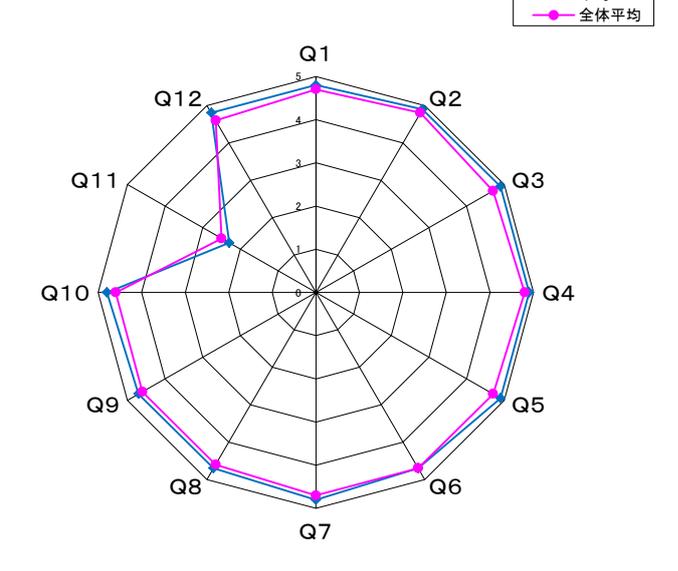
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	16	4	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	17	3	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	18	2	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	18	2	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	17	3	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	14	6	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	16	4	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	14	6	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	14	6	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	16	4	0	0	-	0	4.8	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	5	13	1	0	2.3	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	15	5	0	0	-	0	4.8	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント
 コロナ禍で多くの不安を抱えながらの受講であったとは思いますが、講義内容に関しまして、肯定的なコメントを頂きましてありがとうございました。
 管理栄養士の卵として、各疾患の栄養療法についてもしっかり学びたいとの気持ちが高まったとの声も頂戴しました。モチベーションを喚起する役割も果たせたのは、うれしい限りです。
 自由記載にはありませんでしたが、講義後に頂きました質問すべてには返答できず申し訳なく思います。医師の先生方は多忙ではありますが、それでも可能な限り頂いた質問にご返答して頂けるよう、これからも医師の先生方に働きかけていきたいと考えます。

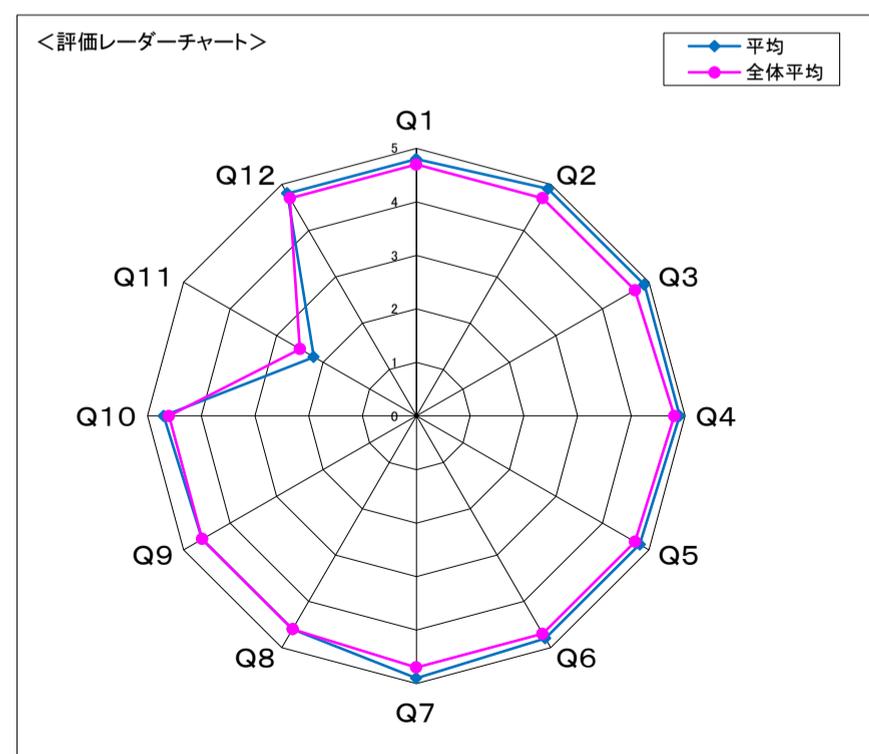
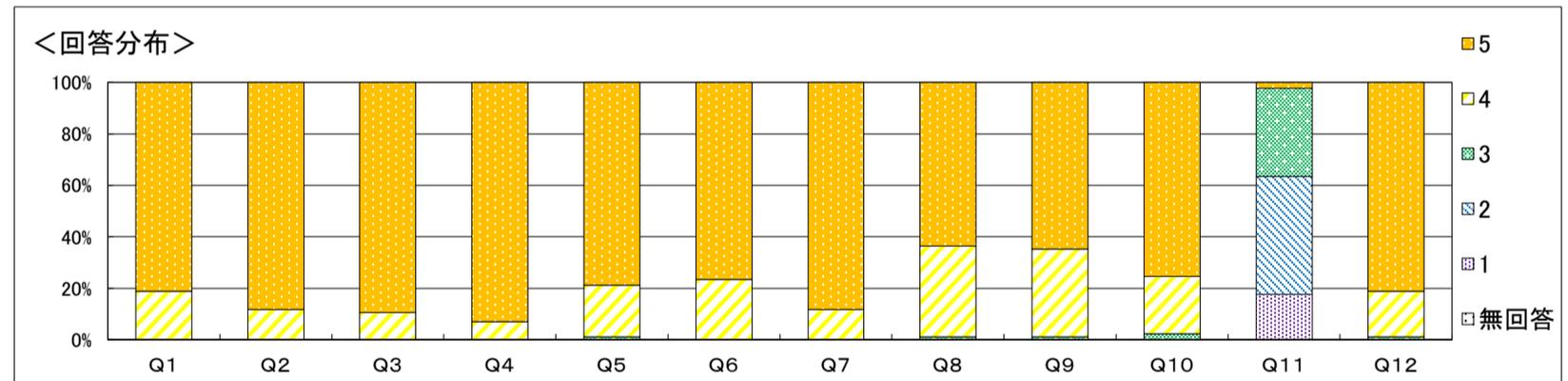
結果全体に対するコメント
 すべての項目で、全体平均より高い、あるいは同等の評価を頂きましたので、引き続き現状の授業方式を継続していきたいと考えます。ただし、本アンケートの回答率が約20%と低値のため、次年度はアンケートにしっかりと回答して頂ける方策を検討し、多くの受講者の声を聴けるように努めたいと思います。

科目名	(100039) B05810食品科学 I		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	1	回収数	85人
必修・選択の別	必修	回収率	91.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	69	16	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	75	10	0	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	76	9	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	79	6	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	67	17	1	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	65	20	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	75	10	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	54	30	1	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	55	29	1	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	64	19	2	0	-	0	4.7	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	0	29	39	15	0	2.2	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	69	15	1	0	-	0	4.8	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 5月以降に授業が対面から遠隔に変更となったが、自由記載のコメントを見る限り、学生は特に問題なく授業を受けることができていた様で安心した。授業内容も概ね好評な様だった。

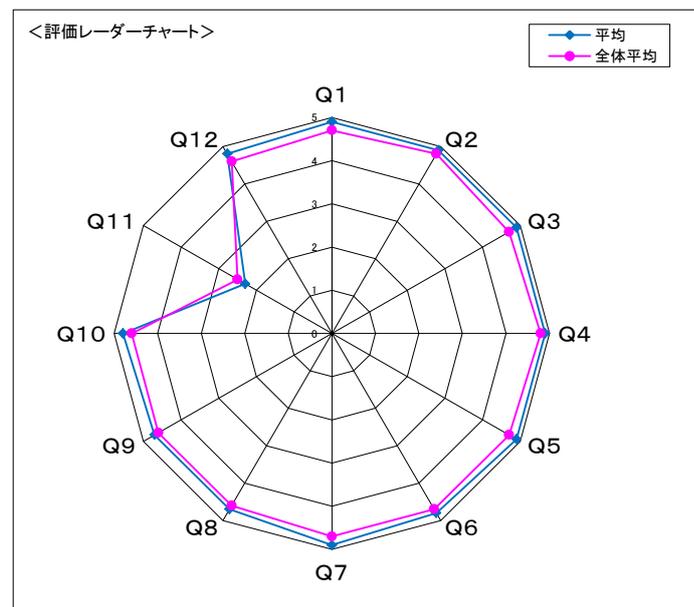
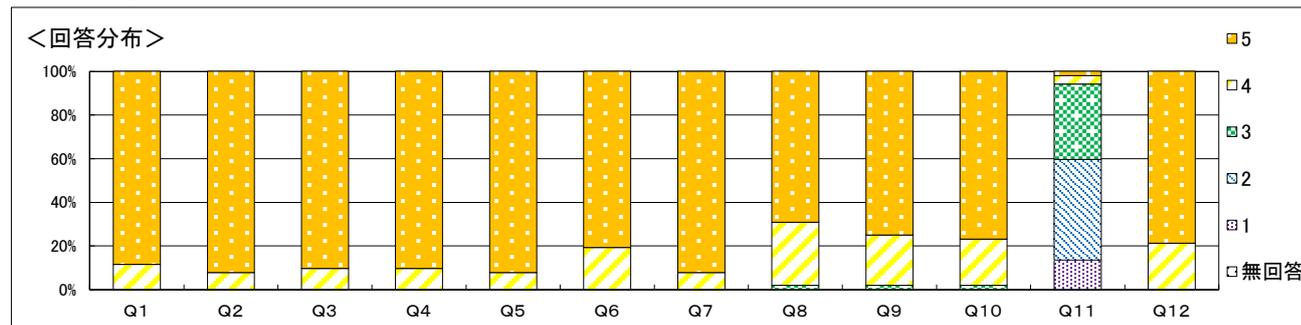
結果全体に対するコメント
 ほぼ例年通りの評価で、学生の授業に対する満足度も平均を上回っており、次年度以降もこのままの調子で続けても大丈夫な様に感じる。

科目名	(100168) B05910食品科学Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	1	回収数	52人
必修・選択の別	必修	回収率	55.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	46	6	0	0	0	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	48	4	0	0	0	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	47	5	0	0	0	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	47	5	0	0	0	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	48	4	0	0	0	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	42	10	0	0	0	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	48	4	0	0	0	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	36	15	1	0	0	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	39	12	1	0	0	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	40	11	1	0	0	0	4.8	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	2	18	24	7	0	2.3	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	41	11	0	0	0	0	4.8	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 改善してほしい点に対して特に意見は無かった。良かった点についていくつか回答があったので、それらを参考に次年度以降の授業内容をより良いものにしていきたい。

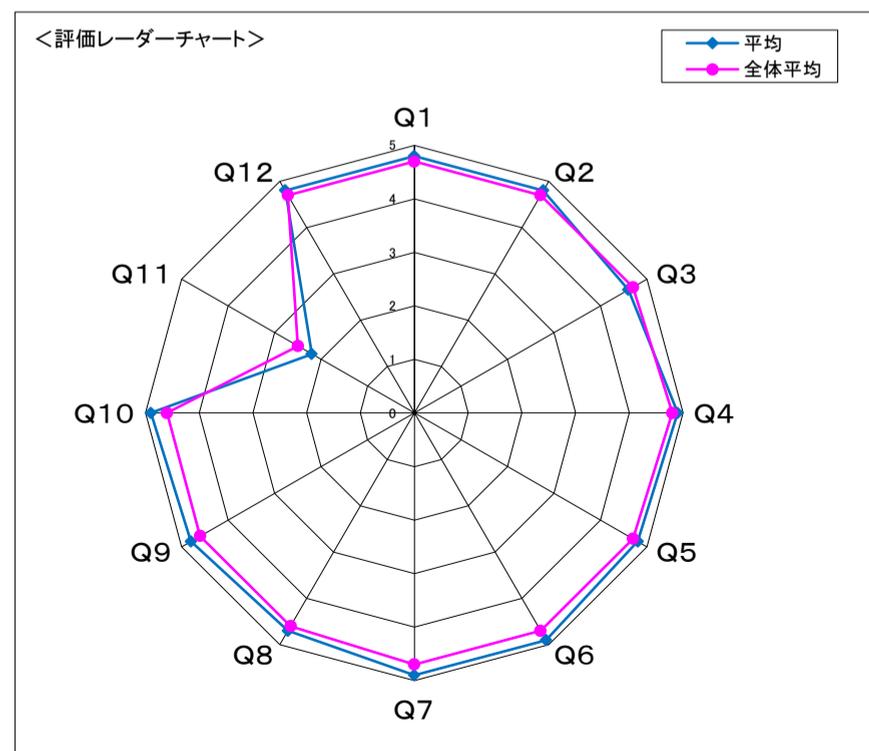
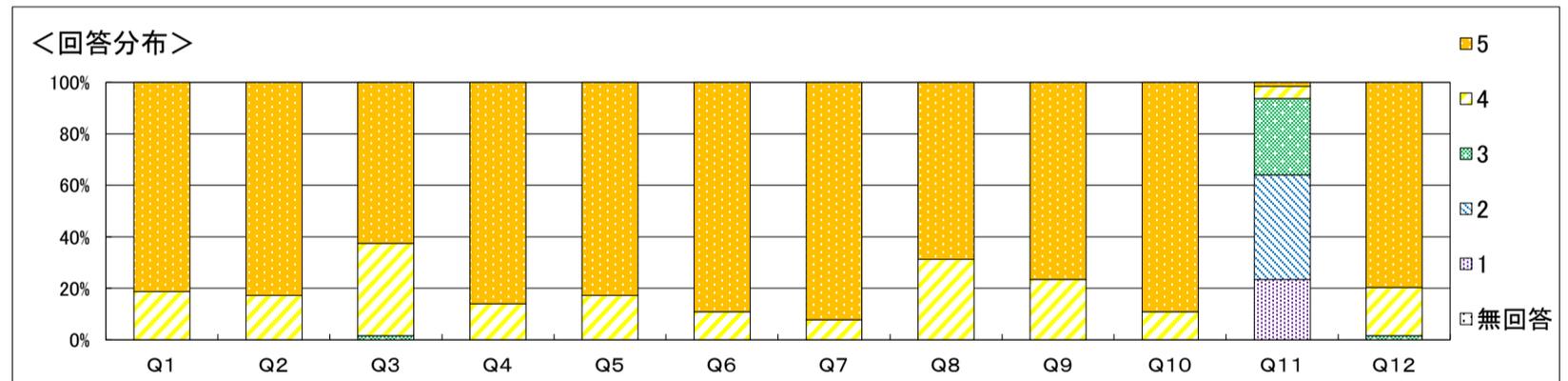
結果全体に対するコメント
 相変わらず予習・復習の項目の得点が低いが、この科目の予習・復習に2時間以上を費やすのは難しいと思われ、この点数は致し方ないと感じている。

科目名	(100040) B06110調理学		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	1	回収数	64人
必修・選択の別	必修	回収率	68.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	52	12	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	53	11	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	40	23	1	0	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	55	9	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	53	11	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	57	7	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	59	5	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	44	20	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	49	15	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	57	7	0	0	-	0	4.9	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	3	19	26	15	0	2.2	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	51	12	1	0	-	0	4.8	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 たくさんコメントありがとうございます。調理学がおもしろいと思ってもらったのがうれしいです。よかったと言ってもらえた点は、さらによくしていきたいです。小テストの回答後の答えは、たしかにその場で見れた方がよいと思うので、今後その方法で対応していきます。資料の見やすさ、音声の調整、話すペースなどはしっかり確認してストレスなく見れるよう改善します。フィードバックはどんどん遅れていたため、学習効果を高めるためにも早く返せるよう努力します。

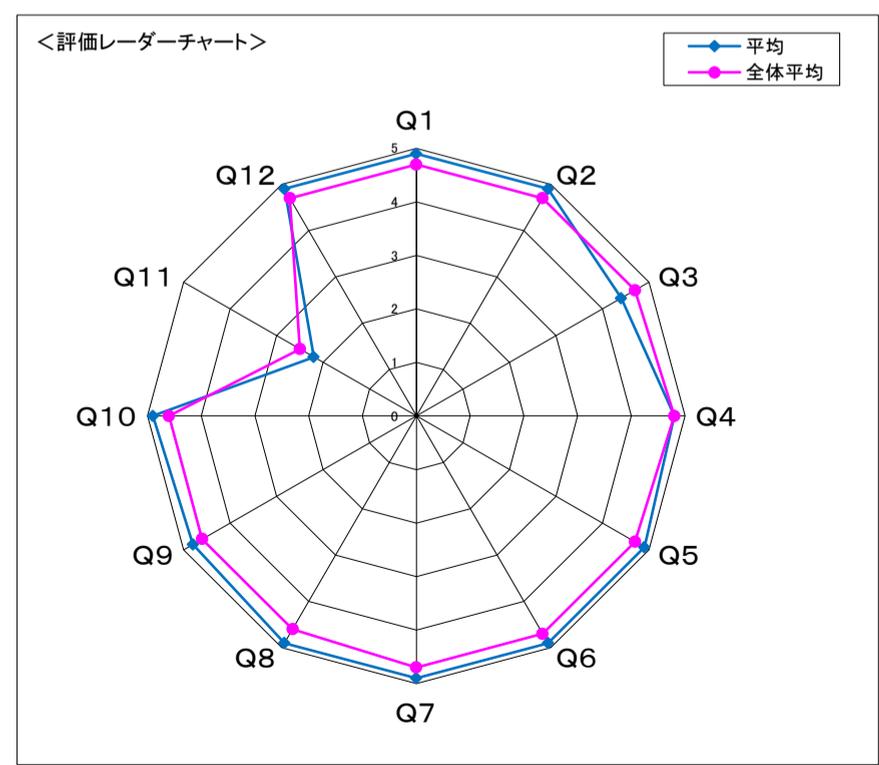
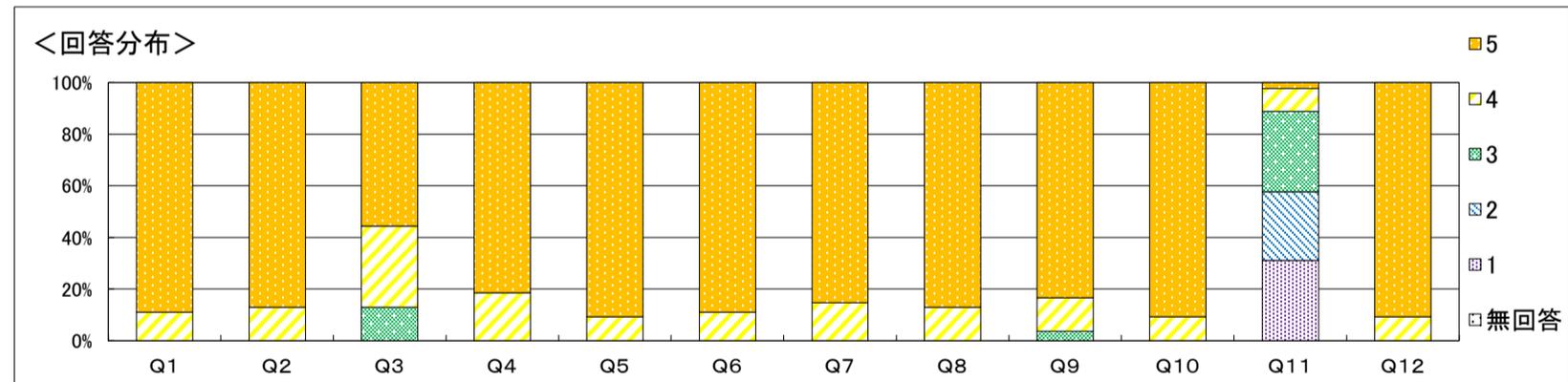
結果全体に対するコメント
 資料の配布が授業日に間に合わないことも多く、ご迷惑をおかけしました。予習・復習の項目が低いいため、調理学実習と関連付けて理解し、復習できるような内容を考えたいと思います。アンケートの回収率が低いので、来年度80%以上となるようしっかりとアナウンスします。

科目名	(100060) 100002B06220_調理学実習 I		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	1	回収数	54人
必修・選択の別	必修	回収率	58.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	48	6	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	47	7	0	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	30	17	7	0	-	0	4.4	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	44	10	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	49	5	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	48	6	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	46	8	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	47	7	0	0	-	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	45	7	2	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	49	5	0	0	-	0	4.9	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	4	14	12	14	0	2.2	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	49	5	0	0	-	0	4.9	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 説明の話し方、声の大きさについては、すぐに気をつけて改善していきます。説明の時間を短くし実習時間を長くすることで、その日の実習の目的や細かい説明のもれがないようにと予習を目的として、後期は実習前の補足も追加していきたいと思っています。Classroomでの課題はみなさん完成度が高く作っていてすごいと思いました。自宅では調理できる環境等の違いも大きいので、配慮しながら後期も進めていきたいと思っています。課題提出の形式は、いろいろな方法に慣れてもらおうと思って毎回変えましたが、最初だからこそ同じがよかったのかもしれませんが。その点については検討します。

結果全体に対するコメント
 予定変更の連絡が遅く、不十分なことも多かったので改善します。予習・復習の項目が低いため、特に予習となるものをこちらから示し、行えるようにします。復習は家でも調理をたくさんしてください。アンケートの回収率が低いので、後期は80%以上となるようしっかりとアナウンスします。

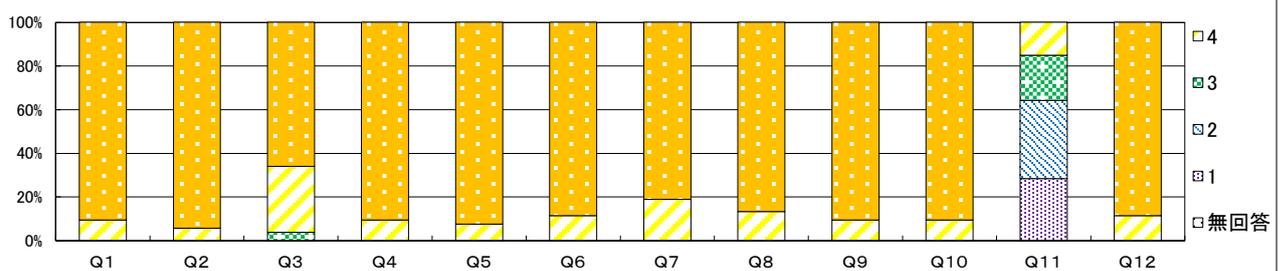
科目名	(100193) 100030B06320 調理学実習Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	1	回収数	53人
必修・選択の別	必修	回収率	57.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

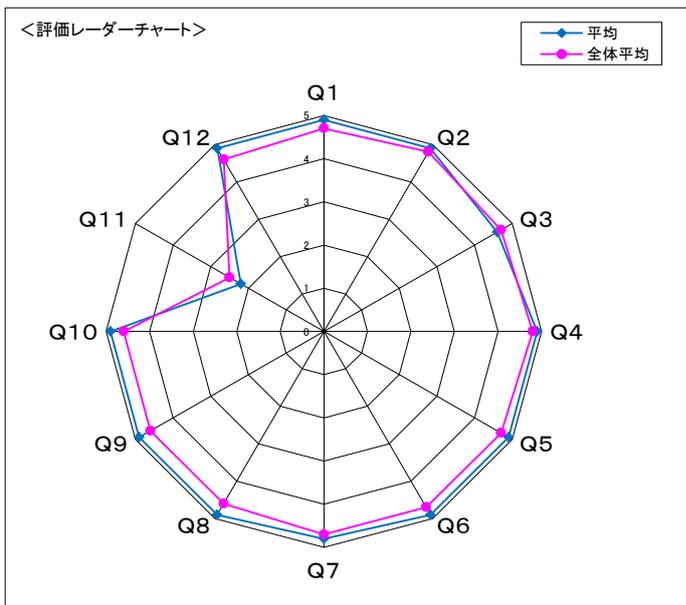
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	48	5	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	50	3	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	35	16	2	0	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	48	5	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	49	4	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	47	6	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	43	10	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	46	7	0	0	-	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	48	5	0	0	-	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	48	5	0	0	-	0	4.9	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	8	11	19	15	0	2.2	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	47	6	0	0	-	0	4.9	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

実習の回数が少なく、1回の実習のボリュームが多くなってしまい、毎回時間超過となってしまいました。完成時間を考えた調理作業ということも大切であるため、目的に応じて作業を絞ったりメリハリをつけることを検討します。試食量が多いことは、実習内容や作りやすさを重視していたため、改善できる点がないか内容を見直します。新型コロナウイルスだけではなく、天候不順もありスムーズにいかないこともありましたが、連絡等きちんとしていただき、毎回積極的に実習に取り組んでいただいたおかげで大きな問題なく無事に実習を終えることができました。ご協力ありがとうございました。

結果全体に対するコメント

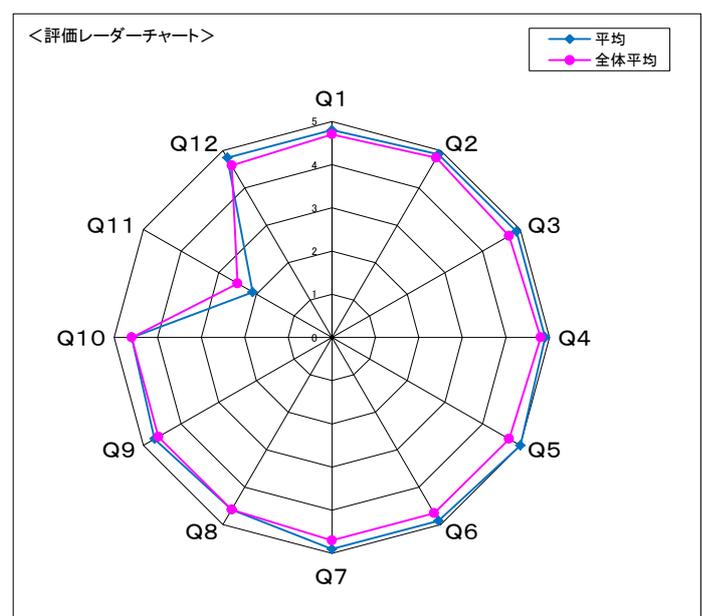
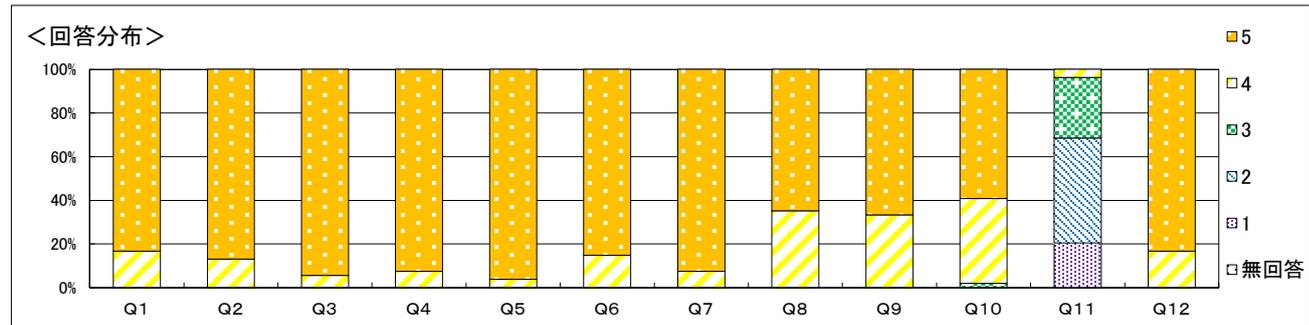
限られた回数や時間の中で、積極的に実習に取り組んでいる姿が見られ、回数を重ねるごとに効率よく調理できるようになっていると感じました。技術はもちろん、班で協力すること、周りを見ながら自分の作業を行うこともしっかりできていたと思います。この1年の知識と技術を生かし、さらに来年度以降の学びを深めてください。

科目名	(100195) 100031B06420 食品科学実験 I		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	1	回収数	54人
必修・選択の別	必修	回収率	58.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	45	9	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	47	7	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	51	3	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	50	4	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	52	2	0	0	-	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	46	8	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	50	4	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	35	19	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	36	18	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	32	21	1	0	-	0	4.6	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	2	15	26	11	0	2.1	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	45	9	0	0	-	0	4.8	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 改善点に対する意見は特になかった。良かった点についていくつか挙げていただいていたので、その内容を参考に、次年度の授業内容の強化に努めたい。

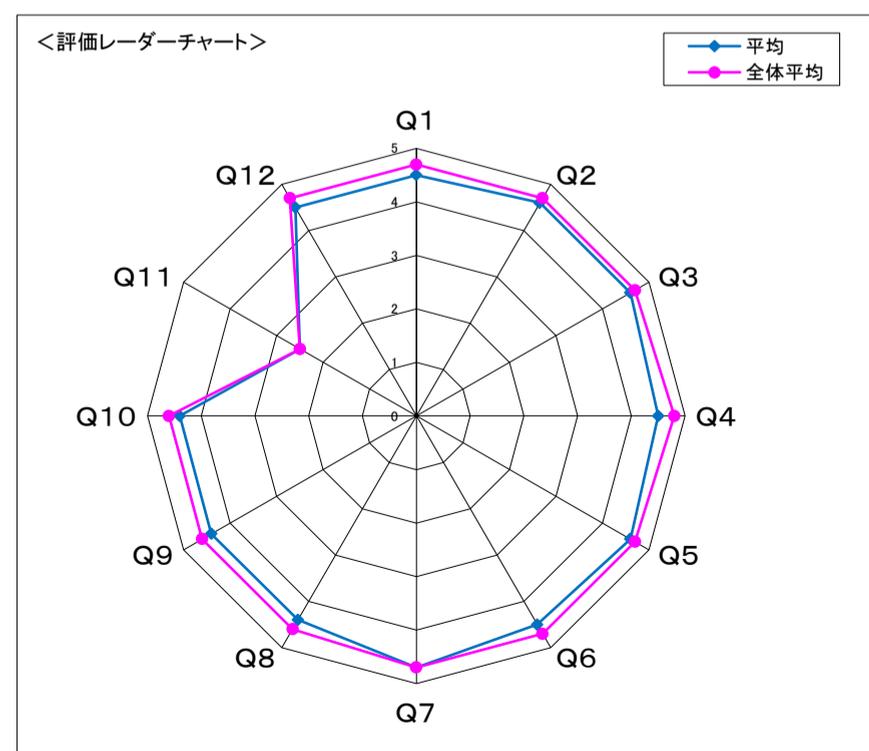
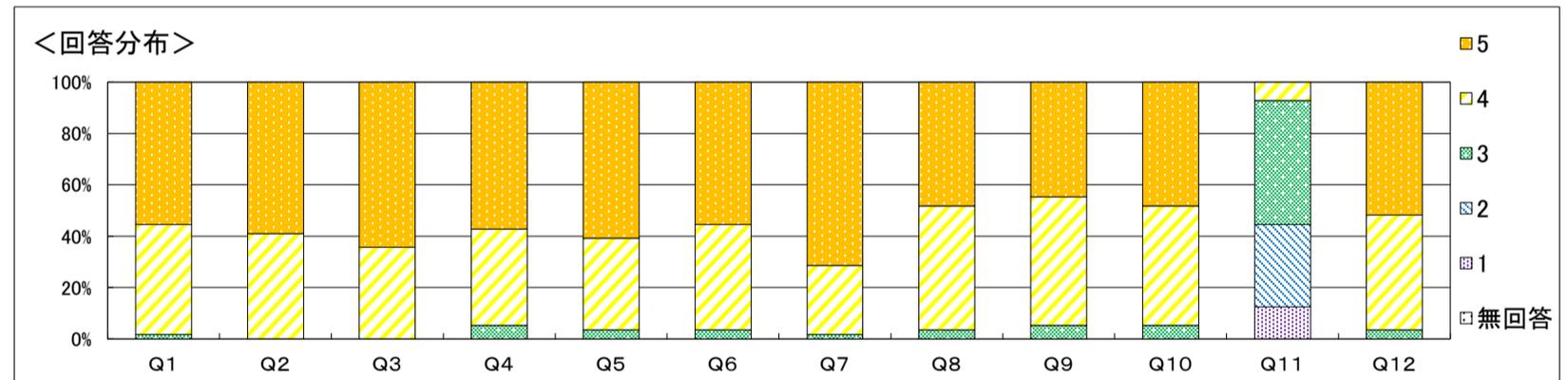
結果全体に対するコメント
 予習・復習の項目について。レポートを書くだけではどうしても短時間で作業を終えてしまう様なので、次年度からは国試問題などを含めるなど、もう少し課題の量を増やす予定である。

科目名	(100041) B06610食品衛生学		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	2	回収数	56人
必修・選択の別	必修	回収率	61.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	31	24	1	0	-	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	33	23	0	0	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	36	20	0	0	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	32	21	3	0	-	0	4.5	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	34	20	2	0	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	31	23	2	0	-	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	40	15	1	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	27	27	2	0	-	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	25	28	3	0	-	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	27	26	3	0	-	0	4.4	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	4	27	18	7	0	2.5	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	29	25	2	0	-	0	4.5	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 小テストの開始時間及び実施時間に改善が必要か
 と思います。今後、対面授業になりますが、このよ
 うなことが無いように工夫して実施します。

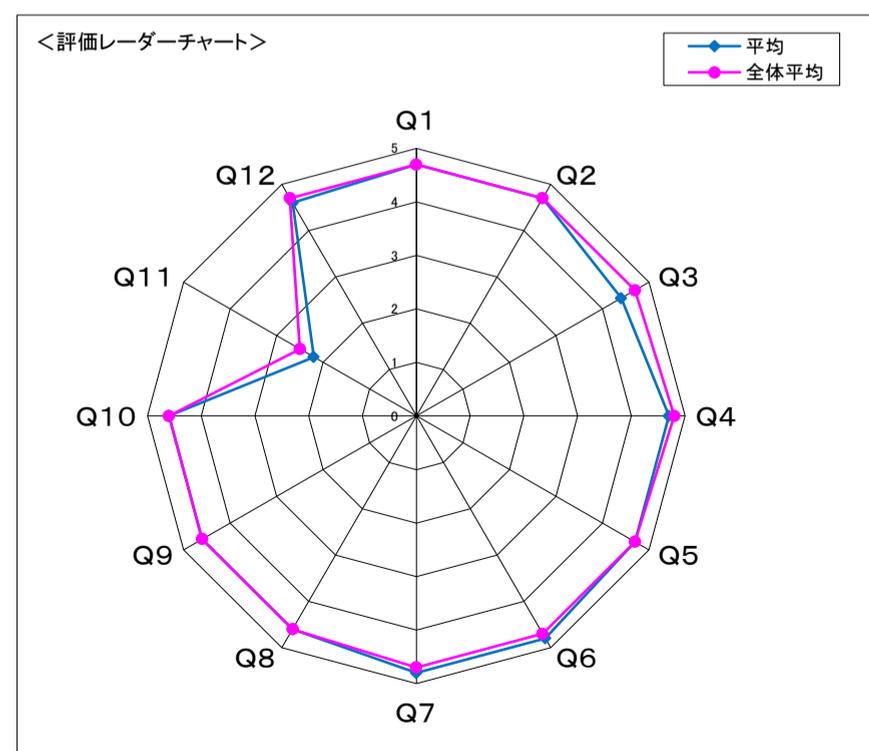
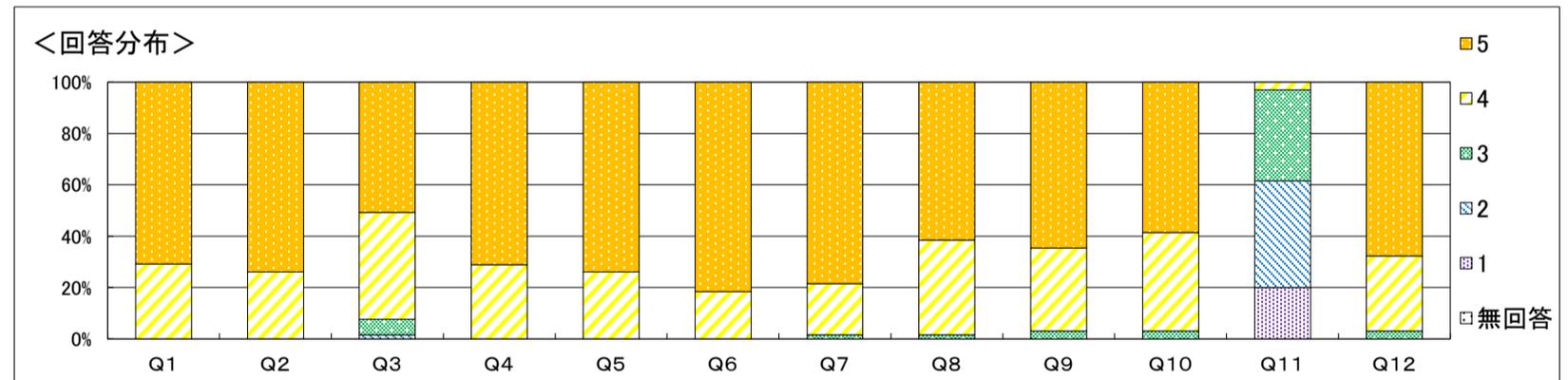
結果全体に対するコメント
 全体的に平均的な評価でしたが、全体的な評価よ
 り若干低下していますので、より理解しやすく、刺激
 的な講義を実践していきます。

科目名	(100062) 100003B06720_食品衛生学実験		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	2	回収数	65人
必修・選択の別	必修	回収率	71.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	46	19	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	48	17	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	33	27	4	1	-	0	4.4	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	32	13	0	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	48	17	0	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	53	12	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	51	13	1	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	40	24	1	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	42	21	2	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	38	25	2	0	-	0	4.6	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	2	23	27	13	0	2.2	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	44	19	2	0	-	0	4.6	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

・食品衛生学実験と食品微生物学実験は、いずれも2年次前期に開講しています。オリエンテーションなどで、混乱することのないように説明していきたいと思います。

・コロナ渦での実験で、動画やスライドなどを適宜使いながら説明等をしたが、今後も動画の方がわかりやすい箇所については使用していきたいと思います。

結果全体に対するコメント

新型コロナウイルスの影響により、施設見学の中止やClassroomでの実施などの変更がありました。予習・復習、そして課題に取り組めるように、できるだけ変更のないよう進めていきたいです。

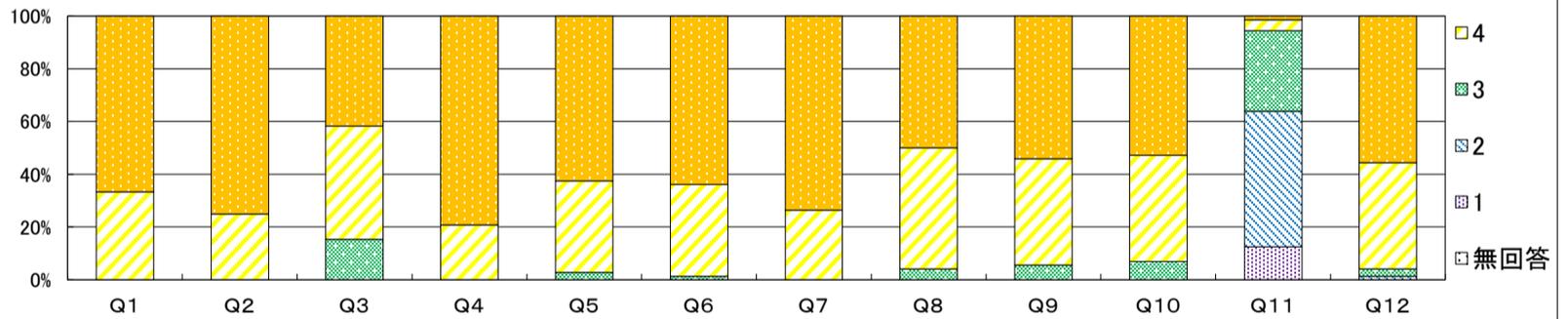
科目名	(100064) 100004B06820_食品微生物学実験		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	2	回収数	72人
必修・選択の別	必修	回収率	79.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

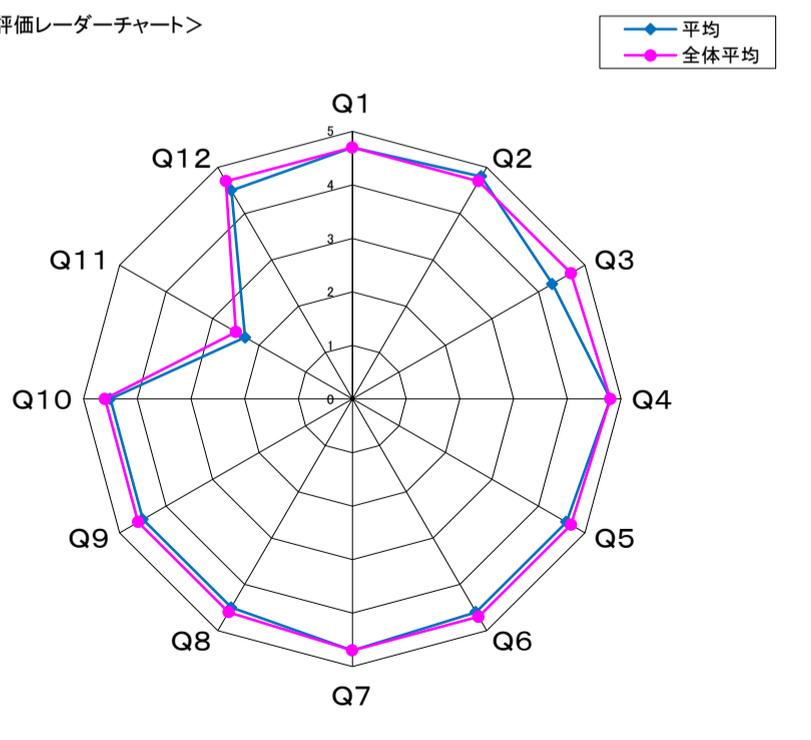
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	48	24	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	54	18	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	30	31	11	0	-	0	4.3	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	57	15	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	45	25	2	0	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	46	25	1	0	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	53	19	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	36	33	3	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	39	29	4	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	38	29	5	0	-	0	4.5	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	3	22	37	9	0	2.3	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	40	29	2	1	-	0	4.5	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・今後は、少人数の対面での実験の進め方を検討し、安全に実験ができるよう計画していきたいと思います。
 ・実験予定などの変更がある場合には、早めに混乱のないように提示していきます。

結果全体に対するコメント

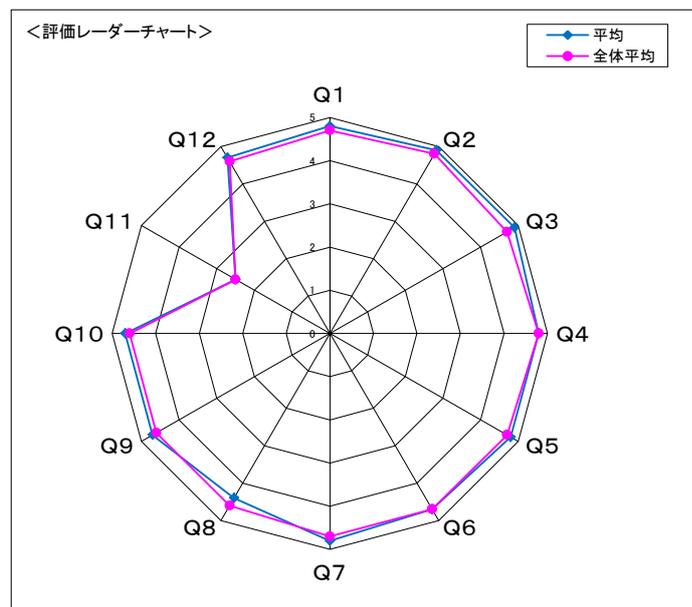
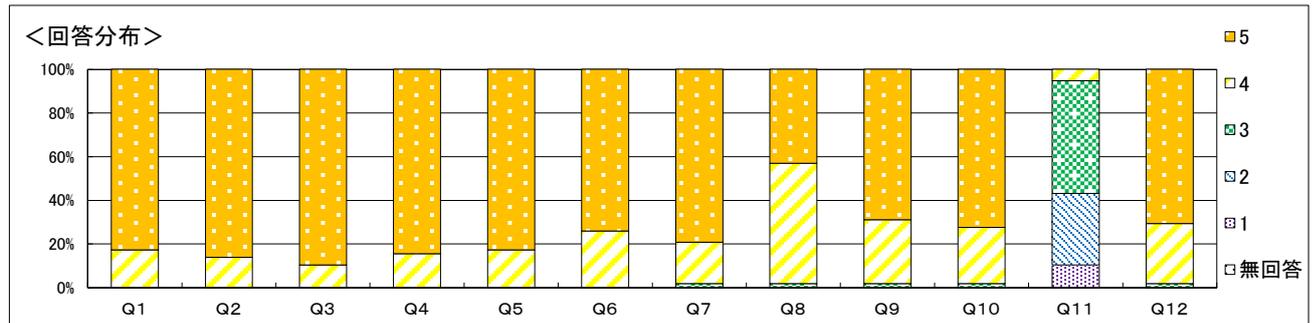
新型コロナウイルスの影響により、施設見学の中止やClassroomでの実施などの変更がありましたが、予習復習につながる課題の工夫や変更がないように進めていきたいと思っています。

科目名	(100169) B07010基礎栄養学		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	1	回収数	58人
必修・選択の別	必修	回収率	62.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	48	10	0	0	0	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	50	8	0	0	0	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	52	6	0	0	0	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	49	9	0	0	0	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	48	10	0	0	0	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	43	15	0	0	0	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	46	11	1	0	0	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	25	32	1	0	0	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	40	17	1	0	0	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	42	15	1	0	0	0	4.7	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	3	30	19	6	0	2.5	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	41	16	1	0	0	0	4.7	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 資料や動画について励みになるコメントをたくさんいただきありがとうございました。
 資料の穴埋めの枠の大きさについては、改善したいと思います。小テストで国家試験の問題を出題し、解説をつけていましたが、少しわかりにくいところがあったとコメントいただきましたので、もう少し詳しい解説にしたいと思います。

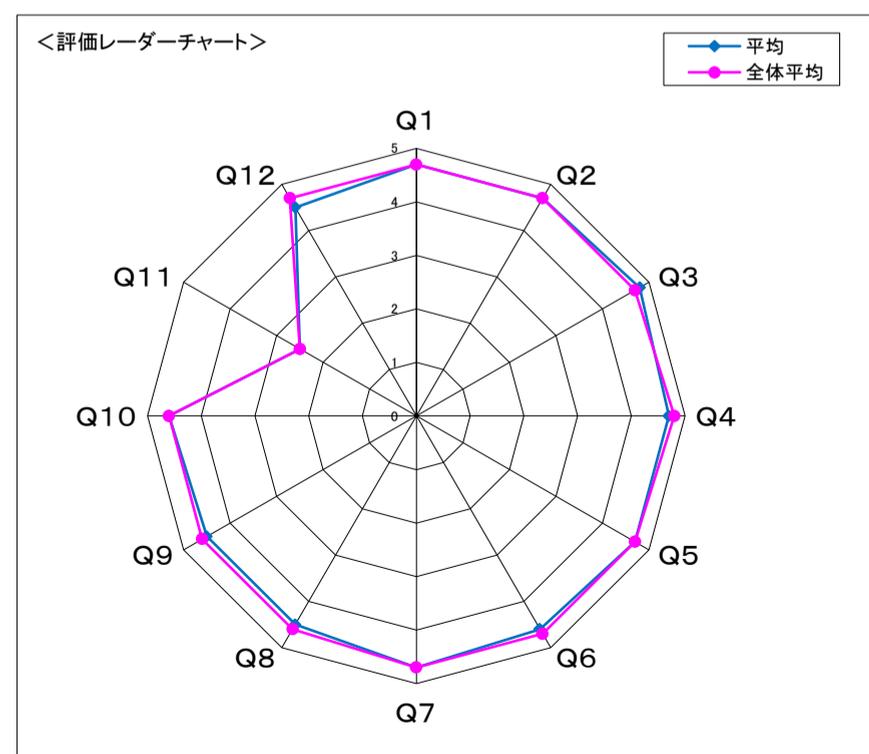
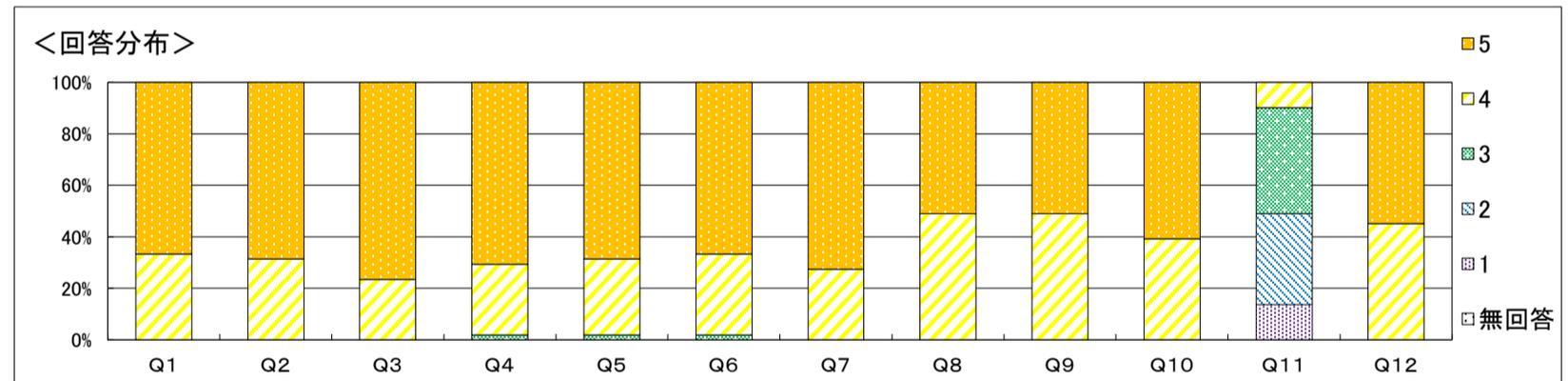
結果全体に対するコメント
 おおむね良い評価ではあったが、「Q8.授業の内容を理解できた」が全体平均より低いため、内容をしっかりと理解してもらえるように内容の振り返りなどを強化したいと思います。

科目名	(100042) B07110応用栄養学 I		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	2	回収数	51人
必修・選択の別	必修	回収率	56.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	34	17	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	35	16	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	39	12	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	36	14	1	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	35	15	1	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	34	16	1	0	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	37	14	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	26	25	0	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	26	25	0	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	31	20	0	0	-	0	4.6	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	5	21	18	7	0	2.5	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	28	23	0	0	-	0	4.5	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 全ての授業を遠隔で行いましたが、毎回ミニテストを行うことにより、少しずつ復習の習慣が身についたと思います。食事摂取基準は、覚えることが多いため、今までのように最後に定期試験を行うより、ミニテストによりその都度理解を深めることができたと思います。今後も国家試験合格につながるような資料(後から見てもわかるような内容)を心がけます。

結果全体に対するコメント
 皆さんが慣れない環境で遠隔授業を受けましたが、意欲的に学んでいたと思います。今後も自己学習を高めるように工夫をしたいと思っています。

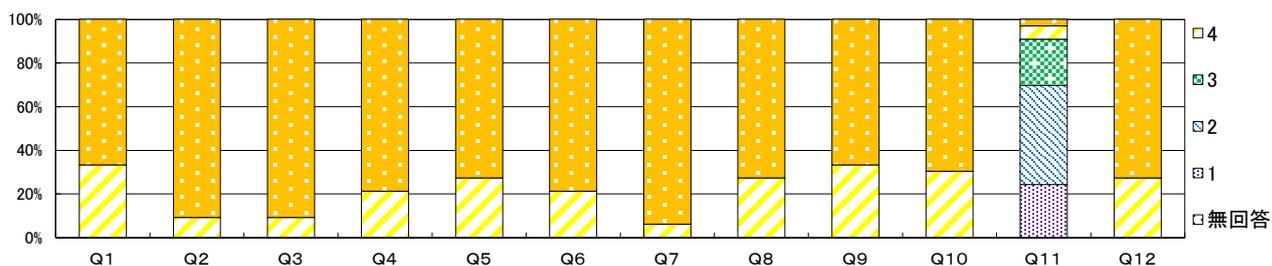
科目名	(100170) B07210応用栄養学Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	2	回収数	33人
必修・選択の別	必修	回収率	36.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

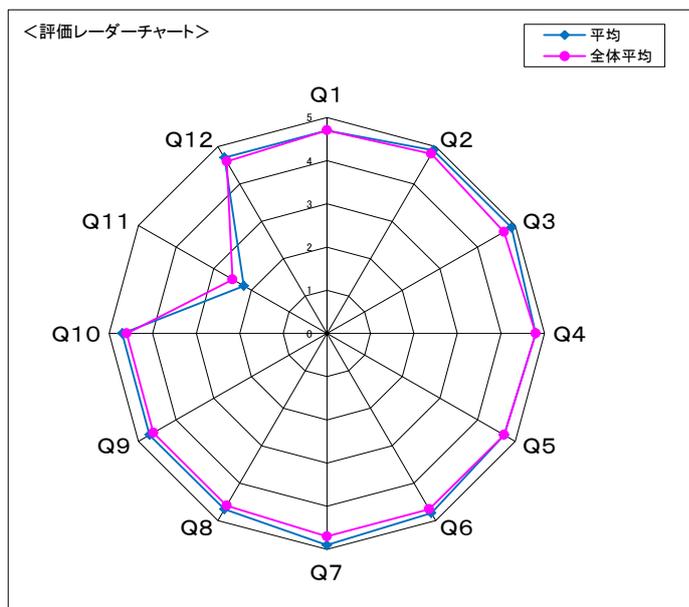
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	22	11	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	30	3	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	30	3	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	26	7	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	24	9	0	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	26	7	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	31	2	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	24	9	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	22	11	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	23	10	0	0	-	0	4.7	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	2	7	15	8	0	2.2	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	24	9	0	0	-	0	4.7	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

皆さんに好評なご意見をいただき、安心しました。毎回のミニテストは大変なことと思いますが、復習を重ねることで理解を深め、国試対策へと繋がります。今後も国試対策をに役に立つ資料を作成し、皆さんの勉強のツールの1つになるよう頑張ります。

結果全体に対するコメント

意欲的に学んでいたと思います。今後も自己学習を高めるように工夫をしたいと思っています。

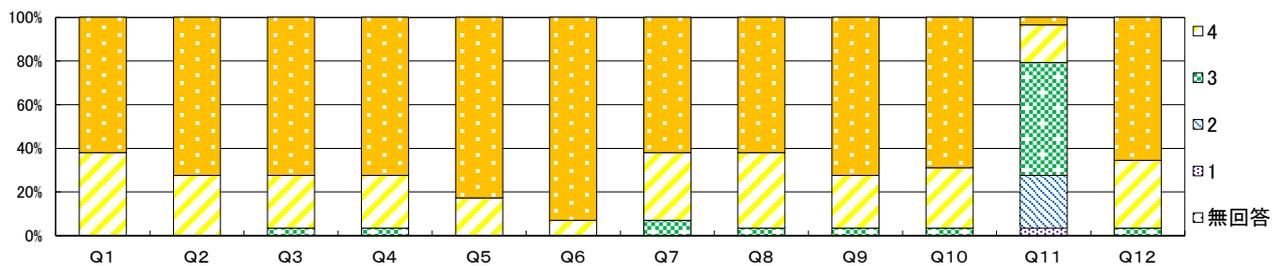
科目名	(100197) 100032B07420 基礎栄養学実験・実習		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	2	回収数	29人
必修・選択の別	必修	回収率	31.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

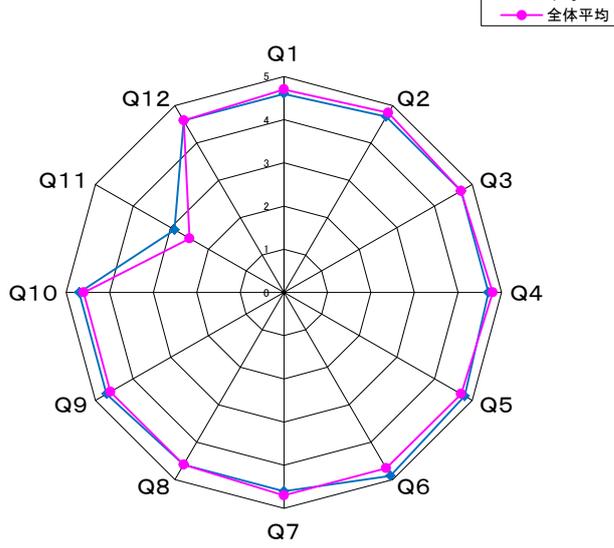
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	18	11	0	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	21	8	0	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	21	7	1	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	21	7	1	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	24	5	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	27	2	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	18	9	2	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	18	10	1	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	21	7	1	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	20	8	1	0	-	0	4.7	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	5	15	7	1	0	2.9	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	19	9	1	0	-	0	4.6	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

励みになるコメントや意見をありがとうございました。今後に活かしていきたいです。課題の難易度を下げしてほしいというコメントがありました。自分で調べたり、考える力をつけてほしいと思っています。個人差があると思いますので、ヒントなどを適宜提供できるようにしていけたらと思います。

結果全体に対するコメント

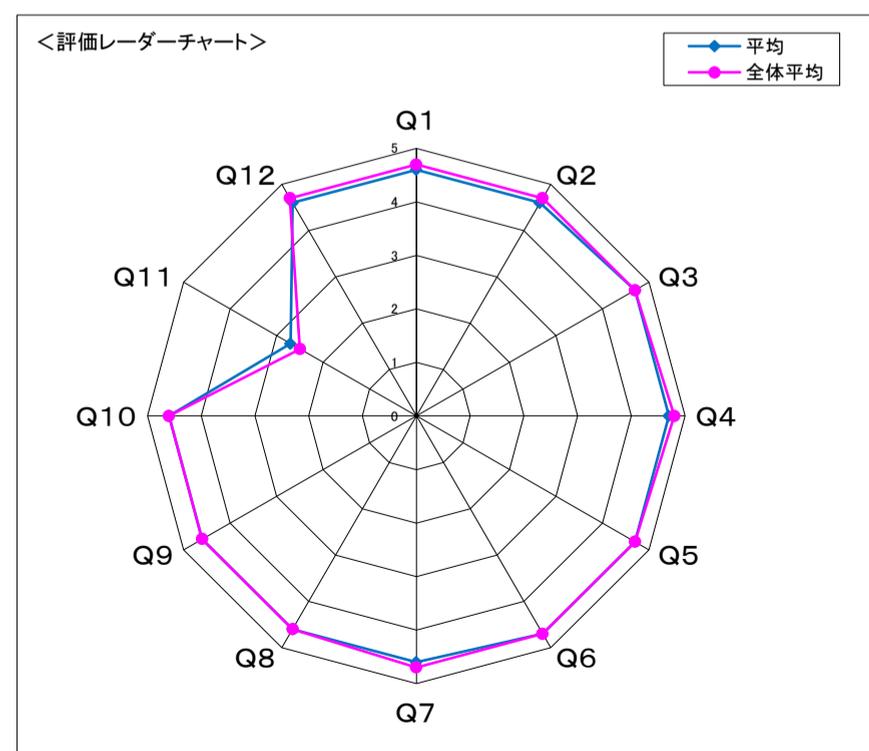
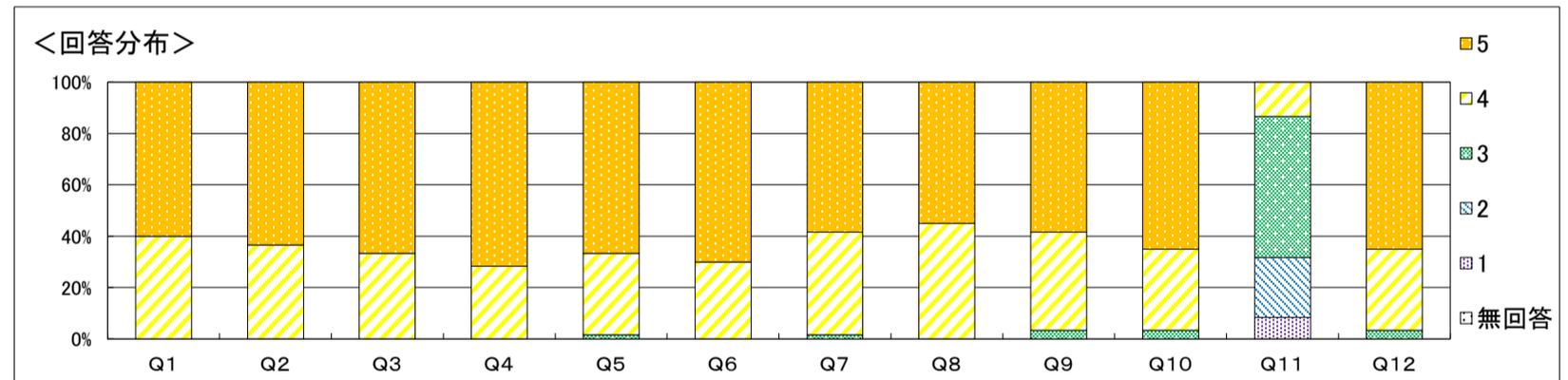
全員に評価していただけなかったのが残念です。答えていただけた方からは、おおむね良い評価でしたので、良いところは継続して続けていきたいと思っています。

科目名	(100043) B07810栄養教育論 I		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	2	回収数	60人
必修・選択の別	必修	回収率	65.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	36	24	0	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	38	22	0	0	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	40	20	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	43	17	0	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	40	19	1	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	42	18	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	35	24	1	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	33	27	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	35	23	2	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	39	19	2	0	-	0	4.6	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	8	33	14	5	0	2.7	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	39	19	2	0	-	0	4.6	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 良かった点をコメントしてください、ありがとうございます。皆さんのコメントが励みになります。

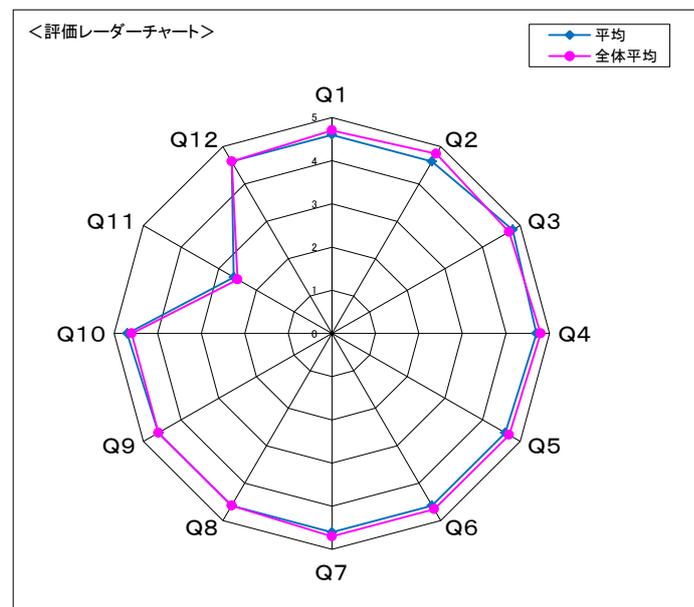
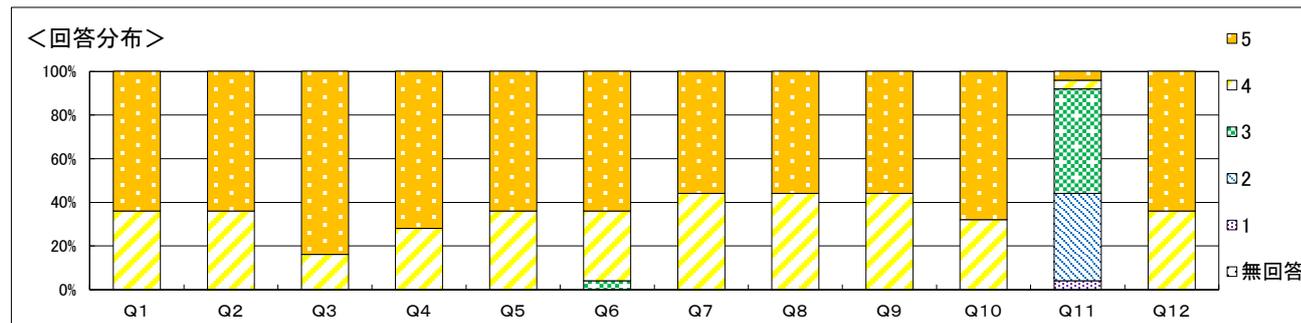
結果全体に対するコメント
 改善点・意見・要望のコメントはありませんでしたが、「授業全般を通し、この授業に満足した」の評価が全体平均と比較して低かったため、更に授業改善に努めたいと思います。

科目名	(100171) B07910栄養教育論Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	2	回収数	25人
必修・選択の別	必修	回収率	27.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	16	9	0	0	0	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	16	9	0	0	0	0	4.6	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	21	4	0	0	0	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	18	7	0	0	0	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	16	9	0	0	0	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	16	8	1	0	0	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	14	11	0	0	0	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	14	11	0	0	0	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	14	11	0	0	0	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	17	8	0	0	0	0	4.7	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	1	12	10	1	0	2.6	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	16	9	0	0	0	0	4.6	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 良かった点について、下記のコメントをいただきました。授業内容の改善の励みになります。コメントありがとうございました。
 ・「教育」というと、子どもを対象としたイメージがありましたが、この授業を通して、栄養教育は様々な年代の方を対象に行うものであるということを改めて感じることができました。

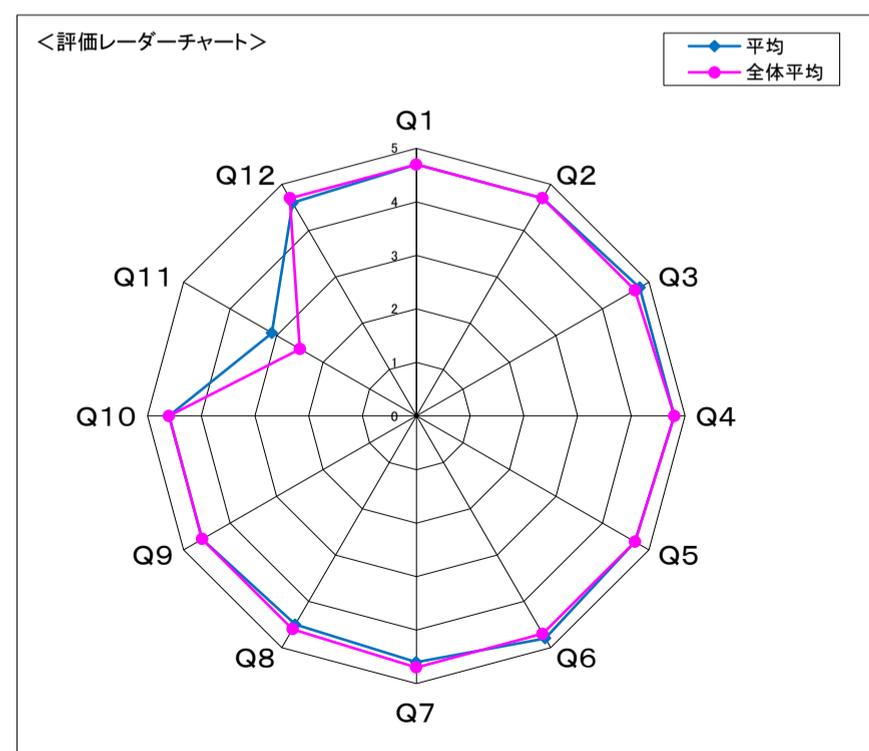
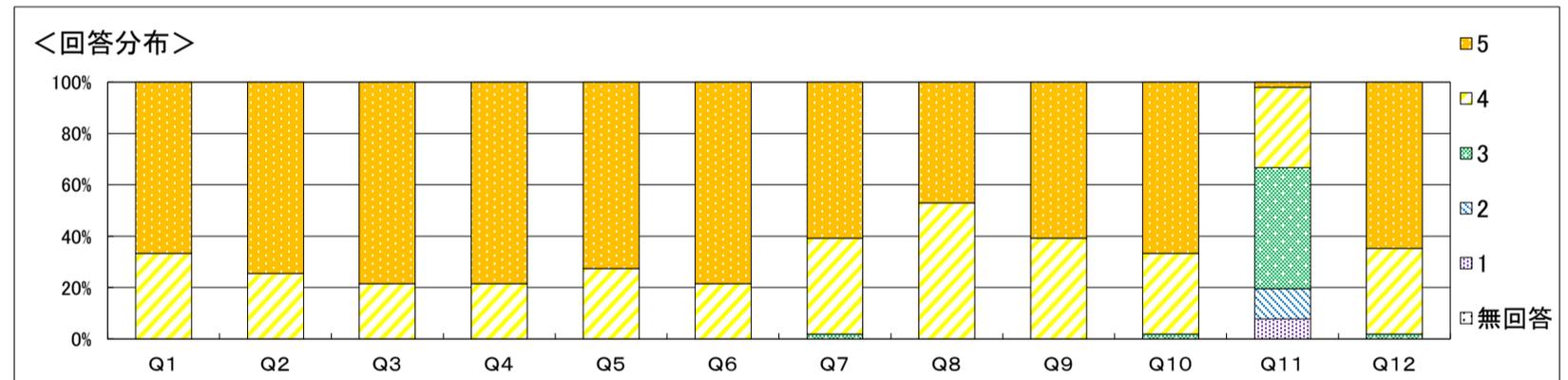
結果全体に対するコメント
 効果的な栄養教育の実践につながるよう、対象の理解を深め、基礎知識とスキルの習得ができるよう、さらに授業内容を改善していきたいと思えます。

科目名	(100044) B08510臨床栄養学 I		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	2	回収数	51人
必修・選択の別	必修	回収率	56.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	34	17	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	38	13	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	40	11	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	40	11	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	37	14	0	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	40	11	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	31	19	1	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	24	27	0	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	31	20	0	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	34	16	1	0	-	0	4.6	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	16	24	6	4	0	3.1	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	33	17	1	0	-	0	4.6	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 質問への回答で理解が深まったとのコメントをいただきました。本当にたくさんの質問をありがとうございました。説明はわかりやすくすることを心掛けているのですが、学生さんから異なる視点で質問をいただくと、教員側もなるほどと感心しながら、返答を書いておりました。今後もどんどん質問をしてください。資料を印刷配布しておりませんでした。今後も印刷配布はしない予定です。印刷をしたい方は大学に登校した際に印刷できるように、なるべく早く資料のPDFをアップロードするようにしたいと思います。

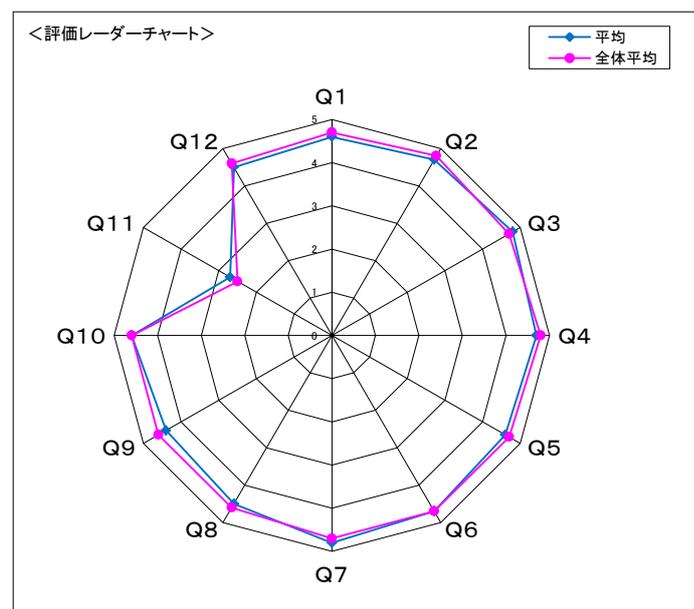
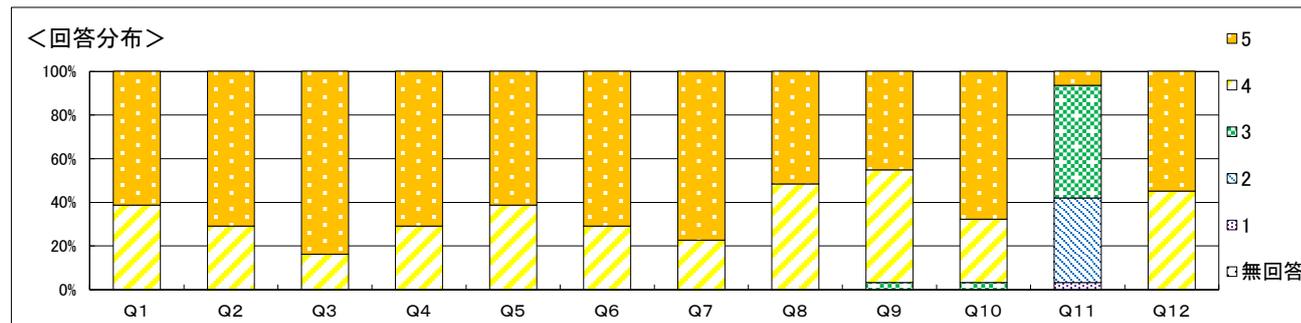
結果全体に対するコメント
 予習復習にかかる時間が全体平均より多い結果でした。予習復習について具体的な内容を提示して、その成果を提出したために時間が必要だったと思います。今後も自分自身で考え、理解する学びを深めることが出来るように工夫していきたいと考えています。

科目名	(100172) B08610臨床栄養学Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	2	回収数	31人
必修・選択の別	必修	回収率	34.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	19	12	0	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	22	9	0	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	26	5	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	22	9	0	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	19	12	0	0	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	22	9	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	24	7	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	16	15	0	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	14	16	1	0	-	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	21	9	1	0	-	0	4.6	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	0	16	12	1	0	2.7	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	17	14	0	0	-	0	4.5	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・スライドがわかりやすい、様々な疾患や食事療法について詳しく学ぶことができたとのこと意見をいただきました。Google Classroomの授業でしたので、スライドの記載部分をできるだけ詳しく説明しようと思掛けました。今後も理解しやすい授業を行っていききたいと思います。
- ・授業の資料を印刷配布してほしいとの声がありました。本科目では、必要に応じてまとめのノートを作成することを事後学習としていましたので、今回はPDFでの配布としました。来年度の資料配布については、担当教員で検討したいと思います。

結果全体に対するコメント

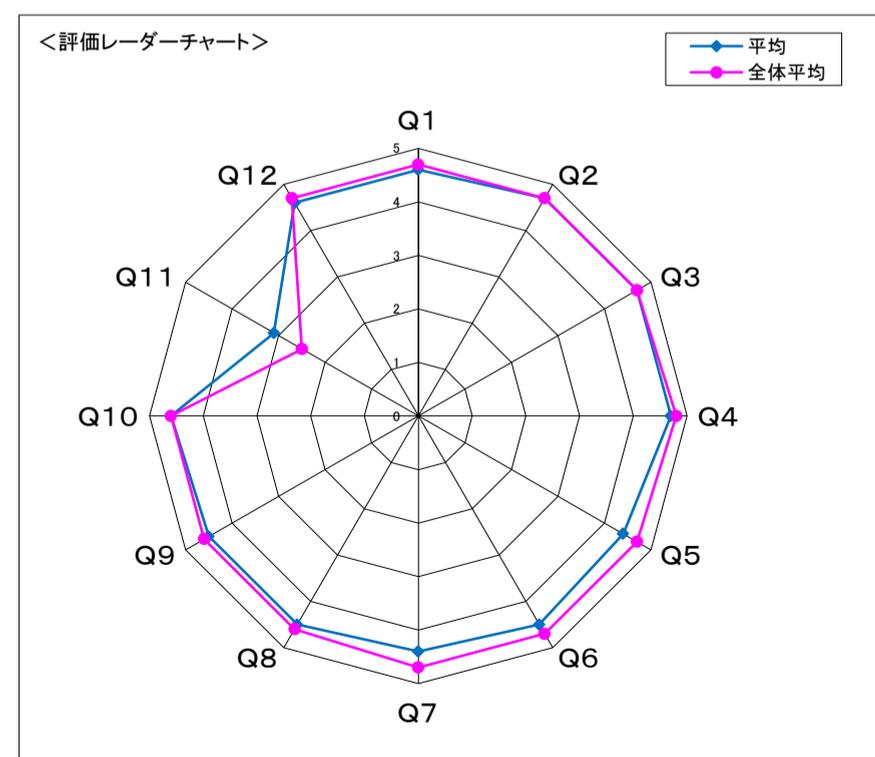
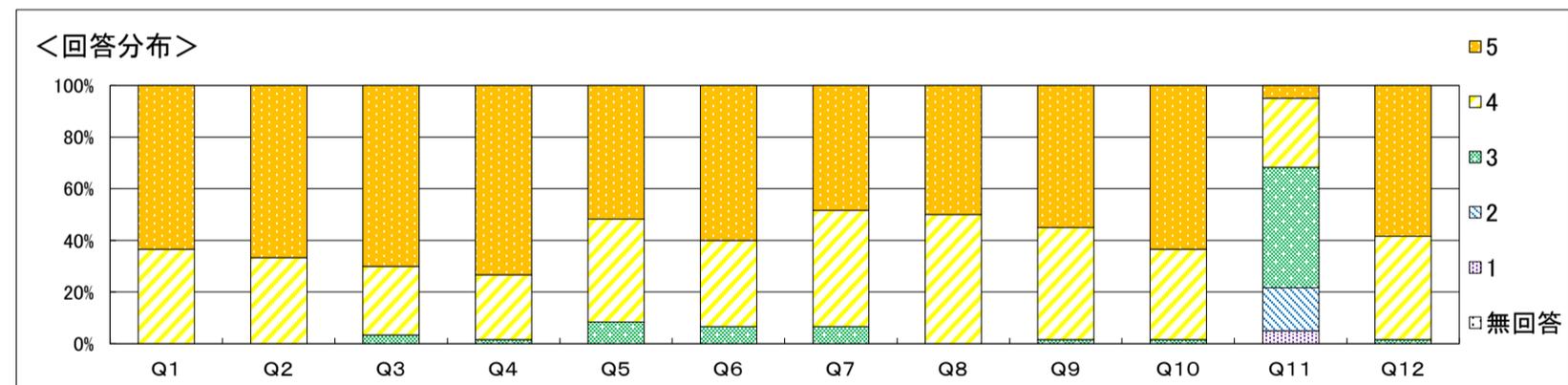
- ・遠隔での授業でしたが、多くの質問をいただきました。皆さんとのやり取りが活発にできたことはよかったです。

科目名	(100045) B08910給食経営管理論 I		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	2	回収数	60人
必修・選択の別	必修	回収率	65.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	38	22	0	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	40	20	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	42	16	2	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	44	15	1	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	31	24	5	0	-	0	4.4	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	36	20	4	0	-	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	29	27	4	0	-	0	4.4	4.7
8. 授業の内容を理解できた	30	30	0	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	33	26	1	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	38	21	1	0	-	0	4.6	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	16	28	10	3	0	3.1	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	35	24	1	0	-	0	4.6	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 ZOOM利用のグループワークについて、「スムーズに話し合いができたグループ」と「上手いかないグループ」があり差が見られたことから、時間配分や事前説明に工夫が必要だと感じました。来年度、遠隔授業が継続する場合においても、グループワークでは対面授業を設定するなど改善したいと考えております。

結果全体に対するコメント
 全体の平均値と同等の評価であり、概ね授業目標は達成されていると思われます。予習復習時間が平均より高く、課題作成を行った時間と関連があると考えますが、課題内容や提出時期について検討していきたいと思っております。

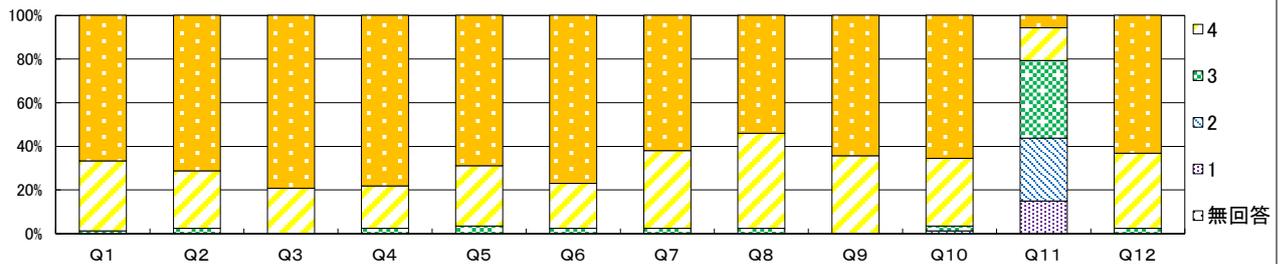
科目名	(100199) 100033B09020 給食経営管理論Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	2	回収数	87人
必修・選択の別	必修	回収率	95.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

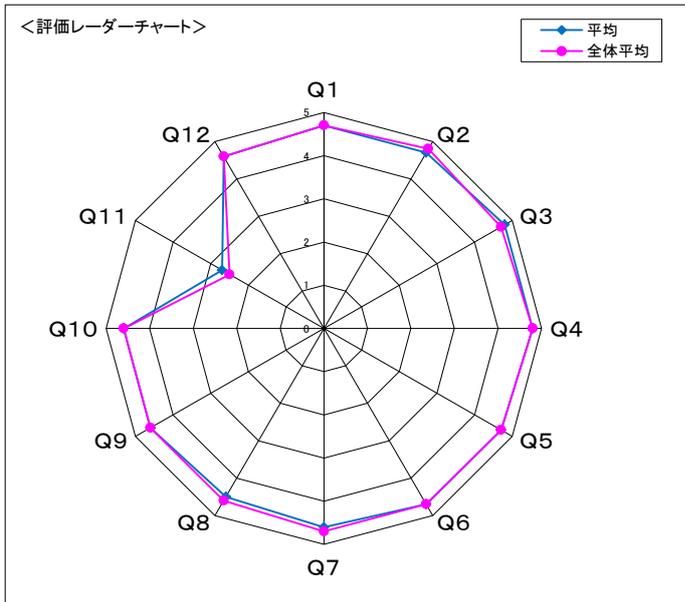
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	58	28	1	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	62	23	2	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	69	18	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	68	17	2	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	60	24	3	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	67	18	2	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	54	31	2	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	47	38	2	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	56	31	0	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	57	27	2	1	-	0	4.6	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	5	13	31	25	13	0	2.7	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	55	30	2	0	-	0	4.6	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント
 給食経営管理論実習Ⅰに続いての授業だったので、実践的な業務内容と知識が結びついて理解ができたようです。
 献立作成や国家試験の過去問を解くことを難しく感じているようですが、さらに管理栄養士として働く意欲を高めることができたという意見がありました。
 課題提出に対する評価がわかるように、できれば返却してほしいという意見がありました。返却に時間はかかりますが、できる範囲で行います。

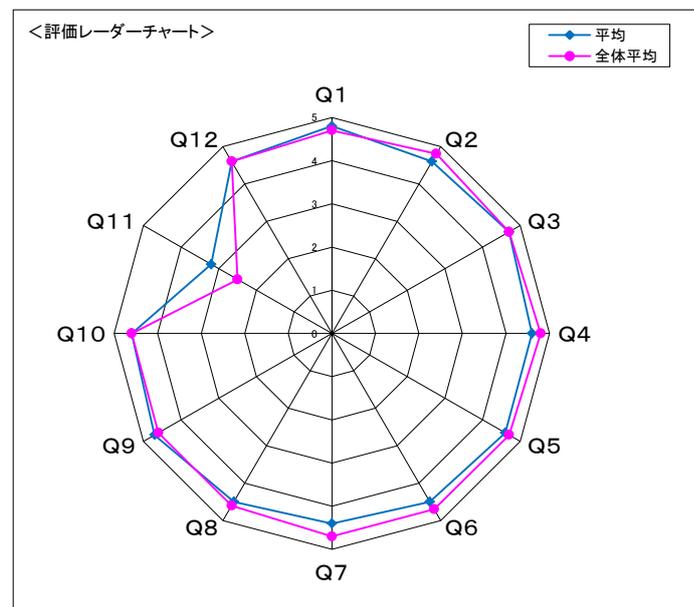
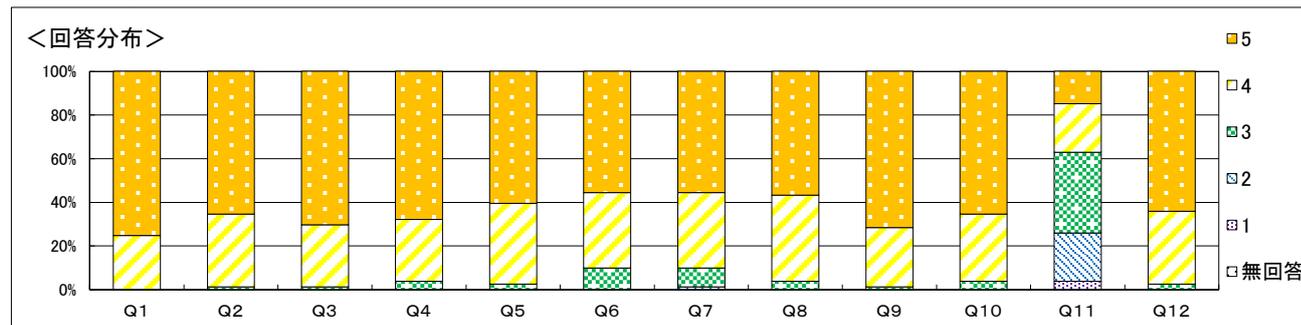
結果全体に対するコメント
 わかりやすく実践につながるようより具体的に教授した結果、学生に評価されたと思います。この授業をきっかけに学びを深めてもらえるよう努めます。

科目名	(100201) 100034B09120 給食経営管理論実習 I		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	2	回収数	81人
必修・選択の別	必修	回収率	89.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	61	20	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	53	27	1	0	-	0	4.6	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	57	23	1	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	55	23	3	0	-	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	49	30	2	0	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	45	28	8	0	-	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	45	28	7	1	-	0	4.4	4.7
8. 授業の内容を理解できた	46	32	3	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	58	22	1	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	53	25	3	0	-	0	4.6	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	12	18	30	18	3	0	3.2	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	52	27	2	0	-	0	4.6	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 レポート課題の提出期限について配慮がほしい、という意見については、その時々々の状況を確認し、より良い方法を探り改善に努めます。

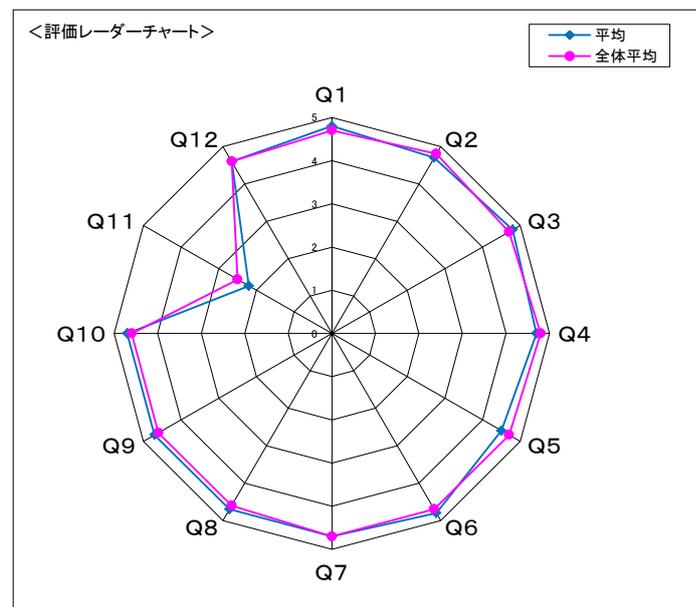
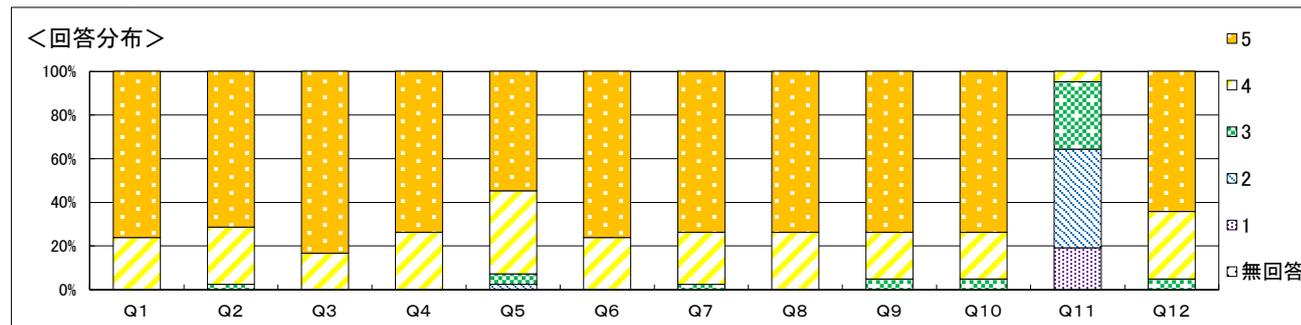
結果全体に対するコメント
 授業の良かった点について、グループワークでの連携、大量調理の大変さややりがいの実感、管理栄養士としての仕事内容全般の把握、実習内容データのアップロード、対面実習ができたなどが挙げられました。評価アンケートの平均は全体平均と同等、またはそれ以上であり、概ね授業全般に満足していると思われます。今後も学生の学びを深める教材作りや課題内容を工夫したいと考えます。

科目名	(100173) B09810多職種連携(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	2	回収数	42人
必修・選択の別	必修	回収率	46.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	32	10	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	30	11	1	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	35	7	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	31	11	0	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	23	16	2	1	-	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	32	10	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	31	10	1	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	31	11	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	31	9	2	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	31	9	2	0	-	0	4.7	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	2	13	19	8	0	2.2	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	27	13	2	0	-	0	4.6	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 コロナウイルス感染拡大のためZOOMの授業となったことで、グループワークに入りにくかったり、やりにくかった面があったようですので、できる限り対面でできる工夫を行っていきたいと思います。多くのコメントからは多職種連携の意義と必要性について理解を深め、具体的な取り組み方へのイメージを膨らませることができたことが伝わってきました。有意義な授業時間となったようでうれしく思います。看護学科との合同授業の観点でも新たな経験となったことと思います。今回の多職種連携は基本編でしたので、後続する多職種連携演習でさらなる学びを深められることを期待しております。

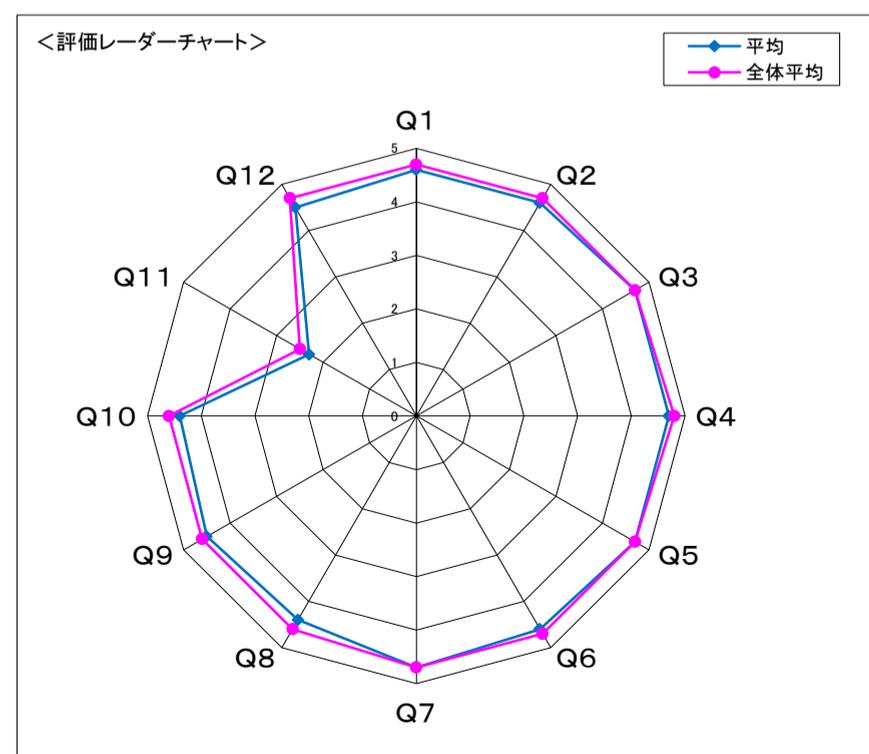
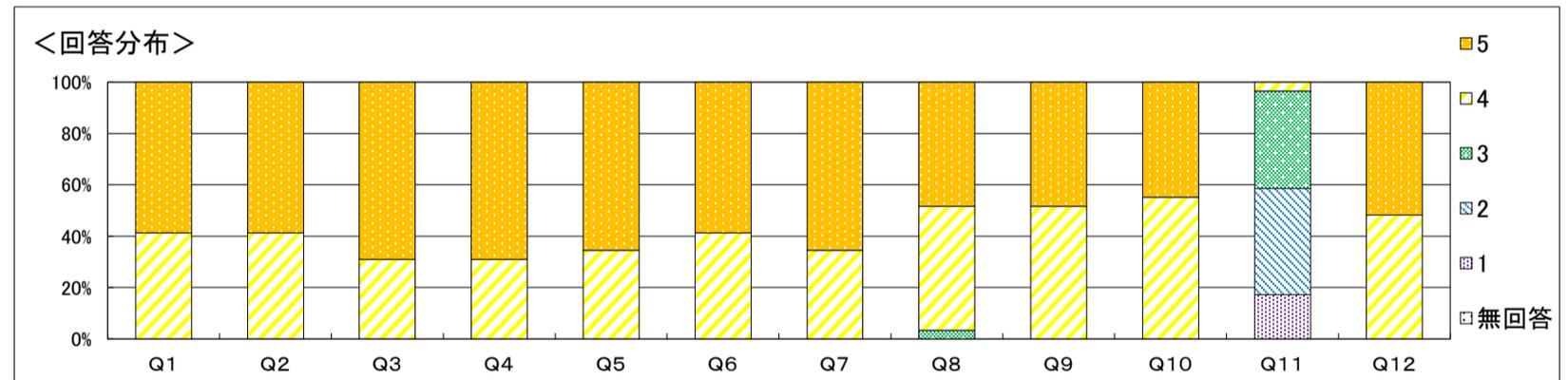
結果全体に対するコメント
 自分の専門職において新たな視点が育ったようでうれしく思います。授業評価としては、授業やGWIには積極的に取り組めたようですが、自己学習時間が少なく残念に思います。関心ある職種の特徴やチーム医療など関連事項を自ら調べ、授業をきっかけに学びを深めていけるとより良いと思います。

科目名	(100046) B11210国際保健学(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	45人
学年	2	回収数	29人
必修・選択の別	選択	回収率	64.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	17	12	0	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	17	12	0	0	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	20	9	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	20	9	0	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	19	10	0	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	17	12	0	0	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	19	10	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	14	14	1	0	-	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	14	15	0	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	13	16	0	0	-	0	4.4	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	11	12	5	0	2.3	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	15	14	0	0	-	0	4.5	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

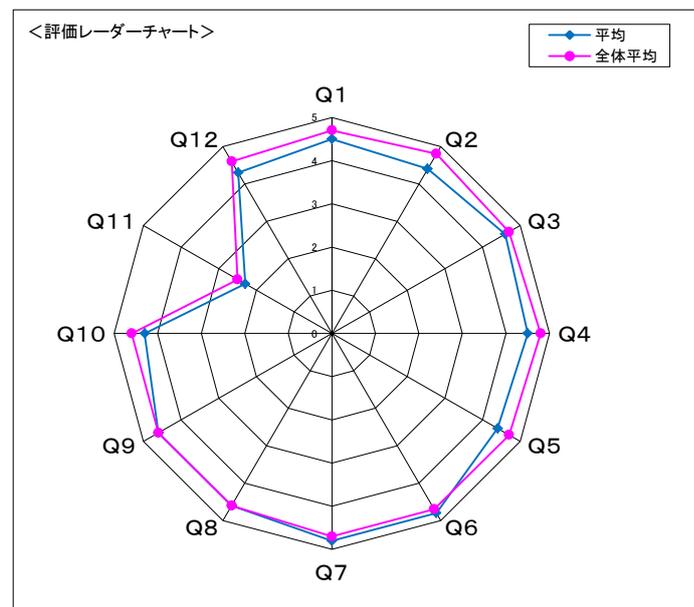
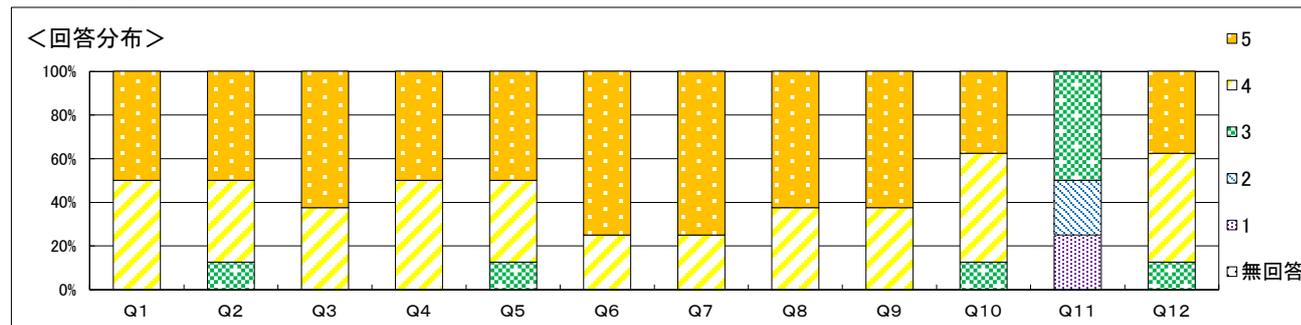
結果全体に対するコメント
 全体として平均的な結果であったが、自己学習時間はやや少ないので、他の科目との関係もあり、どのようにして増やすかは、今後の検討事項として考慮する必要があるだろう。同一の授業でも看護学科の学生より平均値の数値が全般的に低いのは、内容が栄養学に関するものが少ないためと考えられるので、工夫が必要かもしれない。

科目名	(100174) B11310国際保健学演習(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	21人
学年	2	回収数	8人
必修・選択の別	選択	回収率	38.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	4	4	0	0	-	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	4	3	1	0	-	0	4.4	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	5	3	0	0	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	4	4	0	0	-	0	4.5	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	4	3	1	0	-	0	4.4	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	6	2	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	6	2	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	5	3	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	5	3	0	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	3	4	1	0	-	0	4.3	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	4	2	2	0	2.3	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	3	4	1	0	-	0	4.3	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 グループワークによる課題発表とレポートによる評価であったため、グループによっては評価に不満をもつ学生がいたが、個人の頑張りをもとに成績評価に結びつけるかは、グループワークを行う科目に共通な課題であると思う。
 一人で資料を集めて課題を行う学生がいる一方、何もしないで帰ってしまう学生がいることも事実であり、どのように指導すべきかを考えていきたい。

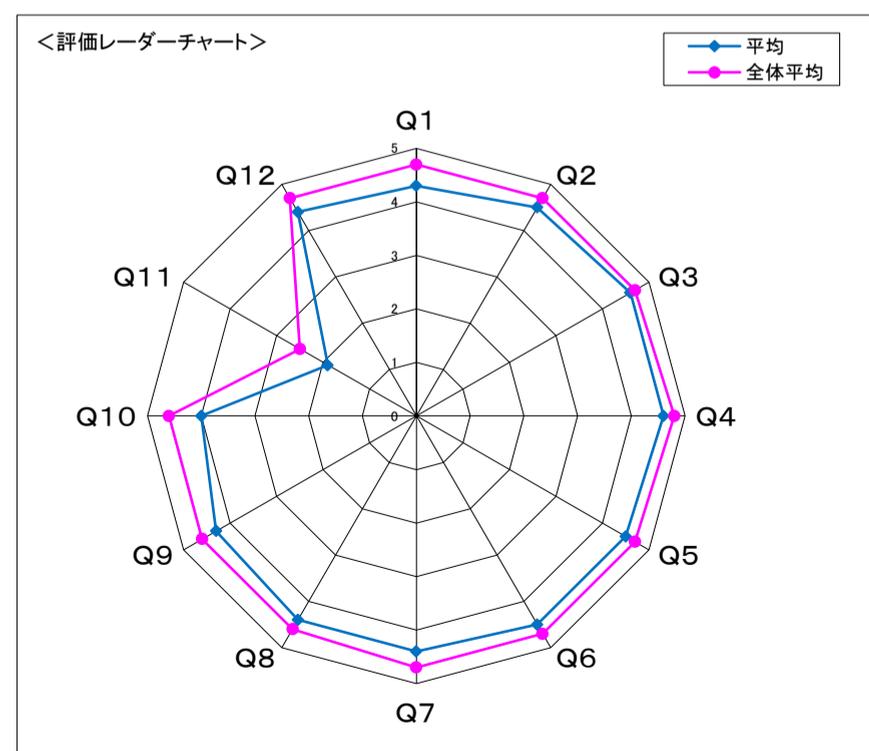
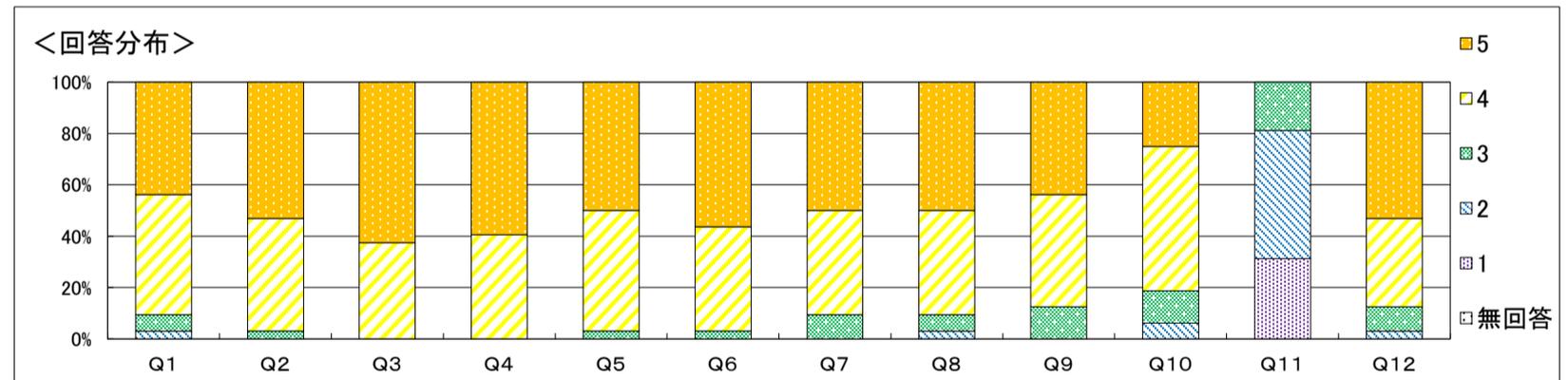
結果全体に対するコメント
 事前事後の学修が不足している点は継続的な課題であると思う。
 授業内容が、2年生にとっては高度であり、本来全ての授業科目を終えてから学習すべき教科であるので、その点に気を配る必要があるだろう。

科目名	(100047) 12B044保健医療福祉システム論(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	97人
学年	4	回収数	32人
必修・選択の別	必修	回収率	33.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	14	15	2	1	-	0	4.3	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	17	14	1	0	-	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	20	12	0	0	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	19	13	0	0	-	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	16	15	1	0	-	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	18	13	1	0	-	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	16	13	3	0	-	0	4.4	4.7
8. 授業の内容を理解できた	16	13	2	1	-	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	14	14	4	0	-	0	4.3	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	8	18	4	2	-	0	4.0	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	6	16	10	0	1.9	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	17	11	3	1	-	0	4.4	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

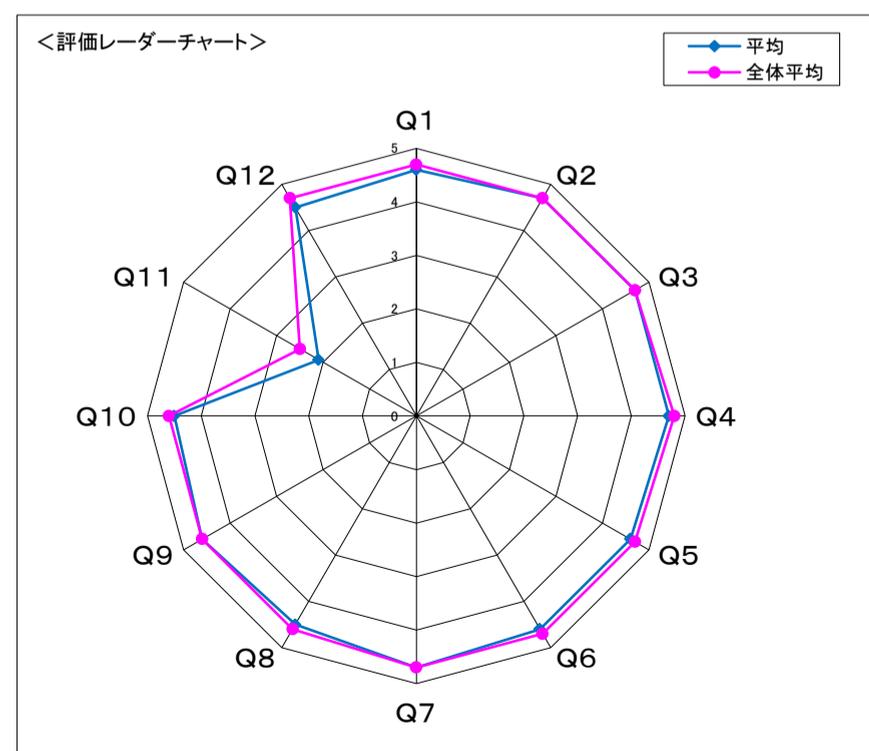
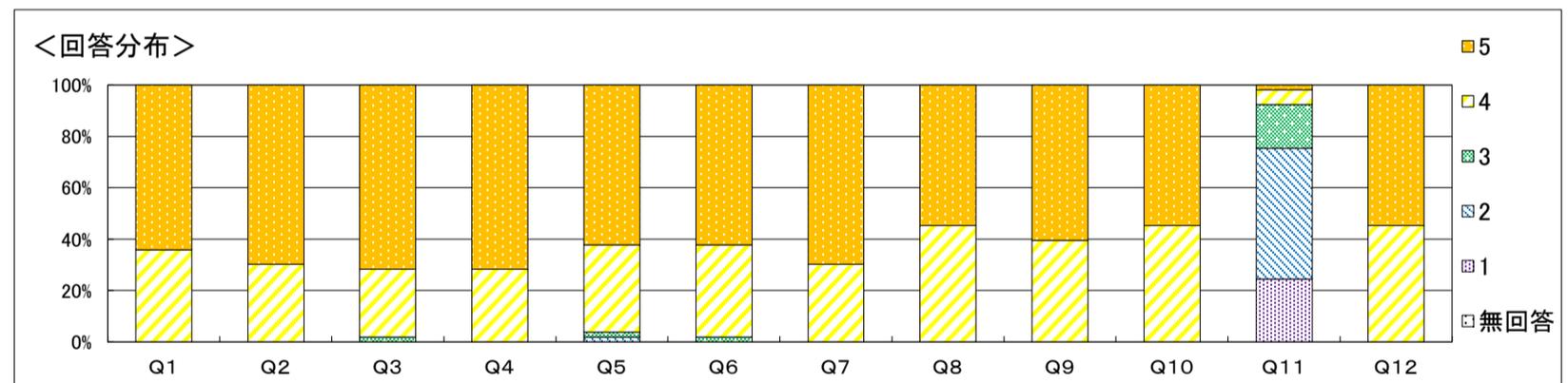
結果全体に対するコメント
 昨年度から高齢者福祉の内容を多く取り入れました。高齢者像をより理解していただくことで期末のレポート課題に取り組みやすくする工夫をしています。今後も、外部講師も含め専門職の先生と連携をとりながら高齢社会の理解を深められる授業の実施を心がけます。

科目名	(100048) 12B154病態診療学Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	3	回収数	53人
必修・選択の別	必修	回収率	61.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	34	19	0	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	37	16	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	38	14	1	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	38	15	0	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	33	18	1	1	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	33	19	1	0	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	37	16	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	29	24	0	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	32	21	0	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	29	24	0	0	-	0	4.5	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	3	9	27	13	0	2.1	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	29	24	0	0	-	0	4.5	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 コロナ禍で多くの不安を抱えながらの受講であったと思いますが、講義内容・進め方に関しまして、多くの肯定的なコメントを頂きましてありがとうございました。
 出席のとり方につきましては、各教員の裁量となりますので異なる方法が併存することはご了承頂ければと存じます。

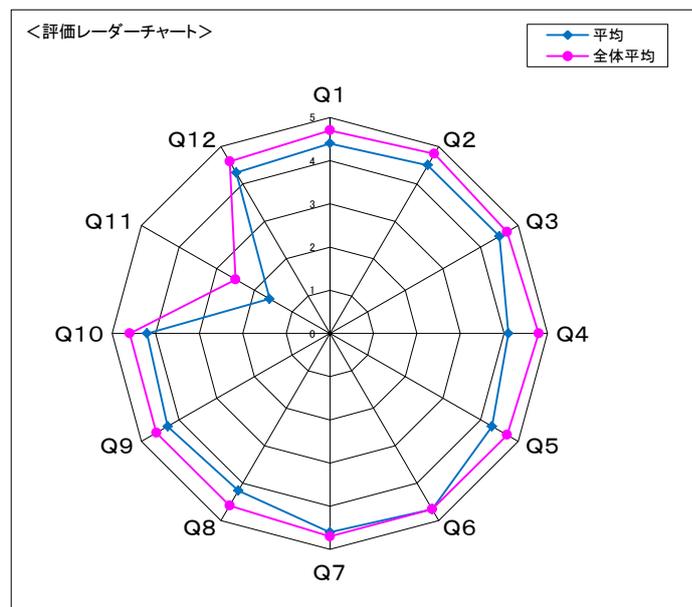
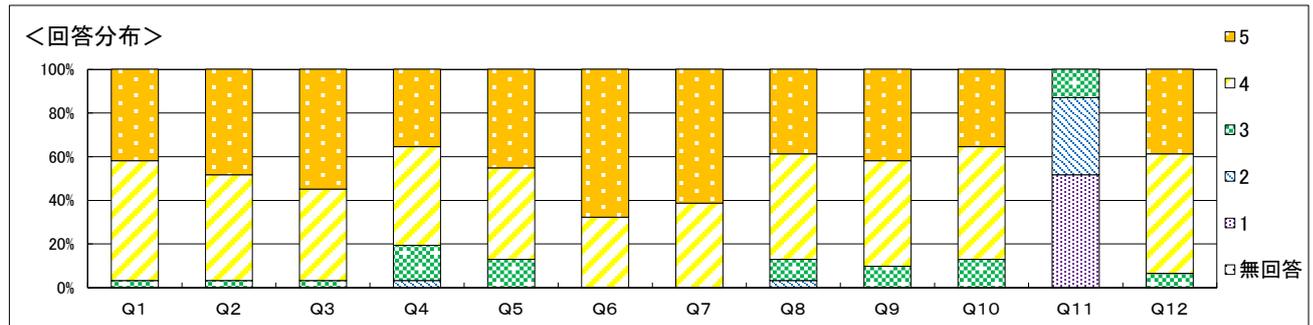
結果全体に対するコメント
 予習・復習の設問が全体平均より低いですが、一方で遠隔授業アンケートでは遠隔環境における課題の過重負担が問題となっていましたので、「適切な」課題量につきましては双方の調査結果も含めて慎重に判断したいと思います。

科目名	(100203) 10003512B185 形態機能学実習Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	3	回収数	31人
必修・選択の別	必修	回収率	36.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	13	17	1	0	-	0	4.4	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	15	15	1	0	-	0	4.5	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	17	13	1	0	-	0	4.5	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	11	14	5	1	-	0	4.1	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	14	13	4	0	-	0	4.3	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	21	10	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	19	12	0	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	12	15	3	1	-	0	4.2	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	13	15	3	0	-	0	4.3	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	11	16	4	0	-	0	4.2	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	4	11	16	0	1.6	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	12	17	2	0	-	0	4.3	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

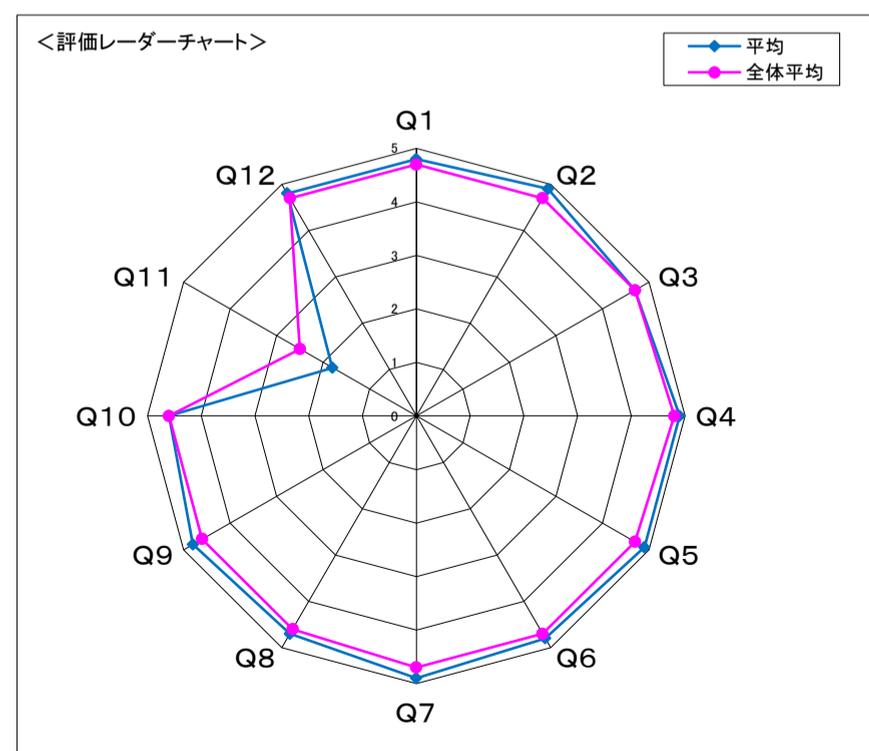
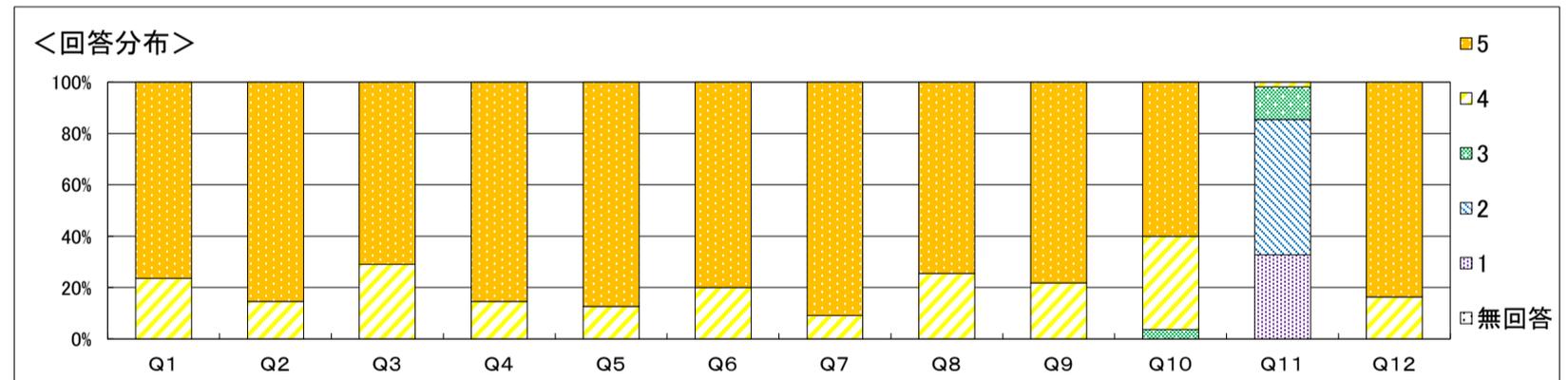
結果全体に対するコメント

科目名	(100066) 10000512B255_食品科学実験Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	87人
学年	3	回収数	55人
必修・選択の別	必修	回収率	63.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	42	13	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	47	8	0	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	39	16	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	47	8	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	48	7	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	44	11	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	50	5	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	41	14	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	43	12	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	33	20	2	0	-	0	4.6	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	7	29	18	0	1.8	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	46	9	0	0	-	0	4.8	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 改善してほしい点などは特になかったが、授業形態(1時間だけの対面授業なら、交通費を払うことも考えて、遠隔にしても構わないのではないかと)といった点については、次年度以降もコロナ対策を続ける場合は対応策を検討してみたい。

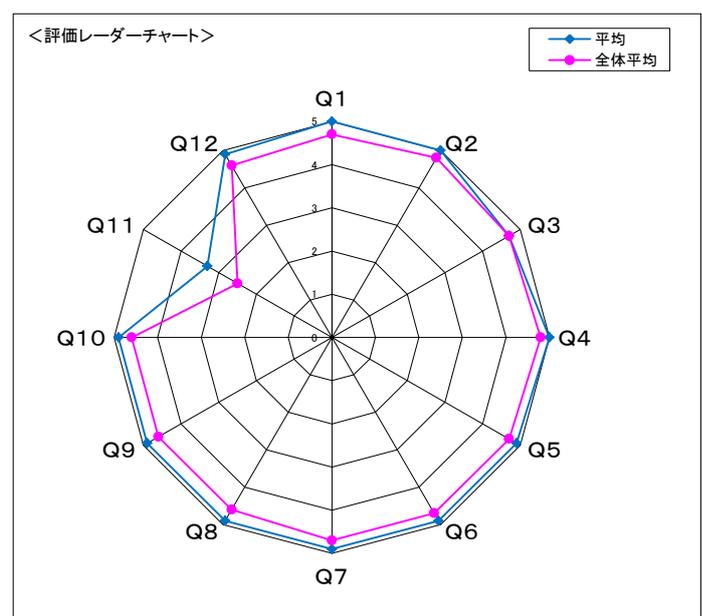
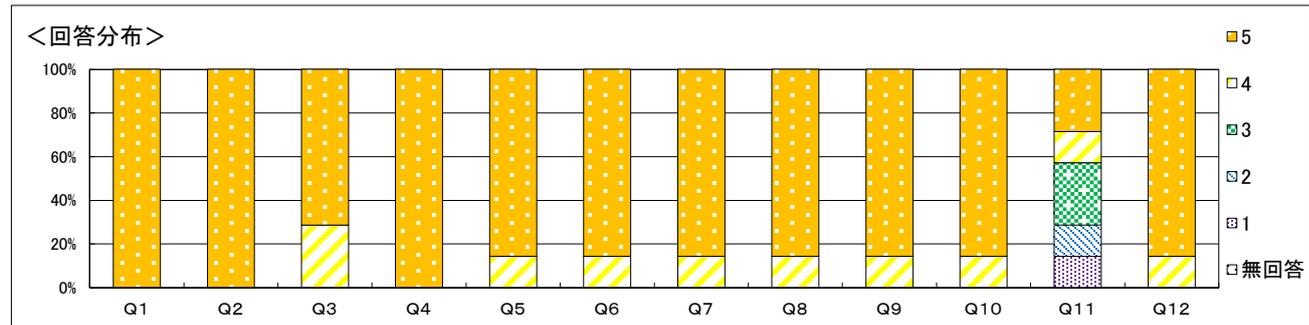
結果全体に対するコメント
 予習・復習の時間について、実験レポートを書かしているが、それほど時間を掛けずにできてしまうため、点数が低くなるのだと考える。

科目名	(100175) 12B314環境食事論		
学科	栄養学科	履修者数	33人
学年	4	回収数	7人
必修・選択の別	選択	回収率	21.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	7	0	0	0	-	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	7	0	0	0	-	0	5.0	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	5	2	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	7	0	0	0	-	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	6	1	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	6	1	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	6	1	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	6	1	0	0	-	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	6	1	0	0	-	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	6	1	0	0	-	0	4.9	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	1	2	1	1	0	3.3	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	6	1	0	0	-	0	4.9	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 管理栄養士として食に関する知識として、地球環境、農業、災害などについて考えることの必要性が理解され、自分のことのように感じて頂けたことに講義担当者として嬉しく思いました。提出されたレポートは素晴らしい内容でした。SDGsについてもこれから考えを深めて社会貢献をされることを期待しています。次年度も楽しく考えていただけるような講義を目指します。

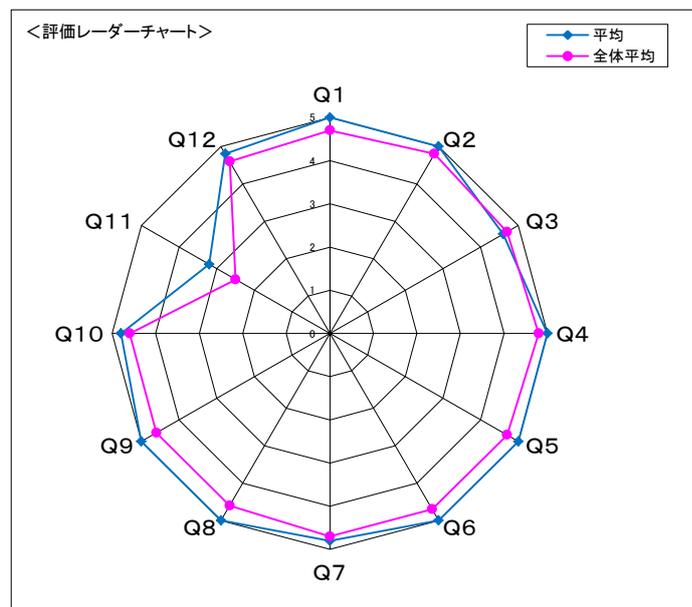
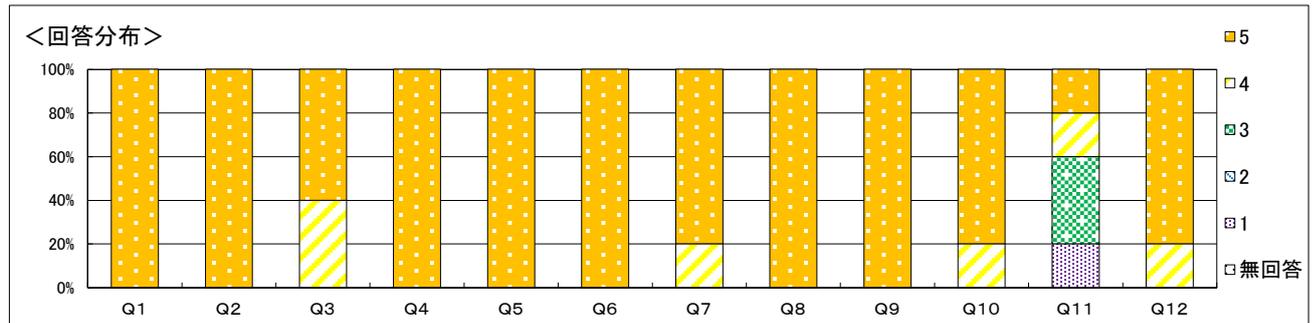
結果全体に対するコメント
 全体を通して高い評価でした。特に講義の目標を理解し、自分の考えを深めることができたことが、レポートの高評価につながったと考えます。興味を持って頂き嬉しく思います。

科目名	(100176) 12B324食文化論		
学科	栄養学科	履修者数	19人
学年	4	回収数	5人
必修・選択の別	選択	回収率	26.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	5	0	0	0	0	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	5	0	0	0	0	0	5.0	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	3	2	0	0	0	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	5	0	0	0	0	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	5	0	0	0	0	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	5	0	0	0	0	0	5.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	4	1	0	0	0	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	5	0	0	0	0	0	5.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	5	0	0	0	0	0	5.0	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	4	1	0	0	0	0	4.8	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	1	2	0	1	0	3.2	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	4	1	0	0	0	0	4.8	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 栄養の知識については専門的に学ぶことができましたが、さらに国・地域・生活文化等から人が何をどのように食してきたかを考える時間を共有し、思考していただいたことに感謝します。今後も食の専門家として「食べる」ことに興味を持ち続けていただけるように期待しています。

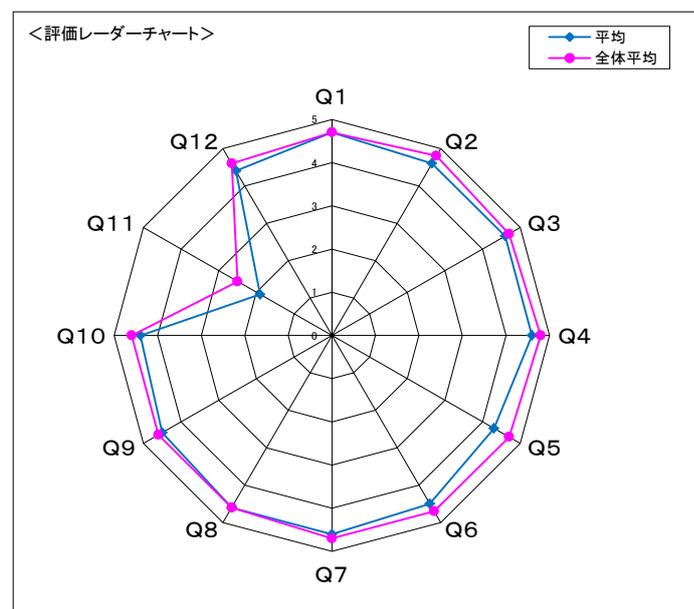
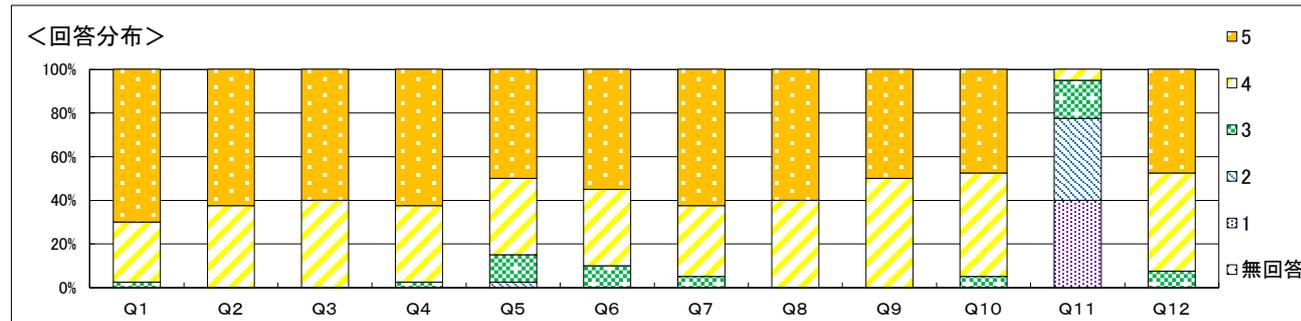
結果全体に対するコメント
 高い評価が得られ、今後さらに学びを広げたいという項目の評価も高く、社会人として食文化への知識や興味を深めていただければと思います。

科目名	(100177) 12B384応用栄養学Ⅲ		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	3	回収数	40人
必修・選択の別	必修	回収率	46.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	28	11	1	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	25	15	0	0	-	0	4.6	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	24	16	0	0	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	25	14	1	0	-	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	20	14	5	1	-	0	4.3	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	22	14	4	0	-	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	25	13	2	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	24	16	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	20	20	0	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	19	19	2	0	-	0	4.4	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	2	7	15	16	0	1.9	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	19	18	3	0	-	0	4.4	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 途中から対面授業になった理由は、遠隔授業の資料を持ち帰る日(週1回以上)を作るためでした。遠隔授業に慣れて、対面授業を面倒に思う方がいるようですが、しばらくは遠隔と対面を併用する授業になります。皆さんの国試対策の勉強に役立つような資料の作成を心がけ、今後もさらに充実させるよう努力します。限られた授業時間を有効に活用できるように配慮いたします。

結果全体に対するコメント
 意欲的に学んでいたと思います。今後も自己学習を高めるように工夫をしたいと思っています。

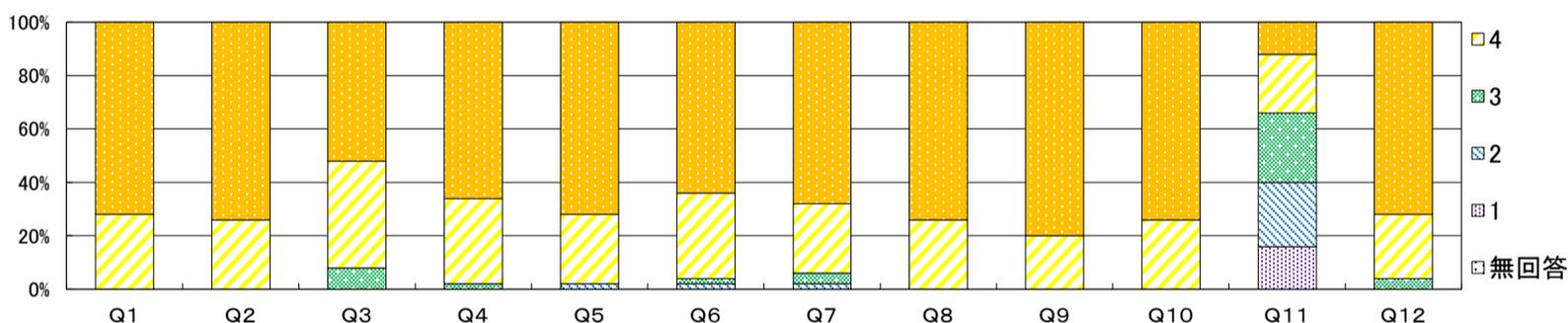
科目名	(100068) 10000612B395_応用栄養学実習		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	3	回収数	50人
必修・選択の別	必修	回収率	58.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

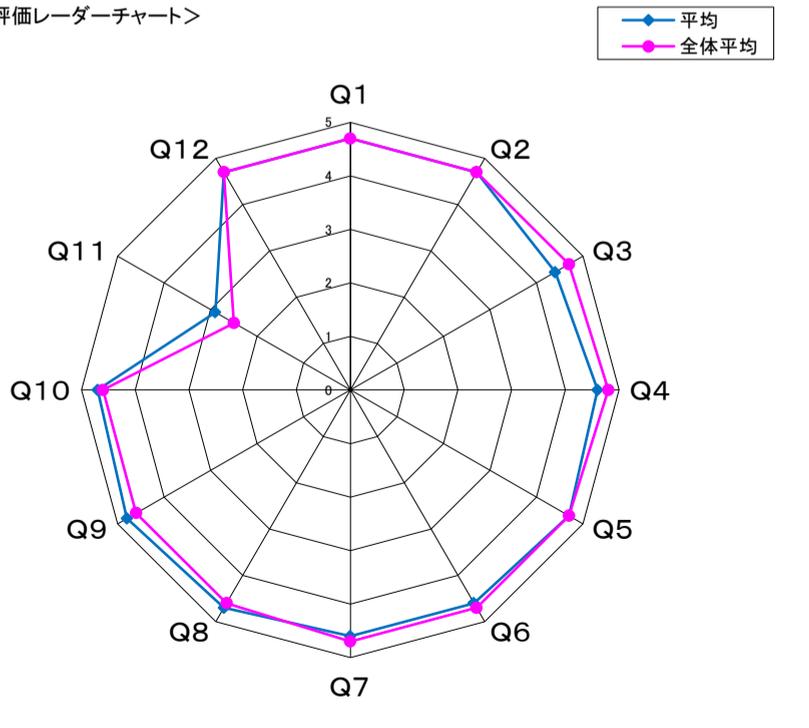
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	36	14	0	0	0	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	37	13	0	0	0	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	26	20	4	0	0	0	4.4	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	33	16	1	0	0	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	36	13	0	1	0	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	32	16	1	1	0	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	34	13	2	1	0	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	37	13	0	0	0	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	40	10	0	0	0	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	37	13	0	0	0	0	4.7	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	6	11	13	12	8	0	2.9	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	36	12	2	0	0	0	4.7	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

遠隔授業では、栄養価計算の環境が整わない中で献立作成を行い、苦労が多かったと思いますが、回数を重ねるに従い上手に献立をたてられるようになりました。実習は、何よりも感染予防とクラスターが発生しないことが重要でしたので、前半・後半の2回に分けての実習は、時間に余裕がなかったと思います。また、実習の順番が変更になったことで、分かりづらさもあったと思いますので、もう少し丁寧に説明を行うべきでした。今後に向けて改善致します。

結果全体に対するコメント

感染予防に配慮した対面実習のため、限られた時間を有効活用して、事前に予習できるように実習内容をお知らせすることで、無事に時間内に終了できました。皆様のご協力のおかげです。ありがとうございました。

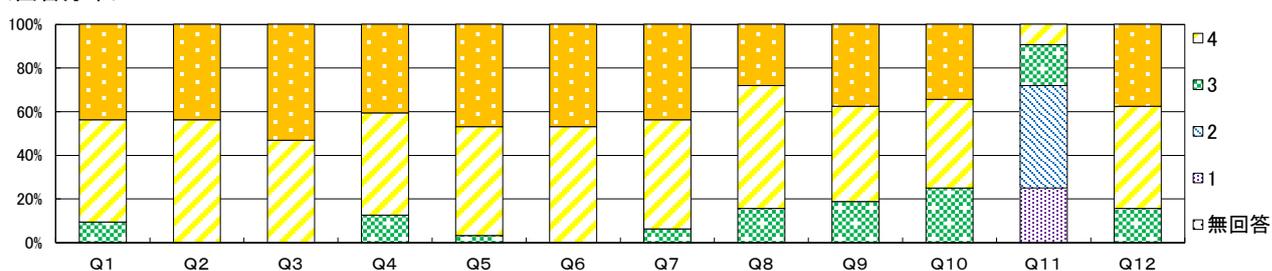
科目名	(100178) 12B414免疫と栄養		
学科	栄養学科	履修者数	73人
学年	3	回収数	32人
必修・選択の別	選択	回収率	43.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

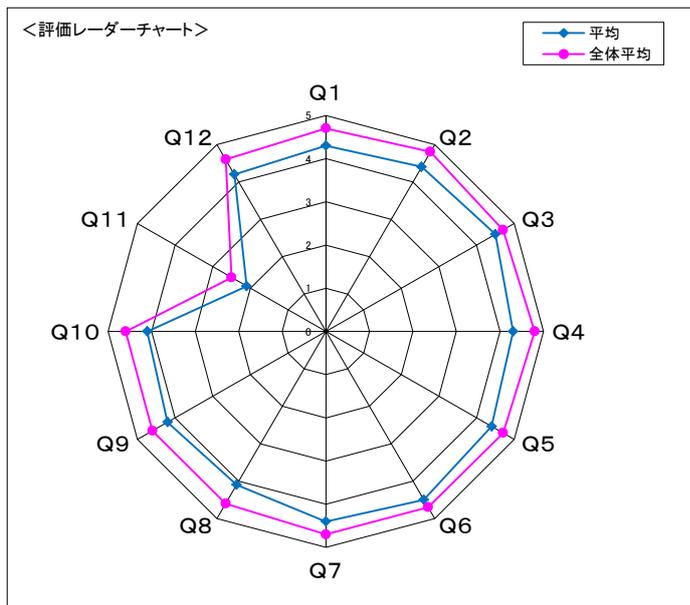
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	14	15	3	0	-	0	4.3	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	14	18	0	0	-	0	4.4	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	17	15	0	0	-	0	4.5	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	13	15	4	0	-	0	4.3	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	15	16	1	0	-	0	4.4	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	15	17	0	0	-	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	14	16	2	0	-	0	4.4	4.7
8. 授業の内容を理解できた	9	18	5	0	-	0	4.1	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	12	14	6	0	-	0	4.2	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	11	13	8	0	-	0	4.1	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	3	6	15	8	0	2.1	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	12	15	5	0	-	0	4.2	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント
 「質問に丁寧に答えてくださっていた。資料が見つからなかったです。」等の意見・感想がありました。

結果全体に対するコメント
 評価は平均より低めでした。専門分野なので、やや難しいとも思います。新カリキュラム導入のため今年度で本科目は終了となります。

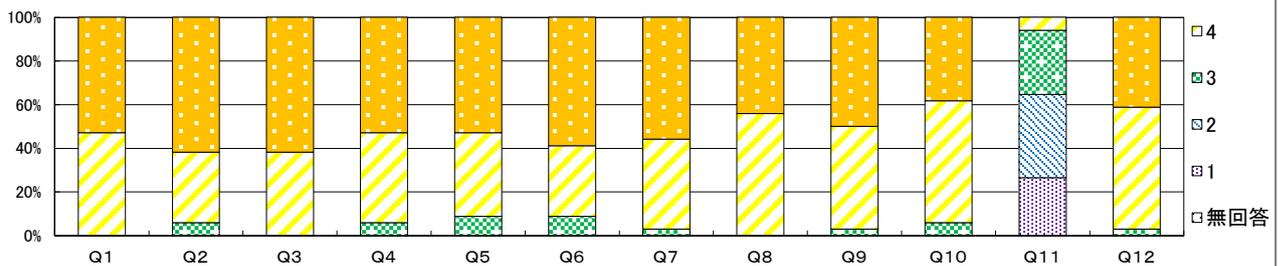
科目名	(100179) 12B424スポーツ栄養学		
学科	栄養学科	履修者数	79人
学年	3	回収数	34人
必修・選択の別	選択	回収率	43.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

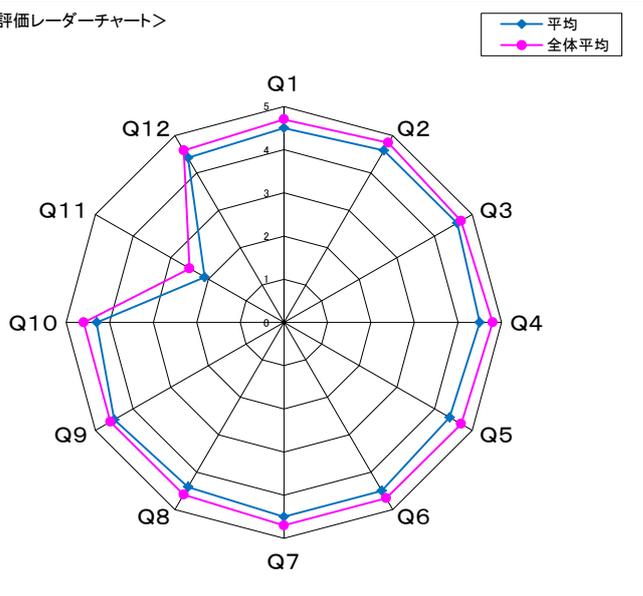
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	18	16	0	0	-	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	21	11	2	0	-	0	4.6	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	21	13	0	0	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	18	14	2	0	-	0	4.5	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	18	13	3	0	-	0	4.4	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	20	11	3	0	-	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	19	14	1	0	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	15	19	0	0	-	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	17	16	1	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	13	19	2	0	-	0	4.3	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	2	10	13	9	0	2.1	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	14	19	1	0	-	0	4.4	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

内容等に関して、複数の肯定的なコメントを頂きましてありがとうございました。次年度は開講されませんが、今回のコメントを参考にし、担当教員と検討していきたいと思ひます。

結果全体に対するコメント

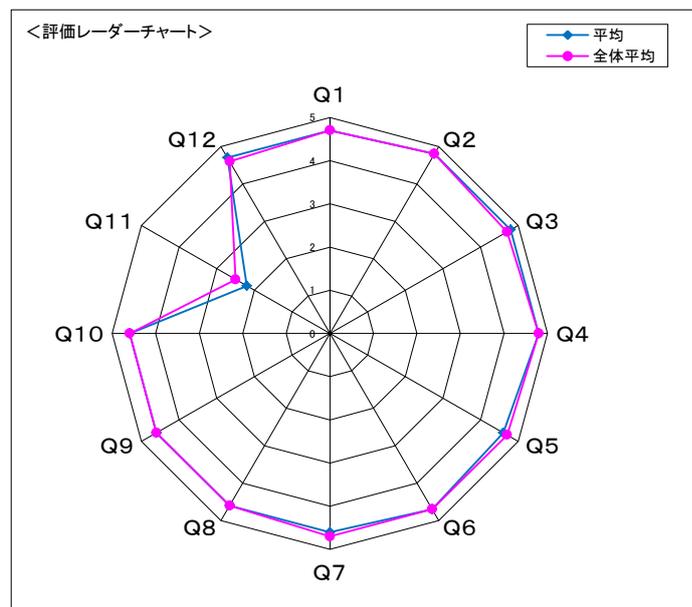
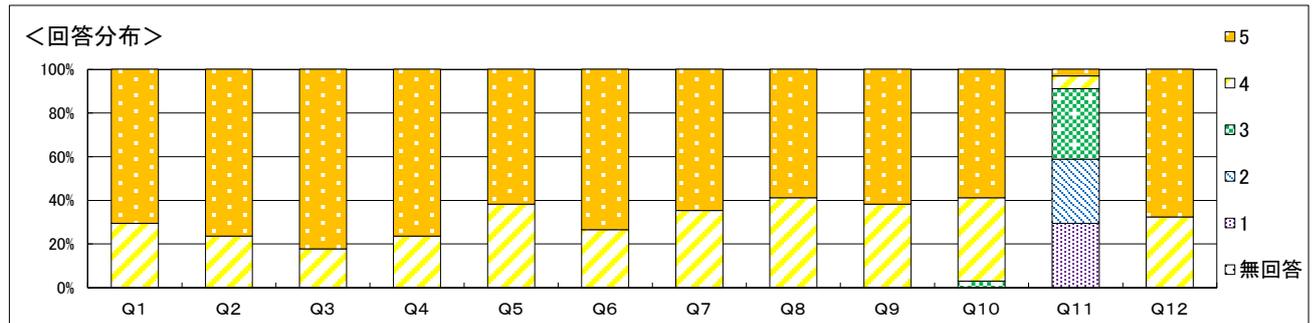
概ね平均値は全体平均よりも低いですが、ほぼ授業目標は達成されていると思ひます。

科目名	(100180) 12B454栄養教育論Ⅲ		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	3	回収数	34人
必修・選択の別	必修	回収率	39.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	24	10	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	26	8	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	28	6	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	26	8	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	21	13	0	0	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	25	9	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	22	12	0	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	20	14	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	21	13	0	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	20	13	1	0	-	0	4.6	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	2	11	10	10	0	2.2	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	23	11	0	0	-	0	4.7	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

良かった点について、下記のコメントをいただきました。授業内容の改善の励みになります。コメントありがとうございました。

- ・受講方法を毎回示してくれている点 動画や課題の見逃しが防げます。
- ・質問にも適切に回答していただいけて大変助かりました。

結果全体に対するコメント

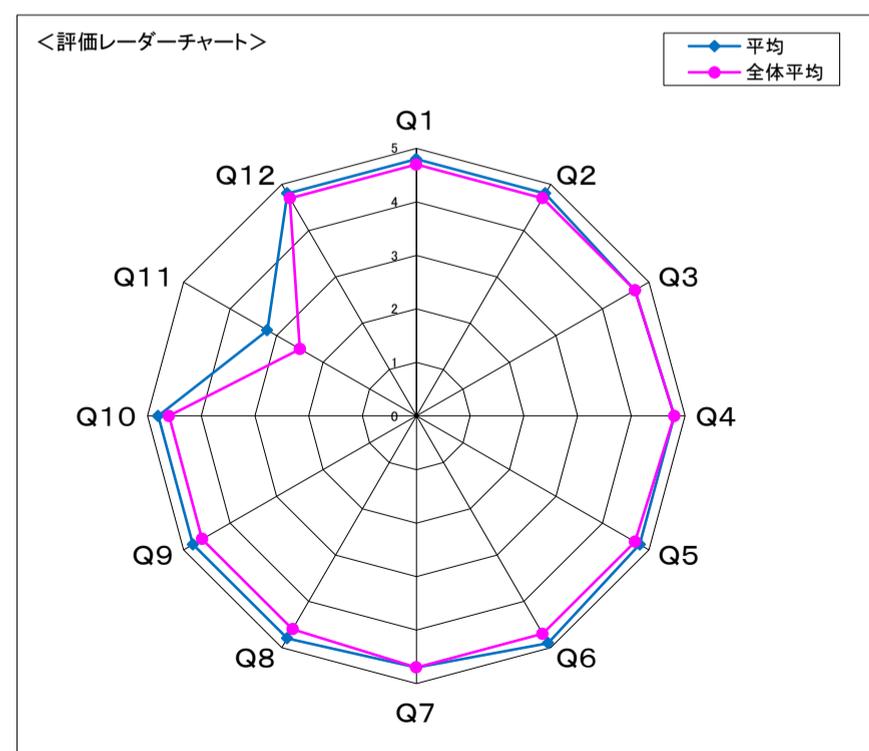
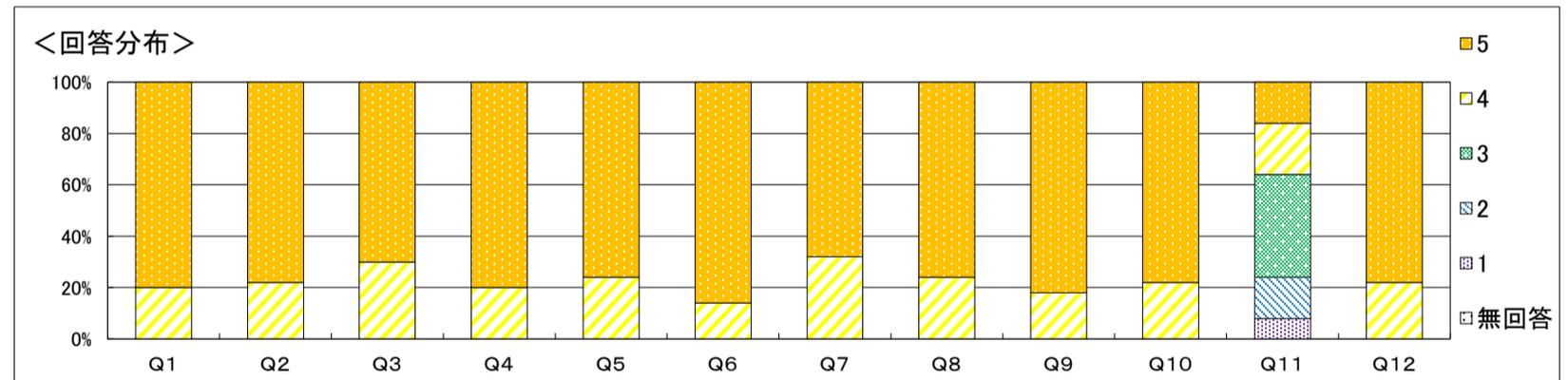
学生がさらに学びを広げたいと感じ、授業に満足できるよう、さらに改善していきたいと思えます。

科目名	(100070) 10000712B465_栄養教育論実習		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	3	回収数	50人
必修・選択の別	必修	回収率	58.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	40	10	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	39	11	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	35	15	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	40	10	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	38	12	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	43	7	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	34	16	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	38	12	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	41	9	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	39	11	0	0	-	0	4.8	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	8	10	20	8	4	0	3.2	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	39	11	0	0	-	0	4.8	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 良かった点・改善してほしい点について、ご意見くださってありがとうございます。良かった点のコメントはとても励みになります。改善して欲しい点に関しては、頂いたご意見を活かして、授業改善につなげていきます。

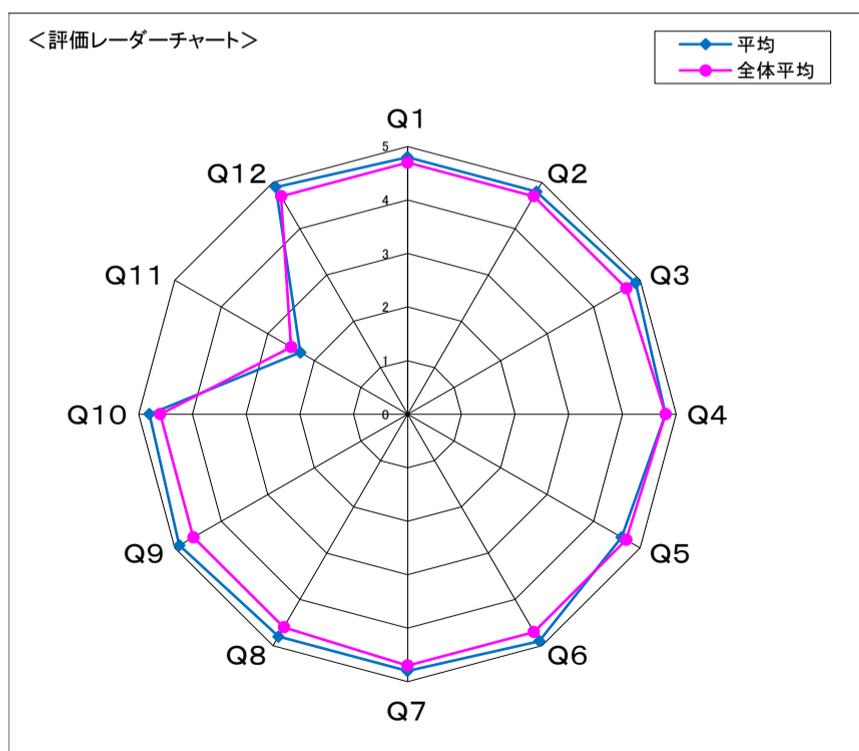
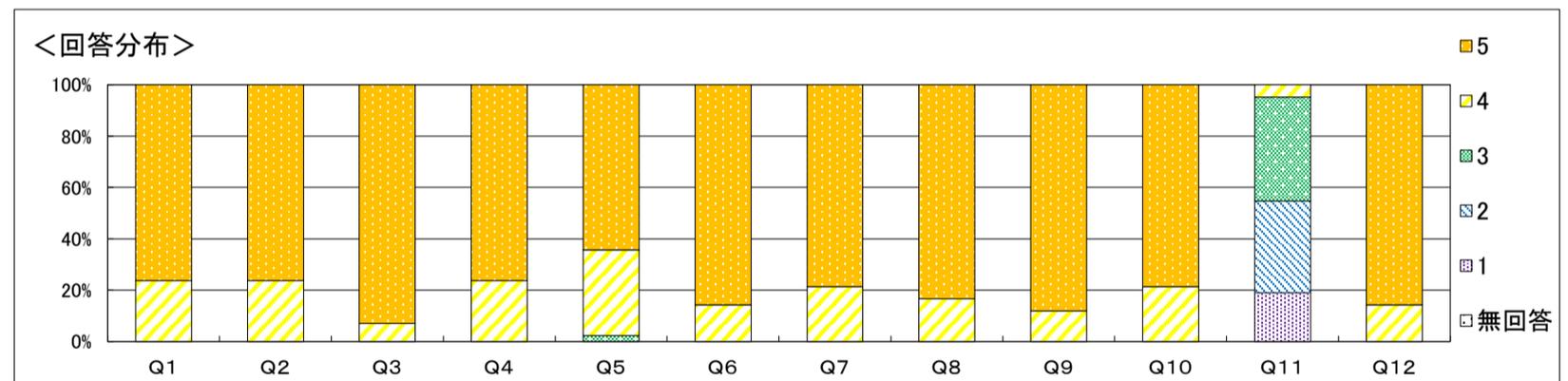
結果全体に対するコメント
 さらに良い学びができるよう、授業改善をしていきます。

科目名	(100049) 12B474カウンセリング演習		
学科	栄養学科	履修者数	64人
学年	3	回収数	42人
必修・選択の別	選択	回収率	65.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	32	10	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	32	10	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	39	3	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	32	10	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	27	14	1	0	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	36	6	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	33	9	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	35	7	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	37	5	0	0	-	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	33	9	0	0	-	0	4.8	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	2	17	15	8	0	2.3	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	36	6	0	0	-	0	4.9	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 自由記載に対して多くの方からコメントを頂戴いたしまして、誠にありがとうございました。
 皆様から「質問への回答がなされていたこと」について、高く評価を頂きましたことに、この場をお借りして御礼申し上げます。ありがとうございました。必ずしも全員の方に対して回答することができなかったことを申し訳なく思っていたところですが、私からの回答について一定の満足感を得られていた方がいらったことについて安堵と感謝を申し上げます。

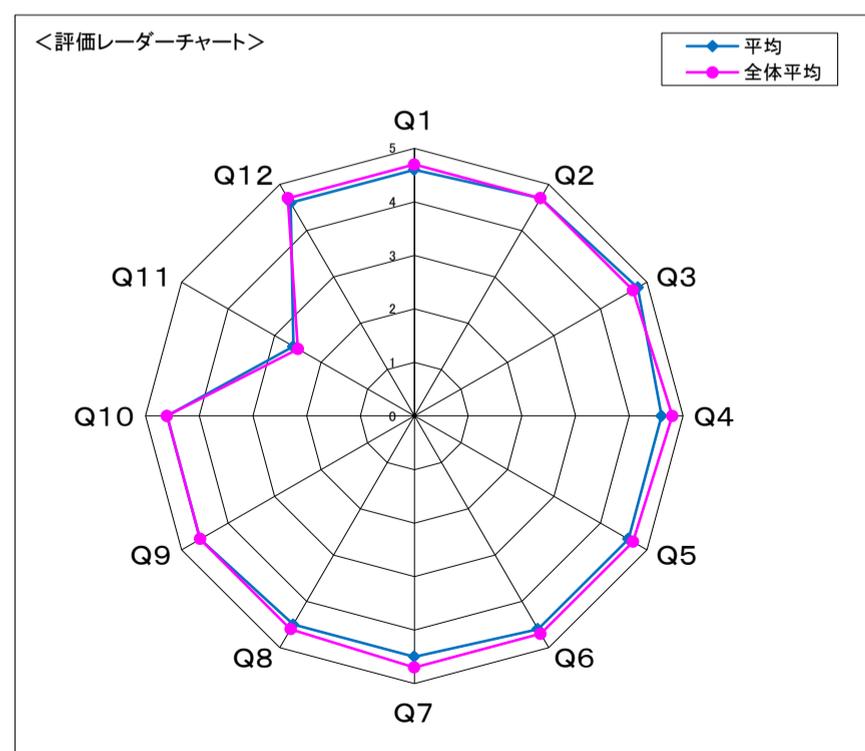
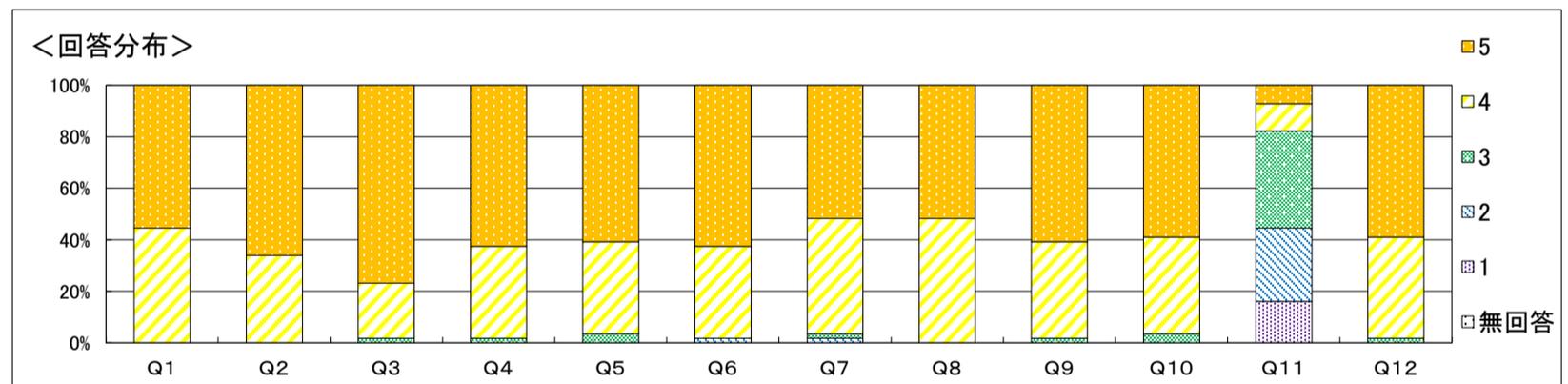
結果全体に対するコメント
 皆様、アンケート調査へのご協力を頂きまして、ありがとうございました。概ね良好な結果となっていることを有難く思っております。一方、予習・復習に関しては、全体平均を下回る結果となりました。次年度以降、授業中などで予習・復習課題を明示するなど、改善を図っていきたいと思います。ご指摘ありがとうございました。

科目名	(100050) 12B494臨床栄養学Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	3	回収数	56人
必修・選択の別	必修	回収率	65.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	31	25	0	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	37	19	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	43	12	1	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	35	20	1	0	-	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	34	20	2	0	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	35	20	0	1	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	29	25	1	1	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	29	27	0	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	34	21	1	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	33	21	2	0	-	0	4.6	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	4	6	21	16	9	0	2.6	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	33	22	1	0	-	0	4.6	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

・今年度はまとめのノートを自身で作成するというところから、講義内容の資料はほぼPDFでの配布となりました。「参考になる図や表があったため印刷物でも資料が欲しい」等のご意見がありましたので、資料の配布方法につきましては、担当教員で再度検討したいと思います。

結果全体に対するコメント

・遠隔での授業でしたが、多くの質問をいただきました。皆さんとのやり取りが活発にできたことがよかったと思います。

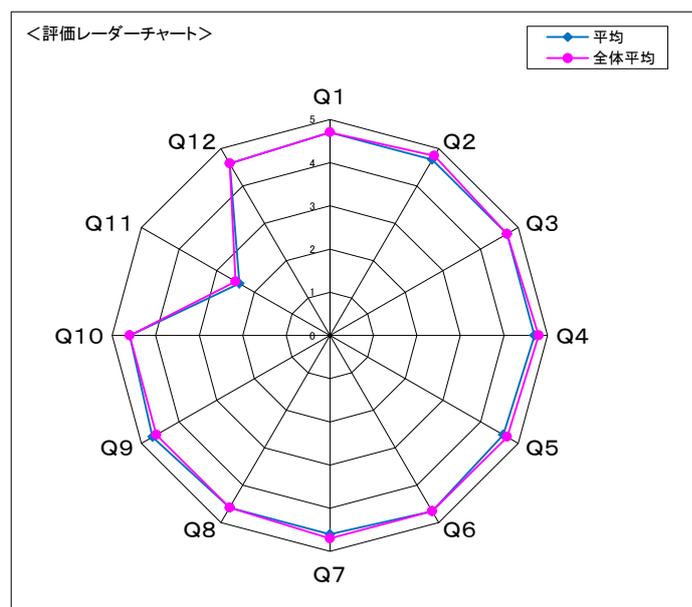
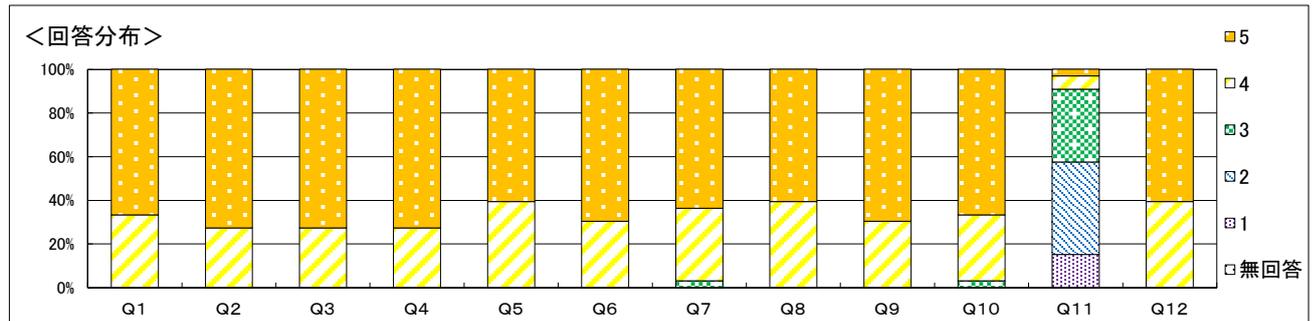
・来年度の授業形態は遠隔か対面授業になるのかはわかりませんが、それぞれに合わせた授業の工夫を行っていききたいと思います。

科目名	(100181) 12B504臨床栄養学Ⅲ		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	3	回収数	33人
必修・選択の別	必修	回収率	38.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	22	11	0	0	0	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	24	9	0	0	0	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	24	9	0	0	0	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	24	9	0	0	0	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	20	13	0	0	0	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	23	10	0	0	0	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	21	11	1	0	0	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	20	13	0	0	0	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	23	10	0	0	0	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	22	10	1	0	0	0	4.6	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	2	11	14	5	0	2.4	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	20	13	0	0	0	0	4.6	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 ・質問に対して適切に回答していただけに助かった。
 ・国試の問題をもっと多く組み込んでいただければもっとよかったですと感じます。
 等、複数の肯定的なコメントを頂きましてありがとうございました。

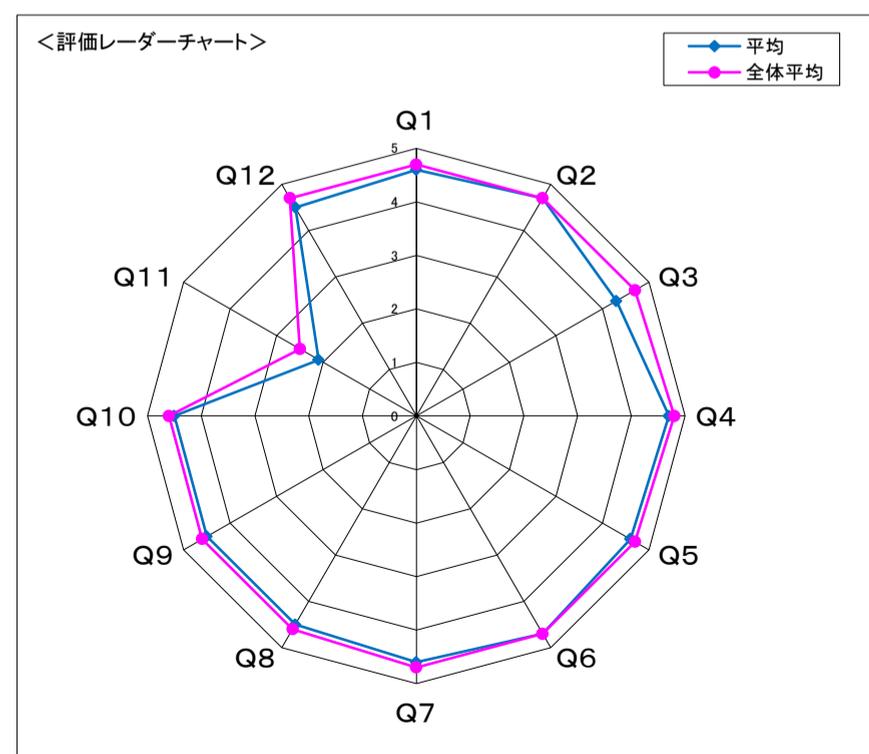
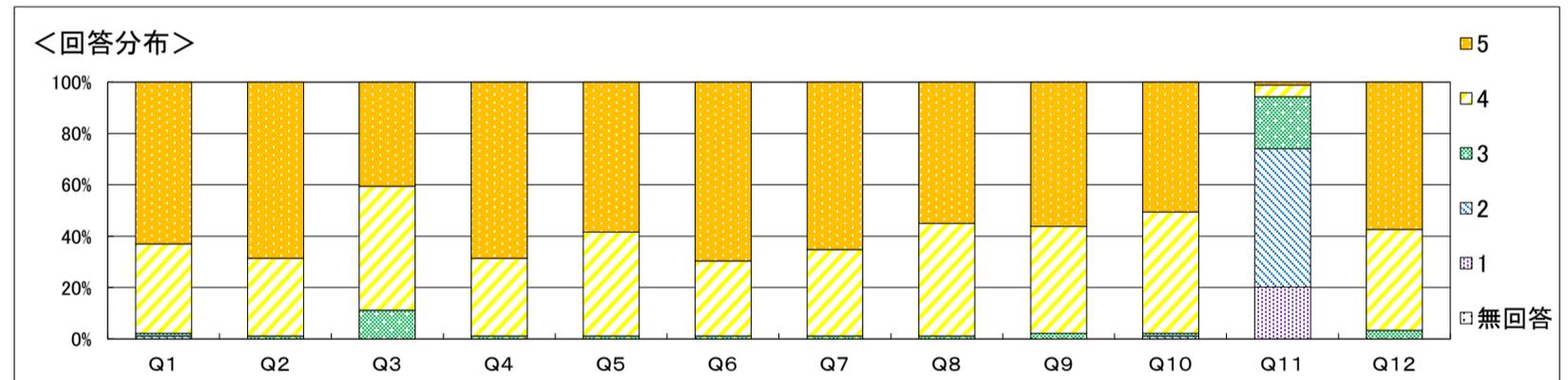
結果全体に対するコメント
 概ね平均値は全体平均と近く、ほぼ授業目標は達成されていると思われました。授業内容は、今回のコメントを参考にし、担当教員と検討していきたいと思えます。

科目名	(100051) 12B514臨床栄養学IV		
学科	栄養学科	履修者数	97人
学年	4	回収数	89人
必修・選択の別	必修	回収率	91.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	56	31	1	1	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	61	27	1	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	36	43	10	0	-	0	4.3	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	61	27	1	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	52	36	1	0	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	62	26	1	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	58	30	1	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	49	39	1	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	50	37	2	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	45	42	1	1	-	0	4.5	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	4	18	48	18	0	2.1	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	51	35	3	0	-	0	4.5	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・難易度(難しかった)に関するコメントを複数頂きました。次年度に向けて非常勤講師の先生方の講義も含めまして、期末試験の正答率も参考のうえ検証したいと考えます。
- ・期末試験対策のまとめの資料を作成してほしかったとのご意見を頂きました。本科目では15回の講義を1つずつしっかりと受講し、受講後課題に取り組むことで期末試験をクリアできるレベルに到達できるように設計していますので、今後もまとめの資料の作成は考えていません。ただ、受講後課題に対する解説等が不足していたと思いますので、その点は次年度に向けて修正したいと考えます。
- ・受講後課題の解答の示し方は各教員の裁量となりますが、学生のみなさんが混乱しないように話し合いたいと思います。また、配布資料の日付はご指摘のとおりと考えます。
- ・授業の取り組みに対しまして、複数の肯定的なコメントを頂きましてありがとうございました。

結果全体に対するコメント

- ・学生が授業によって刺激を受け、さらに学びを広げたいと感じてもらえるよう、今後も授業の工夫を行っていきたいと考えます。

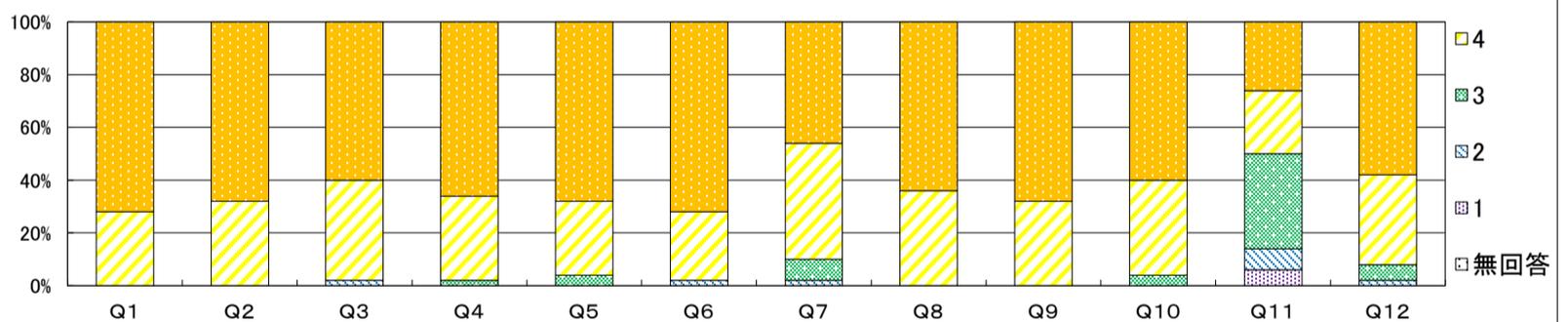
科目名	(100072) 10000812B525_臨床栄養学実習 I		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	3	回収数	50人
必修・選択の別	必修	回収率	58.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

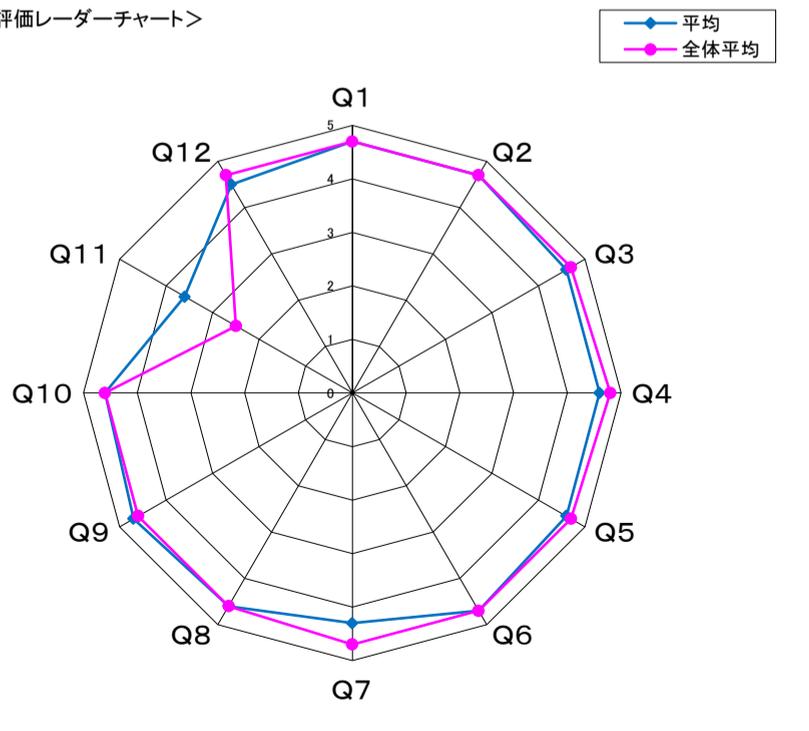
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	36	14	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	34	16	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	30	19	0	1	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	33	16	1	0	-	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	34	14	2	0	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	36	13	0	1	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	23	22	4	1	-	0	4.3	4.7
8. 授業の内容を理解できた	32	18	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	34	16	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	30	18	2	0	-	0	4.6	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	13	12	18	4	3	0	3.6	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	29	17	3	1	-	0	4.5	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

献立の添削コメントについて、参考になったという意見があった一方、教員によって添削内容が異なり混乱したなどの記載がありました。今後は今以上にコメント作成の配慮を行い、よりよい献立作成につながるように、教員同士連携して取り組んでいきたいと思えます。また、学生さんには同じ内容と思えても、教員から見ると異なる内容であることもあります。疑問点があれば、すぐに質問していただくと助かります。コロナ禍で調理実習を各自の自宅で実施していただいたことについてご意見をいただきました。今後は自宅での実習は行わず、感染拡大を防ぐ配慮を行い、大学で実習を行うようにしたいと思います。

結果全体に対するコメント

遠隔での実習授業となり、授業が予定通りに進まない、課題が負担等、あったと思えますが、授業によって、自分の考えを深めることが出来たとの回答が、全体の平均値よりも高く、皆さんが授業に積極的に参加して下さったことが分かりました。今後も皆さんの学びを深める授業展開を工夫したいと思います。

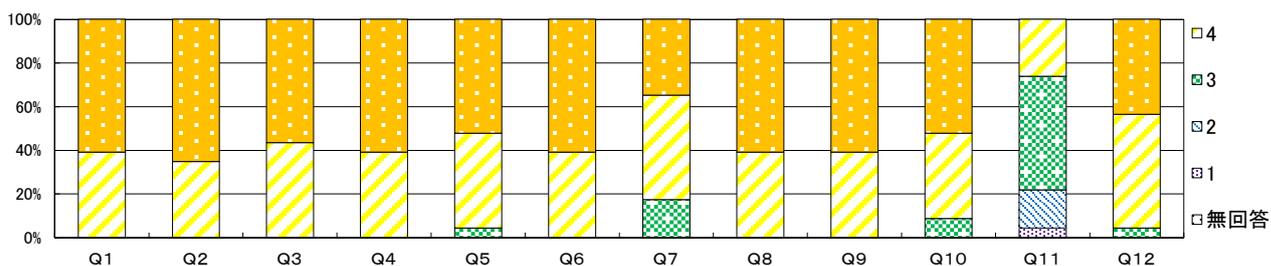
科目名	(100205) 10003612B535 臨床栄養学実習Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	3	回収数	23人
必修・選択の別	必修	回収率	26.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

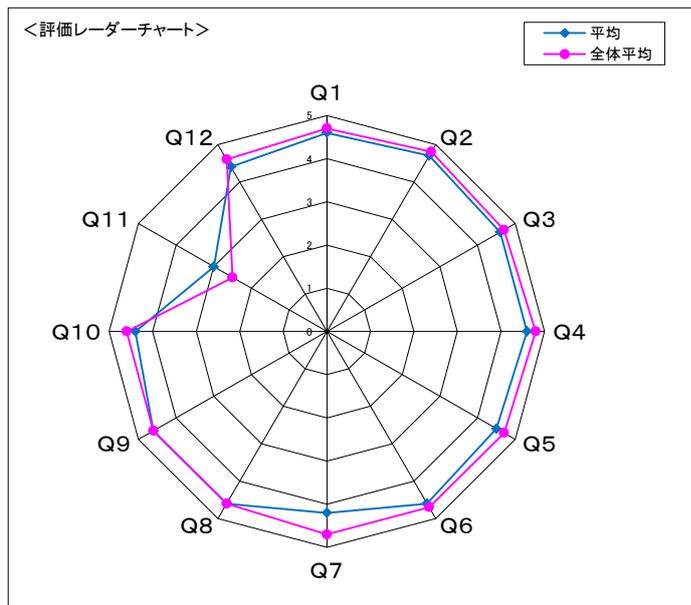
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	14	9	0	0	0	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	15	8	0	0	0	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	13	10	0	0	0	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	14	9	0	0	0	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	12	10	1	0	0	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	14	9	0	0	0	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	8	11	4	0	0	0	4.2	4.7
8. 授業の内容を理解できた	14	9	0	0	0	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	14	9	0	0	0	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	12	9	2	0	0	0	4.4	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	6	12	4	1	0	3.0	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	10	12	1	0	0	0	4.4	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント
 ・今後の予定を詳しく前もって知ることができ、準備ができた点がよかった。
 ・オンライン授業でグループワークを行うのはいいが、するのであれば授業時間内にある程度グループとしての提出物が作成できる時間は取ってほしい。20分程度しか授業内で時間を取ってもらえず、オンラインのためグループの子たちと時間を合わせて作業するのがとても大変だった。等のコメントがありました。グループワークの時間配分等検討していきたいと思います。

結果全体に対するコメント
 グループワークにて活発な意見も述べられておりましたが、さらに意欲的に取り組んで行けるよう工夫をしていきたいと思っています。

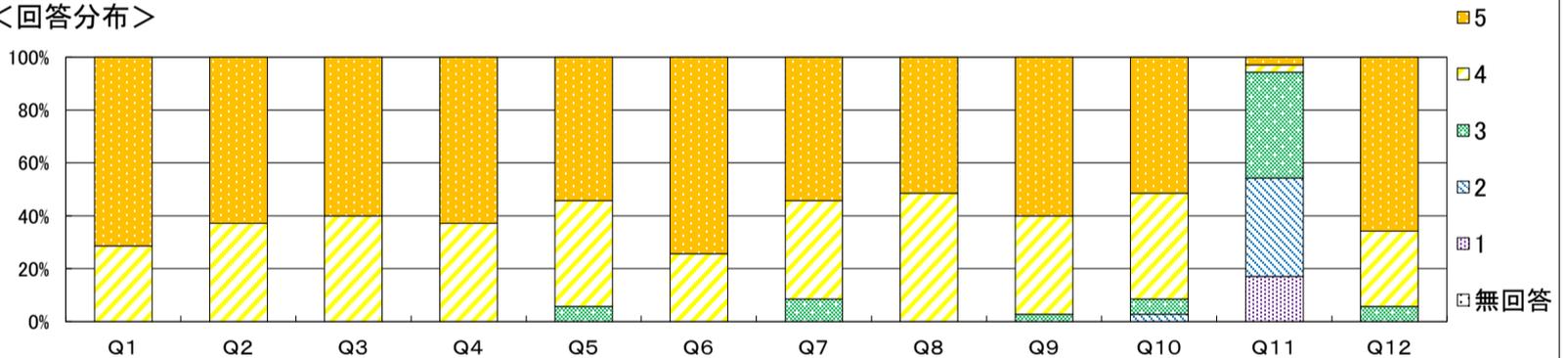
科目名	(100074) 10000912B545_臨床栄養学実習IV		
学科	栄養学科	履修者数	97人
学年	4	回収数	35人
必修・選択の別	必修	回収率	36.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

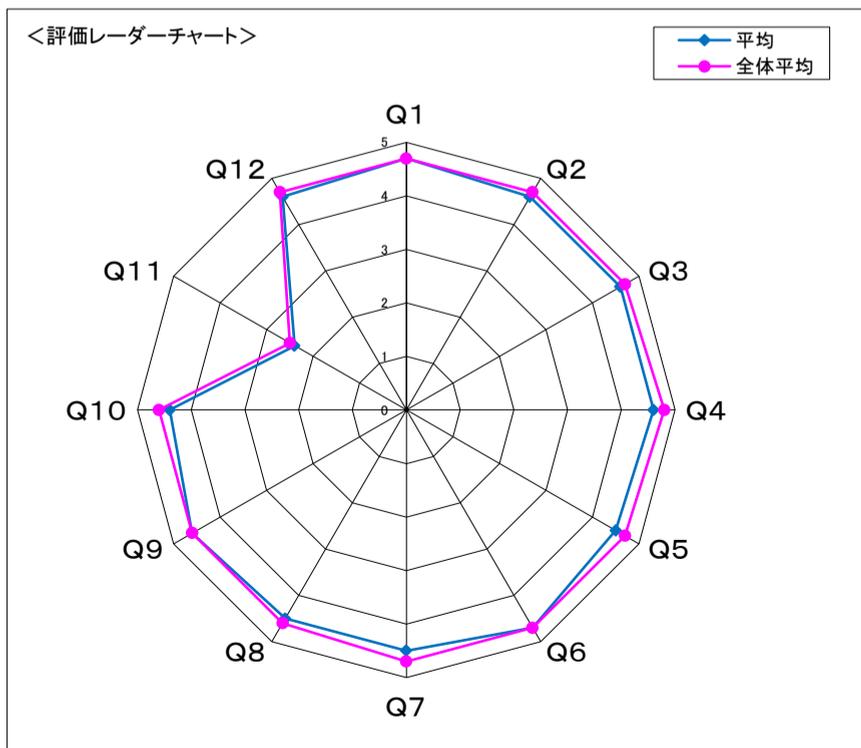
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	25	10	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	22	13	0	0	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	21	14	0	0	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	22	13	0	0	-	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	19	14	2	0	-	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	26	9	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	19	13	3	0	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	18	17	0	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	21	13	1	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	18	14	2	1	-	0	4.4	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	1	14	13	6	0	2.4	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	23	10	2	0	-	0	4.6	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・栄養指導(栄養相談)のロールプレイで、医療者側と患者側の準備量の差が大きい(医療者側の負担が大きい)とのご意見を頂きました。ご指摘のとおりで、それを緩和するために症例が変わるタイミングでは、医療者側だった方は患者側、患者側だった方は医療者側になるようにできるだけ調整をいたしました。ただ、次年度は、より不公平感が出ないような仕組みを考えたいと思います(志賀)。
 ・栄養指導(栄養相談)のロールプレイ前に、医療者側と患者側が話し合う時間が欲しかったとのご意見を頂きました。これは、メリットデメリット双方あると考えます。あらかじめ話し合った方が、たしかに整った形のロールプレイができるメリットはありますが、どうしても予定調和的な内容となりがちです。この実習では、実際の栄養指導(栄養相談)に近い臨場感のなかで実施することを目的に、話し合いなしのロールプレイとしてのご了承頂ければと思います(志賀)

結果全体に対するコメント

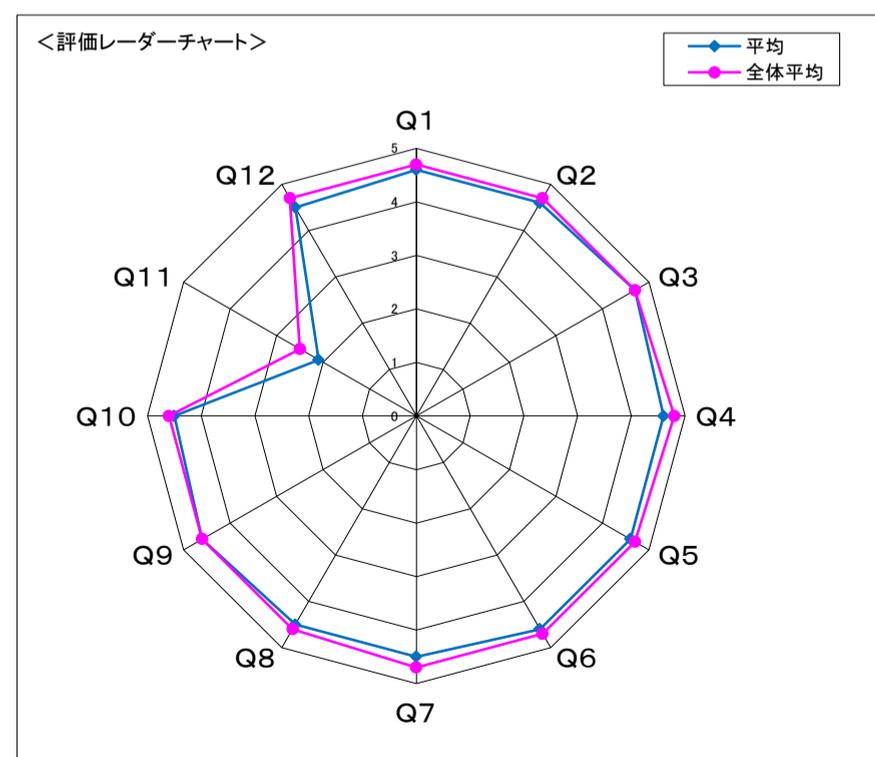
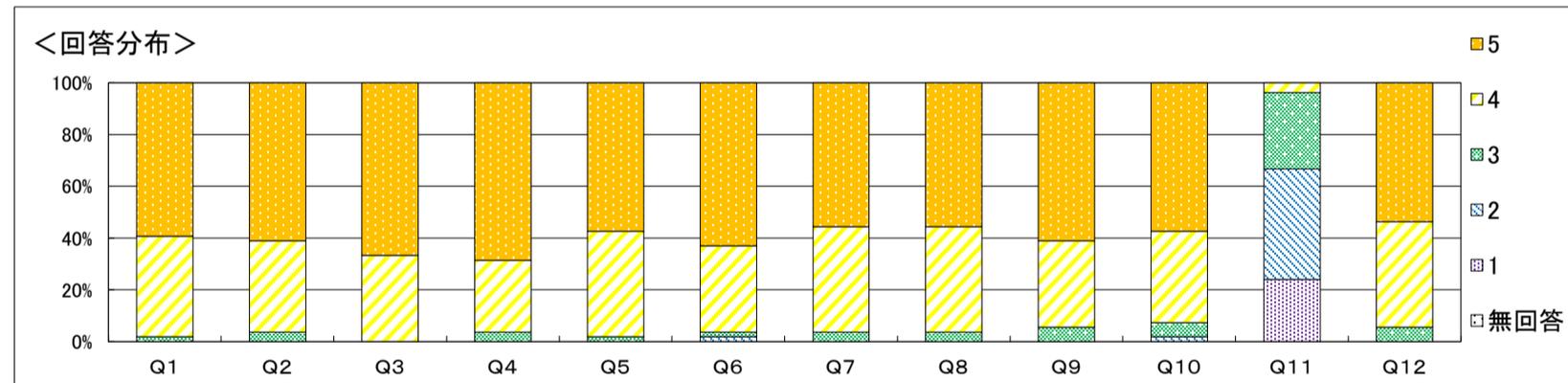
・学生が授業によって刺激を受け、さらに学びを広げたいと感じてもらえるよう、今後も授業の工夫を行っていきたいと考えます。

科目名	(100052) 12B554公衆栄養学 I		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	3	回収数	54人
必修・選択の別	必修	回収率	62.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	32	21	1	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	33	19	2	0	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	36	18	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	37	15	2	0	-	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	31	22	1	0	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	34	18	1	1	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	30	22	2	0	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	30	22	2	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	33	18	3	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	31	19	3	1	-	0	4.5	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	2	16	23	13	0	2.1	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	29	22	3	0	-	0	4.5	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

①小テストの誤配信があり、5分間の時間の延長があったが実際には1分前に通知が来た。その後の取り扱いも納得いかない。②小テストの時間が短い。

①誤配信があり申し訳なく思います。気付いてすぐに回答時間を延長しましたが回線の混み具合がほとんど意味がなかったことが今回のご指摘でわかりました。今後は注意いたします。②5分間の小テストですが、アップから提出までは10分以上設定しています。また、問題の難易度と国家試験の回答時間を基本に考えて設定していますが、今後検討したいと思います。

結果全体に対するコメント

貴重なご意見、ご指摘をありがとうございました。オンライン授業なので各自の受講環境や小テストの受験環境も違いますが、不公平感を感じないよう工夫するとともに知識の定着が図られるよう努力いたします。

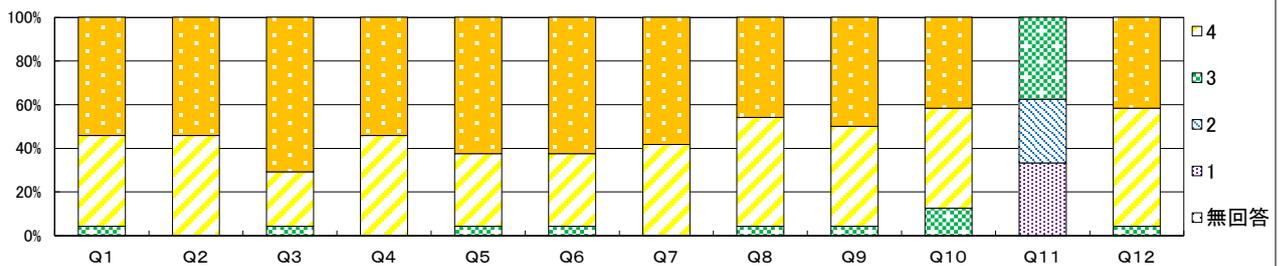
科目名	(100182) 12B564公衆栄養学Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	3	回収数	24人
必修・選択の別	必修	回収率	27.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

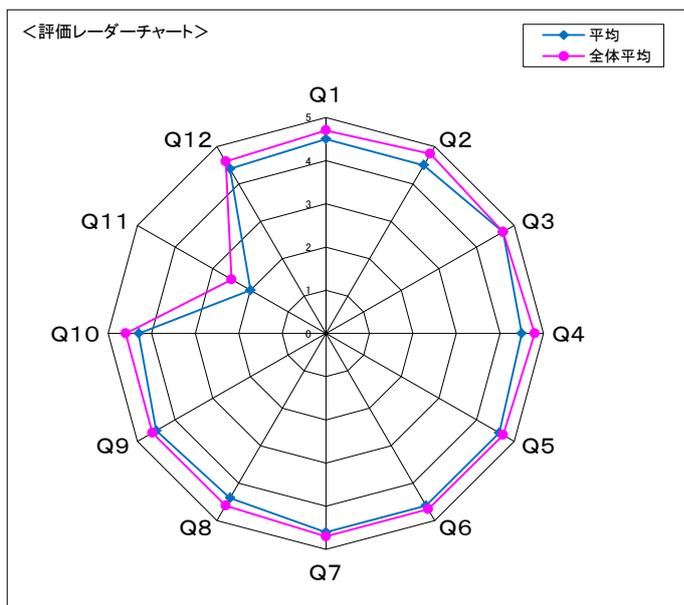
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	13	10	1	0	-	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	13	11	0	0	-	0	4.5	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	17	6	1	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	13	11	0	0	-	0	4.5	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	15	8	1	0	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	15	8	1	0	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	14	10	0	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	11	12	1	0	-	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	12	11	1	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	10	11	3	0	-	0	4.3	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	9	7	8	0	2.0	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	10	13	1	0	-	0	4.4	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント

オンデマンド授業ではあるが、一次予防を食から推進することの重要性を理解できるよう工夫していききたいと思います。また、学生が自身の理解度を振り返ることを可能とし、学習成果と評価を可能とする方法を取り入れていきたいと思います。

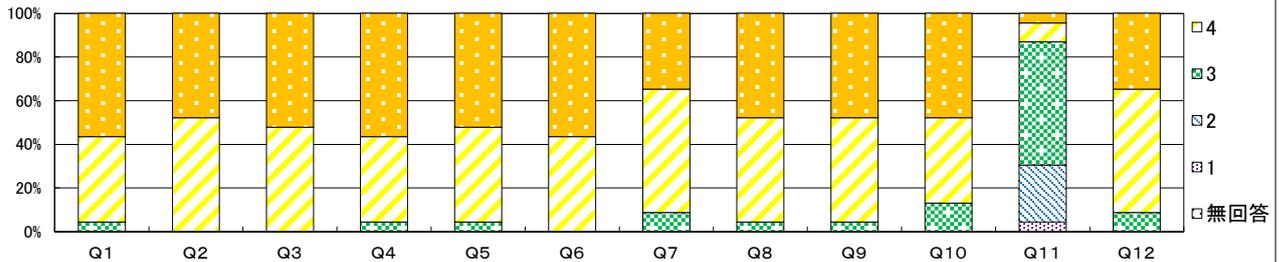
科目名	(100207) 10003712B575 公衆栄養学実習 I		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	3	回収数	23人
必修・選択の別	必修	回収率	26.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

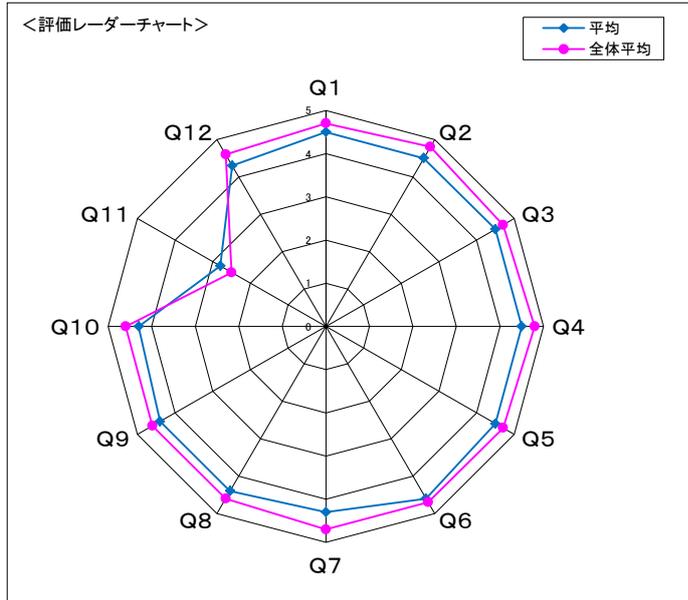
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	13	9	1	0	-	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	11	12	0	0	-	0	4.5	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	12	11	0	0	-	0	4.5	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	13	9	1	0	-	0	4.5	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	12	10	1	0	-	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	13	10	0	0	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	8	13	2	0	-	0	4.3	4.7
8. 授業の内容を理解できた	11	11	1	0	-	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	11	11	1	0	-	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	11	9	3	0	-	0	4.3	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	2	13	6	1	0	2.8	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	8	13	2	0	-	0	4.3	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

①ハイブリッド(ブレンド型)授業としましたが、進め方などで指示が不足した部分があったようです。対面と違い、気軽に質問しにくい雰囲気とも考えられるので配慮し工夫を重ねて改善したいと思います。
 ②一所懸命に考えた発表に対する講評が辛辣であったとの指摘がありました。良い内容はそのように評価しますが、もっと良くなるものや伸びしろを感じた内容については、どこをどうすればもっと良くなるかを指摘しており否定ではありません。講評は学内教員と非常勤講師で行いましたが、いずれもその観点で行っています、しかし、講評の意味することの説明が不足していたと思います。併せて、表現の仕方には配慮をしていきたいと思っています。

結果全体に対するコメント

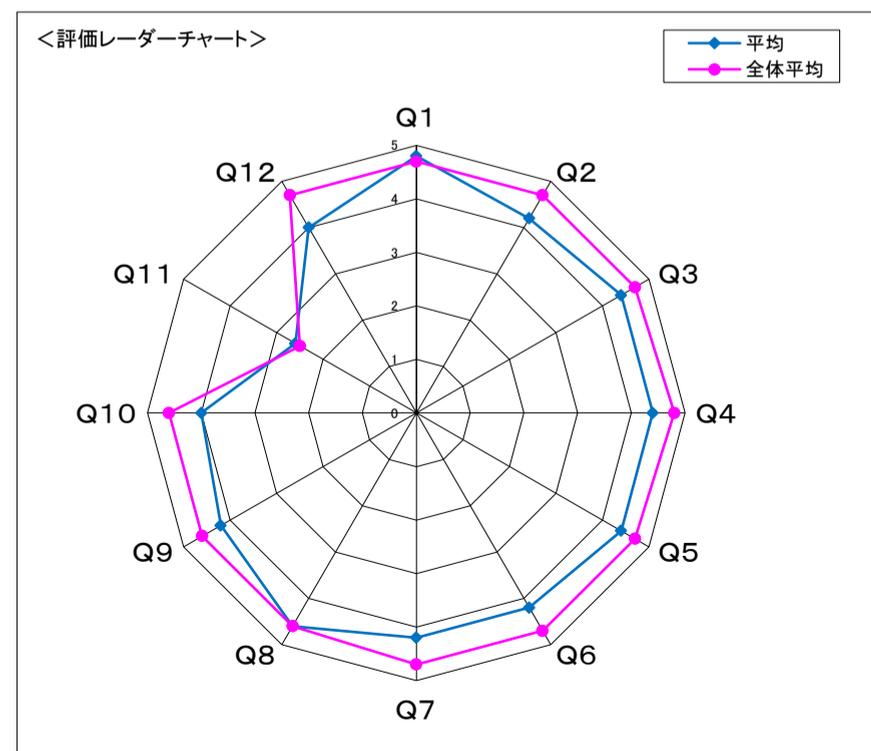
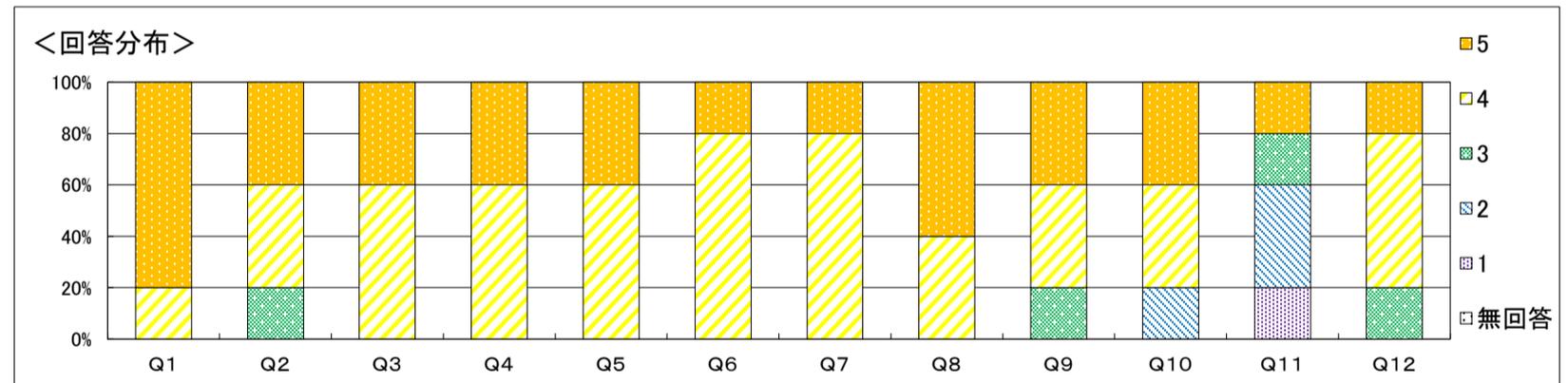
4年次の臨地実習や卒業後の実践につながる学内実習の展開に努めます。

科目名	(100053) 12B584地域栄養活動演習		
学科	栄養学科	履修者数	28人
学年	4	回収数	5人
必修・選択の別	選択	回収率	17.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	4	1	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	2	2	1	0	-	0	4.2	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	2	3	0	0	-	0	4.4	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	2	3	0	0	-	0	4.4	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	2	3	0	0	-	0	4.4	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	1	4	0	0	-	0	4.2	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	1	4	0	0	-	0	4.2	4.7
8. 授業の内容を理解できた	3	2	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	2	2	1	0	-	0	4.2	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	2	2	0	1	-	0	4.0	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	0	1	2	1	0	2.6	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	1	3	1	0	-	0	4.0	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

班ごとに媒体を作成する時に、全く発言しないのでほとんど何もしていないのに他の班員と同じ評価? になっているのが気になりました。リモートだと、より何もしない人が何もしない、ということが目立ちました。

評価は共同で媒体を作る要素と個別の提出物から評価する要素を基本にしています。対面での授業を予定していましたが、コロナ禍の悪化で、途中からリモートで行うこととなり、共同の媒体は成果物で判断いたしました。作成過程の個人の受講態度の把握が難しかったことは否めません。今後に向けて、個別での受講態度の把握を適切に行うための検討をしたいと思っております。

結果全体に対するコメント

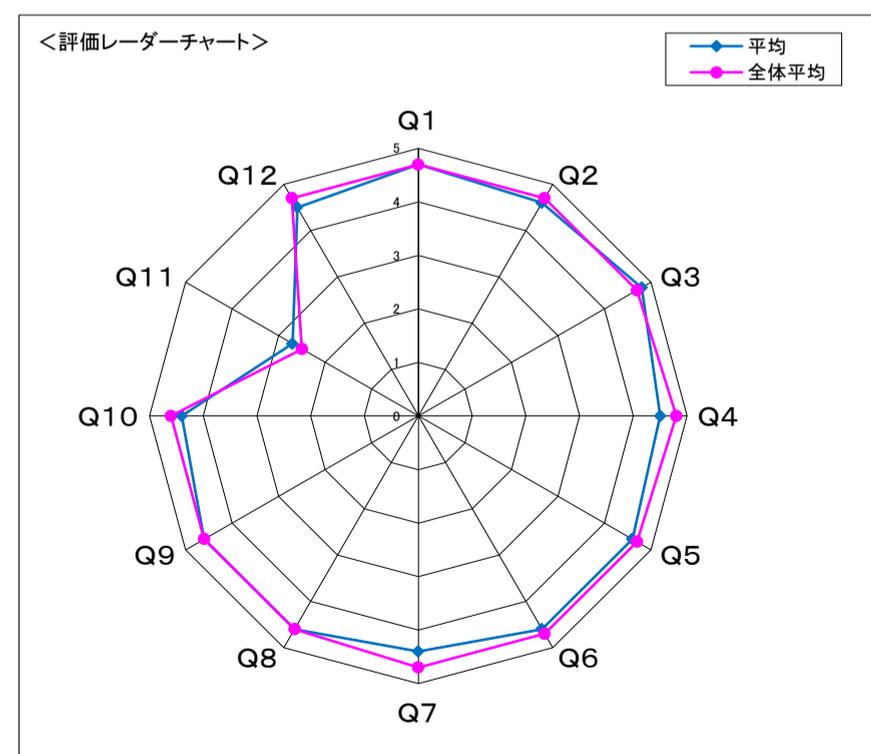
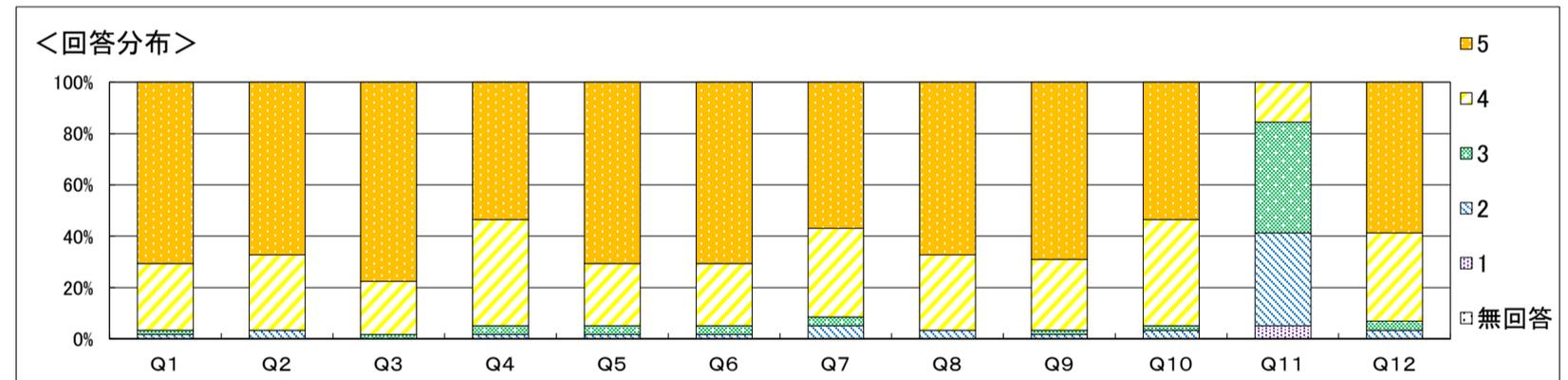
貴重なご意見をありがとうございました。当初の予定からの変更で、リモートで媒体を複数作るという内容で困難が多々あったと思います。アンケートの回収数が少ないので、評価結果には偏りの可能性があります。ご指摘いただいたことを今後の授業展開に活かしていきたいと思っております。

科目名	(100054) 12B594栄養・看護演習(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	3	回収数	58人
必修・選択の別	必修	回収率	67.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	41	15	1	1	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	39	17	0	2	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	45	12	1	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	31	24	2	1	-	0	4.5	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	41	14	2	1	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	41	14	2	1	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	33	20	2	3	-	0	4.4	4.7
8. 授業の内容を理解できた	39	17	0	2	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	40	16	1	1	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	31	24	1	2	-	0	4.4	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	9	25	21	3	0	2.7	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	34	20	2	2	-	0	4.5	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 看護学科の学生と協力して学ぶ事の気づきや楽しさがあったようで良かったです。一方でレポート記載についてや、カンファレンスを進める際の注意点については引き続き検討・改善が求められるものと考えました。

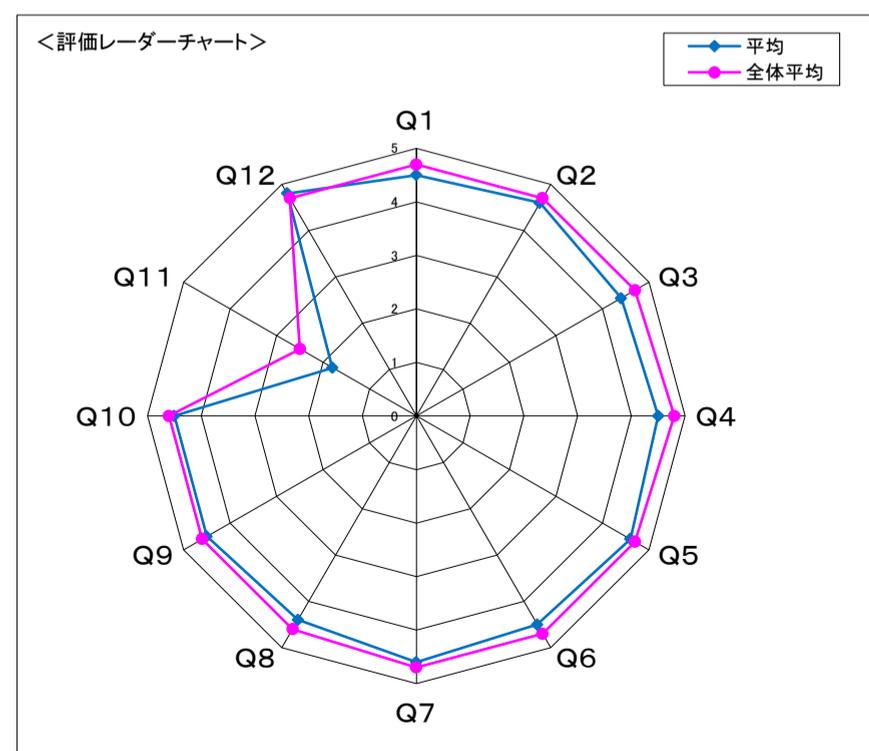
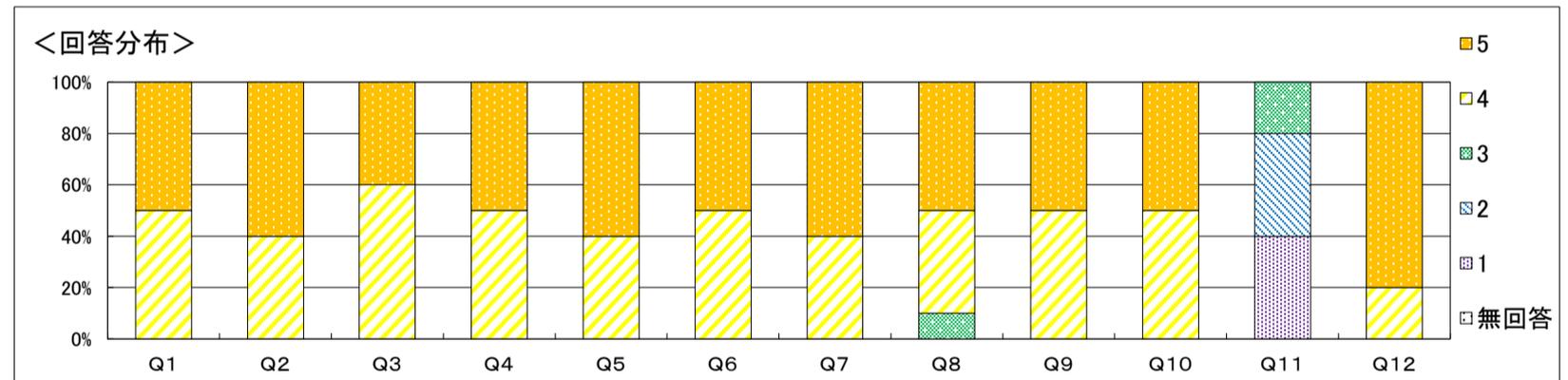
結果全体に対するコメント
 多職種連携や協働について考えるきっかけとなった事やコミュニケーション能力が鍛えられたことなどの意見があり嬉しく思いました。

科目名	(100055) 12B634フードサービス論		
学科	栄養学科	履修者数	20人
学年	4	回収数	10人
必修・選択の別	選択	回収率	50.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	5	5	0	0	-	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	6	4	0	0	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	4	6	0	0	-	0	4.4	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	5	5	0	0	-	0	4.5	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	6	4	0	0	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	5	5	0	0	-	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	6	4	0	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	5	4	1	0	-	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	5	5	0	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	5	5	0	0	-	0	4.5	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	2	4	4	0	1.8	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	8	2	0	0	-	0	4.8	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

・わからなかった給食システムについて理解できたことについては嬉しく思います。次は、フードサービスにおいてどのように活用できるか学びを深めてほしいです。

・授業の終了時間をまちがえてしまったことは、今後気を付けます。

結果全体に対するコメント

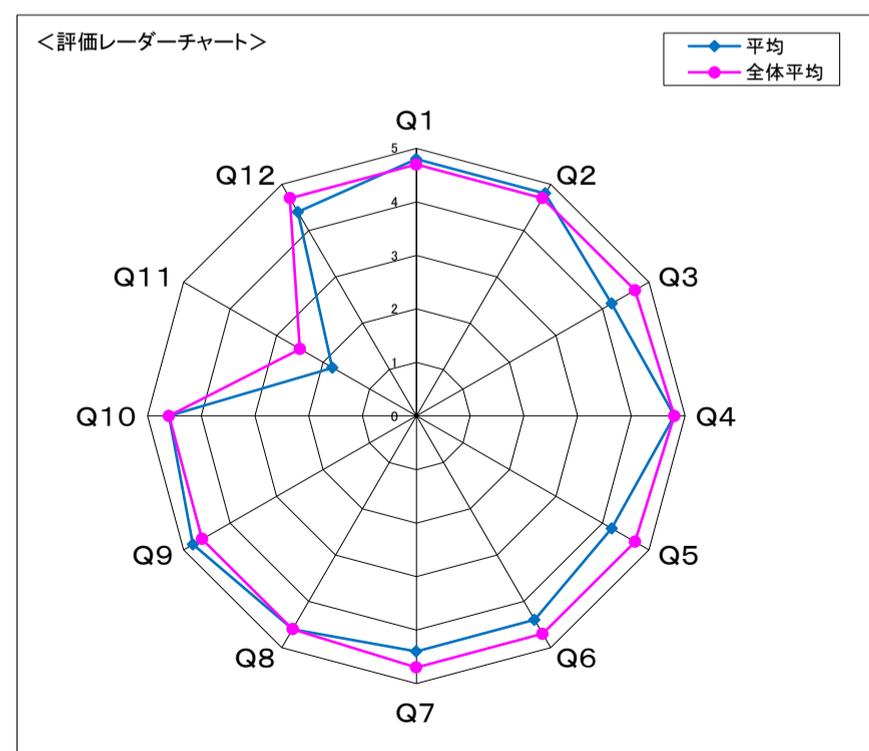
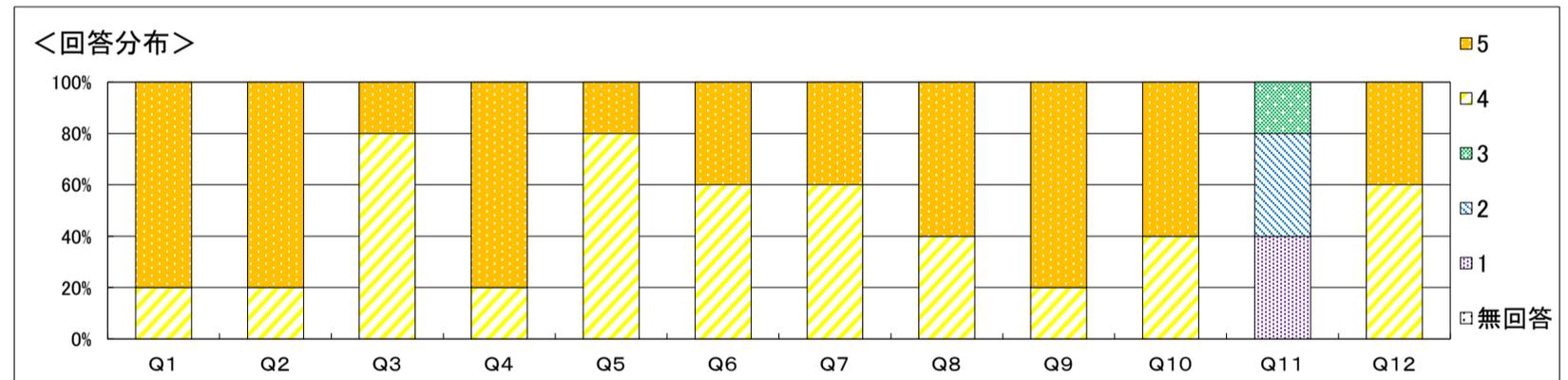
1~11項目の結果は全体平均より0.1~0.2低かったですが、「授業全般を通し、この授業に満足した」が4.8であったことはよかったと思います。コロナ禍の影響のため、授業形態が遠隔や対面になり授業準備に時間がかかり、慌てたところもあります。要領よく授業準備を行い、わかりやすく丁寧な授業に努めていきます。

科目名	(100056) 12B644フードサービス実習		
学科	栄養学科	履修者数	14人
学年	4	回収数	5人
必修・選択の別	選択	回収率	35.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	4	1	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	4	1	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	1	4	0	0	-	0	4.2	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	4	1	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	1	4	0	0	-	0	4.2	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	2	3	0	0	-	0	4.4	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	2	3	0	0	-	0	4.4	4.7
8. 授業の内容を理解できた	3	2	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	4	1	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	3	2	0	0	-	0	4.6	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	1	2	2	0	1.8	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	2	3	0	0	-	0	4.4	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 クックチルや真空調理機利用の実習で学びを深めたことや、スチコンの講習会・見学等の体験を踏まえ就職後に役立てたいなど、肯定的な意見がありました。教員からの説明・アナウンス等の不十分な点については、意見を踏まえ改善していきたいと考えています。

結果全体に対するコメント
 回収率が低いため全体の意見を反映しているとは言い難いですが、「授業によって自分の考えを深めることができた、さらに学びを広げたいと感じる」の評価が高く、ほぼ授業目標は達成されていると思います。予習復習時間が少ないので、学生のニーズを踏まえながら授業構成を検討していきます。

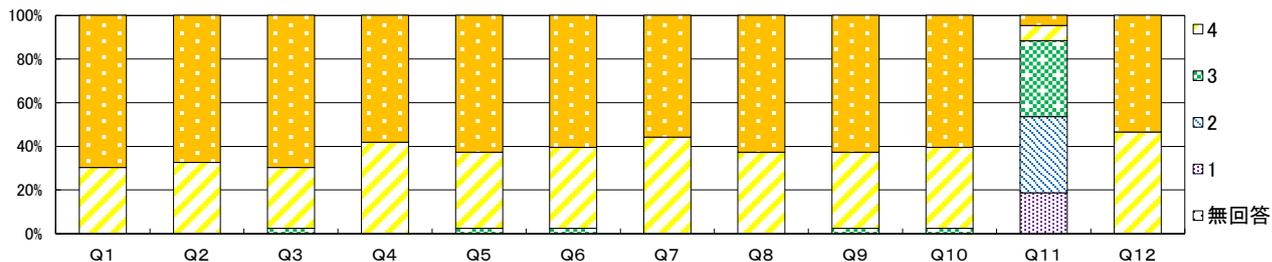
科目名	(100183) 12B654総合演習 I		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	3	回収数	43人
必修・選択の別	必修	回収率	50.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

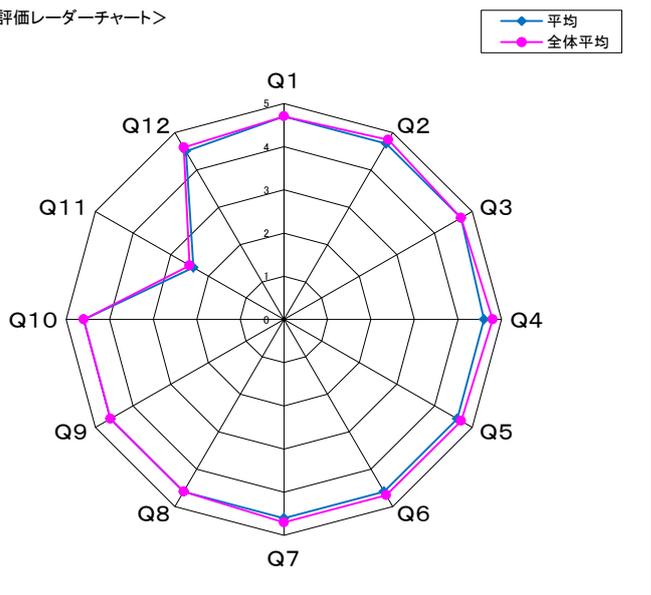
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	30	13	0	0	0	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	29	14	0	0	0	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	30	12	1	0	0	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	25	18	0	0	0	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	27	15	1	0	0	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	26	16	1	0	0	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	24	19	0	0	0	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	27	16	0	0	0	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	27	15	1	0	0	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	26	16	1	0	0	0	4.6	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	3	15	15	8	0	2.4	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	23	20	0	0	0	0	4.5	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・連絡がこまめにくること。
 ・福祉施設の報告会で他の施設の実習内容を聞くことができ、たくさんのことを学ぶことができました。
 等の肯定的な感想もいただきましたが、
 ・実習終了後と実習の報告会の間が空きすぎることに、忘れないうちにしたい。との意見もありました。通年の授業であること、学外実習の期間が科目により異なるので、このような日程となってしまいます。可能な限りの調整を行っていききたいと思います。

結果全体に対するコメント

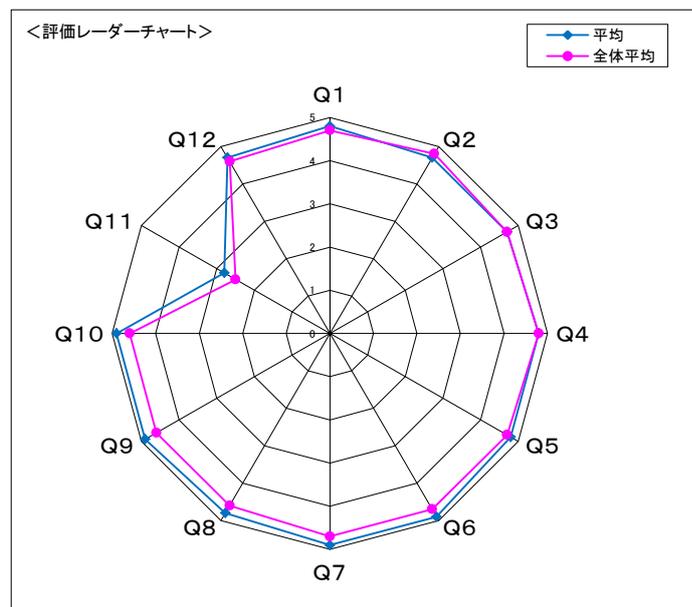
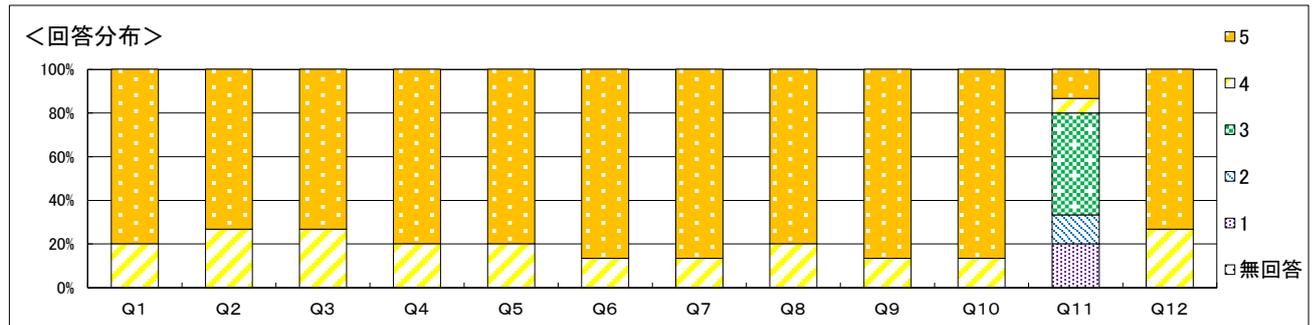
概ね平均値は全体平均よりも高く、ほぼ授業目標は達成されていると思われます。今後もよりよい実習が実施できる環境を整えていきたいと考えます。次年度もコロナ禍での実習となる可能性が想定されますので、今年度の経験・反省点を踏まえ実習を展開していきたいと思っております。

科目名	(100184) 12B664総合演習Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	97人
学年	4	回収数	15人
必修・選択の別	必修	回収率	15.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	12	3	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	11	4	0	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	11	4	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	12	3	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	12	3	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	13	2	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	13	2	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	12	3	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	13	2	0	0	-	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	13	2	0	0	-	0	4.9	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	1	7	2	3	0	2.8	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	11	4	0	0	-	0	4.7	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・講師の方からより専門的な話を聞くことができ、国家試験について重要な点を知ることができた点が良かったと感じました。
- ・国家試験に向けてのモチベーションを高めることができた。
- ・国家試験対策として、分野ごとに過去問などをもらったことは良かった、等複数の肯定的なコメントを頂きましてありがとうございました。

また、

- ・最後の期末試験の問題と点数を開示するべき。(問題だけでも)といった意見もありました。本件については、検討課題とさせていただきます。

結果全体に対するコメント

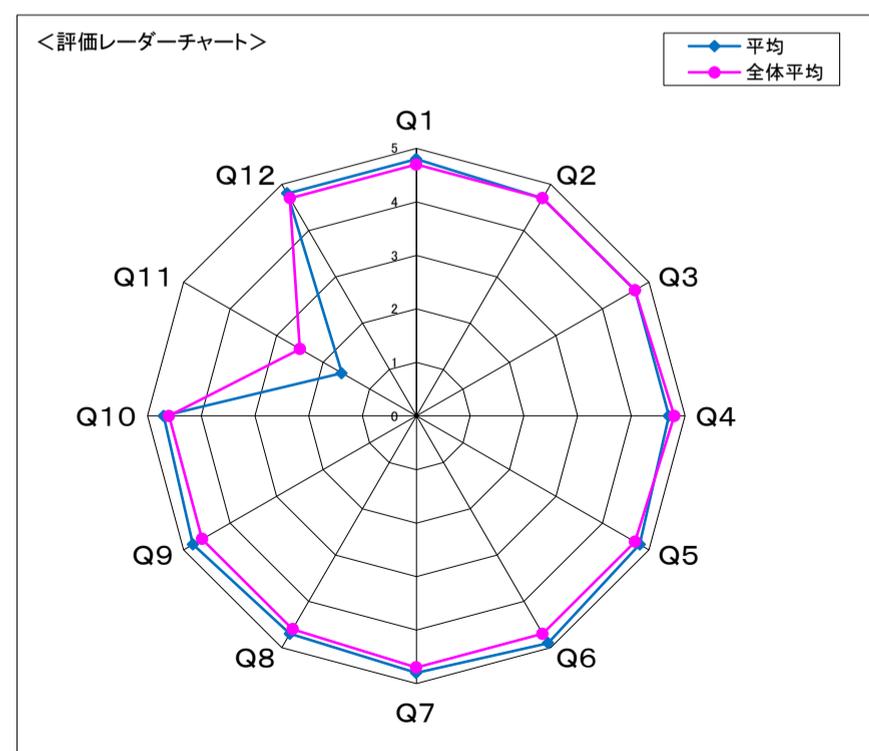
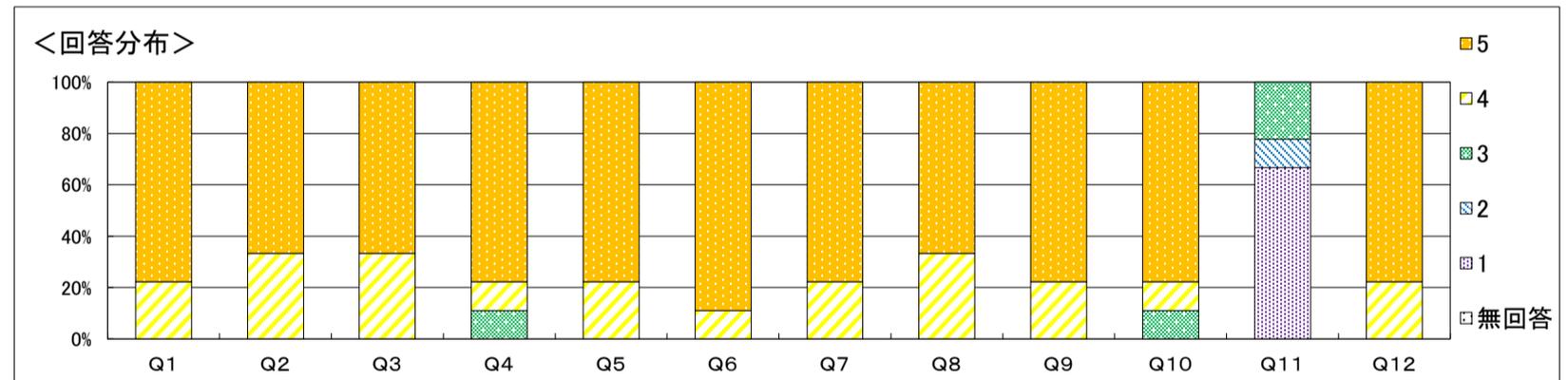
概ね平均値は全体平均よりも高く、ほぼ授業目標は達成されていると思われます。

科目名	(100057) 12B774学校栄養指導論 I		
学科	栄養学科	履修者数	15人
学年	3	回収数	9人
必修・選択の別	選択	回収率	60.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	7	2	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	6	3	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	6	3	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	7	1	1	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	7	2	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	8	1	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	7	2	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	6	3	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	7	2	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	7	1	1	0	-	0	4.7	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	2	1	6	0	1.6	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	7	2	0	0	-	0	4.8	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

■土曜日、集中講義に関しは学生の方々には申し訳なく思っております。Googleclassroomは、対面授業ができない場合実施しておりますが、対面との違いについて私がしっかりと説明できていなかったと反省しております。 今後はこの説明をしっかりと授業内で説明したいと思ひます。

結果全体に対するコメント

■授業内のみではなく、予習・復習の大切さの説明が不足していたと思ひます。この説明も詳しくしていきたいと思ひます。

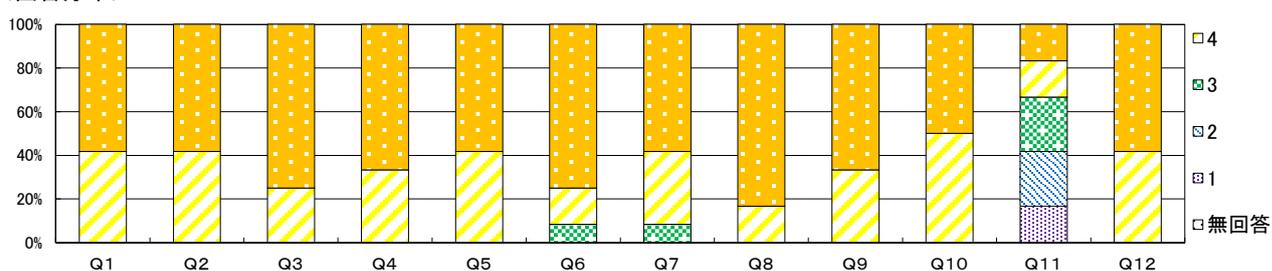
科目名	(100185) 12B674食といのちのゼミ		
学科	栄養学科	履修者数	97人
学年	4	回収数	12人
必修・選択の別	必修	回収率	12.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

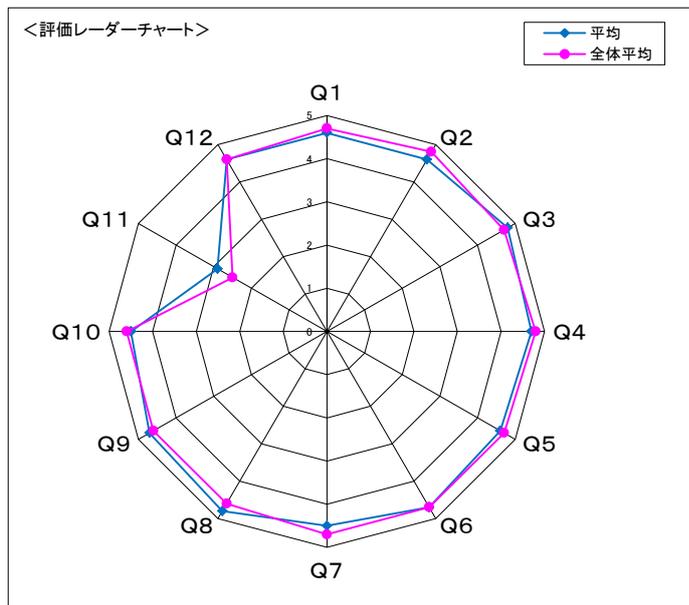
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	7	5	0	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	7	5	0	0	-	0	4.6	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	9	3	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	8	4	0	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	7	5	0	0	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	9	2	1	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	7	4	1	0	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	10	2	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	8	4	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	6	6	0	0	-	0	4.5	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	2	3	3	2	0	2.9	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	7	5	0	0	-	0	4.6	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

- ・普段の授業と違い、少人数で行われたので、自分の意見や感想を言いやすく、他の方の意見もじっくり聞くことができた点が良かったと感じました。また、ゼミのテーマも豊富で、自分が興味のあるものを選択できた点も良かったと思いました。
- ・より興味がある教科の専門的なことを学ぶことができた。等複数の肯定的なコメントを頂きましてありがとうございます。

改善点として

- ・ゼミの日程の連絡がされておらず、欠席になってしまった事があったので改善してほしい、とのコメントがありました。今後このようなことがないように対処していきたいと思っています。

結果全体に対するコメント

概ね平均値は全体平均に近く、ほぼ授業目標は達成されていると思われます。少人数で対面で行われたという点が良かったのかなと思っています。

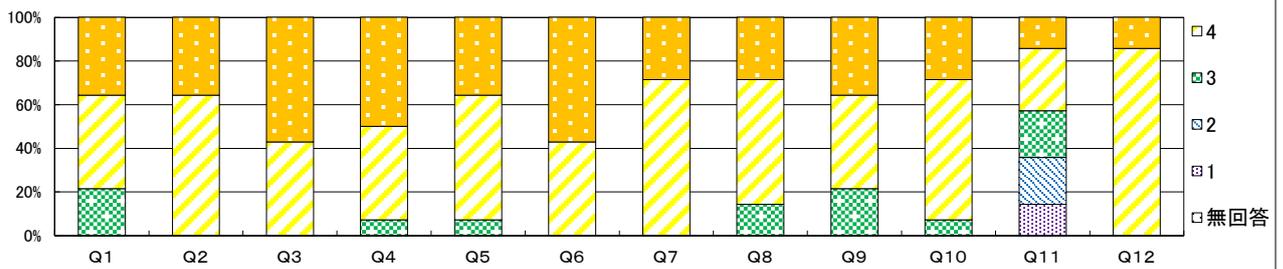
科目名	(100186) 12B684英文文献講読		
学科	栄養学科	履修者数	17人
学年	4	回収数	14人
必修・選択の別	選択	回収率	82.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

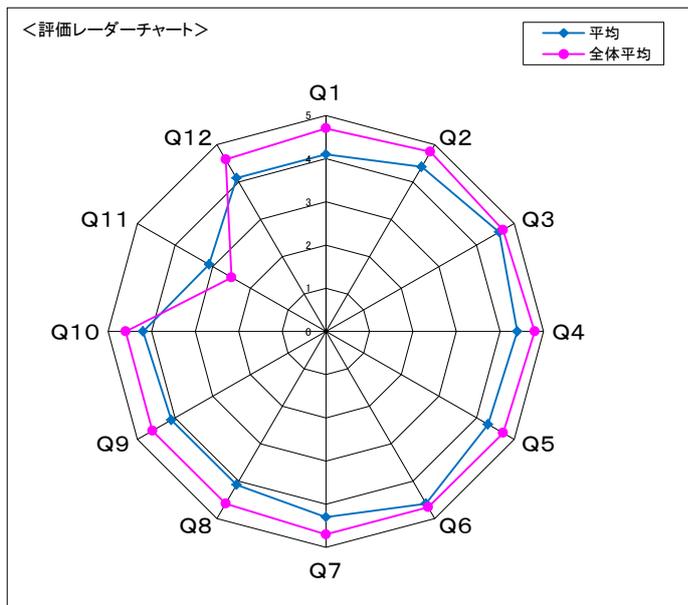
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	5	6	3	0	-	0	4.1	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	5	9	0	0	-	0	4.4	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	8	6	0	0	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	7	6	1	0	-	0	4.4	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	5	8	1	0	-	0	4.3	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	8	6	0	0	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	4	10	0	0	-	0	4.3	4.7
8. 授業の内容を理解できた	4	8	2	0	-	0	4.1	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	5	6	3	0	-	0	4.1	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	4	9	1	0	-	0	4.2	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	4	3	3	2	0	3.1	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	2	12	0	0	-	0	4.1	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

- ・英語の論文について、書き方の流れが少し掴めたこと。忘れていた英語の復習ができたこと。
- ・英語の文献に触れる機会が今まであまりなかったので、この授業を通して色々と見ることでよかったです
- ・解説がわかりやすかったです。
- ・文献に出てくる難しい単語の説明などを分かりやすく説明してくださり、生物学の復習にもなりとても助かった。等、複数の肯定的なコメントを頂きましてありがとうございました。

結果全体に対するコメント

半面、論文内容が難しすぎると感じました。とのコメントもありましたが、予習復習の時間をもう少し増やしてほしいとも思います。

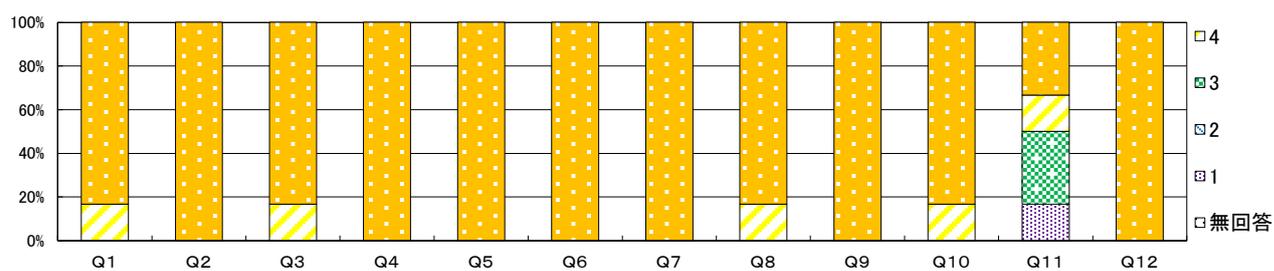
科目名	(100187) 12B704卒業研究		
学科	栄養学科	履修者数	33人
学年	4	回収数	6人
必修・選択の別	選択	回収率	18.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

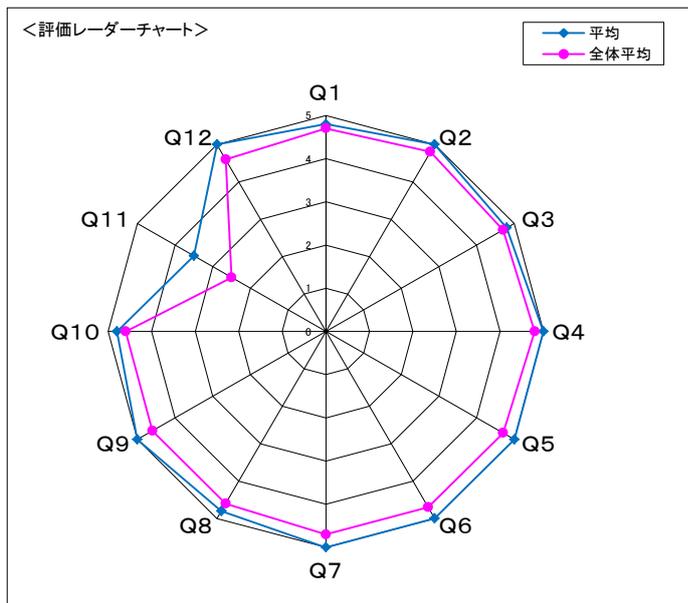
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	5	1	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	6	0	0	0	-	0	5.0	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	5	1	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	6	0	0	0	-	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	6	0	0	0	-	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	6	0	0	0	-	0	5.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	6	0	0	0	-	0	5.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	5	1	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	6	0	0	0	-	0	5.0	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	5	1	0	0	-	0	4.8	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	1	2	0	1	0	3.5	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	6	0	0	0	-	0	5.0	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

コメントなし

結果全体に対するコメント

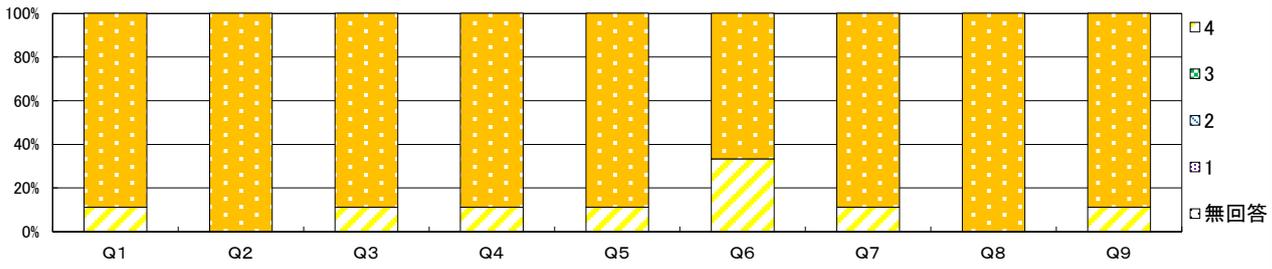
12問中7問が達成できたとの回答であった。次年度も同様に進めていきたいと思ひます。

科目名	(300014) 12B714給食経営管理論実習Ⅱ(学外実習)		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	3	回収数	9人
必修・選択の別	必修	回収率	10.5%

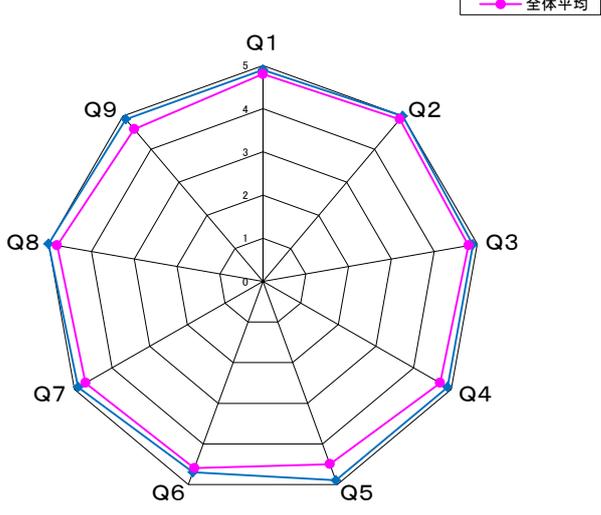
項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	8	1	0	0	0	0	4.9	4.8
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	9	0	0	0	0	0	5.0	4.9
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	8	1	0	0	0	0	4.9	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	8	1	0	0	0	0	4.9	4.7
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	8	1	0	0	0	0	4.9	4.5
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	6	3	0	0	0	0	4.7	4.6
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	8	1	0	0	0	0	4.9	4.7
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	9	0	0	0	0	0	5.0	4.8
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	8	1	0	0	0	0	4.9	4.6

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



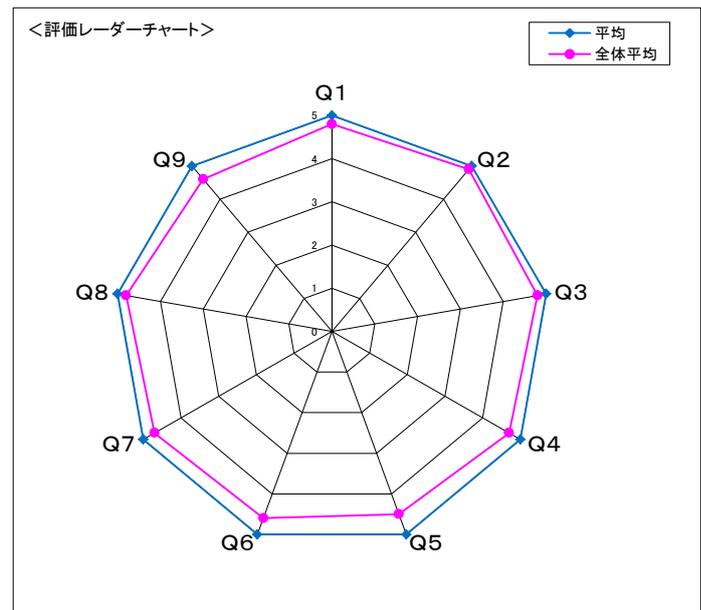
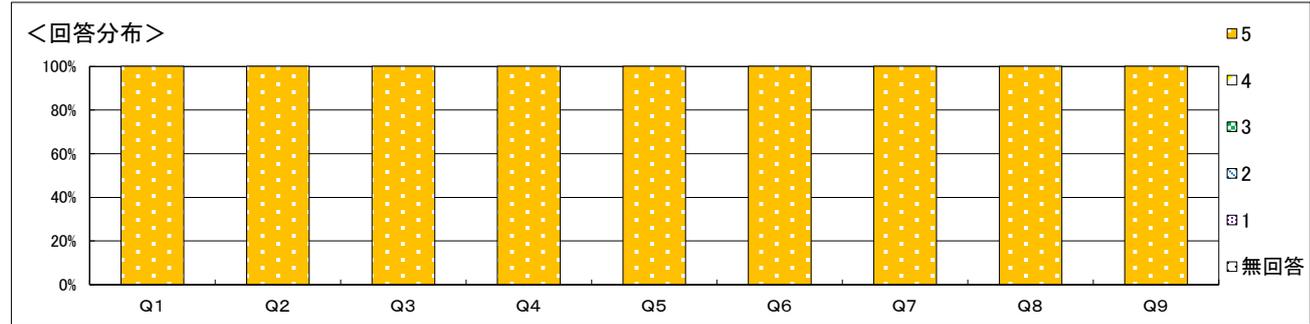
自由記載に関するコメント
 ほぼ全員(3名は学内実習)学外の臨地実習を行うことができました。対面での実習は、福祉施設について給食や他職種連携について多く学ぶことができましたようです。
 報告書の書き方の連絡が遅い、報告書の書き方について教員により指導内容が異なっていたという意見があり、次年度は早めの準備に取り掛かり、教員同士情報共有していきます。

結果全体に対するコメント
 初めての臨地実習として、学生は真摯に実習に取り組んでいると思います。今後続く他の臨地実習も初志を忘れず取り組んでほしいと思います。

科目名	(300015) 12B724臨床栄養学実習 Ⅲ(学外実習)		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	3	回収数	1人
必修・選択の別	必修	回収率	1.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	1	0	0	0	0	0	5.0	4.8
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	1	0	0	0	0	0	5.0	4.9
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	1	0	0	0	0	0	5.0	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	1	0	0	0	0	0	5.0	4.7
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	1	0	0	0	0	0	5.0	4.5
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	1	0	0	0	0	0	5.0	4.6
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	1	0	0	0	0	0	5.0	4.7
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	1	0	0	0	0	0	5.0	4.8
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	1	0	0	0	0	0	5.0	4.6



自由記載に関するコメント

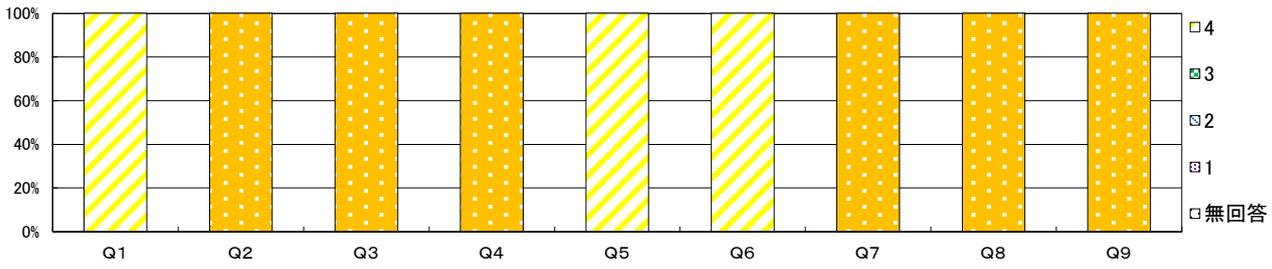
結果全体に対するコメント
 全項目で5点満点となりましたが、回答者1名のため評価は困難と考えます。次年度はアンケートにしっかりと回答して頂ける方策を検討し、多くの履修者の声を聴けるように努めたいと思います。

科目名	(300016) 12B734公衆栄養学実習Ⅱ(学外実習)		
学科	栄養学科	履修者数	61人
学年	4	回収数	1人
必修・選択の別	選択	回収率	1.6%

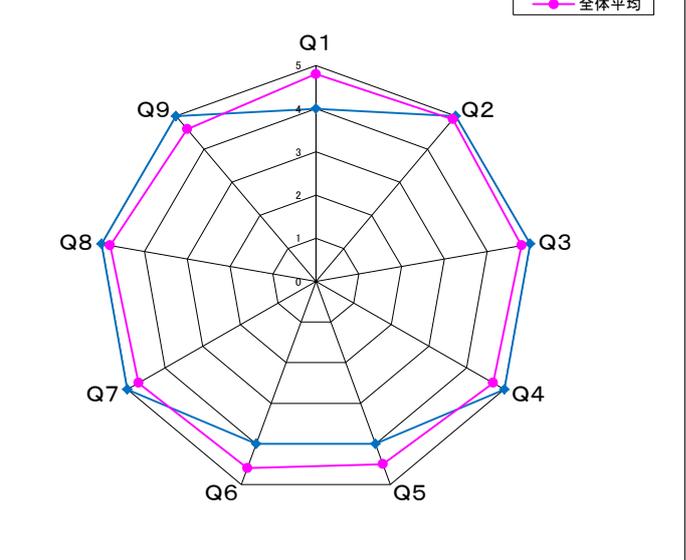
項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	0	1	0	0	-	0	4.0	4.8
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	1	0	0	0	-	0	5.0	4.9
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	1	0	0	0	-	0	5.0	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	1	0	0	0	-	0	5.0	4.7
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	0	1	0	0	-	0	4.0	4.5
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	0	1	0	0	-	0	4.0	4.6
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	1	0	0	0	-	0	5.0	4.7
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	1	0	0	0	-	0	5.0	4.8
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	1	0	0	0	-	0	5.0	4.6

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



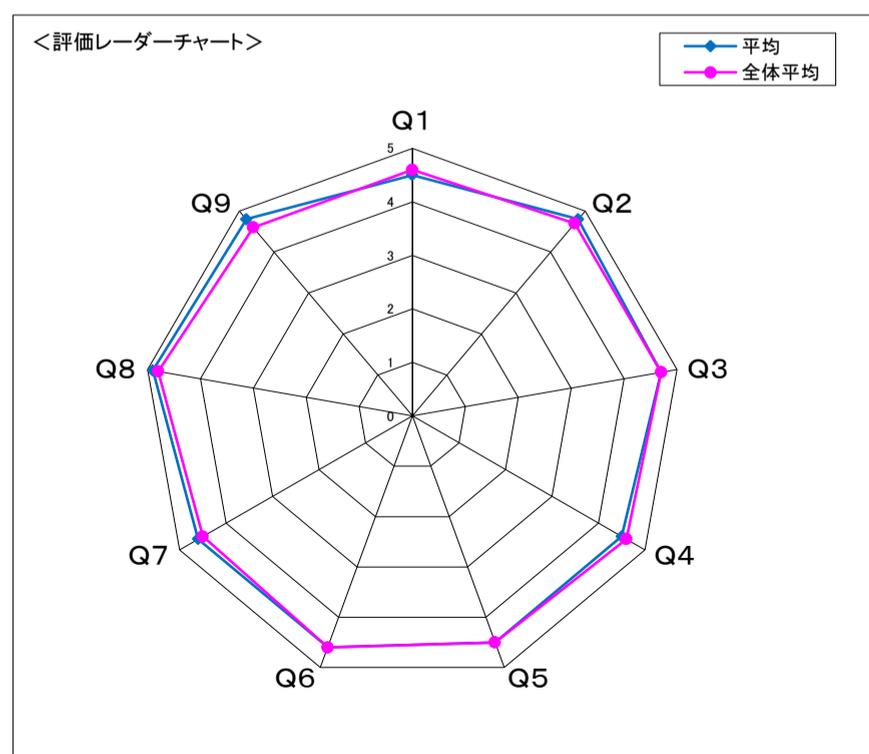
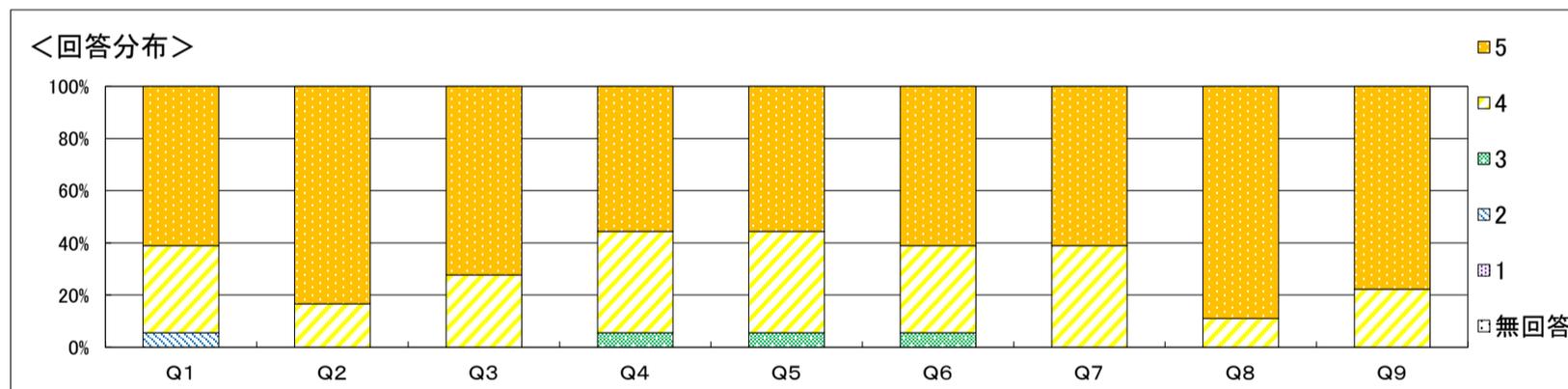
自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント
 回答率が低すぎてコメントのしようがありませんが、コロナ禍で制限が多い中、実習生はよく努力したと思います。教員、実習指導教員ともども、今後も丁寧な指導を心がけます。

科目名	(300005) 12B744給食経営管理論実習Ⅲ(学外実習)		
学科	栄養学科	履修者数	45人
学年	4	回収数	18人
必修・選択の別	選択	回収率	40.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	11	6	0	1	-	0	4.5	4.6
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	15	3	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	13	5	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	10	7	1	0	-	0	4.5	4.6
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	10	7	1	0	-	0	4.5	4.5
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	11	6	1	0	-	0	4.6	4.6
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	11	7	0	0	-	0	4.6	4.5
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	16	2	0	0	-	0	4.9	4.8
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	14	4	0	0	-	0	4.8	4.6



自由記載に関するコメント

- ・教職課程を履修していない者が、教職課程の方と一緒に指導案作成から発表まで行うことが理解できませんでした。また、このような指導練習期間が存在するという事も事前に知らせていただけなかった。
- 学校で食育する機会があるため、教職課程履修者と一緒に準備をしていただくことは事前に説明をしています。教職課程履修者と一緒に準備をすることの意義と、具体的にどのようなことをするのかを理解していただけるよう、説明の改善をしたいと思います。
- ・事前指導の献立作成では情報が少なすぎる。
- 情報が多すぎると献立作成が難しいため、重要な情報のみを提供しています。調理場の状況や児童の嗜好などは各校で異なるため、実習先が正式に決まってから指導者に教えていただくこととなります。

結果全体に対するコメント

今後も、さらに良い実習ができるよう、支援していきたいと思っております。

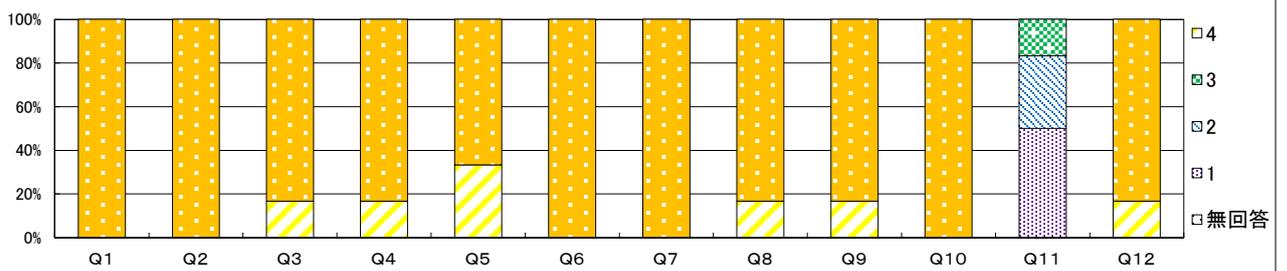
科目名	(100188) 12B784学校栄養指導論Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	15人
学年	3	回収数	6人
必修・選択の別	選択	回収率	40.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

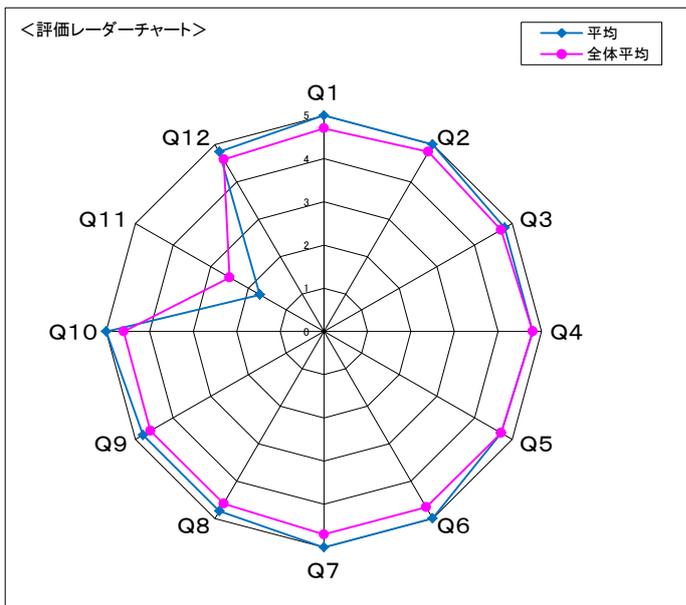
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	6	0	0	0	-	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	6	0	0	0	-	0	5.0	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	5	1	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	5	1	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	4	2	0	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	6	0	0	0	-	0	5.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	6	0	0	0	-	0	5.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	5	1	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	5	1	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	6	0	0	0	-	0	5.0	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	1	2	3	0	1.7	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	5	1	0	0	-	0	4.8	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント

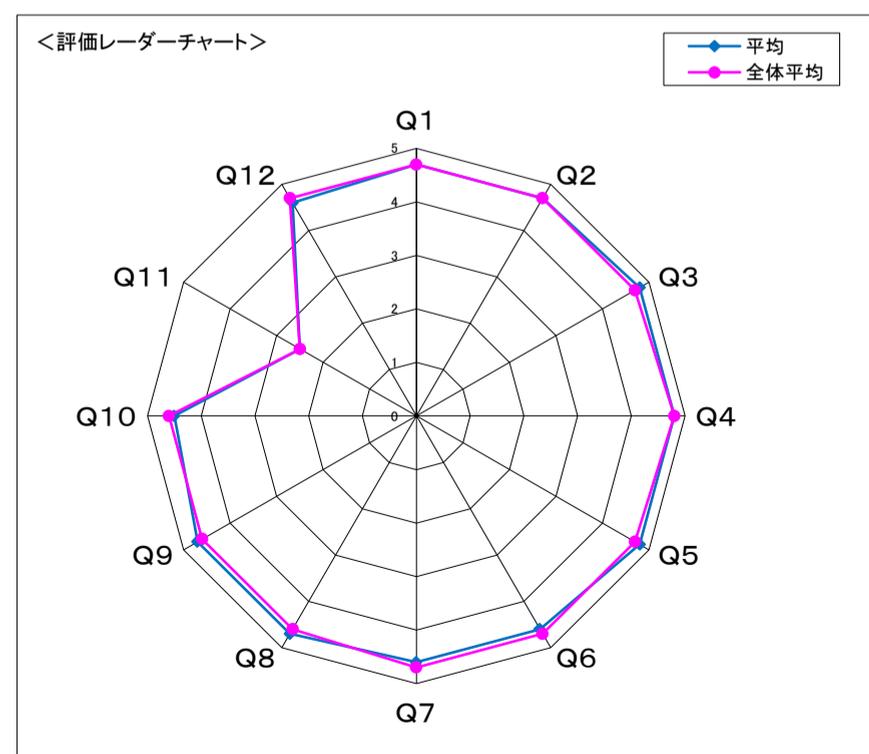
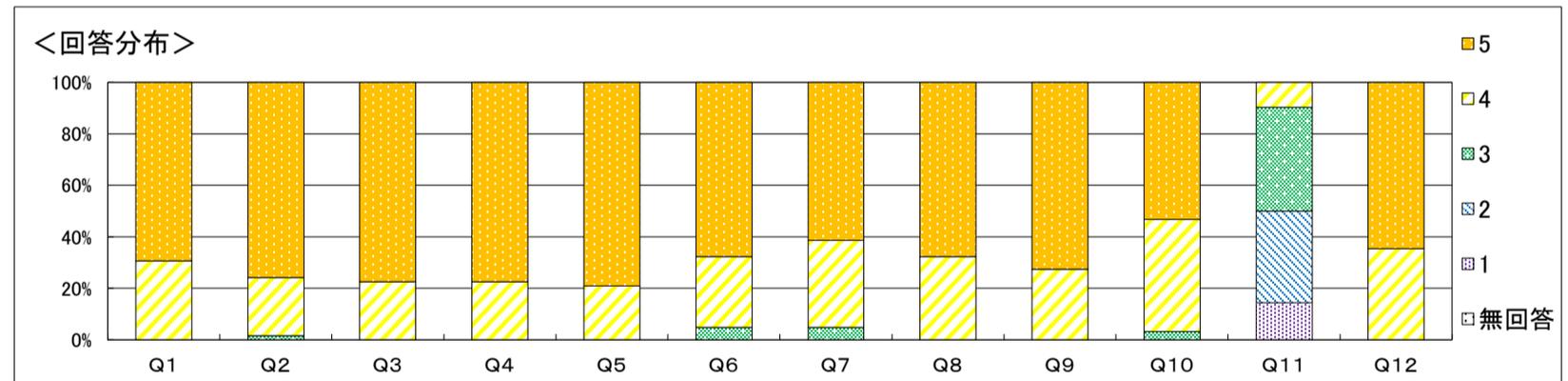
●予習復習につきまして、授業内容のみでは修得できない部分があることは説明したつもりでしたが、周知されていなかったと思われます。新年度の授業でさらに丁寧に説明する必要があると考えます。

科目名	(100076) A00110キリスト教学概論(看護)		
学科	看護学科	履修者数	101人
学年	1	回収数	62人
必修・選択の別	必修	回収率	61.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	43	19	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	47	14	1	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	48	14	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	48	14	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	49	13	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	42	17	3	0	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	38	21	3	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	42	20	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	45	17	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	33	27	2	0	-	0	4.5	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	6	25	22	9	0	2.5	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	40	22	0	0	-	0	4.6	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 Q11の結果について、学生が予習復習にはげみや
 すいよう来年度は予習復習用の本を作成予定で
 す。

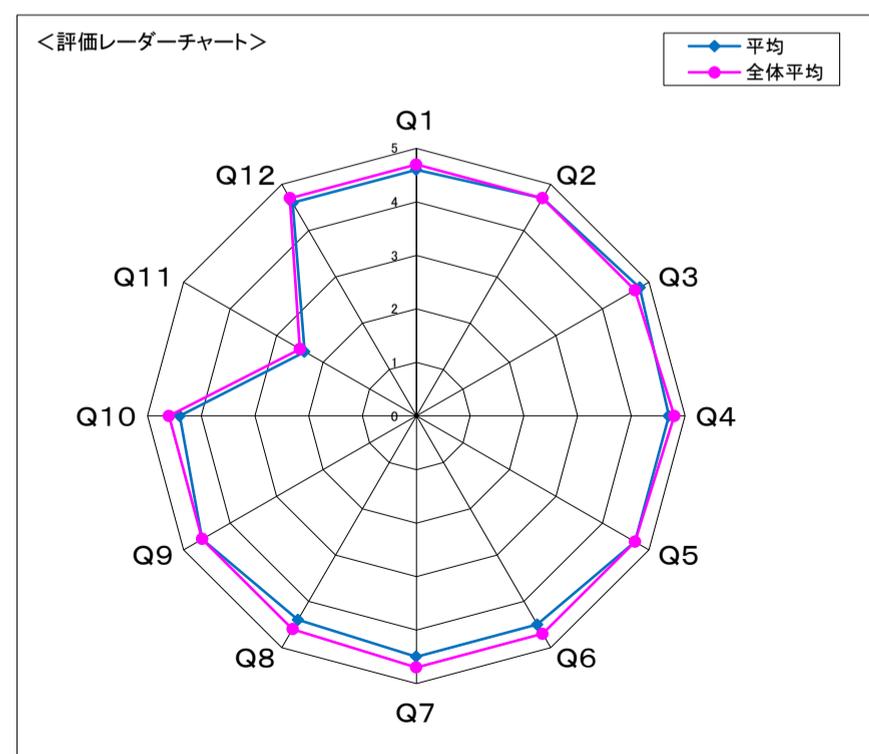
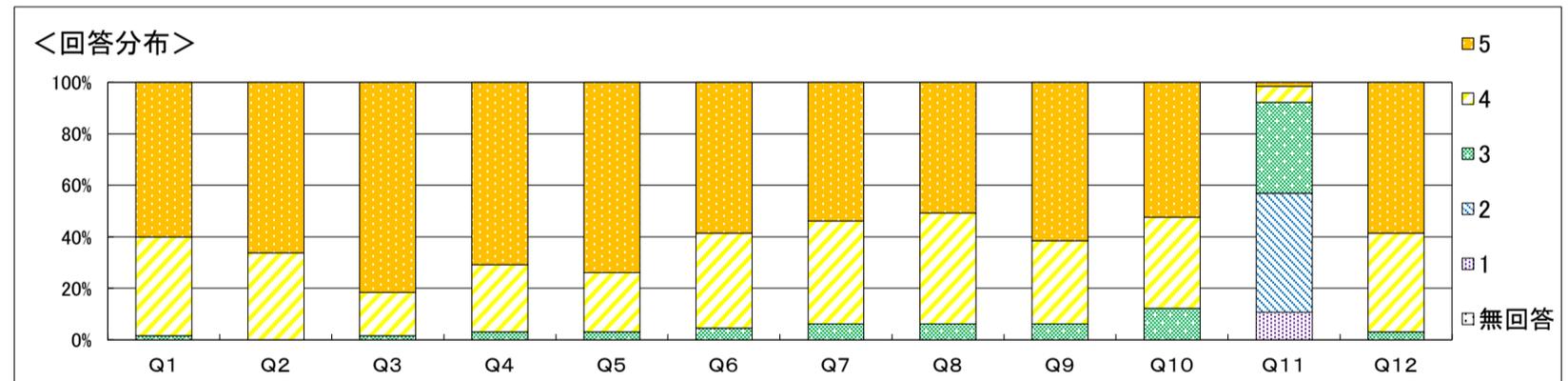
結果全体に対するコメント
 全体的に学生に授業内容の理解が得られるもの
 だったと考える。

科目名	(100077) B00110キリスト教学概論(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	1	回収数	65人
必修・選択の別	必修	回収率	69.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	39	25	1	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	43	22	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	53	11	1	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	46	17	2	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	48	15	2	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	38	24	3	0	-	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	35	26	4	0	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	33	28	4	0	-	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	40	21	4	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	34	23	8	0	-	0	4.4	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	4	23	30	7	0	2.4	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	38	25	2	0	-	0	4.6	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 Q11の結果について、学生が予習復習にはげみやすいよう来年度は予習復習用の本を作成予定です。

結果全体に対するコメント
 全体的に授業内容が学生に伝わった結果となっていると考えます。

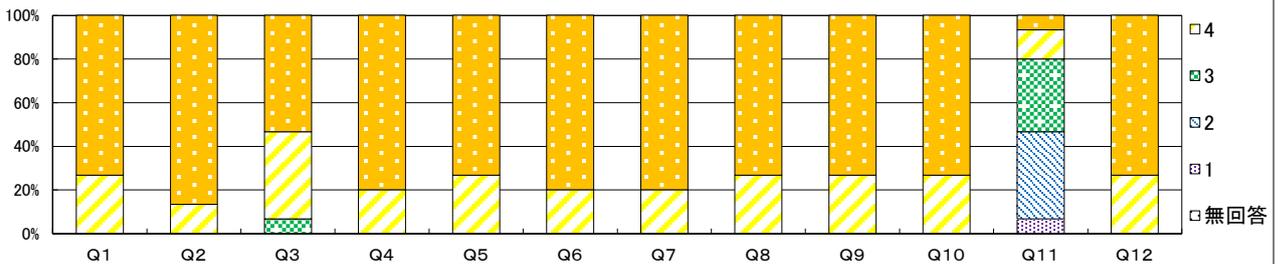
科目名	(100209) A00210聖書の講読(看護)		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	1	回収数	15人
必修・選択の別	選択	回収率	14.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

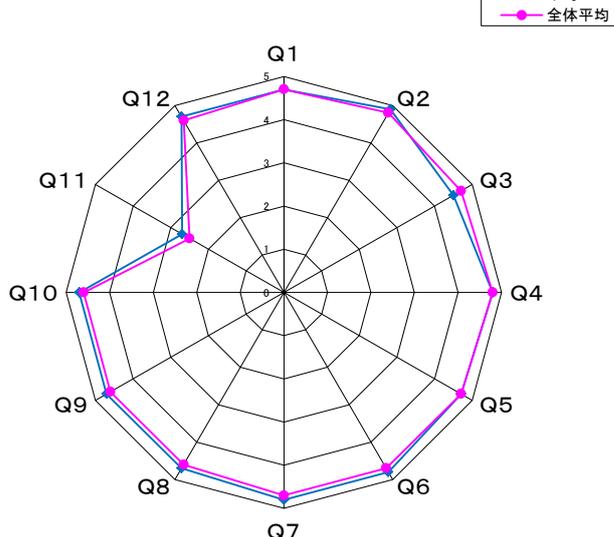
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	11	4	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	13	2	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	8	6	1	0	-	0	4.5	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	12	3	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	11	4	0	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	12	3	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	12	3	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	11	4	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	11	4	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	11	4	0	0	-	0	4.7	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	2	5	6	1	0	2.7	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	11	4	0	0	-	0	4.7	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

①「私は宗教とは無縁だと思っていましたが、授業を受けてみると聖書の内容が結構面白いなど感じて授業がとても楽しかった」「内容は難しいと感じることも多かったけど、とても丁寧に分かりやすかった」「例え話を入れた解説や詳しいストーリー性のある説明がとても面白かったし、勉強になりました」などのご意見を賜りました。ありがとうございます。②「字が見にくかったところがありましたので、改善をお願いします」というご意見もありました。次年度、改善したいと思います。——聖書は世界のベストセラーです。今後も聖書に親しみながら読んでください。

結果全体に対するコメント

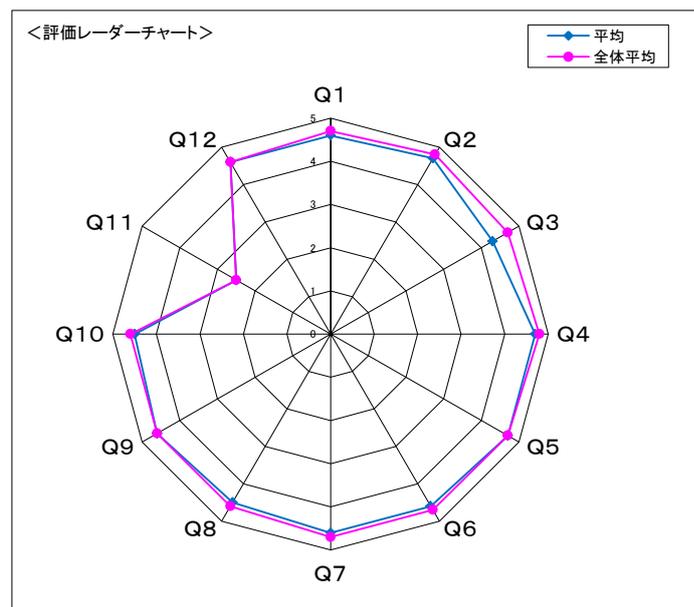
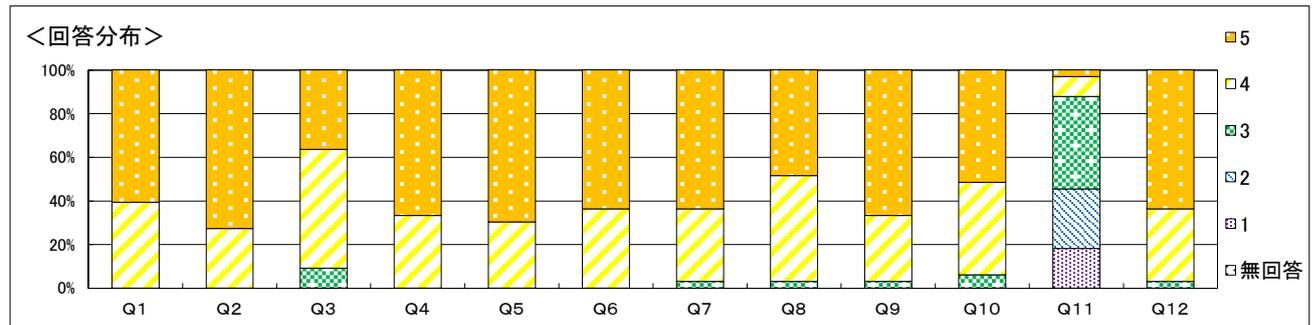
全項目で全体の平均値と概ね同じであった。授業では、イエスの誕生の記事(マタイ福音書1章)を解釈し、処女懐胎の謎に迫った。——理解困難な主題であるにもかかわらず、真剣に授業に取り組んでくださったことに感謝します。次年度も授業内容の向上を目指して努力したいと思います。

科目名	(100210) B00210聖書の講読(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	84人
学年	1	回収数	33人
必修・選択の別	選択	回収率	39.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	20	13	0	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	24	9	0	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	12	18	3	0	-	0	4.3	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	22	11	0	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	23	10	0	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	21	12	0	0	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	21	11	1	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	16	16	1	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	22	10	1	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	17	14	2	0	-	0	4.5	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	3	14	9	6	0	2.5	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	21	11	1	0	-	0	4.6	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

①「授業内容を説明するとき、例を用いての説明があり、わかりやすかった」「聖書についてより多くのことを学べた点と教会の歴史についても学べた」などのご意見を賜りました。ありがとうございます。②「スライドの文字が読めないときがあったので、丁寧に書くようにしてほしい」とのご意見もありました。次年度、改善したいと思います。③「授業動画を数本の動画にして欲しい」とのご要望もありました。90分の録画を休憩を挟みながらご視聴ください。――聖書は世界のベストセラーです。今後も聖書に親しみながら読んでください。

結果全体に対するコメント

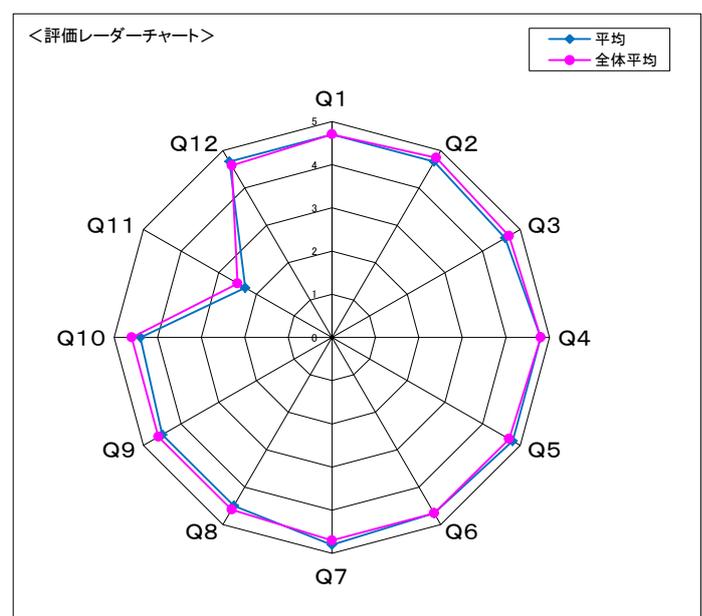
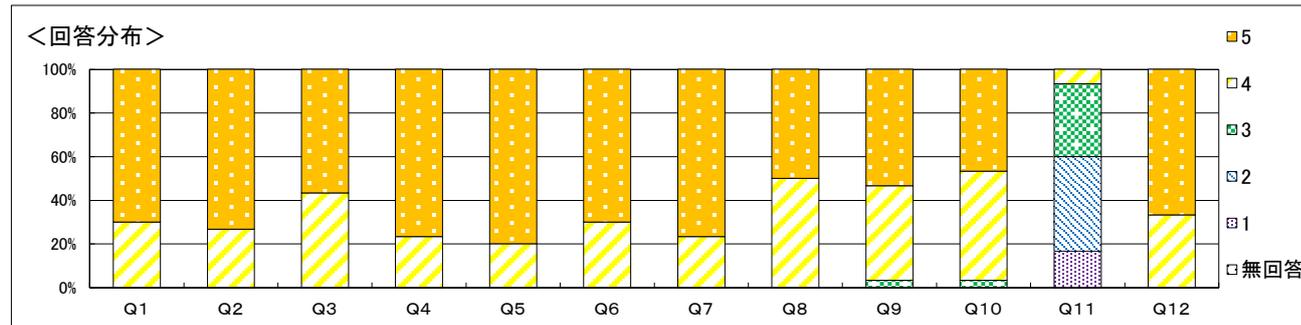
全項目で全体の平均値より0.2~0.3ほど低かった。授業ではイエスの誕生の記事(マタイ福音書1章)を解釈し、処女懐胎の謎に迫った。――理解困難な主題であるにもかかわらず、真剣に授業に取り組んでくださったことに感謝します。次年度も授業内容の向上を目指して努力します。

科目名	(100211) 100038A00310 キリスト教人間学		
学科	看護学科	履修者数	182人
学年	2	回収数	30人
必修・選択の別	必修	回収率	16.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	21	9	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	22	8	0	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	17	13	0	0	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	23	7	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	24	6	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	21	9	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	23	7	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	15	15	0	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	16	13	1	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	14	15	1	0	-	0	4.4	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	2	10	13	5	0	2.3	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	20	10	0	0	-	0	4.7	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

「死んだらどうなるかという問いに対し、より詳しく学ぶことができた」「講義資料が分かりやすく、難しい内容もありましたが、講義によって理解を深めることができました」などのご意見を賜りました。ありがとうございます。この場を借りてキリスト教関連の問題を出しますので、暇なときに考えてみてください。——問1: 世界を創造する神は世界を超越する。しかし聖書は「神は私の心の奥に住む」とも語る。世界を超越する神は、どのような仕方世界に内在するか? 問2: 全能の神は何でも創造できるはずである。では神は「丸い三角形」を創造することができるか?

結果全体に対するコメント

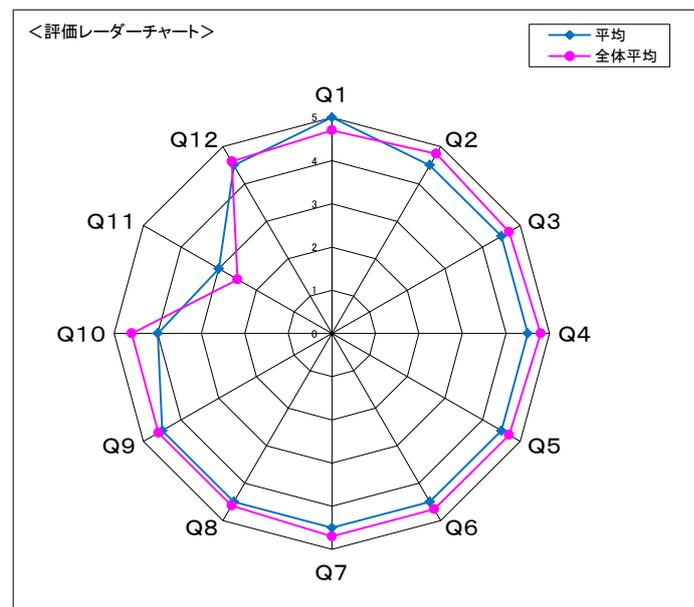
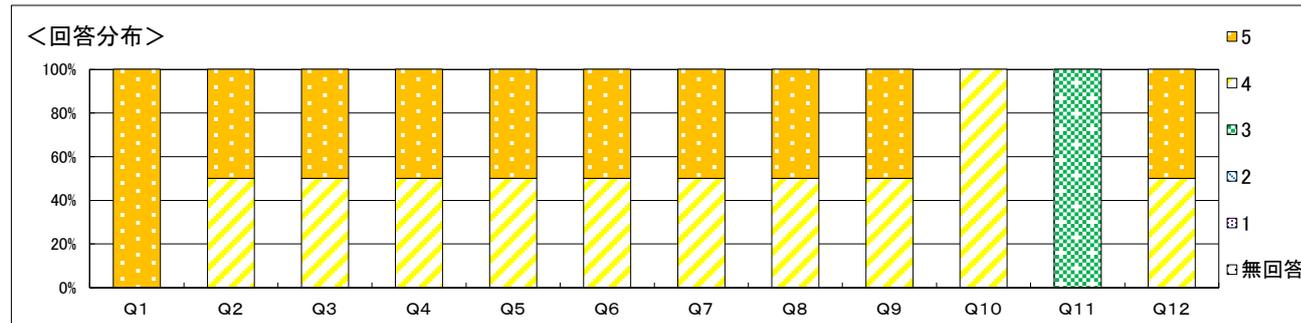
全項目で全体の平均値より0.2~0.4ほど低かった。この結果を謙虚に受け止め、授業内容の向上に努めます。死後の問題は科学的な証明が不可能な難問です。この難問に真摯な態度で取り組んだ学生諸君に感謝しています。

科目名	(100213) 100039A00410 キリスト教思想論		
学科	看護学科	履修者数	20人
学年	2	回収数	2人
必修・選択の別	選択	回収率	10.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	2	0	0	0	-	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	1	1	0	0	-	0	4.5	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	1	1	0	0	-	0	4.5	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	1	1	0	0	-	0	4.5	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	1	1	0	0	-	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	1	1	0	0	-	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	1	1	0	0	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	1	1	0	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	1	1	0	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	0	2	0	0	-	0	4.0	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	2	0	0	0	3.0	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	1	1	0	0	-	0	4.5	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 自由記載がなかったので、この場を借りてキリスト教倫理学に関する問題を出します。暇なときに考えてみてください。——問1: アダムの子孫にも及ぶ。これが「原罪」の教理である。ではアダムの子孫に及ぶのか? 問2: キリスト教の神は天地を創造する前から、誰が天国に行き、誰が地獄に行くかを知っている。とすれば、各々の人間が天国に行くために善い人間になろうと努力することは無駄ではないのか? 神の予定と人間の自由はどのように関係するのか?

結果全体に対するコメント
 今年度の平均は今年度の全体平均よりも低かった。この結果を謙虚に受け止め、授業内容の向上に努めます。善悪の定義と善悪の原因に関する問題は倫理学の根本問題です。この難問に真摯な態度で取り組んだ学生諸君に感謝しています。

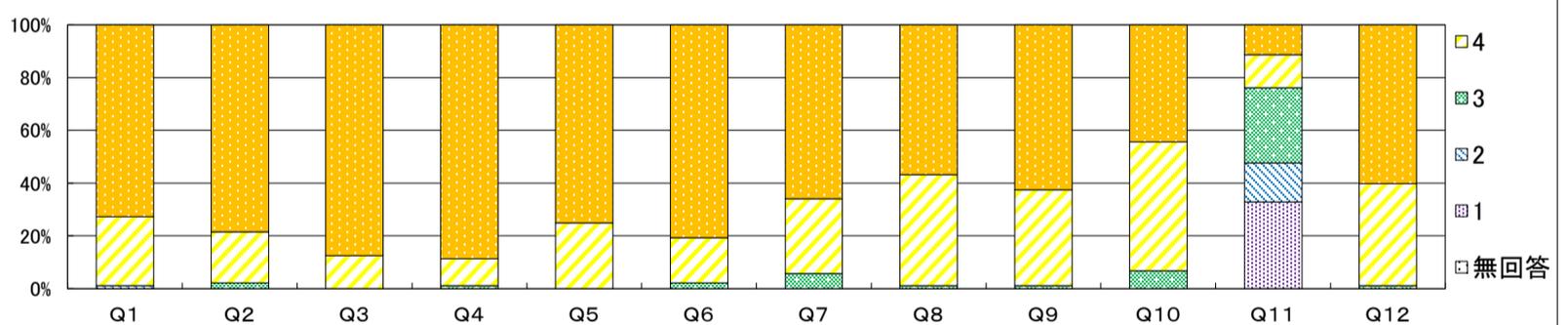
科目名	(100080) A00910基礎学修演習(看護)		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	1	回収数	88人
必修・選択の別	必修	回収率	86.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

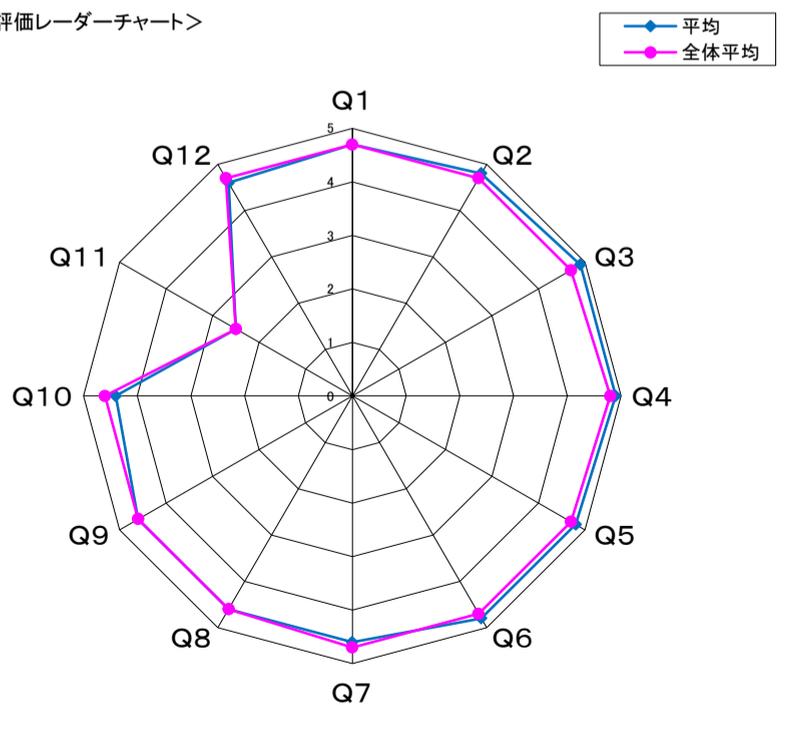
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	64	23	0	1	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	69	17	2	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	77	11	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	78	9	1	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	66	22	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	71	15	2	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	58	25	5	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	50	37	1	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	55	32	1	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	39	43	6	0	-	0	4.4	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	10	11	25	13	29	0	2.5	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	53	34	1	0	-	0	4.6	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

丁寧な指導に対する好意的な意見が多く見られた。

オンライン授業になったことで、いわば時間無制限で、レポートの添削指導に当たることになった。

教員によって進行の状況に違いがあるという指摘が数件あった。

特に後半のレポート執筆指導においては、教員によって表現は異なるが、前半の全体授業で伝えている内容を踏まえている。

出席の確認が難しいという意見があった。

図書館演習の扱いがT-navi上で分かりにくい部分があった。

結果全体に対するコメント

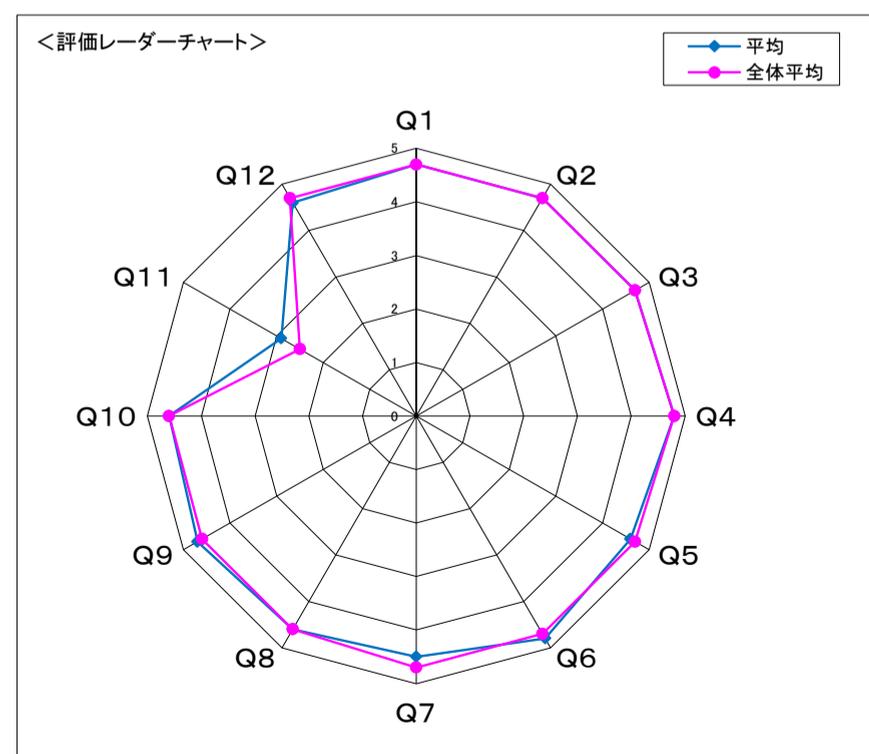
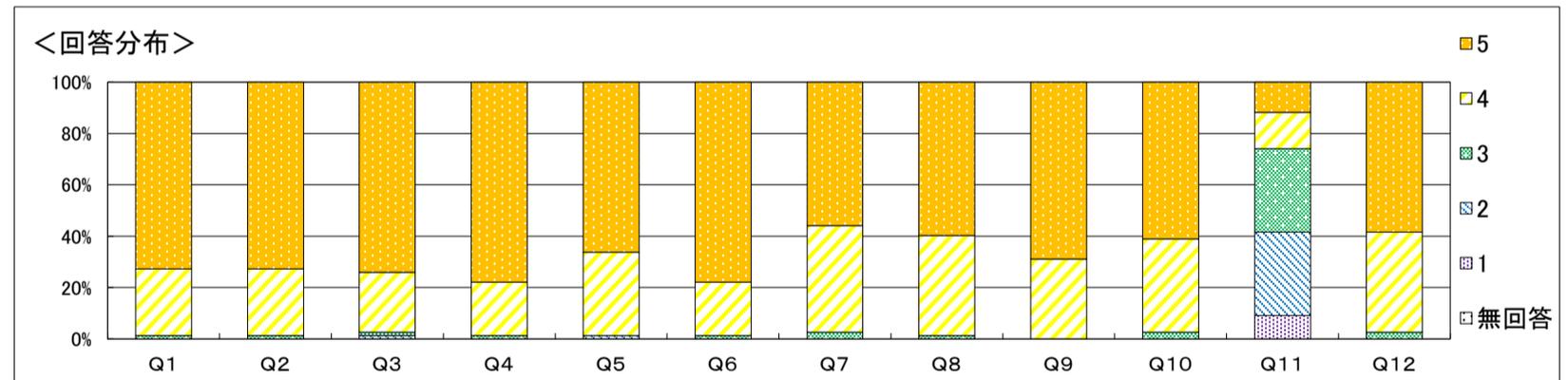
学生たちは、授業時間外にレポート執筆のために時間をかけて取り組んでいる。これは予習・復習と見做せると思う。Q11の結果が低評価なのは、それを反映していない。

科目名	(100081) 100011B00910_基礎学修演習(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	94人
学年	1	回収数	77人
必修・選択の別	必修	回収率	81.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	56	20	1	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	56	20	1	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	57	18	1	1	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	60	16	1	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	51	25	0	1	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	60	16	1	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	43	32	2	0	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	46	30	1	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	53	24	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	47	28	2	0	-	0	4.6	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	9	11	25	25	7	0	2.9	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	45	30	2	0	-	0	4.6	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

丁寧な指導に対する好意的な意見が多く見られた。
 オンライン授業になったことで、いわば時間無制限で、レポートの添削指導に当たることになった。

教員によって進行の状況に違いがあるという指摘が数件あった。
 特に後半のレポート執筆指導においては、教員によって表現は異なるが、前半の全体授業で伝えている内容を踏まえている。

出席の確認が難しいという意見があった。
 図書館演習の扱いがT-navi上で分かりにくい部分があった。

結果全体に対するコメント

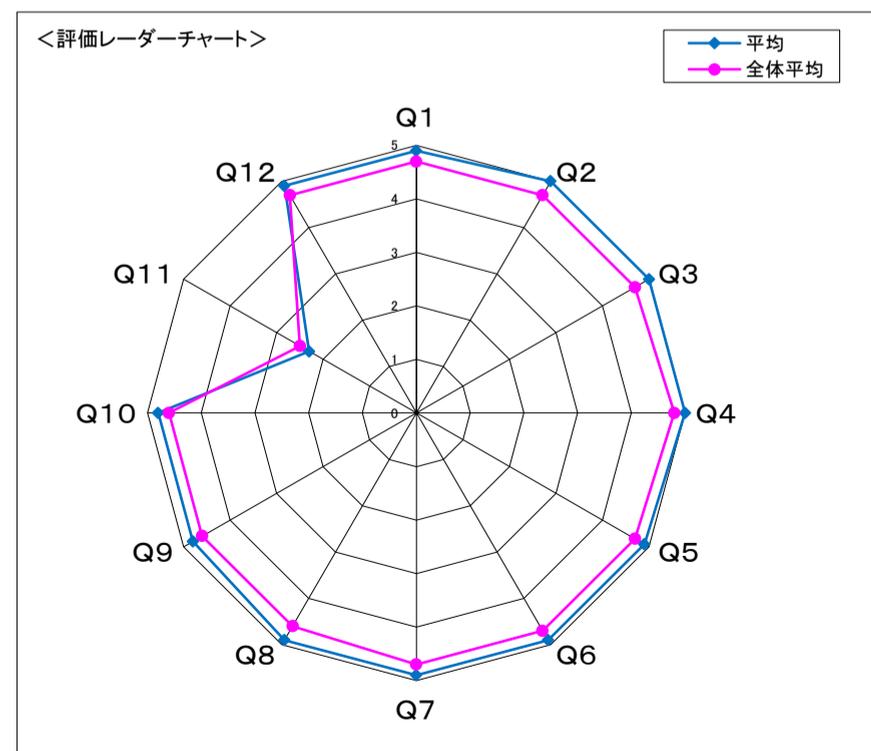
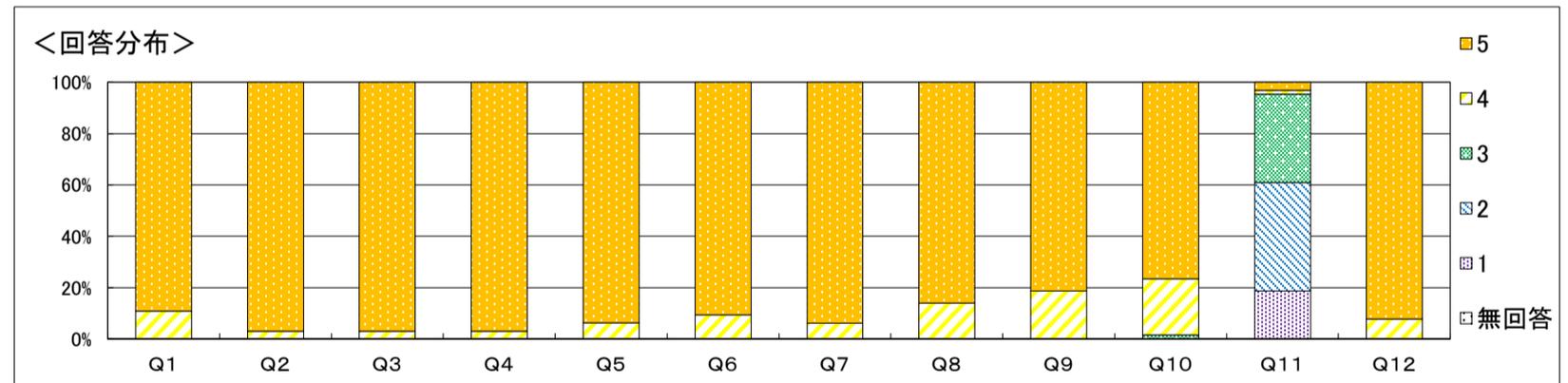
学生たちは、授業時間外にレポート執筆のために時間をかけて取り組んでいる。これは予習・復習と見做せると思う。Q11の結果が低評価なのは、それを反映していない。

科目名	(100083) 100012A01020_情報処理演習(看護)		
学科	看護学科	履修者数	83人
学年	1	回収数	64人
必修・選択の別	選択	回収率	77.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	57	7	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	62	2	0	0	-	0	5.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	62	2	0	0	-	0	5.0	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	62	2	0	0	-	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	59	4	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	58	6	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	60	4	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	55	9	0	0	-	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	52	12	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	49	14	1	0	-	0	4.8	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	1	22	27	12	0	2.3	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	59	5	0	0	-	0	4.9	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 PowerPoint, Word, ExcelのOfficeの理解を深めることができたとの記載があり嬉しく思います。ありがとうございます。今後も皆さんがパソコンを使って様々なことができるようになるよう、創意工夫して授業展開をしていきます。

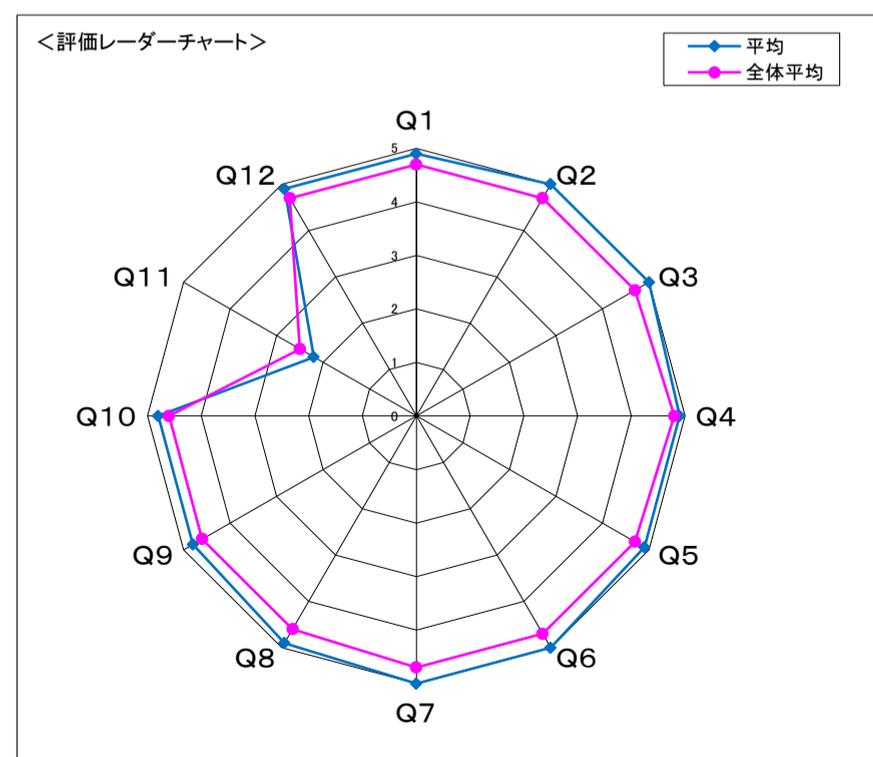
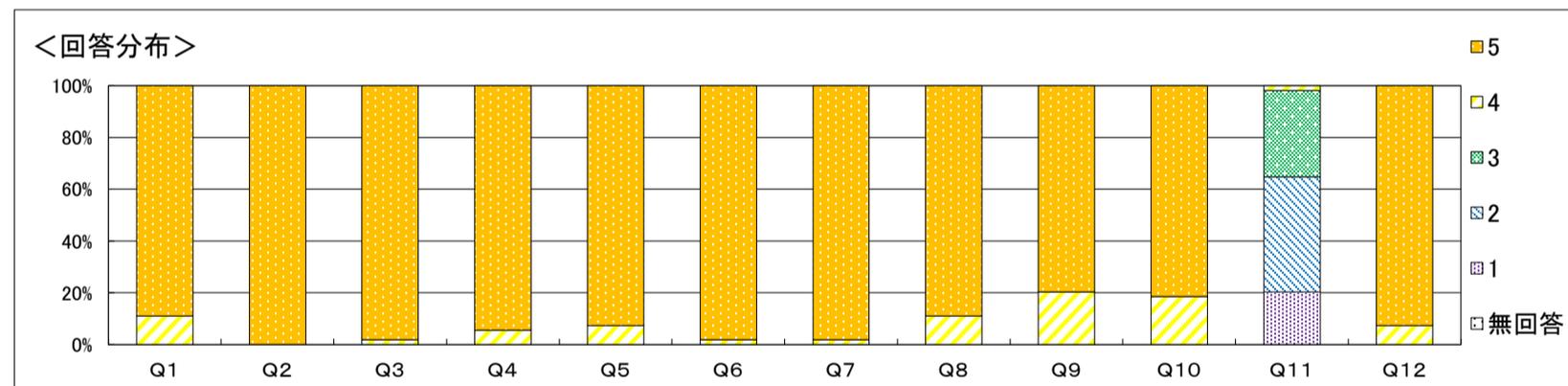
結果全体に対するコメント
 予習復習の時間が少なめなので、特に復習に取り組む時間が増えるように検討します。

科目名	(100085) 100013B01020_情報処理演習(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	65人
学年	1	回収数	54人
必修・選択の別	選択	回収率	83.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	48	6	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	54	0	0	0	-	0	5.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	53	1	0	0	-	0	5.0	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	51	3	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	50	4	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	53	1	0	0	-	0	5.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	53	1	0	0	-	0	5.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	48	6	0	0	-	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	43	11	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	44	10	0	0	-	0	4.8	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	18	24	11	0	2.2	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	50	4	0	0	-	0	4.9	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 PowerPoint, Word, ExcelのOfficeの理解を深めることができたとの記載があり嬉しく思います。ありがとうございます。今後も皆さんがパソコンを使って様々なことができるようになるよう、創意工夫して授業展開をしていきます。

授業がオンデマンドで皆さんと直接コミュニケーションをとることができないので、少しでもコミュニケーションを取りたくLINEでリアルタイムで出席を取っていましたが、電波の状況が悪く聞き取りづらかった等の意見がありましたので次年度以降は検討します。

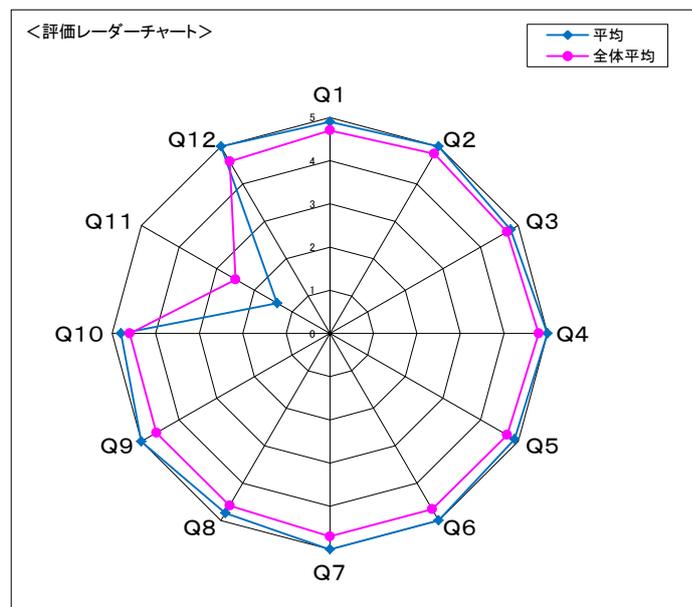
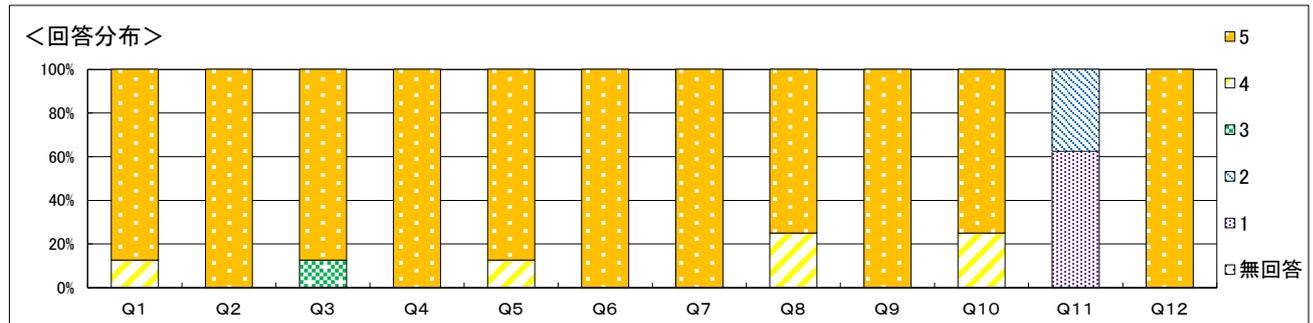
結果全体に対するコメント
 予習復習の時間が少なめなので、特に復習に取り組む時間が増えるように検討します。

科目名	(100215) 100040A01110 教養ゼミ		
学科	看護学科	履修者数	23人
学年	2	回収数	8人
必修・選択の別	選択	回収率	34.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	7	1	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	8	0	0	0	-	0	5.0	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	7	0	1	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	8	0	0	0	-	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	7	1	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	8	0	0	0	-	0	5.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	8	0	0	0	-	0	5.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	6	2	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	8	0	0	0	-	0	5.0	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	6	2	0	0	-	0	4.8	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	0	3	5	0	1.4	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	8	0	0	0	-	0	5.0	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 数件の自由記載があった。内容はどれも授業に満足したことを述べている。

結果全体に対するコメント
 Q1からQ12まで(Q11を除く)回答の点数は、全体平均を上回っている。自由記載でも述べられているように、受講した学生たちは満足したようである。

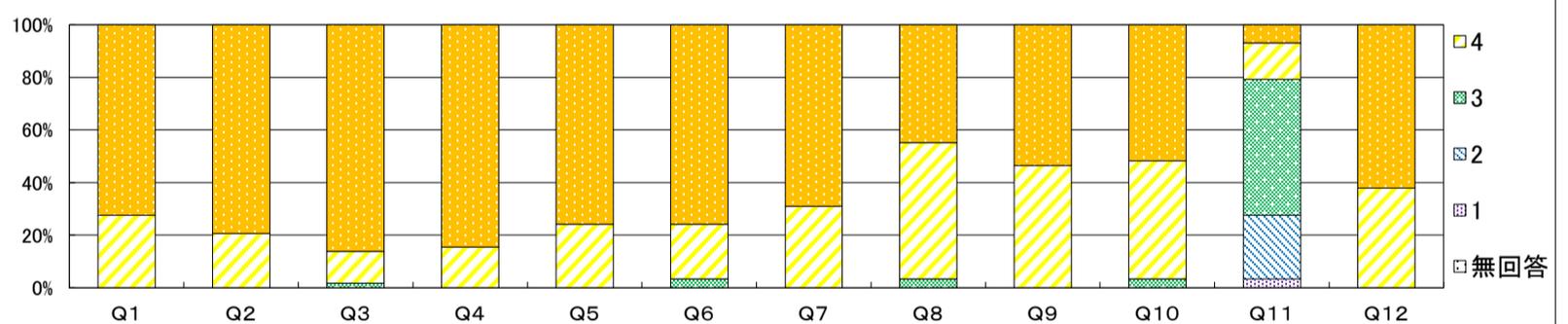
科目名	(100087) 100014A01240_化学(基礎)		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	98人
学年	1	回収数	58人
必修・選択の別	必修	回収率	59.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

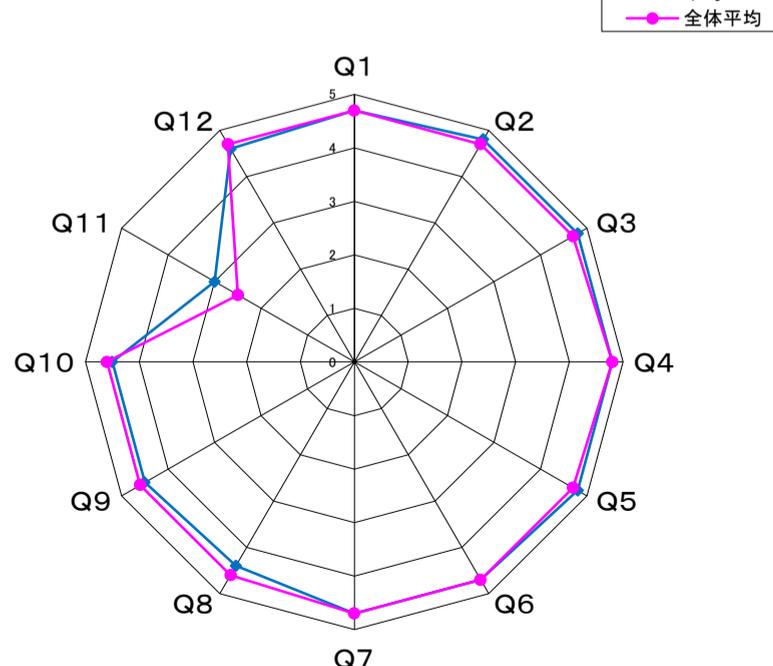
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	42	16	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	46	12	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	50	7	1	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	49	9	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	44	14	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	44	12	2	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	40	18	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	26	30	2	0	-	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	31	27	0	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを上げたいと感じた	30	26	2	0	-	0	4.5	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	4	8	30	14	2	0	3.0	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	36	22	0	0	-	0	4.6	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・練習用プリントをも
う少し増やしてほし
い。

→小テストで悪い点の人は、
練習用プリントの実施状況
が悪いと分析しています。次
年度はプリントを増やして点
検も充実させます。

・質問回答が不十分
だった。

→毎回、質問と回答を作成し
GCIにアップしていました。そ
れでも不十分な人には、対
面やメールでの対応を検討
します。

結果全体に対するコメント

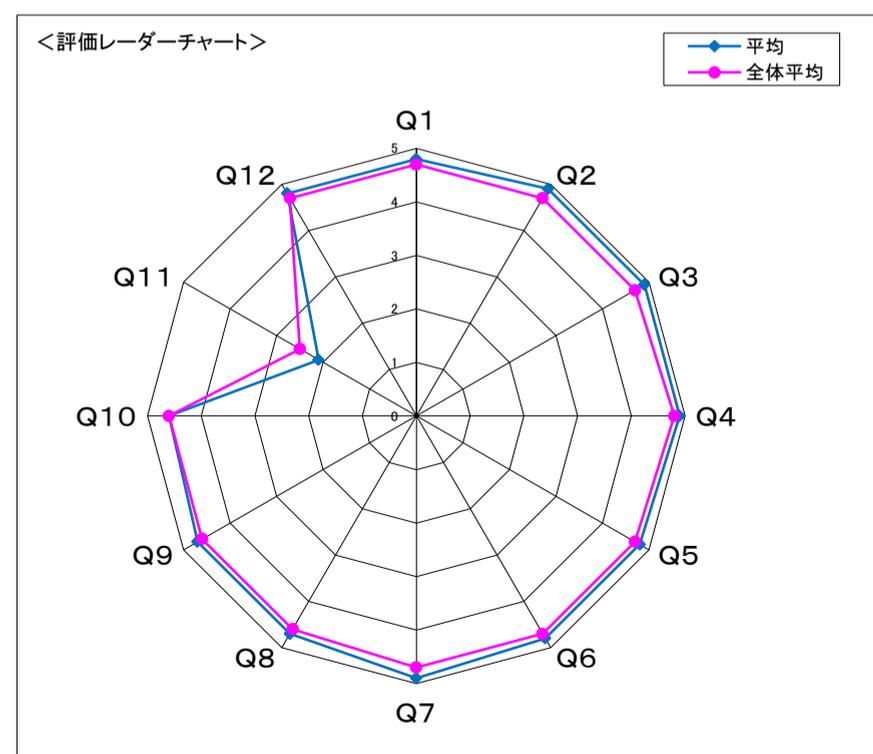
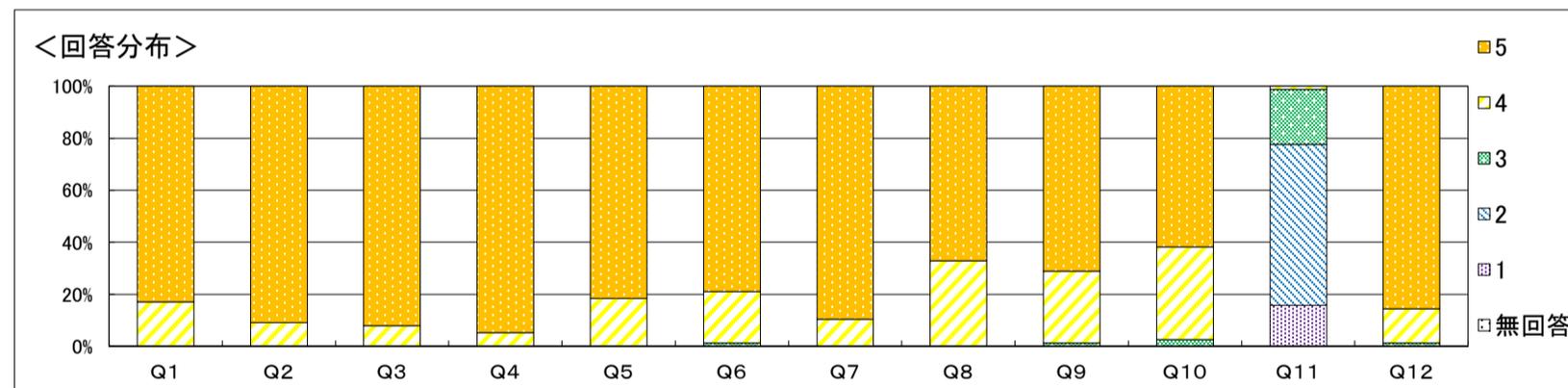
・遠隔授業でしたが、学生の皆さんの努力のお陰
で、予定通りの授業が実施できました。
・学習した化学(基礎)の内容を定着させ、専門で頑
張ってください。

科目名	(100089) 100015A01270_化学(発展)		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	97人
学年	1	回収数	76人
必修・選択の別	必修	回収率	78.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	63	13	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	69	7	0	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	70	6	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	72	4	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	62	14	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	60	15	1	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	68	8	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	51	25	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	54	21	1	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	47	27	2	0	-	0	4.6	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	16	47	12	0	2.1	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	65	10	1	0	-	0	4.8	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 1名からだけだが、授業プリントの穴埋めの語句が分かりにくい箇所があったと指摘された。毎年修正をしてはいるがどこが問題な個所なのかが不明なので、次年度以降も学生に聞いて調査し、修正していきたい。

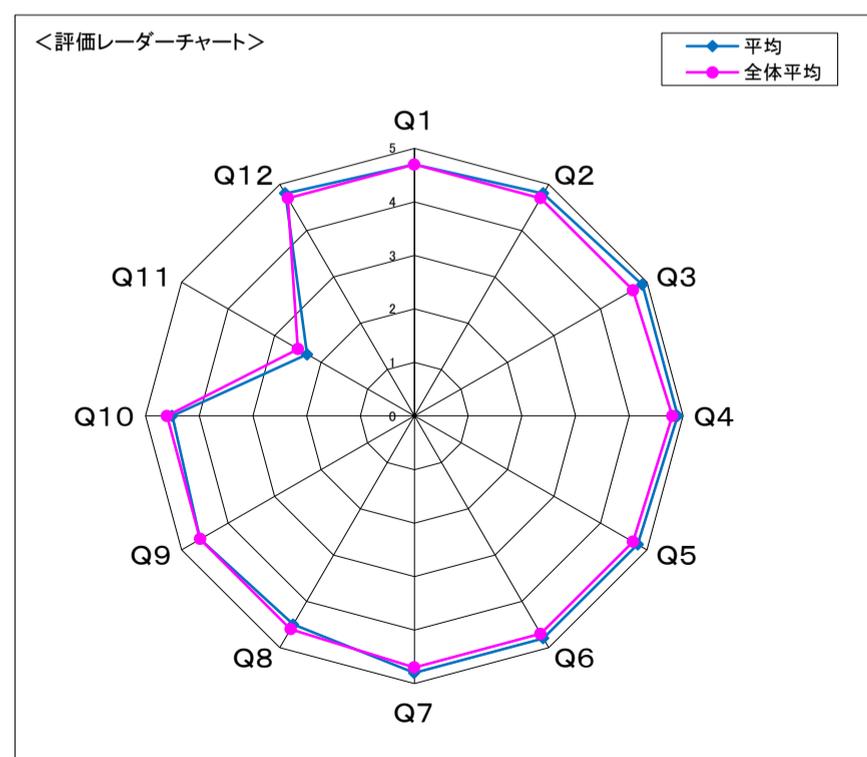
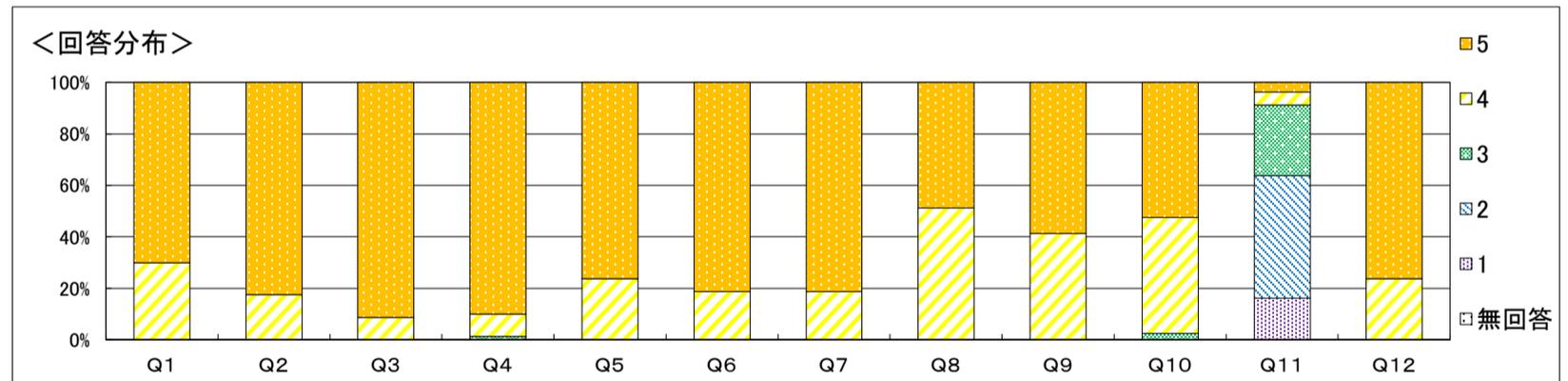
結果全体に対するコメント
 予習復習の点数が低いのが、授業の中で復習問題を解かせる形式としており、授業以外であまり予習復習を課していない影響と考える。

科目名	(100091) A01310生物学(看護)		
学科	看護学科	履修者数	84人
学年	1	回収数	80人
必修・選択の別	選択	回収率	95.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	56	24	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	66	14	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	73	7	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	72	7	1	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	61	19	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	65	15	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	65	15	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	39	41	0	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	47	33	0	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	42	36	2	0	-	0	4.5	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	4	22	38	13	0	2.3	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	61	19	0	0	-	0	4.8	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

自由記載
 ・資料に穴埋めなどがある
 ともっと理解が深まりやす
 いと感じた。

コメント
 ・理解を深める一つの方法とは思
 うが、穴埋めに集中するあまりに教
 員の説明をおろそかにする場合も
 あるため、慎重な検討を要する。

・復習課題が少し難し
 かった。/復習課題が難し
 すぎると感じるがありまし
 た。/たまたま、授業の内容
 だけでは分からない課題
 があり苦労することあり
 ました。

・復習課題には授業内容を発展さ
 せ、自ら考えることを意図した課題
 もあるため、課題全体のバランス
 考慮して難易度を検討する。

結果全体に対するコメント

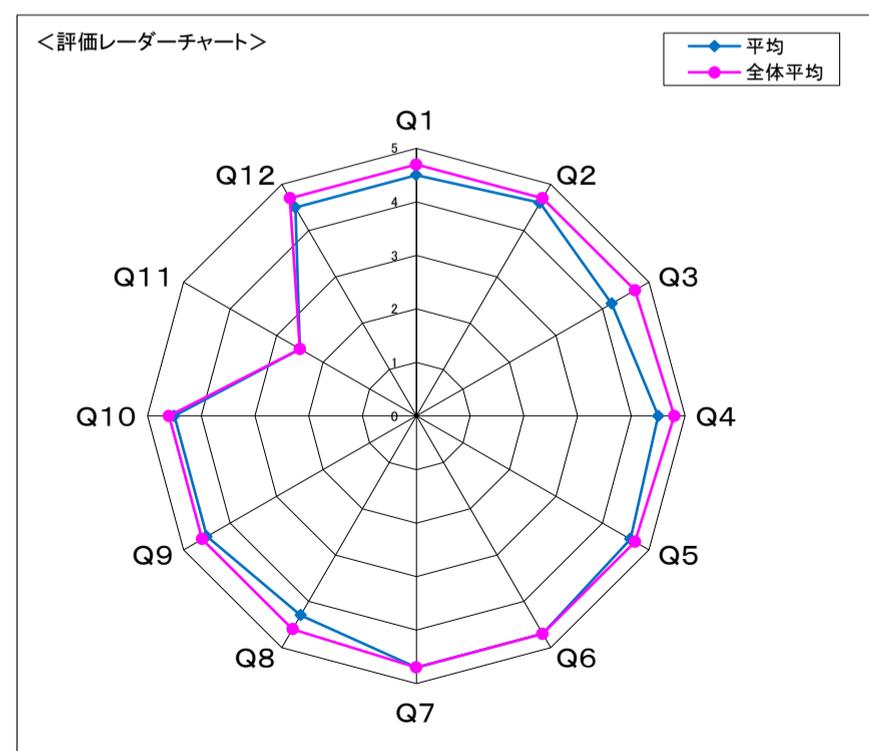
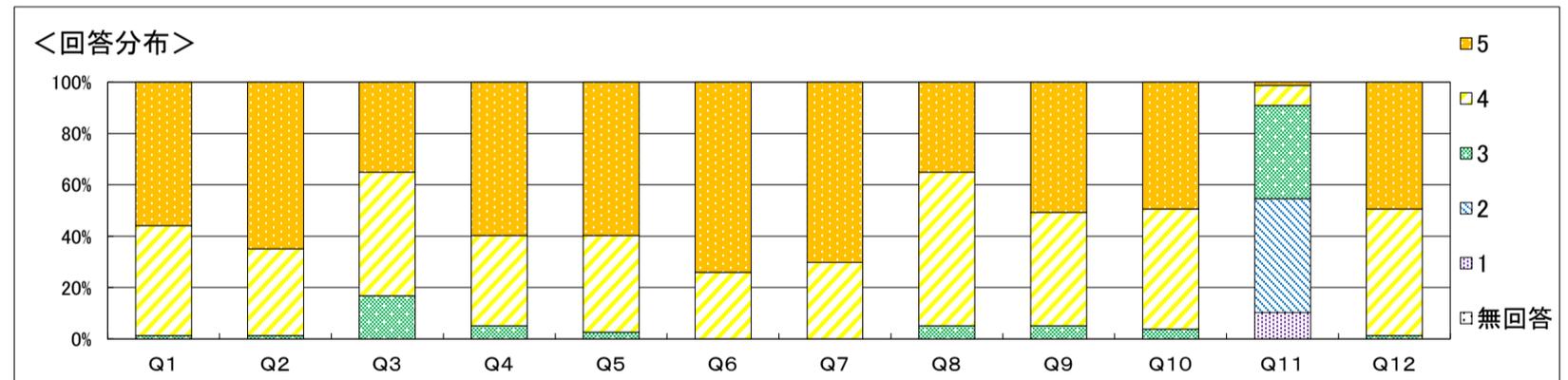
天使大学では初めての講義のため、履修生の生物学に関する学習レベルの把握が困難であった。また、授業はオンライン・リアルタイム配信で実施したため、毎回、1時間程度で授業が終わるように説明を単純化せざるを得なかった。次年度以降の対面授業では、もう少し詳しく説明をすることで、特にQ8「授業の内容を理解できた」のポイントを上げることを目標とする。Q11は平均点を下回っていることから、復習と予習に要する時間を増やすようにする。

科目名	(100092) B01310生物学(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	84人
学年	1	回収数	77人
必修・選択の別	選択	回収率	91.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	43	33	1	0	-	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	50	26	1	0	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	27	37	13	0	-	0	4.2	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	46	27	4	0	-	0	4.5	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	46	29	2	0	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	57	20	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	54	23	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	27	46	4	0	-	0	4.3	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	39	34	4	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	38	36	3	0	-	0	4.5	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	6	28	34	8	0	2.5	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	38	38	1	0	-	0	4.5	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 単純なミスであるが、シラバスの評価割合の変更に関して連絡が遅れてしまったので、速やかな連絡を行うようにする。
 授業で課題や試験の参考になるような演習の時間を組み込むようにする。

結果全体に対するコメント
 本年度もシラバスの順番や内容に若干の変更を加えているので、シラバスをこの2年間の実施内容に近づける改定を行う。また、少々詰込みが過ぎるせいか、授業の理解度が低い学生が見られるので、授業内で扱う内容の量も調整し、演習問題などを組み込むことにより、より理解が及ぶように工夫する。

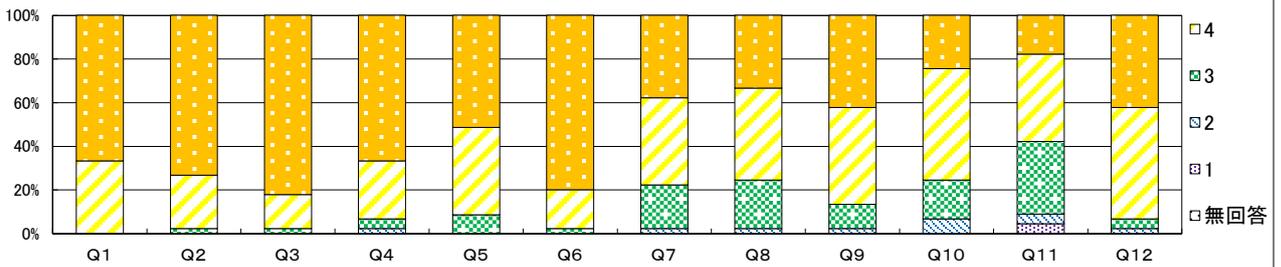
科目名	(100217) 100041A01420 データの科学(看護)		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	1	回収数	45人
必修・選択の別	必修	回収率	44.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

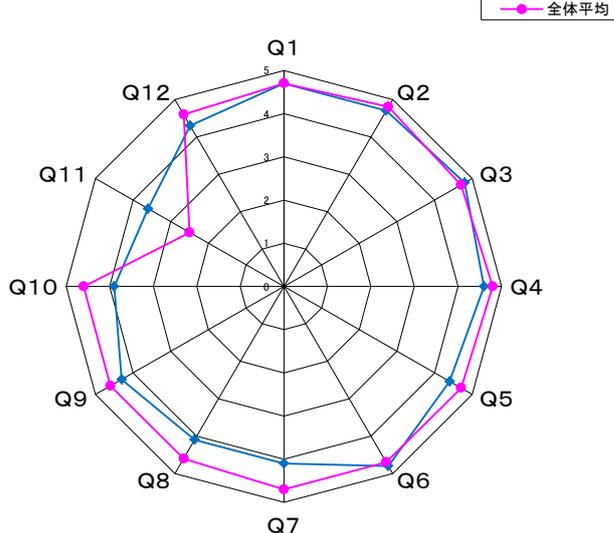
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	30	15	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	33	11	1	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	37	7	1	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	30	12	2	1	-	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	18	14	3	0	-	0	4.4	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	36	8	1	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	17	18	9	1	-	0	4.1	4.7
8. 授業の内容を理解できた	15	19	10	1	-	0	4.1	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	19	20	5	1	-	0	4.3	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	11	23	8	3	-	0	3.9	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	8	18	15	2	2	0	3.6	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	19	23	2	1	-	0	4.3	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント
 学生からの質問や相談に対する返答に関して、学生たちは肯定的に捉えているように思う。
 学生が提出した演習等の返却が遅いという指摘がある。これはその通りなので、改善できるように努力します。
 演習が難しく、完成させるまでに時間がかかったというコメントが数件あった。諦めずに最後まで完成させることにより、データを分析する能力を見に付けられたのではないかと期待する。

結果全体に対するコメント
 Q11の点数は、全体平均よりもかなり高く、学生たちは予習・復習に時間をかけて取り組んでいたことが伝わる。
 Q7, Q8の点数が全体平均に比べると少し低く、学生たちは授業を難しく感じていたように思う。もともと難しい内容を扱う授業なので、何とかがんばってもらうことを期待する。

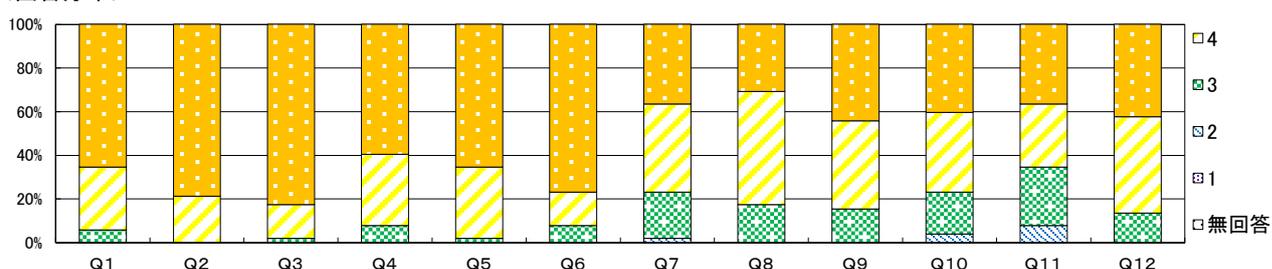
科目名	(100219) 100042B01420 データの科学(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	1	回収数	52人
必修・選択の別	必修	回収率	55.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

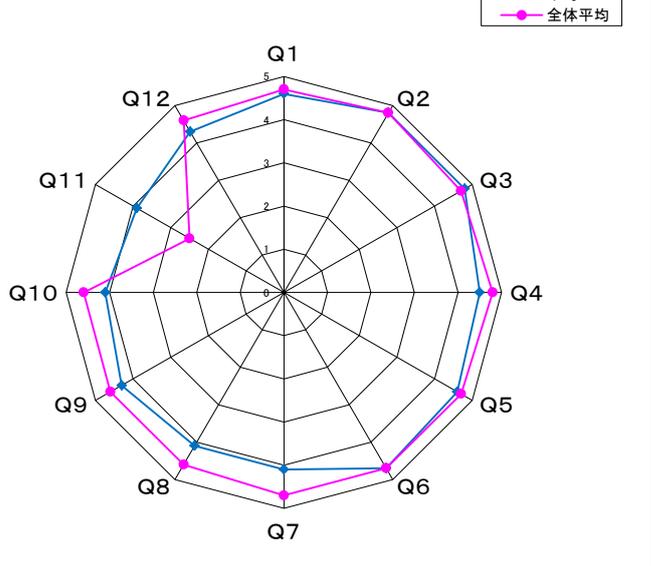
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	34	15	3	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	41	11	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	43	8	1	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	31	17	4	0	-	0	4.5	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	34	17	1	0	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	40	8	4	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	19	21	11	1	-	0	4.1	4.7
8. 授業の内容を理解できた	16	27	9	0	-	0	4.1	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	23	21	8	0	-	0	4.3	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	21	19	10	2	-	0	4.1	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	19	15	14	4	0	0	3.9	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	22	23	7	0	-	0	4.3	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

学生からの質問や相談に対する返答に関して、学生たちは肯定的に捉えているように思う。

学生が提出した演習等の返却が遅いという指摘がある。これはその通りなので、改善できるように努力します。

演習が難しく、完成させるまでに時間がかかったというコメントが数件あった。諦めずに最後まで完成させることにより、データを分析する能力を見につけられたのではないかと期待する。

結果全体に対するコメント

Q11の点数は、全体平均よりもかなり高く、学生たちは予習・復習に時間をかけて取り組んでいたことが伝わる。

Q7, Q8の点数が全体平均に比べると少し低く、学生たちは授業を難しく感じていたように思う。もともと難しい内容を扱う授業なので、何とかがんばってもらうことを期待する。

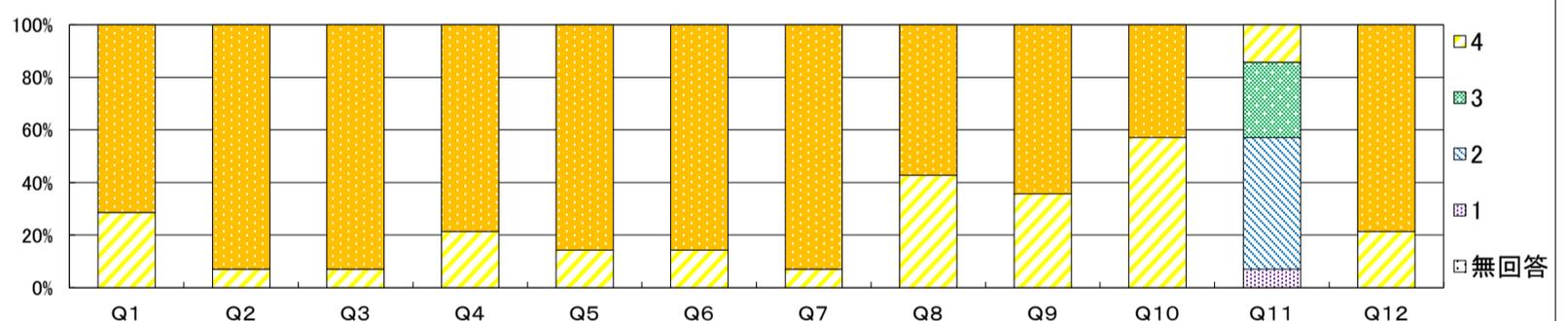
科目名	(100093) A01510科学的思考(看護)		
学科	看護学科	履修者数	20人
学年	2	回収数	14人
必修・選択の別	選択	回収率	70.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

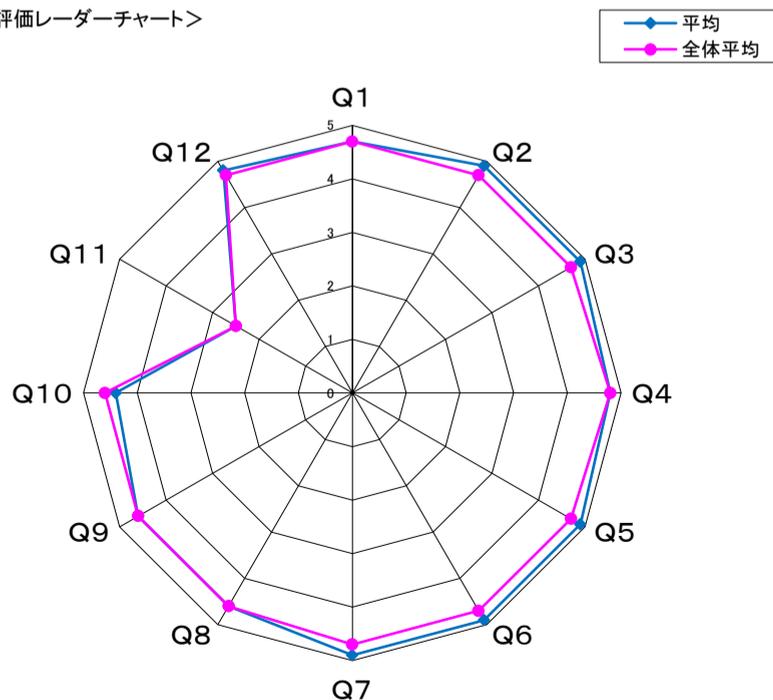
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	10	4	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	13	1	0	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	13	1	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	11	3	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	12	2	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	12	2	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	13	1	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	8	6	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	9	5	0	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	6	8	0	0	-	0	4.4	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	2	4	7	1	0	2.5	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	11	3	0	0	-	0	4.8	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

提出した課題の量や内容、返却時のコメントが好評であった。オンライン授業となったため、学生は、ある程度、自由に時間をかけて課題に取り組むことができていたようである。グループワークのコメント機能は学生と教員を双方向的に結びつける、いい仕組みだと思う。

結果全体に対するコメント

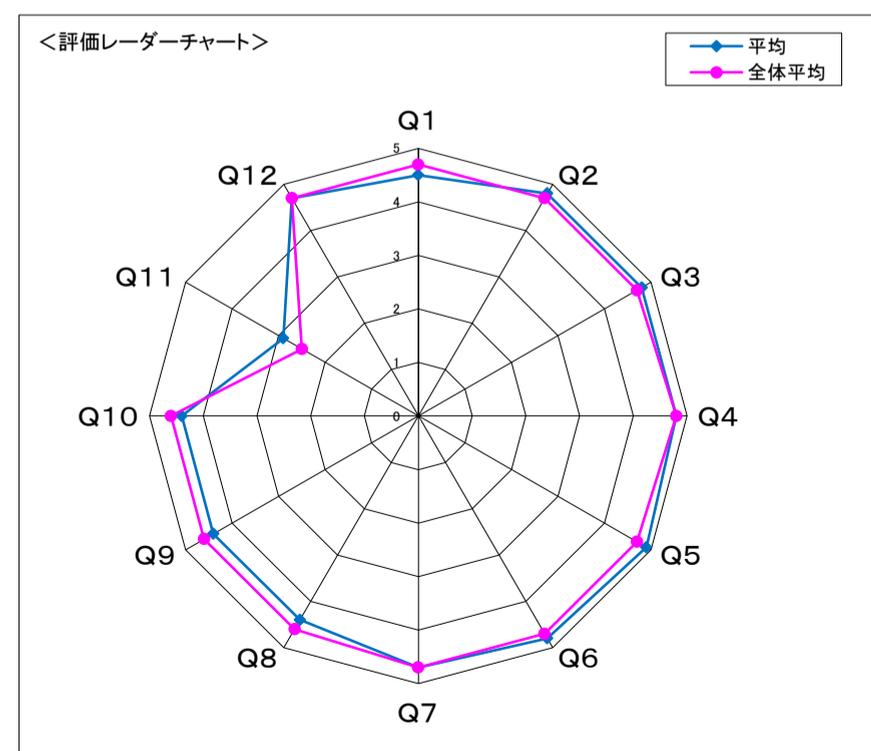
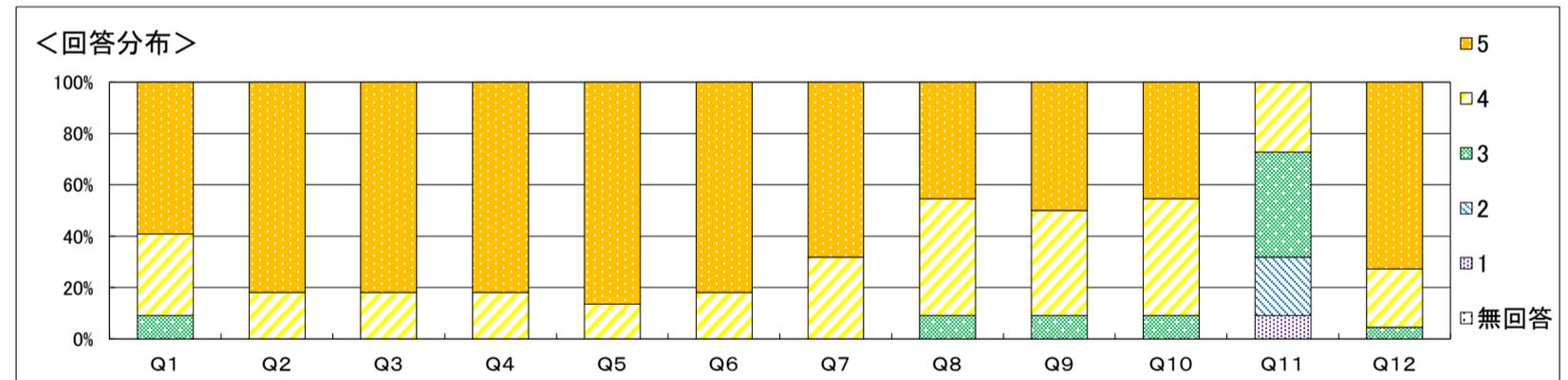
この授業では、毎回、学生に課題を出して、授業時間外に取り組むよう指導している。学生たちは十分な時間をかけて熱心に取り組んでいた。したがって、Q11が低評価であるのは、実情を正確反映していないと思う。

科目名	(100094) B01510科学的思考(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	25人
学年	2	回収数	22人
必修・選択の別	選択	回収率	88.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	13	7	2	0	-	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	18	4	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	18	4	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	18	4	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	19	3	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	18	4	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	15	7	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	10	10	2	0	-	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	11	9	2	0	-	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	10	10	2	0	-	0	4.4	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	6	9	5	2	0	2.9	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	16	5	1	0	-	0	4.7	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 提出した課題の量や内容、返却時のコメントが好評であった。オンライン授業となったため、学生は、ある程度、自由に時間をかけて課題に取り組むことができていたようである。Google Classroomのコメント機能は学生と教員を双方向的に結びつける、いい仕組みだと思う。

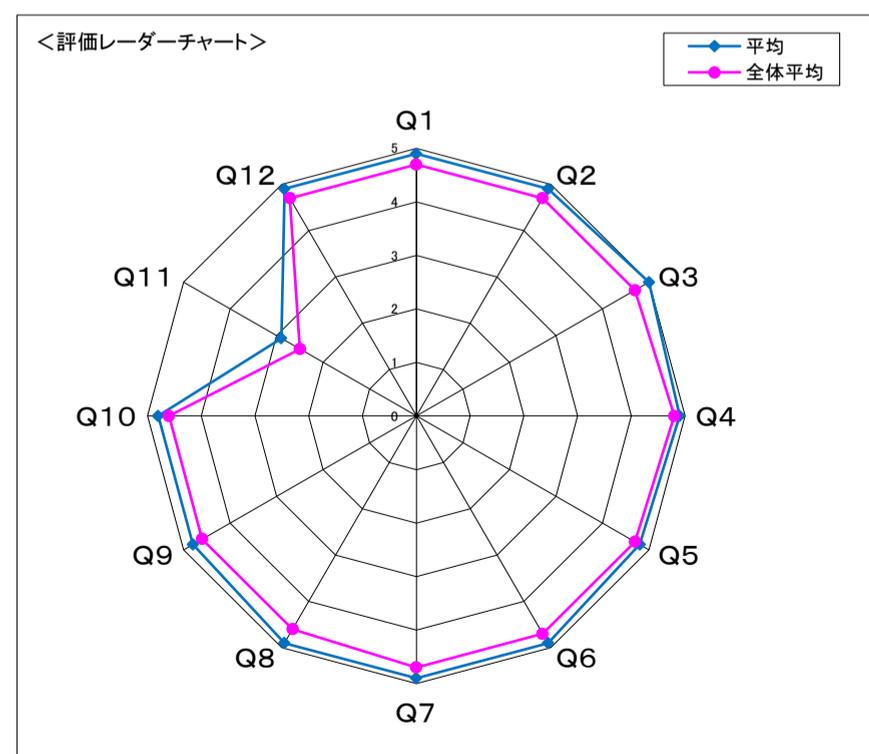
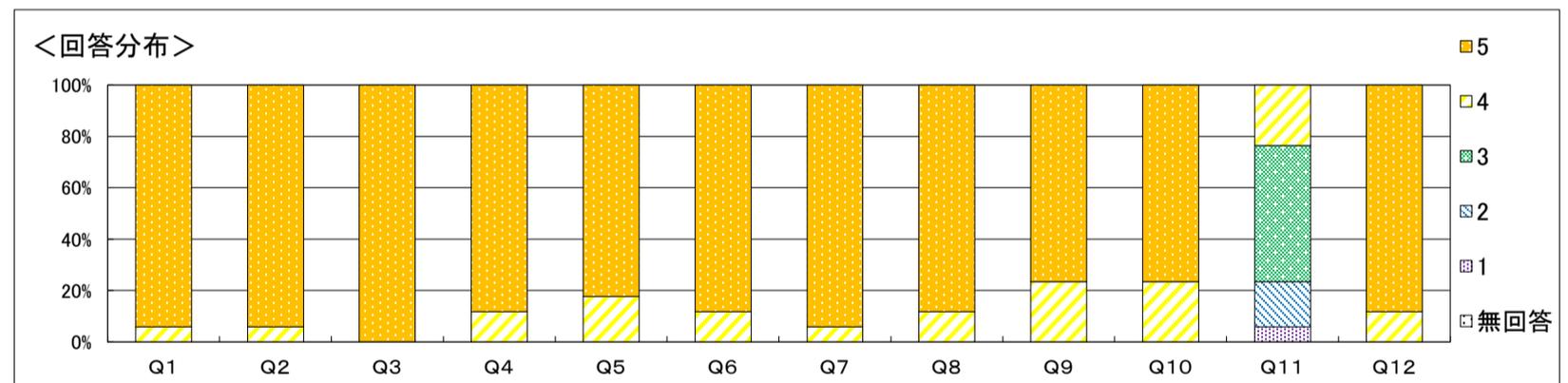
結果全体に対するコメント
 この授業では、毎回、学生に課題を出して、授業時間外に取り組むよう指導している。学生たちは十分な時間をかけて熱心に取り組んでいた。したがって、Q11が低評価であるのは、実情を正確反映していないと思う。

科目名	(100095) A01640英語 I A(基礎)看護		
学科	看護学科	履修者数	30人
学年	1	回収数	17人
必修・選択の別	必修	回収率	56.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	16	1	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	16	1	0	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	17	0	0	0	-	0	5.0	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	15	2	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	14	3	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	15	2	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	16	1	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	15	2	0	0	-	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	13	4	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	13	4	0	0	-	0	4.8	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	4	9	3	1	0	2.9	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	15	2	0	0	-	0	4.9	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

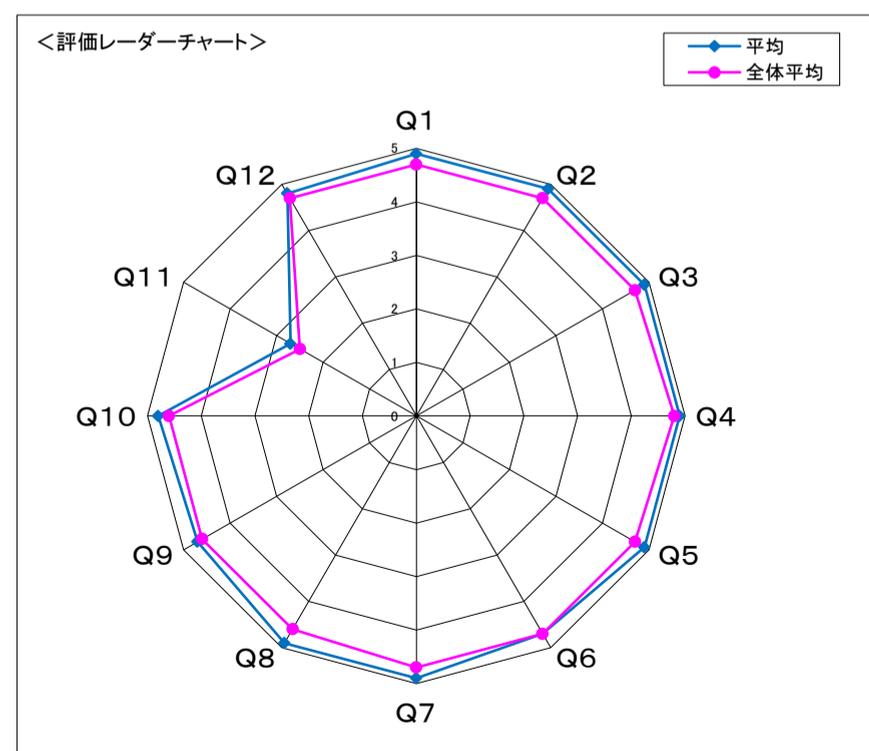
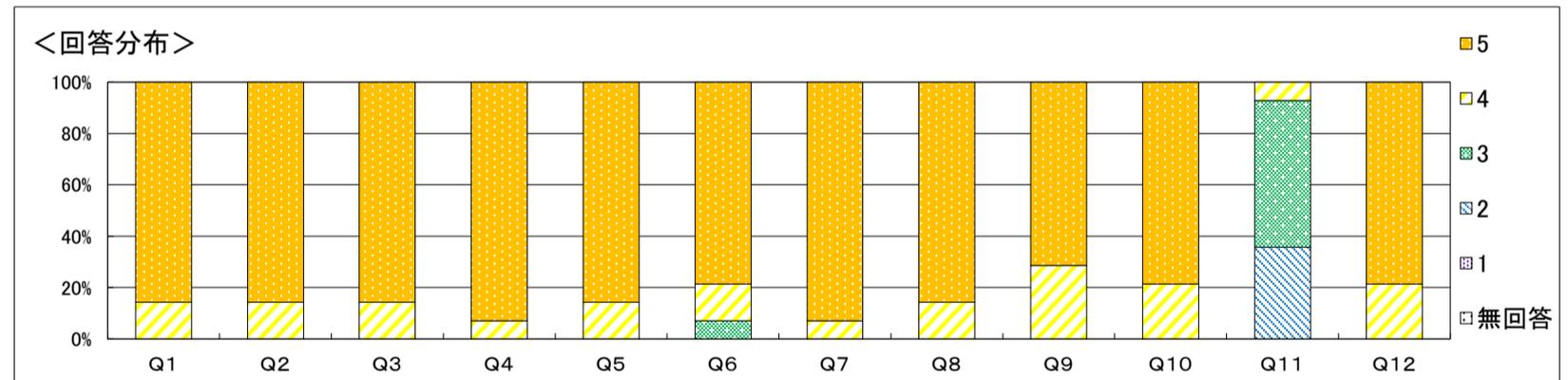
結果全体に対するコメント
 みなさん、前期はオンラインで頑張りましたね。お目にかかれず、とても残念でした。後期も引き続き、オンラインの授業となります。お互い慣れないことですが、協力し合って、充実した授業を一緒に作り上げていきましょう。時事英語を通して、今を知る。そして、それぞれの専門分野の英語を学ぶ、という2つの柱を中心に、前期同様、授業を進めていきたいと思います。
 *テキスト解説(PDF)が見えにくい場合の見方をストリームや第3回、第4回授業に書きました。

科目名	(100096) A01650英語 I A(中級)看護		
学科	看護学科	履修者数	29人
学年	1	回収数	14人
必修・選択の別	必修	回収率	48.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	12	2	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	12	2	0	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	12	2	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	13	1	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	12	2	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	11	2	1	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	13	1	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	12	2	0	0	-	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	10	4	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	11	3	0	0	-	0	4.8	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	8	5	0	0	2.7	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	11	3	0	0	-	0	4.8	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 一人一人の質問にできるだけこたえていたつもりです。
 それが皆さんの満足につながっていたことを知って、とてもうれしいです。
 今後もできるだけ一人一人の課題に目を通して英語がよりわかる授業にしていきたいです。

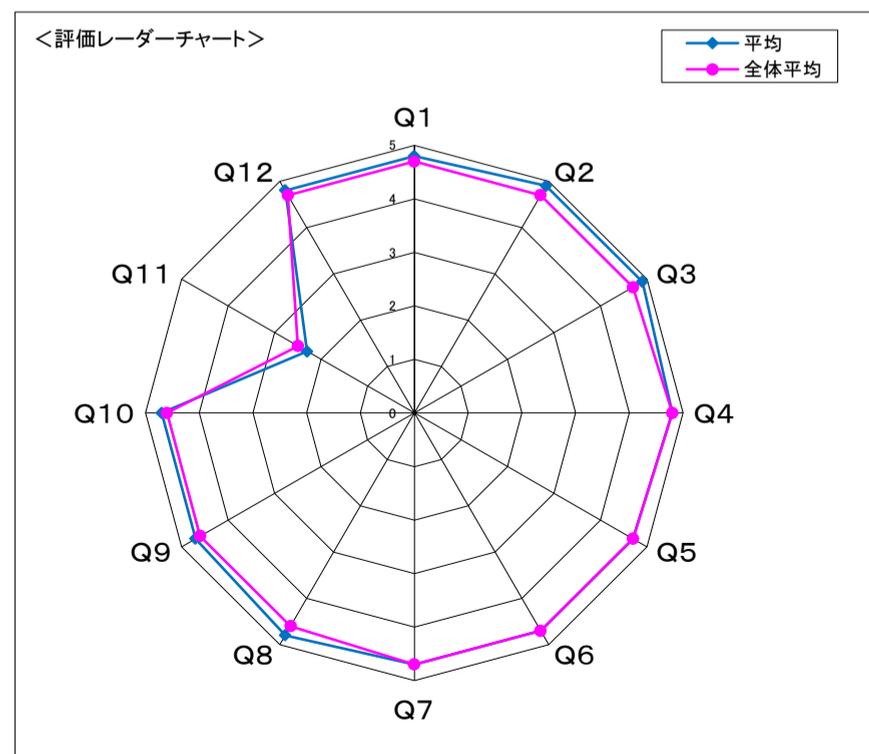
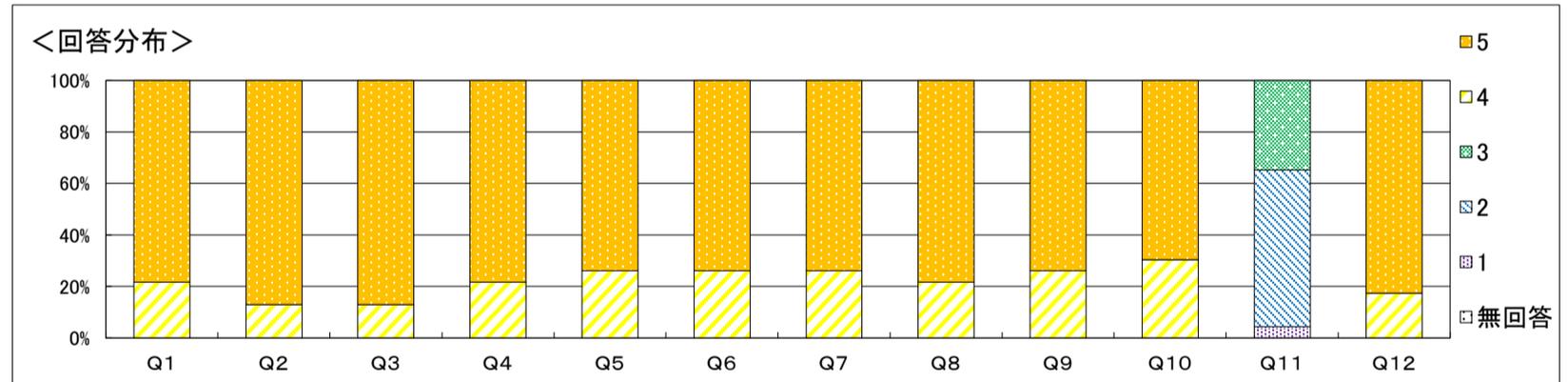
結果全体に対するコメント
 皆さん毎回、ちゃんと課題を勉強したり調べたりして頑張ってきましたね。私からのフィードバックについてもほとんどの人がさらにアクションし、別のメールや電話で解説してきましたが、それにちゃんとついてきてくれました。後期もこの調子で一緒に頑張りましょう。

科目名	(100097) A01660英語 I A(習熟)看護		
学科	看護学科	履修者数	30人
学年	1	回収数	23人
必修・選択の別	必修	回収率	76.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	18	5	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	20	3	0	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	20	3	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	18	5	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	17	6	0	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	17	6	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	17	6	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	18	5	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	17	6	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	16	7	0	0	-	0	4.7	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	8	14	1	0	2.3	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	19	4	0	0	-	0	4.8	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
後期もなるべくわかりやすい解説を心掛けたいと思います。フィードバック、有難うございました。

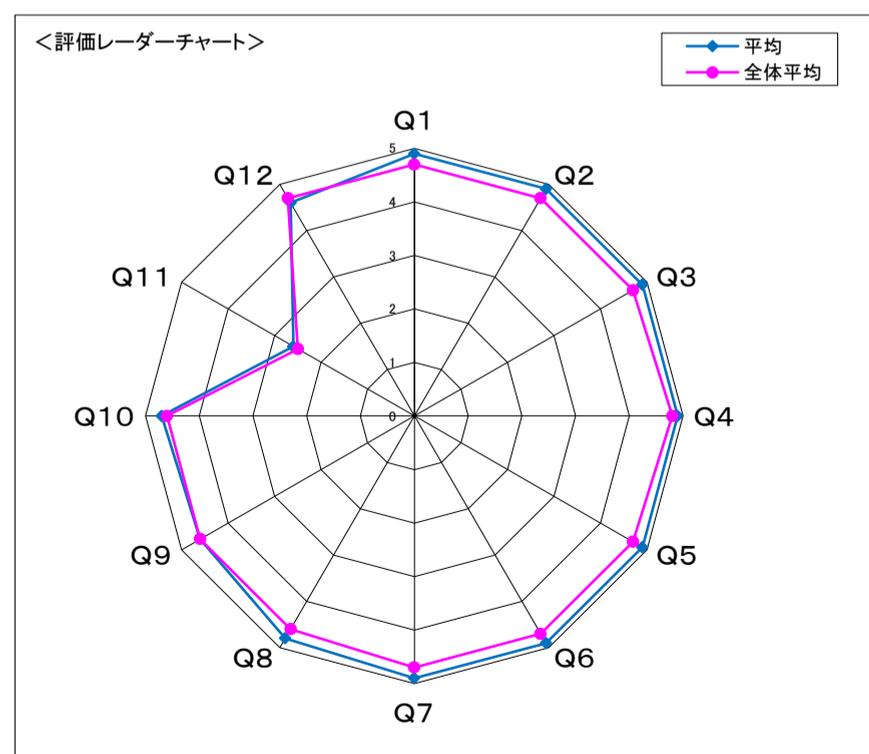
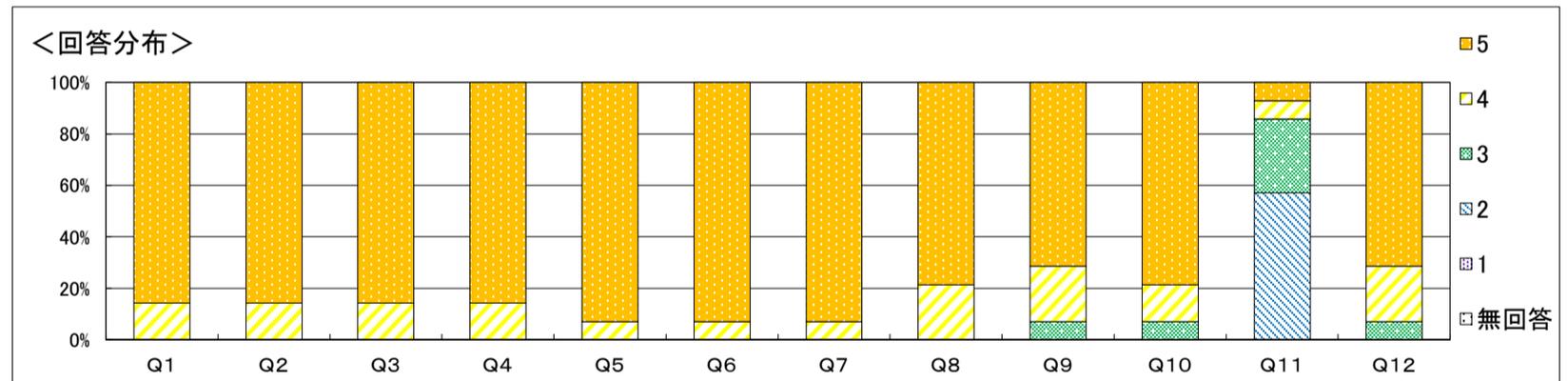
結果全体に対するコメント
皆さん、前期お疲れ様でした。ある程度評価してもらったようで安心しました。後期も自分なりに頑張りたいと思います。

科目名	(100098) B01640英語 I A(基礎)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	26人
学年	1	回収数	14人
必修・選択の別	必修	回収率	53.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	12	2	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	12	2	0	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	12	2	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	12	2	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	13	1	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	13	1	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	13	1	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	11	3	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	10	3	1	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	11	2	1	0	-	0	4.7	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	1	4	8	0	0	2.6	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	10	3	1	0	-	0	4.6	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 テキスト解説(PDF)が見えにくい場合のやり方を、ストリームや第3回、第4回授業に書きました。試してみてください。

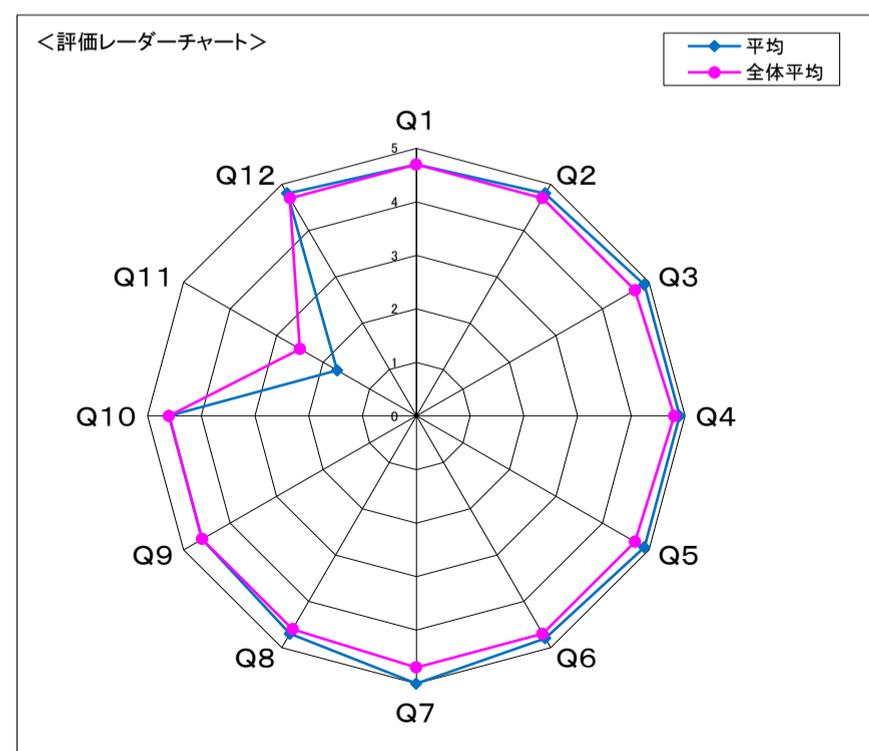
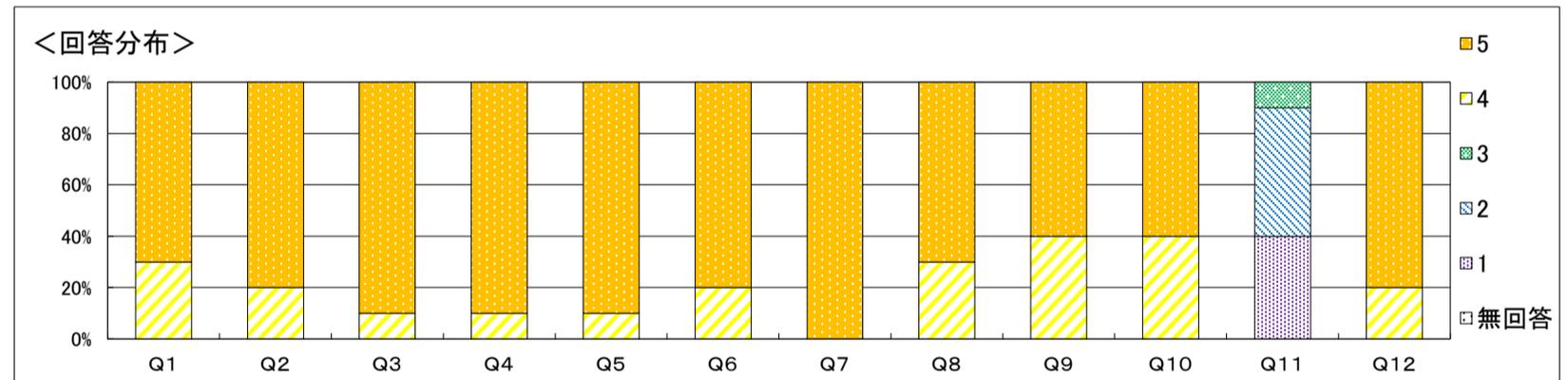
結果全体に対するコメント
 みなさん、前期はオンラインで頑張りましたね。お目にかかれず、とても残念でした。後期も引き続き、オンラインの授業となります。お互い慣れないことですが、協力し合って、充実した授業を一緒に作り上げていきましょうね。時事英語を通して、今を知る。そして、それぞれの専門分野の英語を学ぶ、という2つの柱を中心に、前期同様、授業を進めていきたいと思います。

科目名	(100099) B01650英語 I A(中級)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	27人
学年	1	回収数	10人
必修・選択の別	必修	回収率	37.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	7	3	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	8	2	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	9	1	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	9	1	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	9	1	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	8	2	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	10	0	0	0	-	0	5.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	7	3	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	6	4	0	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	6	4	0	0	-	0	4.6	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	1	5	4	0	1.7	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	8	2	0	0	-	0	4.8	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 教科書がよかったこともあり、一人一人の英語への向き合い方がいいなと思っていましたが、記述でもそれが表れていて、うれしいです。「先生が明るく話してくれるので、授業で自分も元気になりました。」という内容も書かれていて、とても私がありがたい気持ちになっています。できる限り、一人一人と向き合うことをこれからも続けていくことで、皆さんと一緒に後期も英語を理解して楽しんでいきたいです。

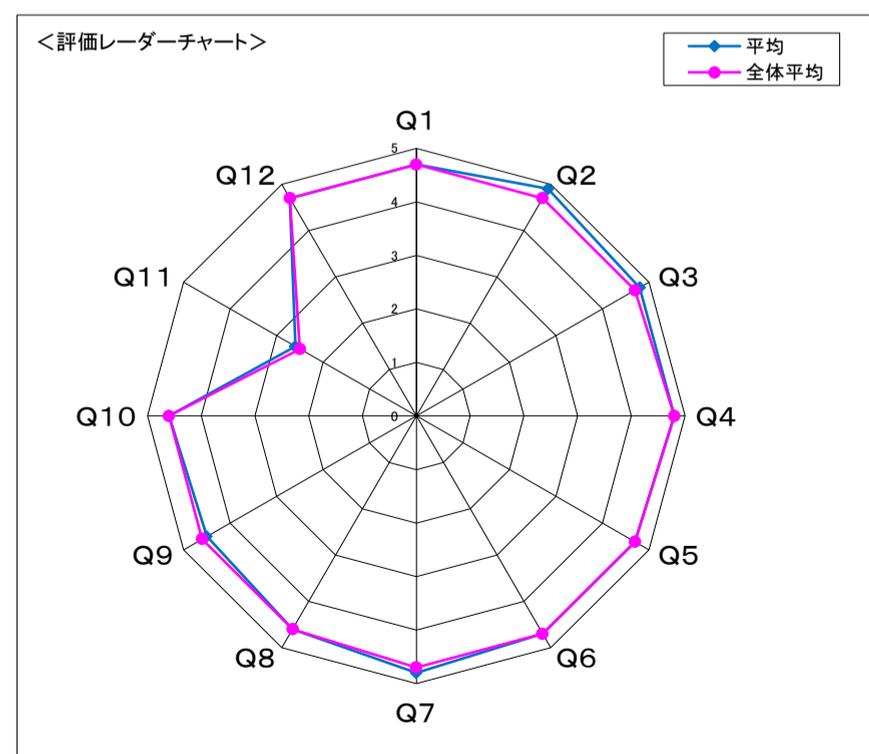
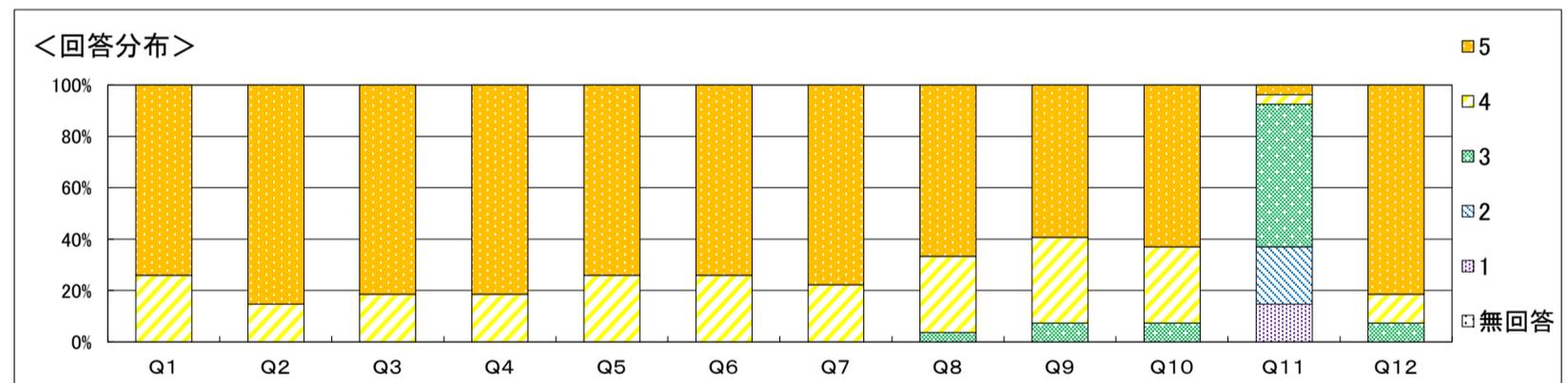
結果全体に対するコメント
 皆さん毎回、ちゃんと課題を勉強したり調べたりして頑張ってきましたね。私からのフィードバックについてもほとんどの人がさらにリアクションし、別のメールや電話で解説してきましたが、それにちゃんとついてきてくれました。後期もこの調子で一緒に頑張りましょう。

科目名	(100100) B01660英語 I A(習熟)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	27人
学年	1	回収数	27人
必修・選択の別	必修	回収率	100.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	20	7	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	23	4	0	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	22	5	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	22	5	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	20	7	0	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	20	7	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	21	6	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	18	8	1	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	16	9	2	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	17	8	2	0	-	0	4.6	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	1	15	6	4	0	2.6	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	22	3	2	0	-	0	4.7	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 フィードバックを有難うございます。音声データはなるべく指示通りPCにダウンロードしてから再生するようにしてほしいと思います。
 あと、手書きの件ですが、社会人になると手書きでメモ等を取ることがきっとあると思います。その練習だと思って課題に取り組んで欲しいと思います。

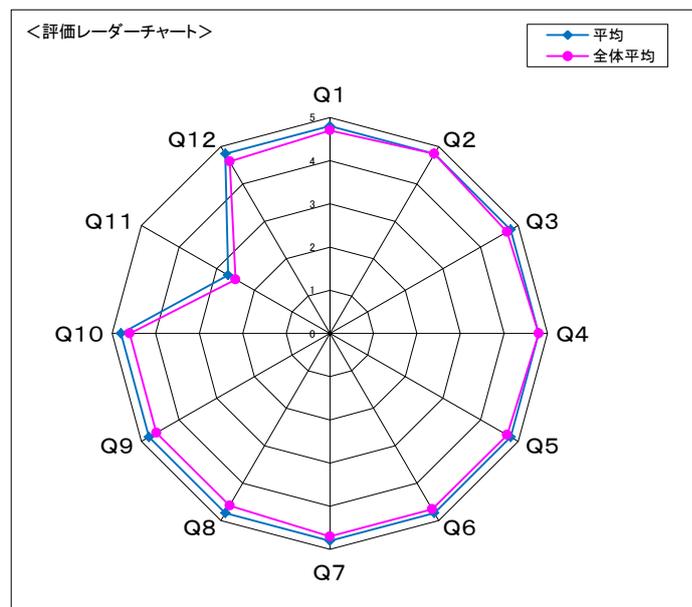
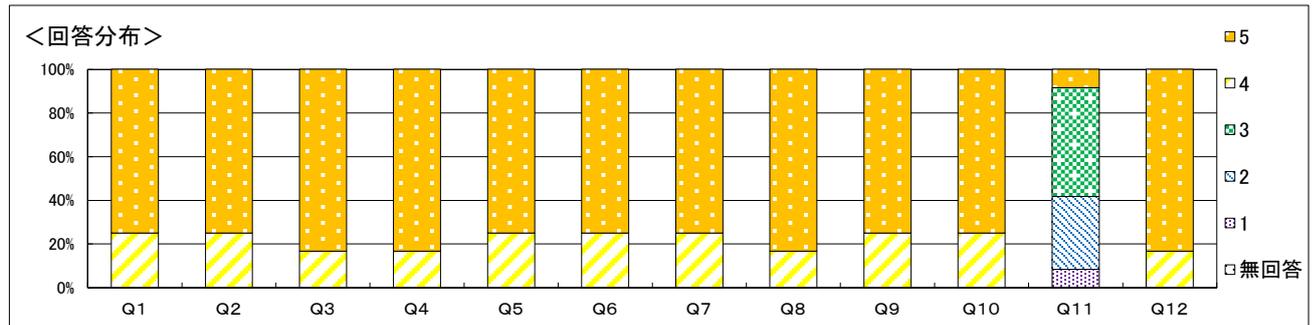
結果全体に対するコメント
 皆さん、前期お疲れ様でした。ある程度評価してもらったようで安心しました。後期も自分なりに頑張りたいと思います。

科目名	(100221) A01740英語 I B(基礎)看護		
学科	看護学科	履修者数	29人
学年	1	回収数	12人
必修・選択の別	必修	回収率	41.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	9	3	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	9	3	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	10	2	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	10	2	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	9	3	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	9	3	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	9	3	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	10	2	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	9	3	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	9	3	0	0	-	0	4.8	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	0	6	4	1	0	2.7	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	10	2	0	0	-	0	4.8	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

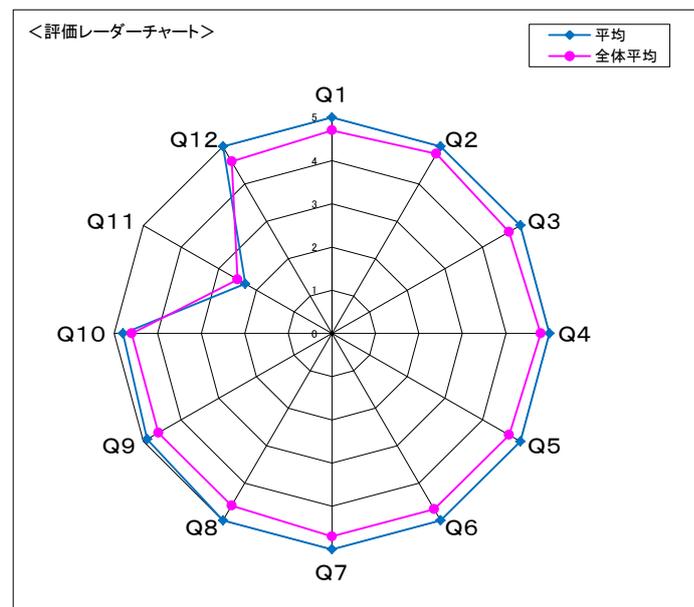
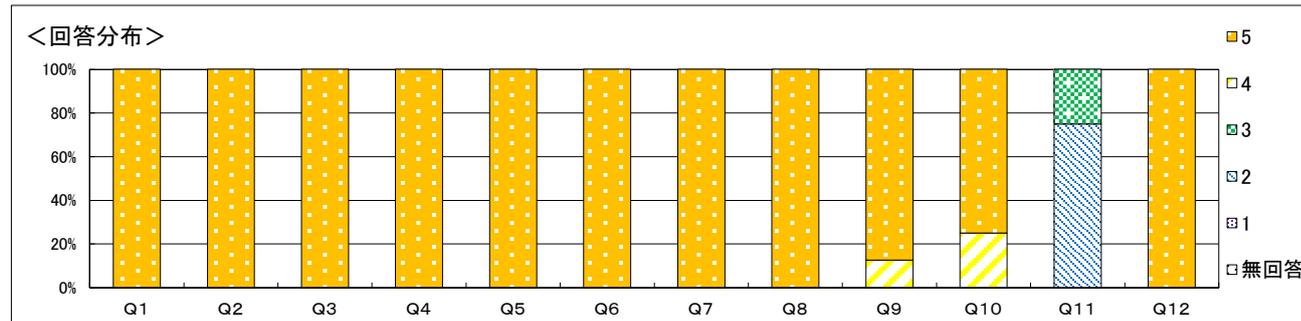
結果全体に対するコメント
 今年は、ずっとオンラインでした。皆さんも(私も)よく頑張りましたね。一度も会うことができず、とても残念です。英語を忘れてしまわないように、自分なりの勉強方法を見つけてください。時には英語でニュースを読んだり、聞いたりしてみてください。もちろん、専門分野の英語も勉強を続けてくださいね。

科目名	(100222) A01750英語 I B(中級)看護		
学科	看護学科	履修者数	26人
学年	1	回収数	8人
必修・選択の別	必修	回収率	30.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	8	0	0	0	-	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	8	0	0	0	-	0	5.0	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	8	0	0	0	-	0	5.0	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	8	0	0	0	-	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	8	0	0	0	-	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	8	0	0	0	-	0	5.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	8	0	0	0	-	0	5.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	8	0	0	0	-	0	5.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	7	1	0	0	-	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	6	2	0	0	-	0	4.8	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	2	6	0	0	2.3	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	8	0	0	0	-	0	5.0	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 皆さん、頑張りましたね。コメントでは、「もともと英語に苦手意識があったけれども課題の何度が適切で良かったという書き込み、量も丁度良かったという書き込み、一階一階丁寧に答えてくれたという書き込み、教科書だけでなく映画の予告編を使った授業もあって楽しく学べたとありました。それでも、毎回プリントの課題があったのにほとんどの人がついてきていました。

結果全体に対するコメント
 コロナが明ければ外国からの患者、クライアントが再び増加し、これからは、ネットなどでの情報取りにも英語を使うことが出てくると思います。逃げる姿勢から前向きに、少しでも取り組める姿勢ができていくといいなと思います。お疲れ様。そしてこれからも、頑張らましようね。

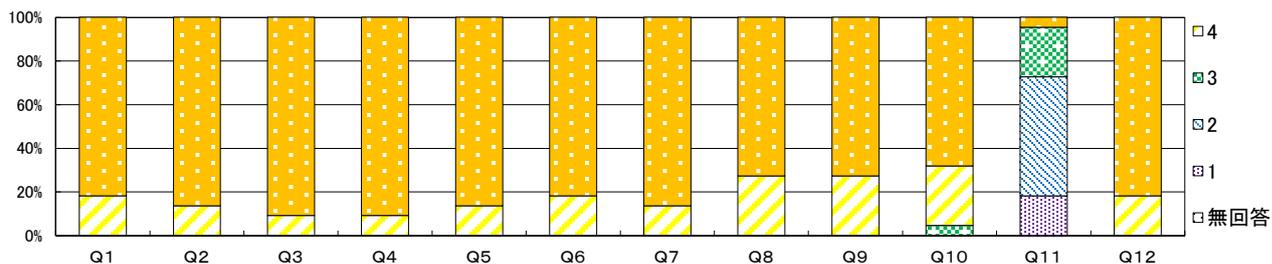
科目名	(100223) A01760英語 I B(習熟)看護		
学科	看護学科	履修者数	24人
学年	1	回収数	22人
必修・選択の別	必修	回収率	91.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

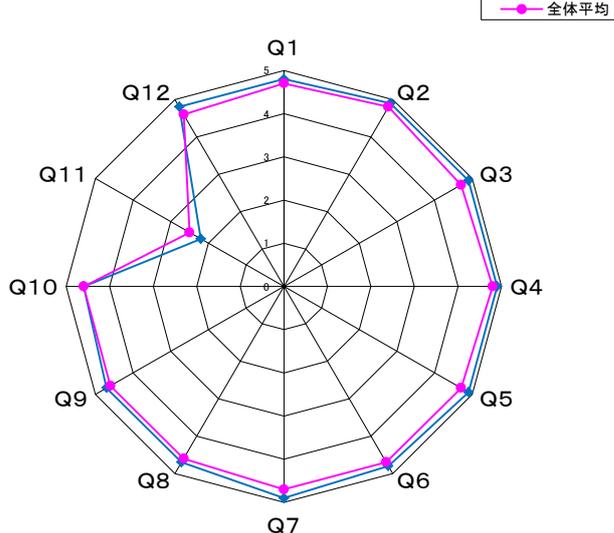
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	18	4	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	19	3	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	20	2	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	20	2	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	19	3	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	18	4	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	19	3	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	16	6	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	16	6	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	15	6	1	0	-	0	4.6	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	0	5	12	4	0	2.2	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	18	4	0	0	-	0	4.8	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

ある程度授業に満足してもらったようで良かったです。個人的にはもう少し動画による文法や構文の解説があったほうがよかったかなと感じています。来年度以降の課題にしたいと思います。皆さん、一年間、本当にお疲れ様でした。

結果全体に対するコメント

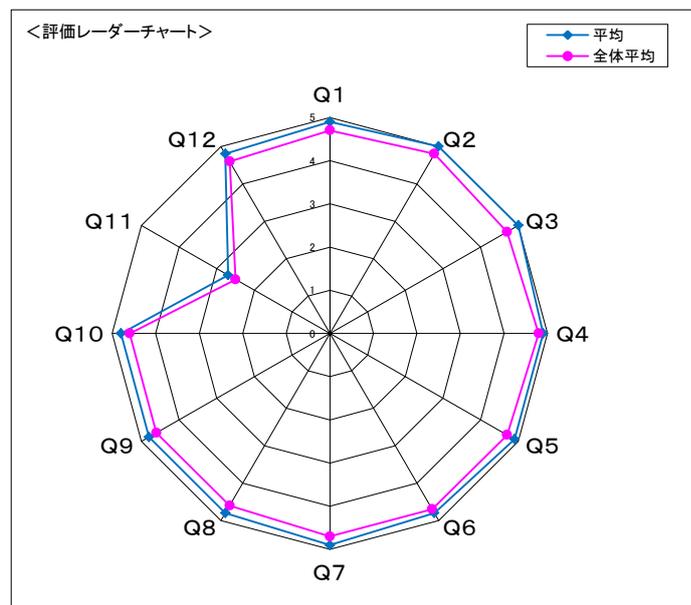
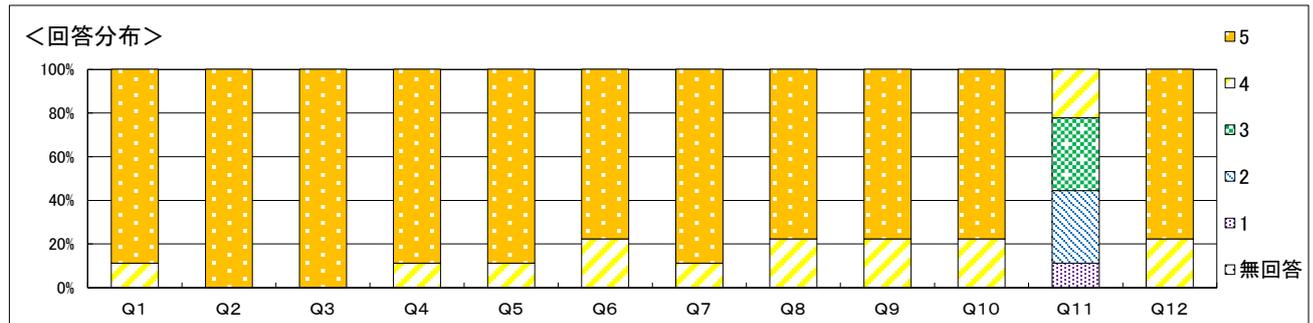
ほとんどの項目で全体評価を上回った評価をもらって安心しました。今後も自分なりに頑張って指導できればと思います。

科目名	(100224) B01740英語 I B(基礎)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	26人
学年	1	回収数	9人
必修・選択の別	必修	回収率	34.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	8	1	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	9	0	0	0	-	0	5.0	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	9	0	0	0	-	0	5.0	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	8	1	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	8	1	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	7	2	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	8	1	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	7	2	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	7	2	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	7	2	0	0	-	0	4.8	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	2	3	3	1	0	2.7	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	7	2	0	0	-	0	4.8	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 時には英語でニュースを読んだり、聞いたりしてみてください。もちろん、専門分野の英語も勉強を続けてくださいね。

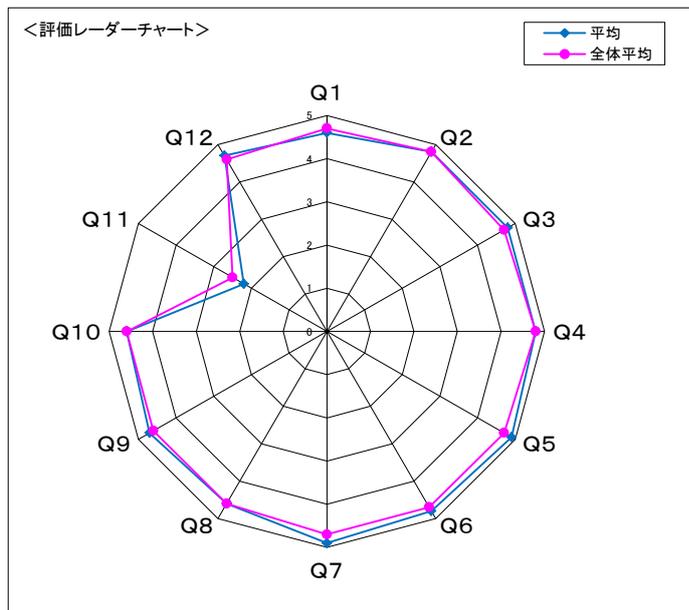
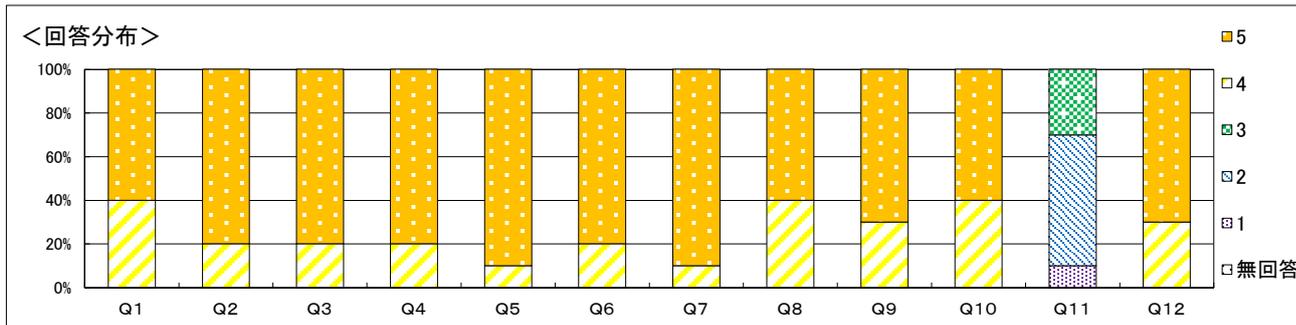
結果全体に対するコメント
 今年は、ずっとオンラインでした。皆さんも(私も)よく頑張りました。一度も会うことができず、とても残念です。英語を忘れてしまわないように、自分なりの勉強方法を見つけてください。

科目名	(100225) B01750英語 I B(中級)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	27人
学年	1	回収数	10人
必修・選択の別	必修	回収率	37.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	6	4	0	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	8	2	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	8	2	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	8	2	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	9	1	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	8	2	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	9	1	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	6	4	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	7	3	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	6	4	0	0	-	0	4.6	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	3	6	1	0	2.2	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	7	3	0	0	-	0	4.7	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 皆さん良く、頑張りました。事由記載では、何人かの方が、「質問や間違った部分に対して丁寧に教えてくれた。」という内容を書かれていて、まさにそれが私の授業で大切にしていることの一つなので、うれしく感じました。また、洋楽を取り入れた授業などを時々してくれたのも楽しかったという書き込みもありました。それも、うれしいです。次回につなげますね。

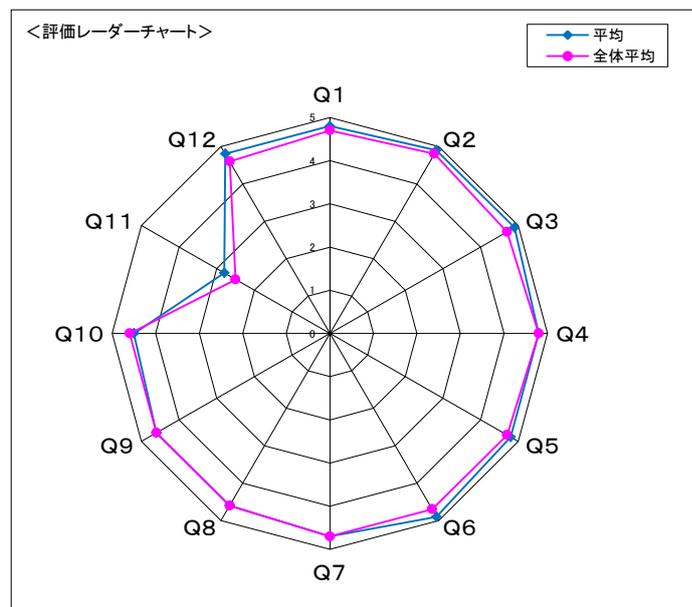
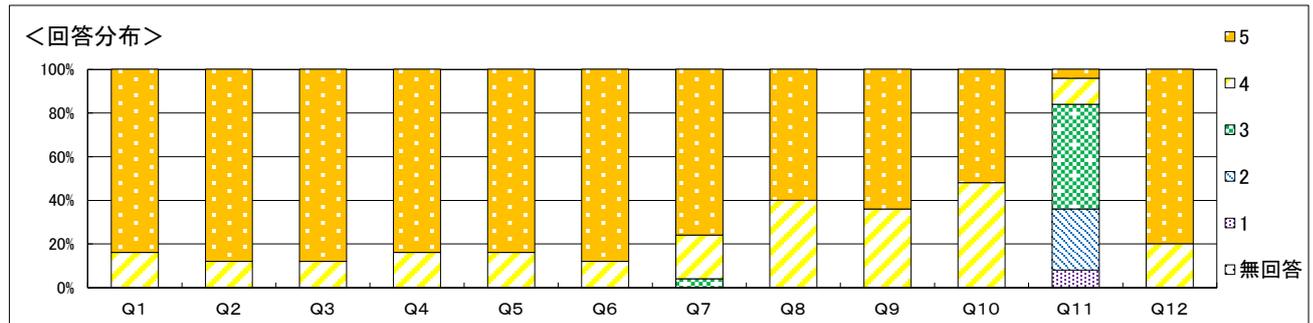
結果全体に対するコメント
 孤独なことが多い中、良く皆さん頑張ったと思います。英語に尻込みすることなく積極的に前向きに向かえるようになったかな。少しでもそうなって下されば、皆さんのプライベートでも仕事でも、世界が広がります。頑張ってください。

科目名	(100226) B01760英語 I B(習熟)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	27人
学年	1	回収数	25人
必修・選択の別	必修	回収率	92.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	21	4	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	22	3	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	22	3	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	21	4	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	21	4	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	22	3	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	19	5	1	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	15	10	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	16	9	0	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	13	12	0	0	-	0	4.5	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	3	12	7	2	0	2.8	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	20	5	0	0	-	0	4.8	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 ある程度授業に満足してもらったようで良かったです。個人的にはもう少し動画による文法や構文の解説があったほうがよかったですかなと感じています。来年度以降の課題にしたいと思います。皆さん、一年間、本当にお疲れ様でした。

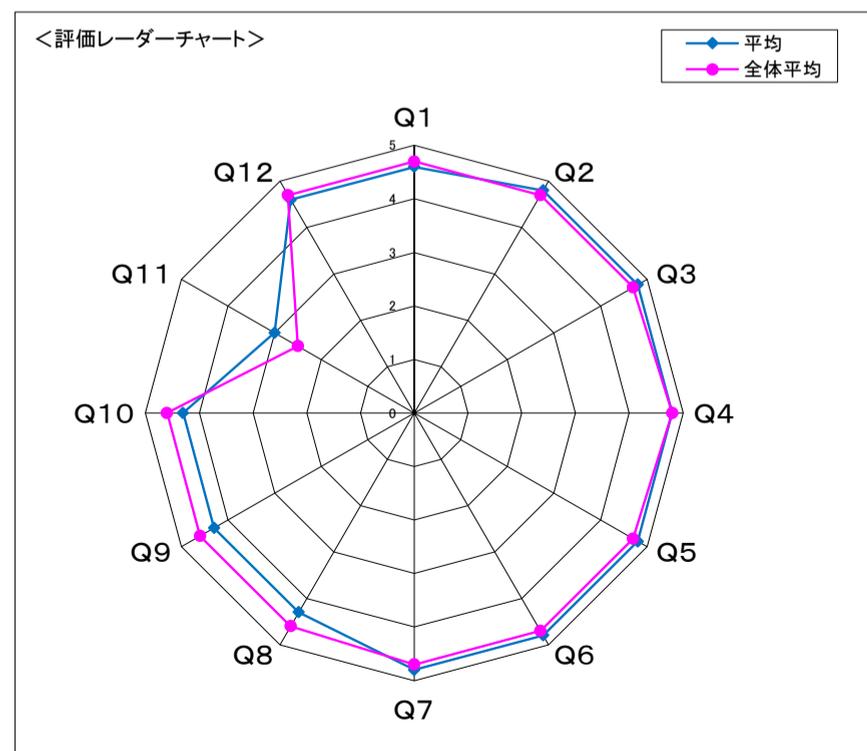
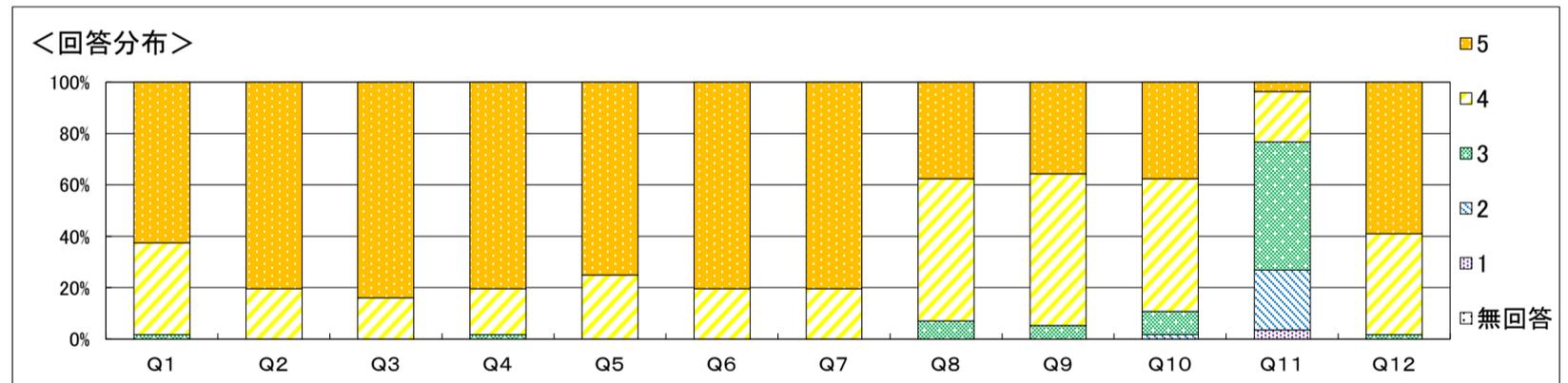
結果全体に対するコメント
 ほとんどの項目で全体評価を上回った評価をもらって安心しました。今後も自分なりに頑張って指導できればと思います。

科目名	(100101) 100016A01810_英語ⅡA		
学科	看護学科	履修者数	59人
学年	2	回収数	56人
必修・選択の別	選択	回収率	94.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	35	20	1	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	45	11	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	47	9	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	45	10	1	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	42	14	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	45	11	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	45	11	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	21	31	4	0	-	0	4.3	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	20	33	3	0	-	0	4.3	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	21	29	5	1	-	0	4.3	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	11	28	13	2	0	3.0	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	33	22	1	0	-	0	4.6	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 解説動画は好評だったので可能な限り動画を作成し解説したいと思います。加えて、頂いたフィードバックをもとに来年度も自分なりに頑張りたいと思います。4か月、皆さん、本当にお疲れ様でした。

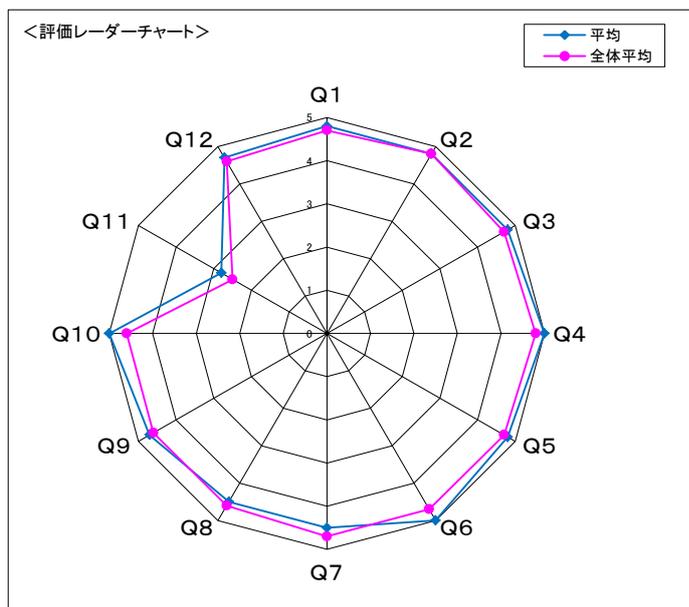
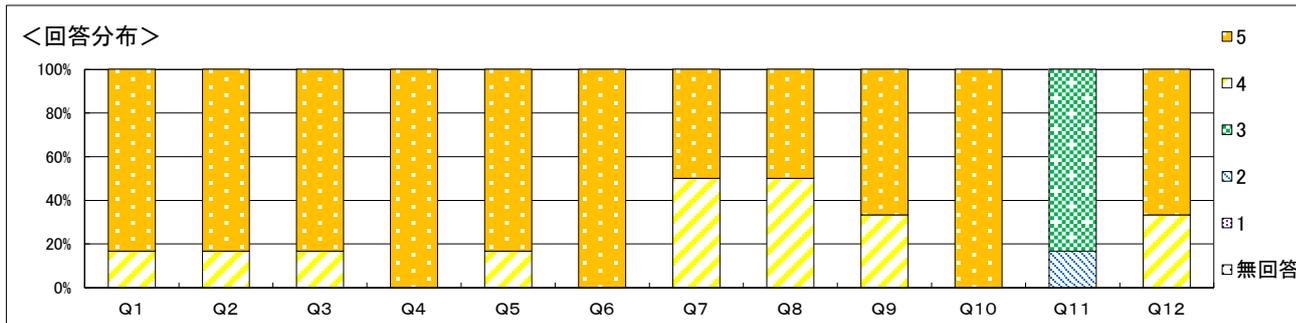
結果全体に対するコメント
 皆さん、前期お疲れ様でした。一生懸命頑張ったつもりですが、Q8~10については全体平均を下回りました。TOEFL ITPは内容が難しく、私の説明が十分でなく、理解ができなかった人もいたようです。来年度はもう少し工夫できればと思います。

科目名	(100227) 100043A01910 英語ⅡB		
学科	看護学科	履修者数	28人
学年	2	回収数	6人
必修・選択の別	選択	回収率	21.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	5	1	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	5	1	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	5	1	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	6	0	0	0	-	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	5	1	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	6	0	0	0	-	0	5.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	3	3	0	0	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	3	3	0	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	4	2	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	6	0	0	0	-	0	5.0	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	5	1	0	0	2.8	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	4	2	0	0	-	0	4.7	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 ある程度授業に満足してもらったようで良かったです。個人的にはもう少し動画による文法や構文の解説があったほうがよかったですかなと感じています。来年度以降の課題にしたいと思います。皆さん、一年間、本当にお疲れ様でした。

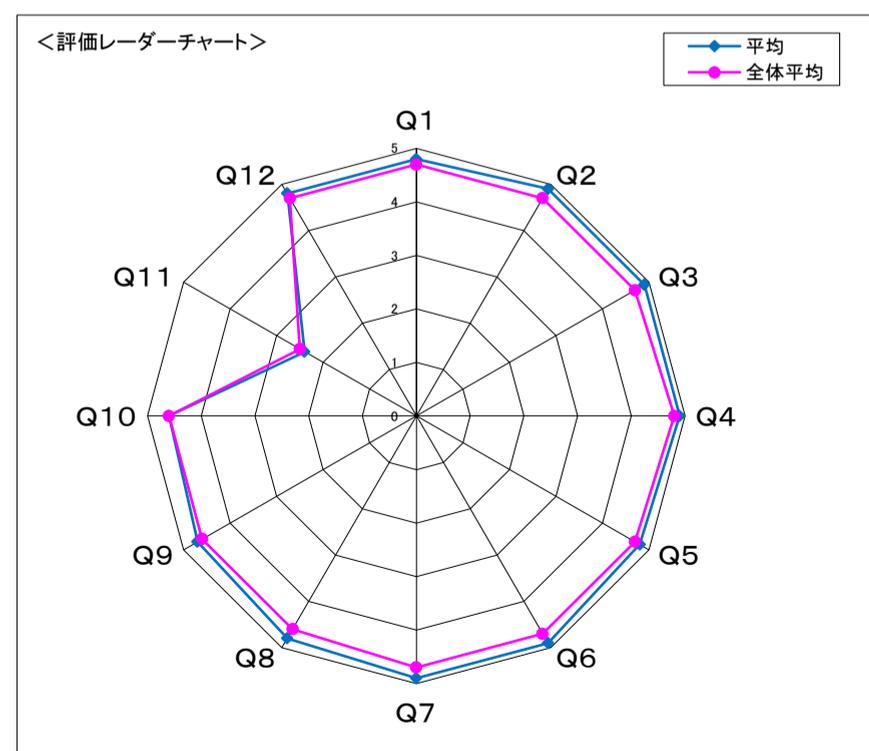
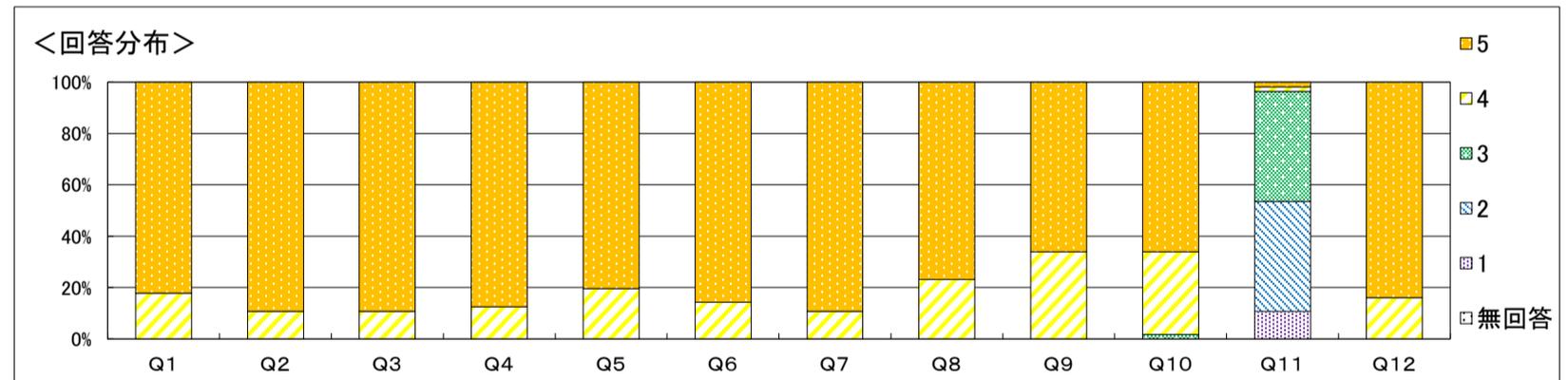
結果全体に対するコメント
 ほとんどの項目で全体評価を上回った評価をもらって安心しました。今後も自分なりに頑張って指導できればと思います。

科目名	(100103) 100017A02040_オーラルイングリッシュIA(基礎)看護		
学科	看護学科	履修者数	58人
学年	1	回収数	56人
必修・選択の別	必修	回収率	96.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	46	10	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	50	6	0	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	50	6	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	49	7	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	45	11	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	48	8	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	50	6	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	43	13	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	37	19	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	37	18	1	0	-	0	4.6	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	1	24	24	6	0	2.4	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	47	9	0	0	-	0	4.8	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 映画やコメントが好評だったようです。後期も可能な限り継続したいと思います。頂いた意見については今後の参考にしたいと思います。遠隔授業が続きますが、一緒に頑張りましょう。

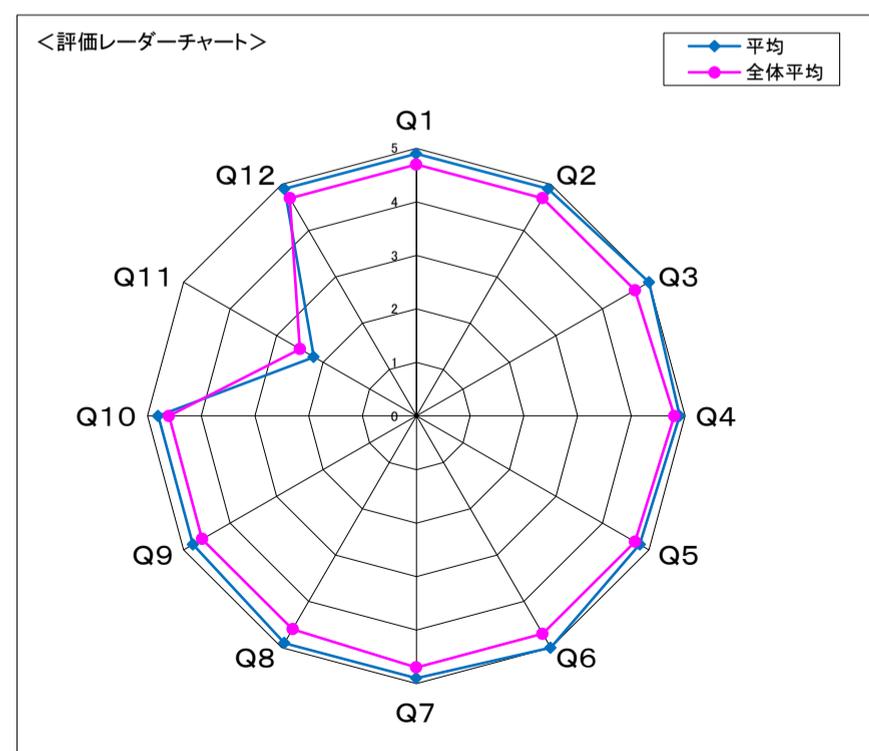
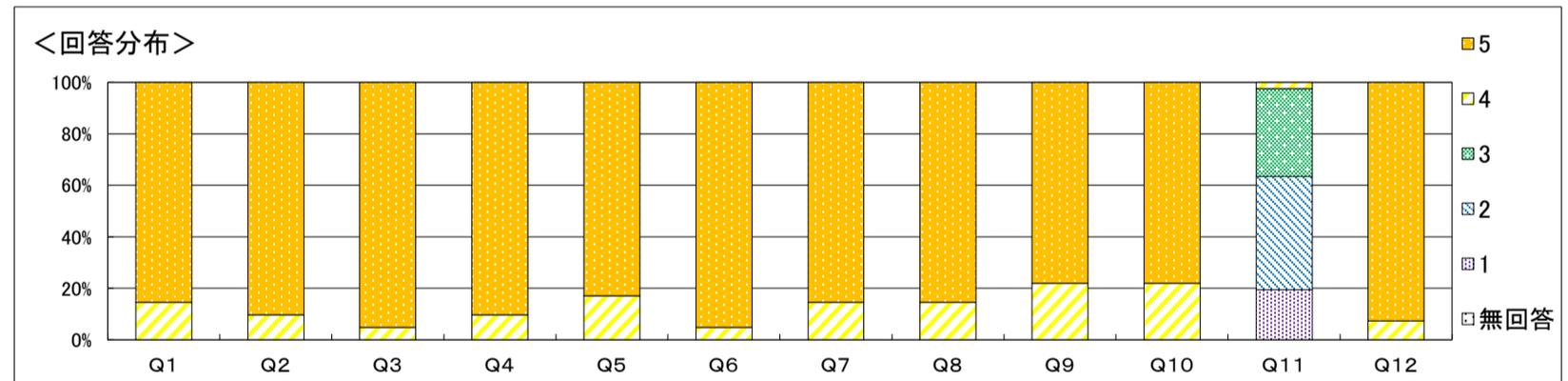
結果全体に対するコメント
 皆さん、前期お疲れ様でした。ある程度評価してもらったようで安心しました。後期も自分なりに頑張りたいと思います。

科目名	(100105) 100018A02050_オーラルイングリッシュIA(習熟)看護		
学科	看護学科	履修者数	44人
学年	1	回収数	41人
必修・選択の別	必修	回収率	93.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	35	6	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	37	4	0	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	39	2	0	0	-	0	5.0	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	37	4	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	34	7	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	39	2	0	0	-	0	5.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	35	6	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	35	6	0	0	-	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	32	9	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	32	9	0	0	-	0	4.8	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	14	18	8	0	2.2	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	38	3	0	0	-	0	4.9	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 今年度もオンライン授業ということで対面でのコミュニケーション活動などは実施できませんでしたが、リモート形式で何とか各学生との課題のやりとりを深められるよう、また学生同士が交流を持てるよう限られた範囲ではありますが努めてまいりました。毎回の学生さんからの提出や熱心な姿勢やコメントに励まされておりました。英文でのやり取りが中心でしたが、対面授業とは違い個人間の交流でしたので、学力の高さだけでなく各学生の人間性のよさや真摯な姿勢が感じられる貴重な機会でした。このような学生に看護師として医療現場で活躍していただけたら、将来、一患者として非常に安心できると感じております。

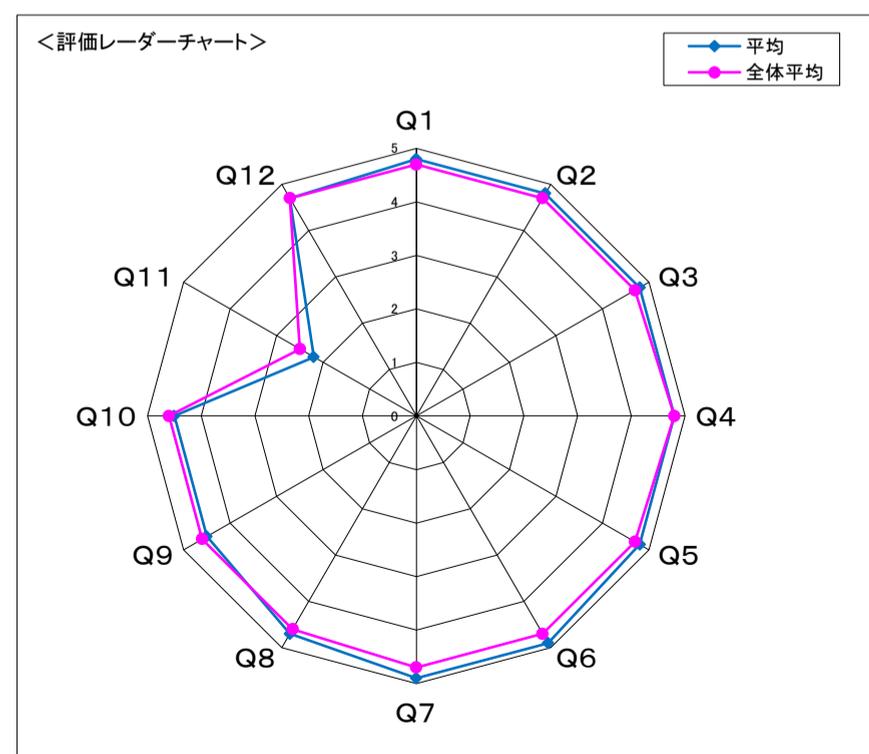
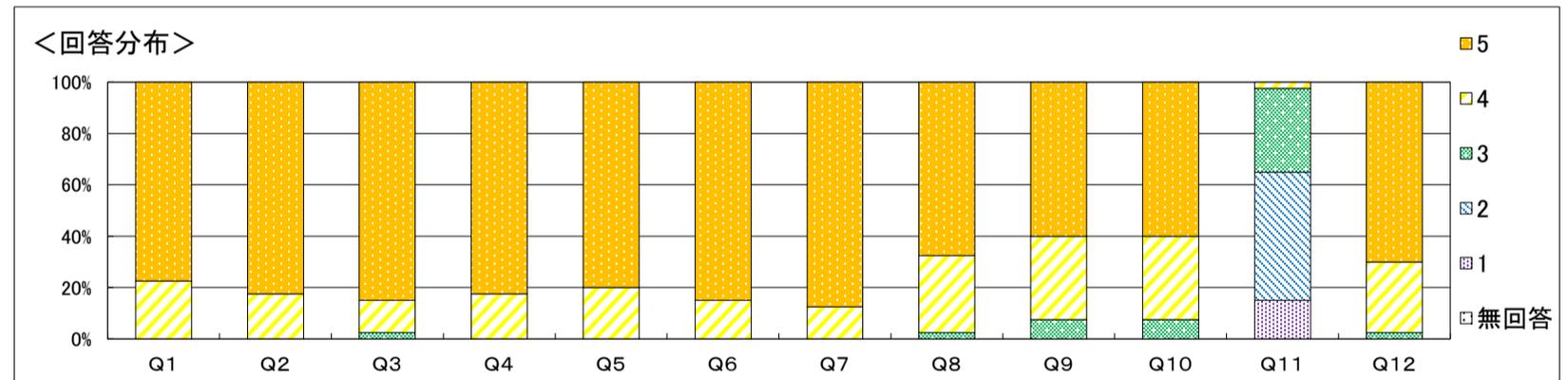
結果全体に対するコメント
 オンライン形式ということで学生への負担が大きいにも拘わらず、熱心な学生また英語に興味がある学生が多く大変有意義な時間を持つことができました。同時に、留学経験があるなど英語力が十分備わっておりかつ学習意欲が高い学生が多いので、科目への興味喚起が適切にできたのか責任を感じているところでもあります。改善点も挙げさせていただいたので今後できる範囲で対応して行きたいです

科目名	(100107) 100019B02040_オーラルイングリッシュIA(基礎)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	46人
学年	1	回収数	40人
必修・選択の別	必修	回収率	87.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	31	9	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	33	7	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	34	5	1	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	33	7	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	32	8	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	34	6	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	35	5	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	27	12	1	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	24	13	3	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	24	13	3	0	-	0	4.5	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	13	20	6	0	2.2	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	28	11	1	0	-	0	4.7	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 映画やコメントが好評だったようです。後期も可能な限り継続したいと思います。頂いた意見については今後の参考にしたいと思います。遠隔授業が続きますが、一緒に頑張りましょう。

結果全体に対するコメント
 皆さん、前期お疲れ様でした。ある程度評価してもらったようで安心しました。後期も自分なりに頑張りたいと思います。

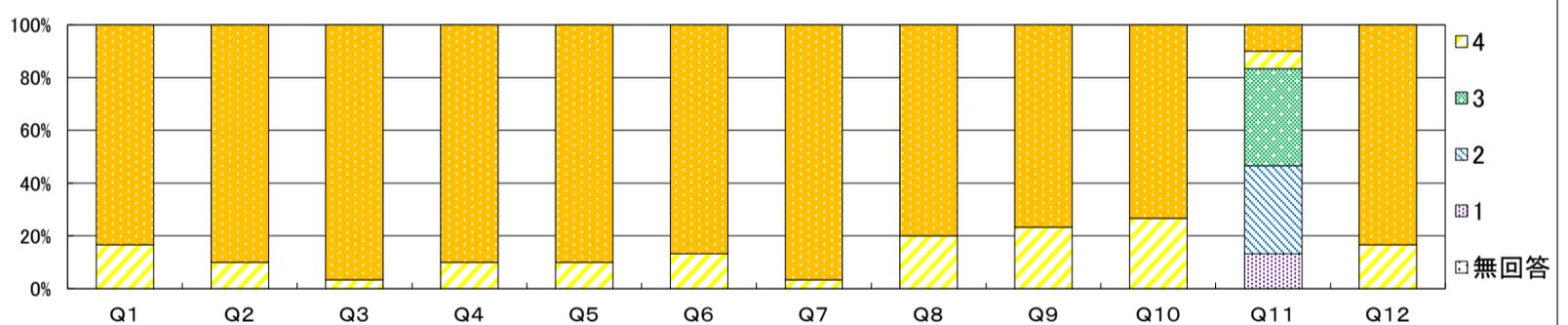
科目名	(100109) 100020B02050_オーラルイングリッシュIA(習熟)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	47人
学年	1	回収数	30人
必修・選択の別	必修	回収率	63.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

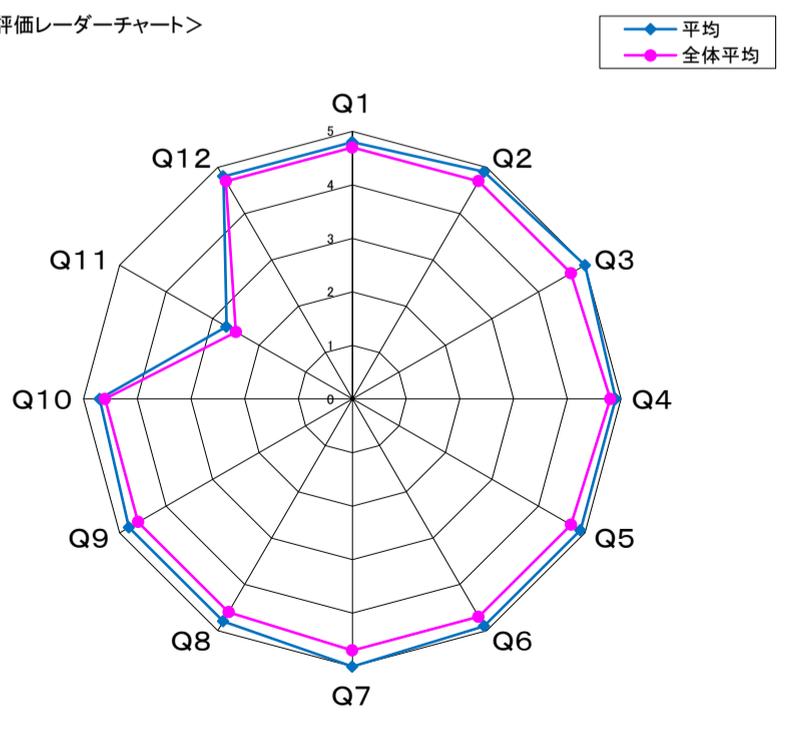
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	25	5	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	27	3	0	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	29	1	0	0	-	0	5.0	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	27	3	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	27	3	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	26	4	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	29	1	0	0	-	0	5.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	24	6	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	23	7	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	22	8	0	0	-	0	4.7	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	2	11	10	4	0	2.7	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	25	5	0	0	-	0	4.8	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

世界の多様な英語、World Englishesを取り入れたテキストで様々な国の人たちの英語を聞いてもらったことを評価してくれるコメントをもらい、うれしく思っています。World Englishesを聞いてもらうことで、自分たちの英語にも自信を持ち、外国の人たちとコミュニケーションを臆せずに行ってもらえることを願っています。また、導入の英語表現クイズもちょっとした表現を知る楽しさを感じてもらえたこと、うれしく思っています。皆さんからコメントひとつひとつがうれしく、感謝しています。

結果全体に対するコメント

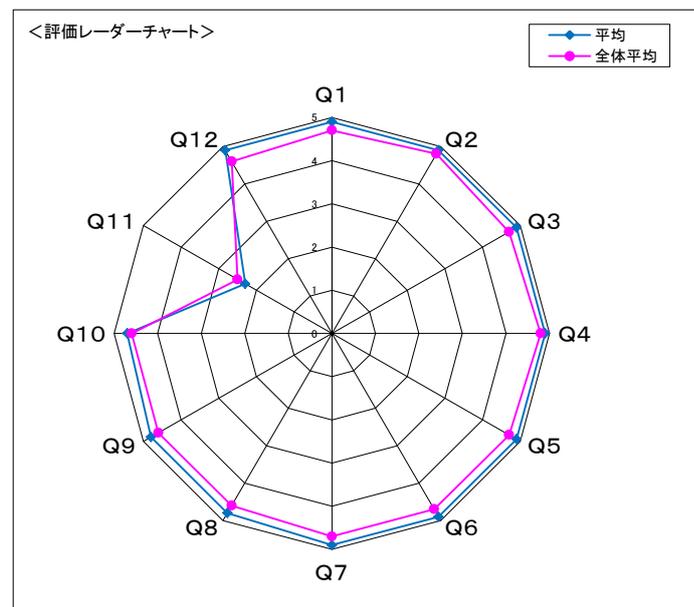
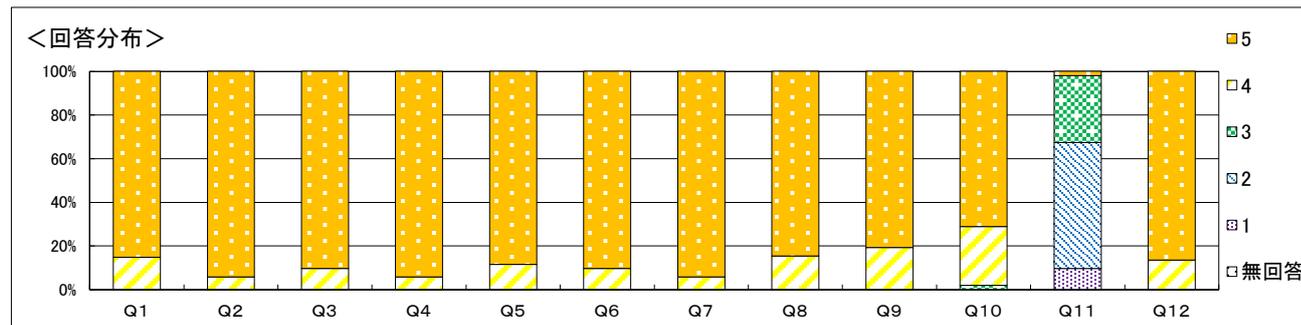
自分が考えていたよりも高評価をもらい、安堵しています。今後も学生さんに満足してもらえる授業を提供できるように創意工夫をしていきたいと思っています。

科目名	(100229) 100044A02140 オーラルイングリッシュ I B(基礎)看護		
学科	看護学科	履修者数	58人
学年	1	回収数	52人
必修・選択の別	必修	回収率	89.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	46	8	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	49	3	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	47	5	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	49	3	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	46	6	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	47	5	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	49	3	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	44	8	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	42	10	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	37	14	1	0	-	0	4.7	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	0	16	30	5	0	2.3	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	45	7	0	0	-	0	4.9	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 ある程度授業に満足してもらったようで良かったです。個人的にはもう少し動画による文法や構文の解説があったほうがよかったかなと感じています。来年度以降の課題にしたいと思います。皆さん、一年間、本当にお疲れ様でした。

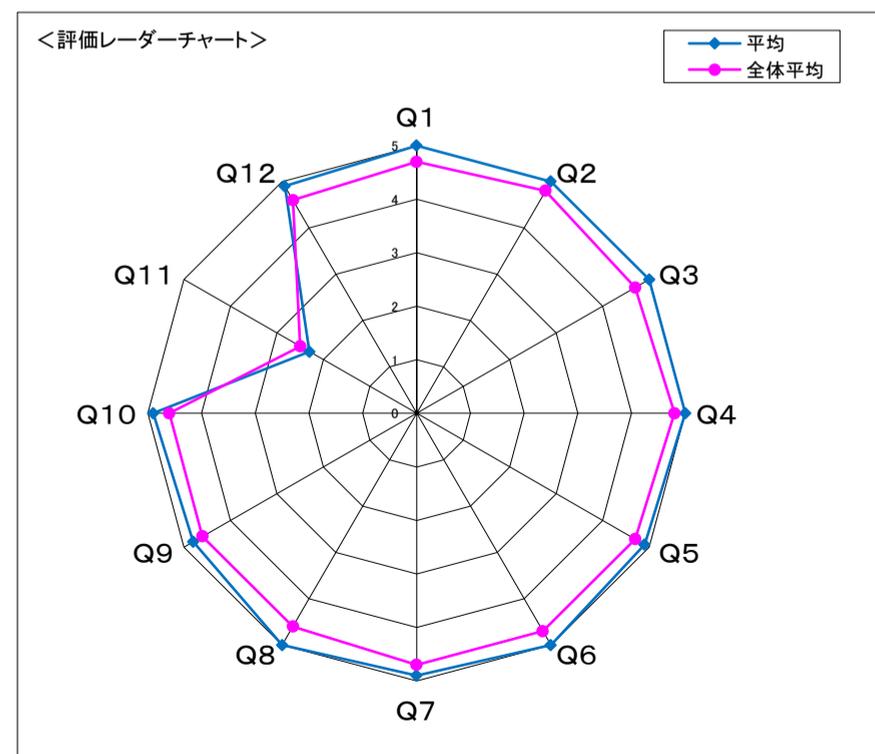
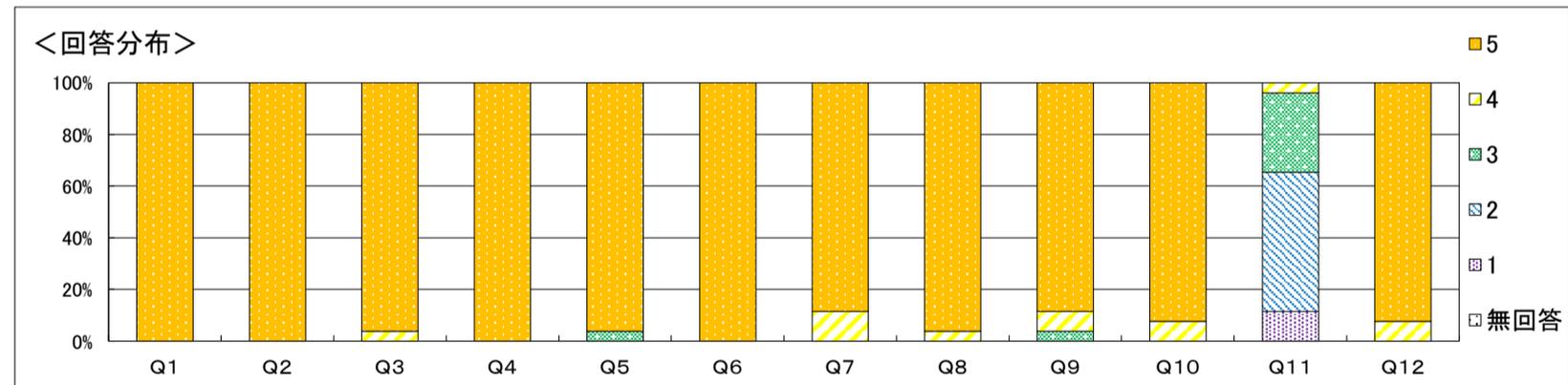
結果全体に対するコメント
 ほとんどの項目で全体評価を上回った評価をもらって安心しました。今後も自分なりに頑張って指導できればと思います。

科目名	(100231) 100045A01250 オーラルイングリッシュ I B(習熟)看護		
学科	看護学科	履修者数	44人
学年	1	回収数	26人
必修・選択の別	必修	回収率	59.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	26	0	0	0	-	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	26	0	0	0	-	0	5.0	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	25	1	0	0	-	0	5.0	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	26	0	0	0	-	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	25	0	1	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	26	0	0	0	-	0	5.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	23	3	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	25	1	0	0	-	0	5.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	23	2	1	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	24	2	0	0	-	0	4.9	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	8	14	3	0	2.3	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	24	2	0	0	-	0	4.9	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 昨年度に引き続きオンライン形式での授業でしたが、各学生の熱心な取り組みのおかげで今年度も無事に終わることができました。対面での会話形式の授業はできませんでしたが、ライティングでのコミュニケーションを通し学生の皆さんが少しでも英語に興味を持つきっかけになってくれれば幸いです。高い志を持って努力を続けている学生が多くみられましたので、将来的に国内外の医療現場で広く活躍してくれたら大変うれしく思います。

結果全体に対するコメント
 今年度もオンラインでの授業展開でしたが、熱心な学生が多く自発的に授業に取り組んでくれたので大変助かりました。さらに自発的に自学習を促せるよう興味関心をもてる授業内容へと改善していきたいです。授業内での活動においては、学生の能力が高かったおかげで、遠隔授業でもライティングを主な手段として英語でのコミュニケーションが十分楽しめるということが分かり、こちらもいろいろと発見や学びがありました。今後もテキスト以外の教材も取り入れ授業の活性化に努めたいと思います。学生が今後の学生生活または社会に出てからも意欲的に英語学習に取り組むたいと思えるよう授業の活性化に努めたいと思います。

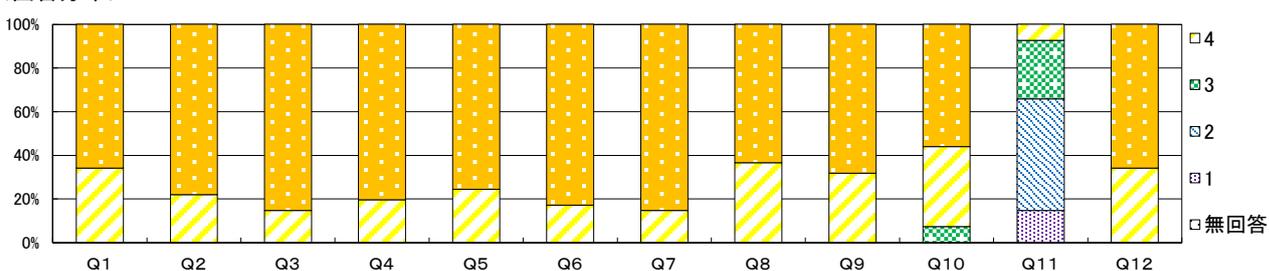
科目名	(100233) 100046B01240 オーラルイングリッシュ I B(基礎) 栄養		
学科	栄養学科	履修者数	46人
学年	1	回収数	41人
必修・選択の別	必修	回収率	89.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

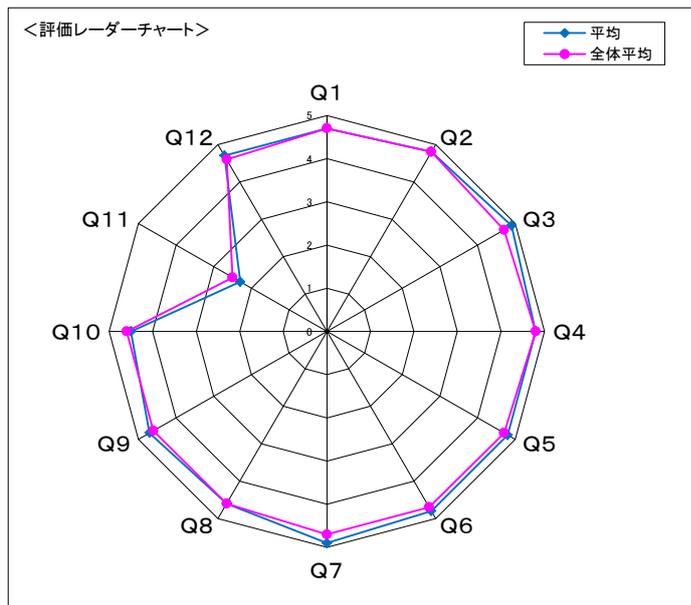
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	27	14	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	32	9	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	35	6	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	33	8	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	31	10	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	34	7	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	35	6	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	26	15	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	28	13	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	23	15	3	0	-	0	4.5	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	3	11	21	6	0	2.3	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	27	14	0	0	-	0	4.7	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント
 ある程度授業に満足してもらったようで良かったです。個人的にはもう少し動画による文法や構文の解説があったほうがよかったですかなと感じています。来年度以降の課題にしたいと思います。皆さん、一年間、本当にお疲れ様でした。

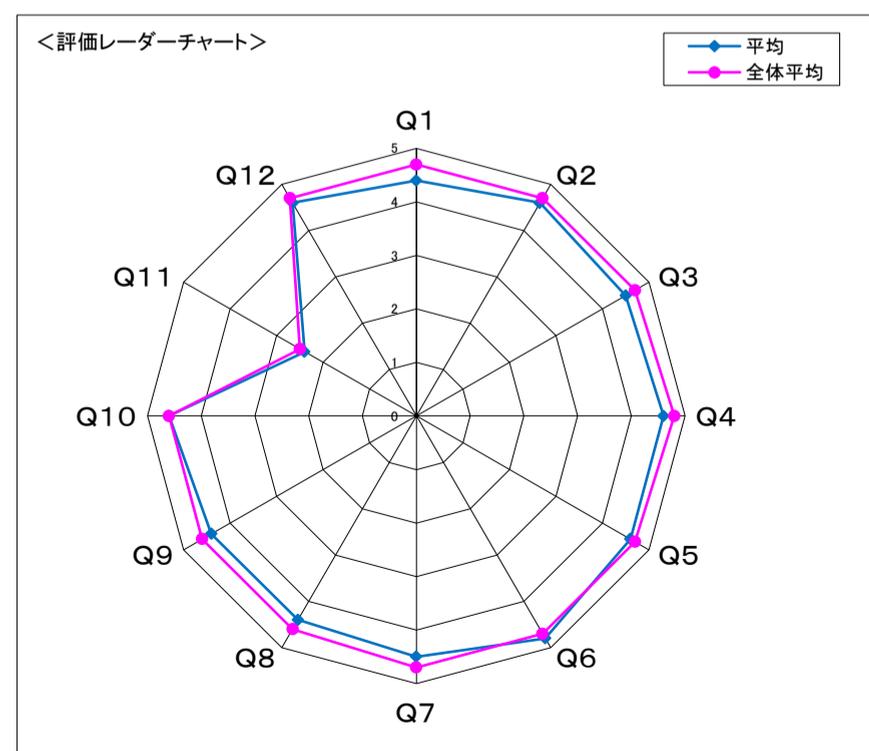
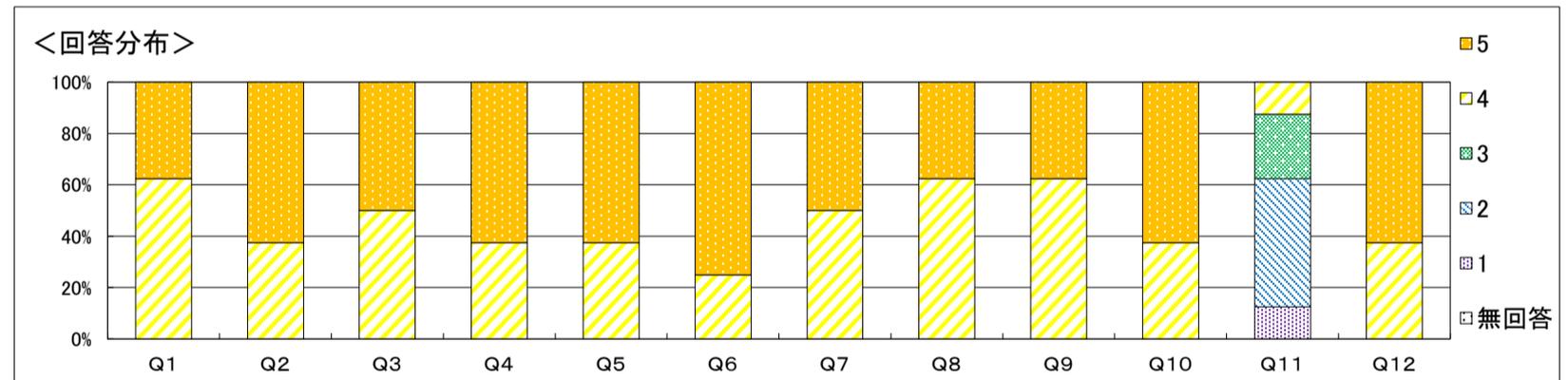
結果全体に対するコメント
 ほとんどの項目で全体評価を上回った評価をもらって安心しました。今後も自分なりに頑張って指導できればと思います。

科目名	(100111) 100021A02410_フランス語		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	13人
学年	2	回収数	8人
必修・選択の別	選択	回収率	61.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	3	5	0	0	-	0	4.4	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	5	3	0	0	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	4	4	0	0	-	0	4.5	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	5	3	0	0	-	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	5	3	0	0	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	6	2	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	4	4	0	0	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	3	5	0	0	-	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	3	5	0	0	-	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	5	3	0	0	-	0	4.6	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	2	4	1	0	2.4	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	5	3	0	0	-	0	4.6	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 「授業開始時に前回の復習を行うこと」が、良かった点として挙げられていたので、来期以降も継続して行ってきたいと思います。
 また昨年度の自由記載にあった「授業で使用したPowerPointを印刷して配布して欲しい」との意見をうけ、今年度は授業終了後にPowerPointのPDF版を配布したのですが、予習・復習に活用して頂けたのであれば幸いです。
 全体的に、授業に対して好意的な意見が寄せられたことに感謝いたします。これに満足することなく、更に授業の質を高めるよう努力してきたいと思います。

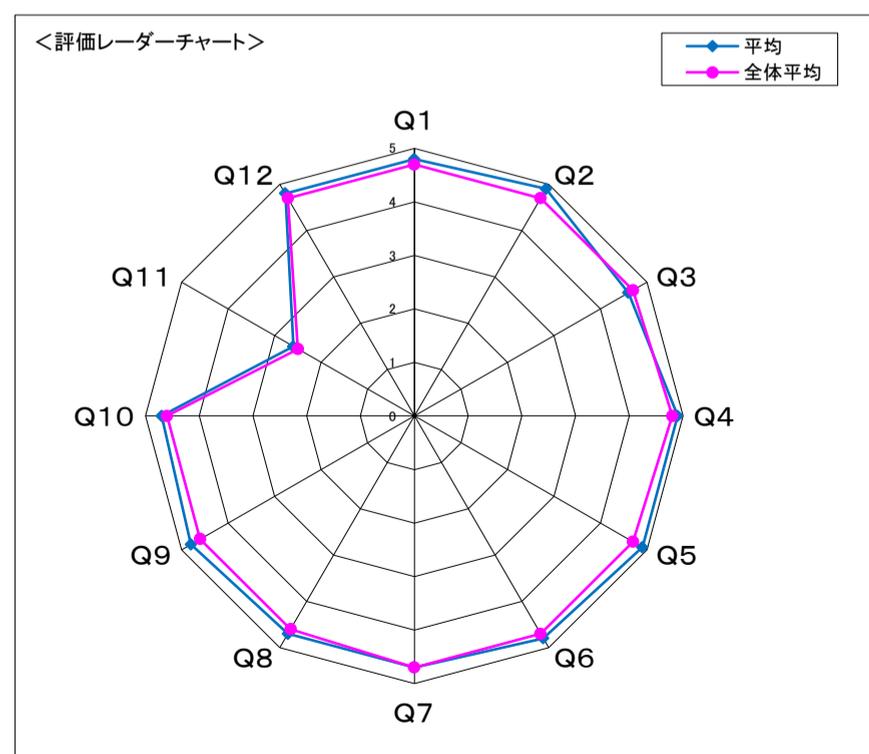
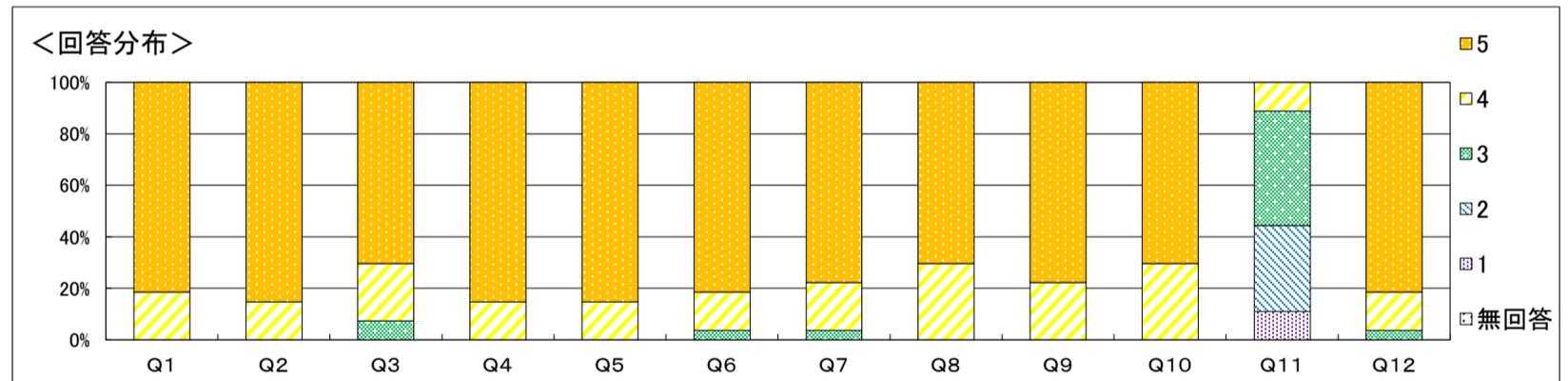
結果全体に対するコメント
 履修者が授業の概要、目標を明確に理解できるように、授業概要の書き方を工夫する余地があると感じました。
 来期はこの点に注意して授業概要を作成したいと思います。

科目名	(100113) 100022A02510_中国語		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	45人
学年	2	回収数	27人
必修・選択の別	選択	回収率	60.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	22	5	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	23	4	0	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	19	6	2	0	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	23	4	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	23	4	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	22	4	1	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	21	5	1	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	19	8	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	21	6	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	19	8	0	0	-	0	4.7	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	3	12	9	3	0	2.6	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	22	4	1	0	-	0	4.8	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 医療系のテキストを用いたことが、受講生の意欲向上に役立った。言語だけではなく社会や文化についても解説をするようにしたこと、質問にもできるだけ長く時間をとって答えた点良かったようだ。

結果全体に対するコメント
 概ね好意的な反応で安堵した。より学習効果が高い教授法を工夫したい。

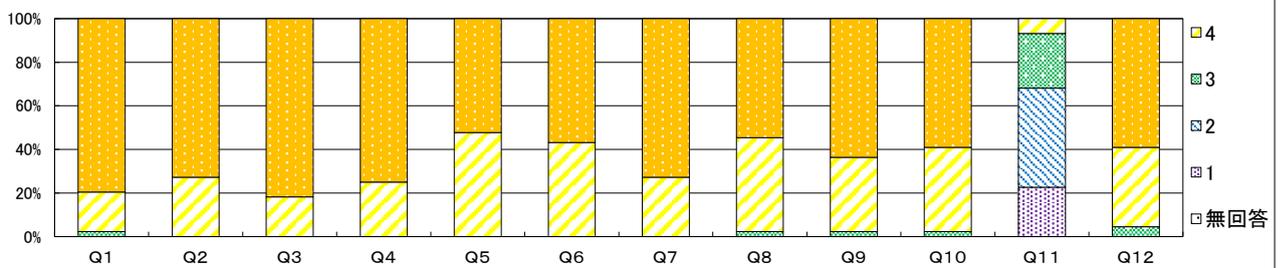
科目名	(100115) 100023A02610_韓国語		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	74人
学年	2	回収数	44人
必修・選択の別	選択	回収率	59.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

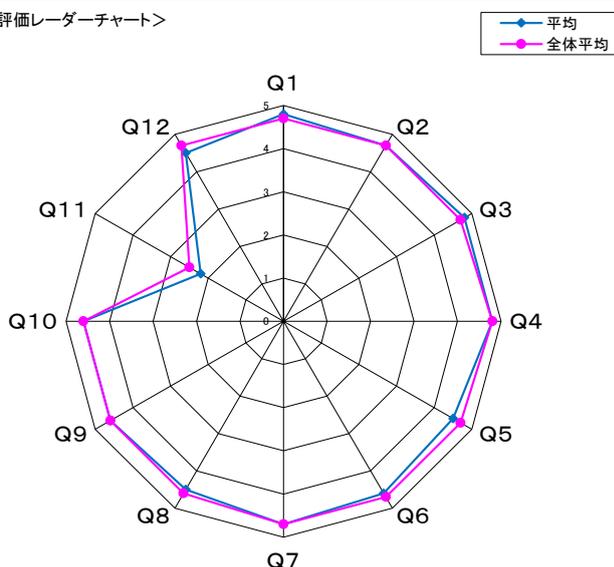
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	35	8	1	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	32	12	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	36	8	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	33	11	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	23	21	0	0	-	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	25	19	0	0	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	32	12	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	24	19	1	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	28	15	1	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	26	17	1	0	-	0	4.6	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	3	11	20	10	0	2.2	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	26	16	2	0	-	0	4.5	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

半年間の授業で「覚えて使える簡単な韓国語会話の習得」を目標到達点としました。一人一人がどれだけ内容を理解しているのか把握できませんでした。人数やレベルに合わせた丁寧な対応が必要だったと思います。

結果全体に対するコメント

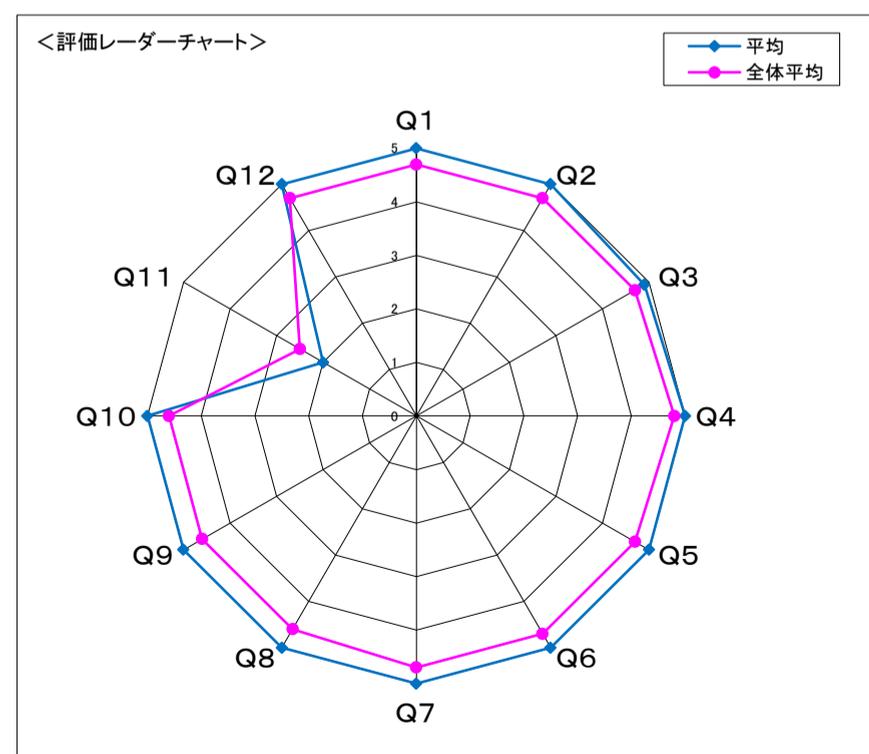
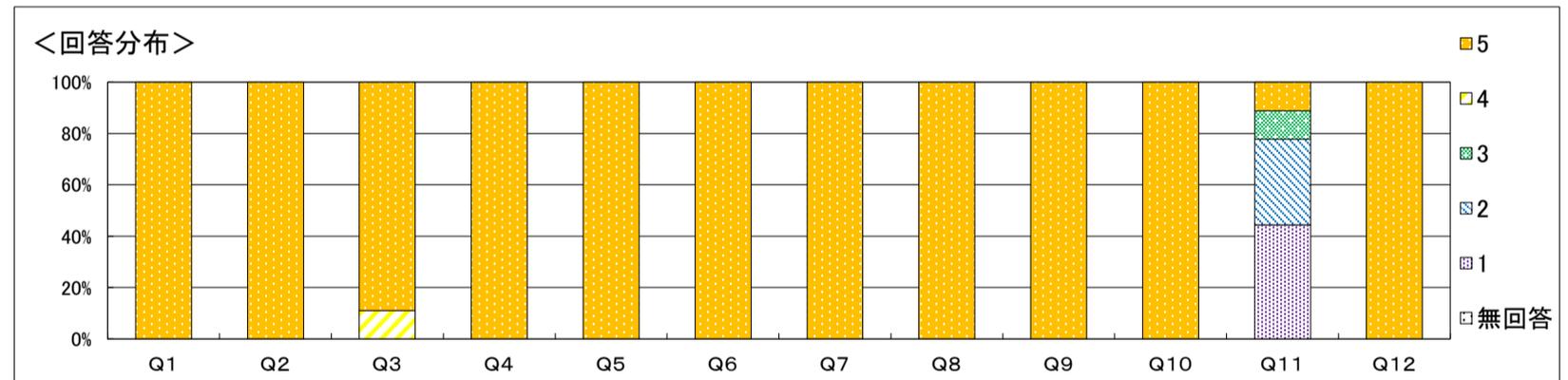
画面越しのキャッチボールでしたがとても楽しい授業でした。言葉だけではなく韓国文化などにも触れて、皆さんがもっとモチベーションを上げて韓国語が学べるように工夫する必要があったと思います。

科目名	(100117) A02810健康とスポーツ I (看護)		
学科	看護学科	履修者数	11人
学年	1	回収数	9人
必修・選択の別	選択	回収率	81.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	9	0	0	0	-	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	9	0	0	0	-	0	5.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	8	1	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	9	0	0	0	-	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	9	0	0	0	-	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	9	0	0	0	-	0	5.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	9	0	0	0	-	0	5.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	9	0	0	0	-	0	5.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	9	0	0	0	-	0	5.0	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	9	0	0	0	-	0	5.0	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	0	1	3	4	0	2.0	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	9	0	0	0	-	0	5.0	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 体育の授業は、人と人とのコミュニケーションを培うという目的があり、対面授業の重要性をあらためて認識した。
 対面授業を夏休み中に集中的に実施したことに対し改善すべきとの意見があった。学生には大きな負担であったと思われ、コロナ禍でやむを得ない面もあるが、改善すべき点であると考えます。

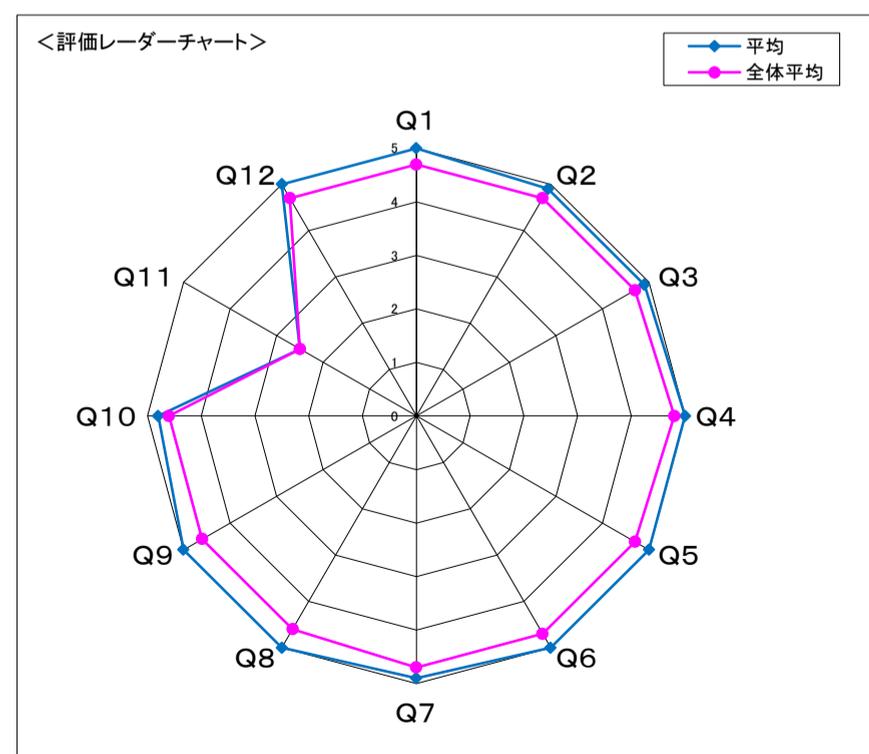
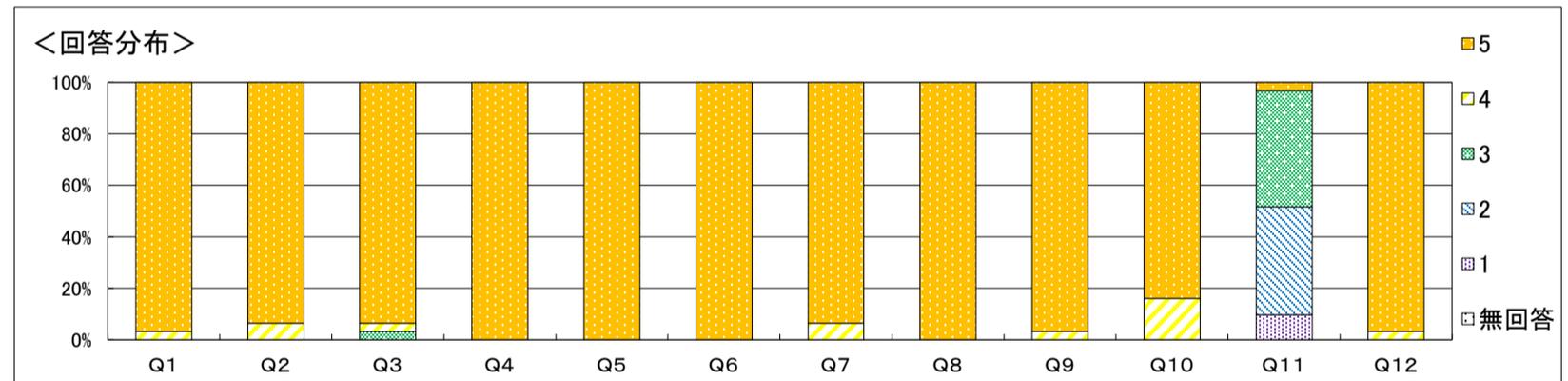
結果全体に対するコメント
 昨年度に引き続き、変則的な授業スケジュールとなった。6月から7月の遠隔授業(7講)は、毎回ほとんどの学生が課題を提出し、まじめに取り組んでいた。
 8月の対面授業は、班を編成し各班が作品を創作した。コロナ禍で人と人の接触が制限される中、2週間で16講というハードスケジュールにもかかわらず、楽しそうにコミュニケーションをとり、積極的に課題に取り組んでいた。また、作品の完成度も高かった。

科目名	(100118) B02810健康とスポーツ I (栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	34人
学年	1	回収数	31人
必修・選択の別	選択	回収率	91.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	30	1	0	0	-	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	29	2	0	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	29	1	1	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	31	0	0	0	-	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	31	0	0	0	-	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	31	0	0	0	-	0	5.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	29	2	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	31	0	0	0	-	0	5.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	30	1	0	0	-	0	5.0	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	26	5	0	0	-	0	4.8	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	0	14	13	3	0	2.5	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	30	1	0	0	-	0	5.0	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 「普段関わらない人と仲良くなり、友達ができた」
 「体を動かすことで、気分転換ができた」という意見が多かった。体育の授業は、人と人とのコミュニケーションや、ストレスの解消というねらいがあり、対面授業の重要性をあらためて認識した。
 一方、「もう少し長い時間をかけて、創作に取り組みたい」「対面授業の際に一度復習する時間を設けてほしい」「本当に楽しい授業だったので、通常の授業になることを期待する」という対面授業の充実を求める意見もあった。コロナ禍で止むを得ない面もあるが、通常に近い授業スケジュールが必要と考える。

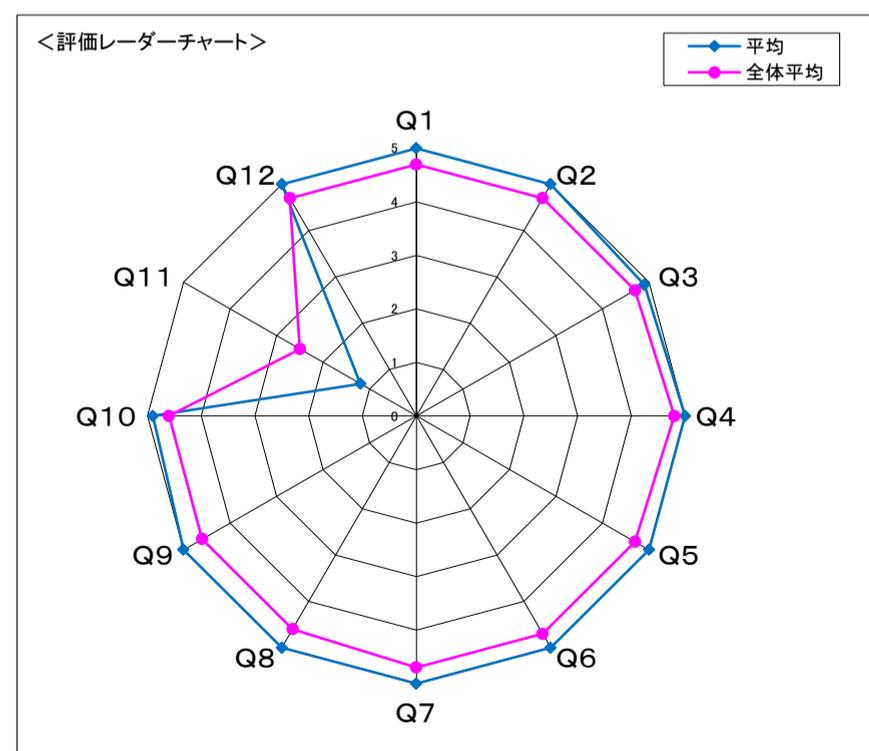
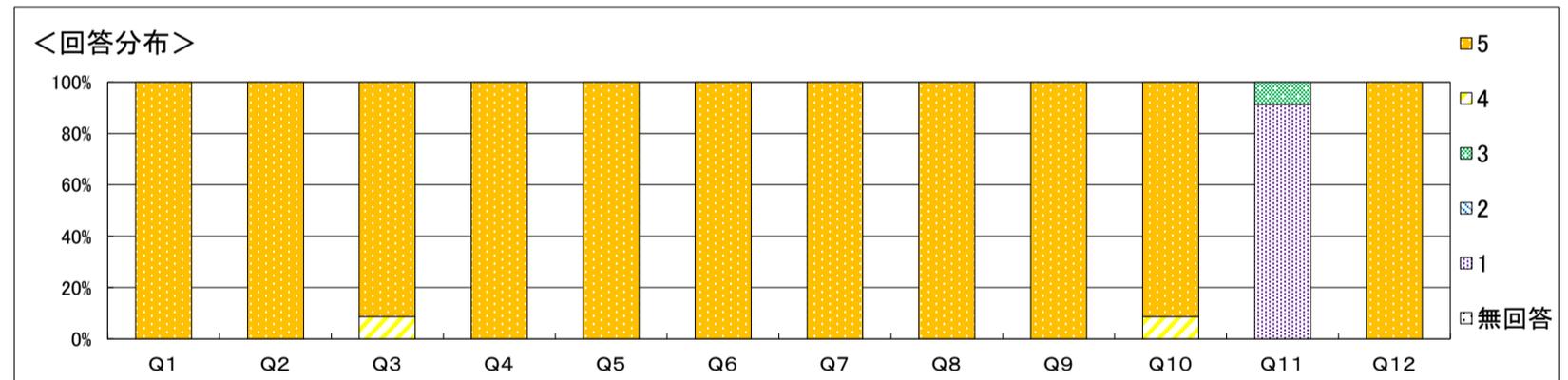
結果全体に対するコメント
 昨年度に引き続き、変則的な授業スケジュールとなった。6月から7月の遠隔授業(7講)は、毎回ほとんどの学生が課題を提出し、まじめに取り組んでいた。
 8月の対面授業は、班を編成し各班が作品を創作した。コロナ禍で人と人の接触が制限される中、2週間で16講というハードスケジュールにもかかわらず、楽しそうにコミュニケーションをとり、積極的に課題に取り組んでいた。また、作品の完成度も高かった。

科目名	(100119) 100024B02920_健康とスポーツⅡ(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	23人
学年	2	回収数	23人
必修・選択の別	選択	回収率	100.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	23	0	0	0	-	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	23	0	0	0	-	0	5.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	21	2	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	23	0	0	0	-	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	23	0	0	0	-	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	23	0	0	0	-	0	5.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	23	0	0	0	-	0	5.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	23	0	0	0	-	0	5.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	23	0	0	0	-	0	5.0	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	21	2	0	0	-	0	4.9	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	2	0	21	0	1.2	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	23	0	0	0	-	0	5.0	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

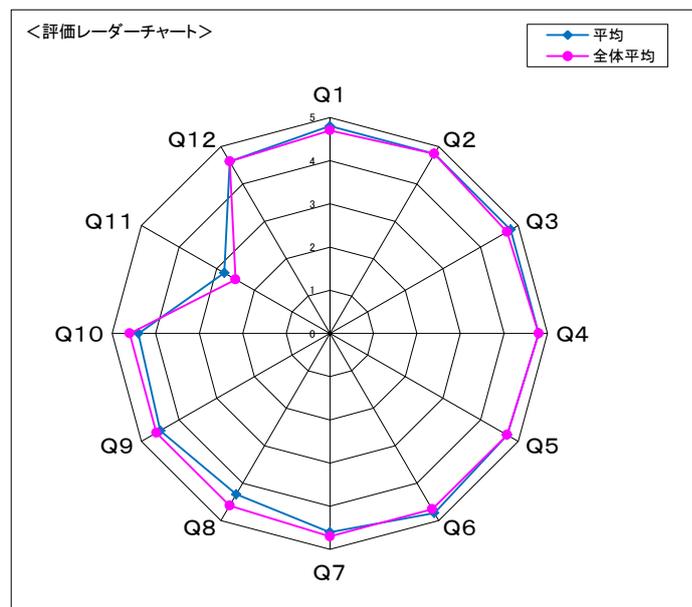
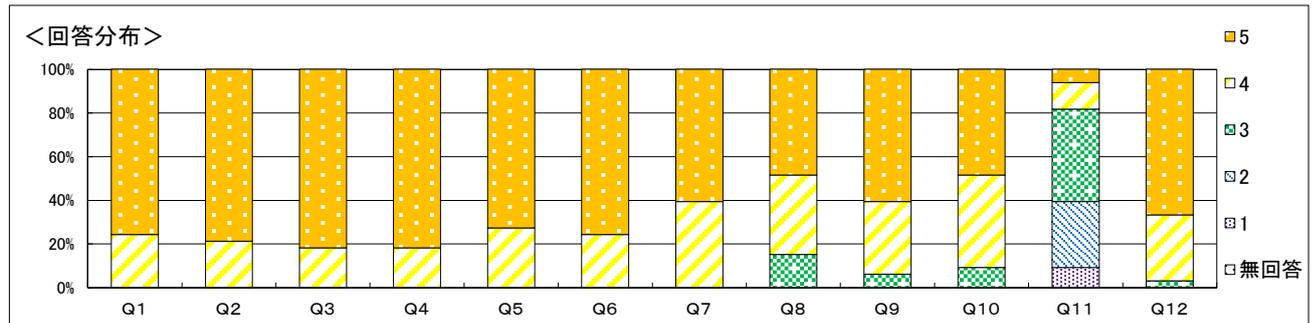
結果全体に対するコメント
 今年も短期間集中講義で2コマ連続授業になりましたが、みなさん最後まで頑張って運動していました。大きな怪我もなく終わることができ、良かったと思います。予習復習は今後クラスルームを活用していきたいと思っています。

科目名	(100237) A03010倫理学(看護)		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	1	回収数	33人
必修・選択の別	必修	回収率	32.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	25	8	0	0	0	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	26	7	0	0	0	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	27	6	0	0	0	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	27	6	0	0	0	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	24	9	0	0	0	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	25	8	0	0	0	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	20	13	0	0	0	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	16	12	5	0	0	0	4.3	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	20	11	2	0	0	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	16	14	3	0	0	0	4.4	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	4	14	10	3	0	2.8	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	22	10	1	0	0	0	4.6	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

「プリントが見やすかった」、「配布資料が、授業を理解しやすかった」というコメントをいただけて、資料を作成した甲斐がありました。他の受講生の回答が知れたのもよかったですようで、よかったです。「様々な視点から物事を考えることができました」とか、「自分で考えて表現することが自分を振り返るきっかけになりました」というコメントをいただけたことが何よりもうれしかったです。先人の思想を学ぶことが自分の考えを洗練させるのに役立つことを感じてもらえて何よりです。

動画の分割配信については検討します。完全に理解することは私でも難しいです。大学の授業はそうしたものに触れる機会だと思います。

結果全体に対するコメント

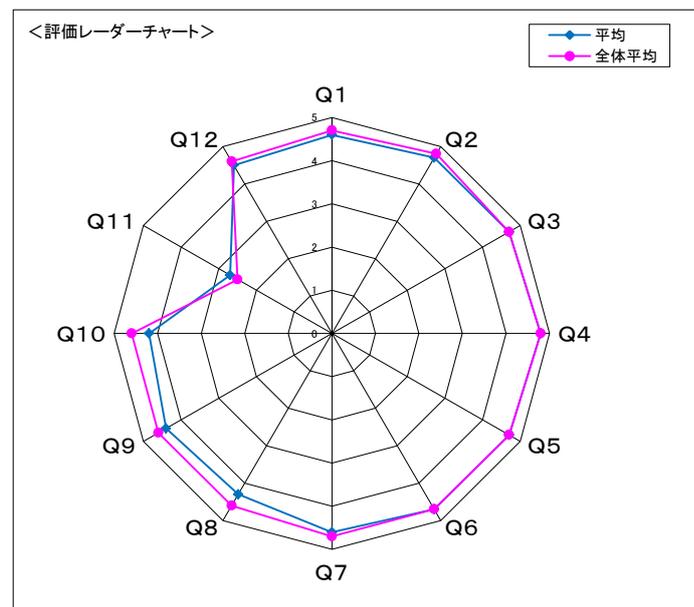
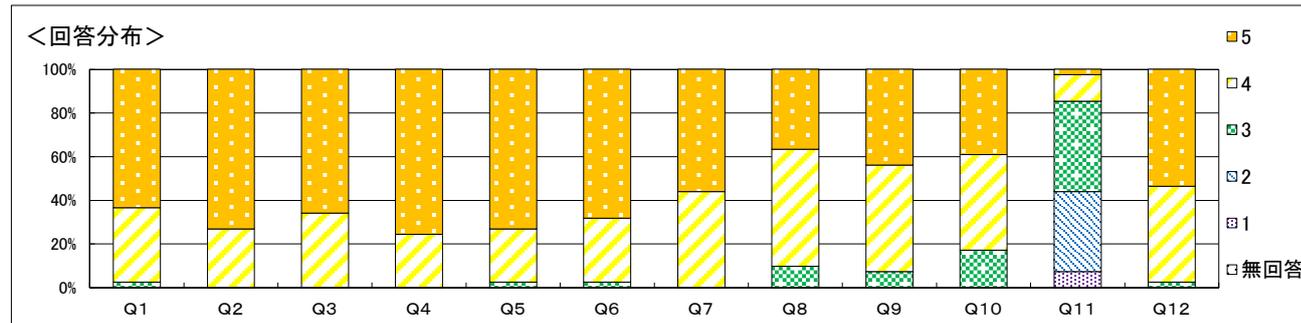
授業で扱う思想自体が難しいこともあり、内容を理解するのに苦労された方が散見されるようです。私の理解不足もありますが、もっとわかりやすく説明するよう努力します。みなさんの方でも、動画をきちんと見てほしかったです。動画を見てもらえると理解が進んだものと推察します。よりよい授業になるようお互いに協力しましょう。

科目名	(100238) B03010倫理学(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	1	回収数	41人
必修・選択の別	必修	回収率	44.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	26	14	1	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	30	11	0	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	27	14	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	31	10	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	30	10	1	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	28	12	1	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	23	18	0	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	15	22	4	0	-	0	4.3	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	18	20	3	0	-	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	16	18	7	0	-	0	4.2	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	5	17	15	3	0	2.7	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	22	18	1	0	-	0	4.5	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 説明や例えがわかりやすいという評価をいただけて安心しています。他の受講生の回答が知れたのもよかったようで、資料を作成した甲斐がありました。「様々な人物の物事に対する考え方を通して、自分の考え方を見直すきっかけになったので良かったです。」というコメントをいただけたことが何よりもうれしかったです。すべての受講生にこのように感じてもらえるように努力していきます。授業時間がオーバーした点については反省しています。また、資料がわかりづらいというご指摘ですが、この授業では、資料はあくまでレジュメであることをご承知おきください。改善いたします。

結果全体に対するコメント
 授業で扱う思想自体が難しいこともあり、内容を理解するのに苦労された方が散見されるようです。私の理解不足もありますが、もっとわかりやすく説明するよう努力します。みなさんの方でも、動画をきちんと見てほしかったです。動画を見てもらえると理解が進んだものと推察します。よりよい授業になるようお互いに協力しましょう。

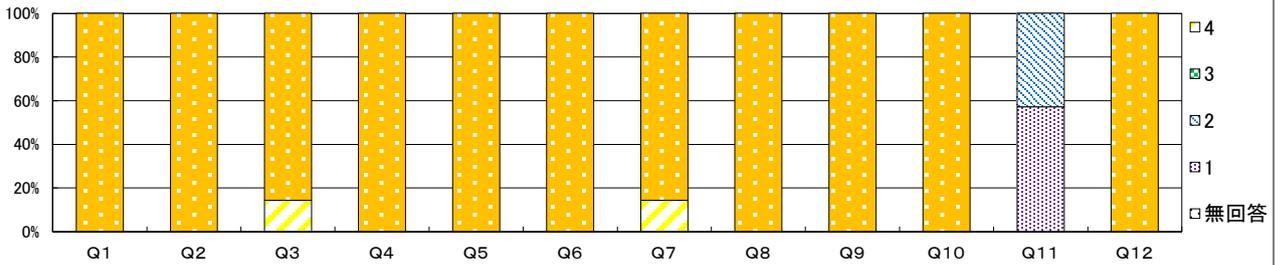
科目名	(100241) 100049A03210 音楽概論		
学科	看護学科	履修者数	13人
学年	1	回収数	7人
必修・選択の別	選択	回収率	53.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

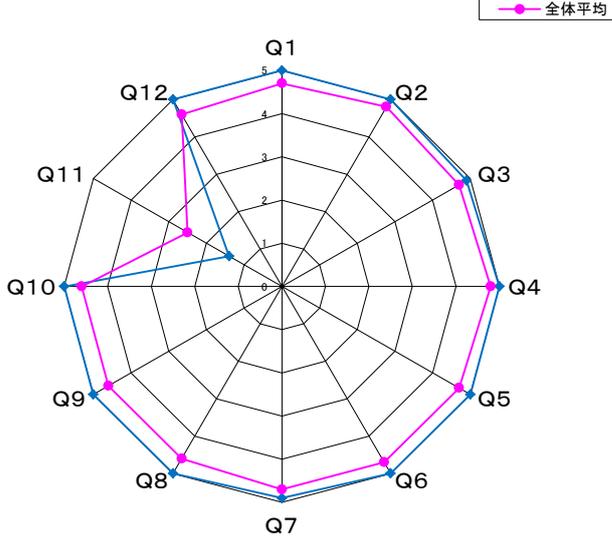
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	7	0	0	0	-	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	7	0	0	0	-	0	5.0	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	6	1	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	7	0	0	0	-	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	7	0	0	0	-	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	7	0	0	0	-	0	5.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	6	1	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	7	0	0	0	-	0	5.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	7	0	0	0	-	0	5.0	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	7	0	0	0	-	0	5.0	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	0	3	4	0	1.4	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	7	0	0	0	-	0	5.0	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

オンライン授業の為、合唱ができず音楽史と鑑賞のみの授業となり、その分専門的な内容になった部分もありましたがそれについての記載であったと思います。しかし学生達はそれに応じてとても良く理解し学習してくれたと感じています。

結果全体に対するコメント

土曜日の午後の授業でしたが、それにもかかわらず履修した意欲のある、また音楽的にレベルの高い学生が多かったのも今年の特徴です。学生達は興味を持って授業を受けていて、それが評価にも影響していると推測します。また予習復習の時間が全体平均以下でしたが、この種の授業では問題ないと考えています。

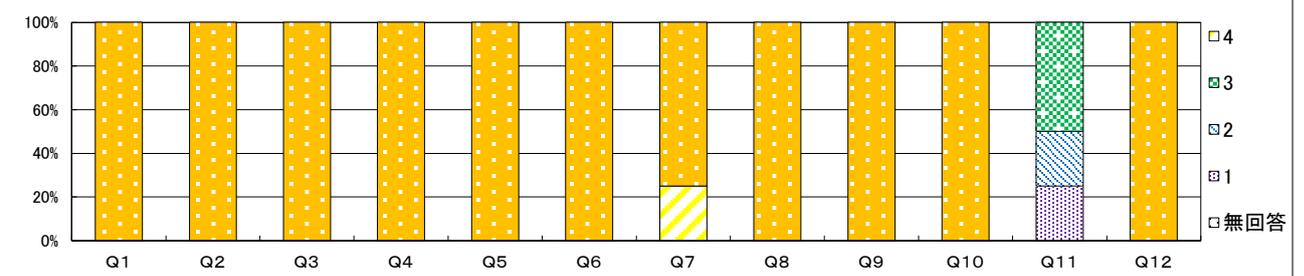
科目名	(100243) 100050A03310 美術概論		
学科	看護学科	履修者数	40人
学年	1・2	回収数	4人
必修・選択の別	選択	回収率	10.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

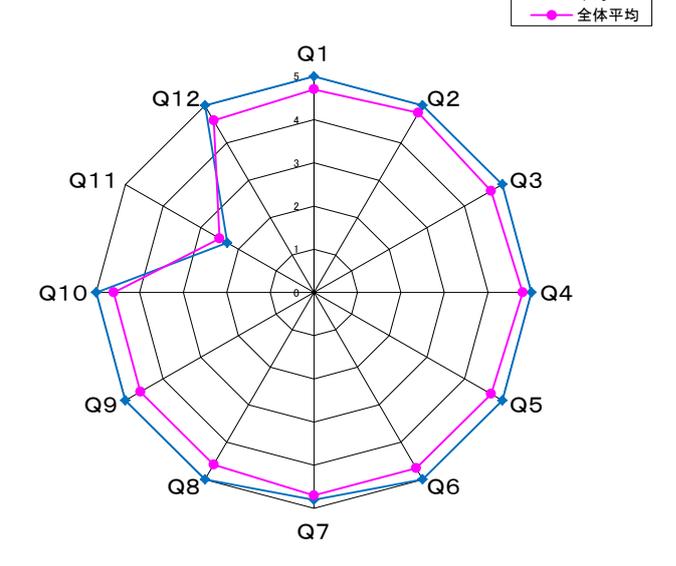
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	4	0	0	0	0	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	4	0	0	0	0	0	5.0	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	4	0	0	0	0	0	5.0	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	4	0	0	0	0	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	4	0	0	0	0	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	4	0	0	0	0	0	5.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	3	1	0	0	0	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	4	0	0	0	0	0	5.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	4	0	0	0	0	0	5.0	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	4	0	0	0	0	0	5.0	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	2	1	1	0	2.3	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	4	0	0	0	0	0	5.0	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

美術史学や芸術学を専門とするのではない学生を対象とした概論だったため、できるだけ具体的な作品を紹介し、時代背景にも触れながら説明することを心がけました。その点が伝わっていたようでよかったです。

結果全体に対するコメント

オンデマンド型授業のため、学生の直接の反応がまったく掴めずやや不安でしたが、おおむね肯定的に受け止められていたのでよかったです。課題の量が不十分だったかもしれないので、次回の改善点とします。

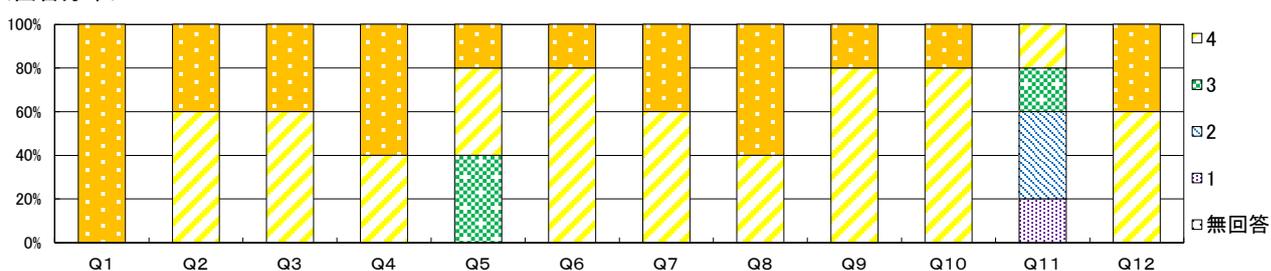
科目名	(100245) 100051A03410 民族と異文化理解		
学科	看護学科	履修者数	31人
学年	2	回収数	5人
必修・選択の別	選択	回収率	16.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

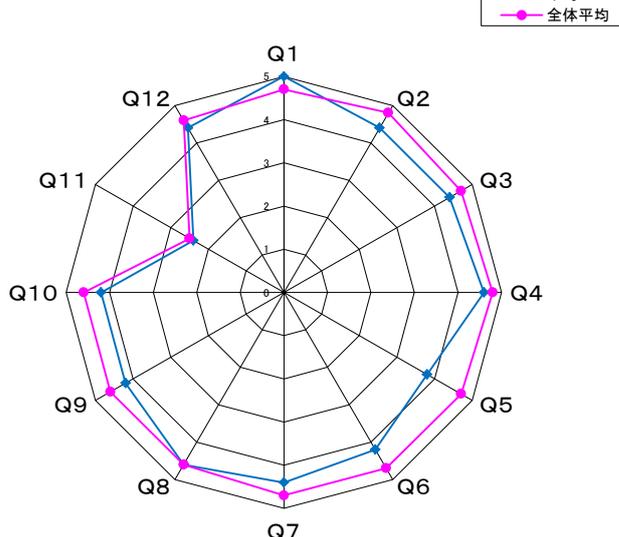
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	5	0	0	0	-	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	2	3	0	0	-	0	4.4	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	2	3	0	0	-	0	4.4	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	3	2	0	0	-	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	1	2	2	0	-	0	3.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	1	4	0	0	-	0	4.2	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	2	3	0	0	-	0	4.4	4.7
8. 授業の内容を理解できた	3	2	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	1	4	0	0	-	0	4.2	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	1	4	0	0	-	0	4.2	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	1	2	1	0	2.4	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	2	3	0	0	-	0	4.4	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

メディアという身近な問題を扱ったが、受講生にとっては新鮮な内容が含まれていたと思う。新たな気づきが提供できたのではないと思う。

結果全体に対するコメント

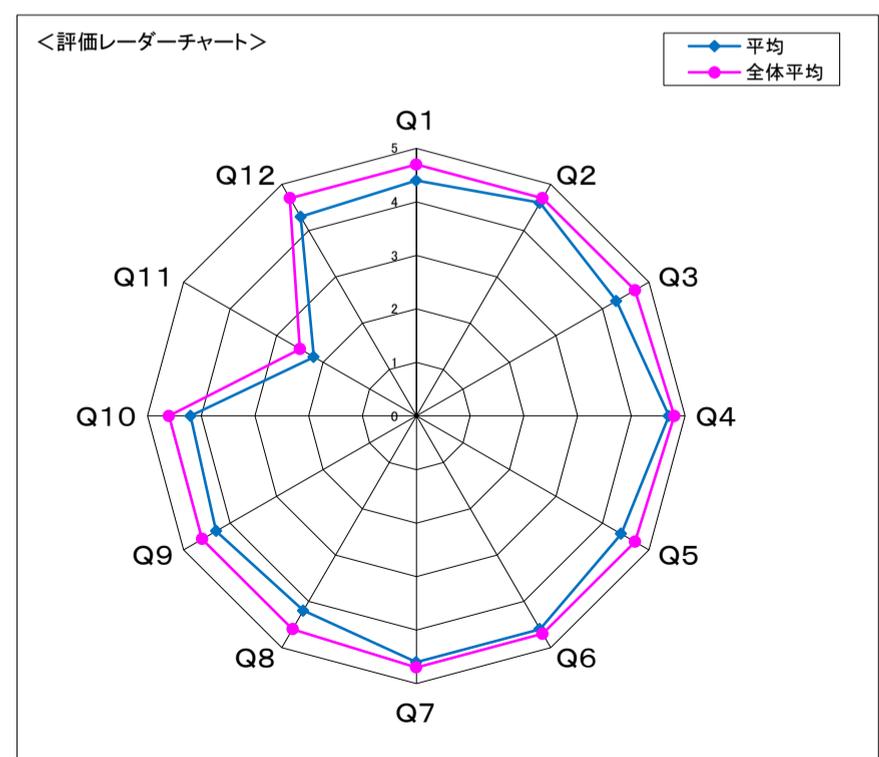
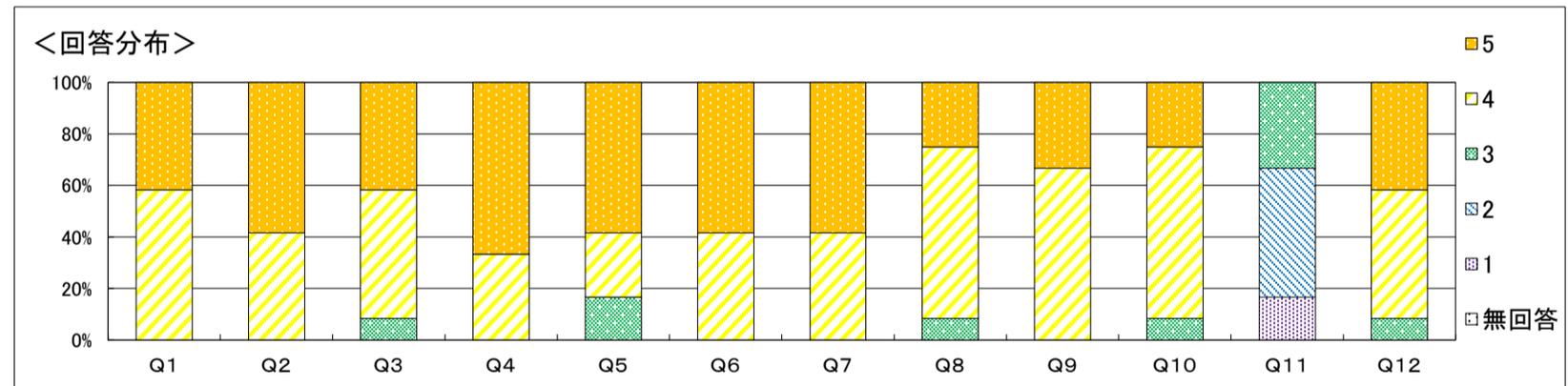
オンデマンド形式であったため、受講生とのコミュニケーションが十分に取れたか自信がなかったが、アンケートの結果からは好意的な反応が多かったため、安心した。

科目名	(100121) 100025A03510_法学(日本国憲法)		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	20人
学年	1	回収数	12人
必修・選択の別	選択	回収率	60.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	5	7	0	0	-	0	4.4	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	7	5	0	0	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	5	6	1	0	-	0	4.3	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	8	4	0	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	7	3	2	0	-	0	4.4	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	7	5	0	0	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	7	5	0	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	3	8	1	0	-	0	4.2	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	4	8	0	0	-	0	4.3	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	3	8	1	0	-	0	4.2	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	4	6	2	0	2.2	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	5	6	1	0	-	0	4.3	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

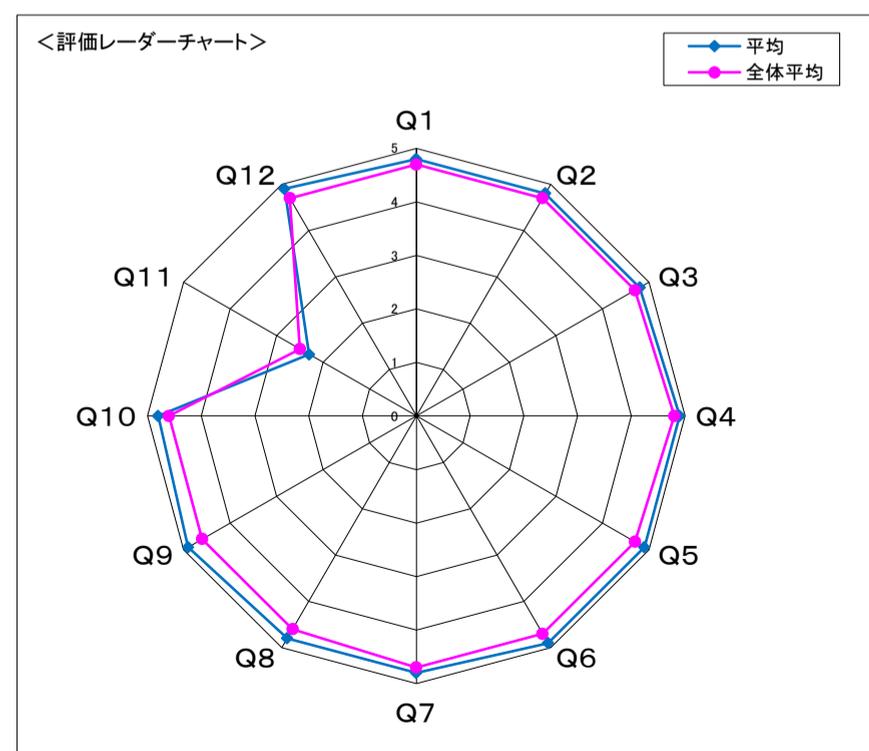
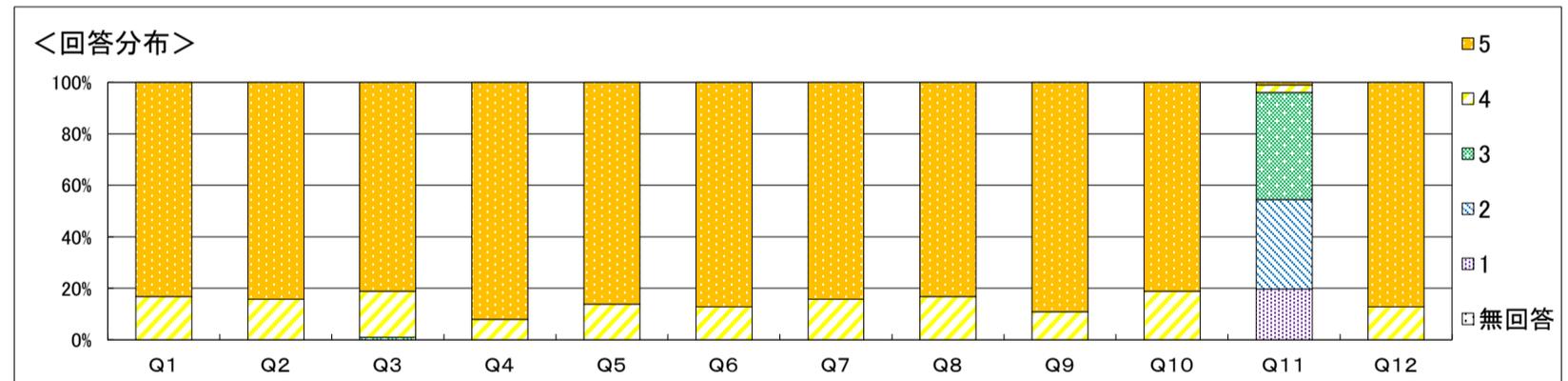
結果全体に対するコメント
 アンケートの結果を受けて、今後も、引き続き、可能な限り平易な言葉を用いて講義を進めていきたい。また、オンライン(Zoom)授業という限界からグループディスカッションなどアクティブラーニングを十分に行うことができなかったが、今後は、さらに工夫することで、より効率をあげていきたい。そうすることで、双方向の授業を目指す。

科目名	(100125) 100027A03710_社会学		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	158人
学年	1	回収数	101人
必修・選択の別	選択	回収率	63.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	84	17	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	85	16	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	82	18	1	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	93	8	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	87	14	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	88	13	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	85	16	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	84	17	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	90	11	0	0	-	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	82	19	0	0	-	0	4.8	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	3	42	35	20	0	2.3	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	88	13	0	0	-	0	4.9	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

非常に満足度が高かったようで、嬉しく思います。社会(学的)問題と、それについての人々の考え方はどんどんアップデートされていくので、私も学生の皆さんに負けず、今後も鮮度の良い授業を届けられるよう、努めます。

結果全体に対するコメント

概ね、高い評価を受けましたが、予習・復習の時間の少なさは、行うべきことについての指導・案内が不十分だったせいもあると思います。今後の反省点とします。

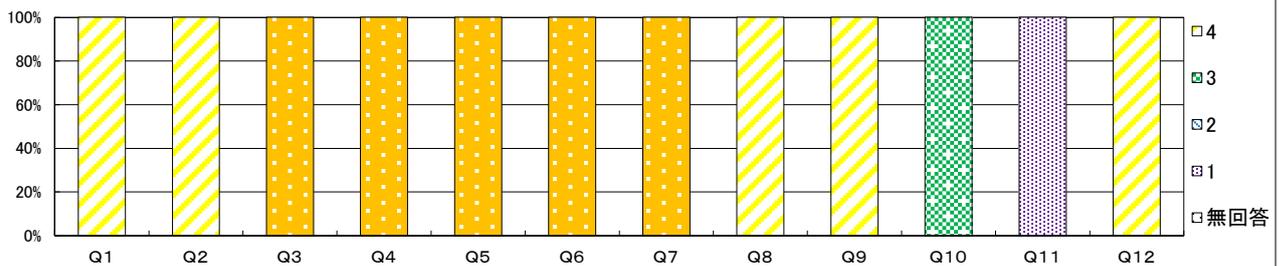
科目名	(100247) 100052A03810 近現代の日本		
学科	看護学科	履修者数	17人
学年	1	回収数	1人
必修・選択の別	選択	回収率	5.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

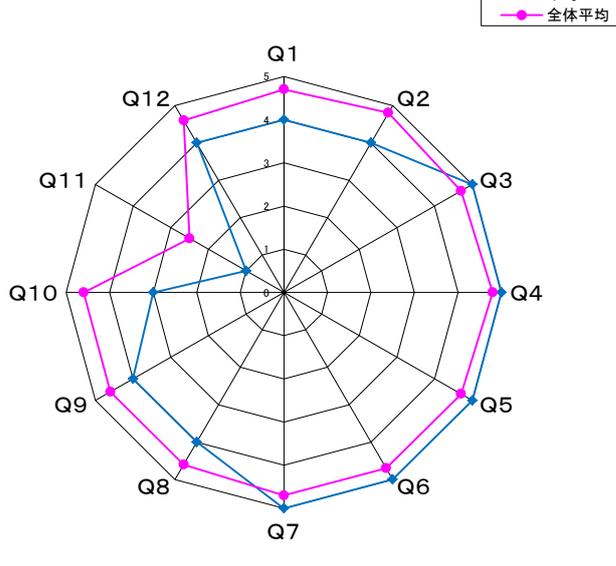
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	0	1	0	0	-	0	4.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	0	1	0	0	-	0	4.0	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	1	0	0	0	-	0	5.0	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	1	0	0	0	-	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	1	0	0	0	-	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	1	0	0	0	-	0	5.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	1	0	0	0	-	0	5.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	0	1	0	0	-	0	4.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	0	1	0	0	-	0	4.0	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	0	0	1	0	-	0	3.0	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	0	0	1	0	1.0	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	0	1	0	0	-	0	4.0	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

自由記載に関するコメント欄は空欄です。

結果全体に対するコメント

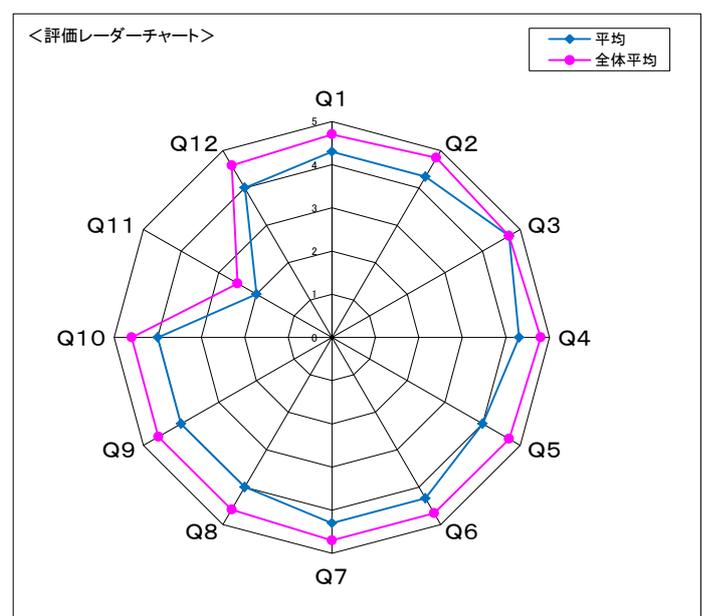
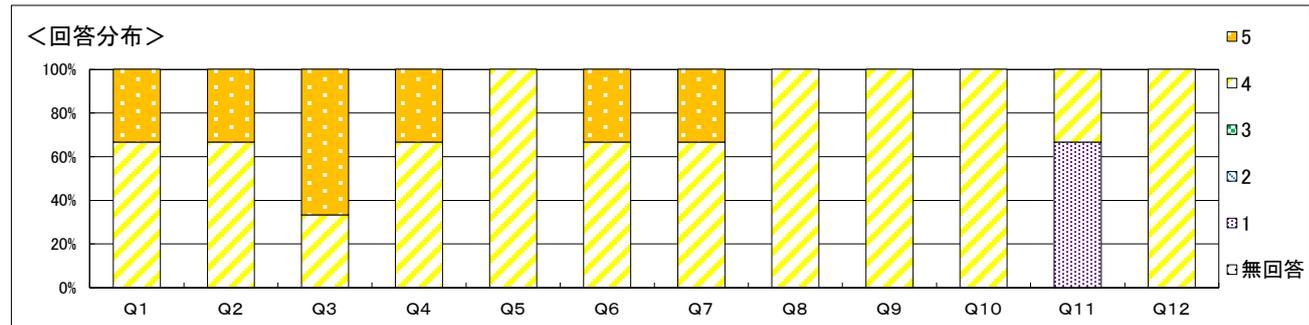
予習・復習の時間が多くないことが、「授業によって学びを広げたいと感じた」「授業によって自分の考えを深めることができた」という点が高くないことにつながっているように感じました。今後、改善していきたいと思います。

科目名	(100249) 100053A03910 現代の政治経済		
学科	看護学科	履修者数	23人
学年	2	回収数	3人
必修・選択の別	選択	回収率	13.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	1	2	0	0	-	0	4.3	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	1	2	0	0	-	0	4.3	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	2	1	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	1	2	0	0	-	0	4.3	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	0	3	0	0	-	0	4.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	1	2	0	0	-	0	4.3	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	1	2	0	0	-	0	4.3	4.7
8. 授業の内容を理解できた	0	3	0	0	-	0	4.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	0	3	0	0	-	0	4.0	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	0	3	0	0	-	0	4.0	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	0	0	2	0	2.0	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	0	3	0	0	-	0	4.0	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

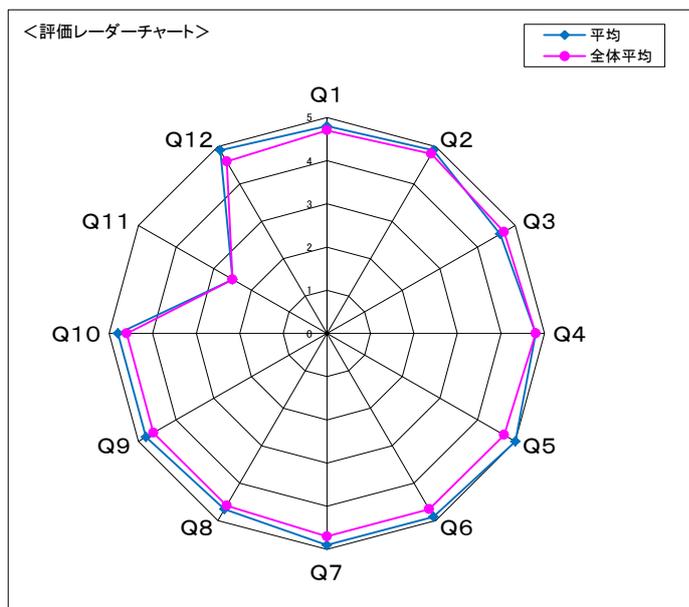
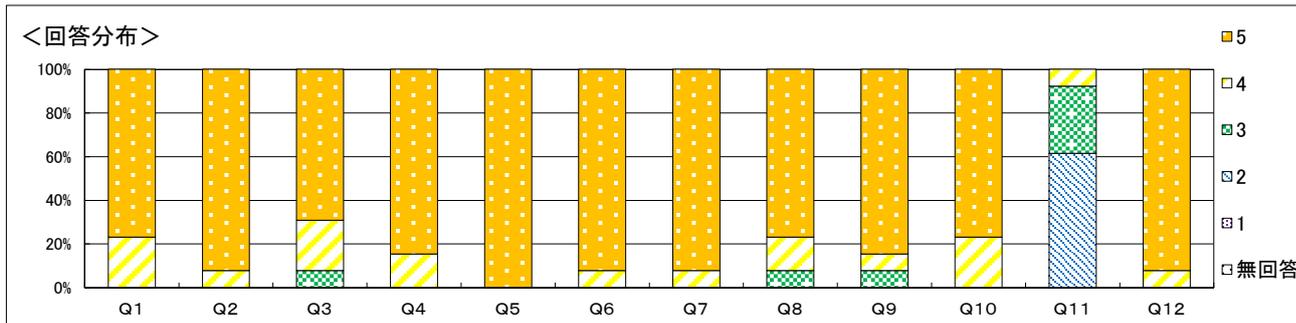
結果全体に対するコメント
 何より、アンケート回答数が少ないので、アンケートとその意義をしっかりと説明する必要性を感じた。今後は、今回の回答結果をもとに、予習・復習をうながすような働きかけを強化していくこと、そして今後も授業概要にのっとりた授業運営をおこなうことに留意したい。

科目名	(100251) C00110教育原論		
学科	栄養学科	履修者数	15人
学年	1	回収数	13人
必修・選択の別	選択	回収率	86.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	10	3	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	12	1	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	9	3	1	0	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	11	2	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	13	0	0	0	-	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	12	1	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	12	1	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	10	2	1	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	11	1	1	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	10	3	0	0	-	0	4.8	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	4	8	0	0	2.5	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	12	1	0	0	-	0	4.9	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 「グループワークなどを通じて主体的な学びが深められた」など、お褒めの言葉をいただきました。評価の項目「授業の方法」についても、適切であったという回答が100%で、うれしい限りです。学生と教員が志を同じくして学びを共有した結果だと自負しています。ありがとうございました。

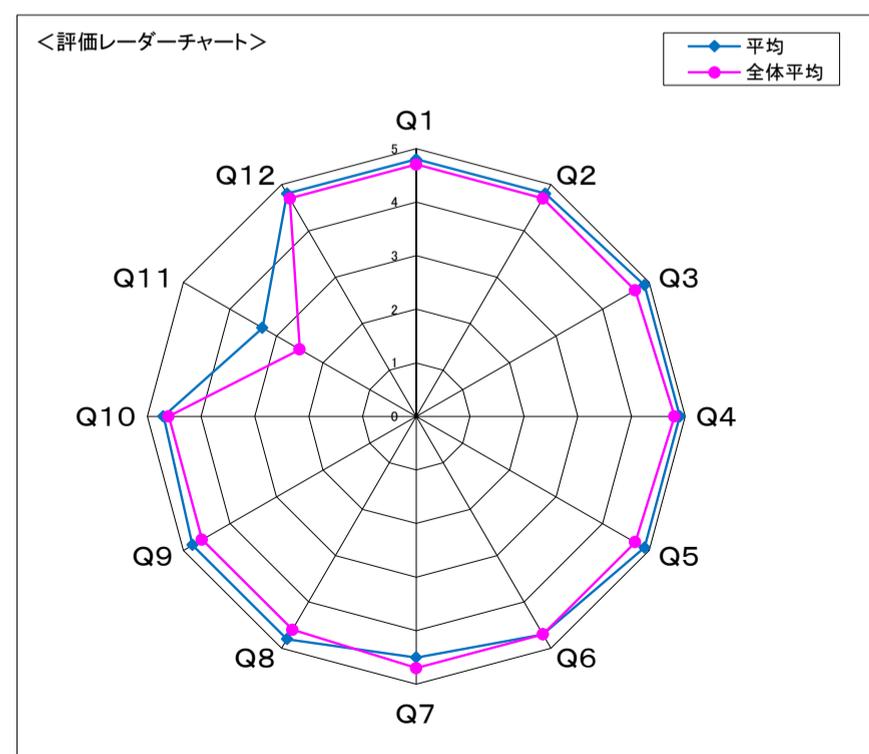
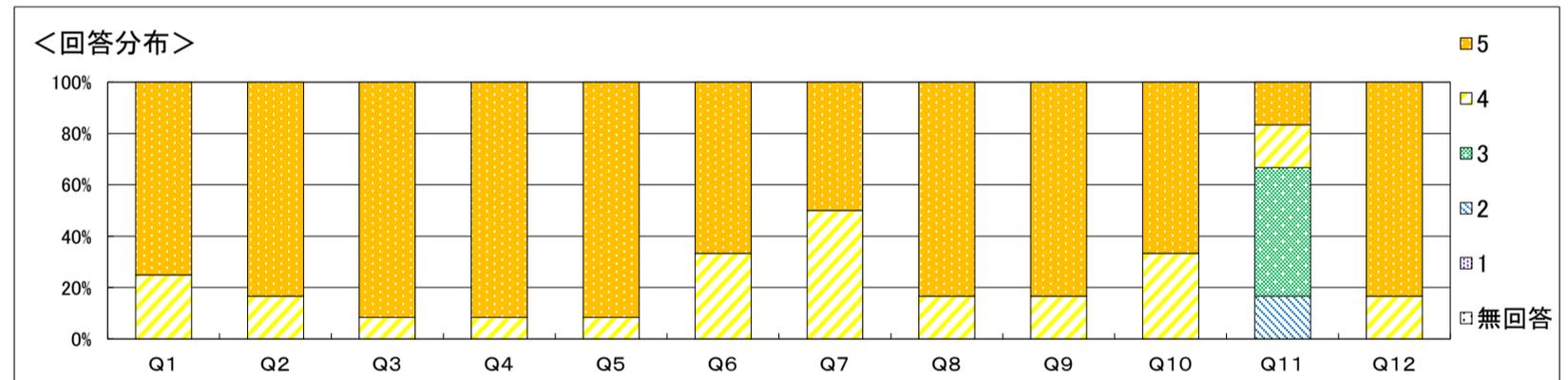
結果全体に対するコメント
 項目全体の総平均が4.83となり、高い評価をいただき、うれしい限りです。その中で、授業内容の理解や自分の考えを深める授業の観点では課題もあるということですので、さらに授業を工夫改善していきたいと考えております。

科目名	(100127) C00210教職概論		
学科	栄養学科	履修者数	15人
学年	1	回収数	12人
必修・選択の別	選択	回収率	80.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	9	3	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	10	2	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	11	1	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	11	1	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	11	1	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	8	4	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	6	6	0	0	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	10	2	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	10	2	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	8	4	0	0	-	0	4.7	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	2	6	2	0	0	3.3	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	10	2	0	0	-	0	4.8	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 zoomのミーティング IDやパスワードが送られてくるのが開始直前だった。
 →例年通り、Zoomに入る練習を何回か繰り返した上で、本番の授業を行います。なお、トラブルを避けるために、当日の朝にPCを起動してからの対応ですが、入場時間を厳格にして、もう少し送付時間は早めるようにします。

結果全体に対するコメント
 ・遠隔授業でしたが、学生の皆さんの努力のお陰で予定通り授業が実施できました。
 ・毎回のレポート提出もしっかりしており、グループ討議等のアクティブ・ラーニングが好評だった事も良かったと思います。
 ・今後とも、皆さんが栄養教諭としての資質・能力を向上させるための授業改善に努めていきます。

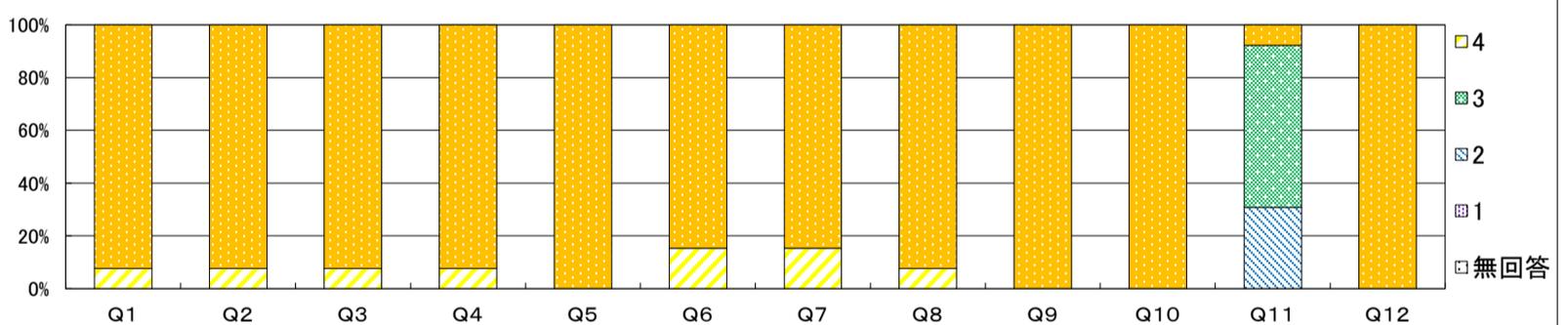
科目名	(100128) C00310教育制度論		
学科	栄養学科	履修者数	14人
学年	2	回収数	13人
必修・選択の別	選択	回収率	92.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

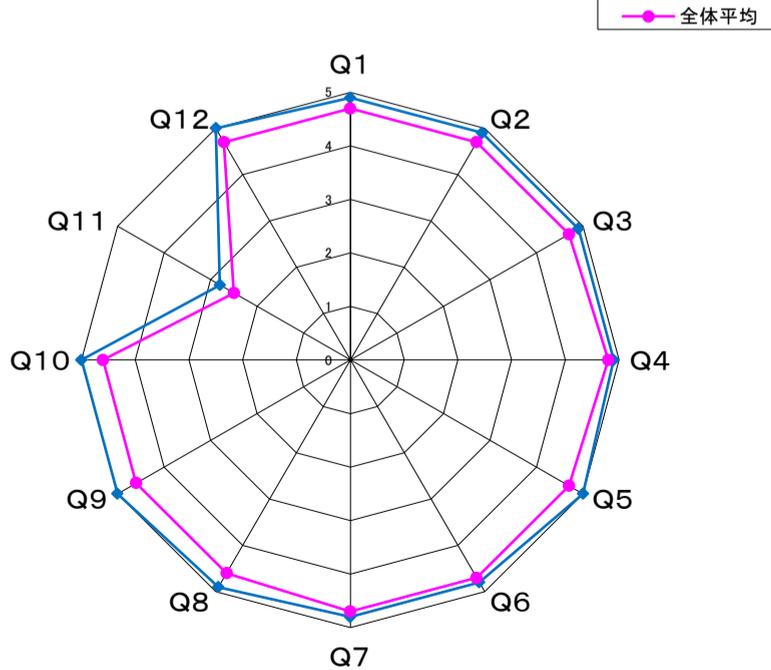
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	12	1	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	12	1	0	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	12	1	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	12	1	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	13	0	0	0	-	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	11	2	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	11	2	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	12	1	0	0	-	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	13	0	0	0	-	0	5.0	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	13	0	0	0	-	0	5.0	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	0	8	4	0	0	2.8	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	13	0	0	0	-	0	5.0	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・生徒中心の授業だったので、皆さんがどのような考えを持っているのか知ることができて良かった。仲間と切磋琢磨し合えた気がした。・課題や授業時間がちょうど良かった。・オンラインであっても、声で先生と会話ができただけで、対面授業に近く、一週間の中でも楽しみな授業だった。・地方の特産について調べる機会が多くあり、特産とともに、市町村の読み方も勉強になった。

○やりがいのある授業でよかったというお声をいただき、ありがたく思っています。それは、とりもなおさず、学生さんの取り組みが素晴らしいからであって、そうしたことの相乗効果がよかったという感想につながったものと認識しています。今後、さらに精進していきます。

結果全体に対するコメント

Q9、10、12の評価が5.0で、大変ありがたい結果をいただきました。教師冥利に尽きます。しかし、それ以上に、学生さんの努力が素晴らしかったと思っています。全項目が全体平均を超えているのは、うれしい限りです。今後も学生さんには努力を続けていただいて、私も負けないように授業改善に励んでいきます。

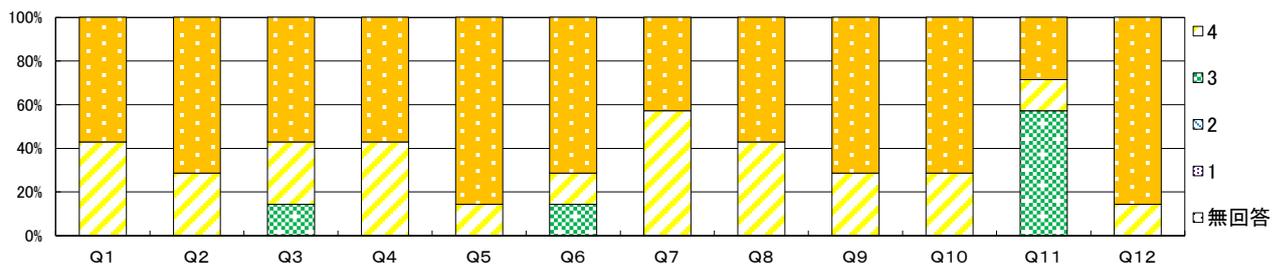
科目名	(100252) C00410発達と学習の心理学		
学科	栄養学科	履修者数	15人
学年	1	回収数	7人
必修・選択の別	選択	回収率	46.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

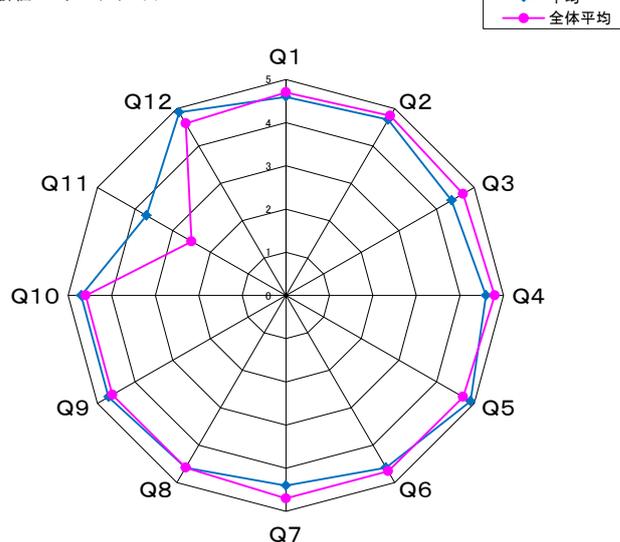
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	4	3	0	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	5	2	0	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	4	2	1	0	-	0	4.4	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	4	3	0	0	-	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	6	1	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	5	1	1	0	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	3	4	0	0	-	0	4.4	4.7
8. 授業の内容を理解できた	4	3	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	5	2	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	5	2	0	0	-	0	4.7	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	1	4	0	0	0	3.7	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	6	1	0	0	-	0	4.9	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

あたたかなコメントをいただきました。ありがとうございます。

結果全体に対するコメント

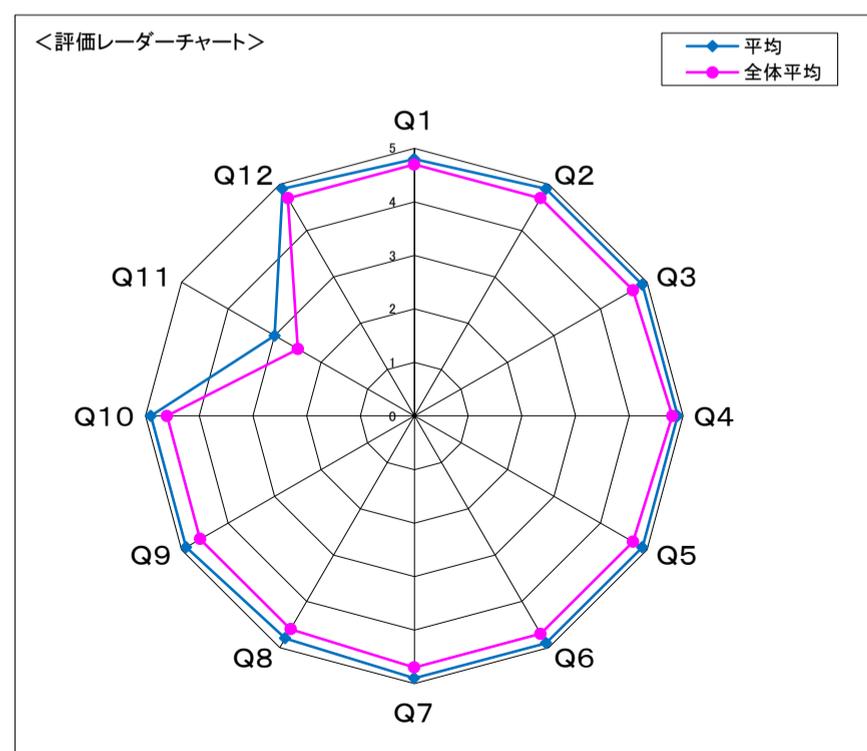
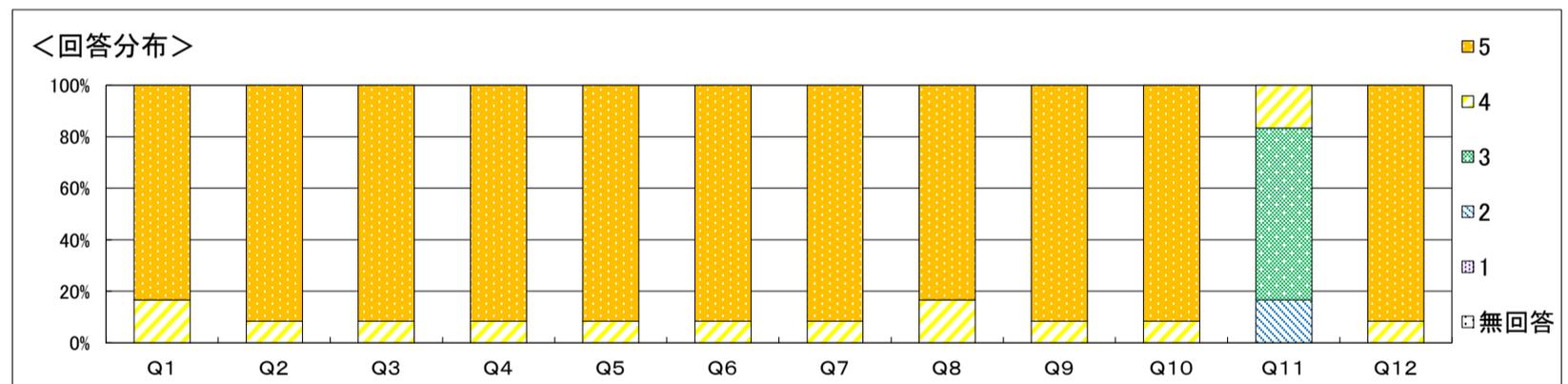
授業時間外の学習時間をたくさんとっていただきました。また、多くの方が毎回充実したレポートを提出してくれました。皆さんと一緒に授業をつくることができました。ありがとうございます。

科目名	(100129) C00510特別支援教育論		
学科	栄養学科	履修者数	14人
学年	2	回収数	12人
必修・選択の別	選択	回収率	85.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	10	2	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	11	1	0	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	11	1	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	11	1	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	11	1	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	11	1	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	11	1	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	10	2	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	11	1	0	0	-	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	11	1	0	0	-	0	4.9	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	2	8	2	0	0	3.0	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	11	1	0	0	-	0	4.9	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
「横のつながり」コーナーがよかったという意見を多くいただきました。ありがとうございます。

結果全体に対するコメント
「特別支援教育」という難しい領域の学びに、すべての学生さんが真摯に取り組んでくれました。ありがとうございます。

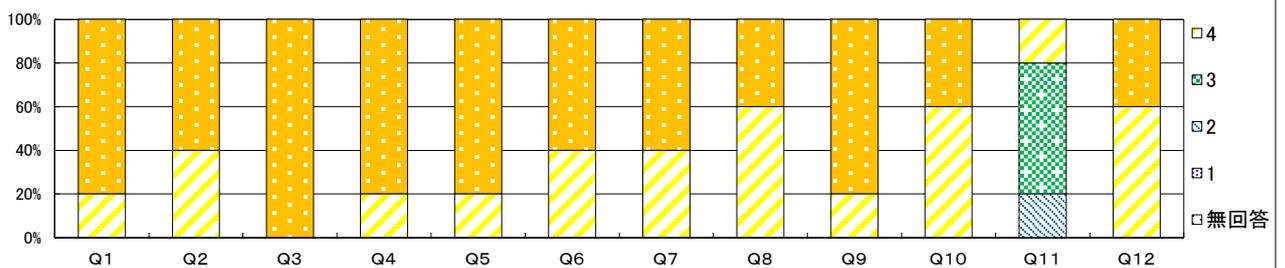
科目名	(100253) C00610教育課程論		
学科	栄養学科	履修者数	15人
学年	1	回収数	5人
必修・選択の別	選択	回収率	33.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

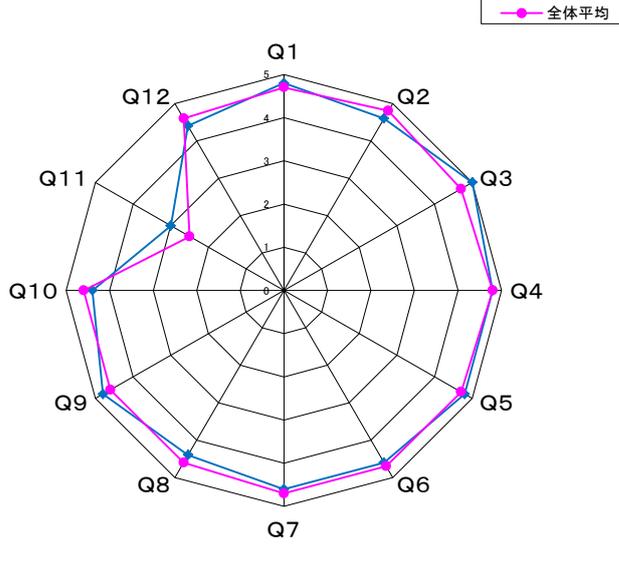
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	4	1	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	3	2	0	0	-	0	4.6	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	5	0	0	0	-	0	5.0	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	4	1	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	4	1	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	3	2	0	0	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	3	2	0	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	2	3	0	0	-	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	4	1	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	2	3	0	0	-	0	4.4	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	3	1	0	0	3.0	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	2	3	0	0	-	0	4.4	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

「模擬授業を通して実践的な学びを得られました。」とのコメントだけがありました。今後とも充実を図りたいと考えています。

結果全体に対するコメント

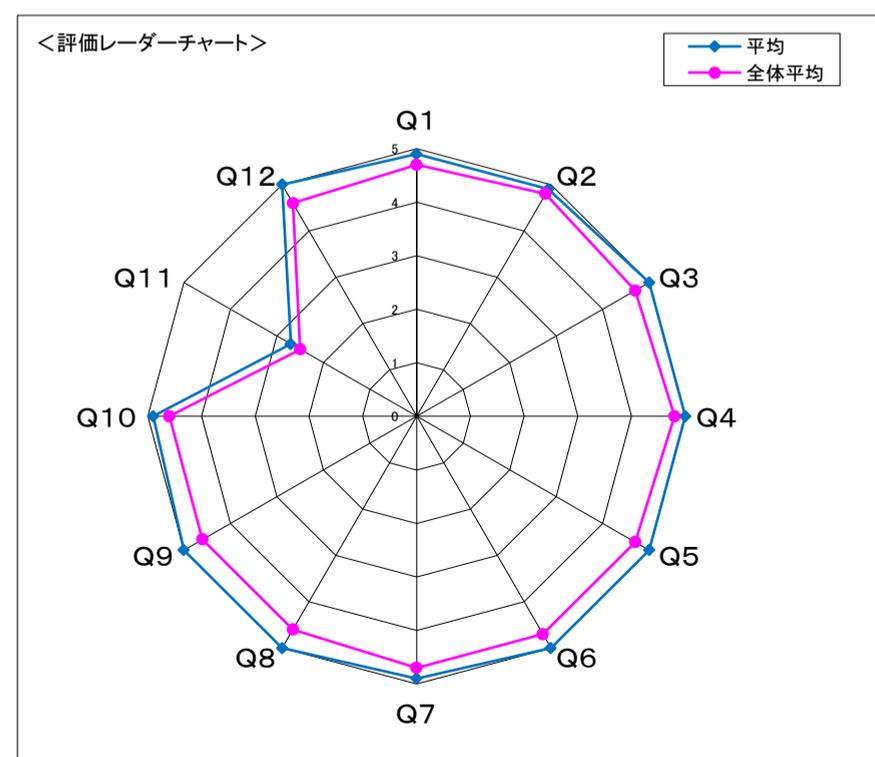
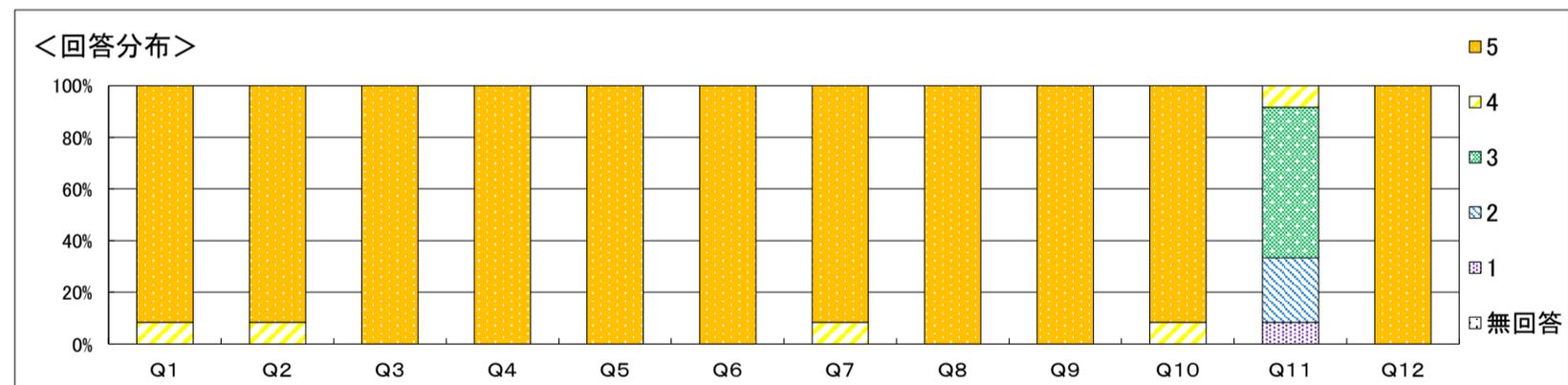
例年に比べ、授業内容の理解が不十分だったと評価した学生が多くいました。授業内容は、国のコアカリキュラムに従って実施していますが、次年度以降、一層の理解が深まるよう指導していきます。

科目名	(100254) C00710道徳教育論		
学科	栄養学科	履修者数	14人
学年	2	回収数	12人
必修・選択の別	選択	回収率	85.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	11	1	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	11	1	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	12	0	0	0	-	0	5.0	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	12	0	0	0	-	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	12	0	0	0	-	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	12	0	0	0	-	0	5.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	11	1	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	12	0	0	0	-	0	5.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	12	0	0	0	-	0	5.0	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	11	1	0	0	-	0	4.9	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	7	3	1	0	2.7	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	12	0	0	0	-	0	5.0	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 教育現場ではどのような道徳教育が実践され何が課題なのかとの視点で授業を構築しています。そのためには、学生一人一人の学ぶ意欲や興味・関心を高める工夫が求められています。この授業で学んでよかった、とても勉強になったとの声を励みにさらに授業改善を図っていききたいと思います。また、コミュニケーション能力の向上は、人間関係の絆を深め教育現場の潤滑油でもあります。「ことば力」アップを育むなど実践的指導力に資する教育情報を授業を通して提供していきます。

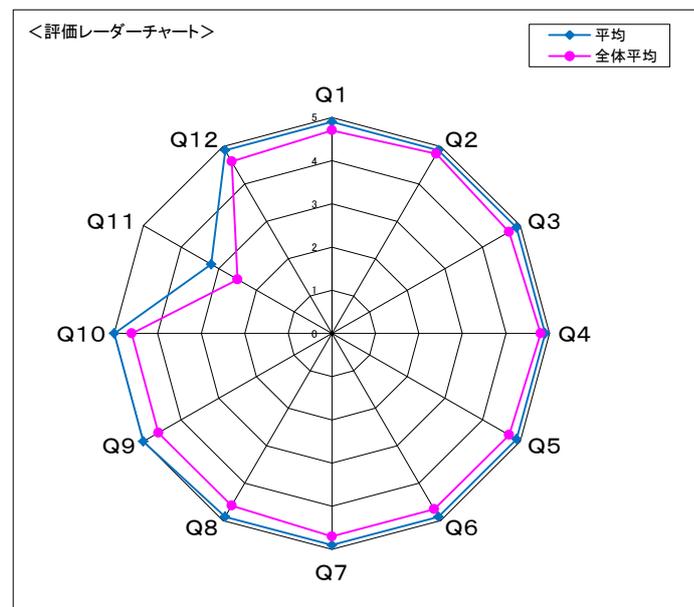
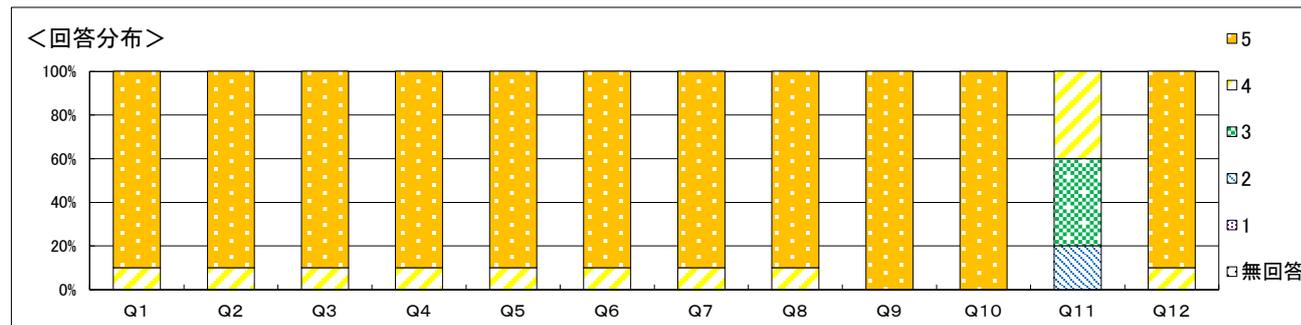
結果全体に対するコメント
 熱心に授業に取り組む学生の姿から、毎回エネルギーをもらっています。これからも、学生の声を真摯に受け止め、さらに創意工夫を生かした授業を進めていききたいと思います。

科目名	(100255) C00910特別活動論		
学科	栄養学科	履修者数	14人
学年	2	回収数	10人
必修・選択の別	選択	回収率	71.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	9	1	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	9	1	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	9	1	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	9	1	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	9	1	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	9	1	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	9	1	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	9	1	0	0	-	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	10	0	0	0	-	0	5.0	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	10	0	0	0	-	0	5.0	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	4	4	2	0	0	3.2	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	9	1	0	0	-	0	4.9	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 「課題は簡単ではなかったが、実践的な学習内容で、知識を得るだけでなく、自分なりに形にすることができる授業だったので、活きるよい授業だった」、「他の人から吸収できるものが多い、とても勉強になった」など、授業方法への評価が高く、うれしい限りです。学生の皆さんの主体的な取り組みが大きな成果を生み出したものと考えています。

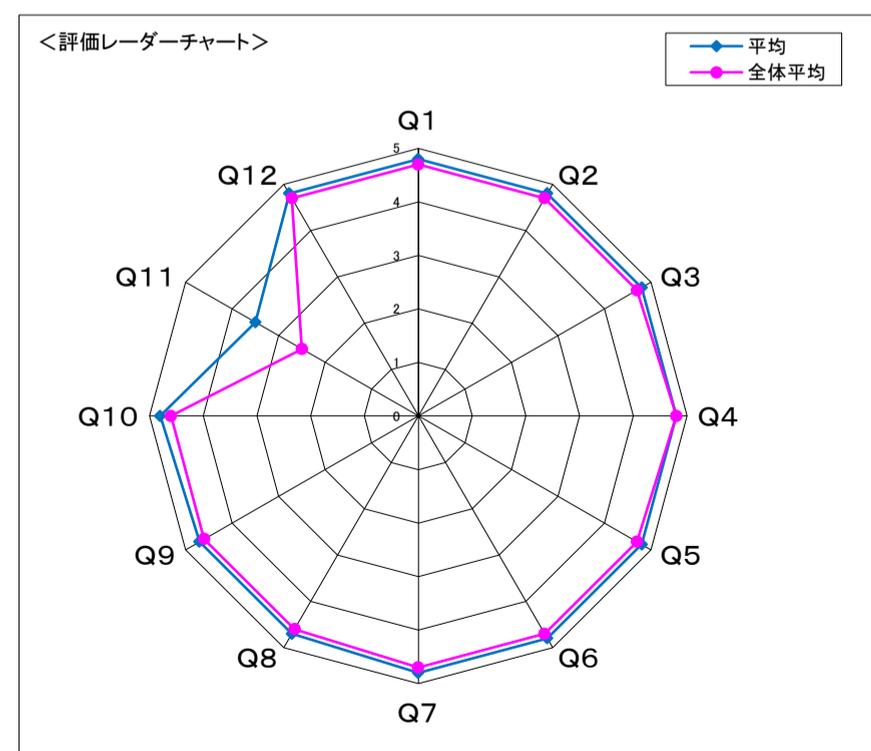
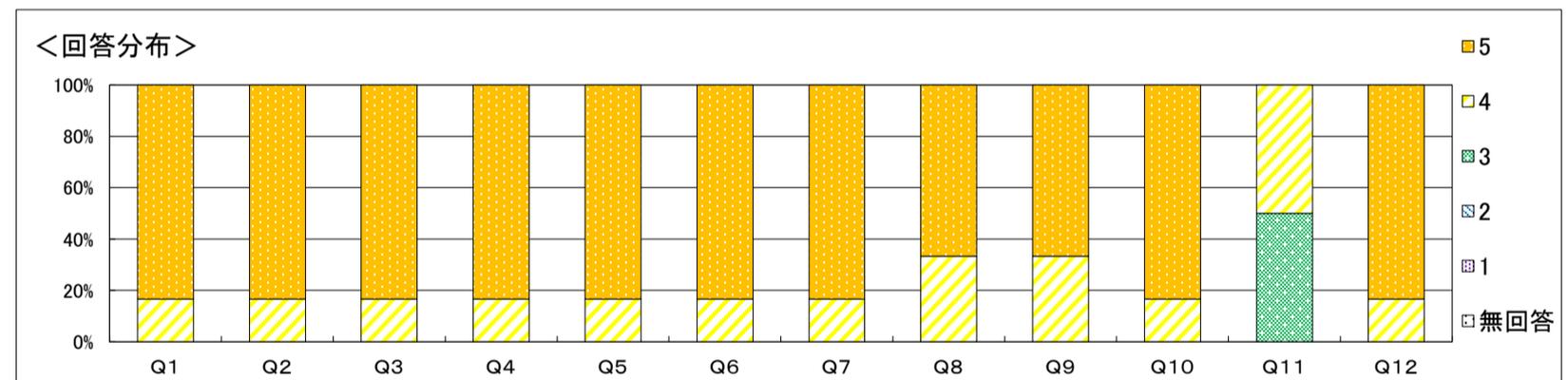
結果全体に対するコメント
 評価項目の中で、「授業によって自分の考えを深めることができた」、「授業によってさらに学びを広げたいと感じた」の評価が満点の5で、教員冥利に尽きます。総平均が4.91ということで、身が引き締まる思いです。さらに授業改善を進めていきます。

科目名	(100130) C01010教育方法論		
学科	栄養学科	履修者数	14人
学年	2	回収数	6人
必修・選択の別	選択	回収率	42.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	5	1	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	5	1	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	5	1	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	5	1	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	5	1	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	5	1	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	5	1	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	4	2	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	4	2	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	5	1	0	0	-	0	4.8	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	3	3	0	0	0	3.5	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	5	1	0	0	-	0	4.8	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
改善すべき事項の指摘がありませんでした。

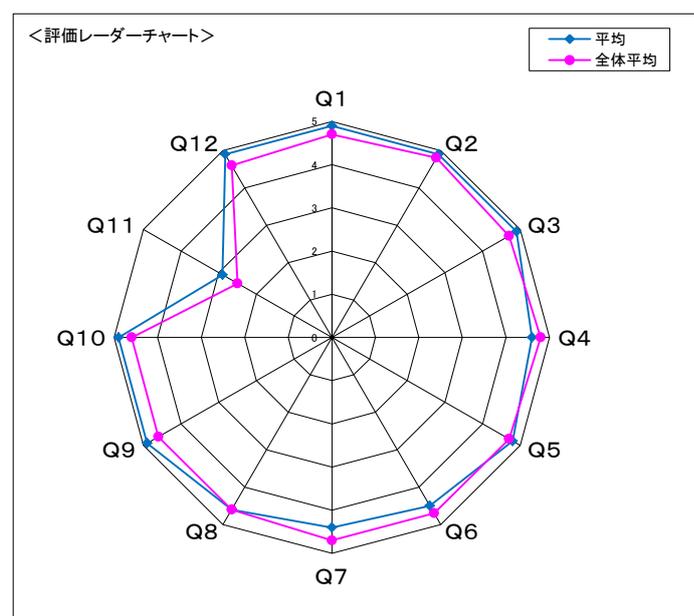
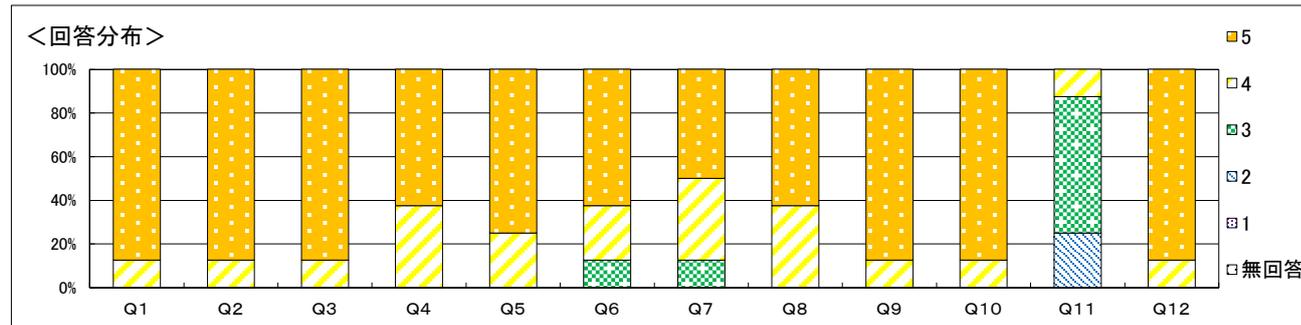
結果全体に対するコメント
「栄養教諭になる」ということを前提にして、皆さんが真剣に受講してくれました。ありがとうございます。

科目名	(100256) C01110生徒指導論		
学科	栄養学科	履修者数	14人
学年	2	回収数	8人
必修・選択の別	選択	回収率	57.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	7	1	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	7	1	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	7	1	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	5	3	0	0	-	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	6	2	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	5	2	1	0	-	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	4	3	1	0	-	0	4.4	4.7
8. 授業の内容を理解できた	5	3	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	7	1	0	0	-	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	7	1	0	0	-	0	4.9	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	5	2	0	0	2.9	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	7	1	0	0	-	0	4.9	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント
 「グループワークの機会が多く、考え方の視野が広がった」などアクティブ・ラーニングの効果を評価する記載がありました。次年度以降も、ALをしっかり取り入れた授業を行います。

結果全体に対するコメント
 学生達は意欲的に授業に取り組んでくれました。次年度以降も主体的に学び、コミュニケーション能力と連携・協働意識の高い栄養教諭を養成できるよう授業改善に努めます。

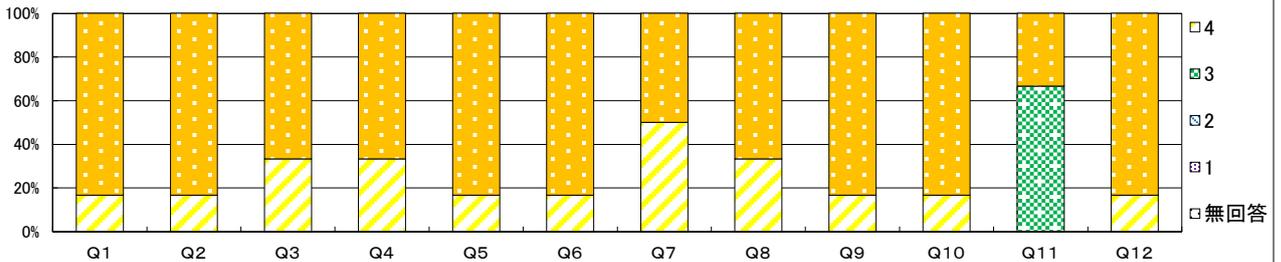
科目名	(100257) C01210カウンセリング概論		
学科	栄養学科	履修者数	15人
学年	1	回収数	6人
必修・選択の別	選択	回収率	40.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

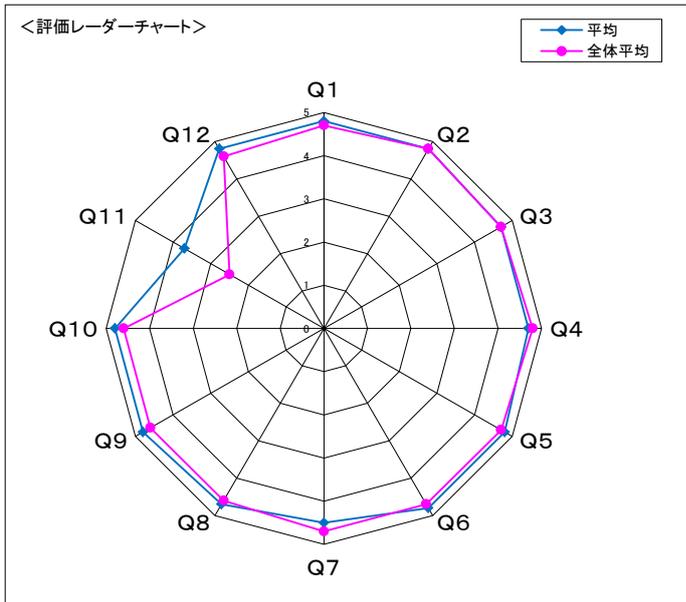
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	5	1	0	0	0	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	5	1	0	0	0	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	4	2	0	0	0	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	4	2	0	0	0	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	5	1	0	0	0	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	5	1	0	0	0	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	3	3	0	0	0	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	4	2	0	0	0	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	5	1	0	0	0	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	5	1	0	0	0	0	4.8	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	0	4	0	0	0	3.7	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	5	1	0	0	0	0	4.8	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

あたたかなコメントをいただきました。ありがとうございます。

結果全体に対するコメント

授業時間外の学習時間をたくさんとっていただきました。また、多くの方が毎回充実したレポートを提出してくれました。皆さんと一緒に授業をつくることができました。ありがとうございます。

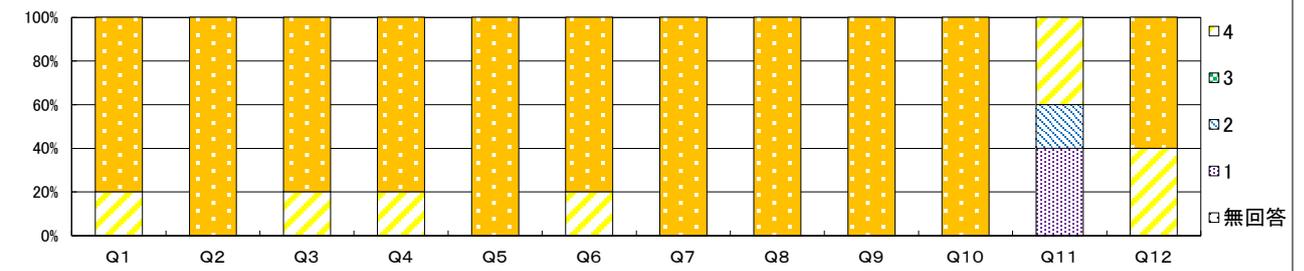
科目名	(100258) 19Z144教職総合演習		
学科	栄養学科	履修者数	14人
学年	3	回収数	5人
必修・選択の別	選択	回収率	35.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

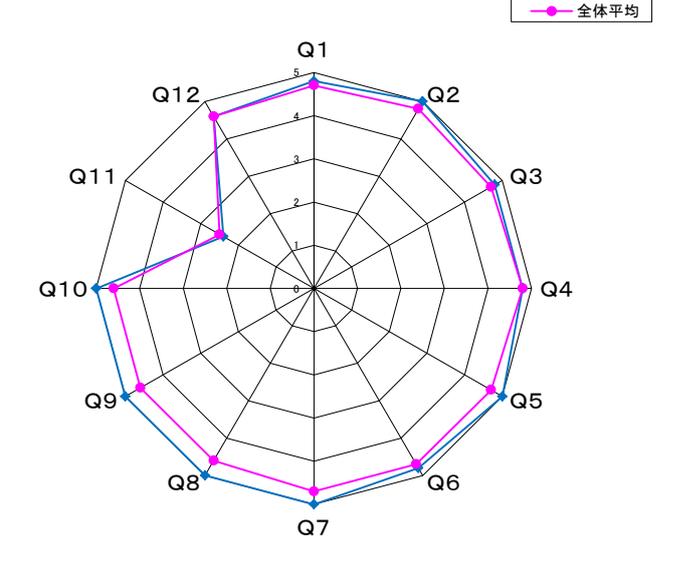
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	4	1	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	5	0	0	0	-	0	5.0	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	4	1	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	4	1	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	5	0	0	0	-	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	4	1	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	5	0	0	0	-	0	5.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	5	0	0	0	-	0	5.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	5	0	0	0	-	0	5.0	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	5	0	0	0	-	0	5.0	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	2	0	1	2	0	2.4	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	3	2	0	0	-	0	4.6	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

なし

結果全体に対するコメント

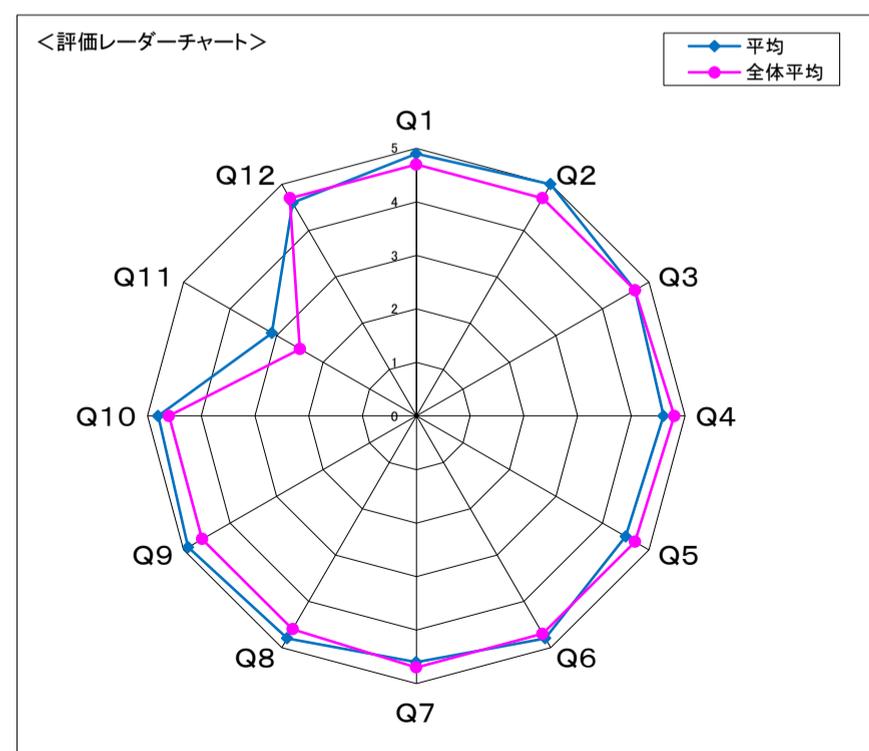
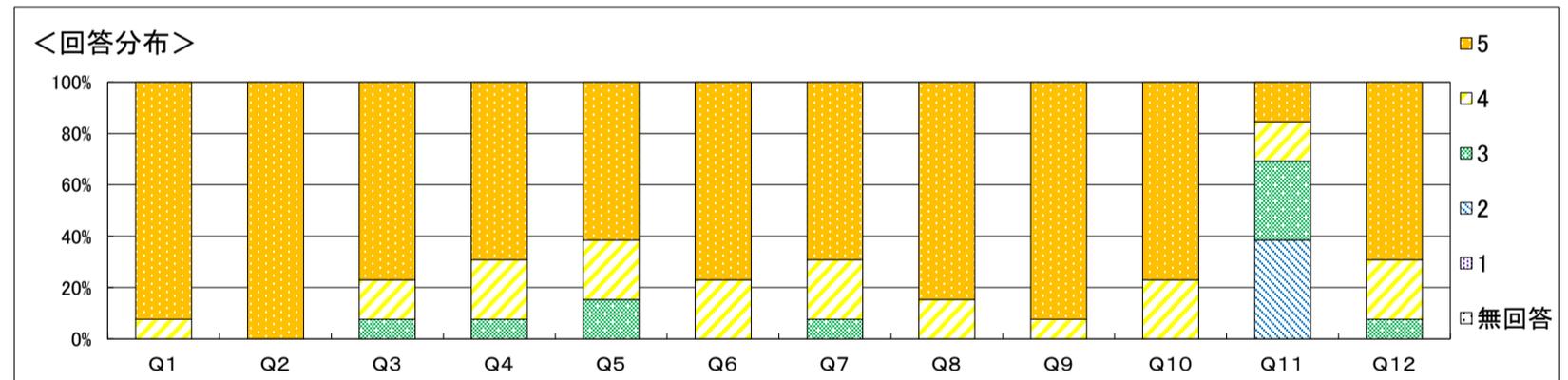
アンケートの回収率が低かったことから、次年度は回収率を高めるよう履修生へアンケートの主旨などを説明します。予習・復習については、課題提出などで積極的に実施できるよう工夫します。

科目名	(100132) 10Z104栄養教育実習事前事後指導		
学科	栄養学科	履修者数	23人
学年	4	回収数	13人
必修・選択の別	選択	回収率	56.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	12	1	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	13	0	0	0	-	0	5.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	10	2	1	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	9	3	1	0	-	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	8	3	2	0	-	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	10	3	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	9	3	1	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	11	2	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	12	1	0	0	-	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	10	3	0	0	-	0	4.8	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	2	4	5	0	0	3.1	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	9	3	1	0	-	0	4.6	4.7

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

・コロナの影響ではあ →14回中3回だけがZoom発
るが、対策をした上で表になりました。他の栄養学
模擬授業は対面の科の学生に較べて、教職課
程は多くの対面授業を行っ
ています。当時は、北海道の
緊急事態宣言を受けて大学の
基準に従い変更しました。
人生には運不運が付きもの
ですが、前向きに考えていた
だきたいと思います。いかに
順応するかも、人として重要
な資質の一つとなります。

結果全体に対するコメント

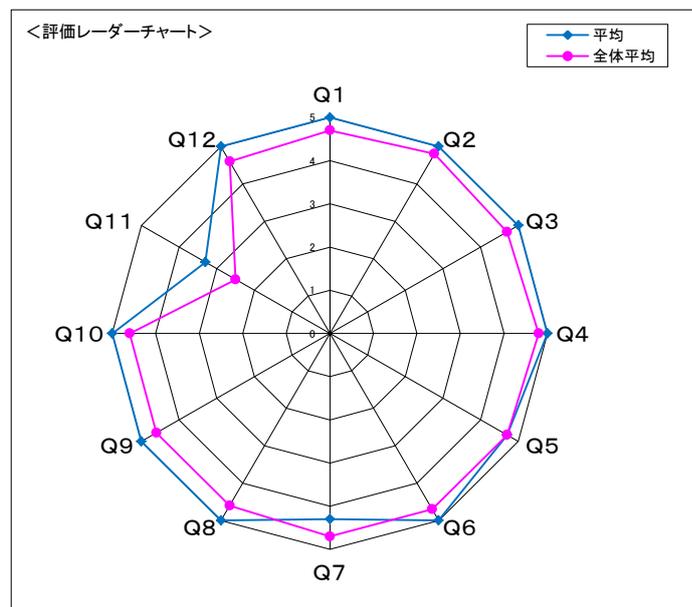
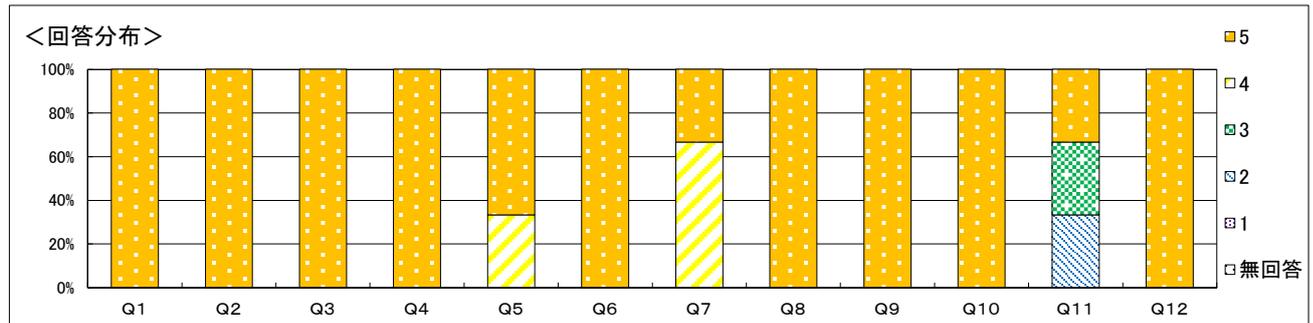
・本授業では、栄養教育実習に行く前の心構えやマ
ナーの習得、模擬授業を中心として指導していま
す。
・今後とも、学生の皆さんの栄養教諭としての資質・
能力が高まるよう、授業改善に努めてまいります。

科目名	(100259) 10Z114教職実践演習(栄養教諭)		
学科	栄養学科	履修者数	23人
学年	4	回収数	3人
必修・選択の別	選択	回収率	13.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	3	0	0	0	0	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	3	0	0	0	0	0	5.0	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	3	0	0	0	0	0	5.0	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	3	0	0	0	0	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	2	1	0	0	0	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	3	0	0	0	0	0	5.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	1	2	0	0	0	0	4.3	4.7
8. 授業の内容を理解できた	3	0	0	0	0	0	5.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	3	0	0	0	0	0	5.0	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	3	0	0	0	0	0	5.0	4.6
11. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	0	1	1	0	0	3.3	2.5
12. 授業全般を通し、この授業に満足した	3	0	0	0	0	0	5.0	4.6

※ Q11. 選択肢 5. 3時間以上 4. 2時間以上3時間未満 3. 1時間以上2時間未満 2. 30分以上1時間未満 1. 30分未満



自由記載に関するコメント

良かった点について、下記のコメントをいただきました。授業内容の改善の励みになります。コメントありがとうございました。

- ・現代の教育現場に沿って、必要となる知識や力を学び、身に付けることができた点が良かったと思いました。

結果全体に対するコメント

肯定的なコメントがあり、評価も高かった一方で、評価アンケートの回収率が低かったため、回収率を高める働きかけをしていきたいと思います。